小郡市新体育館　アリーナ棟建設工事

令和8年9月

株式会社 佐藤総合計画

種別	番号	図面名称	縮尺 A1	縮尺 A3	種別	番号	図面名称	縮尺 A1	縮尺 A3	種別	番号	図面名称	縮尺 A1	縮尺 A3
A	000	図面リスト	-	-	D	030	建具共通事項・凡例	-	-	EV	001	EV詳細図(1) 平面図・仕様書	図示	図示
A	001	特記仕様書(1)	-	-	D	031	建具キープラン	1/200	1/400	EV	002	EV詳細図(2) 断面図・乗場詳細図	図示	図示
A	002	特記仕様書(2)	-	-	D	032	建具表(1) AD,AW,AG	-	-	EV	003	EV詳細図(3) カゴ室詳細図	図示	図示
A	003	特記仕様書(3)	-	-	D	033	建具表(2) SD,SW,SS,AFW,CS	-	-					
A	004	特記仕様書(4)	-	-	D	034	建具表(3) LSD,SF,SLW,WD,BT	-	-	L	001	一般平面図	1/200	1/400
A	005	特記仕様書(5)	-	-	D	035	AW詳細図(1)[参考図]	図示	図示	L	002	地割寸法図	1/200	1/400
A	006	特記仕様書(6)	-	-	D	036	AW詳細図(2)[参考図]	図示	図示	L	003	施設平面図	1/200	1/400
A	007	特記仕様書(7)	-	-	D	037	AW詳細図(3)[参考図]	図示	図示	L	004	排水平面図	1/200	1/400
A	008	工事区分表	-	-	D	038	AW詳細図(4)排煙・自然換気窓システム(1)[参考図]	図示	図示	L	005	植栽平面図	1/200	1/400
A	009	工事概要・案内図	-	-	D	039	AW詳細図(5)排煙・自然換気窓システム(2)[参考図]	図示	図示	L	006	詳細図-1	図示	図示
A	010	現況図・撤去平面図	1/250	1/500	D	040	AFW詳細図 弓道場[参考図]	図示	図示	L	007	詳細図-2	図示	図示
A	011a	仮設計画図(1)着工～内部仕上工事[参考図]	1/250	1/500	D	041	WD詳細図(1)[参考図]	図示	図示	L	008	詳細図-3	図示	図示
A	011b	仮設計画図(2)外構工事[参考図]	1/250	1/500	D	042	WD詳細図(2)[参考図]	図示	図示	L	009	詳細図-4	図示	図示
A	012	敷地求積図	1/250	1/500	D	043a	CS,BT,SD詳細図(1)[参考図]	図示	図示	L	010	詳細図-5	図示	図示
A	013	面積表及び求積図	1/250	1/500	D	043b	CS,SD詳細図(2)[参考図]	図示	図示					
A	014	一般共通事項・外部仕上表	-	-	D	044	SLW詳細図(1)[参考図]	図示	図示	法規チェック図				
A	015	内部仕上表(1)	-	-	D	045	SLW詳細図(2)[参考図]	図示	図示	法	001	法規チェック図	1/200	1/400
A	016	内部仕上表(2)	-	-	D	046	TB詳細図[参考図]	図示	図示	法	002	各室法規チェック表(1)	-	-
A	017	配置図	1/250	1/500						法	003	各室法規チェック表(2)	-	-
A	018	1階平面図・2階平面図	1/200	1/400	D	049	屋根詳細図(1)メインアリーナ	図示	図示	法	004	県条例チェック図	1/200	1/400
A	019	ピット階平面図・R階平面図	1/200	1/400	D	050	屋根詳細図(2)メインアリーナ	図示	図示	法	005	バリアフリーチェック図	1/200	1/400
A	020	天井伏図	1/200	1/400	D	051	屋根詳細図(3)メインアリーナ	図示	図示	法	006	平均地盤算定図	1/250	1/500
A	021	立面図(1)	1/150	1/300	D	052	屋根詳細図(3)武道場	図示	図示	法	007	日影図	1/350	1/700
A	022	立面図(2)	1/150	1/300	D	053	屋根詳細図(4)武道場	図示	図示					
A	023	立面図(3)	1/150	1/300	D	054	EXP.J詳細図	図示	図示					
A	024	断面図(1)	1/150	1/300	D	055	鋼製床組詳細図	図示	図示					
A	025	断面図(2)	1/150	1/300	D	056	メインアリーナ手動防球ネット詳細図	1/80	1/160					
					D	057	武道場電動間仕切り詳細図	1/80	1/160					
D	001	矩計図(1) メインアリーナ東西面	1/50	1/100	D	058	鋼製家具詳細図	1/20	1/40					
D	002	矩計図(2) メインアリーナ北面	1/50	1/100	D	059	木製家具詳細図	図示	図示					
D	003	矩計図(3) メインアリーナ南面	1/50	1/100	D	060	緊急排水槽詳細図	1/50	1/100					
D	004	矩計図(4) 共用部東西断面	1/50	1/100	D	061	オイルタンク躯体図・受水槽基礎図	1/30	1/60					
D	005	矩計図(5) エントランスホール	1/50	1/100										
D	006	矩計図(6) 武道場接続部	1/50	1/100	D	070	部分詳細図 外部(1)	図示	図示					
D	007	矩計図(7) 武道場　短手方向	1/50	1/100	D	071	部分詳細図 外部(2)	図示	図示					
D	008	矩計図(8) 武道場　長手方向	1/50	1/100	D	072	部分詳細図 外部(3)	図示	図示					
D	009	階段詳細図(1) 階段(1),(2)	1/50	1/100	D	073	部分詳細図 内部(1)	図示	図示					
D	010	階段詳細図(2) 階段(1),(2)	1/50	1/100	D	074	部分詳細図 内部(2)	図示	図示					
D	011	階段詳細図(3) 屋外階段(1)	1/50	1/100	D	075	部分詳細図 内部(3)	図示	図示					
D	012	階段詳細図(4) 屋外階段(2)	1/50	1/100	D	076	部分詳細図 内部(4)	図示	図示					
D	013	階段詳細図(5) 屋外階段(3)	1/50	1/100	D	077	部分詳細図 内部(5)	図示	図示					
D	014	階段詳細図(5) メンテナンス階段	1/50	1/100	D	078	部分詳細図 内部(6)	図示	図示					
D	015	欠番			D	079	部分詳細図 内部(7)	図示	図示					
D	016	1階平面詳細図	1/100	1/200	D	080	部分詳細図 内部(8)	図示	図示					
D	017	2階平面詳細図	1/100	1/200										
D	018	武道場平面詳細図	1/100	1/200	SN	001	外構サインキープラン	1/250	1/500					
D	019	展開図(1)	1/100	1/200	SN	002	1階サインキープラン	1/200	1/400					
D	020	展開図(2)	1/100	1/200	SN	003	2階サインキープラン	1/200	1/400					
D	021	展開図(3)	1/100	1/200	SN	004	サイン詳細図(1)	図示	図示					
D	024	トイレ詳細図(1)	1/50	1/100	SN	005	サイン詳細図(2)	図示	図示					
D	025	トイレ詳細図(2)	1/50	1/100	SN	006	サイン詳細図(3)	図示	図示					
D	026	トイレ詳細図(3)	1/50	1/100										

株式会社 総設総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	図面リスト
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	000

建築工事特記仕様書

1. 敷地概要

所在地	福岡県小郡市大板井279番地ー1
用途地域	市街化地域 / 準住居地域
防火地域	指定なし
地域地区	指定なし
基準建ぺい率	40 %
基準容積率	200 %
敷地面積	12,717.96 ㎡
工事種別	●新築 ・増築 ・改築 ・改修
用途	観覧場、スポーツ練習場

2. 工事概要

3. 耐震安全性の分類

構造体	・Ⅰ類 ●Ⅱ類 ・Ⅲ類
建築非構造部材	●A類 ・B類
建築設備	・甲類 ●乙類

注)「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」表2.1、2.2を参照

4. 基準風速等

基準風速	Vo＝（32m/s ）
地表面粗度区分	・Ⅰ ・Ⅱ ●Ⅲ ・Ⅳ
積雪区分	別紙（25cm ）
建告示第1455号	
ﾊﾛｹﾞﾌﾟﾚﾄ取数量	F☆☆☆☆

5. 本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて以下による。
(1)官庁施設の総合耐震・対津波計画基準（令和3年版）
(2)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版
(3)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事監理指針(令和7年版)
(4)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版のうち昇降機設備工事
(5)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 機械設備工事監理指針(令和7年版)のうち昇降機設備工事
(6)国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 構内舗装・排水設計基準(平成27年版)
(7)国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 建築工事標準詳細図(令和4年版)
(8)国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 公共建築木造工事標準仕様書(令和7年版)
(9)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)
(10)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮影要領（令和5年版）
工事写真撮影ガイドブック（令和5年版）

6. 特記仕様
(1)項目は番号の前に※及び●印のついたものを適用する
(2)特記事項の選択項目は●印のついたものを適用する
●印のない場合は、※印のあるものを適用する。
●印、●※印 のある場合は、ともに適用する。
(3)特記事項に記載の[ ]内表示番号は、公共建築工事標準仕様書 の当該項目、又は当該表を示す。
(4)監督職員がいない場合、特記事項中の監督職員は監理者と読みかえる。

第1章 共通事項

項目	特記事項
※1.設計図書	別冊の図面、仕様書（特記仕様書、標準仕様書）、現場説明書及び質問回答書
※2.設計図書の優先順位 [1.1.1]	1.質問回答書 2.現場説明書 3.特記仕様書 4.別冊の図面 5.標準仕様書 の順とする。（質問回答書とは2~5まで に対するものを云う。）
※3.官公署その他への届出手続き等 [1.1.3]	官公署への申請・届出手続一覧表を作成し、監督職員に提出する。 手続き費用は受注者負担とする。
④工事実績情報サービス（CORINS）への登録 [1.1.4]	※登録する
⑤火災保険等	受注者は、労働者災害補償保険等、工事請負契約約款及び設計図書に定められた火災保険等の損害保険に加入すること。また、その写しを監督職員に提出する。
※6.書面の書式及び取扱い [1.1.5]	(1)工事に関する各種書類の書式（提出部数を含む。）は下記による。 ※(株)佐藤総合計画の指定書式 （ ）部 監督職員と協議する (2)施工体制台帳及び施工体系図の写し ※監督職員に提出する ・提出しない
⑦関連工事等の調整 [1.1.7]	工事種別 工期 ・機械設備工事 （ ～ ） ・電気設備工事 （ ～ ） ・外構工事 （ ～ ） ・植栽工事 （ ～ ） ・（ 工事） （ ～ ） ・（ 工事） （ ～ ） ・（ 工事） （ ～ ） ・解体工事 （ ～ ）
⑧工程会議の開催 [1.2.1]	(1)工事区分は工事区分表による。ただし、工事区分表に区分項目の記載がなくとも、本工事を完成するために当然必要な工事及び材料は本工事に含む。 (2)関連工事等との調整にあたって、監督職員より指示のある場合はこれに従う。 関連工事等の施工に協力するとともに、円滑な施工が行われるよう調整を行う。 受注者は関連工事等の受注者と協議の上、月間工程、週間工程を作成するとともに、日時を定め、関係者全員による工程会議を行い、互いにそれぞれの事項を確認し合うこと。 月間工程会議 ・実施する ・実施しない 週間工程会議 ・実施する ・実施しない
⑨竣成工期 [1.2.1]	（ 年 月 日 ）
※10.総合図の作成	(1)施工図の作成に先立ち、すみやかに総合図を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (2)総合図は建築工事受注者が主体となって建築、設備、その他関連する業者と相互調整を行い、各工事に含まれる機器、部品、什器、備品の類を同一平面図（ピット図を含む。）、展開図、天井伏図、天井内図に網羅記入したものとする。 (3)縮尺は1：50を標準とする。 (4)建築、設備工事受注者協議の上CADによる作成とする。 (5)作成予定は総合図等作成工程表に記載し、スケジュール管理を行うものとする。 (6)作成要領詳細は別途配布する「施工者用参考資料」の施工者留意事項3による。
※11.施工図等の作成 [1.2.3]	(1)施工図作成専門者の現場常駐： ※有(着工時点より 名以上) ・無 (2)施工図等は当該工事の施工に先立ち作成し、監督職員の承諾を受ける。 工事は当該施工図等の承諾を以って着手するものとする。 (3)施工図等の作成にあたっては、関連工事等の関係者と調整のうえ、納まり等について、十分に検討する。 (4)作成CAD： ※2次元CAD ・3次元CAD（ ）
・施工図等の著作権にかかわる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。	
※12.提出図書・書類	下記書類を遅滞なく提出する。 1. 工事請負契約に基づく関係書類 [工事着手届][現場代人等通知書(経歴書を含む)][社内組織表] 2. 総合施工計画書等 [総合施工計画書][実施工程表][総合図リストと作成工程] [工種別施工計画書リストと作成工程][施工図リストと作成工程] 3. 業者選定届 [下請負人通知書／下請負人一覧表] [主要(資材・機材)発注先通知書／製作製造所および発注先一覧表] 4. 設計変更 [設計変更等協議一覧][設計変更等協議書][設計変更等の工事内訳書] 5. 工事報告書(月報) [工事報告書(月報)][主な工事記録][工事別工程および出来高予定グラフ] [工事出来高][工事進捗状況][工事進捗写真] 6. 総合図 7. 材料見本および仕上見本の一覧表 8. 工種別施工計画書 9. 施工図・製作図等 10. 月間工程表・週間工程表 11. 打合せ記録 12. 工程内検査記録(受入れ検査を含む) [検査結果報告書(試験成績報告書)] 13. 初期、中間及び完成自主検査記録 [初期自主検査報告書][中間自主検査報告書][完成自主検査報告書] 14. 立会い検査記録 [指導監督官庁等検査指摘事項記録および手直し報告書(中間・完成)] [(検査監理部)検査指摘事項記録および手直し報告書(初期・中間・完成)] [願容完成検査指摘事項記録および手直し報告書]

⑬施工管理技術者（監理技術者） [1.3.2]	a.工事請負契約書に定める監理技術者は、下記の資格を適用する。(適用に○印) ・一級建築士 ・一級施工管理技士 ・実務経験年数（ 年） b.現場代理人および監理技術者または主任技術者は本工事に専任とする。
※14.電気保安技術者 [1.3.3]	・適用する ・適用しない
※15.施工条件 [1.3.5]	施工時間 ：平日・土曜日 午前８：００～午後５：００を原則とする。 駐車場用地 ：※場内 ・場外指定場所 ・場外適宜確保 資材置場 ：※場内 ・場外指定場所 ・場外適宜確保 原則となる施工時間外の施工については、監督職員と協議し承諾を受ける。
⑯施工中の安全確保 [1.3.7]	・工事の着手に際し、統括安全衛生責任者を定め、関連工事等の統括安全衛生責任者及び工事現場に出入りする下請負人それぞれの安全衛生責任者を統合した災害防止協議会を組織し工事に携わる総ての職員・作業員を対象に随時安全教育を行うなどして現場内の保全対策を周知せしめ、工事場内を常に安全に保つため努力を怠らぬように注意する。また、工事場の労務者その他出入りの管理・風紀衛生の取締りに十分注意をする。また、休務日の安全管理に十分注意する。 ・受注者は、災害、公害及び危険防止について、関係法規の定める所に従い充分な策を講じ工事を行う。他に損害を与えた場合の補修・補償は受注者の負担とする。又工事中に発生した公害及び近隣からの苦情に対しては受注者の責任において解決すること。
※17.発生材の処理等 [1.3.11]	(1)発生者に引き渡しを要する発生材の有無： ・無 ・有（ ） (2)特別管理産業廃棄物の有無 ・無 ・有（ ） (3)再利用及び再資源化を図る発生材の有無： 再利用 ・無 ・有（ ） 再資源化 ・無 ・有（ ） (4)その他の発生材： ※場外搬出のうえ適切に処理 ・場内に集積 (5)解体物等の廃材処分は、産業廃棄物処理業許可業者が行うこと。
⑱既設部分取合い	既設建物と今回工事の取り合い部分で、ハツリ及び工事の都合などにより破損、損傷させた箇所は、既設仕上げと同材にて完全に修復すること。
⑲技術検討委員会	着工後、監督職員に指定された工種（外装材、防水、遮音等）について技術検討委員会を組織する。技術検討委員会の会議体については監督職員の指示を受ける。
⑳材料 [1.4.2]	・材料、製品は全て新品とし、監督職員に見本を提出しその承諾を受ける。 又、やむを得ない理由により指定材料等を変更したい場合は同等品とし、同等であることを証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受ける。
※21.工場製品検査等	下記の部位及び下記以外で監督職員と協議の上、必要と判断する部位は、現場施工前に製品検査を行う。 費用(交通費、宿泊費)は受注者の負担とする。 ※鉄骨 ※植栽 ※壁放射パネル ※受変電設備 ※太陽光発電設備の制作盤
※22.特別な材料等を使用する工法	標仕に記載されていない特別な材料等の工法は、当該材料等の指定工法による。 ただし、事前に資料を提出し監督職員の承諾を受ける。
㉓色、柄等の指示	色、柄等を決定するために下記のものを現場に常備する。 ※DICカラーガイド(DICグラフィック) 「日本の伝統色」 (最新版) ※日本塗料工業会 塗料用標準色 (最新版) ※各種製品サンプル ※監督職員の指示により、色彩一覧表(サンプルボード)を作成する。 ・色彩計画の決定に際して、CG(コンピューターグラフィック)による検討をする。
㉔敷地周辺の調査及び安全対策	工事着手に先立ち、周辺民家、事業所等の建物及び道路、その他用地の現状を出来る限り調査し、将来損害補償要求の提起せられる恐れがあると予見できる箇所等は、写真撮影するなどしておく。ただし、調査にあたりいたずらに人心を刺激することのないよう十分に配慮する。また、工事期間中も定期的に調査すること。特に土工事完了までは周囲地盤の沈下等の異状に対して厳重に管理を行う。 また、工事中の安全対策として、下記の事項について適宜観測を行う。 ・降水量 ・地下水位 ・（ ）
※25.技能士 [1.5.2]	通用工事種別：

工事種別	技能検定の職種及び作業種別
●仮設工事	●とび(とび作業)
●鉄筋工事	●鉄筋施工(鉄筋組立て作業)
●コンクリート工事	●型枠施工(型枠工事作業) ●ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送施工(ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送工事作業)
●鉄骨工事	●とび(とび作業)
・コンクリートブロック工事	・ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)
・ＡＬＣパネル工事	・ALCﾊﾟﾈﾙ施工(ALCﾊﾟﾈﾙ工事作業)/単一等級
●防水工事	・防水施工(アスファルト防水工事作業)
	・〃 (改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ･ｼｰﾄ工法防水工事作業)
	・〃 (塩化ビニル系シート防水工事作業)
	・〃 (合成ゴム系シート防水工事作業)
	●〃 (ウレタンゴム系塗膜防水工事作業)
	・〃 (アクリルゴム系塗膜防水工事作業)
	・〃 (ｾﾒﾝﾄ系防水工事作業)
	・〃 (ＦＲＰ防水工事作業)
	・〃 (ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業)
・石工事	・石材施工(石張り作業)
●ﾀｲﾙ工事	●ﾀｲﾙ張り(ﾀｲﾙ張り作業)
●木工事	●建築大工(大工工事作業)
●屋根及び樋工事	・かわらぶき(かわらぶき作業)
	●建築板金(内外装板金作業)
	●配管(建築配管作業)
●金属工事	●内装仕上げ施工(鋼製下地工事作業)
	●建築板金(内外装板金作業)
●左官工事	●左官(左官作業)
●建具工事	●サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)
	●自動ドア施工(自動ドア施工作業)
	●ガラス施工(ガラス工事作業)
・カーテンウォール工事	・金属性カーテンウォール工事作業
	・ガラス施工(ガラス工事作業)
●塗装工事	●塗装(建築塗装作業)
●内装工事	●熱絶縁施工(吹付け硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱工事作業)
	●プラスチック系床仕上げ工事作業
	●カーペット系床仕上げ工事作業
	●木質系床仕上げ工事作業
	●ボード仕上げ工事作業
	●表装(壁装作業)
●排水工事	・配管(建築配管作業)
●舗装工事	・路面標示施工(溶融ﾍﾟｲﾝﾄﾊﾝﾄﾞﾏｰｶｰ工事)
	・路面標示施工(加熱ﾍﾟｲﾝﾄﾏｼﾝﾏｰｶｰ工事)
●植栽工事	●造園(造園工事作業)

ただし、作業の一部が軽易な場合は、監督職員の承諾を受けて省略する事ができる。

㉖施工見本の作成 [1.5.5]	●内外装主要部分の形状・色等の決定の為、下記部位について、先行して原寸施工見本を作成の上、発注者、監督職員の承諾を得た上で製作、施工すること。 ●外装 部位及び範囲： 外壁(1) 3.6m x 3.6m 程度 外壁(2) 3.6m x 3.6m 程度 勾配屋根(1)軒先部 2m x 2m 程度(軒天含む) ●内装 部位及び範囲： VS(D) 2m x 2m 程度 ・模型 (部位、縮尺及び材質：)
※27.化学物質の濃度測定 [1.5.9]	●実施する ・実施しない 測定対象化学物質の測定方法等：

化学物質名	測定方法	測定対象室・測定箇所数 測定箇所数	
●ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	●パッシブ・アクティブ	●メインアリーナ(1)	●剣道場
●トルエン	●パッシブ・アクティブ	●メインアリーナ(2)	●柔道場
		●みまもり室	●ホール(2-1)
●キシレン	●パッシブ・アクティブ	●授乳室(1-1)	●授乳室(2-1)
		●会議室(1-1)	●会議室(2-1)
●エチルベンゼン	●パッシブ・アクティブ	●事務室	●射場
		●エントランスホール	
●スチレン	●パッシブ・アクティブ		計 13 箇所

●技術検査の段階と実施回数 段階（ ） 回数（ 回）

※28.技術検査 [1.6.2]	※ AXS技術検査 AXS技術検査の段階と実施回数は、原則、初期、中間及び完成段階の３回とする。 ただし、検査の実施回数は建物規模や検査結果等により調整する。
㉙設計図書本の提出	工事着手時に以下の設計図書本を監督職員に提出する。 原寸製本(A1 2つ折) ※１部 ・ 部 縮小製本(A3 2つ折) ※３部 ●6 部
※30.完成時の提出図書、完成図保全に関する資料 [1.7.1] [1.7.2] [1.7.3]	工事完成後下記を作成し提出する。部数は発注者及び監理者用の合計部数とする。(提出時期は監督職員との協議による。)

種類	体裁		部数 発注者	部数 監理者
1.完成原図	※A1版 ・A2版 ・A3版		※１部	―
2.マイクロフィルム	ロールマイクロ			※１部
③完成図	A1版二つ折り製本(打込み文字)			
	A3版二つ折り製本(打込み文字)			
	A3マイラー			
④完成図CADデータ	監督職員の指定する図面(CD-R)	オリジナルデータ		※１部
		DXF・PDF変換データ		※１部
⑤完成BIMデータ	監督職員の指定するモデル(CD-R)	オリジナルデータ		
		IFC変換データ		
⑥施工図	・A3版二つ折り製本 ●PDFデータ(監督職員の指定する施工図)			※１部(PDF)
⑦施工計画書				
⑧施工報告書	A4版各種試験成績書・検査報告書			
⑨保全に関する資料	A4版クリアファイル		・部	
⑩取扱説明書				
⑪関係官公署に提出した許認可届けの控又は控え、写し	A4版クリアファイル			
⑫保証書	A4版クリアファイル			

完成図の種類 及び 記入内容は、監督職員の指示による。
完成図は、設計図原図に現場説明一般事項・質問回答書及び工事完了までの打合せ事項を変更内容に基づき訂正し完成原図とし、原図(監督職員の指定するファイルケースにて提出)及びCD-R又はDVDを提出すること。
CD-R又はDVD1インチ型は、スキャナーの場合、解像度300dpi・TIFF形式64 圧縮とし、CADの場合はDWG形式(AutoCAD)又はDXF形式とする。

上記については機械設備・電気設備についてもまとめて提出する。
その他詳細は別途配布する「施工者用参考資料」による。

完成BIMモデルの種類はAutodesk Revitとし、BIMから作成する図面シートおよびモデル詳細度(LOD)については監督職員の指示による。
完成BIMモデルは、設計モデルに現場説明一般事項・質問回答書及び工事完了までの打合せ事項を変更内容に基づき訂正し完成モデルとする。保存形式は引渡し時の最新バージョンとする。

機械設備・電気設備はあらたに施工BIMモデル（Revit以外も可）を作成し、IFCデータ等に変換して建築モデルとリンクさせること。
各モデルデータは相対パスでリンクさせ、CD-R又はDVDで提出すること。
その他詳細は別途配布する「施工者用参考資料」による。

31.CG動画の作成	建物内外装の完成予想CG(コンピューターグラフィック)動画、約 分間程度を作成する。
㉜工事写真の内容	工事記録及び完成写真は、監督職員の指示により撮影する。 (1)工事着手前の状況写真 敷地及び隣接する構築物などの主な状況。 サービスサイズ・A4版ファイル綴じ (2)工事状況写真 完成後外部から確認することが出来ない工事、または新しい工種を施工の都度撮影する。撮影は黒板に記録を記入して画面の中に写し込む。 サービスサイズ・A4版ファイル綴じ (3)工事月間報告書用写真 毎月1回、工事進捗状況を報告書に添付する。 キャビネサイズ・サービスサイズ／工事報告書 (4)完成写真 カラー写真と監督職員が承諾する専門のプロカメラマンの撮影による。 ※外観写真 15カット程度(キャビネまたは8っ切りサイズ) ※内観写真 50カット程度(キャビネまたは8っ切りサイズ) ・指定カットは、家具・備品納入後撮影すること。 (5)その他資料 ・工事記録VTR(カラー・15分程度・解説入り) ・完成VTR(カラー・10分程度・解説入り) ・完成スライド(4.と同じ内容)30カット程度 ・完成写真(4.と同じ内容)はDVDにて納めること ・完成写真(現場員撮影)サービス版・全室・A4版ファイル綴じ (6)工事写真の体裁及び提出部数

種類	体裁	写真サイズ	部数 発注者	部数 監理者
A.工事着手前の状況写真	建築主側の指示する書式	サービスサイズ	1部	
B.工事状況写真	同上	サービスサイズ	1部	
C.事月間報告書用写真	同上	キャビネサイズ サービスサイズ	1部	
D.完成写真	別記	別記	1部	※1部
E.完成写真データ	ＤＶＤ（含む平面図、計画概要）	主カット 4094×2894pixel その他カット 2894×2040pixel	1部	※1部

注)D.完成写真は、平面図、計画概要をファイルに組み込むこと。
(作成要領は指定の作成要領によることと、監督職員の指示による。)

工事完成引渡し後、定められた保証期間内に材料の不良または施工の不備に起因する故障または破損を生じた場合には、速やかに修理又は交換を行う。その費用は受注者の負担とする。

工事完成後、受注者は、瑕疵担保期間、保証の責に任ずる。完成引渡し後12ヵ月及び24ヵ月目には、建築、設備全般について経年検査を行う。検査の結果、工事不良又はこれに準ずる理由により生じたと認められる損傷又は不具合は監督職員の指示により迅速丁寧に修理する。
これに必要な費用はすべて受注者の負担とする。

㉝工事の保証	
㉞経年検査の実施	

立会者 ●建物管理者 ●各工事受注者 ●監理者

※35.工事PR板及び社名看板の設置	工事契約後直ちに工事内容のＰＲ板及び社名看板を作製し、正面道路に面した見やすい位置に掲示する。掲示内容等については下記のとおりとし、掲示期間は工事完成の日までとする。 (1)工事PR板 工事概要記入 ・1,400×2,200 （ ）枚 ・900×1,500 （ ）枚 (2)完成予想図板 ・900×1,500 着色 （ ）枚 (3)社名看板 佐藤総合計画 ・600×600 着色 （ ）枚 (4)工事パンフレット ・カラー版 A4版4ページ程度(200部)
※36.設計CADデータ	掲示内容については監督職員の指示による。 ※利用できる(ただし、完成時に完成図データとして提出すること。) ・利用できない
㊲設計BIMデータ	●利用できる(ただし、完成時に完成BIMデータとして提出すること。) ・利用できない
※38.その他	建築確認に伴う検査等の申請及び手数料は、受注者負担とする。

第2章 仮設工事

①総合仮設計画書	工事着手に先立ち、下記の事項について総合仮設計画を作成し監督職員に提出する。 1. 工事目的物の位置と敷地との関係（配置と高低） 2. 仮囲いの位置及び構造、道路、出入口との関係 3. 材料運搬経路と主な作業動線 4. 仮設物等の配置(監督職員事務所、受注者事務所、危険物貯蔵所、材料置場、下小屋、廃棄物分別置場等) 5. 排水経路、工事用電力及び給排水設備 6. 足場並びに仮設通路の位置及び構造 7. 揚重機の種類及び配置 8. 作業構台の位置及び構造 9. 災害防止施設 10. 近隣の安全に対する処置
②敷地の状況確認及び縄張り [2.2.1]	工事着手に先立ち、次の敷地状況を確認し、監督職員に報告する。 敷地境界、既存構造物・地下埋設物、隣接建築物・工作物等の現状、 敷地周辺の状況（交通量や交通規制等）、敷地の高低、既存樹木など また、縄張りを行い、建築物と敷地の関係、道路や隣接建築物との関係を確認し、報告の上、関係者の立会いを受ける。
③ベンチマークの設置 [2.2.2]	※B.M.＝ T.P m ●図示(現況図・配置図) KBM1＝13.519
④設計ＧＬの設定	※図示 ・設計GL＝
⑤足場等 [2.2.4]	仮囲い等 (1)種 別： ※成形鋼板製 (H= ※3000 ・ 1800) (※フラットタイプ ・ 安全銅板タイプ) ・シート (H=) ・有刺鉄線 (H=) ・防音パネル (H=) (2)範 囲： ※図示による ・敷地全周 (3)足場の設置は「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省 平成21年4月)による。 (4)屋根工事及び小屋組の建方における墜落防止対策はＪＩＳＡ8971「屋根工事用足場及び施工方法」の施工標準に基づく足場及び設備機材を設置する
6.監督職員事務所等 [2.3.1]	(1)規模(㎡程度)： ・10 ・20 ※ 35 ・65 (2)付属室： ・湯沸室 ・水洗便所 ・専用会議室 ・応接ｺｰﾅｰ (3)備 品： A家 具 ・事務机（ ）台 ・椅子（ ）脚 ・会議用テーブル及び椅子（ ）人用 ・キャビネットH=1,800×W=900( )台 ・ロッカー（ ）人分 B設 備 ・冷暖房機器 ・冷蔵庫 ・流し台 ・給湯器 C通 信 ・専用電話回線（ ）回線 ・インターネット回線 ・有線 ※ 無線(IPv6,Wi-Fi6) D事務機器 ・電話機（ ）台 ・パソコン( )台(ｶﾒﾗ・ﾏｲｸ付きﾉｰﾄPCとする) ・A3ｶﾗｰ複合機(ｺﾋﾟｰ､ﾌﾟﾘﾝﾀ､FAX､ｽｷｬﾅｰ､Wi-Fi対応)消耗品共 ・デジタルカメラ( )台 Eソフト ・Microsoft Office365(指定バージョン) ・Autodesk AutoCAD(指定バージョン) ( )本 ・Autodesk Revit(指定バージョン) ( )本 Fその他 ・ホワイトボード(月間予定表) ・図面スタンド又は図面ケース ・その他監督職員の指示するもの。 (ヘルメット、安全帯、長靴、安全靴等) G WEB会議システム ・WEB会議用ライセンス（MicrosoftTeams、Zoomなど） ・上記用のノートパソコン ・WEB 会議用マイク・スピーカーシステム （参考：ヤマハＹＶＣ－1000 マイク５台附属） ・液晶モニター（50 インチ程度） ・ＷＥＢ会議用カメラ（単独カメラ） H CDE(共通データ環境：Autodesk BIM360 collaboration Pro、Docs等) ・CDE計画を作成し、監督職員に提出する。監督職員には、CDEへのアクセス権限及びライセンスを付与する。 (4)監督職員事務所を敷地内に仮設で設置できない場合は、監督職員と協議する。 (5)パソコン・BIM用パソコンの性能は監督職員の指示による。
⑦監理者事務所等	(1)規模(㎡程度)： ・10 ・20 ※ 35 ・65 (2)付属室： ・湯沸室 ・水洗便所 ・専用会議室 ●応接ｺｰﾅｰ (3)備 品： A家 具 ●事務机（ 1 ）台 ●椅子（ 1 ）脚 ●会議用テーブル及び椅子（ 6 ）人用 ●キャビネットH=1,800×W=900(3)台 ●ロッカー（ 12 ）人分 B設 備 ●冷暖房機器 ・冷蔵庫 ●流し台 ・給湯器 C通 信 ・専用電話回線（ ）回線 ・インターネット回線 ・有線 ※ 無線(IPv6,Wi-Fi6) D事務機器 ・電話機（ ）台 ・パソコン( )台(ｶﾒﾗ・ﾏｲｸ付きﾉｰﾄPCとする) ・A3ｶﾗｰ複合機(ｺﾋﾟｰ､ﾌﾟﾘﾝﾀ､FAX､ｽｷｬﾅｰ､Wi-Fi対応)消耗品共 ・デジタルカメラ( )台 Eソフト ・Microsoft Office365(指定バージョン) ・Autodesk AutoCAD(指定バージョン) ( )本 ・Autodesk Revit(指定バージョン) ( )本 Fその他 ・ホワイトボード(月間予定表) ・図面スタンド又は図面ケース ・その他監理者の指示するもの。 (ヘルメット、安全帯、長靴、安全靴等) G WEB会議システム ・WEB会議用ライセンス（MicrosoftTeams、Zoomなど） ・上記用のノートパソコン ●WEB 会議用マイク・スピーカーシステム （参考：ヤマハＹＶＣ－1000 マイク1台附属） ●液晶モニター（50 インチ程度） ●ＷＥＢ会議用カメラ（単独カメラ） H CDE(共通データ環境) ・監理者にはCDEへのアクセス権限及びライセンスを付与する。 (4)監理者事務所を敷地内に仮設で設置できない場合は、監理者と協議する。 (5)パソコン・BIM用パソコンの性能は監理者の指示による。
⑧工事用水の使用	(1)構内既存の施設 ●利用できる （ ※有償 ・無償） ・利用できない (2)建物引き渡しまでの基本料金、使用料金は受注者負担とする。
⑨工事用電力の使用	(1)構内既存の施設 ●利用できる （ ※有償 ・無償） ・利用できない (2)建物引き渡しまでの基本料金、使用料金は受注者負担とする。
⑩障害物の処理	工事中撤去・移設等を要する軽微なものは本工事の範囲とする。
⑪仮設物撤去その他 [2.4.1]	工事目的の一部を仮設に使用する場合、又は、仮設開口を設ける場合などについては、工事目的の物の養生及び復旧、又は補強等の計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
担当 一級建築士 第341413号 三井 貴文

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	特記仕様書(1)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	001

第3章 土工事

項目	特記事項
①埋戻し及び盛土 [3.2.3]	埋戻し及び盛土の材料及び工法 ・A種　・B種　・C種　・D種
②建設発生土の処理 [3.2.5]	※構外に搬出し、関係法令等に従い、適切に処理する。 ・（　　）
3. 山留めの撤去 [3.3.3]	※山留の撤去は、撤去しても安全であることを確認した後、慎重に行い、鋼材等の抜き跡は地盤の変形を防止する適切な措置を講ずる。 ・存置する　（存置物及び範囲：　　）

第4章 地業工事

項目	特記事項
※1. 共通事項	構造図仕様書による

第5章 鉄筋工事

項目	特記事項
※1. 共通事項	構造図仕様書による

第6章 コンクリート工事

項目	特記事項
※1. 共通事項	構造図仕様書による

第7章 鉄骨工事

項目	特記事項
※1. 共通事項	構造図仕様書による
②耐火被覆材の種別及び性能 [7.9.2] 耐火被覆の品質 [7.9.3]	

種別	材料及び工法		所要性能（耐火時間）	施工箇所
○耐火材吹付け	○吹付けロックウール	・乾式	・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間	
		○半乾式	・30分 ○1時間 ・2時間 ・3時間	
	・湿式吹付けロックウール		・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間	
○耐火塗料	○認定工法		○1時間 ・2時間 ・	
・耐火板張り	無機繊維混入けい酸カルシウム板		・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間	
・耐火材巻付け	・高耐熱ロックウール		・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間	
	・ｾﾗﾐｯｸﾌｧｲﾊﾞｰブランケット		・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間	
・ﾗｽ張り ﾓﾙﾀﾙ塗り	１５章２節による		・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間	

第8章 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ・押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事

項目	特記事項
1. 補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造 [8.2.6]～[8.2.7]	(1)種類　・空洞ブロック(16) モジュール呼び寸法　・400×200 正味厚さ　・100　・120　・150　・190 (2)ﾓﾙﾀﾙの調合　・ｾﾒﾝﾄ：砂 (3)コンクリートの調合 設計基準強度(Fc)：　※２１N/mm² 以上　・（　　）N/mm² (4)各部の配筋　・図示　・（　　） (5)ﾓﾙﾀﾙ又はコンクリートで充填する範囲 ・ (6)目地仕上げ　・押し目地仕上げ　・化粧目地仕上げ
2. ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ帳壁及び塀 [8.3.2][8.3.4]	(1)種類　・ モジュール呼び寸法　・ 正味厚さ　・100　・120　・150　・190 ※[表8.3.1による] (2)化粧有りブロック（塀の場合）：　・適用する　・適用しない (3)各部の配筋：　・図示　・（　　）
3. ALCﾊﾟﾈﾙ 材料 [8.4.2]	(1)パネル： 種類／単位荷重(N/m²)／厚さ／長さ／耐火性能／施工箇所／備考 ・屋根／・75／・30分 ・床／・100 ・125 ・150／・1時間 ・2時間 ・外壁／・100 ・125 ・150／・1時間 ・2時間 ・間仕切壁／・75 ・100 ・125 ・150／・1時間 ・2時間 (2)耐火目地材　・ｾﾗﾐｯｸﾌｧｲﾊﾞｰブランケット ・ロックウール保温版
4. ALCﾊﾟﾈﾙ 外壁ﾊﾟﾈﾙ構法 [8.4.3]	(1)取付構法種別：・A種　・B種　[表8.4.2] (2)パネル幅300mm未満の適用：※ なし　・パネル幅　　mm以上 (3)伸縮目地幅：　※ 20mm　・（　　） (4)伸縮目地の耐火目地材充填：　・充填する　・充填しない (5)耐風圧性能　・正圧2,000N/m²以下　負圧1,600N/m²以下 ・正圧2,000N/m²超　負圧1,600N/m²超 (6)耐震性能　※ 層間変形への追随性能1/100 (脱落及び取り付け強度上有害なひび割れが生じない) (7)耐火構造は、建築基準法に基づき国土交通大臣が定めた構造方法を用いるもの又は国土交通大臣の認定を受けたものとする。 (8)外部に面する部分のパネルの目地は、ｼｰﾘﾝｸﾞ材を充填する。 (9)　・鉄骨二次部材： ・開口補強材　：
5. ALCﾊﾟﾈﾙ 間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ構法 [8.4.4]	(1)取付構法種別：・C種　・D種　・E種　[表8.4.3] (2)耐震性能　※ 層間変形への追随性能1/150以上 (脱落及び取り付け強度上有害なひび割れが生じない) (3)耐火構造は、建築基準法に基づき国土交通大臣の認定を受けたものとする。 (4)伸縮目地の耐火目地材充填：　・充填する　・充填しない 耐火シール　：　・有　・無 (5)防火区画等、耐火性能が要求される箇所の下地鋼材には、必要な耐火性能を有する耐火被覆処理を行う。
6. ALC屋根及び床ﾊﾟﾈﾙ工法	
7. 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 材料 [8.5.2]	(1)パネル

種類	厚さ	表面加工	施工箇所
外壁			
間仕切壁			

8. 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 外壁パネル工法 [8.5.3]	(1)取付工法種別：　・A種　・B種　[表8.5.1] (2)耐風圧性能　※たわみ：指示スパンの1/200かつ2cm以下 ・風圧分布　・○○N/m²以下　・図示 (3)耐震性能　※層間変形への追随性能1/100以上 （脱落及び取り付け強度上有害なひび割れが生じない） (4)幅300mm未満：　・適用 (5)パネル相互の目地幅：　短辺：　※15mm以上　・（　　）mm 長辺：　※10mm以上　・（　　）mm (6)出隅・入隅のﾊﾟﾈﾙ接合目地（伸縮目地） 目地幅：　※15mm（シーリング充填）　・（　　）mm (7)耐火構造は、建築基準法に基づき国土交通大臣の認定を受けたものとする。
9. 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 間仕切壁パネル工法 [8.5.4]	(1)取付工法種別：　・B種　・C種　[表8.5.2] (2)耐震性能に対応した工法　・（　　） (3)耐火構造は、建築基準法に基づき国土交通大臣の認定を受けたものとする。 (4)伸縮目地の耐火目地材充填：　・充填する　・充填しない (5)防火区画等、耐火性能が要求される箇所の下地鋼材には、必要な耐火性能を有する耐火被覆処理を行う。

第9章 防水工事

項目	特記事項
①ｱｽﾌｧﾙﾄ防水 i 材料 [9.2.2]	(1)ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類：・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ： ※[表9.2.3～表9.2.8]による ・種類：（　　）　厚さ：（　　） ・部分粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ： ※[表9.2.5～表9.2.8]による ・種類：（　　）　厚さ：（　　） (2)押え金物の材質及び形状寸法：　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 L-30×15×2.0程度　・（　　） (3)屋根保護防水断熱工法の断熱材の材質及び厚さ： 材質：・JIS A 9521 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材3種bA(ｽｷﾝ層付き)　・（　　） 厚さ：・（　　） (4)屋根露出防水断熱工法の断熱材の材質及び厚さ： 材質：※ JIS A 9521 発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯﾌﾟ断熱材　・（　　） 厚さ：・（　　） (5)屋根保護防水工法の絶縁用ｼｰﾄの材料：　※ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ t=0.15以上　・（　　） (6)屋根保護防水断熱工法の絶縁用ｼｰﾄの材料： ※ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ,ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ等を平織りしたﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ(70g/m²程度) ・（　　） (7)立上り部の保護：　・乾式保護材（t15 ECP 通気孔付） ・れんが　※JIS R 1250(普通れんが及び化粧れんが)　・（　　）
ii防水層の種類、種別及び工程 [9.2.3]	

屋根保護防水工法	種別	立上り部保護コンクリートの適用及び工法
・屋根保護防水密着工法	・A-1 ・A-2 ・A-3	・適用する　・適用しない ・（　　）
・屋根保護防水密着断熱工法	・A1-1 ・A1-2 ・A1-3	・適用する　・適用しない ・（　　）
・屋根保護防水絶縁工法	・B-1 ・B-2	・適用する　・適用しない ・（　　）
・屋根保護防水絶縁断熱工法	・B1-1 ・B1-2	・適用する　・適用しない ・（　　）

屋根保護防水工法（環境配慮タイプ）	種別	立上り部の保護
・屋根保護防水密着工法（環境配慮タイプ）	・A-1同等 ・A-2同等	※乾式保護材（t15 ECP 通気孔付） ・（　　）
・屋根保護防水密着断熱工法（環境配慮タイプ）	・A1-1同等 ・A1-2同等	※乾式保護材（t15 ECP 通気孔付） ・（　　）

屋根露出防水工法	種別	脱気装置の種類及び設置数量	仕上塗料の種別及び使用量
・屋根露出防水絶縁工法	・D-1 ・D-2	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ製造所の指定による ・（　　）	種類： ・（　　） 使用量： ・（　　）
・屋根露出防水絶縁断熱工法	・D1-1 ・D1-2	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ製造所の指定による ・（　　）	種類： ・（　　） 使用量： ・（　　）

屋根露出防水工法（環境配慮タイプ）	種別	脱気装置の種類及び設置数量	仕上塗料の種別及び使用量
・屋根露出防水絶縁工法（環境配慮タイプ）	・D-1同等 ・D-2同等	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ製造所の指定による ・（　　）	種類： ・（　　） 使用量： ・（　　）
・屋根露出防水絶縁断熱工法（環境配慮タイプ）	・D1-1同等 ・D1-2同等	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ製造所の指定による ・（　　）	種類： ・（　　） 使用量： ・（　　）

屋内防水工法	種別	保護層の設置
・屋内防水密着工法	・E-1 ・E-2	・設置する（　　） ・設置しない

iii施工 [9.2.4]	(1)防水層下地をﾓﾙﾀﾙ塗りとする箇所：・（　　） (2)立上り打放しｺﾝｸﾘｰﾄの仕上げ：　※B種　・（　　） (3)屋根露出防水絶縁断熱工法 ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置：・（　　） (4)屋根保護防水工法（環境配慮ﾀｲﾌﾟ） 1) 出隅, 入隅は最下層に幅300以上のｽﾄﾚｯﾁﾙｰﾌｨﾝｸﾞ1000を増張りする。(ﾊﾞﾗﾍﾟｯﾄ天端出隅を除く) 2) 防水層の立上り部の納まりは, 所定の位置に各防水層の端部をそろえ, 押え金物で固定した上に, ｼｰﾙ材を充填する。 (5)屋根露出防水工法（環境配慮ﾀｲﾌﾟ） 1) 出隅, 入隅は最下層に幅300以上のｽﾄﾚｯﾁﾙｰﾌｨﾝｸﾞ1000を増張りする。(ﾊﾞﾗﾍﾟｯﾄ天端出隅を除く) 2) 平場の立上り際から500mm程度は, 立上り部１層目のｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類を防水工事用ｱｽﾌｧﾙﾄを用いて密着張りとする。 3) 防水層の立上り部の納まりは, 所定の位置に各防水層の端部をそろえ, 押え金物で固定した上に, ｼｰﾙ材を充填する。
iv保護層等の施工 [9.2.5]	(1)保護ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さ：・こて仕上げの場合：※80mm以上　・（　　） ・仕上げをする場合：※60mm以上　・（　　） (2)立上り部の保護：・乾式保護材　・れんが押え ・ｺﾝｸﾘｰﾄ押え　・ﾓﾙﾀﾙ押え(屋内) (3)屋上排水溝：・仕上げ：　※ﾓﾙﾀﾙ金ごて仕上げ　・（　　） ・水下での厚さ：　※40mm以上　・（　　） ・溶接金網：　※鉄線径2.6mm,網目寸法50mm　・（　　） ・水勾配：　※1/200以上　・（　　）
2. 改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水 i 材料 [9.3.2]	(1)改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ：種類　・（　　）　厚さ　・（　　） (2)粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ及び部分粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ： 種類　・（　　）　厚さ　・（　　） (3)押え金物：　材質　・（　　）　形状　・（　　）　寸法　・（　　） (4)屋根露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材：　種類　・JIS A 9521　発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯﾌﾟ断熱材 ・（　　） 厚さ　・（　　）
ii防水層の種別及び工程 [9.3.3]	防水層の工程による種別： 屋根露出防水工法（環境配慮タイプ）／種別／仕上塗料の種別及び使用量 ・(1)屋根露出防水密着工法／・AS-T1(トーチ工法) ・AS-T2(トーチ工法)／種類：・（　　）　使用量：・（　　） ・(2)屋根露出防水絶縁工法／・AS-T3(トーチ工法) ・AS-T4(トーチ工法) ・AS-J1(常温粘着工法)／種類：・（　　）　使用量：・（　　） ・(3)屋根露出防水絶縁断熱工法／・AS1-T1(トーチ工法) ・AS1-J1(常温粘着工法)／種類：・（　　）　使用量：・（　　） (2)屋根露出防水絶縁工法の脱気装置：　種類　・（　　）　数量　・（　　） (3)屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置：種類　・（　　）　数量　・（　　）
3. 合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水 i 材料 [9.4.2]	(1)ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類：・加硫ｺﾞﾑ系（S-F1、S-M1、S I-F1、S I-M1） ・塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂系（S-F2、S-M2、S I-F2、S I-M2） ・熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ系（S-M3） ・ｴﾁﾚﾝ酢酸ﾋﾞﾆﾙ樹脂系（S-C1） ・（　　） (2)ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの厚さ： 種別／厚さ ・S-F1,S-M3,S I-F1／※1.2mm　・（　　） ・S-F2,S I-F2／※2.0mm　・（　　） ・S-M1,S-M2,S I-M1,S I-M2／※1.5mm　・（　　） ・S-C1／※1.0mm　・（　　） (3)可塑剤移行防止用ｼｰﾄの材質：　※発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ　・（　　） (4)断熱工法に用いる断熱材： ・機械的固定方法：・JIS A 9521(建築用断熱材)による発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯﾌﾟ断熱材 ・種類　（　　） ・厚さ　（　　） ・JIS A 9521の規格に準ずる(透水係数を除く) 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材2種1号又は2号 ・接着工法：・JIS A 9521(建築用断熱材)による発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯﾌﾟ断熱材 ・種類　（　　） ・厚さ　（　　） ・JIS A9521の規格に準ずる(透水係数を除く) 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材2種1号又は2号 ・密度、熱伝導率がJIS A 9521の規格に準ずるﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材
ii防水層の種別及び工程 [9.4.3]	工法／種別／仕上塗料等の種類及び使用量 ・接着工法（断熱工法）／・S-F1 ・S-F2 ・S I-F1 ・S I-F2／種類：・（　　）　使用量：・（　　） ・機械的固定工法（断熱工法）／・S-M1 ・S-M2 ・S-M3 ・S I-M1 ・S I-M2／種類：・（　　）　使用量：・（　　） ・屋内保護密着工法／・S-C1／種類：※ｳﾚﾀﾝ 使用量：・（　　） S-F2、S-M2の場合の軽歩行の適用　・適用する S-F1、S-M1の場合の歩行仕様の適用　・適用する (1)S-M2の場合で立上りを接着工法とする場合の立上り面のｼｰﾄ厚さ：　※ 1.5mm　・（　　） (2)S I-M2の場合で立上りを接着工法とする場合の、立上り面のｼｰﾄ厚さ：※ 1.5mm　・（　　） (3)接着工法の場合の脱気装置：　※ ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ製造所の仕様による。 ・種類　（　　）　・配置数量　（　　） (4)仕上塗料：　※ 使用量はﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ製造所の仕様による。 ・種類　（　　）　・使用量　（　　）
iii施工 [9.4.4]	目地処理(接着工法及び屋内保護密着工法) PCｺﾝｸﾘｰﾄ部材下地及びALCﾊﾟﾈﾙ下地(種別S-C1)の場合：　・（　　） 入隅部の増張り 種別S-F1及びS1-F1のPCｺﾝｸﾘｰﾄ部材入隅部並びに 種別S-C1の場合のALCﾊﾟﾈﾙ下地等とPCｺﾝｸﾘｰﾄ部材の入隅部：　・（　　） 一般部のﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの張付け 機械的固定工法の場合, 建築基準法に基づき定める風圧力に対応した工法：・（　　） 保護層（屋内密着工法） (1)平場のﾓﾙﾀﾙ塗り：　・床塗りの工法 ※標準仕様書[15.3.5](2)(ｲ)及び(ｳ)に準ずる　・（　　） ・ﾀｲﾙ張り下地等の下地ﾓﾙﾀﾙ塗り ※標準仕様書[15.3.5](4)(ｱ)に準ずる　・（　　） (2)平場を保護ｺﾝｸﾘｰﾄ仕上げとする場合の保護ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さ：・（　　） (3)立上り部の保護ﾓﾙﾀﾙ塗厚：　※ t≦7mm　・（　　）
4. 塗膜防水 防水層の種別及び工程 [9.5.3]	防水の種別／種別／特記／仕上塗料の種類及び使用量 ○ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系塗膜防水／○X-1（絶縁工法）／脱気装置の種類：（　　）　設置数量：（　　）／種類：（　　）　使用量：（　　） ○X-2（密着工法）／[塗膜防水(A)]／種類：（溶剤型ﾌｯ素樹脂系）　使用量：（0.2kg/m²） ・ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄ系塗膜防水／・Y-1／ ・Y-2／保護層の設置：・要 ・不要／ ○自開樹脂塗膜防水／一般部：自開樹脂塗膜防水 高強度ﾊﾟﾙﾌﾟ繊維メッシュ補強／立上り部：自開樹脂塗膜防水 高強度ﾊﾟﾙﾌﾟ繊維メッシュ補強 軽歩行骨材入りトップ仕上げ 参考品番等： X-1　一般部：　AGCｹﾐﾘｰ建材 ﾘｽﾀﾌﾟﾚｰ AIM-RR30RMF工法同等以上 立上り部：　AGCｹﾐﾘｰ建材 ﾘｽﾀﾌﾟﾚｰ 立上り-RR20RMF工法同等以上 X-2　内部床：　AGCｹﾐﾘｰ建材 YK-FF15CR工法 [シャワー下部] 自開樹脂塗膜防水　武道場2階 一般部：大開化学工業 パラテックス C-BRQ-1工法同等以上 立上り部：　大開化学工業 パラテックス C-BRQ-2工法同等以上
5. ｹｲ酸質系塗布防水 i 防水材の種別 [9.6.3]	※ C-SUI又はC-SUP
ii施工 [9.6.4]	下地　：　※打放仕上げの種別B種　・（　　） 下地処理：　※9.6.4(2)(ｱ)～(ｳ)以外の下地処理　・（　　）
6. ｶﾞﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系塗膜防水 [塗膜防水(C)] i 防水下地の基本要件 [2.1～2.6]	本工事は「ｶﾞﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系塗膜防水工事施工指針（案）・同解説」日本建築学会を適用する。 項目欄の[　]内表示番号は上記施工指針の当該項目、又は当該表を示す。 (1)下地の種類：現場打ち鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄを標準とする (2)下地の形状：平場のｺﾝｸﾘｰﾄ表面は金ごて仕上げとする。 立上り部のｺﾝｸﾘｰﾄは打放し仕上げとし、型枠締め付け材はｺｰﾝを使用する (3)下地の状態：ｺﾝｸﾘｰﾄ下地は表面水(付着水・たまり水)および沸水、漏水がないものとする
ii防水層の種別及び工程 [3.1][表3.1]	Aﾀｲﾌﾟ（比較的動きの大きい地上部位）：　・PA-1　・PA-2　・PA-3 Bﾀｲﾌﾟ（比較的動きの少ない地下・水槽部位）：　○PB-1
iii適用部位 [3.3][表3.3]	防水仕様／適用部位／保護・仕上げの種別／施工箇所 ・PA-2／屋外／ベランダ／下階居室有／軽歩行用仕上塗料 ・PA-1／下階居室有／軽歩行用仕上塗料 ・PA-3／開放廊下／下階居室有／軽歩行用仕上塗料 ・PA-1／下階居室有／軽歩行用仕上塗料 ・PA-1／屋内／OAﾌﾛｱ・ﾄﾚﾝﾁﾋﾟｯﾄ 注1／なし ○PB-1／地下／水槽類 注2／なし ・PB-1／地下外壁 注3／保護緩衝材 注1）非常緊急時に防水機能を必要とする部位 注2）受水槽・消火水槽・雨水槽の類 注3）後やり防水 参考品番等：大開化学工業 パラテックス B-3工法同等以上

iv材料 [4.1～4.4]	(1)プライマー　[表4.1]　※ 防水材製造業者の指定するもの (2)ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系塗膜防水材の品質　※ 表4.2 (3)防水用補強布　[表4.3]　※ 防水材製造業者の指定するもの
①超速硬化ウレタン防水	本工事はJIS A 6021に規定するウレタンゴム系高強度型を用いた吹付工法による塗膜防水密着工法に適用する。 種別　・L-UFH（JASS8表1.26 密着仕様 適用下地：RC面.Pca部材面） （程度、参考製品等：　　） ・L-USH（JASS8表1.28 絶縁仕様 適用下地：RC面・Pca部材面・ALCパネル面） （程度、参考製品等：　　） ※ 仕様、工法等はJASS8の他、メーカー仕様による。 施工個所 ・L-UFH： ・L-USH： 「4. 塗膜防水」に記載
②ｼｰﾘﾝｸﾞ i 材料 [9.7.2]	ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類及び施工カ所：　※ 表9.7.1　・（　　） 注）ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工法のｼｰﾘﾝｸﾞ材は第17章による 注）外装ﾀｲﾙ接着剤張りの場合のｼｰﾘﾝｸﾞ材は第11章による。
ii目地寸法 [9.7.3]	(1)ｺﾝｸﾘｰﾄの打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地：※ 幅20mm×深さ10mm以上　・（　　） (2)ｶﾞﾗｽ回りの目地：　※ 建具製造所の仕様による ・幅・深さとも5mm以上　・（　　） (1)(2)以外の目地：　※ 幅・深さとも10mm以上　・（　　）
iiiｼｰﾘﾝｸﾞ材の試験 [9.7.5]	・外部に面するｼｰﾘﾝｸﾞ材の接着性試験：　※ 簡易接着試験　・引張接着性試験

第10章 石工事

項目	特記事項
1. 施工一般 [10.1.3]	(1)割り付け上の注意：　※[10.1.3(1)]　・図示
3. 石材 [10.2.1]	(1)石材の品質　壁　：　・１等品 床・階段：　・１等品　・２等品 (2)天然石の種類、形状・寸法、表面仕上げ等： 種類／名称／形状及び寸法／表面仕上／裏面処理／施工箇所／工法／備考(産地) ・花崗岩 ・大理石 ・（　）／／／／・する／・外壁／・湿式工法 ・乾式工法 ／／／／／／・しない／・内壁／・空積工法 ・乾式工法 ・花崗岩 ・大理石 ・（　）／／／／・する／・外壁／・湿式工法 ・乾式工法 ／／／／／／・しない／・内壁／・空積工法 ・乾式工法 ・花崗岩 ・大理石 ・（　）／／／／・する／・外壁／・湿式工法 ・乾式工法 ／／／／／／・しない／・内壁／・空積工法 ・乾式工法 ・外部建具の窓枠部分も乾式工法とする。 ・ジェットバーナー仕上げのバフ仕上げ　・有　・無 (3)テラゾの種類、種石、形状寸法等： 種類／種石／種石の大きさ／形状・寸法／表面仕上げ ・ﾃﾗｿﾞﾌﾞﾛｯｸ／※大理石 ・（　）／※1.5～12mm ・（　）／・平もの ・役もの ・片面仕上げ ・両面仕上げ ・寸法（　）／・本磨き ・水磨き ・粗磨き ・ﾃﾗｿﾞﾀｲﾙ／※大理石 ・（　）／※1.5～12mm ・（　）／・300形 ・400形／・本磨き ・水磨き ・粗磨き
4. 取付け金物 [10.2.2]	(1)外壁湿式工法及び内壁空積工法用受金物の材質、形状・寸法等： ※SUS304/ L-75×75×6/長さ=100又は150程度　・（　　） (2)外壁乾式工法の方式：　・種類　（　　） ・形状　（　　） ・寸法　（　　） ・ｽﾗｲﾄﾞ方式　・ﾛｯｷﾝｸﾞ方式 (3)特殊部位用金物：　A引金物, だぼ, かすがい：・（　　）※10.2.2 (1) Bファスナー：　・（　　） (4)ｱﾝｶｰの材質・寸法： A外壁湿式工法及び内壁空積工法用ｱﾝｶｰ：※SS400, M12　・（　　） B外壁乾式工法及び内壁特殊部位用ｱﾝｶｰ：※SUS304, M10　・（　　） (5)あと施工ｱﾝｶｰの材質, 寸法等：　・（　　） 注）あと施工ｱﾝｶｰの引抜き耐力の確認試験実施 (6)その他の金物の材質, 形状, 寸法：　（　　）　※見本又は証明資料等による
5. その他の材料 [10.2.3]	(1)ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ： ・取付け用ﾓﾙﾀﾙ： ※石材施工業者の指定する製品(実績等の資料を監督員に提出)　・（　　） ・既調合の目地用ﾓﾙﾀﾙ： ※石材施工業者の指定する製品(実績等の資料を監督員に提出)　・（　　） (2)浸透性吸水防止剤：　・（　　） ※石材施工業者の指定する製品(実績等の資料を監督員に提出)　・（　　） (3)石裏面処理材： ※石材施工業者の指定する製品(実績等の資料を監督員に提出)　・（　　） (4)裏打ち処理材： ※石材施工業者の指定する製品(実績等の資料を監督員に提出)　・（　　） (5)外壁湿式工法に使用するﾄﾞﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟの材質：　・（　　） (6)金物の固定に使用する充填材料等： ※石材施工業者の指定する製品(実績等の資料を監督員に提出)　・（　　）
6. 外壁湿式工法 i 材料 [10.3.2]	(1)石材の厚さ：　※ 有効厚さ25mm以上　・（　　） (2)石裏面処理及び裏打ち処理の適用：　石裏面処理：・要　・不要 裏打ち処理：・要　・不要
ii施工 [10.3.3]	(1)下地ごしらえ：　※ 流し筋工法 ・あと施工ｱﾝｶｰ工法 ※ あと施工ｱﾝｶｰ横筋流し工法 (2)一般目地：　幅：　※ 6mm以上　・（　　） ｼｰﾘﾝｸﾞ：・要 [9.7.3(1)(ｳ)]　・不要 (3)伸縮調整目地の位置：　※ 表11.1.1　・図示 (4)伸縮調整目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法：　※ 9.7.3(1)(ｳ)　・図示
7. 内壁空積工法 i 材料 [10.4.2]	(1)石材の厚さ：　※有効厚さ20mm以上　・（　　） (2)石裏面処理及び裏打ち処理の適用：　石裏面処理：・要　・不要 裏打ち処理：・要　・不要
ii施工 [10.4.3]	(1)下地ごしらえ：　・あと施工ｱﾝｶｰ工法 ※ あと施工ｱﾝｶｰ横筋流し工法 (2)一般目地幅：　※ 6mm以上　・（　　） ・ｼｰﾘﾝｸﾞ材（　　）目地幅, 深さ共6mm以上 (3)伸縮調整目地の位置：　※6m程度毎に設置　・図示 (4)伸縮調整目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法：　※ 幅, 深さ共 10mm以上　・図示 ・（　　）

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	特記仕様書(2)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	002

8. 外壁乾式工法
ⅰ材料 [10.5.2]
(1) 外壁の石材の厚さ： ※有効厚さ30mm以上 ・（ ）
(2) だぼ用穴の位置： ・（ ） ※［10.5.2.(2).(ｱ)］
(3) 裏打ち処理の適用： ・要 ・不要
ⅱ施工 [10.5.3]
(1) 外壁乾式工法の場合、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法： ・（ ）
(2) 目地幅： ※8mm以上 ・（ ）
(3) 目地をｼｰﾘﾝｸﾞ材で仕上げる場合： ※9.7ｼｰﾘﾝｸﾞ ・（ ）

9. 床及び階段の石張り
ⅰ床の石張り [10.6.2]
(1) 石材の厚さ： ・（ ）
(2) 浸透性吸水防止剤： ・要 ・不要
(3) 石裏面処理： ・要 ・不要
(4) 裏打ち処理： ・要 ・不要
(5) 一般目地幅： ※ 屋外4mm以上, 屋内3～6mm ・（ ）
(6) 伸縮調整目地の位置： ※ 床面積30㎡程度ごと, 通路は6m程度ごと及び他の部材と取り合う箇所 ・図示
(7) 伸縮調整目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法： ※10.3.3(5)(ｲ)(c) ・図示
ⅱ階段の石張り [10.6.3]
(1) 石材の厚さ： ・（ ）
(2) 石裏面処理： ・要 ・不要
(3) 一般目地幅： ※ 屋外4mm以上, 屋内3～6mm ・（ ）
(4) 伸縮調整目地の位置： ※ 床面積30㎡程度ごと, 通路は6m程度ごと及び他の部材と取り合う箇所 ・図示
(5) 伸縮調整目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法： ※10.3.3(5)(ｲ)(c) ・図示

10. 特殊部位の石張り
ⅰ笠木、甲板等の石張り [10.7.3]
(1) 石材の取り付け工法： ・湿式工法 ・乾式工法
(2) 石材の厚さ： ・（ ）
(3) 石裏面処理及び裏打ち処理の適用： 石裏面処理： ・要 ・不要
裏打ち処理： ・要 ・不要
(4) 乾式工法の取り付け代： ※10.5.3.(2) ・（ ）
(5) 乾式工法の石裏の補強用ﾓﾙﾀﾙの適用： ・適用する ・適用しない
(6) 湿式工法の目地： 一般目地幅： ※ 6mm以上 ・（ ）
伸縮調整目地の位置： ※ 表11.1.1 ・図示
伸縮調整目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法： ※ 9.7.3(1)(ｲ) ・図示
(7) 乾式工法の目地： 目地幅： ※ 8mm以上 ・（ ）
目地をｼｰﾘﾝｸﾞ材で仕上げる場合： ※ 9.7ｼｰﾘﾝｸﾞ ・（ ）
(8) 屋内の面台,棚板の据え付け： 石材の厚さ： ・（ ）
石裏面処理： ・要 ・不要
一般目地幅： ※ 3～6mm ・（ ）
伸縮調整目地の位置： ※ 他の部材と取り合う箇所 ・図示
伸縮調整目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法：※ 9.6.3(a)(3) ・図示
ⅱ隔て板
(1) 石材の取り付け工法： ・湿式工法 ・乾式工法
(2) 石材の厚さ： ※ 40mm ・（ ）

第11章 タ イ ル 工 事

項目	特記事項
1. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 [11.1.3]	(1) 目地の位置： ※ 表11.1.1 ・図示 (2) 伸縮調整目地の位置は、下地のひび割れ誘発目地、打継ぎ目地、構造ｽﾘｯﾄ等と一致させる
2. 見本焼、試験施工 [11.1.4]	(1) ﾀｲﾙの見本焼： ・実施する ・実施しない (2) ﾀｲﾙの試験張り： ・実施する ・実施しない
3. ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙによるﾀｲﾙ張り [11.2.2]	(1) ｾﾗﾐｯｸﾀｲﾙ：

・ A内装ﾀｲﾙ（壁・床）

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(A)	・ﾀｲﾙ(B)
形状	・100角 ・150角 ・300角 ・（ ）	・100角 ・150角 ・300角 ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
きじの質（吸水率）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）
	・Ⅲ類50.0%以下（陶器質）	・Ⅲ類50.0%以下（陶器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	※標準色 ・特注色	※標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

・ B外装ﾀｲﾙ（壁）

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(C)	・ﾀｲﾙ(D)
形状	・小口 ・ﾎﾞｰﾀﾞｰ ・二丁掛け ・（ ）	・小口 ・ﾎﾞｰﾀﾞｰ ・二丁掛け ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
きじの質（吸水率）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	・標準色 ・特注色	・標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する（・一体成形 ・接着加工） ・適用しない	・適用する（・一体成形 ・接着加工） ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
見本焼きの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

・ C外装床ﾀｲﾙ

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(E)	・ﾀｲﾙ(F)
形状	・100角 ・150角 ・300角 ・（ ）	・100角 ・150角 ・300角 ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
耐滑性	※ あり ・なし	※ あり ・なし
きじの質（吸水率）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	・標準色 ・特注色	・標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する（・一体成形 ・接着加工） ・適用しない	・適用する（・一体成形 ・接着加工） ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
見本焼きの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

・ Dﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ（内外装壁・床）

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(G)	・ﾀｲﾙ(H)
形状	・6分 ・8分 ・50角 ・（ ）	・6分 ・8分 ・50角 ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
きじの質(吸水率)	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	※ 標準色 ・特注色	※ 標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

4. 張付け用材料等 [11.2.3]
(1) 既調合ﾓﾙﾀﾙ： ・（ ）

5. ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙによるﾀｲﾙ張り
施工 [11.2.6]
(1) ﾓﾙﾀﾙ塗りのｺﾝｸﾘｰﾄ素地面の処理： ※目荒らし工法(150Mpa程度の超高圧洗浄)
・ＭＣＲ工法
(2) 直張り工法は用いない。下地ﾓﾙﾀﾙ塗りはﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ(平均厚10程度)による。
下地ﾓﾙﾀﾙ塗りの工法は15.2.5(c)による。
(3) 壁ﾀｲﾙ張り工法： ・内外装ﾀｲﾙ 大きさ： ・密着張り ・改良圧着張り
工法： ・小口平 ・二丁掛 ・100角
・内装ﾀｲﾙ以外のﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ（50二丁以下）： ・ﾏｽ3張り ・ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り
(4) 外壁ﾀｲﾙ剥落防止工法の採用： ・採用する ・採用しない
工法： ・ﾙｰﾌﾞﾎﾞﾝﾄﾞ･ﾀﾌﾊﾟｲﾝｸﾞﾅｰ工法 ・（ ）
適用箇所： ・全面（高層建築は必須） ・剥落による人的被害が予測される部位（図示）
(5) まぐさ、窓台等のﾀｲﾙ張り
上げ裏への ﾀｲﾙ張りはｺｰﾅｰ役物一枚までとする。張り付け工法は11.2.6(4)(ｱ)による

6. 有機系接着剤による
ﾀｲﾙ張り [11.3.2]
ｾﾗﾐｯｸﾀｲﾙ： 耐凍害性 ・有 ・無
耐凍害性 ・CSR-B=0.7以上 ・CSR=0.4以上

・ D内装ﾀｲﾙ（壁）

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(I)	・ﾀｲﾙ(J)
形状	・100角 ・150角 ・300角 ・（ ）	・100角 ・150角 ・300角 ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
きじの質（吸水率）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質） ・Ⅲ類50.0%以下（陶器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質） ・Ⅲ類50.0%以下（陶器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	※標準色 ・特注色	※標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

・ E外装ﾀｲﾙ（壁）

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(K)	・ﾀｲﾙ(L)
形状	・小口 ・ﾎﾞｰﾀﾞｰ ・二丁掛け ・（ ）	・小口 ・ﾎﾞｰﾀﾞｰ ・二丁掛け ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
きじの質（吸水率）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	・標準色 ・特注色	・標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する（・一体成形 ・接着加工） ・適用しない	・適用する（・一体成形 ・接着加工） ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
見本焼きの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

・ Fﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ（内外装壁）

ﾀｲﾙの種類	・ﾀｲﾙ(M)	・ﾀｲﾙ(N)
形状	・6分 ・8分 ・50角 ・（ ）	・6分 ・8分 ・50角 ・（ ）
寸法	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）	W（ ）×H（ ）×厚さ（ ）
きじの質(吸水率)	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	※ 標準色 ・特注色	※ 標準色 ・特注色
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
見本焼きの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所		
標準品の程度		

・ G内外装ﾀｲﾙ（床）

ﾀｲﾙの種類	・汚垂ﾀｲﾙ	・滴縁ﾀｲﾙ
形状	・100角 ・150角 ・300角 ・（奥行600）	・100角 ・150角 ・300角 ・（ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ近似形状）
寸法	W(1100)×H(600)×厚さ(6)	W(196)×H(1195)×厚さ(9)
きじの質（吸水率）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質） ・Ⅲ類50.0%以下（陶器質）	・Ⅰ類3.0%以下（磁器質） ・Ⅱ類10.0%以下（せっ器質） ・Ⅲ類50.0%以下（陶器質）
うわぐすりの有無	・施ゆう ・無ゆう	・施ゆう ・無ゆう
色	※標準色 ・特注色	※標準色 ・特注色
役物の適用	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
試験張りの実施	・実施する ・実施しない	・実施する ・実施しない
施工箇所	男子更衣・WC(1-1) 等	射場
標準品の程度	TOTO ﾊｲﾄﾞﾛﾃｸﾄPU（薄型） #HB4	ADVAN AB-UW(ｸﾞﾘｯﾌﾟ)

7. 有機系接着剤によるﾀｲﾙ張り
張付け用材料 [11.3.3]
(1) 接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※Ｆ☆☆☆☆ ・（ ）
(2) 接着剤の目地詰め： ・行う ・行わない

8. 有機系接着剤によるﾀｲﾙ張り
ｼｰﾘﾝｸﾞ材 [11.3.4]
目地のｼｰﾘﾝｸﾞ材： ※ 打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地はｽﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材、伸縮調整目地その他の目地は変性ｼﾘｺｰﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・（ ）

9. 有機系接着剤によるﾀｲﾙ張り
施工 [11.3.5]
(1) 下地調整塗材のｺﾝｸﾘｰﾄ素地面の処理： ・目荒らし工法(150Mpa程度の超高圧洗浄) ・ＭＣＲ工法 ・（ ）
(2) 壁ﾀｲﾙ張り工法： ﾀｲﾙの種類 ・内装ﾀｲﾙ： ・外装ﾀｲﾙ（小口平以上二丁掛け以下） ・内装ﾀｲﾙ以外のﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ（50二丁以下）
(3) 接着剤の目地詰め： ・行う ・行わない

第12章 木 工 事

項目	特記事項
1. 含水率 [12.2.1(1)]	(1) 木材の現場搬入時の含水率： ※Ａ種 ・Ｂ種 ・（ ）
2. ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 [12.2.1(1)]	(1) ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの放散量： （ⅰ）放散量表示あり： ・Ｆ☆☆☆☆ ・（ ） （ⅱ）放散量表示なし： ・非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤使用 ・非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料使用 ・非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない材料使用
3. 製材 [12.2.1(2)]	(1) JAS 1083（製材）に基づく製材 （ⅰ）下地用製材

適用箇所			
等級	※ 2級 ・（ ）		
寸法			
含水率			
保存処理			

（ⅱ）造作用製材

適用箇所	・武道場	・弓道場	
等級	※ 小節 ※ 上小節 ・（ ）	※ 小節 ※ 上小節 ・（ ）	
寸法	図示	図示	
含水率			
保存処理			

板類における等級は、枠、額縁、敷居、かもい、かまちの類の見え掛り面は上小節、それ以外は小節以上とする

（ⅲ）広葉樹製材

適用箇所			
等級	※ 1等		
寸法			
含水率	※ 10%以下 ・（ ）		
保存処理			

(2) JAS 1083以外の製材
（ⅰ）下地、造作及び仕上げに用いる製材

適用箇所				
寸法				
材面の品質[表12.2.2]	※ Ａ種 ・Ｂ種			
含水率				
防虫処理	・有 ・無			

（ⅱ）造作材の材面の品質
※ Ａ種 ・Ｂ種

4. 造作用集成材 [12.2.1(3)]
(1) 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材：

	・造作用集成材	・化粧ばり造作用集成材	
樹種名	・（ ナラ ）他	化粧薄板 ・（ ） 芯材 ・（ ）	
見付け材面	・（ ナラ ）	・（ ）	
化粧薄板の厚さ	・（ t25 ）	・（短辺×長辺×材長）	
見付け材面の等級	※1等 ・2等	※1等 ・2等	

(2) 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材：

樹種	・造作用集成材	・化粧ばり造作用集成材	・化粧ばり構造用集成桂
	・（ ）他	化粧薄板 ・（ ） 芯材 ・（ ）	化粧薄板 ・（ ） 芯材 ・（ ）
寸法	・（短辺×長辺×材長）	・（短辺×長辺×材長）	・（厚さ×幅×長さ）
化粧薄板の厚さ		・（ ）	・（ ）
見付け材面の品質	・（ ）	・（ ）	・（ ）
含水率	※15%以下 ・（ ）	※15%以下 ・（ ）	※15%以下 ・（ ）

5. 造作用単板積層材 [12.2.1(4)]
(1) JAS 0701（単板積層材）に規定する造作用単板積層材

適用箇所	厚さ	表面の品質 化粧加工	等級	天然木化粧加工	塗装加工	防虫処理
	・（ ）	・有 ・無		・（ ）	・（ ）	・有 ・無

(2) （1）以外の造作用単板積層材

適用箇所	厚さ	表面の品質 化粧加工	天然木化粧加工	塗装加工	含水率	防虫処理
	・（ ）	・有 ・無	・（ ）	・（ ）	※14%以下 ・（ ）	・有 ・無

6. 直交集成板 [12.2.1(5)]

適用箇所	品名	強度等級	種別	接着性能	樹種名	寸法
		・（ ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）

7. 合板等 [12.2.1(6)]
(2) 床張り用合板等：

	・普通合板	・構造用合板	・ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ・構造用ﾊﾟﾈﾙ	・MDF
厚さ	※5.5mm ・2mm	※12mm ・5mm ・8mm	※15mm ・（ ）	・（ ）
寸法			・（ ）	
表板の樹種名	・（ シナ ）	・（ ）		
接着の程度	※1類 ・2類	※特類 ・1類		
板面の 広葉樹	※2等以上 ・（ ）	※2等以上 ・（ ）		
品質 針葉樹	※C-D以上 ・（ ）	※C-D以上 ・（ ）		
防虫処理	・有 ・無	・有 ・無		
強度等級		・（ ）		
表裏の状態による区分			・（ ）	・（ ）
曲げ強さによる区分			※13ﾌｨﾌﾞ ・（ ）	・（ ）
接着剤による区分				・（ ）
耐水性による区分			・MR1(M)・MR2(P)	
難燃性による区分	・準不燃加工		・（ ）	・（ ）

8. 接合具等 [12.2.2]
(1) 造作材の化粧面の釘打ち ※ 隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し
(2) 接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※Ｆ☆☆☆☆ ・（ ）

9. 木れんが [12.2.3]
木れんが用接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※Ｆ☆☆☆☆ ・（ ）

10. 防腐・防蝕処理 [12.3.1]
・ 工場における薬剤の加圧注入処理等による防腐・防蝕処理
(1) 適用部位： ・（ ）
(2) 保存処理性能区分： ・Ｋ２ ※Ｋ３ ・Ｋ４
・ 薬剤の塗布等による防腐・防蝕処理
付属書Ａ（規定）に基づく表面処理用木材保存剤：
・種類（ ） ・部材（ ）
処理の方法： ※薬剤の製造所の仕様 ・（ ）
・ 接着剤への薬剤混入による防腐・防蝕処理： ・（ ）
・ 合板等の加圧注入による防腐・防蝕処理： ・（ ）

11. 防虫処理 [12.3.2]
・行う ・行わない

第13章 屋 根 及 び と い 工 事

項目	特記事項
1. 長尺金属板葺 ⅰ材料 [13.2.2]	(1) 長尺金属板の種類： [表13.2.1] ※JIS G 3322(塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)の屋根用ｺｲﾙ ・ 板およびコイルの種類：（ ） ・ 塗膜の耐久性の種類： （ ） ・ めっき付着量： （ ） ・厚さ： ・0.4 ・（ ） ・塗膜の種類： （ ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂焼付塗装 ） ・厚さ： （ ） (2) 下葺材料： ※JIS A 6005 ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940 ・ 改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ下葺材 （ ・一般タイプ ・複層基材タイプ ・粘着層付タイプ ）
ⅱ工法 [13.2.3]	(1) 屋根葺形式： ・心木なし瓦棒葺 ・立平葺 ・横葺 ・（ ） (2) 屋根葺工法(葺板の寸法・厚さ、下地、留付け方法等)： ※ 図示 ・（ パッキング工法 ） 横葺きのけらば： ・つかみ込み納め ・けらば包み納め (3) 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法： ・（ ） (4) 雪止め： ・設ける ・設けない (5) 参考品番等： 元旦ビューティ工業 パッキングルーフ#255 同等以上
2. 折板葺 ⅰ材料 [13.3.2]	(1) 形式による区分： ・重ね形(K)又ははぜ締め形(H) ・かん合形(G) (2) 山高・ﾋﾟｯﾁ： ・（ 200・500 ） (3) 耐力による区分： ・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 (4) 材料による区分： ※鋼板製(S) ・（ ） (5) 材料の厚さ： ・0.6以上 ・0.8以上 ・1.0以上 (6) 材料の種類： ・（ ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 ） [表13.2.1] (7) 屋内の場合のタイトフレームの表面処理： ・（ ） (8) 軒先面戸板： ・使用する ・使用しない (9) 断熱材張り： ・断熱材の種別： （ ｸﾞﾗｽｳｰﾙ ） ・断熱材の厚さ： （ 100 ） ・断熱材の防火性能： （ 不燃材料 ） (10) 鉄鋼製の重ね形折板の変形防止材の上塗り： ・（ ）
ⅱ工法 [13.3.3]	(1) 建築基準法に基づく風圧力に対応した工法： ・（ ） (2) 耐雪性能に対応した工法： ・（ ） (3) 参考品番等： 元旦ビューティ工業 ビューティルーフL200(PASTEM-2 天井化粧材付) 同等以上

第14章 金 属 工 事

項目	特記事項
1. 一般事項 ⅰ工法 [14.1.3]	(1) あと施工アンカーの引抜き耐力の確認試験： ・適用する 設計用引張強度： ※施工計画書の品質計画において定めたもの ・（ ） ・ 適用しない
2. アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 [14.2.1]	(1) アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

使用部位	種別
・図示	・AB-1種 ・AB-2種 ・AC-1種 ・AC-2種 ・BA-1種 ・BA-2種 ・BB-1種 ・BB-2種 ・BC-1種 ・BC-2種 ・C種

(2) 陽極酸化被膜の着色方法： ・自然発色 ※ 二次電解着色 ・（ ）
(3) 陽極酸化被膜の色合等： ・（ ）

3. 鉄鋼の亜鉛めっき [14.2.2]

使用部位	種別
・図示	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種

4. ステンレスの表面仕上げ

(1) 表面仕上げの種類：

使用部位	種別
・図示	・NO.2B ・HL ・ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰｼｮﾝ ・鏡面 ・

5. 軽量鉄骨天井下地
ⅰ材料 [14.4.2]
(1) 野縁等の種類： ※ 屋内19形、屋外25形 ・（屋内 屋外 ）
ⅱ形式及び寸法 [14.4.3]
(1) 屋外の野縁受、つりボルト及びインサートの間隔： ・（ ）
(2) 屋外の野縁の間隔： ・（ ）
ⅲ工法 [14.4.4]
(1) つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法： ・（ ）
(2) 天井ふところが3m以上の場合の補強方法： ・（ ）
(3) 耐震性を考慮した補強： ・適用する ・適用しない
注）適用する天井は建築非構造部材の耐震安全性がＡ類の施設における特定室（「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」表4.1参照）の天井、体育館、講堂など大面積（おおむね500㎡超）の天井及び天井ふところ3,000を超える天井など
1) 適用箇所及び補強方法

適用室	補強ﾌﾞﾚｰｽの負担面積(㎡/1組)	壁面等とのｸﾘｱﾗﾝｽ(mm)

補強ブレースはＶ字型とし、Ｘ、Ｙ方向各一対を一組とする。
また、クリップとハンガーは耐震用部材を使用する。
2) 施工に当たっては使用部材による耐震補強の再検証を行うこと。
設計用水平震度 ※1.0 ・（ ）
設計用鉛直震度は設計用水平震度の１／２とする。
3) ブレース等の配置は総合図に落とし込み、監督職員の承諾を得ること。
(4) 耐風圧性を考慮した補強(屋外の軒天井、ﾋﾟﾛﾃｨ天井等)：
・ 適用する (1) 適用箇所：（ ）
(2) 補強方法：（ ）
・ 適用しない

6. 軽量鉄骨壁下地
ⅰ形式及び寸法 [14.5.3]
(1) ｽﾀｯﾄﾞ、ﾗﾝﾅｰ等の種類： ・（ 形）
※スタッドの高さによる区分に応じた種類 [表14.5.1]
(2) ｽﾀｯﾄﾞの高さが5.0mを超える場合のｽﾀｯﾄﾞ、ﾗﾝﾅｰ等：（ ）
ⅱ工法 [14.5.4]
鉄骨造の場合の上部ランナーの固定方法：
上部ランナーを固定するための先付け金物はランナー底面が全面接するものとする。

7. 天井金属成形板張り
ⅰ材料 [14.6.2]
(1) 金属成形板の種別： ・鋼板製 ・ｽﾃﾝﾚｽ板製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ板製 ・（ ）
(2) 金属成形板の表面処理： ・（ ）
ⅱ工法 [14.6.3]
(1) 取付け用下地： ※軽量鉄骨天井下地 ・（ ）
(2) 伸縮調整継手： ※図示 ・（ ）

8. アルミニウム製笠木
ⅰ材料 [14.7.2]
(1) 部材の種類： ・250形 ・300形 ・350形 ・（ ）
(2) 表面処理： ※ BB-1種 ・（ ）
(3) ｺｰﾅｰ部、突当り部等の役物の適用： ・適用する ・適用しない
ⅱ工法 [14.7.3]
(1) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法： 金具の間隔：（ ）
固定方法：（ ）
（ ）：（ ）

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	A
			図面名	特記仕様書(3)	通し番号	003
			設計番号	04687-111	作成日	2025.10
			縮尺	A1:1/ A3:1/		

第15章 左官工事

項目	特記事項
1.ﾗｽ系下地 [15.2.4]	(1)施工 ・通気構造： ・二層下地 ・単層下地 ・直張り工法： ・ﾗｽﾓﾙﾀﾙ下地 ・ﾗｽｼｰﾄﾓﾙﾀﾙ下地 ・耐力壁： ・防火構造 ・準耐火構造 (2)ﾗｽ ・二層下地通気工法：※ 波形ﾗｽ(W700) ・こぶﾗｽ(K800) ・力骨付きﾗｽ(BP700) ・単層下地通気工法：※ 防水紙付きﾘﾌﾞﾗｽ(RC800) ・（ ） (3)ﾗｽｼｰﾄの山高､山ﾋﾟｯﾁ､質量及び溶接ﾋﾟｯﾁによる区分： ※ LS4(耐力壁の場合) ・（ ） (4)ｽﾀｰﾌﾟﾙの形状及び寸法 ※ ﾘﾌﾞﾗｽ：L925TS以上（ﾘﾌﾞﾗｽC(RC800)の場合） ・形状（ ） 寸法（ ） ※ 波型ﾗｽ：L1019JS以上（波形ﾗｽ(W700)の場合） ・形状（ ） 寸法（ ）
②ﾓﾙﾀﾙ塗り i 材料 [15.3.2]	(1)種類： （箇所： ） ・現場調合材料 ・既調合材料（ ） (2)既製目地材料の適用： ・設ける（箇所： ） ・設けない (3)既製目地材料の形状： ・（ ） ・図示
ii 工法 [15.3.5]	(1)床目地の設置： ・設ける ・設けない (2)床目地の種類： ※ 押し目地 目地間隔 縦横2.0m程度、最大3.0m程度 （ ） (3)外壁ﾓﾙﾀﾙ張り下地等の下地ﾓﾙﾀﾙの接着力試験： ・適用する ・適用しない
3.セルフレベリング材塗り i 材料 [15.5.2]	・適用 （施工箇所： ） [表15.5.1]
④仕上塗材仕上げ i 材料 [15.6.2]	(1)内装仕上げに用いる塗材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※Ｆ☆☆☆☆ ・（ ） (2)仕上塗材の種類(呼び名)、仕上げの形状及び工法： [表15.6.1]

A.薄付け仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	工法	性能
・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け ﾛｰﾗｰ塗り	
・可とう形 外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け ﾛｰﾗｰ塗り	
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・着色骨材砂壁状	吹付け こて塗り ﾛｰﾗｰ塗り ・吹付け ・こて塗り	
・可とう形 外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け こて塗り ﾛｰﾗｰ塗り	
・防水形 外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状	ﾛｰﾗｰ塗り 吹付け	
・外装薄塗材S	砂壁状	吹付け	
・内装薄塗材C	・凹凸状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け こて塗り ﾛｰﾗｰ塗り	・吸放湿性
・内装薄塗材L	・凹凸状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け こて塗り ﾛｰﾗｰ塗り	・吸放湿性
・内装薄塗材Si	・ゆず肌状 ・砂壁状じゅらく ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け こて塗り ﾛｰﾗｰ塗り	・吸放湿性
・内装薄塗材E	・ゆず肌状 ・砂壁状じゅらく ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	吹付け こて塗り ﾛｰﾗｰ塗り	・吸放湿性
・内装薄塗材W	・ゆず肌状 ・京壁状じゅらく ・平たん状 ・凹凸状	吹付け こて塗り	・吸放湿性

③厚付け仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	工法	性能
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	吹付け こて塗り	
・外装厚塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	吹付け ・こて塗り ・ﾛｰﾗｰ塗り	
・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	吹付け ・こて塗り ・ﾛｰﾗｰ塗り	
・内装厚塗材C ﾌｼﾞﾜﾗ化学工業 MURA WALL 同等以上	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	吹付け こて塗り	・吸放湿性 ・防汚性
・内装厚塗材L	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて塗り	・吸放湿性
・内装厚塗材G	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて塗り	・吸放湿性
・内装厚塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	吹付け ・こて塗り ・ﾛｰﾗｰ塗り	・吸放湿性
・内装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	吹付け ・こて塗り ・ﾛｰﾗｰ塗り	・吸放湿性

⑤複層仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	上塗材の種類 [表15.5.2]	耐候性	工法
・複層塗材CE ﾌｼﾞﾜﾗ化学工業 ｼﾞｭﾗﾚﾍﾞｽｰﾌﾄ同等以上	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・複層塗材RE	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・複層塗材Si	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・可とう形 複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・防水形 複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・防水形 複層塗材RE	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り
・防水形 複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ） ※ 水系ｱｸﾘﾙつやあり ・（ ）	・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種 ・1種 ・2種 ※3種	吹付け 吹付け ﾛｰﾗｰ塗り

D.軽量骨材仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	工法
・吹付け軽量塗材	砂壁状	吹付け
・こて塗用軽量塗材	平たん状	こて塗り

6.マスチック塗材塗り [15.7.2]	マスチック塗材塗りの種別： ・Ａ種 ・Ｂ種 [表15.7.1]
7.しっくい塗り [15.10.1]	下地 ・せっこうボード ・せっこうラスボード ・ﾓﾙﾀﾙ塗り ・木ずり ・こまい土壁塗り ・（ ）
材料 [15.10.2] [15.10.3]	・既調合材料 ・色しっくい ・塗厚：
	・現場調合材料 ・塗厚：
工法 [15.10.4]	なで切り仕上げ ・パターン仕上げ [表15.10.5]
8.こまい壁塗り 材料 [15.11.2]	(ア)土壁用ののり ・ふのり ※ つのまた ・ぎんなんそう ・粉末海藻 ・（ ）
	(イ)砂壁用ののり ※ ふのり ・つのまた ・こんにゃくのり ・にかわ ・合成高分子系混和材 ・（ ）
	色土 ・土物仕上げ（ ） ・大津仕上げ（ ）
	色砂 ・天然砂と岩石の砕砂 ・人工的に着色・製造じたもの
調合 [15.11.3]	下塗りの調合 ※ 表15.11.2による ・（ ）
塗厚 [15.11.4]	塗厚 ※ 表15.11.8による ・（ ） ・建築基準法の耐力壁の指定のある場合：・（ ） ・図示
工程 [15.11.5]	※Ａ種 ・Ｂ種
土物仕上げ [15.11.7]	工法 ・土物仕上げ工法（ ・水ごね土物 ・のりさし土物 のりごね土物 ） ・砂壁仕上げ工法 ・切返し仕上げ工法 ・ちりじゃくり：
大津仕上げ [15.11.8]	工法 ・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法
⑨ロックウール吹付け i 材料 [15.12.2]	(1)ロックウールのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※Ｆ☆☆☆☆ ・（ ） (2)接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※Ｆ☆☆☆☆ ・（ ）
ii 配合及び密度等 [15.12.3]	吹付ロックウールの仕上げ吹付け厚さ：

施工箇所	厚さ

第16章 建具工事

項目	特記事項
①防火戸 [16.1.3]	(1)防火戸の指定： ※図示（建具表） ・（ ） (2)防火戸の自動閉鎖機構及び感知器の種別： ※図示（建具表）
②躯本の製作等 [16.1.4]	(1)建具見本の製作： ・行う（対象建具： ） ・行わない (2)仮組の実施： ・行う（対象建具：AW-** ） ・行わない
③その他 [16.1.6]	防犯建物部品の適用： ・適用する（図示（建具表）） ・適用しない
④アルミニウム製建具 i 性能及び構造 形状及び仕上げ [16.2.2] [16.2.4]	(1)外部に面する建具の性能等級等： コンクリート系下地又は鉄骨下地

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	適用箇所
・Ａ種	S-4	A-3	W-4	※ 70 ・ 100	
・Ｂ種	S-5	A-3	W-4	※ 70 ・ 100	
・Ｃ種	S-6	A-4	W-5	※ 70 ・ 100	AW3-1 LIXIL PRO-SE.SegaiStep同等以上
・Ｄ種	S-2	A-3	W-3	・	（木下地）
・Ｅ種	S-3	A-3	W-3	・	（木下地）
・その他	（FIX部:S-3 開閉部:S-4	(A-4)	（FIX部:W-5 開閉部:W-2	(100)	AW1-2,3,6,7,2-1,3,4,6,7 LIXIL ｽﾏﾑﾌｧｻｰﾄﾞ同等以上
・その他	(S-5)	(A-4)	(W-5)	(120)	AW1-1,1-8 SCHUKOｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｼｽﾃﾑ同等以上

(2)遮音性、断熱性及び面内変形追随性等級：

適用種類	遮音性	断熱性	面内変形追随性
・防音ﾄﾞｱｾｯﾄ ・防音ｻｯｼ	※T-1 ・（ ）		
・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ ・断熱ｻｯｼ		※H-1 ・（ ）	
・耐震ﾄﾞｱｾｯﾄ			・（ ）

ii 材料 [16.2.3]
・網戸等の防虫網： ※合成樹脂製、線径0.25mm以上、網目16～18ﾒｯｼｭ
・ガラス繊維入り合成樹脂製
・ステンレス(SUS316)製

iii 形状および仕上げ [16.2.4]
(1)アルミニウムの表面処理：

建具の種類	種別	色
・外部建具	・AB-1種 ・AB-2種 ・AC-1種 ・AC-2種 ・BA-1種 ・BA-2種 ・BB-1種 ・BB-2種 ・BC-1種 ・BC-2種 ・C種	・標準色（ｸﾞﾚｰ） ・特注色
・屋内建具	・AB-1種 ・AB-2種 ・AC-1種 ・AC-2種 ・BA-1種 ・BA-2種 ・BB-1種 ・BB-2種 ・BC-1種 ・BC-2種 ・C種	・標準色（ｸﾞﾚｰ） ・特注色

(2)結露水の処理方法： ・図示 ・（ ）

iv 工法 [16.2.5]
(1)水切り板・ぜん板の加工、組立て： ・図示（建具表・詳細図）
(2)内付け建具：※ 建具製造所の仕様（ ）

5.樹脂製建具 i 性能及び構造 [16.3.2]	(1)外部に面する建具の性能等級等： コンクリート系下地又は鉄骨下地

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	適用箇所
・Ａ種	S-4	A-4	W-4	（ ）	
・Ｂ種	S-5	A-4	W-5	（ ）	
・Ｃ種	S-6	A-4	W-5	（ ）	
・Ｄ種	S-2	A-4	W-3	（ ）	（木下地）
・Ｅ種	S-3	A-4	W-3	（ ）	（木下地）
・その他	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	

(2)遮音性、断熱性等級：

適用種類	遮音性	断熱性
・防音ﾄﾞｱｾｯﾄ ・防音ｻｯｼ	・T-1 ・T-2	
・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ ・断熱ｻｯｼ ・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ ・断熱ｻｯｼ		・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8

(3)日射取得性の等級：

等級	適用建具
・N-1	※図示 ・（ ）
・N-2	※図示 ・（ ）
・N-3	※図示 ・（ ）

ii 材料 [16.3.3]	(1)網戸等の防虫網： ※合成樹脂製、線径0.25mm以上、網目16～18ﾒｯｼｭ ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製 (2)ガラス： ※複層ガラス ・（ ）
iii 形状及び仕上げ [16.3.4]	表面色： ・標準色 ・特注色
iv 工法 [16.3.5]	水切り板・ぜん板の加工、組立て： ・図示（建具表・詳細図）
⑥鋼製建具 i 性能及び構造 [16.4.2]	(1)簡易気密型ドアセット（ＳＡＴ）の適用： ※図示(建具表) ・（ ）
	(2)外部に面する鋼製建具の耐風圧性： ・Ｓ－４ ・Ｓ－５ ・Ｓ－６

(3)遮音性、断熱性及び面内変形追随性等級：

適用種類	遮音性	断熱性	面内変形追随性	適用箇所
・防音ﾄﾞｱｾｯﾄ	※T-1 ・（ ）			図示(建具表)
・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ		※H-1 ・（ ）		図示(建具表)
・耐震ﾄﾞｱｾｯﾄ			・（ ）	図示(建具表)

ii 材料 [16.4.3]
(1)点検口の類の場合のくつずりの材質： ※図示 ・（ ）

iii 形状及び仕上げ [16.4.4]
(1)鋼板類の厚さ：

区分		使用箇所	厚さ(mm)
窓	枠類	枠、方立、無目、ぜん板、額縁、水切り板	※1.6 ・（ ）
出入口	枠類	一般部分	※1.6 ・（ ）
		くつずり	※1.5 ・（ ）
	戸	かまち、鏡板、表面板	※1.6 ・（ ）
		力骨	※2.3 ・（ ）
		中骨	※1.6 ・（ ）
	その他	額縁、添え枠	※1.6 ・（ ）
		補強板の類	※2.3以上 ・（ ）

注)※の適用は一枚の戸の有効開口幅950以内又は有効高さ2400以内の場合とする

(2)くつずりの仕上げ： ・ステンレス札 ・（ ）

⑦鋼製軽量建具 i 性能及び構造 [16.5.2]	(1)簡易気密型ドアセット（ＳＡＴ）の適用： ※図示(建具表) ・（ ）

(2)遮音性、断熱性及び面内変形追随性等級：

適用種類	遮音性	断熱性	面内変形追随性	適用箇所
・防音ﾄﾞｱｾｯﾄ	※T-1 ・（ ）			図示(建具表)
・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ		※H-1 ・（ ）		図示(建具表)
・耐震ﾄﾞｱｾｯﾄ			・（ ）	図示(建具表)

ii 材料 [16.5.3]
(1)ビニル被覆鋼板の適用： ※ 図示(建具表)
(2)カラー鋼板の適用： ※ 図示(建具表)
(3)召合せ、縦小口包み板の材質： ※ 鋼板
・アルミニウム合金の押出形材
・ステンレス鋼板

iii 形状及び仕上げ [16.5.4]
鋼板類の厚さ：

区分	使用箇所		厚さ(mm)
枠類	一般部分		※1.6 ・（ ）
	くつずり		※1.5 ・（ ）
戸	表面板		※0.6以上 ・（ ）
	力骨、中骨		※1.6 ・（ ）
	召合わせ	鋼板	※0.6以上 ・（ ）
	縦小口包み板	ステンレス鋼板	※0.6以上 ・（ ）
	押縁	アルミニウム押出形材	ー
その他	額縁、添え枠		※1.6 ・（ ）
	補強板の類		※2.3以上 ・（ ）

注)※の適用は一枚の戸の有効開口幅950以内又は有効高さ2400以内の場合とする

8.ステンレス製建具 i 性能及び構造 [16.6.2]	(1)簡易気密型ドアセット（ＳＡＴ）の適用： ※図示(建具表) ・（ ）
	(2)外部に面する鋼製建具の耐風圧性： ・Ｓ－４ ・Ｓ－５ ・Ｓ－６

(3)遮音性、断熱性及び面内変形追随性等級：

適用種類	遮音性	断熱性	面内変形追随性	適用箇所
・防音ﾄﾞｱｾｯﾄ	※T-1 ・（ ）			図示(建具表)
・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ		※H-1 ・（ ）		図示(建具表)
・耐震ﾄﾞｱｾｯﾄ			・（ ）	図示(建具表)

ii 材料 [16.6.3] ステンレス鋼板の種類： ・（ ） ※ SUS304、SUS430J1L、SUS443J1
iii 形状及び仕上げ [16.6.4] 表面仕上げ： ・No.2Ｂ ※ ＨＬ ・ﾊﾟｲﾝﾚｰｼｮﾝ ・鏡面
iv 工法 [16.6.5] 曲げ加工： ※ 普通曲げ ・角出し曲げ

⑨木製建具 i 材料 [16.7.2]	(1)建具材の加工組立時の含水率の種別：※ A種 ・B種 ・（ ）
	(2)フラッシュ戸の表面材の合衆の種類：・普通合板 ・天然木化粧合板 ・特殊加工化粧合板 ・MDF

(3)フラッシュ戸の表面材の合板の種類及び品質：

種類		・普通合板	・天然木化粧合板	・特殊加工化粧合板
品質				
ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量		※Ｆ☆☆☆☆ 又は非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤使用 ・（ ）	※Ｆ☆☆☆☆ 又は非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤使用 又は非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料使用 ・（ ）	※Ｆ☆☆☆☆ 又は非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない材料使用 ・（ ）
接着の程度	・水掛り箇所	※１類 ・（ ）	※１類 ・（ ）	※１類 ・（ ）
	・その他	※２類 ・（ ）	※２類 ・（ ）	※２類 ・（ ）
板面の品質		※広葉樹 1等 ・（ ）		
表板の樹種	・生地又は透明塗料塗り	※ラワン ・（ ）		
	・不透明塗料塗り	※しな ・（ ）		

・ＭＤＦ（ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ） 表裏面の状態による区分 （ ）
曲げ強さによる区分 （ ）
接着剤による区分 （ ）
難燃性による区分 （ ）

(4)かまち戸のかまち及び鏡板の樹種： （ ）
(5)ふすまの上張りの種類： ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ﾋﾞﾆﾙ紙
(6)接着材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※ Ｆ☆☆☆☆ ・（ ）
(7)枠及びくつずりの材料： ・木製 ・鋼製 ・ステンレス製

ii 形状及び仕上げ [16.7.3]	(1)フラッシュ戸の表面板の厚さ： ・普通合板 ： ※2.5以上 ・（ ） ・天然木化粧合板 ： ※3.2以上 ・（ ） ・特殊加工化粧合板 ： ※2.4以上 ・（ ）
	(2)かまち戸の見込み寸法： ※36mm ・（ ） ・図示
	(3)ふすまの見込み寸法： ※19.5mm ・（ ） ・図示
	(4)戸ふすまの見込み寸法： ※30mm ・（ ） ・図示
	(5)紙張り障子の見込み寸法： ※30mm ・（ ） ・図示
iii 工法 [16.7.4]	(1)引戸の召合せかまちの定規線： ・いんろう付き ・いんろう無し ※２回塗り ・３回塗り
	(2)ふすまの縁の仕上げ： ・塗り縁（ ※カシュー2回 ・（ ） ・生地縁（ ・素地 ・ウレタンクリヤー塗装 ）
	(3)木製格子折戸 材料：スギ無垢材(クリア塗装) 寸法：格子40mm x 40mm 程度：TOKO ｲｽﾀｰｶｰﾃﾝうららぎ同等以上

⑩建具用金物 i 材質・形状及び寸法 [16.8.2]	金物の種類及び見え掛り部の材質：

形式	金物の種類		見え掛り部の材質	
開き戸	・シリンダー箱錠	・握り玉	※ SUS ・黄銅 ・アルミ合金 ・木製 ・（ ）	
	・レバーハンドル		・ SUS ・黄銅 ※ アルミ合金 ・木製 ・樹脂 ・（ ）	
	・ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰﾗ		※ SUS ・黄銅 ・アルミ合金 ・（ ）	
	・本締り付きモノロック	握り玉	※ SUS ・黄銅 ・アルミ合金 ・木製 ・（ ）	
	・空錠	・握り玉	※ SUS ・黄銅 ・アルミ合金 ・木製 ・（ ）	
		・レバーハンドル	・ SUS ・黄銅 ※ アルミ合金 ・木製 ・樹脂 ・（ ）	
	・グレモン錠	レバーハンドル	・ SUS ※ 亜鉛合金	
	・ケースハンドル錠		※ SUS ・（ ）	
	・点検口錠		・ SUS ※ 亜鉛合金程度	
	・埋込型		ｺｸｾﾝ ULS2840-01-010同等以上	
	・平面ﾊﾝﾄﾞﾙ錠			
	・丁番		※ SUS ・黄銅	
	・ピボットヒンジ	カバー部	※ SUS ・亜鉛合金	
	・軸吊ヒンジ		建具製作所仕様	
	・フロアヒンジ	カバー部	SUS（本体は鋼）	
	・ヒンジクローザー		※ 鋼（焼付け塗装）	
	・遅延閉機能付		・（ ）	
	・ヒンジクローザー	カバー部	※ SUS（本体は鋼）	
	・遅延閉機能付		・（ ）	
	・ドアクローザー	本体	アルミ合金	
	・遅延閉機能付	アーム部	鋼（焼付け塗装）	
	・閉鎖順位調整器		※ SUS ・鋼	
	・押棒		・ SUS ・黄銅 ・アルミ合金	
	・押板		・木製 ・樹脂 ・（ ）	
	・フランス落し		・ SUS ※ 亜鉛合金程度	
	・アームストッパー		・ SUS ※ 鋼（クロームめっき）	
	・戸当り		・ SUS ・黄銅 ※ 亜鉛合金程度	
			・あおりとめ付き（外部建具）	
引戸	・引戸用錠		建具製作所仕様	
	・クレセント		建具製作所仕様	
	・引手類		建具製作所仕様 ｺｸｾﾝ H2160-26-038-L1300同等以上	
	・木製建具の場合		※SUS ・黄銅	
	・戸車（上吊りの場合を除く）		建具製作所仕様	
	・レール（上吊りの場合を除く）		※ SUS ・アルミニウム合金 ・黄銅（木製建具用のみ）	
※ その他			建具製作所仕様	

鋼製、鋼製軽量、ｽﾃﾝﾚｽ製建具以外のJIS A 1541-2(実用性能項目)：・（ ）

・金属製建具丁番： ・枚数： 大きさ： ※[表16.8.2]による
・樹脂製建具丁番： ・枚数： 大きさ： ※[表16.8.3]による
・木製建具丁番： ・枚数： 大きさ： ※[表16.8.4]による
・木製建具戸車レール・（ ） ※[表16.8.5]による

ii 取付け施工 [16.8.3]
(1)握り玉及びﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙの取付け位置： ※図示(建具表) ・（ ）
(2)押板類の取付け位置： ※図示(建具表) ・（ ）
(3)クレセントの取付け位置： ※図示(建具表) ・（ ）

iii 鍵 [16.8.4]
(1)マスターキー等の製作：
・グランドマスターキー： ※製作する ・製作しない
・マスターキー： ※製作する ・製作しない
（ ）： ※製作する ・製作しない
(2)鍵は次による： 本数等： ※３本１組、室名札付き、鍵箱収納 ・（ ）

⑪自動ドア開閉装置 i 性能・機構 [16.9.2]	・引き戸用自動ドア駆動装置の性能値： ※[表16.9.1]による ※防錆の適用 ・（ ）
	・車椅子使用者用便房出入口に設置される引戸用駆動装置の性能値： ※[表16.9.2]による ※防錆の適用 ・（ ）
	・検出装置の性能： ※[表16.9.3]による ※防錆の適用 ・（ ）
	(1)戸の開閉方式及び引き戸用検出装置の種類：※建具表による ・（ ）
	(2)寒冷地における凍結防止措置： ・する ・しない
12.自閉式上吊り引戸装置 i 性能等 [16.10.3]	自閉式上吊り引戸装置の性能： ※[表16.10.1]による ・（ ）
⑬重量シャッター i 形式及び機構 [16.11.2]	シャッターの種類等：

ｼｬｯﾀｰの種類	耐風圧強度	開閉機能の種類	ｼｬｯﾀｰｹｰｽ
・管理用ｼｬｯﾀｰ		※ 電動式(手動併用) ・手動式	・設置する ・設置しない
・外壁用防火ｼｬｯﾀｰ		※ 電動式(手動併用) ・手動式	設置する
・屋内用防火ｼｬｯﾀｰ		※ 電動式(手動併用) ・手動式	設置する
・防煙ｼｬｯﾀｰ		※ 電動式(手動併用) ・手動式	設置する

・電動シャッターの不測落下に対する備え：
・装置等（ ） ・設置個所（ ）
・電動式シャッター障害物感知時自動停止機能： ・設置個所（ 図示(建具表) ）
・感知器連動シャッター等危害防止機構： ・設置個所（ 図示(建具表) ）

ii 材料 [16.11.3]	スラット、シャッターケース用鋼板

鋼板の種類	めっきの付着量
・溶融亜鉛めっき鋼板	※Z12又はF12を満足するもの ・（ ）
・塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
・樹脂コーティングシリカクロス	

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	特記仕様書(4)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	004

第17章 カーテンウォール工事

項目	特記事項
1.カーテンウォール 性能 [17.1.3]	(1)諸性能値： 性能 / メタルCW / PCCW ・耐風圧性能 ・耐震性能 ・層間変位追従性能 ・耐温度差性能 ・水密性能 ・気密性能 ・遮音性能 ・断熱性能 ・耐火性能 (2)性能の確認方法及び判定方法：※ 性能検討諸資料による監督員の承諾 ・( )
2.メタルカーテンウォール i 材料 [17.2.2]	(1)使用する金属材料の種類：・アルミニウム ・スチール ・ステンレス (2)シーリング材の種類： シーリング材の種類 / 適用部位 ・シリコーン系 ・変成シリコーン系 ・ポリサルファイド系 ・ (3)ガラス取付け材料：・シーリング材 ※ シリコーン系 ・( ) ・構造ガスケット 材質：・( ) 形状：・H型 ・Y型 ・C型 ・( ) 寸法：※ 図示 ・( ) ・( )
ii 形状及び仕上げ [17.2.3]	(4)パネル裏面等の断熱材：※ 図示 ・( ) (1)製品の寸法許容差：※表17.2.1による ・( ) (2)製品の見え掛り部分の仕上げ： 材料の種類 / 表面仕上げの種類 ・アルミニウム ・スチール ・ステンレス (3)ガラス溝の寸法，形状：※製作所の仕様による ・図示
iii取付け [17.2.5]	(1)躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差：※表17.2.2による ・( ) (2)部材取付け位置の寸法許容差：※表17.2.3による ・( )
iv ガラスの取付け [17.2.6]	※ 構造ガスケットによる取り付け：種類（ ）・( ) 形状（ ） 寸法（ ）
3.PCカーテンウォール i 材料 [17.3.2]	(1)ｺﾝｸﾘｰﾄの種類及び品質：ｺﾝｸﾘｰﾄの種類：・普通ｺﾝｸﾘｰﾄ ※ 軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ１種 [表6.10.1] ・( ) 設計基準強度(Fc)：※ ３０Ｎ/mm² ・( ) ※ １２cm以下 ・( ) (2)ｽﾗﾝﾌﾟ：気乾単位容積重量：※ １．９t/m3 ・( ) 単位水量の最大値：※ １８５kg/m3 ・( ) (3)鉄筋の種類：※ SD295A ・( ) (4)補強鉄線の寸法：・径：( ) ・網目寸法：( ) (5)ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類： ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類 / 適用部位 ・ｼﾘｺｰﾝ系 ・変成ｼﾘｺｰﾝ系 ・ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系 (6)耐火目地材：( ) (7)断熱材：( ) (8)ガラス取付け材料：・ｼｰﾘﾝｸﾞ材：※ ｼﾘｺｰﾝ系 ・( ) ・構造ガスケット：形状：・Y型 ・( ) 寸法：※ 図示 ・( ) (9)先付け材料：・ﾀｲﾙ：磁器質ﾀｲﾙ ・せっ器質ﾀｲﾙ(吸水率3%未満) ・サッシ枠：( ) ・ｺﾝｸﾘｰﾄ用ｱﾝｶｰ：( )
ii 形状及び仕上げ [17.3.3]	(1)製品の見え掛り部の寸法許容差：※表17.3.1による ・( ) (2)ＰＣカーテンウォールの仕上げ：・( ) ・( ) (3)構造ガスケットのアンカー溝：寸法 ：※ 図示 ・( ) 寸法許容差：※ 図示 ・( )
iii 製作 [17.3.4]	配筋：※ PCCW製作所の構造計算書による ・図示 ・( )
iv 取付け [17.3.5]	(1)躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差：※表17.2.2による ・( ) (2)カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差：※表17.3.2による ・( )
v ガラスの取付け [17.3.6]	※ 構造ガスケットによる取り付け：種類（ ）・( ) 形状（ ） 寸法（ ）

第18章 塗装工事

項目	特記事項
1.材料 [18.1.3]	(1)塗料のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：※F☆☆☆☆ ・( ) (2)防火材料の指定：※図示 ・( )
2.素地ごしらえ [18.2.2]〜[18.2.7]	素地ごしらえの種別： 塗装面の種類 / 種別 ・木 部：※ A種(不透明塗料塗りの場合) ※ B種(透明塗料塗りの場合) ・鉄鋼面：・A種 ・B種 ※ C種 (DPの場合はB種) ・亜鉛めっき鋼面：・A種 ・B種 ※ 塗り工法に応じた節の規定による ・ﾓﾙﾀﾙ面及びせっこうﾌﾟﾗｽﾀｰ面：・A種 ※ B種 ・ｺﾝｸﾘｰﾄ面及びALCﾊﾟﾈﾙ面：・A種 ※ B種 ※ 表18.2.6のA種(DPまりの場合) ・ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び押出成形セメント板面：・A種 ・B種 ※ 塗り工法に応じた節の規定による ・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面及びその他ﾎﾞｰﾄﾞ面：※ A種(目地工法が継目処理工法の場合) ※ B種(目地工法が継目処理工法以外の場合)
3.錆止め塗料塗り i 塗料種別 [18.3.2]	錆止め塗料の種別： 塗装下地面の種類 / 錆止め塗料の種別 / 工程の種別 ・鉄鋼面 見え掛り部分 SOP ※A種 ・B種 OP ※1回目 C種 2,3回目 D種 〔表18.3.4〕 EP-G ※B種 ・A種 ※A種 ・B種 見え隠れ部分 SOP ※A種 ※B種 ・A種 OP ※1回目 C種 2,3回目 D種 〔表18.3.4〕 EP-G ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・亜鉛めっき鉄鋼面 鋼製建具等 SOP ※A種 ・B種 ※A種 ・B種 OP ※B種 〔表18.3.6〕 EP-G ※C種 ※B種 ・A種 鋼製建具以外 SOP ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 OP ※B種 〔表18.3.6〕 EP-G ※C種 ※B種 ・A種
ii 錆止め塗料塗り [18.3.3]	
4.合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP) i 木部の合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り [18.4.2]	工程種別：※屋外Ａ種,屋内Ｂ種(ただし，多孔質広葉樹の場合を除く。) ・( )
ii 鉄鋼面の合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り [18.4.3]	工程種別：・A種 ※B種
5.ｸﾘﾔﾗｯｶｰ塗り(CL) [18.5.2]	(1)工程種別：・A種 ※B種 (2)Ａ種の場合 工程2の適用：・適用 着色塗料の種類 ・( )
6.ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) [18.6.2]	工程種別：・A種 ※B種
7.耐候性塗装塗り(DP) i 鉄鋼面耐候性塗料塗り [18.7.2]	上塗り材料の等級：●1級 ・2級 ・3級
ii 亜鉛ﾒｯｷ鋼面耐候性塗料塗り [18.7.3]	上塗り材料の等級：●1級 ・2級 ・3級
iii ｺﾝｸﾘｰﾄ面，押出成形ｾﾒﾝﾄ板面耐候性塗料塗り [18.7.4]	工程種別：●A種 ・B種 ・C種 (1)色：・透明（着色） ●透明（無着色） ・不透明 (2)仕上：●濡肌防止処理 ・( ) (3)程度：●ｵﾘﾝﾋﾟｯｸｽ ｽﾃｲﾝｸﾞﾄﾞﾗｲﾌｧｰ-WF工法ﾌﾟﾚﾐｱ同等以上
8.つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G) i ｺﾝｸﾘｰﾄ面，ﾓﾙﾀﾙ面，ﾌﾟﾗｽﾀｰ面せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面，その他ﾎﾞｰﾄﾞ面等 [18.8.2]	工程種別：・A種 ※B種
ii 屋内鉄鋼面 [18.8.4]	工程種別：・A種 ※B種
9.合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP) [18.9.2]	工程種別：・A種 ※B種
10.ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC) [18.10.2]	工程種別：・A種 ※B種 工程１着色：・適用
11.ｽﾃｲﾝ塗り [18.11.2]	オイルステイン（ＯＳ）塗料（参考）：( ) 工程・仕様：※メーカー仕様による
12.木材保護塗料塗り(WP) [18.12.2]	工程種別：・A種 ※B種

第19章 内装工事

項目	特記事項
1.ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ，ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ及びｺﾞﾑ床ﾀｲﾙ張り i 材料 [19.2.2]	(1)ビニル床シート： 仕上げの略記号 / 種類 / 色柄 / 厚さ(mm) / 熱溶接工法 / 使用箇所参考品番等 ●VS(A) ※FS ・( ) / ●無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ ・(ﾄﾞｯﾄ柄) / ※ 2.0 ・( ) / ●行う ・行わない / 各所トイレ等 ﾀｼﾞﾏ ｽﾌｨﾛｽｴﾅｼﾞｴﾃｨｯｸ同等以上 ●VS(B) ※FS ●(HS) ・( ) / ・無地 ●ﾏｰﾌﾞﾙ ・( ) / ※ 2.0 ●(6.0) / ●行う ・行わない / 授乳室，みまもり室等 ﾀｼﾞﾏ ACﾌｫﾛ760同等以上 ●VS(C) ※FS ・( ) / ●無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ ●(ｴﾝﾎﾞｽ) / ※ 2.0 ・(2.5) / ●行う ・行わない / ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ2F観客席，通路等 外部通路，南北ﾗﾗｽの一部 東リ NS8921同等以上 ●VS(D) ※FS ・( ) / ●無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ ●(ｴﾝﾎﾞｽ) / ※2.0 ●(2.5) / ●行う 行う ・行わない / ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ 東リ NS8921同等以上 一部，東リ 25FK1002象嵌加工貼 ●VS(E) ※FS ・( ) / ●無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ ・( ) / ※ 2.0 ・( ) / ●行う ・行わない / 給湯室 ﾀｼﾞﾏ ﾊﾞｰﾏｭｰﾑﾏｰﾌﾞﾙ同等以上
	(2)ビニル床ﾀｲﾙ： 仕上げの略記号 / 種類 / 色柄 / 寸法 W×L(mm) / 厚さ(mm) / 使用箇所参考品番等 ●VT(A) ※ＫＴ ・ＣＴ / ※ 2.0 ●(3.0) / 器具庫等 ﾀｼﾞﾏ ﾊﾟﾗｲﾙ同等以上 ・VT(B) ※ＫＴ ・ＣＴ / ﾏｰﾌﾞﾙ地 ﾄﾞｯﾄ柄 / 600 x 600 / ※2.0 ・( ) / 東リ LGT9503同等以上
	(3)特殊機能床材： 特殊機能床材 / 種類 / 性能 / 厚さ(mm)(寸法(mm)) / 形状 / 使用箇所参考品番等 ・帯電防止床シート ・帯電防止床ﾀｲﾙ ・視覚障害者用床ﾀｲﾙ ・耐動荷重性床シート ・防滑性床シート ・防滑性床ﾀｲﾙ
	(4)ビニル幅木： 仕上げの略記号 / 種類 / 高さ(mm) / 厚さ(mm) / 形状 / 使用箇所参考品番等 ●VB(A) ・ｿﾌﾄ幅木 ●長尺幅木 / ※ 60 ●(40) / ※1.5以上 ●(4.0) / ●後付け用 ・先付け用 / ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ，通路等 東リ ｽﾀｲﾙｳｨﾙｶｽﾌﾞﾚｰﾝ同等以上 ●VB(B) ・ｿﾌﾄ幅木 ●長尺幅木 / ※ 60 ●(40) / ※1.5以上 ●(2.0) / ●後付け用 ・先付け用 / 事務室，会議室等 ●VB(C) ・ｿﾌﾄ幅木 ●長尺幅木 / ※ 60 ●(40) / ※1.5以上 ●(2.0) / ●後付け用 ・先付け用 / 各所トイレ等 積水樹脂 SK-40X2FB同等以上
	(5)ゴム床ﾀｲﾙ： 仕上げの略記号 / 種類 / 色柄 / 厚さ(mm) / 寸法 / 使用箇所参考品番等
ii 施工 [19.2.3]	(6)接着剤： ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ及びﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ用接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：※Ｆ☆☆☆☆ ・( ) ・接着剤の施工個所の下地がｾﾒﾝﾄ系下地及び木質系下地以外の場合：( ) ｺﾞﾑ床ﾀｲﾙ用接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：※Ｆ☆☆☆☆ ・( ) ・接着剤の施工個所の下地がｾﾒﾝﾄ系下地及び木質系下地以外の場合：( ) ・ﾓﾙﾀﾙ塗り，ｺﾝｸﾘｰﾄ，ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材塗り，木造下地以外の下地の工法：( ) ・ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張りの接合部の処理する場合の工法：※熱溶接工法 ・( )
2.カーペット敷き i 材料 [19.3.2]	(1)織じゅうたんの品質： 仕上げの略記号 / 種別 / 織り方 / パイル形状 / 帯電性 / 使用箇所参考品番等 ・ＣＰ( ) ・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 / ・ｳｨﾙﾄﾝ ・ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽ ・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰ / ・ｶｯﾄ ・ﾙｰﾌﾟ ・ｶｯﾄ/ﾙｰﾌﾟ / ※ 3kV以下 ・( ) / (色柄・ﾊﾟｲﾙの種類) ・パイル糸の種類等に特記なき場合の種別：・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種
ii 工法 [19.3.3]	(2)タフテッドカーペットの品質： 仕上げの略記号 / パイル形状 / パイル長 / 帯電性 / 使用箇所参考品番等 ・ＣＰ( ) ・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ/ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ / ※ 3kV以下 ・( ) (3)ﾀｲﾙカーペット(JIS L 4406)： 仕上げの略記号 / 種類 / パイル形状 / 寸法 / 総厚さ(mm) / 使用箇所参考品番等 ●TCP(A) ※ 第一種 ・ 第二種 / ・ｶｯﾄ ※ ﾙｰﾌﾟ ・ｶｯﾄ/ﾙｰﾌﾟ / ※500角 ・( ) / ※ 6.5 ●(6.8) / 事務室，会議室等 東リ GA-3600同等以上 (ﾃｸｽﾁｬｰﾄﾞﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ) ・塗床(B) ●塗布形 ・一体形 ・浸透形 / ●ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系 ・ｾﾒﾝﾄ系 ・特殊ｼﾘｶ系 ●ｹｲ酸塩系 ・ｱｸﾘﾙ樹脂系 / ●耐磨耗 ・耐衝撃 ・耐熱 ・防滑 ●防塵 / ABC商会 ﾃﾞｰﾀﾌﾛｱｺｰﾄ同等以上
	(4)下敷き材(ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法で使用する下敷き材)：※JIS L 3204(反毛ﾌｪﾙﾄ)第2種2号 呼び厚さ8mm ・( )
	(5)見切り，押え金物： 材 質：・( )
	(6)接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：※Ｆ☆☆☆☆ ・( )
3.合成樹脂塗床 i 材料及び工法 [19.4.2] [19.4.3]	(1)塗床材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：※Ｆ☆☆☆☆ ・( )
	(2)厚膜型塗床材（合成樹脂塗床材）： 仕上げの略記号 / 塗床材の種類 / 工法・仕上げの種類 / 性能 / 使用箇所参考品番等 ・塗床( ) ・弾性ウレタン樹脂系 / ※ 平滑仕上 ・防滑仕上 ・つや消し仕上 / ・耐薬品 ・耐熱 ・耐荷重 ・防塵 ・帯電防止 ・( ) / ・塗床( ) ・ｴﾎﾟｷｼ樹脂系 / ・薄膜流し展べ ・平滑仕上 ・防滑仕上 / ・耐薬品 ・耐熱 ・耐荷重 ・防塵 ・帯電防止 ・( ) / ・厚膜流し展べ ・平滑仕上 ・防滑仕上 / ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法 ・平滑仕上 ・防滑仕上 / ・塗床( ) ・( ) / ・( ) / ・( ) / ・( ) /
	(3)薄膜型塗床材（合成樹脂塗床材）： 仕上げの略記号 / 塗床材の種類 / 工法・仕上げの種類 / 性能 / 使用箇所参考品番等 ・塗床( ) ・ｴﾎﾟｷｼ樹脂系 / ・薄膜型塗床工法 ※ 平滑仕上 / ・耐薬品 ・耐熱 ・耐荷重 ・防塵 ・帯電防止 ・( ) / ・塗床( ) ・( ) / ・( ) / ・( ) /
	(4)無機質系塗床材： 仕上げの略記号 / 材料 / 仕様 / 使用箇所参考品番等 ●塗床(A) ●塗布形 ・一体形 ・浸透形 / ・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系 ・ｾﾒﾝﾄ系 ・特殊ｼﾘｶ系 ●ｹｲ酸塩系 ・ｱｸﾘﾙ樹脂系 / ●耐磨耗 ・耐衝撃 ・耐熱 ・防滑 ●防塵 / 空調機械室，消火ポンプ室 EPS，DPS，0Aフロア下部等 ABC商会 ｼﾘｶｰﾄﾊｰﾄﾞﾅｰJP同等以上
	・塗床(B) ●塗布形 ・一体形 ・浸透形 / ●ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系 ・ｾﾒﾝﾄ系 ・特殊ｼﾘｶ系 ●ｹｲ酸塩系 ・ｱｸﾘﾙ樹脂系 / ●耐磨耗 ・耐衝撃 ・耐熱 ・防滑 ●防塵 / ABC商会 ﾃﾞｰﾀﾌﾛｱｺｰﾄ同等以上
4.ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ張り i 材料 [19.5.2]	(1)ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(JAS 1073)のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※ Ｆ☆☆☆☆，接着剤等不使用（単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞに限る），ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料等使用（単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞに限る），非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤使用並びに非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料等使用 ・( )
ii 工法 [19.5.3]〜[19.5.6]	(2)単層フローリング： 品名 / 工法 / 樹種 / 厚さ(mm) / 幅×長さ(mm) / 裏面不陸緩和材 / 塗装 ・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ1等（根太張用） / 釘留め / ・なら ・かば ・ぶな ・ひのき ・( ) / 15 / 75×400以上 / / ※ UC(1液形，B種) ・OSｰﾜｯｸｽ ・生地ｰﾜｯｸｽ ・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ1等（直張用） / 釘留め / ・なら ・かば ・ぶな ・( ) / 12以上 / 75×400以上 / / ※ UC(1液形，B種) ・OSｰﾜｯｸｽ ・生地ｰﾜｯｸｽ ・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ1等（直張用） / 接着 / ・なら ・かば ・ぶな ・( ) / 8以上 / 75×400以上 / ※ 合成樹脂発泡ｼｰﾄ ・( ) / ※ UC(1液形，B種) ・OSｰﾜｯｸｽ ・生地ｰﾜｯｸｽ ・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ1等（直張用） / 接着 / ・なら ・かば ・ぶな ・( ) / 15 / 303×303 / ※ 合成樹脂発泡ｼｰﾄ ・( ) / ※ UC(1液形，B種) ・OSｰﾜｯｸｽ ・生地ｰﾜｯｸｽ
	(3)複合フローリング： 品名 / 工法 / 樹種 / 厚さ(mm) / 幅×長さ(mm) / 種別 / 裏面不陸緩和材 / 塗装 ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ●複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ（根太張用） / 釘留め / ・なら ●かば ・ぶな ・( ) / ・15以上 ・12以上 ●(18) / ・75×900以上 ・90×900以上 ●(300 x 1800) / ●A種 ・B種 ●C種 / / ●ｳﾚﾀﾝ抑制加工 研磨の上，ｶﾞﾘﾝﾚﾝﾀﾝ塗装 3回塗り
武道場●複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ（根太張用） / 釘留め / ・なら ・かば ●ぶな ・( ) / ・15以上 ・12以上 ●(18) / ・75×900以上 ・90×900以上 ●(300 x 1800) / ●A種 ・B種 ●C種 / / ●ｳﾚﾀﾝ抑制加工 研磨の上，ｶﾞﾘﾝﾚﾝﾀﾝ塗装 3回塗り
弓道場●複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ（根太張用） / 釘留め / ・なら ●かば ・ぶな ・( ) / ・15以上 ・12以上 ●(18) / ・75×900以上 ・90×900以上 ●(300 x 1800) / ●A種 ・B種 ●C種 / / ●ｳﾚﾀﾝ抑制加工 研磨の上，ｶﾞﾘﾝﾚﾝﾀﾝ塗装 3回塗り
・複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ（直張用） / 釘留め / ・なら ・かば ・ぶな ・( ) / ・15以上 ・12以上 ・( ) / ・75×900以上 ・90×900以上 ・( ) / / / ※ UC(1液形，B種) ・OSｰﾜｯｸｽ ・生地ｰﾜｯｸｽ
・複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ（直張用） / 接着 / ・なら ・かば ・ぶな ・( ) / 12以上 / ・75×450以上 ・90×900以上 ・( ) / ※ 合成樹脂発泡ｼｰﾄ ・( ) / ※ UC(1液形，B種) ・OSｰﾜｯｸｽ ・生地ｰﾜｯｸｽ
	(4)釘留め工法及び接着工法に用いる接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：※Ｆ☆☆☆☆ ・( )

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 A
			図面名	特記仕様書(5)	
			設計番号	04687-111	作成日 2025.10
			縮尺	A1:1/ A3:1/	通し番号 005

⑤塗敷き [19.6.2]

畳の種別：

種別	・A種	・B種	・C種	・D種
畳床	WR-1	WR-2	・PS-C20 ・PS-C25	・KT-Ⅰ ・KT-Ⅱ ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N
使用箇所等				武道場：防カビ，防臭機能，裏面ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ加工 前田畳製作所 BL-CH004同等以上

・ 衝撃緩和型畳（JIS A 5917）の畳表：JIS A 5902 ・C1 ・C2

⑥せっこうﾎﾞｰﾄﾞ，その他ﾎﾞｰﾄﾞ及び合板張り [19.7.1]～[19.7.3]

i せっこうﾎﾞｰﾄﾞ，その他ﾎﾞｰﾄﾞ

・(1)ﾎﾞｰﾄﾞ類の規格：[表19.7.1]による

仕上げの略記号	規格名称	防火性能 厚さ	程度
・GB-R	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) ・15(不燃)	
・GB-F	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・12.5(不燃) ・15(不燃) ・21(不燃)	
・GB-RH	硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5(不燃) ・12.5(不燃)	
・GB-S	ｼｰｼﾞﾝｸﾞ石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5(準不燃) ・12.5(準不燃)	
・GB-NC	不燃積層石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5 (不燃)	
・GB-FG	ｶﾞﾗｽ繊維不織布入り石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・6.0 (不燃) ・8.0 (不燃) ・12.5(不燃)	A&Aﾏﾃﾘｱﾙ ｴﾌｼﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ 同等以上
・GB-P	吸音用有孔石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5(準不燃) ・12.5(準不燃)	
・FK	無石綿ｾﾒﾝﾄ珪酸ｶﾙｼｳﾑ板	・5.0 (不燃) ・6.0 (不燃) ・8.0 (不燃) ・10.0(不燃)	
・FK-D	化粧無石綿ｾﾒﾝﾄ珪酸ｶﾙｼｳﾑ板	・5.0(不燃) ・6.0(不燃)	
・GB-D	天井用化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5(準不燃) ・9.5(不燃)	吉野石膏 ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ・ﾗｲﾄ 同等以上
・GB-DW	天井用木調化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)	吉野石膏 ﾊｲｸﾘﾝﾎﾞｰﾄﾞ・ｱｰﾄﾀｲﾌﾟ 同等以上
・GB-P	天井用石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ	・12.5(不燃)	吉野石膏 ﾀｲｶﾞｰﾄｰﾝ 同等以上
・DR	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	・9.0 (不燃) ・12.0(不燃)	吉野石膏 ｿｰﾗﾄﾝ ｽﾀｰﾀﾞｽﾄ4柄 同等以上
・DR-K	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板(凹凸)	・12.0(不燃) ・15.0(不燃)	
・DR(軒)	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板(軒天)	・9.0 (不燃) ・12.0(不燃)	
・DR(軒K)	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板(軒天凹凸)	・15.0(不燃)	
・FL-B (外装用)	繊維強化ｾﾒﾝﾄ板	・5.0 (不燃) ・6.0 (不燃)	ﾉｻﾞｳﾜ ﾊｲﾊﾟｰﾄN 同等以上
・FL-S (内装用)	繊維強化ｾﾒﾝﾄ板	・3.0 (不燃) ・5.0 (不燃)	ﾉｻﾞｳﾜ ﾃｸｽﾁｭｰﾚﾍﾟｰｼﾞｯｸ ﾀｲﾌﾟD ﾌﾟﾚｺｰﾄなし 同等以上

・(2)ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※F☆☆☆☆ ・( )

ii 合板類

・(1)合板類：

種類	表板の樹種	板面の品質(表面)	厚さ(mm)	接着の程度	処理
・普通合板	・ﾗﾜﾝ ・しな ・生地のまま	・1等 ・2等	・4.0 ・5.5 ・6.0 ・9.0 ・12.0	・1類 ・2類	・防虫

種類	化粧板の樹種		厚さ(mm)	接着の程度	処理
・天然木化粧合板	・ﾒｰﾌﾟﾙ ・ﾎﾜｲﾄﾊﾞｰﾁ ・ｵｰｸ		・6.0	・1類 ・2類	・防虫

種類	化粧加工の方法	表面性能	厚さ(mm)	接着の程度	処理
・特殊加工化粧合板	・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装	・Fﾀｲﾌﾟ ・FWﾀｲﾌﾟ ・Wﾀｲﾌﾟ ・SWﾀｲﾌﾟ	・3.0 ・6.0	・1類 ・2類	・防虫

・(2)ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※F☆☆☆ ・( )

iii 遮音ｼｰﾙ材

・軽量鉄骨下地ﾎﾞｰﾄﾞ遮音壁に用いる遮音ｼｰﾙ材： ・ｱｸﾘﾙ系ｼｰﾘﾝｸﾞ ・ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ ・ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ ・(変性ｼﾘｺｰﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ)

iv 工法 [19.7.3]

・合板類の張付け： ・A種 ※B種
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞの目地工法等： ・継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法
・継目処理工法のせっこうﾎﾞｰﾄﾞのｴｯｼﾞの種類： ・ﾃｰﾊﾟｴｯｼﾞ ・ﾍﾞﾍﾞﾙｴｯｼﾞ
・突付け工法，目透し工法のせっこうﾎﾞｰﾄﾞのｴｯｼﾞの種類： ・ﾍﾞﾍﾞﾙｴｯｼﾞ ・ｽｸｪｱｴｯｼﾞ

⑦壁紙張り

i 材料 [19.8.2]

・(1)壁紙：

仕上げの略記号	壁紙の種類		防火性能	参考品番等
・VC( )	・紙系壁紙 ・塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂系壁紙 ・無機質系壁紙	・繊維系壁紙 ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系壁紙 ・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	サンゲツ TH32504同等以上 消臭，抗菌，防汚性
・VC( )	・紙系壁紙 ・塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂系壁紙 ・無機質系壁紙	・繊維系壁紙 ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系壁紙 ・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	

・(2)壁紙・接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※F☆☆☆☆ ・( )

ii 施工 [19.8.3]

・コンクリート面の素地ごしらえ： ・A種 ※B種 [表18.2.5]
・せっこうボード面の素地ごしらえ： ・A種 ※B種 [表18.2.7]

⑧断熱・防露

i 断熱材打込み工法 [19.9.2]

・(1)材料：JIS A 9521(建築用断熱材)

種類	種類		厚さ(mm)	程度
・ﾋﾞｰｽﾞ法 ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材又は保温材	・1号 ・2号 ・3号 ・4号		・25 ・50 ・図示	
・押出法 ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材又は保温材	・1種b ・2種b ・3種a ・3種b		・25 ・30 ・35 ・図示	屋上防水部:ﾃﾞｭﾎﾟﾝ ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑAR8-GK-Ⅱ同等以上 一般部:ﾃﾞｭﾎﾟﾝ ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑAEX 同等以上
・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材又は保温材A種	・1種1号 ・1種2号 ・1種3号 ・2種1号 ・2種2号 ・3種1号 ・3種2号		・15 ・25 ・30 ・図示	
・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材又は保温材	・1種1号 ・1種2号 ・1種3号 ・2種1号 ・2種2号 ・2種3号 ・3種1号		・15 ・20 ・25 ・図示	内装不燃部:旭化成 ｷｵﾏﾌｫｰﾑFS同等以上 (不燃材料 NM-3558)

・(2)ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※F☆☆☆☆ ・( )
・(3)開口部等補修のための張付け用接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量： ※F☆☆☆☆ ・( )

ii 断熱材現場発泡工法 [19.9.3]

材種	種類	厚さ(mm)	程度
・現場吹付硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ	※A種1 ・A種1H ・( )	・15 ・25 ・30 ・図示	ｱｷﾚｽ ｴｱﾛﾝFR-F0同等以上

※ 現場吹付け硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑの発泡剤については，ｵｿﾞﾝ層を破壊しない代替ﾌﾛﾝ(HFC)等若しくはフロンを使用しない工法とすること。

⑨吸音材

材種 仕上の略記号	品質・規格	厚さ(mm)	程度
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音材(RW)	ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾏｯﾄ1号	・25 ・図示	
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音材(GW)	吸音用ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ2号 ・24K ・32K	・25 ・50 ・図示	
・化粧ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音材(GWGC)	吸音用ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾎﾞｰﾄﾞ2号 ｶﾞﾗｽｸﾛｽ額縁貼り	・25 ・50 ・図示	
・化粧ｸﾞﾗｽｳｰﾙ内装仕上(GW-B)	吸音用ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾎﾞｰﾄﾞ 内装仕上げ 厚手ｸﾞﾗｽｳｰﾙ貼り	・25 ・図示	

第20章 ユニット及びその他工事

項目	特記事項

①フリーアクセスフロア [20.2.2]

・(1)表面仕上材の寸法：(500)×(500)×(t6.8)
・(2)パネルの寸法：(500)×(500)×(t23)
・(3)ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ高さ：(H100)
・(4)耐震性能：(JIS A 1450振動試験 積載荷重350kg/㎡ 1.0G)
・(5)所定荷重：(3000N)
・(6)帯電防止性能：( ) ・(7)漏えい抵抗：( )
・(8)耐荷重性能：( ) ・(9)耐衝撃性能：( )
・(10)ﾛｰﾘﾝｸﾞﾛｰﾄﾞ性能：( ) ・(11)耐燃焼性能：( )
・(12)寸法精度：※20.2.2(2)(ｲ) ・( )
・(13)参考品番等：ナカユ工業 AN3000同等以上

②可動間仕切 [20.2.3]

・(1)構造形式による種類：(開き扉+スライド扉)
・(2)構成材の種類：(溶融亜鉛メッキ鋼板)
・(3)遮音性：( )
・(4)ﾊﾟﾈﾙのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量：( ) ※F☆☆☆☆
・(5)表面仕上げ：(焼付塗装仕上)
・(6)ﾊﾟﾈﾙ内に取り付ける建具の寸法形状：(図示)
・(7)参考品番等：コマニー CW-N同等以上

③移動間仕切 [20.2.4]

・(1)ﾊﾟﾈﾙの操作方法による種類：(手動)
・(2)ﾊﾟﾈﾙ表面材の材質及び仕上げ：(溶融亜鉛めっき鋼板t0.6mm 焼付塗装仕上)
・(3)ﾊﾟﾈﾙ圧接装置の操作方法：(天井:ワンタッチ式，側面:回転ハンドル式)
・(4)遮音性：(54dB(500Hz))
・(5)ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ取り付け下地の補強：※標仕による ・( )
・(6)ﾊﾟﾈﾙをランナーに取り付ける部品：(図示)
・(7)ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙの強度：(図示)
・(8)ﾗﾝﾅｰの強度：(図示)
・(9)後施工ｱﾝｶｰの材質，寸法：(図示)
・(10)参考品番等：コマニー DP-60S同等以上

④トイレブース [20.2.5]

・(1)ﾊﾟﾈﾙ表面材：・ﾒﾗﾐﾝ化粧板 ・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板 ・( )
・(2)ﾊﾟﾈﾙの放散量：※ F☆☆☆☆ ・( )
・(3)脚部の種類：※ 巾木ﾀｲﾌﾟ ・( )
・(4)ﾄﾞｱｴｯｼﾞの材質：※ トイレブース製造所の仕様 ・( )
・(5)ﾊﾟﾈﾙ構造：※ ﾌﾗｯｼｭ構造 ・積層構造 ・ﾊﾆｶﾑ構造
・(6)付属金物：※ ｽﾃﾝﾚｽ製HL ・ｱﾙﾐ製着色 ・照明付き
・(7)規格：※ 既製品 ・ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ
・(8)程度：コマニー CB-HBACR同等以上

⑤手すり [20.2.6]

施工箇所	材料の種別				仕上げ
図示	・鋼	・ｽﾃﾝﾚｽ	・ｱﾙﾐﾆｳﾑ	・( )	図示

⑥階段滑り止め [20.2.7]

・(1)材料：・ｽﾃﾝﾚｽ製(SUS304) ・黄銅製押出形材 ・ｱﾙﾐ製押出型材 ・鋼製
・(2)形状：・ タイヤ入り ・タイヤ無し
・(3)寸法：・ 35mm ※ 40mm
・(4)工法：・埋込み工法 ※ 接着工法 ・図示

7. 黒板及びホワイトボード [20.2.9]

(1)黒板 区分：※ 焼付け ・( )
種類：・ 鋼製黒板 ・ほうろう黒板
色：※ 緑 ・ 黒 ・白
枠：※ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製(ｶﾗｰ) ・無し
(2)ホワイトボード 材料：・ サイズ：・

⑧鏡 [20.2.10]

施工場所	W，H	厚さ	箇所数
男子更衣・WC(1-1)等	(図示)	※5mm ・(図示)	(図示)

⑨表示 [20.2.11]

・(1)衝突防止表示： サイン図による
・(2)非常用進入口等の表示(消防法適合市販品)：・ 適用する ・ 適用しない
・(3)表示の詳細についてはサイン図による

⑩タラップ [20.2.12]

施工箇所	材料の種別	表面処理の種別
床点検口下部 外部廻下(2-1) 屋外階段(2)	※ ｽﾃﾝﾚｽ ・鋼 ・ｱﾙﾐ ・( )	※ 研磨等仕上げを行わない ・亜鉛めっきC種 ・No.2B ・( )

11. 煙突ライニング [20.2.13]

・(1)安全使用温度： ・650℃ ・350℃ ・(℃)
・(2)工法： ・RC煙突打込み ・RC煙突後貼り
・乾式(鋼製下地)煙突後貼り ・( )

12. ブラインド [20.2.14]

・(1)形式： ・横型 ・縦型
・(2)横型の仕様：・ 電動 ・ 手動

種類	幅，高さ	ｽﾗｯﾄ	ｽﾗｯﾄの幅	ﾍｯﾄﾞﾎﾞｯｸｽの材質	ﾎﾞﾄﾑﾚｰﾙの材質
※ ギヤ式 ・( )	・W=( ) ・( )	※ アルミ ・( )	※ 25mm ・( )	※ 鋼製 ・( )	※ 鋼製 ・( )

・(3)縦型の仕様 ・電動 ・手動

幅，高さ	開閉方式	操作方法	ｽﾗｯﾄの種類	ｽﾗｯﾄの幅
W=( ) H=( )		※ 2本操作 コード方式	・焼付塗装ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・特殊樹脂加工ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・( )

⑬ロールスクリーン [20.2.15]

施工箇所	事務室，会議室(2-2)	エントランスホール	メインアリーナ
操作方式	・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式 ・チェーン式 ・電動式	・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式 ・チェーン式 ・電動式(一部チェーン式)	・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式 ・チェーン式 ・電動式
幅及び高さ	図示(建具表)	図示(建具表)	図示(建具表)
ｽｸﾘｰﾝの材種	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ	PVC，ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ，ｱｸﾘﾙ	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ
ｽｸﾘｰﾝの品質	遮光1級(A)	日射透過率10%以下	遮光1級(A)
その他の材料	※ 製造所の仕様による ・( )	※ 製造所の仕様による ・( )	※ 製造所の仕様による ・( )
参考品番等	ﾆﾁﾍﾞｲ ｿﾌｨｰ ｴﾙﾃﾞBC N8217 ﾜﾝﾀｯﾁﾁｪｰﾝ式 同等以上	ﾆﾁﾍﾞｲ ｿﾌｨｰ ｿﾌﾃｨｽﾀｯﾁ遮熱 N8308 ﾃﾗﾝｽﾀｲﾌﾟ NICS Ⅱ 同等以上	ﾆﾁﾍﾞｲ ｿﾌｨｰ ｴﾙﾃﾞBC N8217 ﾜﾝﾀｯﾁﾁｪｰﾝ式 同等以上

⑭カーテン及びカーテンレール [20.2.16]

・(1)カーテン：

施工箇所	男子更衣・WC(1-1) 女子更衣・WC(1-1)		
ｼﾝｸﾞﾙ・ﾀﾞﾌﾞﾙの別	・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ
形式	・片引き ・引分け	・片引き ・引分け ・( )	・片引き ・引分け ・( )
開閉操作方式	・手引き ・電動 ・ひも引き	・手引き ・電動 ・ひも引き	・手引き ・電動 ・ひも引き

・(2)カーテン用生地：

施工箇所	男子更衣・WC(1-1) 女子更衣・WC(1-1)		
種別	非遮光		
品質			
特殊加工			
参考品番等	ｻﾝｹﾞﾂ ｵﾙﾄｽﾀｲﾙ同等以上		

・(3)カーテンレール及びその付属金物

	レール	ブラケット
強さ区分	※ 10-90 ・( )	※ 10-90 ・( )
材料	※ ｱﾙﾐﾆｳﾑ及びｱﾙﾐﾆｳﾑ押出成型材 ・( )	
仕上	※ ｱﾙﾏｲﾄ ・( )	
形状	※ 角形 ・( )	

・(4)フック(ひるかん)の材種： ※ 鋼製 ・ 樹脂製
・(5)ひだの種類：・ つまみひだ(三つ山ひだ) ・ つまみひだ(二つ山ひだ)
・ 箱ひだ ・ 片ひだ ・プレーンひだ
・(6)暗幕用カーテンの両端，上部及び召合せの重なり： ※ 300mm以上 ・( )

15. ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ工事 [20.3.1]～[20.3.4]

・仕様： 図示
・配筋： 図示

16. 間知石及びｺﾝｸﾘｰﾄ間知ﾌﾞﾛｯｸ積み [20.4.1]～[20.4.4]

		間知石			ｺﾝｸﾘｰﾄ間知ﾌﾞﾛｯｸ
材種		・花崗岩 ・凝灰岩 ・安山岩			―
種類及び質量区分		―			
積み方		※ 谷積み	・布積み	・図示	※ 谷積み ・布積み
目塗り					
伸縮調整目地	材種				
	厚さ				

⑰コーナーガード

・施工箇所： ・図示
・仕 上： ・芯材：半硬質ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ40、表面：防炎合皮ﾚｻﾞｰt1
・参考型番： ・ｾﾉｰ HZ910000 同等以上

⑱点検口

・天井点検口： ・材質： ｱﾙﾐ押出型材 ｱﾙﾏｲﾄ仕上
・程度： ・一般ﾀｲﾌﾟ ・目地ﾀｲﾌﾟ ・ｴｱﾀｲﾄﾀｲﾌﾟ(清潔ｿﾞｰﾝ)
・床点検口： ・材質： ・ｽﾃﾝﾚｽ
・ｻｲｽﾞ： ・600×600
・仕様： ※ 床材仕上はめ込みﾀｲﾌﾟ ・密閉型 ・鍵付
・製造所： 評価名簿による

⑲ステンレス流し台等

※優良住宅部分(公共住宅)

施工箇所	流し台(ﾄﾗｯﾌﾟ付)	吊り戸棚	水切り棚	コンロ台	ミニキッチン	
事務室	L1500	L1500	L600	―	―	ｸﾗｽｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ PL型同等以上
弓道控室	L1500	L1500	L600	―	―	
授乳室(1-1)	L1500	L1500	L600	―	―	
授乳室(2-1)	L1500	―	―	―	―	

⑳洗面カウンター

・施工箇所： ・図示
・仕 上： ・花崗石本磨き ・大理石本磨き ・ﾒﾗﾐﾝﾎﾟｽﾄﾌｫｰﾑ
・人造大理石(洗面ﾎﾞｳﾙ，ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板一体型)
・寸 法： ・D450，ﾎﾞｳﾙ：W380D290
・ﾊﾟﾈﾙ構造： ※ ﾌﾗｯｼｭ構造 ・積層構造
・参考型番： ・TOTO MK45 同等以上

㉑化粧鏡

・厚さ： ※ 6mm 防湿タイプ
・施工箇所： ・図示

㉒トイレ手摺・身障用トイレ手摺

・小便器用手摺 材 料：ｽﾃﾝﾚｽ製(既製品)
仕上げ：軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂被覆φ34
程 度：TOTO T112CU2 同等以上
・大便器用手摺 材 料：ｽﾃﾝﾚｽ製(既製品)
仕上げ：軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂被覆φ34
程 度：TOTO T112QL9 同等以上
・洗面器用手摺 材 料：ｽﾃﾝﾚｽ製(既製品)
仕上げ：軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂被覆φ34
程 度：TOTO T112CP5S 同等以上
・こども用手摺 材 料：ｽﾃﾝﾚｽ製(既製品)
仕上げ：軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂被覆φ27 ﾍﾞｰﾊﾟｰﾎﾙﾀﾞｰ付
程 度：TOTO YYB10P1 同等以上

㉓ベビーキープ

・ﾍﾞﾋﾞｰｷｰﾌﾟ 仕上げ：FRP製(既製品)
寸 法：300×250×950
程 度：TOTO YKA25 同等以上

㉔ベビーシート等

・ﾍﾞﾋﾞｰｼｰﾄ 仕上げ：FRP製(既製品)
寸 法：780×135(使用時560) ×1145(使用時950)
程 度：TOTO YKA15 同等以上
・多目的ｼｰﾄ 仕上げ：鋼板(本体構造部)，塩ビ・発泡ｳﾚﾀﾝ(ｼｰﾄ部)
寸 法：650(収納時166) ×1500×500(収納時990)
程 度：TOTO T112CU2 同等以上

㉕ユニット設備

	・ﾕﾆｯﾄｼｬﾜｰ	・ﾕﾆｯﾄｼｬﾜｰ+ﾄｲﾚ	・ﾕﾆｯﾄﾊﾞｽ
形式	ｺｲﾝ型ﾕﾆｯﾄｼｬﾜｰ	―	―
寸法	外形:1000x1050x2415	図示	
材質	FRP製	図示	
付帯設備	混合水栓+ｼｬﾜｰ，小物棚 防湿型室内灯，換気扇 一時停止ｽｲｯﾁ，ﾃﾞｼﾞﾀﾙ表示盤 ｺｲﾝ投入口，返却口 等	ｻｰﾓ水栓+ｼｬﾜｰ， ﾀｵﾙ掛け，2段棚，鏡， 3枚引き戸，ｴﾝﾎﾞｳ床 手摺，ｼｬｰﾌﾟﾊﾞｰ	
参考型番	ﾀﾆﾓﾄ THS-MADL Ⅱ同等以上		

※入口扉額縁：樹脂製(既製品)

26. 敷地境界石標

・ A種 ※B種

㉗旗ざお

・形式： ※テーパー式 ・同一断面式
・材種： ※アルミニウム合金
・高さ： 10m
・程度： 図示(外構図)
・箇所： 図示(外構図)

㉘旗ざお受け金物

・材種： ※ステンレス鋼(SUS304)
・箇所数： 図示(外構図)

㉙鍵箱

・ 64組用(既製品) 1ヶ
・ 程度： ｺｸﾖ KFB-L64 同等以上

㉚郵便ポスト

・ SGCC鋼板 壁付タイプ
・ 程度： ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ CTCR2600TBK 同等以上

31. ガラス防煙垂壁

・ 材質： ・ アルミニウム製 ・ 図示 ※下部枠付

㉜フェンス

・ ﾋﾞﾆﾙ被覆ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾌｪﾝｽ ・ 樹脂塗装ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ ・ 鋼管ﾌｪﾝｽ ・図示(外構図)
・ 製造所：

㉝屋外掲示板

・照明器具： ※ 有り ・ 無し
・施 錠： ※ 有り ・ 無し
・製造所： ・図示(サイン図)

㉞車止め支柱

・ ステンレス製(上下式鎖内臓型) ※ 径114.3mm t=2.5mm H=GL+700mm ・図示(外構図)
※ スプリング付 ・ スプリング無し

㉟ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ・ｼﾞｮｲﾝﾄ金物

・材質： ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ ・ｽﾃﾝﾚｽ ・熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ
・ｸﾘｱﾗｽｼ： ・ 50 ・100 ・ 150
・耐火性能： ・ 有り( ) ・無し
・製造所： ABC商会 ｱｰｷｳｲﾝﾀﾞ ﾋﾞｼﾘｰｽﾞ，ｱｰｷﾊﾟﾝｼｮﾝSｼﾘｰｽﾞ 同等以上

36. 駐車場用コーナーガード

・ 材質： ※ 軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ芯材ｱﾙﾐ製 H=2,000 ｴﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ付 ・ 図示

37. 止水板

・ 材種： ※ 水膨張止水ゴム(10×20)

㊳視覚障害者誘導ブロック

施工箇所	用途	材質	寸法	参考品番等
・屋内	警告型	SUS製	H1.8mm×φ30mm×25	ﾀｼﾞﾏ ｶﾞｲﾄﾞﾀｲﾙGUD-SUS 警告型 同等以上
	誘導型	SUS製	H1.8mm×280×2	ﾀｼﾞﾏ ｶﾞｲﾄﾞﾀｲﾙGUD-SUS 誘導型 同等以上
・屋外	警告型	SUS製	H5.0mm×φ22mm×25	ﾕﾆｵﾝ ﾅﾋﾞﾗｲﾝUY500 同等以上
	誘導型	SUS製	H5.0mm×290×3	ﾕﾆｵﾝ ﾅﾋﾞﾗｲﾝUY502 同等以上

㊴くつふきマット

・材種： アルミ製フレーム+ゴムマット
・形式： 床敷き込み+床見切り(SUS FBt6 HL)
・程度： エムコ 522/G(ゴム) t22 同等以上

㊵消火器ボックス等

・床置型： 材 種：ｽﾁｰﾙ製
参考品番：ﾕﾆｵﾝ UFB-3F-3027 同等以上
・壁埋込型： 材 種：ｽﾁｰﾙ製
参考品番：ﾕﾆｵﾝ UFB-1F-3025 同等以上
・屋内消火栓扉： 材 種：ｽﾁｰﾙ製(ﾎﾞｯｸｽ及び機器は設備工事)
参考品番：ﾕﾆｵﾝ UFB-1F-1061 同等以上

41. 消火器

・ 粉末小型消火器(10型) ・ 中性強化液消火器2型

42. 傘立

・ 施工箇所： 図示
・ 寸法： W1645×D520×H980 60本
・ 仕様： ｽﾁｰﾙﾌﾚｰﾑﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾒﾀﾙ
・ 施錠： ｷｰﾚｽﾀﾞｲﾔ仕錠
・ 参考品番： 山崎産業 ｱﾝﾌﾞﾚﾗ-PCX-60P 同等以上

㊸定礎板

・材質： ※ SUSHL ・ 御影石t30(彫込文字 30文字程度)
・寸法： ※ W400 H300程度(割付に合わせ監督員の指示により調整)
・定礎箱(ﾀｲﾑｶﾌﾟｾﾙ)： ・ 設ける ・設けない
※ 1.0鋼板製W=500 H=300 D=50

44. 集塵機

45. メンテナンスタワー等

・ 高所作業車 作業床最大高さ11m

㊻貫通孔 その他 [19.3.1]

・材種 外壁の地中部分(水密を要する)：※つば付鋼管
外部の地中部分(一般)： ※塩化ビニル管

㊼家具

・展示ｹｰｽ： 木製ｶﾞﾗｽｹｰｽ付
・ﾛｯｶｰ： 鋼板製焼付塗装+化粧シート貼
・ｼｭｰｽﾞｹｰｽ： 鋼板製焼付塗装
・ｵｰﾌﾟﾝﾛｯｶｰ： 鋼板製焼付塗装
※ 家具専門メーカーの製作品とする。
使用材料は☆☆☆☆とし、接着剤及び塗料の配布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。
※ 施工箇所、寸法、仕様等は図示による。

㊽体育器具等

・ｺｰﾄﾗｲﾝ：
・ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙｺｰﾄ用床金具： ｱﾙﾐ合金製
・ﾊﾞｽｹｯﾄﾄﾞｰﾙ用床金具： ｱﾙﾐ合金製
・看的盤： 木製
※ 体育器具専門メーカーの製作品とする。
※ 施工箇所、寸法、仕様等は図示による。

㊾電動間仕切り

・施工箇所： ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ
仕様・寸法：図示
参考品番：ｺﾄﾌﾞｷ 電動式間仕切り ﾌｫｰﾙﾄﾞｱｯﾌﾟ型 同等以上
・施工箇所： 武道場
仕様・寸法：図示
参考品番：ｺﾄﾌﾞｷ 電動式間仕切り ﾃﾞｨﾊﾞｲﾀﾞｰ ﾀﾞﾌﾞﾙ幕 同等以上

㊿ベンチ

施工箇所： 観客席
仕様： 集成材(福岡県産杉材)
寸法： 図示
参考品番： ｱｲｱ ABM-SO-FF 同等以上

51. 天井吸音ﾊﾟﾈﾙ

施工箇所： ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ
仕様： ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 120/kgm3 吹付塗装(不燃認定番号 NM-4887)
寸法： t30
参考品番： ｼｰﾚｯｸｽ ﾊﾟﾜﾌﾙ吸音ﾊﾟﾈﾙ(ｽﾄﾚｰﾄﾊﾟｰﾝ)TBﾀｲﾌﾟ

52. 飛散防止フィルム

・施工箇所：ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ，武道場外部建具(建具表による)
仕 様：透明，遮熱
程 度：ｻﾝﾋﾞｭ GF1101 同等以上
・施工箇所：LSD(建具表による)
仕 様：視野調整ｸﾞﾗﾃﾞｰｼｮﾝ
程 度：ｻﾝﾋﾞｭ GF1854 同等以上

53. ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ

・施工箇所：ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ
仕 様：FRP製 ｱｸﾘﾙｳﾚﾀﾝ塗装 細目ﾀｲﾌﾟ
程 度：ﾀﾞｲﾔﾋﾞ FE60-456 同等以上

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

㉔ 排煙ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ

○ 施工箇所：図示
仕　様：　枠：ｱﾙﾐ押出型材、ﾄﾞｰﾑ：ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ樹脂製
方　式：　垂直開閉型　手動
程　度：　三菱ｹﾐｶﾙｲﾝﾌﾗﾃｯｸ PSL-90 L4000 同等以上

㉕ 可動防煙垂壁

○ 施工箇所：図示
仕　様：　枠：SUS HL、ｽﾗｯﾄ：不燃ｶﾞﾗｽｸﾛｽ
方　式：　不燃布製巻取型
程　度：　文化ｼｬｯﾀｰ ｾﾚｵｰﾙ 同等以上

㉖ 既製品ﾊﾄ小屋

○ 施工箇所：図示
仕　様：　下部：FRC製、上部：FRP製
寸　法：　有効開口900,600
程　度：　ﾚｼﾞﾃｯｸ建材 ﾊﾄｺｯﾄ V-Ⅰ型,V-Ⅱ型 同等以上

㉗ 防鳥ネット

○ 施工箇所：図示
仕　様：　難燃性ポリエチレン糸0.8mm×15mmメッシュ
寸　法：　図示
程　度：　ピニプロ.com　鳥害対策 軽量ﾋﾞｰｺﾝﾈｯﾄ15mm 品番PN15(軽量,難燃性)同等品以上
(極細のネットで風の影響を受けづらいので、ねじやビスを使用しない。躯体にボンド接着した防鳥専用軽量ネット専用取付具で固定する。)

㉘ 天井点検口及び天井開口補強

			メインアリーナ		武道場		合計
			1F	2F	1F	2F	
天井点検口	空調ダクト	450x450	16	10	2	4	32
	空調配管	450x450	6	3	–	3	12
	電気設備	450x450	5	1	2	2	10
天井開口補強	換気扇類	200x200	1	1	–	2	4
		260x260	5	1	–	–	6
	室内機	590x590	4	1	–	–	5
		640x1030	–	2	–	2	4
		640x1245	–	–	–	1	1
		900x900	2	–	–	–	2
	電気設備	100x1235	15	12	–	–	27
		700x4500	1	–	–	–	1

㉙ 開口補強リスト
及び機械基礎リスト

■スリーブ補強個数
○ 図示(構造図)

■基礎リスト
○ 図示(D068図)

㉚ 内装用木毛セメント板

○ 内装用木毛セメント板t21
施工場所　：エントランスホール天井
寸法・仕様：300x1800工場カット無塗装品、突付貼り
参考品番　：竹村工業ｷﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞ無塗装品300x1800工場カット同等以上

○ 内装用木毛セメント板t16
施工場所　：武道場天井
寸法・仕様：600x900工場カット小口塗装品、突付貼り
参考品番　：竹村工業ｷﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞｵﾘｰﾌﾞ色600x900工場カット小口塗装品同等以上

○ 内装用木毛セメント板t16(B)
施工場所　：武道場下り壁天井
寸法・仕様：定尺900x1800塗装品、突付貼り
参考品番　：竹村工業ｷﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞｵﾘｰﾌﾞ色900x1800 塗装品同等以上

㉛ 三禁表示

○ 設置個所：風除室(1-1)
○ 寸法：　幅25cm以上、長さ50cm以上
○ 材質：　カッティングシート 地：赤　文字：白
○ 表示内容：禁煙・火気厳禁・危険物品持込厳禁

第21章　排　水　工　事

項　目	特　記　事　項

①材料
ⅰ排水管　[21.2.1]

○ 図示
○ 配水管材料：

材種(規格名称)	管の種類・記号	呼び径
・遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	外圧管(1種)	・(　)・(　)・(　)
・硬質ﾎﾞﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP	・(　)・(　)・(　)
	VU	・(　)・(　)・(　)
・ﾘﾌﾞｲﾙ硬質ﾎﾞﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ三層管	RS－VU	・(　)・(　)・(　)
・硬質ﾎﾞﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	DV	・(　)・(　)・(　)
継手	VU継手	・(　)・(　)・(　)

ⅱ側塊・排水桝等　[21.2.1]

・(1)側塊　　形状及び寸法：※ 図示
・(2)排水桝及びふた　　A.適用荷重：・14ｔ　・6ｔ
B.種類：※ 鋳鉄製　・鋼製　・SUS製
・(3)鋳鉄製ふたの名称及び種類：・(　　)
・(4)ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ：　A材質：※SUS製　・鋳鉄製　・鋼製
B用途：・(　　)
C適用荷重：・14t　・6t
Dﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ：※(　)m/m　・(　)m/m
Eﾎﾞﾙﾄ固定：・有　・無

ⅲその他の材料　[21.2.1]

○ (1)地業の材料：砂地業：　○ 山砂　・川砂　・砕砂
砂利事業：　○ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　・切込砂利　・切込砕石
○ (2)ｺﾝｸﾘｰﾄ材料(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)：ｺﾝｸﾘｰﾄの種類：※普通ｺﾝｸﾘｰﾄ　・(　　)
設計基準強度：※18N/㎟　・(　　)
ｽﾗﾝﾌﾟ：　・15cm　・18cm　・(　　)
○ (3)鉄筋の種類：・(　　)　※ SD295
・(4)凍上抑制層に用いる材料：・(　　)
砂の粒度試験：・適用する　・適用しない
○ (5)埋戻し材料の種別：・A種　※B種　・C種　・D種

②施工
ⅰ適用範囲　[21.2.2]

※適用工法以外の工法は設計者との協議による

ⅱ工法　[21.2.2]

○ (1)内法600超かつ深さ1.2m超の排水桝の足掛け金物：・幅400mm、径22mmのステンレス製
・径22mmの防錆処置を行った鋼製
○ 径19mmの合成樹脂被覆
・遠心力鉄筋管：　・基床の厚さ：(　)m/m　・種類：(　　)
○ 硬質ﾎﾞﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管：○ 図示　・基床の厚さ：(　)m/m　・種類：(　　)
○ 硬質ﾎﾞﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管の継手：※ 接着剤使用　・ゴム輪使用

③街きょ、縁石及び側溝
ⅰ材料　[21.3.1]

○ (1)ｺﾝｸﾘｰﾄ縁石及び側溝の形状、寸法：○ 図示

名称	形状・寸法
・縁石	W=(　) H=(　)
・L型側溝	W=(　) H=(　)
・U型側溝	W=(　) H=(　)
・U型側溝ふた	W=(　) H=(　)

○ (2)地業の材料：※ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ,切込砂利又は切込砕石 粒度C-40程度
・(　　)

ⅱ施工　[21.3.2]

○ 砂利地業の厚さ：※ 100　・(　)

第22章　舗　装　工　事

項　目	特　記　事　項

①路床
ⅰ路床の構成及び仕上り　[22.2.2]

・(1)凍上抑制層：　・適用する　凍上抑制層の厚さ(　　)
・適用しない
・(2)ﾌｨﾙﾀｰ層の厚さ(透水性舗装)：・車道部：(　)mm　・歩道部：(　)mm
・(3)路床安定処理：　・適用する　安定処理の方法：・厚さ：(　)mm
・CBR：(　)mm
・適用しない

ⅱ材料　[22.2.3]

○ (1)盛土材料の種別：・A種　※ B種　・C種　・D種
・(2)凍上抑制層に用いる材料：(　　)
・(3)路床安定処理用材料の種類：(　　)
・(4)ジオテキスﾀｲﾙ：　・適用する　品質
・適用しない

材種	※不織布　・(　)
引張強さ	
伸び率	
質量	
厚さ	
透水係数	

ⅲ試験　[22.2.5]

○ (1)CBR試験：　○ 適用する　・適用しない
○ (2)路床締固め度試験：○ 適用する　・適用しない
・(3)現場CBR試験：　・適用する　・適用しない

②路盤
ⅰ路盤の構成及び仕上り　[22.3.2]

○ 図示
○ 路盤の厚さ(mm)：

・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装：	・100	・150	・250	・350
・ｶﾗｰ舗装：	・100	・150	・250	・350
・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装：	・100	※150		
・透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装：	・100	※150	・250	
・排水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装：	・100	・150	・250	
・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装：	・100	・150	・250	
・転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装：	※150			

ⅱ材料　[22.3.3]

・路盤材料の種別，品質：・(　　)　[表22.3.2]

③ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装
ⅰ舗装の構成及び仕上り　[22.4.2]

○ 図示
○ 構成及び厚さ：

部　位	舗装の厚さ(mm) 基層	表層
車道部(基層なし)	―	・50　・(　)
車道部(基層あり)	・50　・(　)	・30　・(　)
歩道部	―	・30　・(　)

○ (2)車道部の基層の適用：　・適用する　○ 適用しない
○ (3)舗装の平たん性：　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・(　　)

ⅱ材料　[22.4.3]

・再生ｱｽﾌｧﾙﾄの種類：　○ 60～80　・80～100

ⅲ配合その他　[22.4.4]

○ 表層の加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物等の種類：○ 密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13)
・細粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13)
・密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13F)

ⅳ試験　[22.4.6]

○ ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物等の抽出試験の適用：　・適用する　○ 適用しない

④ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
ⅰ舗装の構成及び仕上り　[22.5.2]

○ 図示
○ (1)構成及び厚さ：　・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装：　歩行者通路　※ 70　・(　)
車道部　・(　)
○ (2)舗装の平たん性：　※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・(　　)

ⅱ材料　[22.5.3]

○ (1)ｺﾝｸﾘｰﾄ材料：　・(　　)　・普通ｺﾝｸﾘｰﾄ

部位	設計基準強度(N/mm2)	所要スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)
車路及び駐車場	※24 ・(　)	※ 8 ・(　)	※ 砂利：25又は40，砕石：20又は25 ・(　)
歩行者用通路	※18 ・(　)	※ 8 ・(　)	※ 砂利：25 ・(　)

・(2)早強ｾﾒﾝﾄの使用：　・使用する　・使用しない
○ (3)注入目地材の種別：　※ 低弾性タイプ　・高弾性タイプ

ⅲ施工　[22.5.4]

○ 目地

部　位		目地の種類	目地の間隔
駐車場	縦方向	※突合せ目地　・(　)	※5m程度ごと　・(　)
	横方向	※収縮目地　・(　)	※3m程度ごと　・(　)
車路及び歩行者用通路	縦方向	※突合せ目地　・(　)	※3m程度ごと　・(　)
	横方向	※収縮目地　・(　)	※4m程度ごと　・(　)
舗装内の枡の周囲		※突合せ目地　・(　)	―
建築物，構造物との取合い		※収縮調整目地　・(　)	―

5.カラー舗装
ⅰ舗装の構成及び仕上り　[22.6.2]

・(1)ｶﾗｰ舗装の種類：　・加熱系　・常温系
・(2)加熱系ｶﾗｰ舗装：　・構成：(　)　・厚さ：(　)
・(3)加熱系混合物の結合材：　・ｱｽﾌｧﾙﾄ系混合物　・石油樹脂系混合物
・(4)舗装の平たん性：　※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・(　)
・(5)常温系ｶﾗｰ舗装の工法：　・(　)
・(6)常温系ｶﾗｰ舗装の着色部下部：・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装　・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装

ⅱ材料　[22.6.3]

・(1)添加する骨材：　・着色骨材：(　)　・自然石：(　)

ⅲ配合その他　[22.6.4]

・(1)結合材に石油樹脂を使用する場合の顔料の添加量：(　)
・(2)配合その他：　・ﾆｰﾄ工法：(　)　・塗布工法：(　)

6.透水性アスファルト舗装
ⅰ舗装の構成及び仕上り　[22.7.2]

・(1)舗装の構成：　・(　)
・(2)舗装の平たん性：　※著しい不陸がないもの　・(　)

ⅱアスファルト混合物等試験　[22.7.6]

・透水性アスファルト混合物の抽出試験の適用：　・適用する　・適用しない

7.ブロック系舗装
ⅰ舗装の構成及び仕上り　[22.8.2]

・(1)ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装の目地材：・砂　・ﾓﾙﾀﾙ
・(2)舗石の基層：　・ｺﾝｸﾘｰﾄ版（厚さ　※70mm　・　）
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（厚さ　※50mm　・　）
・(3)仕上りの平たん性：※歩行に支障となる段差がないもの，舗装材料間の段差は3mm以内
・(　)

ⅱ材料　[22.8.3]

・(1)ｺﾝｸﾘｰﾄ平板の種類及び寸法：
※ 普通平板　種類：・N300　・N400　・N450　・N500
寸法：・
厚さ：・30　※ 60　・80
・透水性平板　種類：・P300　・P400　・P450　・P500
寸法：・
厚さ：・60　・80
・保水性平板　種類：・M300　・M400
寸法：・
厚さ：・60　・80

・(2)インターロッキングブロック：

種類	形状	曲げ強度(N/mm²)	厚さ(mm)	寸法	表面加工	施工個所
※普通ﾌﾞﾛｯｸ(N)	・長方形	・3.0以上	・60 ・80	・(　)	・(　)	・(　)
	・正方形					
	・六角形	・5.0以上	・60 ・80	・(　)	・(　)	・(　)
	・(　)					
・透水性ﾌﾞﾛｯｸ(P)	・長方形	・3.0以上	・60 ・80	・(　)	・(　)	・(　)
	・正方形					
	・六角形	・5.0以上	・60 ・80	・(　)	・(　)	・(　)
	・(　)					
・保水性ﾌﾞﾛｯｸ(M)	・長方形	・3.0以上	・60 ・80	・(　)	・(　)	・(　)
	・正方形					
	・六角形	・5.0以上	・60 ・80	・(　)	・(　)	・(　)
	・(　)					

・(3)舗石の石材：　種類：(　)
形状：(　)
寸法：(　)
・(4)ジオテキスﾀｲﾙ：　・適用する　品質

材種	※不織布　・(　)
引張強さ	
伸び率	
質量	
厚さ	
透水係数	

・適用しない

⑧砂利敷き
ⅰ材料　[22.9.2]

○ (1) 種別　通路：　※A種　・(　)
建物周囲その他：※B種　・(　)

第23章　植　栽　工　事

項　目	特　記　事　項

①一般事項
ⅰ植栽地の確認等　[23.1.3]

○ 水素ｲｵﾝ濃度指数（pH）の試験：　○ 行う　・行わない
○ 電気伝導度（EC）の試験　○ 行う　・行わない

②植栽基盤
ⅰ植栽基盤一般　[23.2.2]

○ (1)植栽基盤整備工法の適用：　○ 適用する　・適用しない
○ (2)有効土層の面積及び厚さ：　○ 図示

	樹木 高木	樹木 高木	樹木 低木	樹木 低木	芝
樹高(m)	12以上	7以上～12	3以上～7	3未満	地被類
有効土層の面積(㎡)	・(　)	・(　)	・(　)	・(　)	・(　)
有効土層(cm)	※ 100 ・(　)	※ 80 ・(　)	※ 60 ・(　)	※ 50 ・(　)	※ 20 ・(　)

○ (3)設置する排水層等：・暗きょ　・開きょ　○ 排水層　・縦穴排水
○ (4)植栽基盤整備工法の種別：
A．樹木：　※ A種　・B種　・C種　・D種
B．芝及び地被類：○ A種　※ B種　・C種　・D種
○ (5)土壌改良材の適用：　○ 適用する　・適用しない

ⅱ材料　[23.2.3]

○ (1)植込み用土：　・現場発生土の良質土　○ 客土
○ (2)土壌改良材：　※ 有害なものが混入していないﾊﾞｰｸ堆肥又は発酵下水汚泥ｺﾝﾎﾟｽﾄ
○ (図示　　)

ⅲ工法　[23.2.4]

・(1)土壌改良材の指定量：　(　)L/㎡　・(　)kg／㎡
○ 容土量の(30)% 図示　・(　)

③植樹
ⅰ材料　[23.3.2]

○ (1)樹木の樹種，寸法，株立数及び刈り込みものの適用並びに数量：　※図示　・(　)
○ (2)支柱材：　※丸太　・竹　○ 図示
○ (3)丸太の防腐処理方法：※加圧防腐処理　・(　)
○ (4)幹巻き用材料：　※幹巻き用テープ　・わら　・こも

ⅱ新植の工法　[23.3.3]

○ 支柱：　・添え柱形　○ 鳥居形　○ ハツ掛け形
・布掛け形　・ﾜｲﾔｰ掛け形　・地下埋設形

ⅲ新植樹木の枯補償　[23.3.4]

○ 新植樹木の枯補償期間：　※引き渡しの日から1年間　・(　)

ⅳ移植樹木の枯損処置　[23.3.6]

・移植樹木の枯損処置対象期間：　※引き渡しの日から1年間　・(　)

④芝張り，吹付けは種及び地被類
ⅰ材料　[23.4.2]

○ (1)芝の種類：　※ コウライ芝の類　○ ノシバの類
・(2)吹付けは種用種子の種類及び量：種類　※ 洋芝類　・(　)
量：・(　)
○ (3)地被類　植物の種類：　○ 図示　・(　)
芽立数：・(　)
径：・(　)
単位面積当たりの株数：・(　)
○ 芝張り工法　平地：※ 目地張り　○ べた張り　・(　)
法面：・目地張り　※ べた張り　・(　)

ⅱ芝張りの工法　[23.4.3]

5.屋上緑化
ⅰ植栽基盤　[23.5.2]

・(1)屋上緑化システム 土壌層の厚さ：　・(　)

ⅱ材料　[23.5.3]

・(1)排水層の種別：　・軽量骨材　層の厚さ：(　)
・透水排水管
・板状成形品
・(2)植込み用土の適用：　※ 改良土　・人工軽量土
・(3)芝の種類：　※ コウライ芝の類　・ノシバの類
・(4)地被類：　植物の種類：・(　)
芽立数：・(　)
径：・(　)
単位面積当たりの株数：・(　)
・(5)樹木の樹種，寸法，株立数及び刈り込みものの適用並びに数量：　※図示　・(　)
・(6)見切り材：
・(7)舗装材：
・(8)排水孔：
・(9)マルチング材：
・(1)風圧に対応した固定方法：　※図示
・(2)支柱の設置及び形式：　※図示
・(3)潅水装置の設置及び種類：　※図示

ⅲ工法　[23.5.4]

株式会社	佐藤総合計画	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
総括	一級建築士　第341413号　三井 貴文	図面名	特記仕様書(7)
担当		設計者	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号		設計番号	04687-111
		作成日	2025.10
		縮尺	A1:1/ A3:1/
		種別	A
		通し番号	007

分類	工事内容	本体工事 建築	電気	空調	衛生	別途工事	備考
1. 躯体関連	1 RC造の貫通ｽﾘｰﾌﾞ材及び取付け	○	○	○	○		
	2 補強を要する型枠材及び取付け	○					
	3 補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		
	4 貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	5 貫通孔・開口部の補強	○					
	6 ｽﾘｰﾌﾞ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		
	7 S・SRC造貫通鋼管鋼管ｽﾘｰﾌﾞ・補強	○					
	8 ｽﾘｰﾌﾞ(予備ｽﾘｰﾌﾞ含む)の穴埋め	○	○	○	○		
	9 外壁貫通ｽﾘｰﾌﾞまわりの防水	○	○	○	○		
	10 床貫通ｽﾘｰﾌﾞまわりの防水(防水層貫通箇所)	○					
	11 貫通穴及びダクトまわりの空隙モルタル等充填		○	○	○		
	12 穴埋後の仕上げ補修	○					
	13 設備基礎（建築図に記入のあるもの）	○					
	14 屋外・屋上の基礎及び，補強，仕上げ	○					
	15 屋上基礎で押さえｺﾝｸﾘｰﾄにｱﾝｶｰしない軽微なもの		○	○	○		
	16 機器取付け用ｱﾝｶｰ・架台		○	○	○		
	17 屋内受水ﾀﾝｸ用の基礎	○					
	18 機器，水槽等の墨出し，アンカー取付け		○	○	○		
	19 ｺﾝｸﾘｰﾄ造の各種水槽・ﾋﾟｯﾄ・釜場	○					
	20 上記防水・仕上工事	○					
	21 上記排水設備の設置及び２次側電気設備		※		○		※1次側電源供給は電気工事
	22 床下点検口，ﾏﾝﾎｰﾙ及びSUSﾀﾗｯﾌﾟ	○					
	23 衛生器具用(大便器等)取付穴等の箱入れ				○		
	24 埋込型屋内消火栓用取付穴等の箱入れ				○		
	25 埋込型消火器ﾎﾞｯｸｽ用取付穴等の箱入れ	○					
	26 電気設備の埋込型盤，ﾎﾞｯｸｽ類の取付穴等の箱入れ		○				
	27 梁貫通ｽﾘｰﾌﾞ・箱入れ部分の補強	○					
	28 床・壁貫通ｽﾘｰﾌﾞ・箱入れ部分の補強	○					
	29 設備機器のための床・梁補強	○					
	30 配管の為の貫通及び埋込み個所のはつり・補修	※	○	○	○		※仕上げは建築工事
2. 仕上関連	1 補強を用するﾎﾞｰﾄﾞの切り込み及び下地の補強	○					
	2 補強を要しないﾎﾞｰﾄﾞの切り込み		○	○	○		
	3 開口部の墨出し		○	○	○		
	4 換気扇取付用枠及び穴明け	○					
	5 天井点検口及び開口補強	○					
	6 各種シャフト点検扉	○					
	7 床下点検口(ﾏﾝﾎｰﾙ共)及び開口補強	○					
	8 外壁・建具に取付けるｶﾞﾗﾘ	○					
	9 上記チャンバー及びチャンバーの断熱	※		○			※建築図に図示のもの
	10 外部ｶﾞﾗﾘ防虫・防鳥ネット	○					
3. 電力設備	1 電力引込設備		○				
	2 受変電設備		○				
	3 幹線動力設備動力幹線		○				
	4 幹線動力設備電灯幹線		○				
	5 照明設備		○				
	6 コンセント設備		○				
	7 外壁・屋外照明設備		○				
	8 動力操作盤及び電動機端子接続までの配管・配線		○				
	9 ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空調機用電源の配管・配線		※	○			※1次側電源供給は電気工事
	10 電動シャッター・自動ドア・排煙オペレーター	○					
	11 上記電源の二次側配管・配線及び操作盤取付	○	※				※1次側電源供給は電気工事
4. 太陽光発電設備	1 太陽光アレイ		○				
	2 上記架台		○				
	3 上記取付金具	○					折板屋根に設置
	4 蓄電池		○				
	5 上記関連機器		○				
5. 非常用発電機設備	1 非常用発電機		○				防震装置，貯油槽含む
	2 煙突	○	※				※煙突までの接続は電気工事
	3 オイルタンク		○				貯油槽までの接続含む
	4 オイルタンク躯体	○					防水シート，乾燥砂充填含む
6. 自動車充電設備	1 充電用コンセント設置工事		※				多目的棟(将来計画)3台分
	2 急速充電器新設工事		※				

分類	工事内容	本体工事 建築	電気	空調	衛生	別途工事	備考
7. 構内交換設備	1 配管工事		○				配線ﾙｰﾄ，機器設置ｽﾍﾟｰｽ
	2 配線工事		○				各種機器間の配線
	3 機器設置工事					○	PBX(HUB)，電話機及びｼｽﾃﾑ構築
	4 引込工事					○	通信事業者がMDFまでの通信線路敷設
	5 電話機					○	
8. 構内情報通信網設備	1 配管工事		○				配線ﾙｰﾄ，機器設置ｽﾍﾟｰｽの構築
	2 配線工事					○	各種機器間の配線工事
	3 機器設置工事					○	サーバ，HUB等及びｼｽﾃﾑ構築
9. 映像音響設備	1 配管工事		○				
	2 配線工事		○				
	3 機器設置工事		○				
10. 拡声設備	1 配管工事		○				
	2 配線工事		○				
	3 機器設置工事		○				
11. 情報表示設備	1 配管工事		○				
	2 配線工事		○				
	3 機器設置工事					○	
12. 時計設備	1 配管・配線工事		○				各種機器間の配管配線工事
	2 機器設置工事(子時計以外)		○				
	3 電波式子時計					○	
13. 防犯カメラ	1 配管工事		○				配線ﾙｰﾄ，機器設置ｽﾍﾟｰｽの構築
	2 配線工事		○				各種機器間の配線工事
	3 機器設置工事(レコーダ(HUB)，モニター，カメラ等)		○				
14. 入退室管理設備	1 配管工事		○				配線ﾙｰﾄ，機器設置ｽﾍﾟｰｽの構築
	2 配線工事		○				各種機器間の配線工事
	3 機器設置工事(制御機器，カードリーダー等)		○				
	4 カード発行					○	
	5 建具及び電気錠	○					
15. 機械警備設備	1 配管工事		○				配線ﾙｰﾄ，機器設置ｽﾍﾟｰｽの構築
	2 配線工事					○	各種機器間の配線工事
	3 機器設置工事(制御機器，空間センサー等)					○	
	4 建具及び電気錠	○					
16. 防災設備	1 防火戸の自動閉鎖装置及び二次側配管，配線		○				
	2 上記切り込み補強	○					
	3 上記電源供給及び制御盤，検出器の取付，配管，配線		○				
	4 防火防煙シャッター閉鎖装置	○					
	5 上記1次側電源供給		○				
	6 上記連動制御機器取付煙感知器		○				
	7 ダクトダンパーの取り付け			○			
	8 自動火災報知設備		○				
	9 非常用照明設備		○				
	10 誘導灯		○				
	11 屋内消火栓設備				○		
	12 消火栓ﾎﾞｯｸｽ	※			○		※扉は建築工事
	13 消火器ﾎﾞｯｸｽ	○					
	14 消火器	○					
	15 消防署への届出	○	○	○	○		各設備の工事区分による
17. 空調設備	1 空調機設備			○			
	2 上記配管設備			○			
	3 一般換気設備・ダクト及びダクトの断熱			○			
	4 排煙窓	○	※				※1次側電源供給は電気工事
	5 空調床吹出口の設置			○			
	6 上記床開口	○					
	7 空調用制御及び操作用機器取付とその配管，配線		※	○			※1次側電源供給は電気工事
	8 衛生用液面制御機器への取付とその配管，配線		※	○	○		※1次側電源供給は電気工事
	9 中央監視設備(一括故障表示設備)・BEMS装置			○			
	10 天井扇等の接続及び手元スイッチ		○				
	11 液面電極棒，液面リレー及び電極保持器とその配線		※	○			※電源供給は電気工事
	12 インターロック連動用配管・配線			○	○		

分類	工事内容	本体工事 建築	電気	空調	衛生	別途工事	備考
18. 給排水設備	1 給水設備				○		
	2 給湯設備				○		
	3 排水設備	※			○		※雨水排水は建築工事
	4 衛生器具設備				○		
	5 ガス設備				○		
	6 各種排水金物				○		
	7 流し台，手洗い(排水トラップ含む)	○	※	※	※		※詳細図による
	9 化粧洗面台				○		
	10 化粧洗面台に取付く洗面器具・排水金物				○		
	11 化粧洗面台に取付く電気温水器		※		○		※電源供給及び接続は電気工事
	12 化粧洗面台に取付く照明器具		○				
	13 屋内床排水口(防虫目皿φ100)	※			○		※雨水排水は建築工事
	14 洗面器一体型カウンター	○					
	15 コインシャワーブース	○	※	※	※		※詳細図による
	16 トイレ内手摺	○			※		※多目的ﾄｲﾚﾊﾟｯｸ付属品は衛生設備工事
	17 ベビーチェア，ベビーシート	○					
	18 ベビーベット，おむつ交換台					○	
19. 什器備品等	1 サイン	○					外構サイン及び基礎を含む
	3 内照式サインの電源供給及び点滅配線器具		○				
	4 ｶｰﾃﾝ・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	○					
	5 ｶｰﾃﾝ，ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ，ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ本体及び設置工事	○					
	6 電動ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ本体及び設置工事	○					
	7 上記電源の二次側配管・配線及び操作盤取付	○	※				※1次側電源供給は電気工事
	8 体育器具					○	
	9 コートライン	○					
	10 ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ，ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝｺｰﾄ支柱	※				○	※差込口は建築工事
	11 ピクチャーレール	○					
	12 受付カウンター	○					図示による
	13 事務室・会議室家具					○	
	14 コピー機，OA機器		※			○	※コンセントは電気工事
	15 モニタ					○	
	16 ロッカー，シューズケース	○					
	17 傘立て					○	
	18 鏡	○					既製品含む
	19 視覚障害者用誘導表示	○					
	20 昇降機	※	※				※昇降機図面による
	21 その他什器・家具					○	
20. 外構工事	1 舗装	○					
	2 植栽	○					
	3 桝・配管	※			○		※雨水排水は外構工事
	4 公設桝・下水本管への接続				○		
	5 駐輪場，駐車場屋根(照明付)	○	※				※1次側電源供給は電気工事
	6 上記照明		○				
	7 外灯(基礎共)		○				
	8 散水栓及び給水配管				○		
	9 管路における根切り・埋め戻し後の舗装補修	○	○		○		
	10 旗竿，懸垂幕					○	多目的棟建設時
21. 雨水排水	1 ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ，ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管，排水溝	○					
	3 第一桝までの竪樋・雨水管の接続	○					
	4 竪樋・雨水管の防露巻き(室内)	○					
	5 第一桝から雨水貯留槽までの配管	○					
	6 地表面の雨水排水設備(敷地外放流接続まで)	○					雨水貯留槽含む
	7 雨水貯留槽(ピット)以降の雨水排水				○		
22. 負担金等	1 電力の本設後引渡しまでの基本料金	○					
	2 電力の本設後引渡しまでの使用料金	○	○	○	○		
	3 水道加入金					○	
	4 用水の本設後引渡しまでの基本料金・使用料金	○	○	○	○		
	5 工事用仮設の各引込み	○	○	○	○		
	6 施工者用現場事務所	○	○	○	○		
	7 監督員用現場事務所(施工者事務所の一部利用)	○	○	○	○		
	8 テレビ電波障害の補償(電波障害補償)					○	
	9 諸官庁の行政指導による工事					○	
	10 地中障害物撤去工事					○	
	11 近隣対策(振動・騒音など)					○	

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号

総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文

担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	工事区分表
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	008

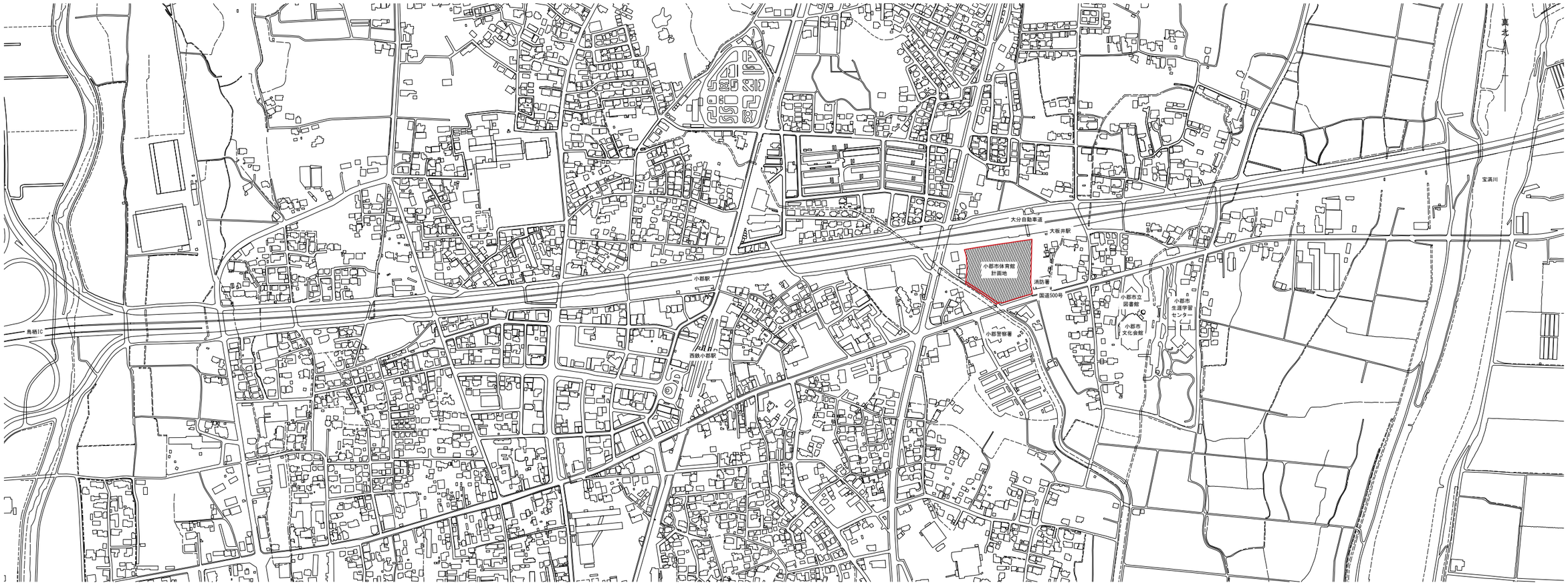
工事概要

敷地条件				
建築地	地名地番	福岡県小郡市大板井279番地ー1 他10筆	敷地面積	12,717.96 ㎡
	住居表示	なし	前面道路(最大)	(南側) 国道500号 甘木鳥栖線(42条1項1号) 幅員:16.2m
区域の指定	都市計画区域内		日影規制	有り 4m 5h・3h
用途地域の指定	準住居地域		容積率	200 %
防火地域の指定	指定なし(法第22条区域)		建ぺい率	60 %
その他区域の指定	宅地造成等工事規制区域、下水道処理区域、地区計画区域内(大板井地区)、都市機能誘導区域、居住誘導区域			

アリーナ棟 建築概要						
工事種別	新築				建築面積	3,358.82 ㎡
建物用途 (主用途)	観覧場(08540) スポーツ練習場(08380)				延床面積	4,063.90㎡
防火対象物種別	(1)項イ	無窓階	無		主要構造部	耐火構造
構造・階数	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造 地上2階					

付近見取図

S=1/5000



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 A
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	工事概要・案内図	通し番号 009
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ A3:1/

KBM. 2 H=13.456

外構工事範囲

高速バス停(上部)

甘本鉄道(高架)

トンネル

T-5 H=12.972

T-4 H=13.057

T-3 H=13.247

隣地境界線

敷地境界線
(現況)

大板井駅

斜線部：
外構仕上制限あり

【撤去】
ガードレールH600
L=39m

武道館撤去跡地

【撤去】
ビニールシート
110m2

【撤去】
VP管φ200
L=2m x 3か所

【撤去】
砂利舗装t100
3179m2

【撤去】
U字溝(300x300)
L=40m

T-7 H=13.683

T-8 H=13.557

小郡市弓道場

倉庫

手洗場

小郡市消防団
倉庫

T-2 H=13.832

【撤去】
con舗装t70
13m2

A

B

武道館撤去跡地

給湯器

小郡市体育館

仮囲い設置位置

IN2
(既設)

T-1 H=13.831

訓練棟
(建替想定)

庁舎棟
(建替想定)

車庫棟
(建替想定)

現消防署

三井消防署

変電

排水桝

西入口

南入口

玄関口

焼却炉

浄化槽

室外機

旗ポール

タイル張り

駐車禁止

物置

記念碑

看板

【撤去】
車止めブロックH300
20箇所

【撤去】
CB積立上りH300
L=31m

【撤去】
侵入防止柵
支柱@2m+ロープ
L=62m

【撤去】
木製看板
W300H2000

【撤去】
アスファルト舗装t50
1172m2

【撤去】
車止めブロックH300
10箇所

【撤去】
ガードパイプH600
L=31m

引照点10
(既設)

引照点9
(既設)

T-9 H=13.553

T-10 H=13.373

1035A
H=13.373

T-11 H=13.331

築地川

道路境界線

国道500号

KBM. 1 H=13.519

凡例及び撤去建物概要

解体建物

	Ⓐ プレハブ(1)	Ⓑ プレハブ(2)	Ⓒ 駐輪場(1)	Ⓓ 駐輪場(2)	Ⓔ 駐輪場(3)
延床面積	48.6 ㎡	48.6 ㎡	11.76 ㎡	11.76 ㎡	17.64 ㎡
建築面積	48.6 ㎡	48.6 ㎡	11.76 ㎡	11.76 ㎡	17.64 ㎡
階数	地上1階	地上1階	地上1階	地上1階	地上1階
構造	軽量鉄骨造	軽量鉄骨造	鉄骨造(片持ち)	鉄骨造	鉄骨造
基礎	CB 撤去	CB 撤去	RC 残置	RC 残置	RC 残置
電気設備	照明設備、配管配線他	照明設備、配管配線他	-	-	-
給排水設備	-	流し台、配管他	-	-	-
空調設備	-	-	-	-	-
ガス設備	-	-	-	-	-
屋外付帯	-	-	-	-	-
有害廃棄物の処理	外部:無、内部：無	外部:無、内部：無	無	無	無
付置、撤去類等の限定	-	流し台：4.0m x0.7m xH0.8m			
備考	9.0m x5.4m xH4.0m	9.0m x5.4m xH4.0m	5.6m x2.1m xH2.5m	5.6m x2.1m xH2.5m	8.4m x2.1m xH2.5m

・有害物質調査を施工前調査を行い、有害物質の含有が予想される個所は含有とみなして解体を行うこと

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号

総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文

担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	現況図・撤去平面図
設計者	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 250 A3:1/ 500
種別	A
通し番号	010

KBM. 2 H=13.456
X1
X7
高速バス停(上部)
甘本鉄道(高架)
46000
T-5 H=12.972
仮囲い
T-4 H=13.057
T-3
敷地境界線（現況）
大板井駅
隣地境界線
斜線部：外構仕上制限あり
倉庫
小郡市弓道場
小郡市消防団倉庫
2000
T-2 H=13.832
Y8
メインアリーナ
50000
T-7 H=13.683
訓練棟（建替想定）
隣地境界線
武道場埋戻し土仮置場
小郡市体育館
変電
庁舎棟（建替想定）
T-1 H=13.831
Y1
T-8 H=13.557
メインアリーナ埋戻し土仮置場
1FL=14.6
武道場
車庫棟（建替想定）
三井消防署
パネルゲートW7.2
仮囲い
浄化槽
既存スロープ利用
駐車禁止
N
道路境界線
筑地川
34200
18000
A5
B3
B1
A1
仮設駐車場
一般26台+車いす1台
8000
6232.3
パネルゲートW12.6
T2(既設)
1035A H=13.373
KBM. 1 H=13.519
T-9 H=13.553
国道500号
中央線
白線

仮設計画

項目	仕様	数量	期間
仮囲い	成形鋼板製　H=2000	354m	17ヶ月
ゲート	パネルゲート W7.2m H4.5m	2ヶ所	17ヶ月
	パネルゲート W12.6m H4.5m	1ヶ所	17ヶ月
交通誘導員	-	-	21ヶ月
敷鉄板	t22	1,652㎡	15ヶ月
外部足場	手すり先行型	-	10ヶ月
揚重機	120ｔクローラークレーン	1台	4ヶ月
	25ｔラフタークレーン	1台	7ヶ月

※現場事務所は敷地外とする。
※北面外部足場設置時およびクレーン使用時は、鉄道見張員を配置すること。

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 A
	担当 一級建築士　第341413号　三井 貴文	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	図面名	仮設計画図(1)着工～内部仕上工事[参考図]	通し番号 011a
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500

KBM. 2 H=13.456
KBM. 1 H=13.519
T-1 H=13.831
T-2 H=13.832
T-3 H=13.247
T-4 H=13.057
T-5 H=12.972
T-8 H=13.557
T-9 H=13.553
IN2 (既設)
T21 (既設)
1035A H=13.373
X1
X7
X8
Y1
Y8
A1
A5
B1
B3
46000
10500
23500
50000
18000
34200
メインアリーナ
武道場・弓道場
訓練棟
(建替想定)
庁舎棟
(建替想定)
車庫棟
(建替想定)
三井消防署
高速バス停(上部)
甘木鉄道(高架)
大板井駅
敷地境界線
(現況)
隣地境界線
道路境界線
斜線部：
外構仕上制限あり
仮囲い[A型バリケード]
A型バリケード
視覚障害者
誘導用シート
[貼付式]
[仮設AS舗装]
[仮設庁舎撤去]
仮設駐車場
車いす2台+一般7台
[マス:仮設AS舗装]
[車路:仮設AS舗装]
仮設駐車場
一般7台
[既存体育館駐車場にて兼用]
筑地川
国道500号
白線
中央線
道路境界線
1FL=14.6
14.5
13.6
N

項目	仕様	数量	期間
仮囲い	A型バリケード	121m	3ヶ月

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名 仮設計画図(2)外構工事[参考図]
	担当		設計番号 04687-111 作成日 2025. 10 縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500
			種別 A 通し番号 011b

小郡市大板井字松本

求積表

地番	小郡市体育館 管理部分		
測　点	X	Y	距　離
K8	44253.223	-41016.594	8.41
K9	44245.179	-41014.141	6.89
K10	44238.453	-41012.631	8.90
K11	44229.566	-41012.147	5.23
842	44224.364	-41011.645	4.03
847	44220.335	-41011.447	13.36
8229	44207.001	-41012.263	10.39
8230	44196.663	-41013.293	4.94
9555	44191.749	-41013.785	0.31
5506	44191.440	-41013.828	2.08
H12	44190.154	-41012.192	21.98
H11	44178.382	-40993.630	5.99
H10	44175.164	-40988.580	8.01
H9	44170.875	-40981.816	5.99
H8	44167.626	-40976.780	2.00
H7	44166.531	-40975.105	2.00
H6	44165.404	-40973.458	4.00
H5	44163.086	-40970.195	11.62
H4	44156.251	-40960.801	1.01
H3	44156.034	-40959.812	1.99
H2	44154.873	-40958.191	10.33
H1	44148.931	-40949.746	0.92
7307	44149.208	-40948.871	1.00
7306	44150.161	-40949.173	2.02
7305	44150.770	-40947.251	2.33
652	44150.283	-40944.977	3.06
661	44149.643	-40941.990	4.23
612	44150.956	-40937.968	29.47
611	44159.855	-40909.874	26.68
A660	44167.138	-40884.211	23.26
B74	44190.206	-40887.189	83.28
Y3000	44273.450	-40884.743	6.42
K1	44272.578	-40891.108	20.44
K2	44269.674	-40911.342	19.91
K3	44266.616	-40931.017	19.59
K4	44263.887	-40950.415	20.13
K5	44260.895	-40970.325	19.93
K6	44257.898	-40990.030	20.71
K7	44254.494	-41010.462	6.26
倍　面　積		25435.934272	
合　計		12717.967136	
地　積		12717.96 ㎡	

■真北方向の算定（国土地理院　測量計算より）

緯度･経度への換算

	測地系	世界測地系	
入力値	平面直角座標系	2 系	
	測定1 (Y3000)	X座標	44273.450m
		Y座標	-40884.743m

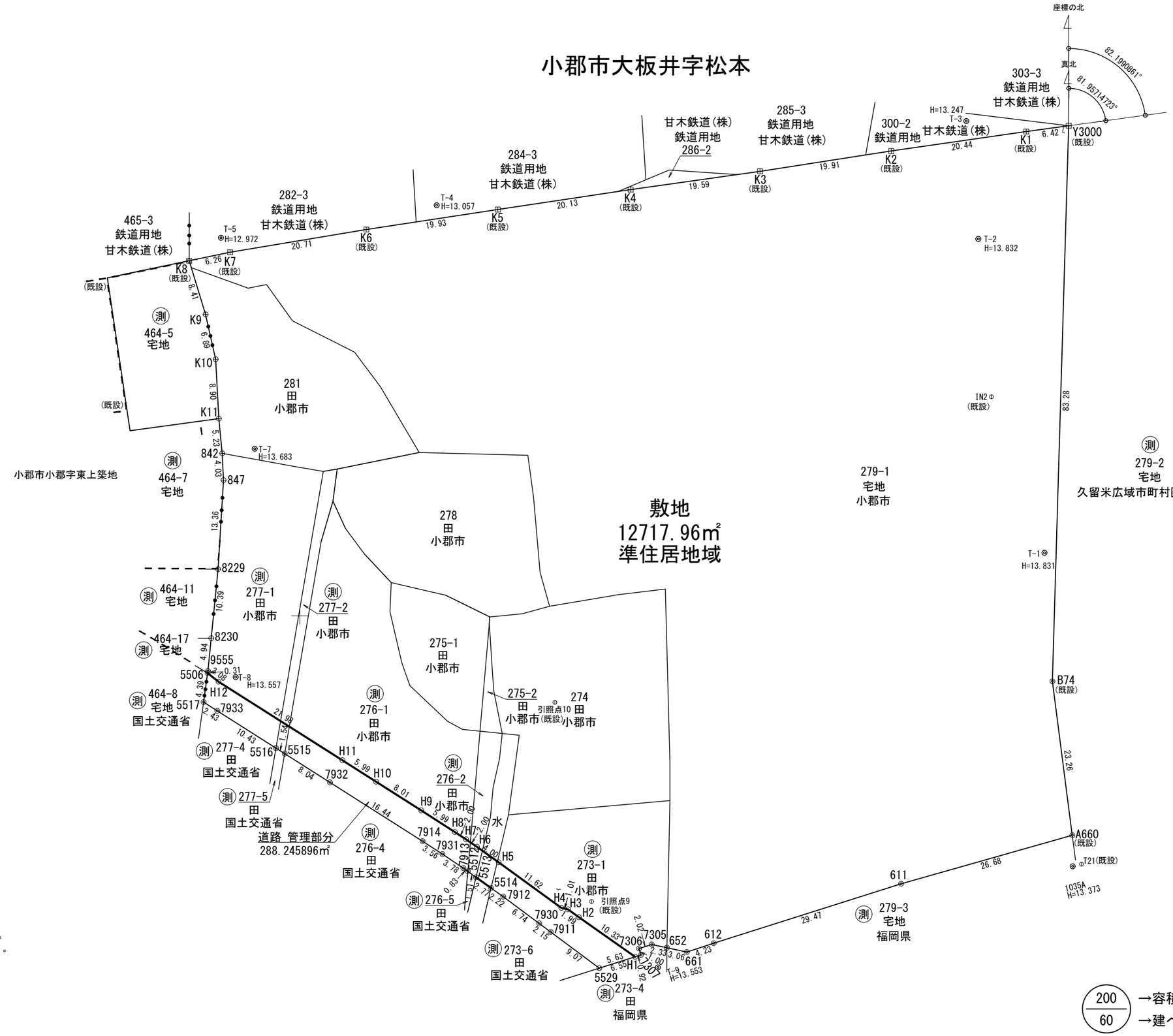
出力値	緯度･経度	緯度	33° 23′ 54.42819″
		経度	130° 33′ 37.73831″
	真北方向角	+0° 14′ 30.98″	= 0.24193888 °
	縮尺係数	0.99992060	

距離と方向角の計算 (ST計算)

	測地系	世界測地系	
入力値	平面直角座標系	2 系	
	測定1 (K1)	X座標	44272.578m
		Y座標	-40891.108m
	測定2 (K3000)	X座標	44273.450m
		Y座標	-40884.743m

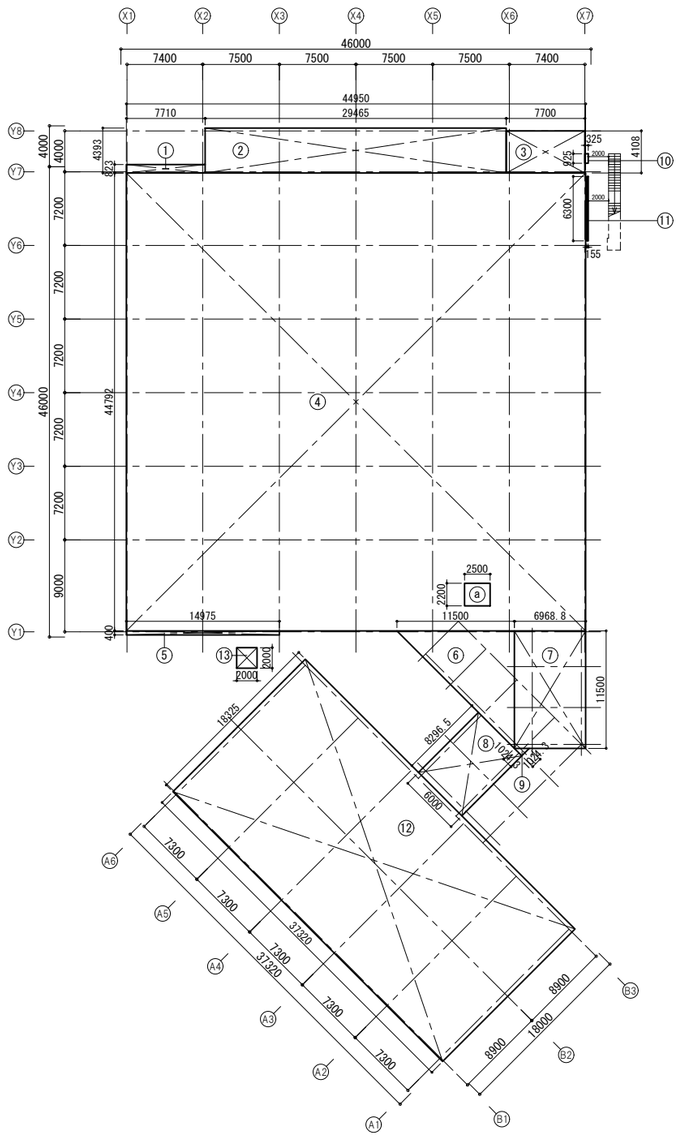
出力値	測地線長	6.425m	
	方向角1	82° 11′ 56.71″	= 82.19908611 °
	方向角2	262° 11′ 56.71″	= 262.19908611 °

2点間の方向角	－	真北方向角	＝	2点間の方位角
82.19908611 °	－	0.24193888 °	＝	81.95714723 °



AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	A
	総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	図面名	敷地求積図	通し番号	012
	担当		設計番号	04687-111	作成日	2025. 10
			縮尺	A1:1/ 300 A3:1/ 600		

■アリーナ棟1階 求積図



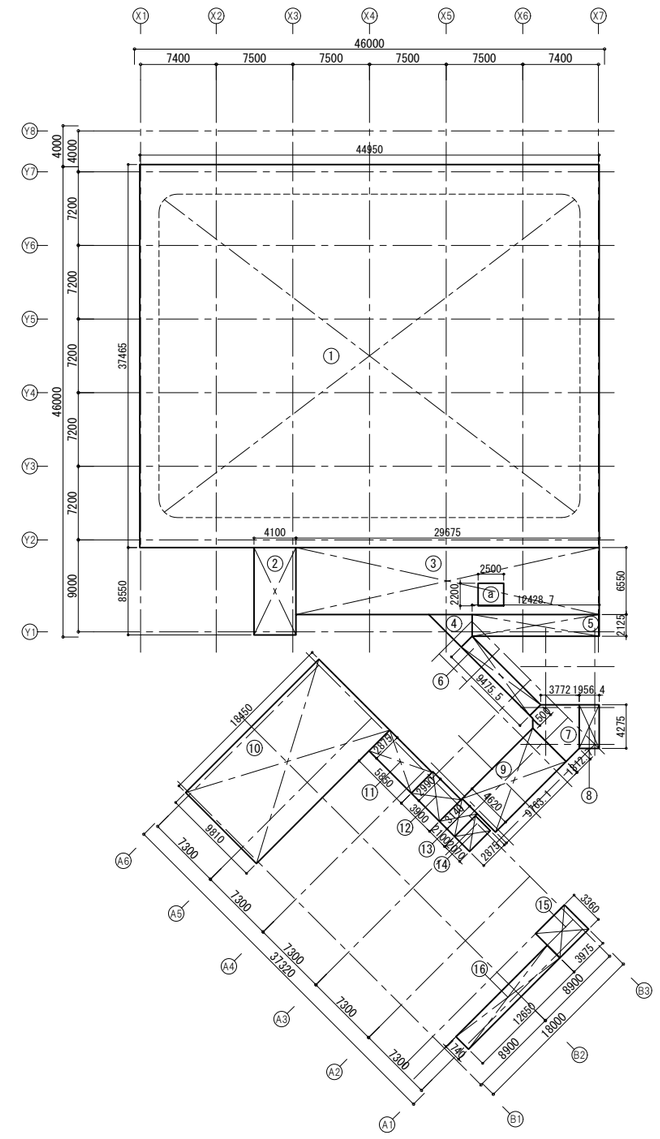
■アリーナ棟1階 床面積計算表

符号	計算式				
①	7.710	x	0.823	=	6.345330
②	29.465		4.393		129.439745
③	7.700		4.108		31.631600
④	44.950	x	44.792	=	2,013.400400
⑤	14.975	x	0.400	=	5.990000
⑥	11.500	x	11.500/2	=	66.125000
⑦	6.9688	x	11.500	=	80.141200
⑧	8.2965		6.000		49.779000
⑨	CAD求積による			=	0.524610
⑩	0.925	x	0.325	=	0.300625
⑪	6.300	x	0.155	=	0.976500
⑫	18.325	x	37.320	=	683.889000
小計					3,068.543010
					3068.54㎡
a	2.500	x	2.200	=	5.500000
小計					5.500000
					5.50㎡
建築基準法延床面積：①～⑫					3068.54㎡
A) ｴﾚﾍﾞｰﾀｰの昇降路の部分：a					5.50㎡

■受水槽 1階 床面積計算表

符号	計算式				
⑬	2.000	x	2.000	=	4.000000
小計					4.000000
					4.00㎡
建築基準法延床面積：⑨					4.00㎡

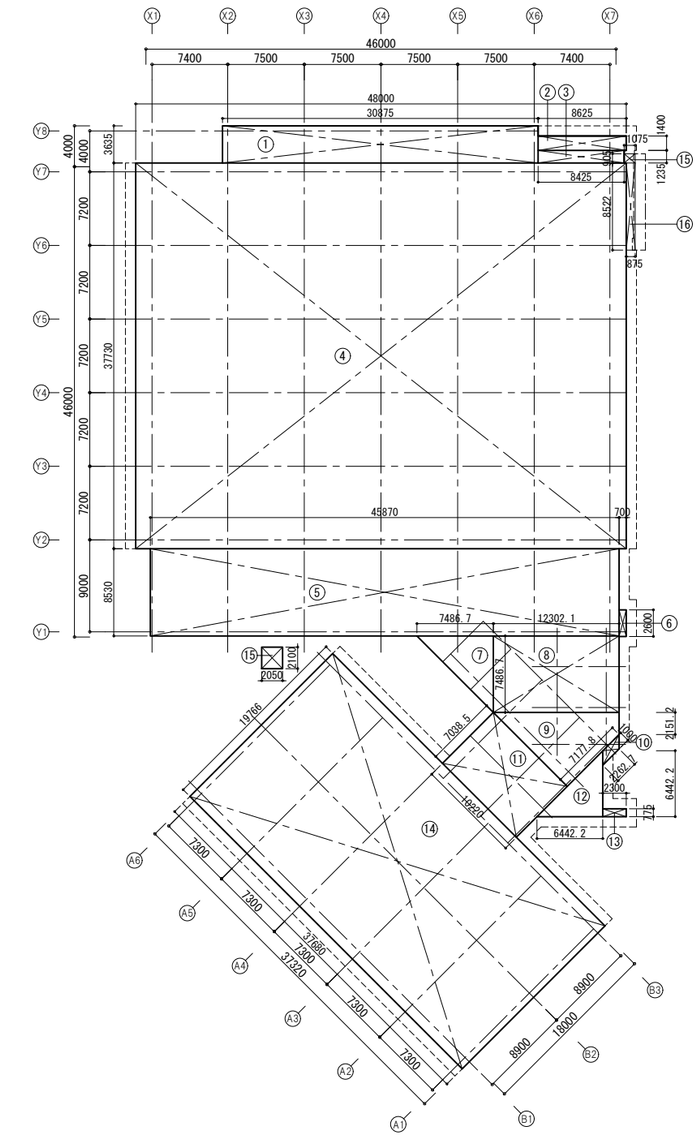
■アリーナ棟2階 求積図



■アリーナ棟2階 床面積計算表

符号	計算式				
①	44.950	x	37.465	=	1,684.051750
(吹抜)	CAD求積による			=	1,300.374760
②	4.100	x	8.550	=	35.055000
③	29.675	x	6.550	=	194.371250
④	CAD求積による			=	7.889505
⑤	12.4287	x	2.125	=	26.410988
⑥	9.4755	x	1.500	=	14.213250
⑦	CAD求積による			=	18.897280
⑧	1.9564	x	4.275	=	8.363610
⑨	4.620	x	9.7631	=	45.105522
⑩	18.450	x	9.810	=	180.994500
⑪	2.875	x	5.850	=	16.818750
⑫	2.990	x	3.900	=	11.661000
⑬	3.140	x	2.100	=	6.594000
⑭	2.875	x	2.070	=	5.951250
⑮	3.975	x	3.360	=	13.356000
⑯	12.650	x	1.740	=	22.011000
小計					991.369894
					991.36㎡
a	2.500	x	2.200	=	5.500000
小計					5.500000
					5.50㎡
建築基準法延床面積：①～⑯-(吹抜					991.36㎡
A) ｴﾚﾍﾞｰﾀｰの昇降路の部分：a					5.50㎡

■アリーナ棟建築面積 求積図



■アリーナ棟建築面積計算表

符号	計算式				
①	30.875	x	3.635	=	112.230625
②	8.625	x	1.400	=	12.075000
③	8.425	x	1.235	=	10.404875
④	48.000	x	37.730	=	1,811.040000
⑤	45.870	x	8.530	=	391.271100
⑥	0.700	x	2.600	=	1.820000
⑦	7.4867	x	7.4867/2	=	28.023338
⑧	12.3021	x	7.4867	=	92.102132
⑨	CAD求積による			=	49.910405
⑩	CAD求積による			=	2.262742
⑪	7.0385	x	10.220	=	71.933470
⑫	6.4422	x	6.4422/2	=	20.750970
⑬	2.300	x	0.775	=	1.782500
⑭	19.766	x	37.680	=	744.782880
⑮	0.905	x	1.075	=	0.972875
⑯	8.522	x	0.875	=	7.456750
小計					3,358.821662
					3358.82㎡
建築基準法建築面積：①～⑭					3358.82㎡

■受水槽建築面積計算表

符号	計算式				
⑮	2.050	x	2.100	=	4.305000
小計					4.305000
					4.30㎡
建築基準法建築面積：①					4.30㎡

階数	延床面積			エレベーターの昇降路の部分	容積対象面積
	アリーナ棟	受水槽	合計		
2階	991.36㎡		991.36㎡	5.50㎡	985.86㎡
1階	3068.54㎡	4.00㎡	3072.54㎡	5.50㎡	3067.04㎡
合計	4059.90㎡	4.00㎡	4063.90㎡	11.00㎡	4052.90㎡
	4063.90㎡				

容積率				
容積対象面積合計	/	敷地面積		
4052.90㎡	/	12717.96㎡	=	31.87%

建ぺい率				
建築面積合計	/	敷地面積		
3358.82㎡	/	12717.96㎡	=	26.41%

階数	構造種別延床面積(受水槽除)		
	メインアリーナ	武道場	合計
	2階①～⑨	2階⑩～⑯	
	1階①～⑪	1階⑫	
2階	733.983㎡	257.387㎡	991.36㎡
1階	2384.654㎡	683.889㎡	3068.54㎡
合計	3118.63㎡	941.27㎡	4059.90㎡
	4059.90㎡		

：法第52条6項による容積率対象延べ面積から除く範囲(エレベーターの昇降路の部分)

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	面積表及び求積図
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 300 A3:1/ 600
種別	A
通し番号	013

1 一般共通事項

※下記 ☑ 以外は本工事の一般共通事項として適用する。

地下

1. コンクリート打継ぎ箇所には塩ビ止水板6×200、または水膨張系止水材10×20を打ち込む。(水平・垂直共)
2. 土に接する壁のセパレーターには止水板付丸セパB型を用い、無収縮モルタルを充填する。
3. 土に接する階の建物外周部の室には、特記無き限りニ重壁を設置し、下地金物はステンレス製を使用する。
4. 土に接する壁（免震ピット含む）の下部排水溝はウレタン塗膜防水(X-2)とする。
5. 二重壁面の排水管は下部ピットまでφ50硬質塩ビ管を打ち込む（１区画2ヶ所SUS目皿付）。
6. 二重壁面には、排水管設置箇所ごとに点検口（ＧＲＣ製既製品400×400 （仕上げは周囲に同じ））を設ける。
7. 地中梁点検口（人通孔）はφ600特殊防水紙チューブとし、通水孔はφ150 割り×2、通気孔はφ100×2硬質塩ビ管とする。
8. 人通孔上部にはつかまり棒としてSUSφ22を打ち込む。また、人通孔下端から床まで600以上の場合※300にSUSφ22タラップを打ち込む。
9. 水槽に設ける連通管・排水管等の開口部は抵抗低減のために面取りを行うこと
10. ﾋﾟｯﾄ、水槽内部仕上げ

	床	壁	天井
配管ピット	コンクリート直均し	コンクリート打放しのまま	[断熱材C]打込み
EVピット	塗膜防水(A)	塗膜防水(A)	-
消火水槽 雑用水槽	塗膜防水(C)： ポリマーセメント防水	塗膜防水(C)： ポリマーセメント防水	塗膜防水(C)： ポリマーセメント防水 の上[断熱材C]貼付

躯体

1. コンクリート打放し壁面は特記なき限り外部t20、内部t10(塗装、クロス下地の柱・壁面含む)の増打ちとする。武道場内部除く
2. コンクリート打放し仕上面の出隅部は、外部（ ● ピン角，・ 面取り）仕上げ、内部（ ●ピン角，・ 面取り）仕上げとする。
3. コンクリート打放し仕上の場合、仕上げ面（内外部とも）の施工図は、型枠・セパレーター・誘発目地
   設備機器類等の割付を記入し、監督員の承諾を受けるものとする。施工に関する特記事項は下記とする。
   A. 合板型枠（ｔ=12）は、両面（小口共）ウレタン４回塗りを使用し、押さえ用単管は角型を使用する事。
   B. 打放し面の出・入隅部の止水対策として、スポンジテープ押さえ等を考慮する事。
      入隅部は型枠を45° カットし、型枠小口面が仕上げに現れない配慮をする事。
   C. 壁面のｺﾝｸﾘｰﾄ打設は縦目地@10m程度毎にラス金網で仕切りを設ける。又、打継部の位置及び打設量は監理者と協議の上決定する。
   D. 地上部の打放し作業に先立ち、２～３回程度の試打を行う。
   E. 施工後、充分な意匠上の結果が得られない(ｼﾞｬﾝｶ・ｺｰﾙﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄ等)時は、監督員に報告・協議の上専用工法にて補修するものとする。
4. 外装タイル張りの場合、ひび割れ誘発目地、打ち継ぎ目地、構造スリット等の位置はタイル目地と一致させる。
5. コンクリート躯体露出部及び、躯体+塗装仕上げ部はひび割れ誘発目地を3000mm内外に設ける

断熱

1. 外気に接する壁の内側には、吹付け硬質ウレタンフォームt 50 を施す。(電気・設備膳室・ＥＶシャフト除く)
2. 外気に接するサッシ廻りは防水モルタル充填の上、吹付け硬質ウレタンフォームt 50 を施す。
3. 外気に接するスラブのインサート・天井吊りボルト当ての部分は、スラブ厚2倍の長さに吹付け硬質ウレタンフォームを施す。
4. 外気に接する床スラブ（ピロティ一等天井がある場合も）は下記とする。
   A. コンクリートスラブ部：押出法ポリスチレンフォーム(3種)t40打ち込み
   B. 金属製デッキ部：吹付け硬質ウレタンフォーム t75
5. 屋上基礎やPS立ち上りなど、外部に断熱材を施していない屋根スラブの室側には、
   A:押出法ポリスチレンフォーム(3種)t40を打ち込むか、B:吹付け硬質ウレタンフォームｔ25を施す。
6. 外気に接する金属パネルは全てグライト断熱材t 3.0 を施す。
7. 直接土に接する室の床スラブ下面には、ポリエチレンフィルムシート t 0.15（重幅250以上）敷込みの上、
   押出法ポリスチレンフォーム(3種) ｔ50を敷込む。（耐圧盤、ピット底盤は除く）
8. 上記以外の断熱範囲は[平成28年版 建築工事標準詳細図] 7-01-2 とする。
9. 吹付け硬質ウレタンフォームの仕様は、特記なき限りＡ種1の製品を使用する。

外装

1. 外部のモルタル塗りには防水モルタルを使用する。
2. 外部に使用する鉄部は特記なき限り、溶融亜鉛メッキＡ種を施す。
3. 外部天井見切縁は、特記なき限りアルミ製ジョイナー(天井材同色焼付)とする。
4. 軒天金属パネル 及び 外壁金属パネル最下部には、全てに水抜孔を設ける。
5. 立上りを設ける屋上防水面の水下部に、オーバーフロー管（SUSφ48.6）を2か所以上設置する。
6. 外部の樋は特記なき限りSGP管(配管用炭素鋼鋼管)+FP 継手部はねじ込み式とする。

下地

1. 張り物（ビニル床シート、ビニル床タイル、カーペット等）の床下地は、特記なき限りコンクリート直均しFL-10mmとする。
2. 壁・天井面仕上げ(EP塗装・クロス等)の下地については、特記なき限り下記による。
   A. コンクリート下地表面は、打放し仕上Ｂ種とする。
   B. 発泡ウレタンt 30 吹付け部分は、特記なき限り石膏ボード ｔ12.5（不燃）1枚貼りGL工法（吹付部分にプライマー塗布）
      VC仕上げとする。躯体＋60 mmで仕上げる。
   C. 仕上表「壁」にケイ酸カルシウム板とある場合、耐火壁は増貼り、それ以外は表面石膏ボードを読み替える。
   D. 乾式下地タイル壁、流し台廻り等、ケイ酸カルシウム板・シージング石膏ボードを使用する箇所は、耐火壁は増貼り、
      それ以外は表面石膏ボードを読み替える。
   E. 天井仕上材が塗装、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ、岩面吸音板、ｹｲ酸カルｶﾙｼｳﾑ板化粧ｼｰﾄ貼りの場合、下地は石膏ボードt=12.5(不燃)とする。
   F. ボードの目地工法（継目処理）は、特記なき限りテーパーエッジの石膏ボードを使用した継目処理工法とする。
3. 手摺、ベビーチェア，ベビーシート，ハンドドライヤー(設備工事)，壁掛けモニタ(別途工事)等をLGS下地に取り付ける箇所には、
   必要に応じてスチール補強ｔ1.6プレート(300x500程度)を施す。
4. 床組下地、壁下地の木材には防腐処理を施す。
5. カーテンウォールの耐火ボード(防火区画)、目隠しボードはガラスの熱割れ、内部結露の防止を考慮した納まりとする。

内装

1. 内装材の仕様は、特記なき限りF☆☆☆☆の製品を使用する。
2. 内装材の仕様は、特記なき限り不燃の製品を使用する。
3. 床仕上げついては、耐付の検討を行い監理者の確認を得ること。
4. 床仕上材の異なる箇所の見切り、くつ摺り（エアタイト等は除く）は、特記なき限りSUS304 FB-3×12HLとする。
5. ビニル床シートは、特記なき限り熱溶接工法とする。
6. フリーアクセスフロア(OAフロア)のパネルは、全て配線用取り出し(40mm×80mm)パネル+蓋付とする。
7. 下記の範囲は特記無き限り防塵塗装（水性アクリルウレタン樹脂塗装）を施す。
   A. フリーアクセスフロア(OAフロア)内部床で遮熱シートを設置しない範囲
   B. PS、EPS、DS等の床
8. ユニットバス，ユニットシャワー，鋼製床にトイレなど給排水配管を設置する床下地の範囲には、
   床・立上りを水性アクリルウレタン樹脂塗装とし、スパンに2箇所VP管φ50の排水を設け、漏水センサー（設備工事）を設ける。
9. 床組は下地合板 t＝15 ２枚貼とする。
10. ＳＵＳ巾木は特記なき限りt=1.5とする。
11. 下記の壁ボード張りには振動吸収目地（フクビCT3同等品）を設ける。
    巽種下地(RC、CB、LGS、W等)取合い部、入隅部、開口部両サイドの上部、長さ6.0m以上の廊下等の大壁面のボード張り部
    （縦横@3,000程度）、乾式耐火壁、遮音壁については、GB-NC（不燃）t9.5を1枚増貼りし目地を設ける。
12. 巽種材料取合い部（コンクリートとボード、鉄骨とボード等）は目地を設けシーリングを施す。
13. 防火区画を形成する防火戸及びシャッターは、上階スラブよりRCもしくはLGS下地耐火ボード貼り垂壁を設けて取り付ける。
14. 防火上主要な乾式間仕切壁が上下階と接する部分には耐火シール(認定品)を施す。
15. MR・熱源機械室・電気室・発電機室の内側（壁・柱・梁型・スラブ底）にはGW-B t50を施し、塩ビアンカー止めとする。
16. 天井ケイ酸カルシウム板は、特記なき限りVカット突きつけとする。
17. 天井廻縁は特記なき限り、塩ビ製(創建TV-9、TV-12同等品)とする。
18. 天井木製廻縁は特記なき限り、スプルスとする。
19. 目透かし貼りは、目地底をテープ貼り・小口を表面同色塗装もしくは同材巻き込みとする。
20. 照明ボックスには、防虫網付熱抜き孔を適宜設ける。
21. 天井内に露出している鉄部は、特記なき限りSOPとする。その他（耐火被覆等）はEP(水性）塗装を施す。
22. 内部隠ぺい部の竪樋は特記なき限り、白ガス管防露巻きとし、樋継ぎ手部分は満水検査を行うこと。
23. 内部隠ぺい部の竪樋は特記なき限り、建築工事とする。
24. パラペット天端，バルコニー手摺壁，手摺壁状パラペットの天端には、ひび割れ誘発目地を設ける。
25. バルコニー手摺壁，手摺壁状パラペットのひび割れ誘発目地は、内外設ける。
26. 孔空きボードの塗装仕上げは孔内まで塗装とする

建具

「建具共通事項」による
- (1)ドアチェックは室側設置を基本とする。
- (2)外部サッシ水切の出は壁面より20ミリとし、両サイドに水返しを設け壁面の汚れ防止仕様とする。
- (3)外部に面するガラリは防鳥ネット付(St-クリンプ金網)、四方枠まで建築工事とし、ﾁｬﾝﾊﾞｰﾎﾞｯｸｽは設備工事とする。
- (4)大型サッシの取手等は、重量に対する操作性を考慮して形状を決定すること。(片引きは特に注意)

点検

1. 天井点検口は特記なき限りアルミ既製品（450×450目地タイプ）とし、表面仕上色は天井と同様とする。
   表面に目的表示、裏面には使用目的を記入する。
2. 化粧床点検口は、特記なき限りSUS製規格品（600×600）とし表面仕上げ材は床と同様とする。蓋下部にはSUSタラップを設ける。
3. 床点検口は、特記なき限り錆鉄製防水防臭型マンホール(水槽名文字記入、施錠装置付)とし蓋下部にはSUSタラップを設ける。
4. タラップはSUS規格品@300で、最下段は底部から＋500程度とする。

その他

1. ルーフドレイン及び樋の配置にあたり、施工図段階で雨水排水計算を行い、監理者の確認を得ること。
2. 竪樋落とレロには、樋受け石 3号 PC既製品 300x400x120/170を設置する。
3. パラペット及び内部と取合う外壁立上り部は、Ｈ＝300までスラブと一体でコンクリート打設する。
4. 外装、特殊な工法（性能発注）については技術委員会を設けて、専門知識を持つ責任者（外部を含め）を定め、
   施工者の責任においてまとめること。技術委員会の設置が必要な項目は監理方針説明会で提示する他、自主的に施工者で行う。
5. 外装カーテンウォール・外装ルーバー等については、予想される風圧力、変形、外気温の変化などによる変形
   及び摩擦音等の発生が構造耐力上、起こらないものとすること。
6. エキスパンションジョイントには、耐火性能に応じた耐火帯を設ける。
7. EPS・DSを構成する壁はスラブまで立ち上げるものとする。
8. 床の石材は、全て表面コーティング（パーフェクトコート2回程度）を施し、裏面は防水処理を施す。
9. 造作家具等の扉が壁面等と取り合う箇所には、戸当り(衝撃防止ゴム・ナミダメ)を設ける。
10. 解体工事で一部既存躯体を利用する場合、調査・確認の上、新築躯体との取合いを監理者と協議すること。
11. アルミ樹脂複合パネルt=4.0は、箱曲げパネルとし、目地幅15mmシリコーンシーリング打ちとする。
12. 木工事における竪木とは、広葉樹を示す。県産材集成材も広葉樹を使用する。
13. 屋根とALC・遮音壁の取合い部はRW40kを充填すること。

2 外部仕上表

項目	部位	仕上げ
折版屋根	屋根	二重折板屋根(嵌合式)
		上弦材：カラーガルバリウム鋼板 t0.8
		断熱材：グラスウール 10kg/㎥ t100
		下弦材：カラーガルバリウム鋼板 t0.6
		吸音材：グラスウールボード 32kg/㎥ t50
	笠木	StPLt6 D300 溶融亜鉛ﾒｯｷ リン酸処理
	排水	スチール防水樋 t1.9 W400xH200
		下地：ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ t18+ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt25
		支持材：FB-3x32 @500以下
	ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管	W400xH100 4ヶ所 StPL t6 溶融亜鉛ﾒｯｷ リン酸処理
	その他	ﾒﾝﾃﾅﾝｽ用ﾌｯｸ St FB t9@2400 溶融亜鉛メッキ
		立上り側面ﾊﾞﾈﾙ:StPLt6 W550 溶融亜鉛ﾒｯｷ リン酸処理
勾配屋根(1) 勾配屋根(2)	屋根	カラーガルバリウム鋼板t0.4(ﾊﾟｯｷﾝｸﾞ工法) @255 裏貼り：ポリエチレンフォームt2.0 バックアップ材：ビーズ法ポリスチレンフォーム 断熱材：押出法ポリスチレンフォームt25 金属垂木 ， ゴムアスファルトルーフィングt1.0 野地板：高圧木毛セメント板t40 母屋：St C-100x50 SOP
	鼻先	StPLt6x500 溶融亜鉛メッキ リン酸処理
	笠木	StPLt6 D550 溶融亜鉛ﾒｯｷ リン酸処理
	排水	内樋：塩ビ鋼板 t1.9 W250xH150 下地：硬質木片セメント板 t18 ， FB-3x32@500以下
	軒天	Ft5.0(目透し貼)+撥水剤(濡色防止) W900(7200/8)xD2420
陸屋根(1)	屋根	塗膜防水(DR) 外断熱露出(断熱材：PF板t100)
	笠木	ｺﾝｸﾘｰﾄ笠木
	排水	排水溝W=300 ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(横引き) OF管
		吐水孔:W400xH100 StPLt6 溶融亜鉛ﾒｯｷ リン酸処理
	その他	設備機械基礎 ， 既製品ハト小屋(床開口900□)
陸屋根(2)	屋根	塗膜防水(DR) 外断熱露出(断熱材：PF板t100)
	笠木	ｺﾝｸﾘｰﾄ笠木
	排水	排水溝W=300 ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(横引き)
	その他	
勾配屋根(3) 勾配屋根(4) 勾配屋根(5) 勾配屋根(6)	屋根	カラーガルバリウム鋼板t0.4(ﾊﾟｯｷﾝｸﾞ工法) @255 裏貼り：ポリエチレンフォームt2.0 バックアップ材：ビーズ法ポリスチレンフォーム 断熱材：押出法ポリスチレンフォームt25 金属垂木 ， ゴムアスファルトルーフィングt1.0 野地板：高圧木毛セメント板t40 EP 母屋：St C-100x50 SOP
	鼻先	StPLt6x500 溶融亜鉛メッキ リン酸処理
	軒元	[-200x80x7.5x11先端カット 溶融亜鉛メッキ リン酸処理
	排水	アルミ軒樋：カラー185x120 内樋：塩ビ鋼板 t1.9 W250xH150 下地：硬質木片セメント板 t18 ， FB-3x32@500以下
	軒天	FKt6(目透し貼) + 吹付タイル
外壁 (1)		コンクリート打放し(A種) + DP
外壁 (2)		コンクリート打放し+ DP(ハイブリットピーリング工法)
外壁 (A)		FKt8+ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｪﾙﾄt0.4+大壁工法+弾性系塗料
外壁 (A)+RW		RW吹付t20+FKt8+ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｪﾙﾄt0.4+大壁工法+弾性系塗料
外壁 (B)		ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｪﾙﾄt0.4+ｽﾍﾟｰｻｰt15+ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞt16+吹付タイル
外壁 (B)+RW		RW吹付t20+FKt8+ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｪﾙﾄt0.4+ｽﾍﾟｰｻｰt15+ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞt16 +吹付タイル ※(天井懐内外壁は吹付タイル不要)
庇(2-1)	屋根	塗膜防水(E)
ｱﾘｰﾅ X1通り	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP
庇(2-2)	屋根	塗膜防水(E)
武道場 B3通り	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP
庇(R-1)	屋根	塗膜防水(E)
ｱﾘｰﾅ X7通り	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP

項目	部位	仕上げ
矢道 矢取道	床	人工芝 押えコンクリート t60～100 FP板 t50～290 自閉性樹脂塗膜防水
	軒天	FKt6(目透し貼) + 吹付タイル
通路	床	自閉性樹脂塗膜防水 + 樹脂製束(緩衝材共) + 外部浮床(A
	軒天	FKt6(目透し貼) + 吹付タイル
的場	床	自閉性樹脂塗膜防水 + FP板t325～190 押えコンクリート t60 の上あづち積
	軒天	FKt6(目透し貼) + 吹付タイル
全熱交換機置場	床	自閉性樹脂塗膜防水 + FP板t100 + 押えコンクリートt60
	その他	設備基礎
室外機置場	床	塗膜防水 外断熱露出(断熱材：PF板t100)
	その他	設備基礎 ， 既製品ハト小屋
南テラス	床	塗膜防水 + 樹脂製束(緩衝材共) +コンクリート平板t30
		塗膜防水 + VS(C)
		RC階段：塗膜防水 + VS(C)
	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP
	鉄骨柱	耐火塗装
	その他	外部手摺(A)
北テラス	床	塗膜防水(B) + 断熱材(PF板t100) + 保護コンクリートt80 + 樹脂製束 +コンクリート平板t30
	その他	外部手摺(A)
外部通路(1)	床	塗膜防水(E) + VS(C)
	小口	コンクリート打放し(A種) + DP
	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP
	その他	外部手摺(A)
受変電(屋外)	屋根	塗膜防水(B) + 断熱材(PF板t100) + 押えコンクリートt80
	笠木	ｺﾝｸﾘｰﾄ笠木
	排水	ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(縦引き) OF管
	その他	設備機械基礎 ， ﾒﾝﾃﾅﾝｽ通路：ﾌｧｲﾝﾌﾛｱ
発電気(屋外)	屋根	塗膜防水(B) + 断熱材(PF板t100) + 押えコンクリートt80
	笠木	ｺﾝｸﾘｰﾄ笠木
	排水	ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(縦引き) OF管
	その他	設備機械基礎
ピロティ	床	コンクリート舗装
	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP
		Ft5.0(目透し貼)+撥水剤(濡色防止) W900(7200/8)xD2420
	鉄骨柱	耐火塗装
中庭	床	インターロッキングブロック舗装
	軒天	コンクリート打放し(A種) + DP
搬出入ヤード	床	塗膜防水(E)
	軒天	
散策路	床	脱色アスファルト舗装
職員駐車場	床	透水性アスファルト舗装
建具	ｽﾁｰﾙ製建具	DP塗装
	ｱﾙﾐ製建具	B-2種
	ｽﾁｰﾙ製ｼｬｯﾀｰ	DP塗装

略号凡例

G B-R	せっこうボード
G B-S	シージングせっこうボード
G B-F	強化石膏ボード
G B-NC	不燃積層せっこうボード（下地張り用）
G B-NC(T)	不燃積層せっこうボード（トラバーチン模様）
G B-D	化粧せっこうボード
G B-D(W)	化粧せっこうボード（木目模様）
G B-P	吸音用穴あきせっこうボード
G B-PD	化粧せっこう吸音ボード
G B-R-H	普通硬質せっこうボード
D R	ロックウール化粧吸音板（寸法300x600面取りなし）
D R(R)	ロックウール化粧吸音板（リブ付き）
P F 板	ポリスチレンフォーム保温板
M-NFDB	抗菌メラミン不燃化粧板 t3.0
F K	無石綿セメントけい酸カルシウム板
F K-P	無石綿セメントけい酸カルシウム板（穴あき）
F K-D	化粧ケイカル板
F	繊維強化セメント板 ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ
F-D	繊維強化セメント板 ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ(小幅加工) t=6.0 (910x1820,910x2420)
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄ	繊維強化ｾﾒﾝﾄ板
S G P	配管用炭素鋼鋼管（黒）： 部位 内外部金属工事
S G P (W)	水道用亜鉛めっき鋼管 ： 部位 内部塗装
GW-B	グラスウール吸音ボード 32kg/㎥ t=50(厚手ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包)
GW	グラスウールマット24kg/㎥ t=50(天井内敷込用)
GC	ガラスクロス押え（包み）
GW-B(C)	グラスウールボード 32kg/㎥ t=25 小幅切断(W85)の上敷設
GW-B(G)	グラスウールボード 32kg/㎥ t=25 厚手ｶﾞﾗｽｸﾛｽ(ｸﾞﾚｰ)貼 (910x1820) 樹脂製平ピン押え
S O P	合成樹脂調合ペイント
C L	クリアラッカー塗り
N A D	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り
D P	耐候性塗装塗り
E P-G	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
E P	合成樹脂エマルションペイント塗り
U C	ウレタン樹脂ワニス塗り
O S	オイルステイン塗り
W P	木材保護塗料塗り
2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE	常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗り
2-FUE(M)	常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗り（メタリック）
B-1種	無着色陽極酸化塗装複合皮膜
B-2種	着色陽極酸化塗装複合皮膜
F-BE	フッ素樹脂焼付塗装
U-BE	ウレタン焼付塗装
撥水剤	防汚機能性 撥水塗装(濡色防止) 3分ヅヤ，ツヤ消し
FP	フタル酸エナメル塗装
VC	ビニルクロス
VS	ビニル床シート
VT	ビニル床タイル
VB	ビニル幅木
TCP	タイルカーペット
VIB	バイブレーション仕上げ
HL	ヘアライン仕上げ
2D	2D仕上げ
WS	天然木クロス
DP(FR)	フッ素樹脂塗料 エスケー化研㈱クリーンマイルドフッソ 同等品以上
	目地なし大壁工法:吉野石膏㈱デラクリート同等品以上

防火認定材料(特記なき限り、下記防火認定材料とする)

GB-R t12.5 t15.0	NM-8612,NM-8619
GB-R t9.5	QM-9823,QM-9828
GB-NC t9.5	NM-0441
GB-S t12.5	NM-9639
GB-D(W) t12.5	NM-8614
GB-D(W) t9.5	QM-9824
GB-R-H t9.5	NM-8578
GB-F t21	NM-8615
FK	NM-2773
0.8FK	NM-4971
F ，F-D，ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄ(繊維強化ｾﾒﾝﾄ板)	NM-8576
DR t9.0	NM-8599
GW-B	NM-8606
GW-B(G)	NM-8610
GW	NM-8605
CL	NM-8578, NM-9407
S O P	NM-8585
N A D	NM-8585
E P	NM-8585
VC	NM-9951 同等品以上
WS	NM-2203 同等品以上
木目調シート貼り	NM-5207-1(1) 同等品以上
不燃繊物強ガラスウール吸音板 t14	NM-4725
不燃壁ルーバー	NM-1367
アルミルーバー天然木クロス貼り	NM-3174
不燃メラミン化粧板 t3.0	NM-2183
不燃練付合板 t6.0	NM-1301
不燃木毛セメント板	NM-0234
内装用木毛セメント板	QM-9020
ガルバリウム鋼板	NM-8697
天然木クロス貼り	NM-2203

使用部位	使用材料	防火材料認定番号
外壁	鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第1
	不燃材+ロックウールt20吹付	外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304
柱	鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第2
	鉄骨 耐火被覆 吹付ロックウール t=25	1時間耐火 FP060CN-9460
	鉄骨 耐火塗料（１時間）	1時間耐火 FP060CN-9402 同等品以上
	鉄骨 耐火被覆 耐火シート（１時間） t1.5x2 (角鋼管柱：100x100x4.5～300x300x9 丸鋼管柱：φ128x4.5～φ382x9)	1時間耐火 FP060CN-0548 同等品以上
	鉄骨 耐火被覆 耐火シート（１時間） t3.0 (角鋼管柱：300x300x9以上 丸鋼管柱：φ318.5x9以上)	1時間耐火 FP060CN-0009 同等品以上
床	鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第3
	合成スラブ	1時間耐火 FP060FL-9095,9101 同等品以上 2時間耐火 FP120FL-9107,9113 同等品以上
梁	鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第4
	鉄骨 耐火塗料（１時間）	1時間耐火 FP060BM-9347 同等品以上
	鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第5
屋根	鉄筋コンクリート造、鉄骨造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第6
階段	鋼製床材(St PL-2.3 曲げ加工 既製品)	国土交通省告示 平成12年 第1400号
壁	D-070図による	

各部仕様 凡例

[塗膜防水(B)] 外断熱保護	[断熱材A] (外壁)
CON(D) + 超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水 (ｽﾌﾟﾚｰ工法)	吹付け硬質ウレタンフォーム t50
+ [断熱材B10] + 押えｺﾝｸﾘｰﾄt80	[断熱材A2] (外気に接する床の内側，外側)
[塗膜防水(C)] 露出	吹付け硬質ウレタンフォーム t75
耐竜裂自閉性樹脂防水(ポリマーセメント防水)	[断熱材B] (外壁)
[塗膜防水(DR)] 外断熱露出	押出法ﾎﾞﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種b) t50
CON(D) + [断熱材B10] + 超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜	[断熱材B2.5] (排水溝)
防水 (ｽﾌﾟﾚｰ工法) [塗膜防水(DR)]は粗面仕上	押出法ﾎﾞﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種b) t25
[塗膜防水(D)] 外断熱露出	[断熱材B10] (屋根)
CON(D) + [断熱材B2.5] + 超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜	押出法ﾎﾞﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種b) t100
防水 (ｽﾌﾟﾚｰ工法) [塗膜防水(DR)]の排水溝部分	[断熱材C] (床下土に接する部分)
[塗膜防水(E)] 露出	押出法ﾎﾞﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種b) t50
CON(D) + 超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水 (ｽﾌﾟﾚｰ工法)	[断熱材M1] ビーズ発泡ポリスチレン板 t60
	(金属ｶﾙﾁ@455を内包するため断熱平均厚t=52.2)

耐火被覆

耐火被覆 吹付ロックウール t25は、半乾式吹付けロックウールとする。

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	一般共通事項・外部仕上表
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	014

棟	階	室名	内装制限	遮音性能	床		床レベル		巾木		壁			天井				天井	備考
					下地	床仕上げ	床仕上	躯体	巾木 仕上げ	高さ	下地	壁仕上げ	塗装又は仕上	下地	天井仕上げ	塗装又は仕上	廻縁	高さ	
アリーナ棟	1階	エントランスホール (武道場靴脱スペース含む)	準不燃		RC	VS(D)	FL±0	FL-10	VB(A)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(A種)	EP 素地	-	コンクリート打放し(A種)	素地	-	直天	【造作・ユニット】靴箱・流し台 【別途】机・椅子・自販機・冷水器
		ホール(1-1)	準不燃		RC	VS(D)	FL±0	FL-10	VB(A)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(A種)	EP 素地	S	内装用木毛セメント板 t21	EP	-	2.900	【造作・ユニット】靴箱 【別途】券売機
		メインアリーナ靴脱スペース	仕上 不燃		RC	VS(D)	FL±0	FL-10	VB(A)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.900	
		風除室	準不燃		RC	VS(D) くつふきマット(SUS排水目皿φ50)	FL±0	FL-50		40	S	スチールカットパネル t4.0 溶融亜鉛メッキ + リン酸処理	-	S	GB-R t12.5+ フレキシブルシートt3	-	塩ビ製	3.740	【造作・ユニット】靴ふきマット 【別途】傘立て
		男子トイレ・シャワー(1-1) (SK含む)	仕上 不燃	遮音	RC	VS(A) 一部、鋼製床組H250(一般用)	FL±0	FL-10 一部 FL-250	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 24kg/㎥充填) 高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt30 + GB-R t12.5(複合材)	EP 内装厚塗材C	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器・ユニットシャワー
		男子更衣室	仕上 不燃		RC	VS(A)	FL±0	FL-10	VB(C)	40	S	GB-R t12.5 + t12.5 (GW t50 24kg/㎥充填)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】ロッカー 【別途】ベンチ
		女子トイレ・シャワー(1-1)	仕上 不燃	遮音	RC	VS(A) 一部、鋼製床組H250(一般用)	FL±0	FL-10 一部 FL-250	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 25kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	EP 内装厚塗材C	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器・ユニットシャワー
		女子更衣室	仕上 不燃		RC	VS(A)	FL±0	FL-10	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + t12.5 コンクリート打放し(B種)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】ロッカー 【別途】ベンチ
		バリアフリートイレ(1-1)	仕上 不燃	遮音	RC	VS(A)	FL±0	FL-10	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 26kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	VC	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器・オストメイト・ユニバーサルベッド 【別途】-
		バリアフリートイレ(1-2)	仕上 不燃	遮音	RC	VS(A)	FL±0	FL-10	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 27kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	VC	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器・オストメイト・ユニバーサルベッド 【別途】-
		授乳室(1-1)	下地仕上 不燃		RC	VS(B)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(B種)	VC	S	コンクリート打放し GB-R t12.5 +12.5	VC	塩ビ製	2.230	【造作・ユニット】流し台 【別途】ソファ
		みまもり室	下地仕上 不燃		RC	VS(B)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(B種)	VC	S	コンクリート打放し GB-R t12.5 +12.5	VC	塩ビ製	2.230	【造作・ユニット】- 【別途】机・椅子
		雑用水ポンプ室	仕上 不燃	高遮音	RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	100	RC	コンクリート打放し(B種)	GW-B t50	-	コンクリート打放し(B種)	GW-B t50	-	直天	
		消火ポンプ室	仕上 不燃	高遮音	RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	100	RC	コンクリート打放し(B種)	GW-B t50	-	コンクリート打放し(B種)	GW-B t50	-	直天	
		事務室(1-1)	下地仕上 不燃	遮音	RC	塗床(A)の上、OAフロアH100 TCP(A)	FL±0	FL-100	VB(B)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 (GW t50 27kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.700	【造作・ユニット】ミニキッチン・受付カウンター 【別途】机・椅子・収納ラック・ボールラック
		会議室(1-1)	下地仕上 不燃	遮音	RC	TCP(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 (GW t50 27kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	EP	S		-	塩ビ製	2.700	【造作・ユニット】- 【別途】机・椅子
		物品保管庫	仕上 不燃	遮音	RC	TCP(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 (GW t50 27kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	EP	S	GB-D t12.5	-	塩ビ製	2.700	
		廊下(1-1)	仕上 不燃		RC	VS(D)	FL±0	FL-10	VB(A)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.900	
		メインアリーナ(1),(2)	準不燃		RC	鋼製床組H500(体育館用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	WB OSCL	40	S RC	GB-R-H t12.5 + 天然木不燃練付合板t9 (壁放射パネル背面)GB-R t12.5 + GW-B t50 コンクリート打放し(A種)	素地	S -	(下がり天井部) GB-R-H t9.5 + フレキシブルボードt3 Stφ8 メッシュ(吹出口+点検口)	SOP	木製 OSCL -	14.500	【造作・ユニット】手動防球ネット 【別途】壁輻射空調パネル
		器具庫(1-1)	仕上 不燃		RC	VT(A)	FL±0	FL-10	コンパネ t12+EP	900	S RC	GB-R t12.5 + GB-R-H t9.5 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	【造作・ユニット】ボール(バレー)収納棚 【別途】各種体育器具・机・椅子
		収納	仕上 不燃		RC	鋼製床組H500(体育館用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	コンパネ t12+EP	900	S RC	GB-R t12.5 + GB-R-H t9.5 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	
		機械室(1-1)	仕上 不燃	高遮音	RC	塗床(A)	FL-500	FL-500	VB(B)	100	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種b) t50	GW-B t50	-	コンクリート打放し(B種)	GW-B t50	-	直天	
		剣道場			RC	鋼製床組H500(剣道用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	WB OSCL	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-R-H t9.5 コンクリート打放し(A種)	EP 防護マットt50	S -	内装用木毛セメント板t16 上階PC床板現し (下がり天井)内装用木毛セメント板(B)t16	素地 -	-	4,250 4,000 2,700	【造作・ユニット】電動間仕切り 【別途】柔道畳(密着式)
		柔道場			RC	鋼製床組H500(剣道用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	WB OSCL	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-R-H t9.5 コンクリート打放し(A種)	EP 防護マットt50	S -	内装用木毛セメント板t16 上階PC床板現し (下がり天井)内装用木毛セメント板(B)t16	素地 -	-	4,250 4,000 2,700	
		器具庫(1-2)	仕上 不燃		RC	VT(A)	FL±0	FL-10	コンパネ t12+EP	900	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 GL + GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	【造作・ユニット】- 【別途】各種スポーツ用品(別途整理)
		器具庫(1-3)	仕上 不燃		RC	VT(A)	FL±0	FL-10	コンパネ t12+EP	900	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 GL + GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	【造作・ユニット】- 【別途】各種スポーツ用品(別途整理)
		PS(1-1),(1-2),(1-3), (1-4),(1-5),(1-6)			RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	-	-	S RC	LGS素地 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	
		EPS(1-1),(1-2)(1-3)	仕上 不燃		RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	-	-	S RC	LGS素地 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号

総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文

担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	内部仕上表(1)
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	015

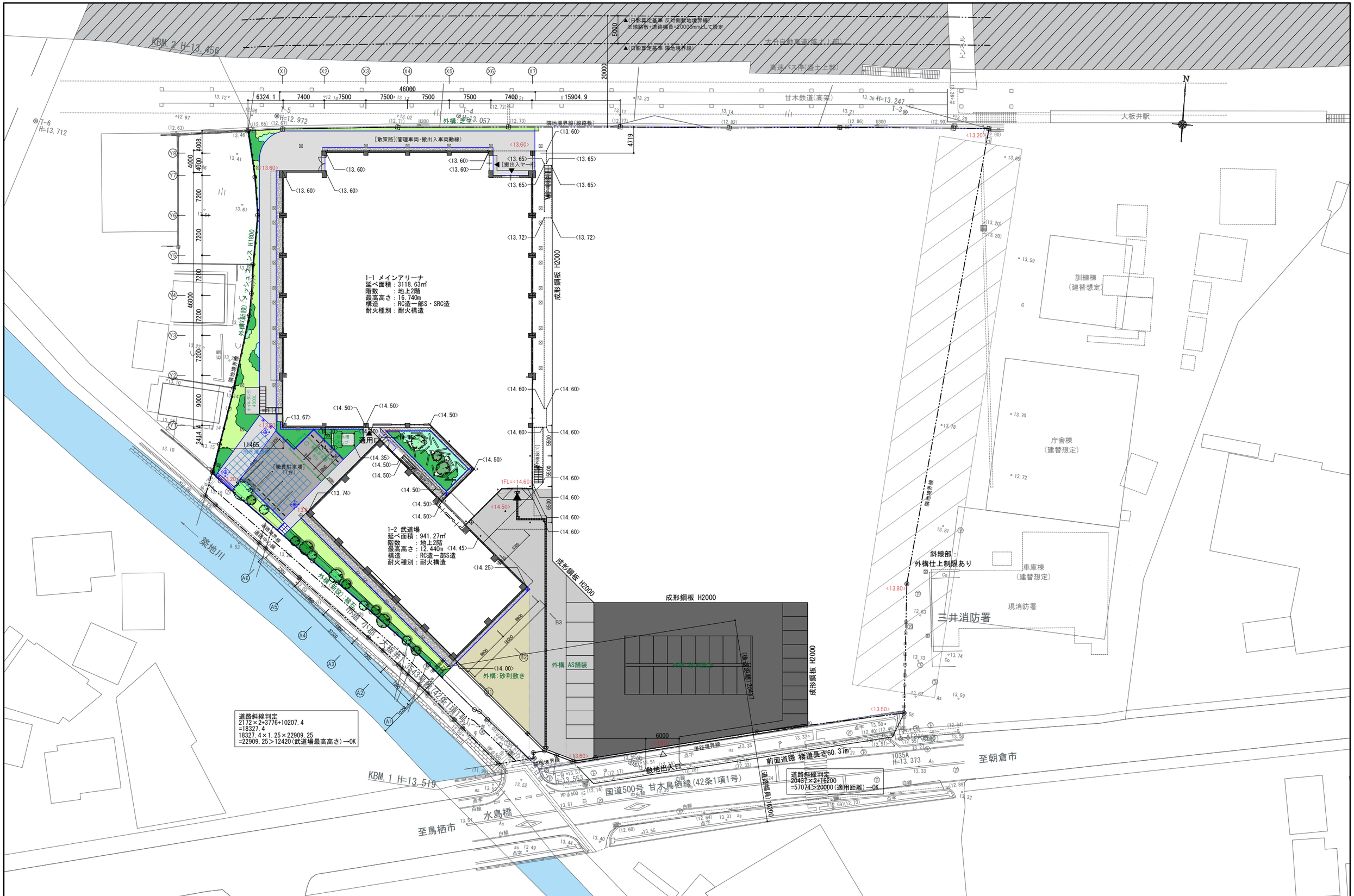
棟	階	室名	内装制限	遮音性能	床		床レベル		巾木		壁			天井				天井	備考
					下地	床仕上げ	床仕上	躯体	巾木 仕上げ	高さ	下地	壁仕上げ	塗装又は仕上	下地	天井仕上げ	塗装又は仕上	廻縁	高さ	
アリーナ棟	2階	ホール(2-1) 廊下(2-1),スロープ(1)(2)含む	準不燃		RC	VS(C)	FL±0	FL-10	VB(A)	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(A種)	EP 素地	S	内装用木毛セメント板 t21 廊下(2-1):GB-R t12.5 + DR t9	EP	塩ビ製	2.850	【造作・ユニット】- 【別途】机・椅子
		ラウンジ(踊り場)	準不燃		RC	VS(C)	FL±750	FL+740	-	-	-	-	-	-	コンクリート打放し(A種)	素地	-	直天	【造作・ユニット】- 【別途】机・椅子
		男子トイレ(2-1) (SK含む)	仕上 不燃	遮音	RC	鋼製床組H300(一般用) VS(A)	FL±0	FL-300	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 24kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	EP 内装厚塗材C	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器 【別途】-
		女子トイレ(2-1)	仕上 不燃	遮音	RC	鋼製床組H300(一般用) VS(A)	FL±0	FL-300	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 25kg/㎥充填) コンクリート打放し(B種)	EP 内装厚塗材C	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器 【別途】-
		バリアフリートイレ(2-1)	仕上 不燃	遮音	RC	鋼製床組H300(一般用) VS(A)	FL±0	FL-300	VB(C)	40	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 (GW t50 26kg/㎥充填) GB-S t12.5	VC	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.600	【造作・ユニット】洗面・便器・オストメイト・ユニバーサルベッド 【別途】-
		授乳室(2-1)	下地仕上 不燃		RC	VS(B)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S	GB-R t12.5 + t12.5 高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt30 + GB-R t12.5(複合材)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.700	【造作・ユニット】流し台 【別途】ソファ
		機械室(2-1)	仕上 不燃	高遮音	RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	100	S RC	GB-F t21 + GB-R-H t9.5 (LGSクリアランス10千鳥配置) コンクリート打放し(B種) GB-R t12.5	GW-B	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	
		階段(1),(2)	準不燃		RC	VS(C)	-	-	-	-	RC	コンクリート打放し(A種)	素地	-	-	-	-	-	
		会議室(2-1)	下地仕上 不燃	遮音	RC	TCP(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S	GB-R t12.5 + t12.5 (GW t50 28kg/㎥充填)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.700	【造作・ユニット】可動間仕切り(遮音) 【別途】机・椅子
		会議室(2-2)	下地仕上 不燃	遮音	RC	TCP(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S	GB-R t12.5 + t12.5 (GW t50 28kg/㎥充填)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.700	
		通路	準不燃		RC	VS(C)	FL±0	FL-10	WB OSCL	40	S RC	GB-R-H t12.5 + 天然木不燃練付合板t9 (壁放射パネル背面)GB-R t12.5 + GW-B t50 コンクリート打放し(A種) FGボード t6 + t6	素地 EP	S -	GB-R-H t9.5 + フレキシブルボードt3 野地板:高圧木毛セメント板 t40	素地 EP	木製 OSCL -	3.100 7.500	【造作・ユニット】観客用椅子 【別途】壁輻射空調パネル
		観客席	準不燃		RC	一部、鋼製床組H300(一般用) VS(C)	FL±0 EL+300	FL-10	WB OSCL	40	S RC	GB-R-H t12.5 + 天然木不燃練付合板t9 (壁放射パネル背面)GB-R t12.5 + GW-B t50 コンクリート打放し(A種)	素地	S -	コンクリート打放し(A種) パンチングメタル t0.9	素地 (標準色)	木製 OSCL -	3.100 10.750	【造作・ユニット】観客用椅子 【別途】壁輻射空調パネル
		メンテナンス階段(1),(2)	準不燃		RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	40	S RC	LGS素地 コンクリート打放し(B種)	素地	-	野地板:高圧木毛セメント板 t40	EP	-	直天	
		倉庫(2-1),(2-2)	仕上 不燃		RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	VB(B)	100	S RC	LGS素地 コンクリート打放し(B種)	素地	-	野地板:高圧木毛セメント板 t40	EP	-	直天	
		観覧スペース(2-1)	仕上 不燃		RC	鋼製床組H500(一般用) VS(A)	FL±0	FL-500	WB OSCL	40	S RC	GB-R t12.5 + 12.5 GB-R t12.5 コンクリート打放し(A種)	EP EP 素地	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.700	【造作・ユニット】観客用椅子 【別途】-
		射場			RC	鋼製床組H500(一般用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	WB OSCL	40	S	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(A種)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.400 図示	照明BOX
		師範席			RC	鋼製床組H500(一般用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	WB OSCL	40	S	GB-R t12.5 + 12.5 コンクリート打放し(A種)	EP	S	GB-R t12.5 + DR t9	-	塩ビ製	2.400	
		器具庫(2-1)			RC	鋼製床組H500(一般用) 大型積層フローリングt18	FL±0	FL-500	VB(B)	40	S RC	LGS素地 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	S	GB-R t12.5 + 12.5	素地	塩ビ製	2.700	【造作・ユニット】- 【別途】各種スポーツ用品(別途整理)
		看的所			RC	土間コンクリート	FL±0	FL-500	RC 立上り	100	S RC	GB-R t12.5 + GB-S t12.5 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種b)t50 + GB-R t12.5	EP-G	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP-G	塩ビ製	2.700	看的板
		PS(2-1)			RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	-	-	S RC	LGS素地 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	
		EPS(2-1),(2-2)	仕上 不燃		RC	塗床(A)	FL±0	FL-10	-	-	S RC	LGS素地 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	コンクリート打放し(B種)	素地	-	直天	
		EPS(2-3)	仕上 不燃		RC	塗床(A)	FL-500	FL-500	-	-	S RC	LGS素地 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	野地板:高圧木毛セメント板 t40	素地	-	直天	
		DS(2-1),(2-2),(2-3)	仕上 不燃		RC	塗床(A)	FL-500	FL-500	-	-	S RC	LGS素地 GB-R t12.5 コンクリート打放し(B種)	素地	-	野地板:高圧木毛セメント板 t40	素地	-	直天	

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	内部仕上表(2)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	A
通し番号	016



配置図
凡例

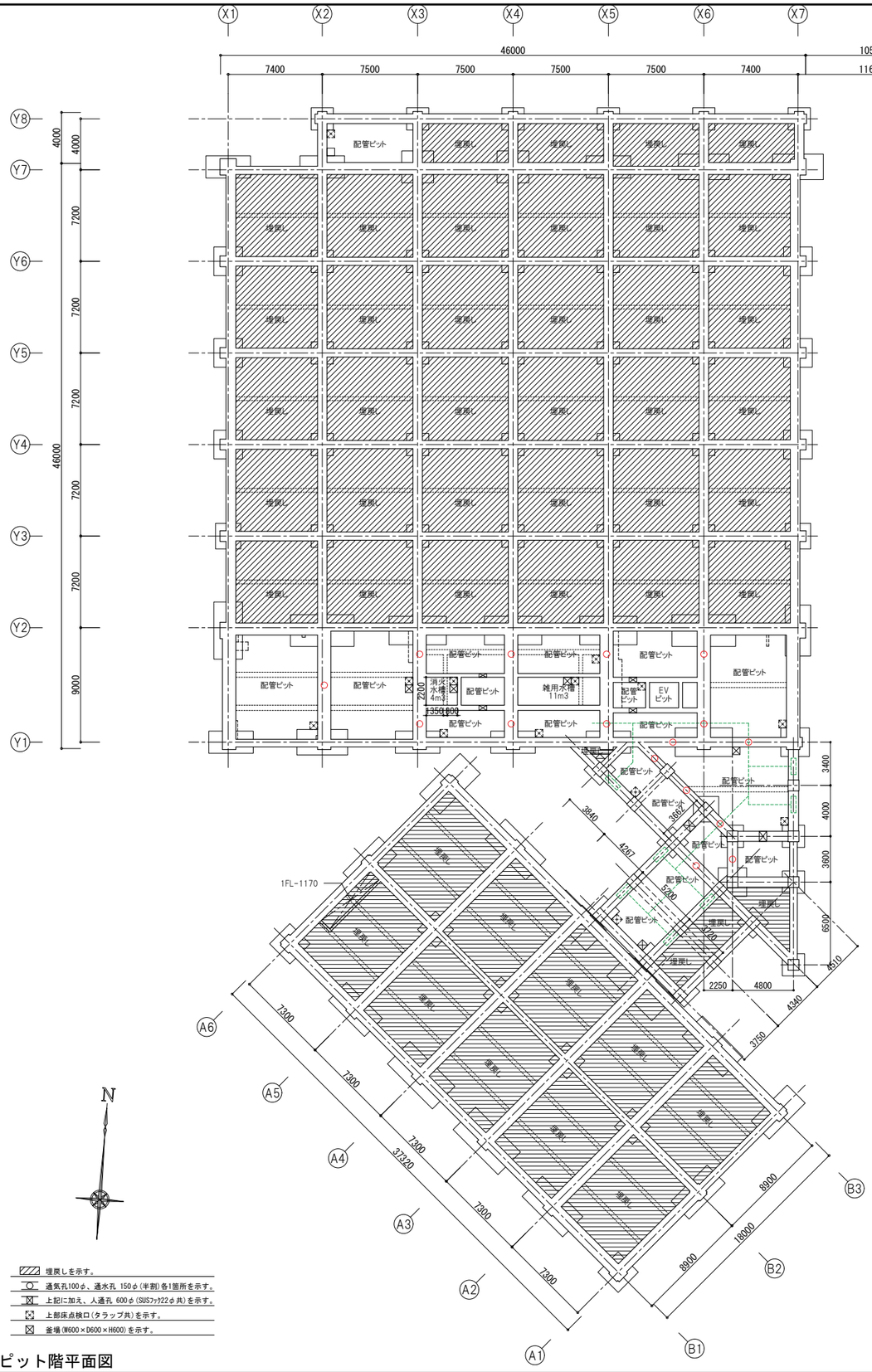
〈 〉内の数字はT.Pからのレベルを示す
敷地内通路(有効幅員1500㎜)

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当

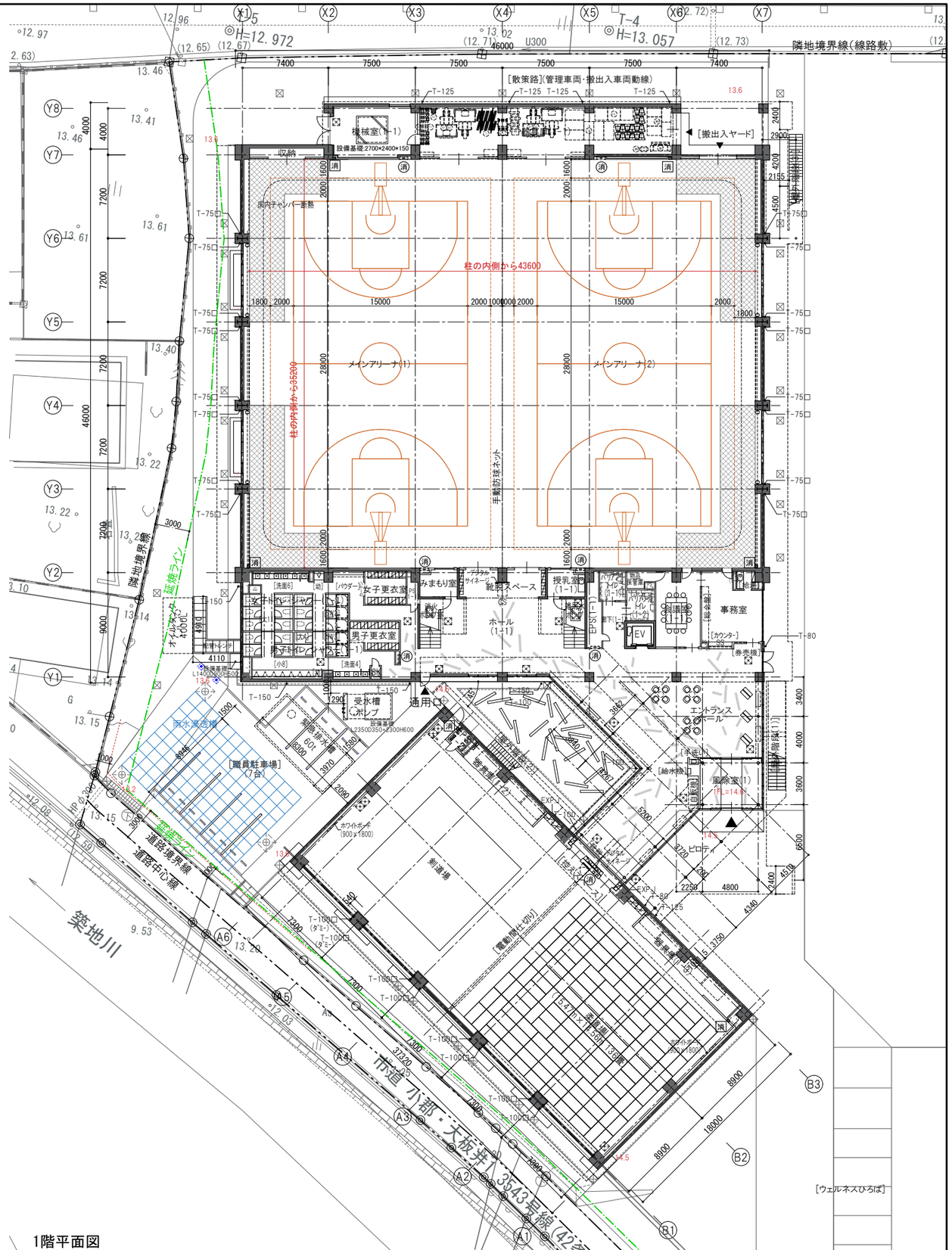
一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	配置図
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 300 A3:1/ 600
種別	A
通し番号	017



埋戻しを示す。
通気孔100φ、通水孔 150φ(半割)各1箇所を示す。
上記に加え、人通孔 600φ(SUSﾌｯｸ22φ共)を示す。
上部床点検口(タラップ共)を示す。
釜場(W600×D600×H600)を示す。

ピット階平面図



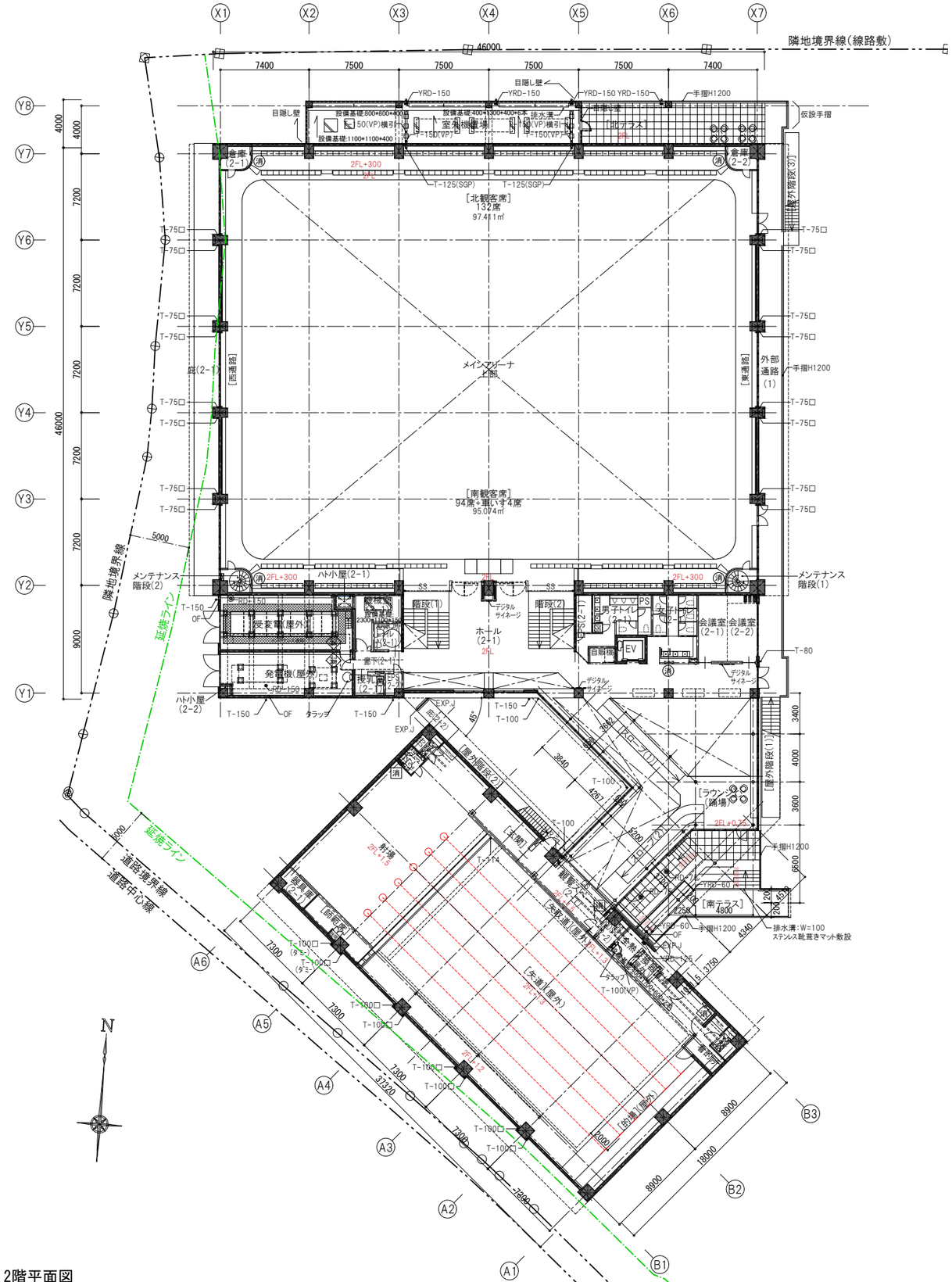
1階平面図

平面図凡例	⟨FL±0⟩	基準FLからの床仕上レベルを示す (特記なき限りFL±0)	T-000	竪樋(数値は管径を示す)ﾊﾞﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾌﾟ (特記なき限りｱﾙﾐ製)	MH	鋳鉄製マンホールφ600(防水・防臭型)	消	消火器BOX(埋込型)	消	消火器ｽﾀﾝﾄﾞ(床置き型)			
	≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す	T-000□	竪樋 角型(数値は管径を示す) (特記なき限りｱﾙﾐ製)	点	化粧床点検口 600角(防水・防臭型) SUS製ﾎﾞﾙﾄ固定式	消	屋内消火栓(広範囲型2号消火栓)+消火器BOX一体型					
	CS	耐火クロス製防火防煙スクリーン(特定防火設備)	RD-000	縦引きﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(数値は管径を示す)		(共通:下部SUSﾌﾗｯﾌﾟ 屋内:耐荷重 T-2, 屋外:耐荷重 T-20)		扉・枠:機械設備工事					
	SS	重量シャッター		視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ	YRD-000	中継ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(数値は管径を示す)	OF	オーバーフロー管:ステンレス60.5φ	▼OP	外倒しサッシ用オペ—レーター装置設置位置を示す			

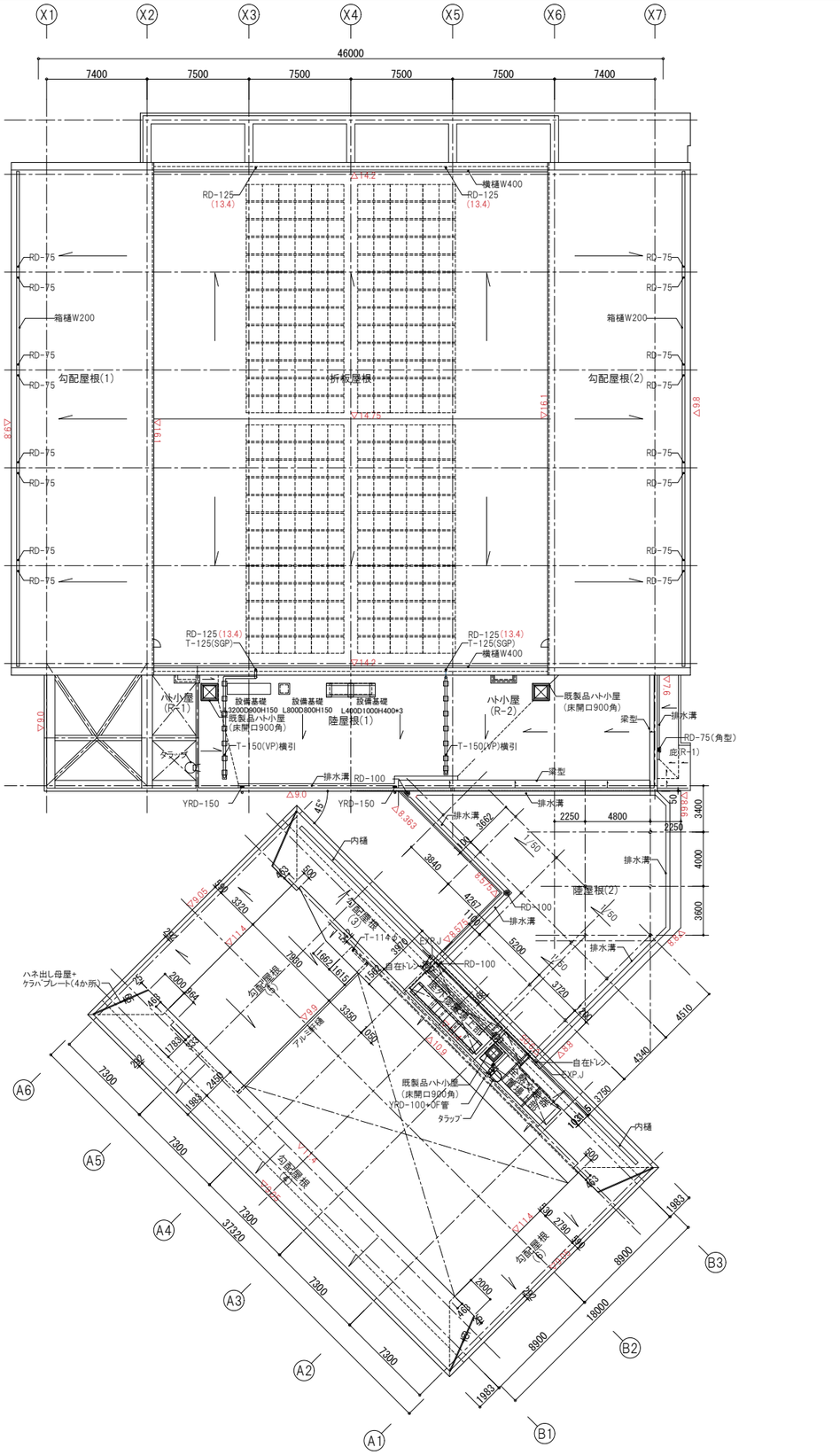
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	図面名	ピット階平面図・1階平面図
担当	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400	種別 A / 通し番号 018

2階平面図



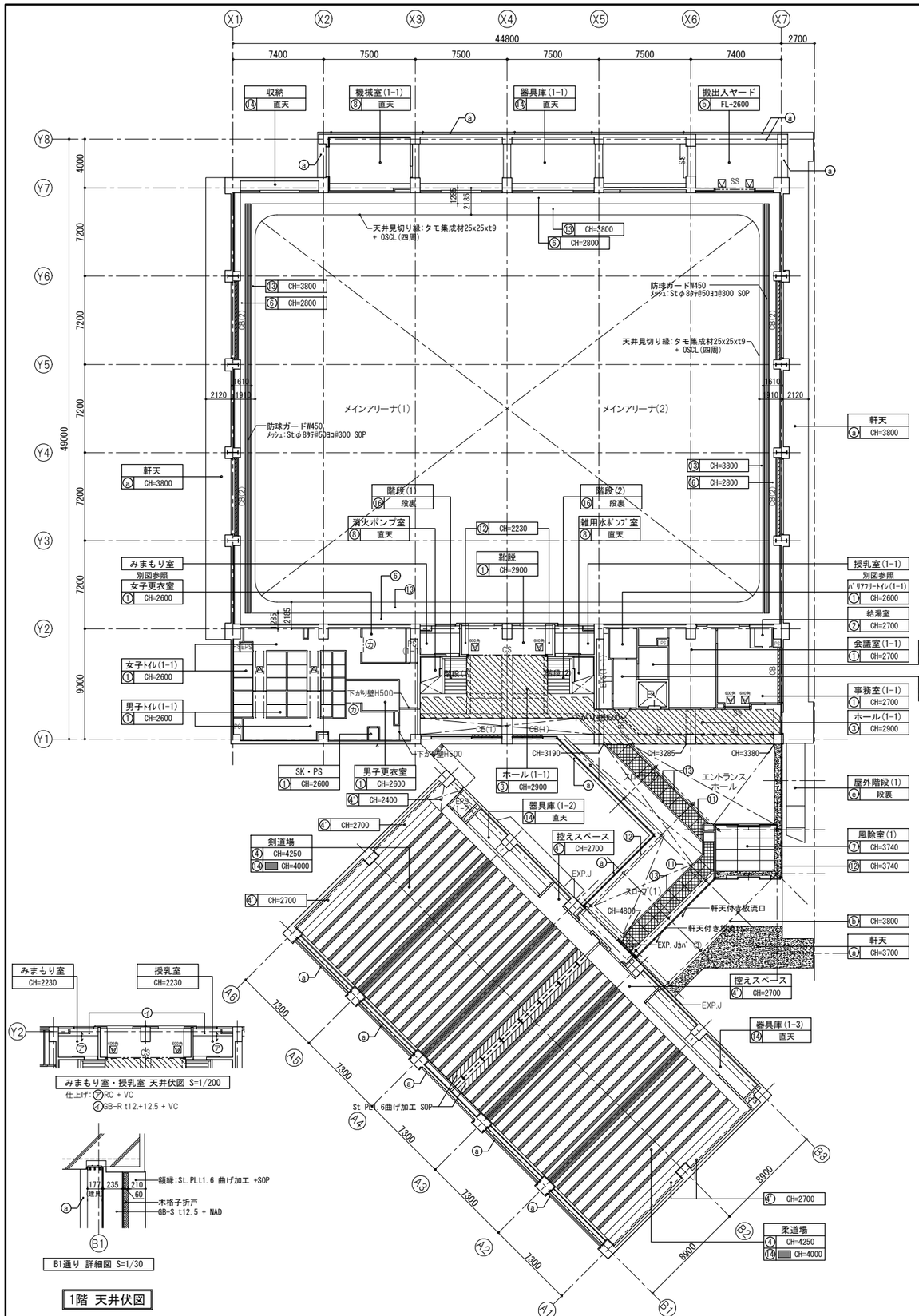
屋根伏図

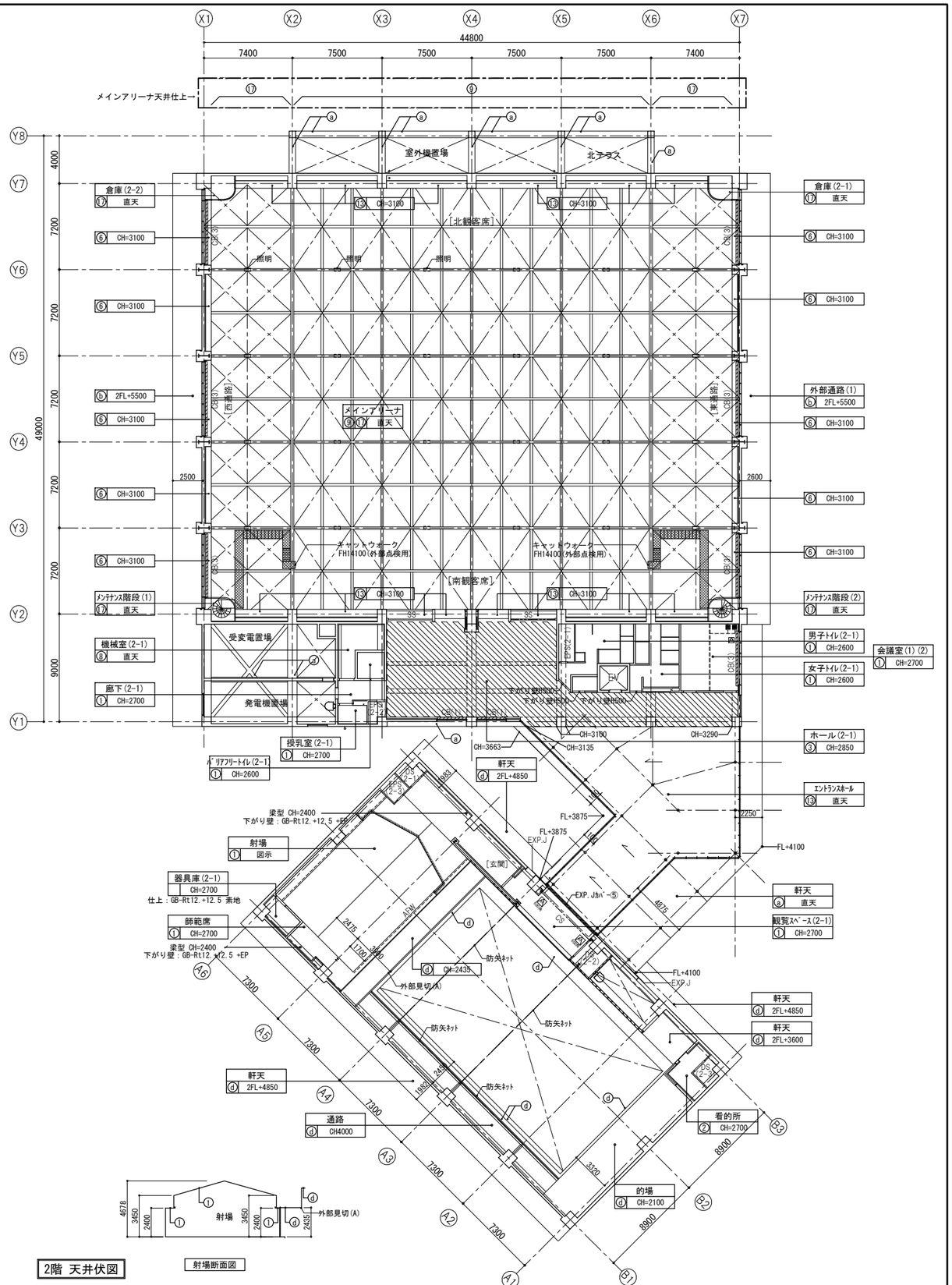


平面図凡例	⟨FL±0⟩	基準FLからの床仕上レベルを示す（特記なき限りFL±0）	T-000	竪樋(数値は管径を示す)ﾊﾞﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾌﾟ（特記なき限りｱﾙﾐ製）	Ⓜ	鋳鉄製マンホールφ600(防水・防臭型)	消	消火器BOX(埋込型)	消	消火器ｽﾀﾝﾄﾞ(床置き型)	
	≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す	T-000□	竪樋 角型(数値は管径を示す) （特記なき限りｱﾙﾐ製）	Ⓜ	化粧床点検口 600角(防水・防臭型) SUS製ﾎﾞﾙﾄ固定式	消	屋内消火栓(広範囲型2号消火栓)+消火器BOX一体型			
	CS	耐火クロス製防火防煙スクリーン(特定防火設備)	RD-000	縦引きﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(数値は管径を示す)		(共通:下部SUSﾀﾗｯﾌﾟ 屋内:耐荷重 T-2, 屋外:耐荷重 T-20)		扉・枠:機械設備工事			
	SS	重量シャッター		視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ	YRD-000	中継ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(数値は管径を示す)	OF	オーバーフロー管:ステンレス60.5φ	▼OP	外倒しサッシ用オペ—レーター装置設置位置を示す	

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	A
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	図面名	2階平面図・屋根伏図	通し番号	019
担当	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400	





凡例

①	GB-R t12.5 + DR t9	⑥	GB-R-H t9.5 + ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t3	⑪	エキスパンドメタル(ﾌﾗｯﾄ加工) + SOP	ⓐ	RC打放し + DP
②	GB-R t12.5 + t12.5 + EP	⑦	GB-R t12.5 + ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t3	⑫	RC打放し + EP ⑬ RC打放し(A種)	ⓑ	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞt5 + 撥水材(目透し貼)
③	内装用木毛セメント板 t21+EP 下地露出部:SOP	⑧	GW-B t50	⑭	上階ｽﾗﾌﾞ現し ⑮ 上階PC床板現し	ⓒ	桧羽目板 t12 + WP
④	内装用木毛セメント板 t16 ④' 内装用木毛セメント板(B) t16	⑨	鉄骨梁:SOP、パンチングメタル t0.9	⑯	鉄骨階段裏 現し + SOP	ⓓ	FK t6(目透かし張り) + 吹付タイル
⑤	桧羽目板t9	⑩	ワイヤーメッシュ	⑰	高圧木毛セメント板 t40 + EP	ⓔ	溶融亜鉛メッキ

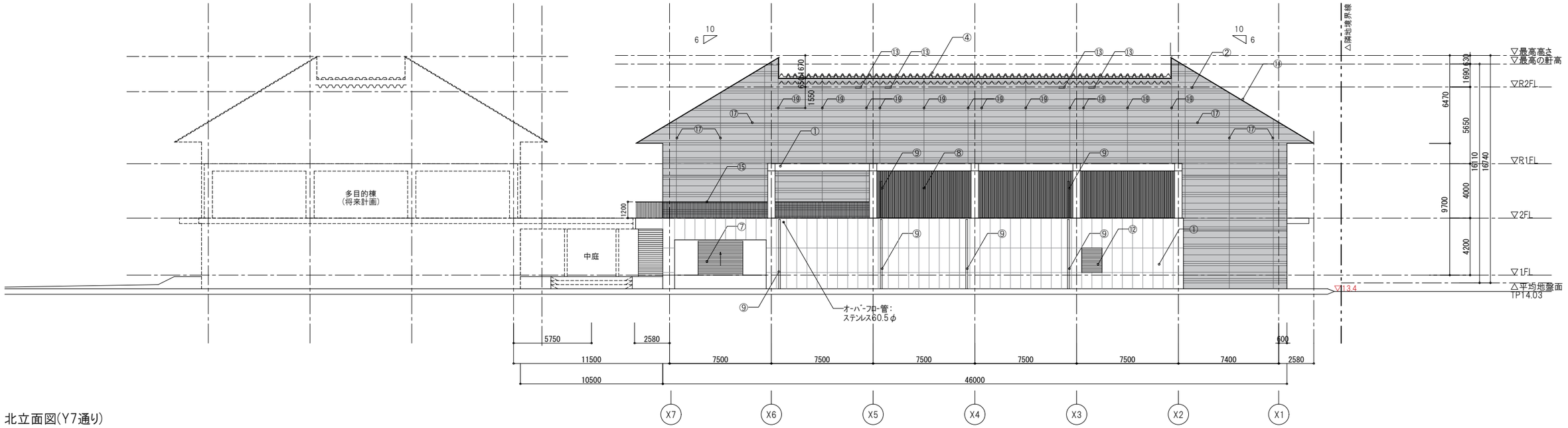
Ⓐ	天井点検口(目地ﾀｲﾌﾟ)特記なき限り450x450
Ⓑ	天井点検口(額縁ﾀｲﾌﾟ)特記なき限り450x450
CB(*)	カーテンボックス ※部分詳細図による
ス	ｽﾘｯﾄ換気 W40
カ	カーテンレール

※特記なき限り、EPS・DS・PS・EVｼｬﾌﾄ内は上階スラブ裏現し、直天とする

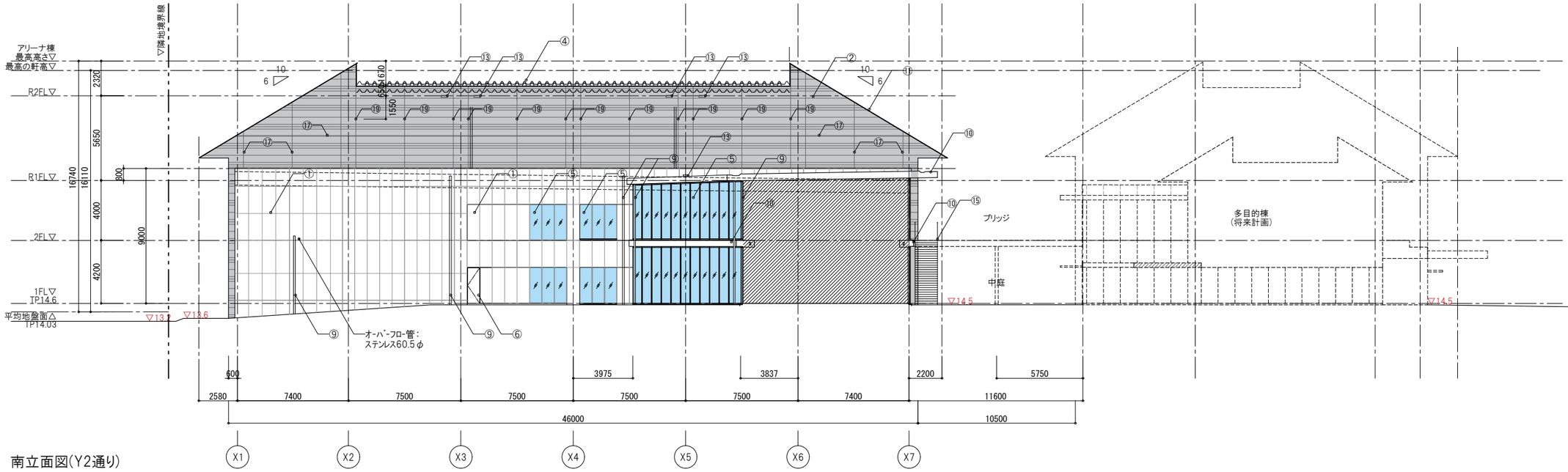
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号		一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文		一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	
担当			

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	A
図面名	天井伏図	通し番号	020
設計番号	04687-111	作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 200 A3:1/ 400		



北立面図(Y7通り)



南立面図(Y2通り)

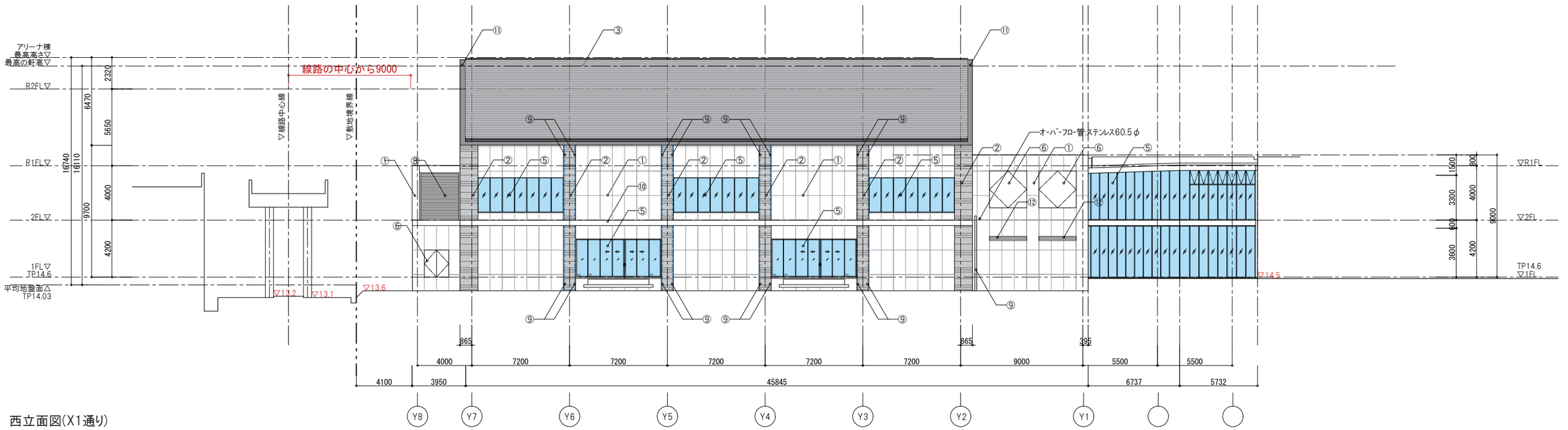
①	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 + DP	⑤	ｱﾙﾐｻｯｼ	⑨	ｱﾙﾐ竪樋	⑬	吐水口:StPL 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理	⑰	伸縮目地 W20
②	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し+DP(ﾋﾟｰﾘﾝｸﾞ工法)	⑥	鋼製建具(DP)	⑩	庇:ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 + DP(上面塗膜防水)	⑭	ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ + DP	⑱	溝形鋼 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理
③	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.4(横葺)	⑦	鋼製ｼｬｯﾀｰ(DP)	⑪	軒先・ｹﾗﾊﾞ金物:StPL 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理	⑮	手摺	⑲	ステンレス水抜きパイプ
④	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.8(折板)	⑧	目隠し壁:ｱﾙﾐﾙｰﾊﾞｰ	⑫	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	⑯	鉄骨柱:耐火塗装	⑳	PCﾌﾞﾛｯｸ+DP(ﾋﾟｰﾘﾝｸﾞ工法)

株式会社 佐藤総合計画

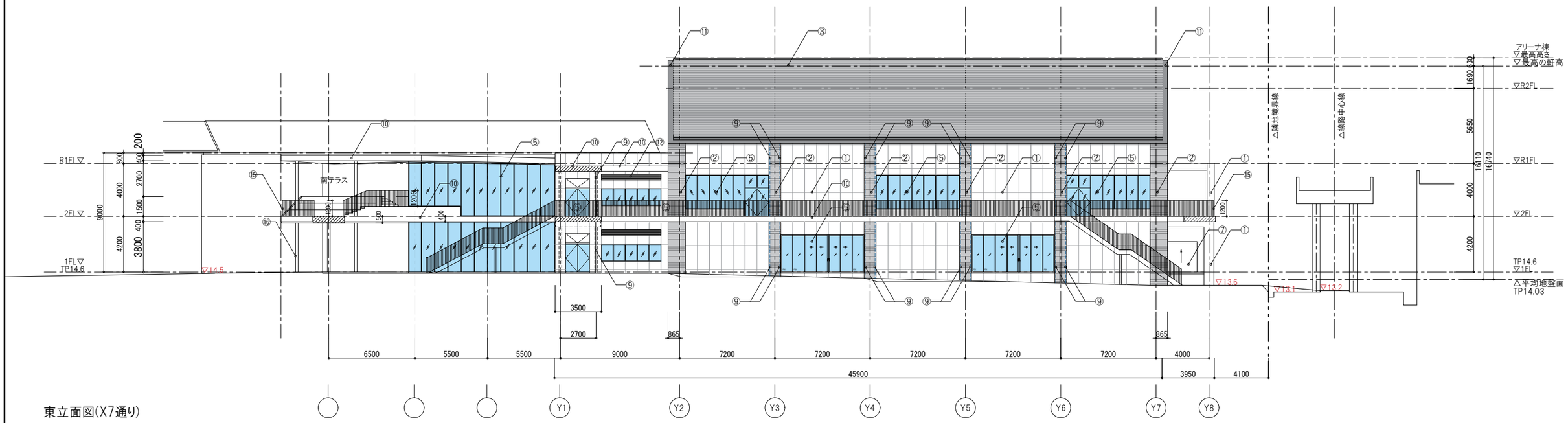
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
担当 一級建築士 第341413号 三井 貴文

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	立面図(1)
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 150 A3:1/ 300
種別	A
通し番号	021



西立面図(X1通り)



東立面図(X7通り)

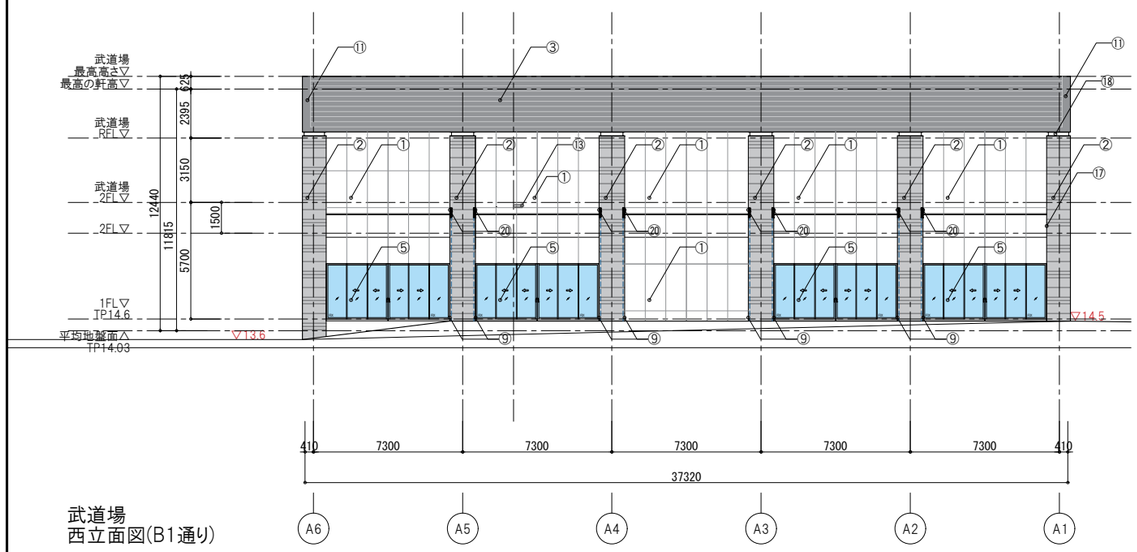
①	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 + DP	⑤	ｱﾙﾐｻｯｼ	⑨	ｱﾙﾐ竪樋	⑬	吐水口:StPL 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理	⑰	伸縮目地 W20
②	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し+DP(ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ工法)	⑥	鋼製建具(DP)	⑩	庇:ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 + DP(上面塗膜防水)	⑭	ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ + DP	⑱	溝形鋼 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理
③	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.4(横葺)	⑦	鋼製ｼｬｯﾀｰ(DP)	⑪	軒先・ｹﾗﾊﾞ金物:StPL 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理	⑮	手摺	⑲	ステンレス水抜きパイプ
④	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.8(折板)	⑧	目隠し壁:ｱﾙﾐﾙｰﾊﾞｰ	⑫	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	⑯	鉄骨柱:耐火塗装	⑳	PCﾌﾞﾛｯｸ+DP(ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ工法)

AXS 株式会社 佐藤総合計画

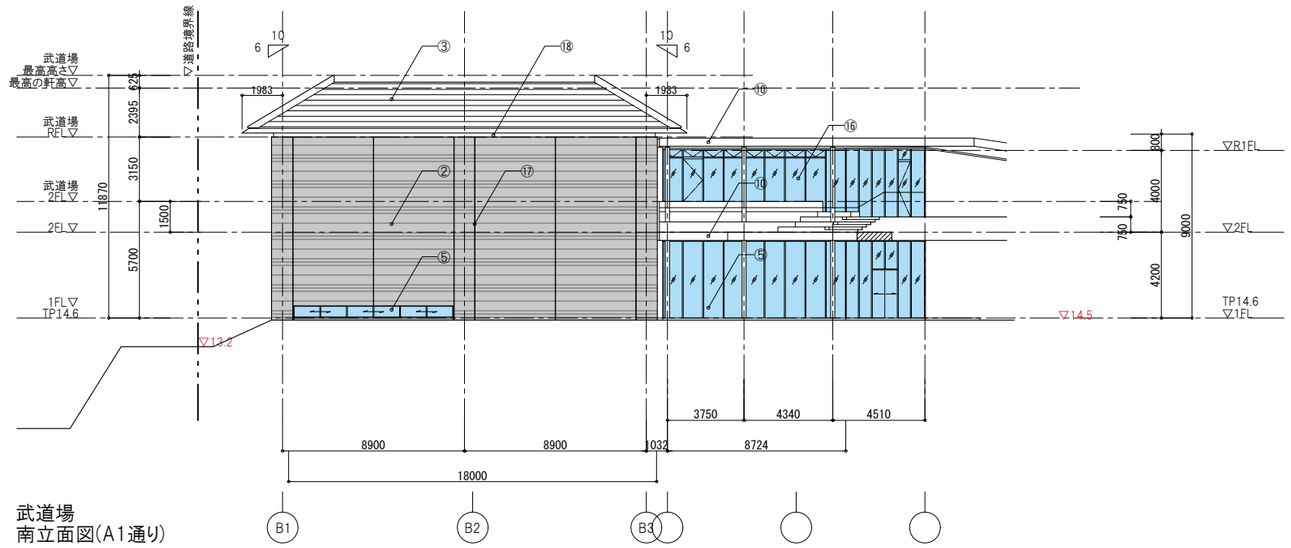
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
担当 一級建築士 第341413号 三井 貴文

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

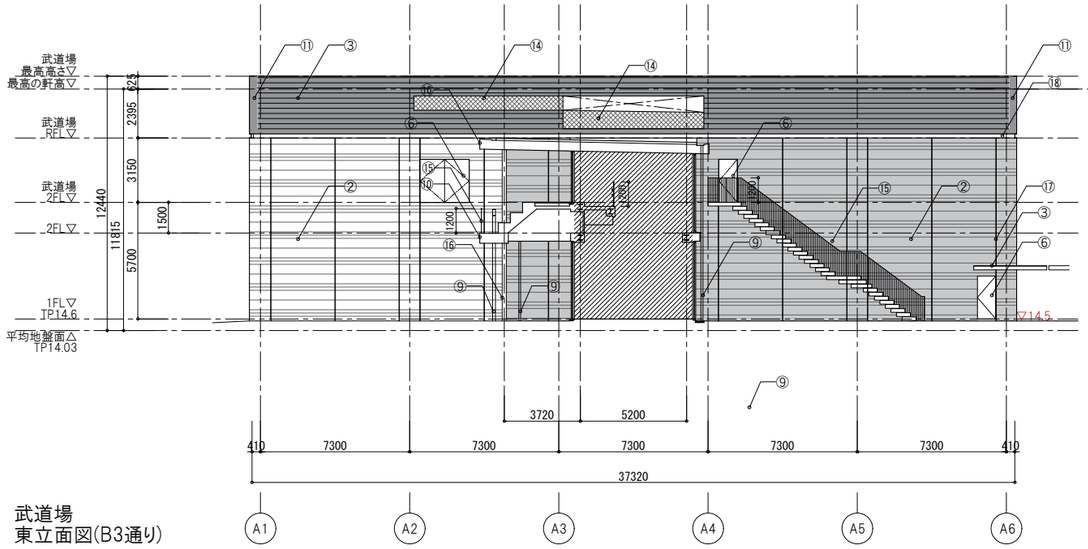
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	立面図(2)
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 150 A3:1/ 300
種別	A
通し番号	022



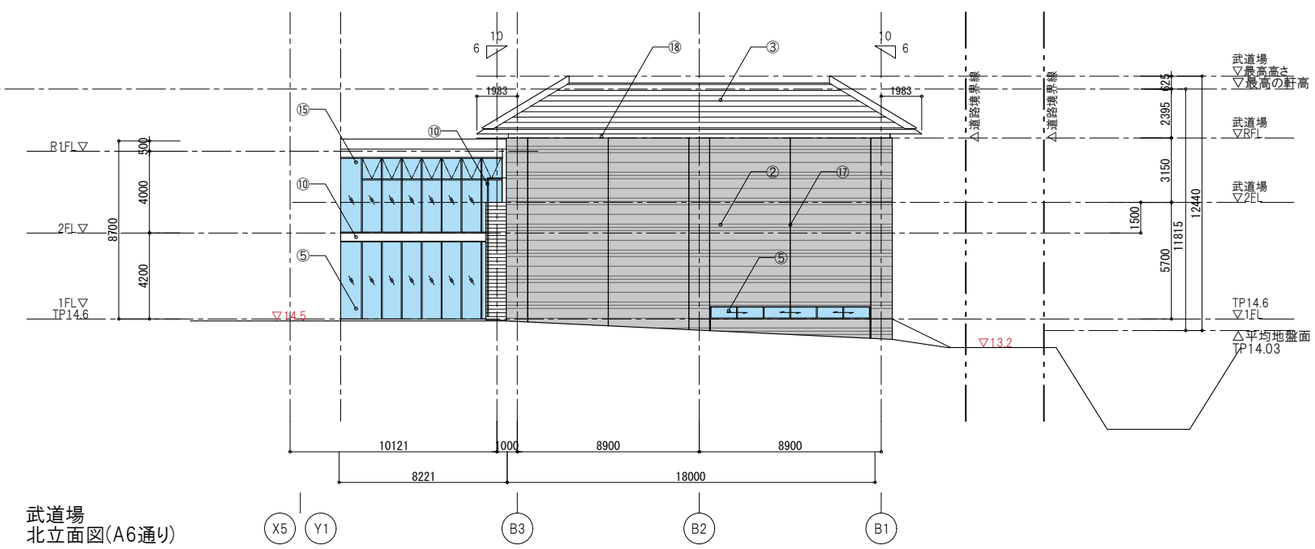
武道場
西立面図(B1通り)



武道場
南立面図(A1通り)



武道場
東立面図(B3通り)



武道場
北立面図(A6通り)

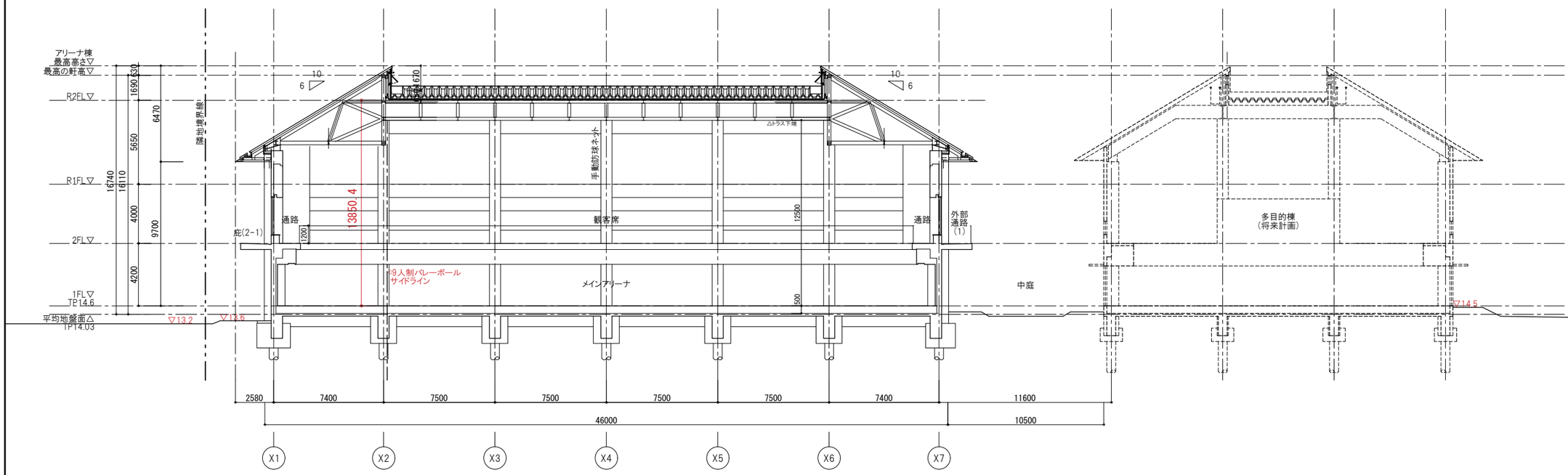
①	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 + DP	⑤	ｱﾙﾐｻｯｼ	⑨	ｱﾙﾐ竪樋	⑬	吐水口:StPL 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理	⑰	伸縮目地 W20
②	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し+DP(ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ工法)	⑥	鋼製建具(DP)	⑩	庇:ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 + DP(上面塗膜防水)	⑭	ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ + DP	⑱	溝形鋼 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理
③	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.4(横葺)	⑦	鋼製ｼｬｯﾀｰ(DP)	⑪	軒先・ｹﾗﾊﾞ金物:StPL 溶融亜鉛ﾒｯｷﾘﾝ酸処理	⑮	手摺	⑲	ステンレス水抜きパイプ
④	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.8(折板)	⑧	目隠し壁:ｱﾙﾐﾙｰﾊﾞｰ	⑫	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	⑯	鉄骨柱:耐火塗装	⑳	PCﾌﾞﾛｯｸ+DP(ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ工法)

株式会社 佐藤総合計画

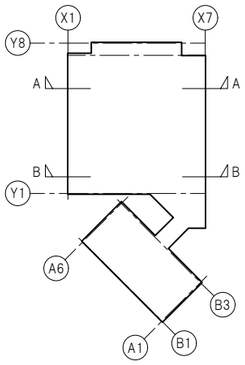
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

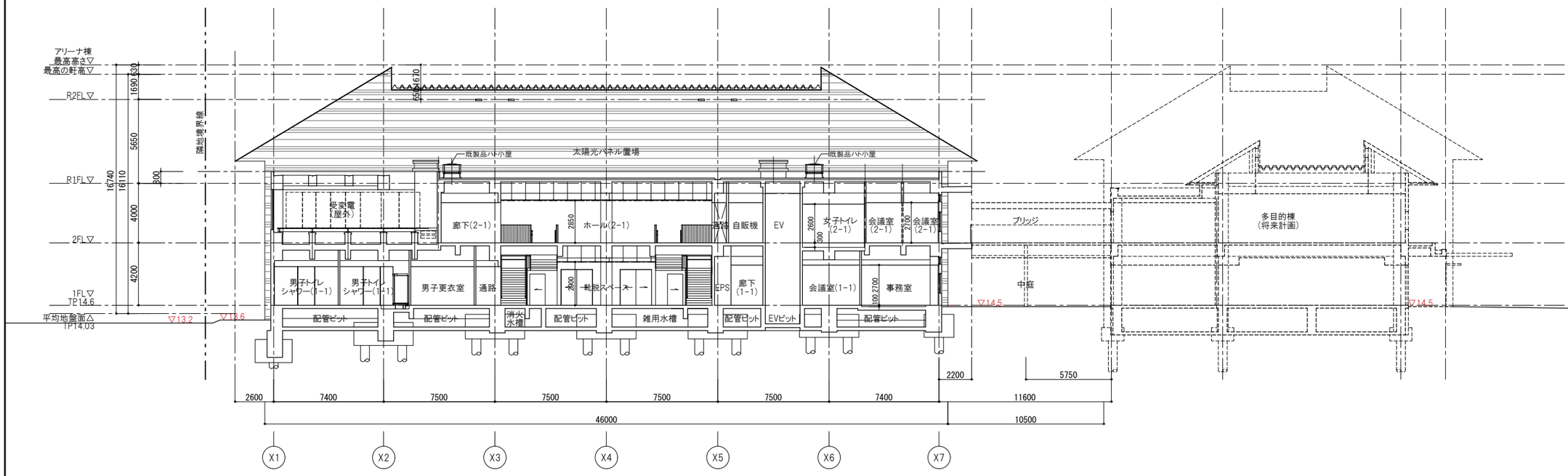
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	立面図(3)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 150 A3:1/ 300
種別	A
通し番号	023



A-A断面図

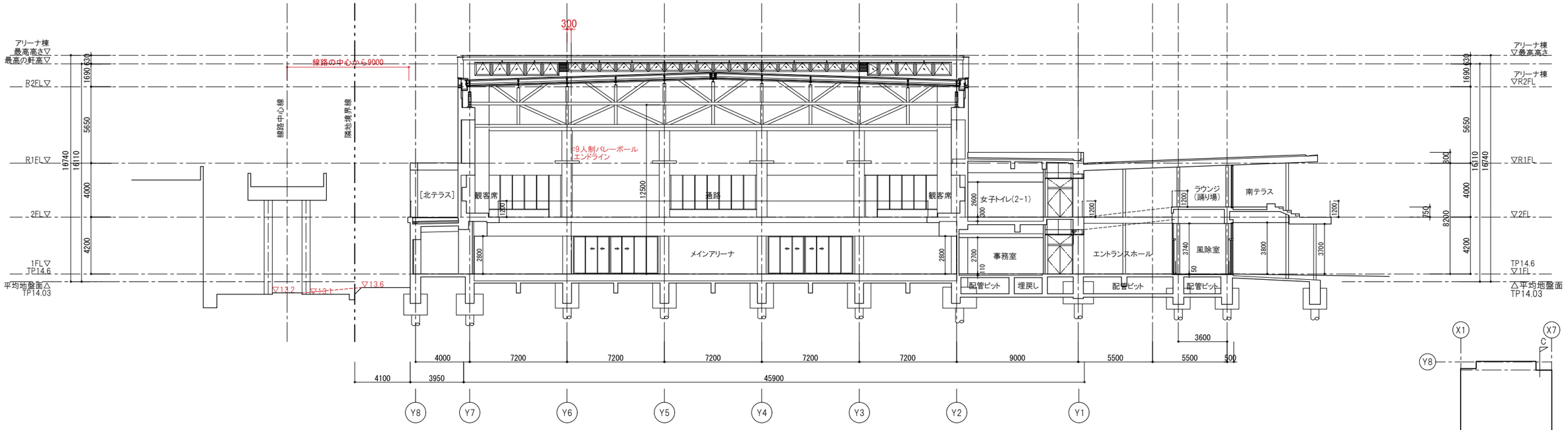


キープラン

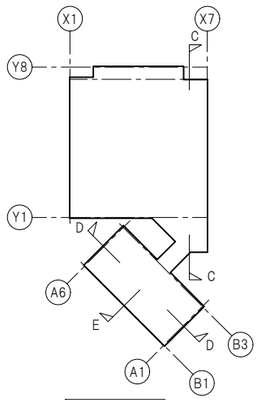


B-B断面図

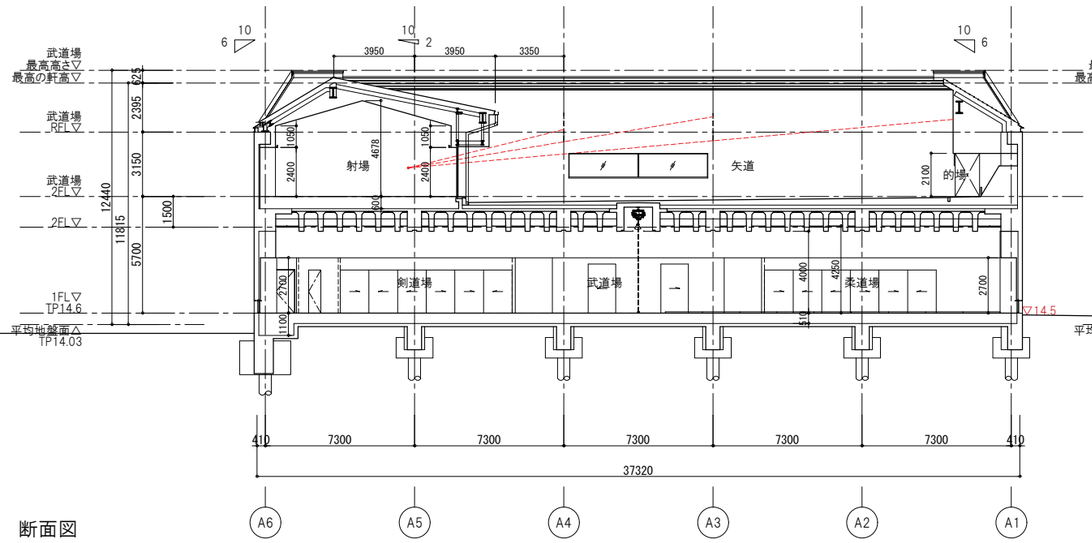
AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 A
			図面名	断面図(1)	通し番号 024
			設計番号 04687-111	作成日 2025. 10	縮尺 A1:1/ 150 A3:1/ 300



C-C断面図

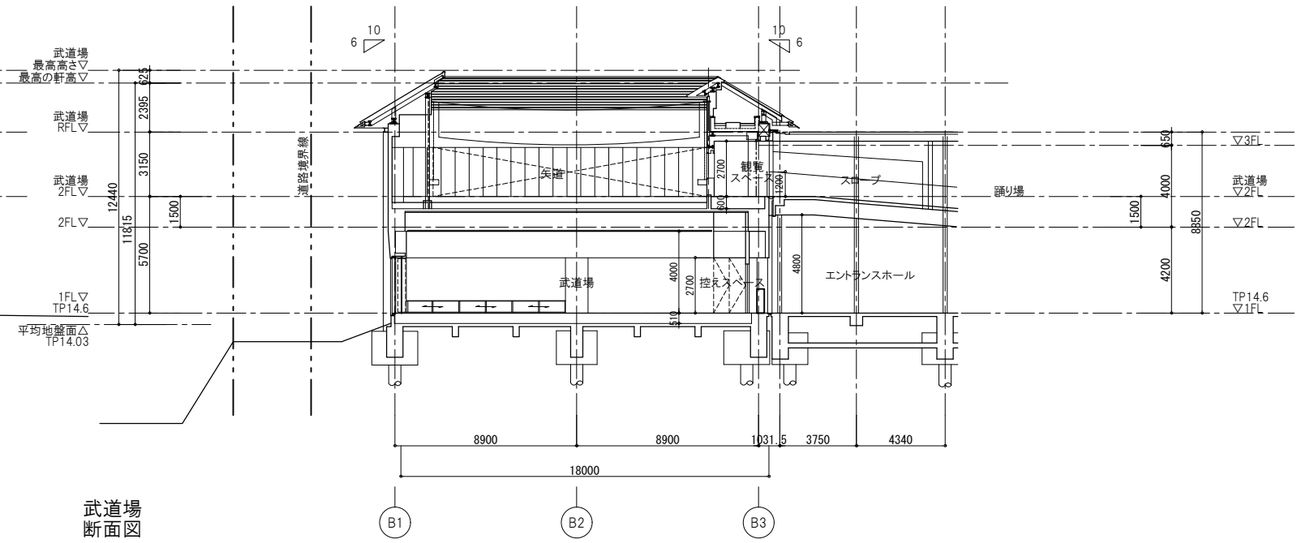


キープラン



断面図

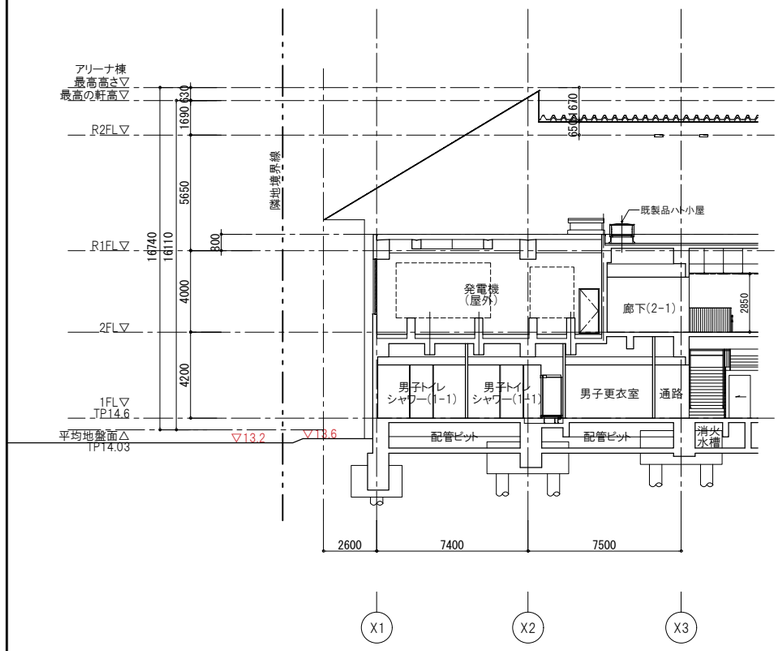
D-D断面図



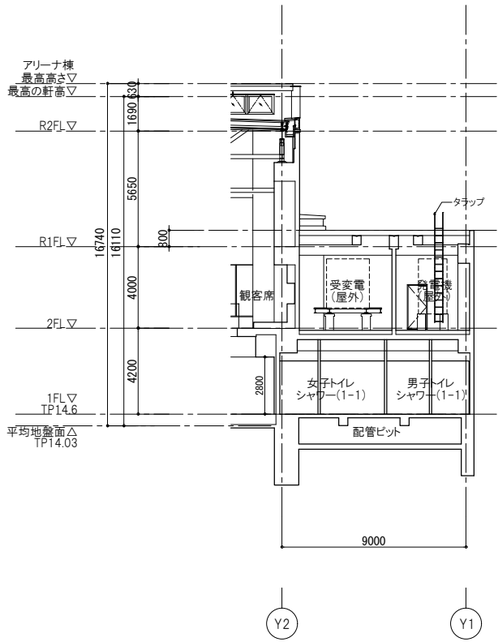
武道場
断面図

E-E断面図

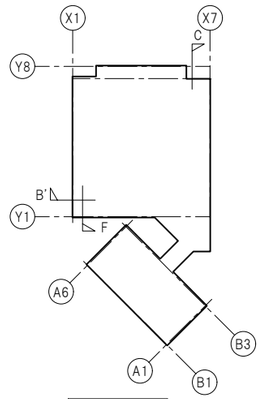
株式会社 総設総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 断面図(2) 設計番号 04687-111 作成日 2025. 10 縮尺 A1:1/ 150 A3:1/ 300	種別 A 通し番号 025



B'-断面図



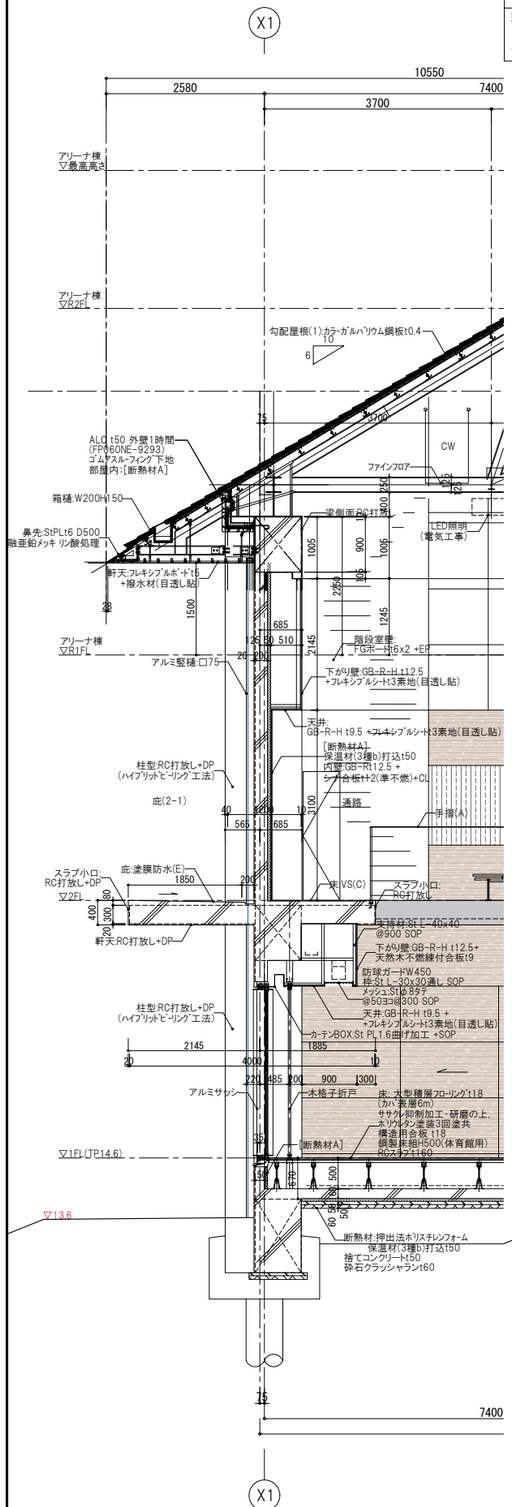
F-断面図

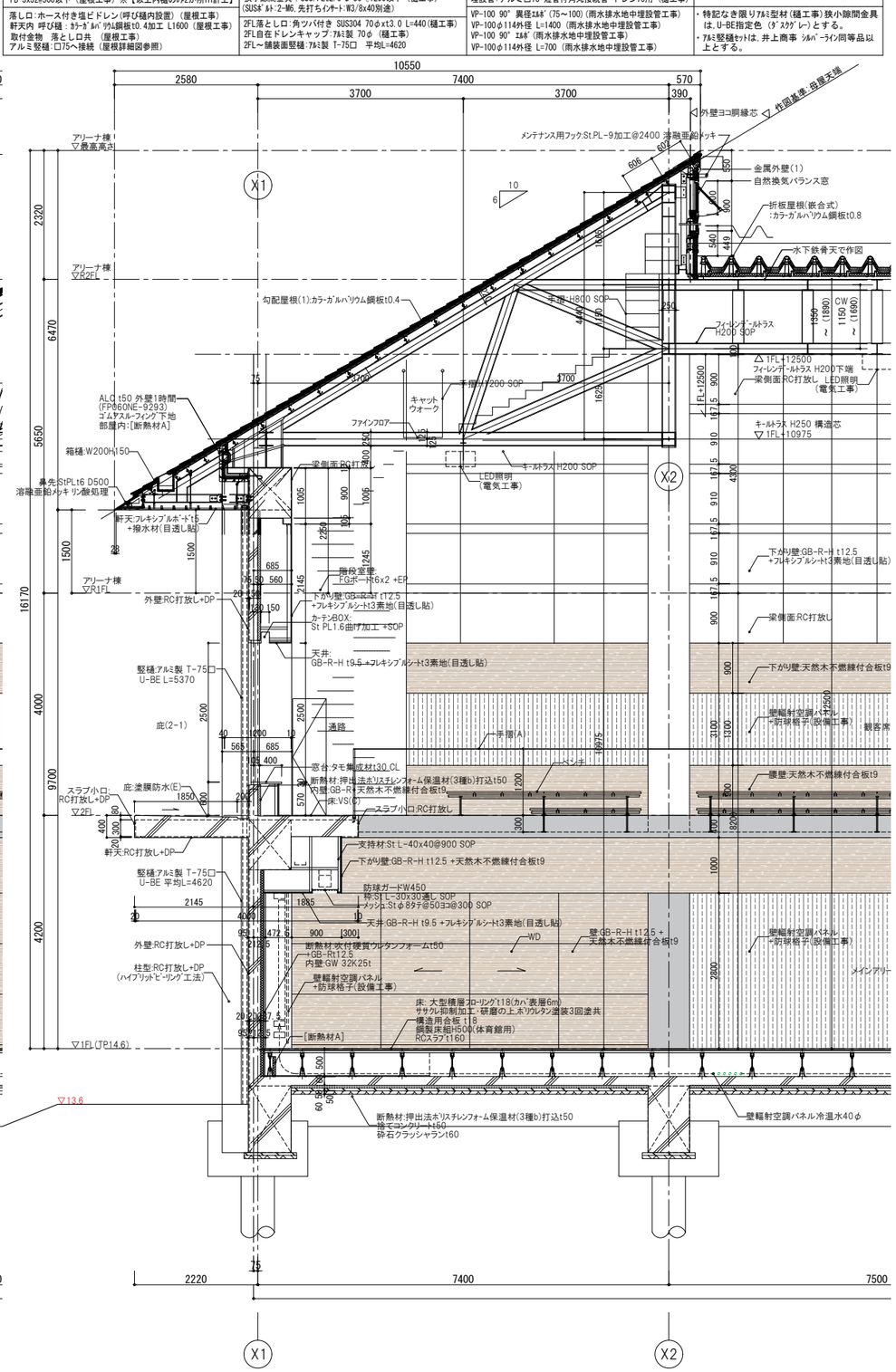


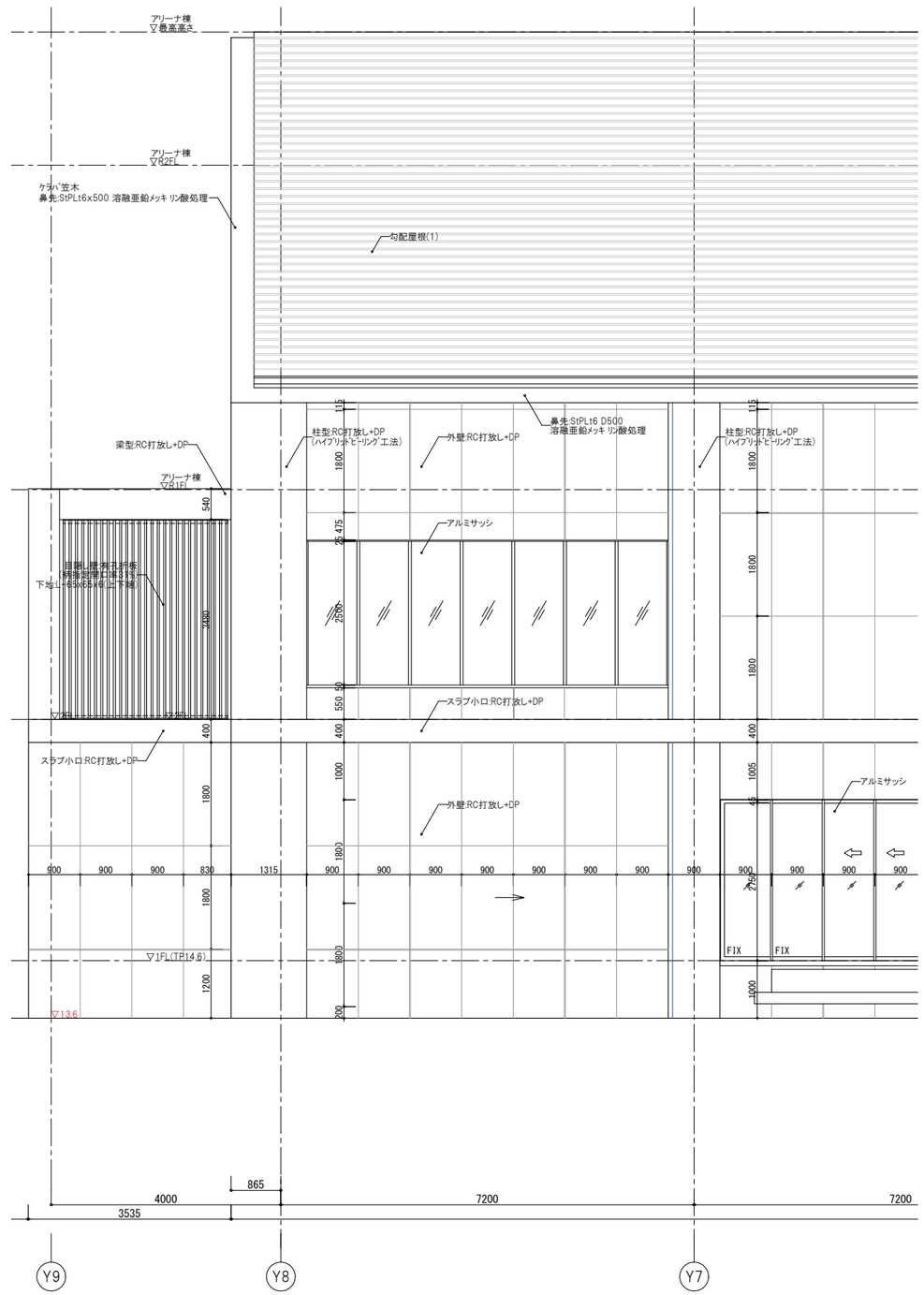
キープラン

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 断面図(3) 設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/150 A3:1/300	種別 A 通し番号 025-1

アリーナ X1,X7通り内樋+T-75□アルミ竪樋セットx16か所			
落ち葉除け：カラーガルバリウム鋼板 t0.8（屋根工事） 内樋：塩ビ鋼板 t1.9 W250XH150（水下） 下地：硬質木片セメント板 t18（屋根工事） FB-3x328500以下（屋根工事）※【以上内樋のみ2か所m計上】	軒天内縦引きﾄﾞﾚﾝ用取合ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ：ｱﾙﾐ製（75角用）ｼﾙﾊﾞｰ －（樋工事） 接続管φ60.8（樋工事） 軒天～2FL竪樋：ｱﾙﾐ製 T-75□ L=5370（樋工事） 狭小隙間金具：SUS.PL t2.0 D=30 @1200以下（樋工事） (SUSｽﾀｯﾄﾞ:2-M6, 先打ちｲﾝｻｰﾄ:W3/8x40別途)	狭小隙間金具：SUS.PL t2.0 D=30 @1200以下（樋工事） (SUSｽﾀｯﾄﾞ:2-M6, 先打ちｲﾝｻｰﾄ:W3/8x40別途) 掃除口：アルミ□75　スライドソケット（樋工事） 埋設管：アルミ□75 短管付角丸接続管 ドレン75用（樋工事）	
落し口：ホース付き塩ビドレン(呼び樋内設置)（屋根工事） 軒天内 呼び樋：ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.4加工 L1600（屋根工事） 取付金物　落とし口共（屋根工事） アルミ竪樋：□75へ接続（屋根詳細図参照）	2FL落とし口：角ツバ付き SUS304 70φxt3.0 L=440（樋工事） 2FL自在ドレンキャップ：ｱﾙﾐ製 70φ（樋工事） 2FL～舗装面竪樋：ｱﾙﾐ製 T-75□　平均L=4620	VP-100 90°異径ｴﾙﾎﾞ（75～100）(雨水排水地中埋設管工事) VP-100φ114外径 L=1400（雨水排水地中埋設管工事） VP-100 90°ｴﾙﾎﾞ（雨水排水地中埋設管工事） VP-100φ114外径 L=700（雨水排水地中埋設管工事）	・特記なき限りｱﾙﾐ型材（樋工事）狭小隙間金具は、U-BE指定色（ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ）とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは、井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

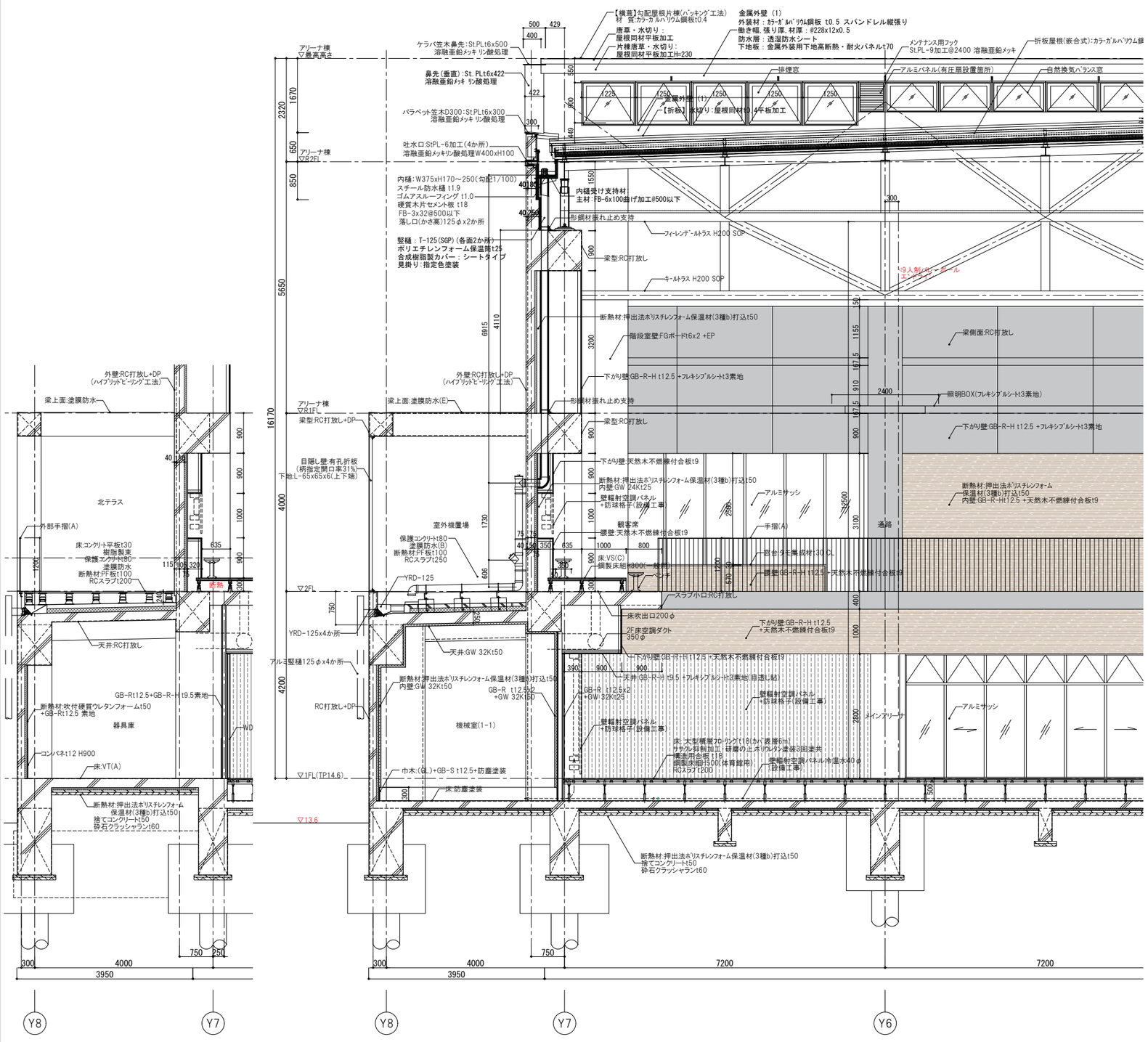


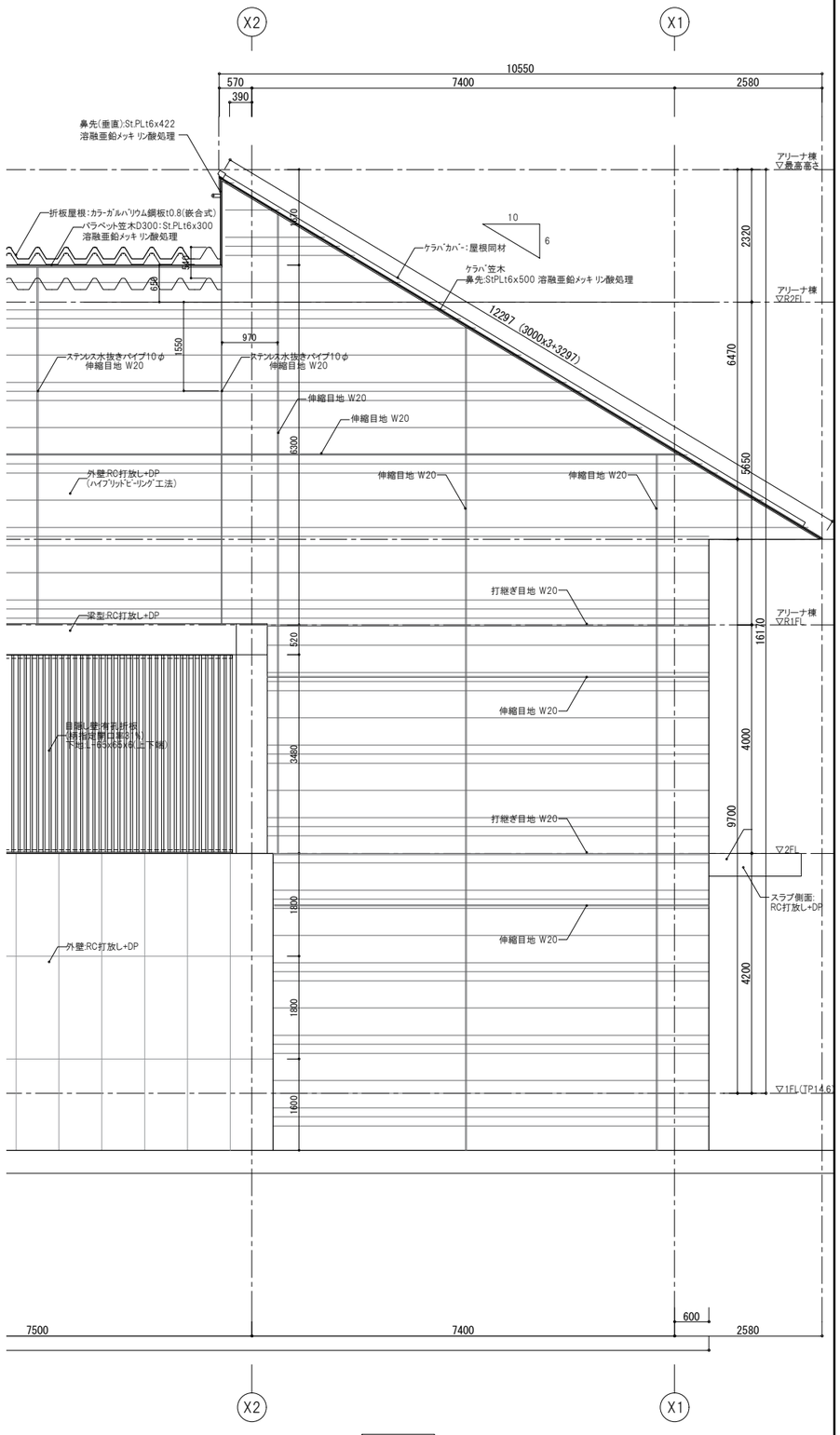




株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	矩計図(1)メインアリーナ東西面	通し番号 001
			設計番号 04687-111	作成日 2025. 10	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100

Y7通り内樋用竪樋経路仕様 x 2組　（1組あたりの形状・寸法）			
内樋：W375xH170～250（勾配1/100）　（屋根工事） 落し口(かさ高)125φ 鋳鉄製 塩ビコート（屋根工事） 竪樋(内部)：T-125(SGP) L=6915 ポリエチレンフォーム保温筒t25 合成樹脂製カバー：シートタイプ 見掛り：指定色塗装 スリーブ床用φ150：内径φ150x厚0.8xL930 溶融亜鉛メッキ RC梁H900増打部緩貫通 x 2か所	形鋼振れ止め支持：L-100x100x10 L=400　溶融亜鉛ﾒｯｷ 先付けｱｲﾝｻｰﾄ：2-M10　RC梁天端　x 2か所 ねじこみ式継手-径違いｴﾙﾎﾞ：150x125(SGP) 横引き樋(内部,貫通部)：T-150(SGP) L=355 スリーブ：つば付き鋼管STK-200A L=190 90° Y管：150A(VP)ネジ式掃除口付 竪樋(外部)：T-150(VP) L=1730 45° Y管：150-100-45° (VP)ネジ式掃除口付	竪樋(外部)：T-150(VP) L=606 SUS編み金物@1200以下　x 3か所 90°ｴﾙﾎﾞ：150-90° (VP) 横引き樋(外部)：T-150(VP) L=2405 形鋼振れ止め支持：[-150x75x6.5x10 L=300　溶融亜鉛ﾒｯｷ 先付けｱﾝｶｰ：2-M10 L=250 @1200以下　RC基礎天端　x 3か所 90°ｴﾙﾎﾞ：150-90° (VP) 縫受け石：PC平板300x300x60	・特記なきは、雨水排水工事とする。 ・スリーブ床用φ150は、昭和ｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ：SCスリーブ床用[SCS150CAF] L=930程度

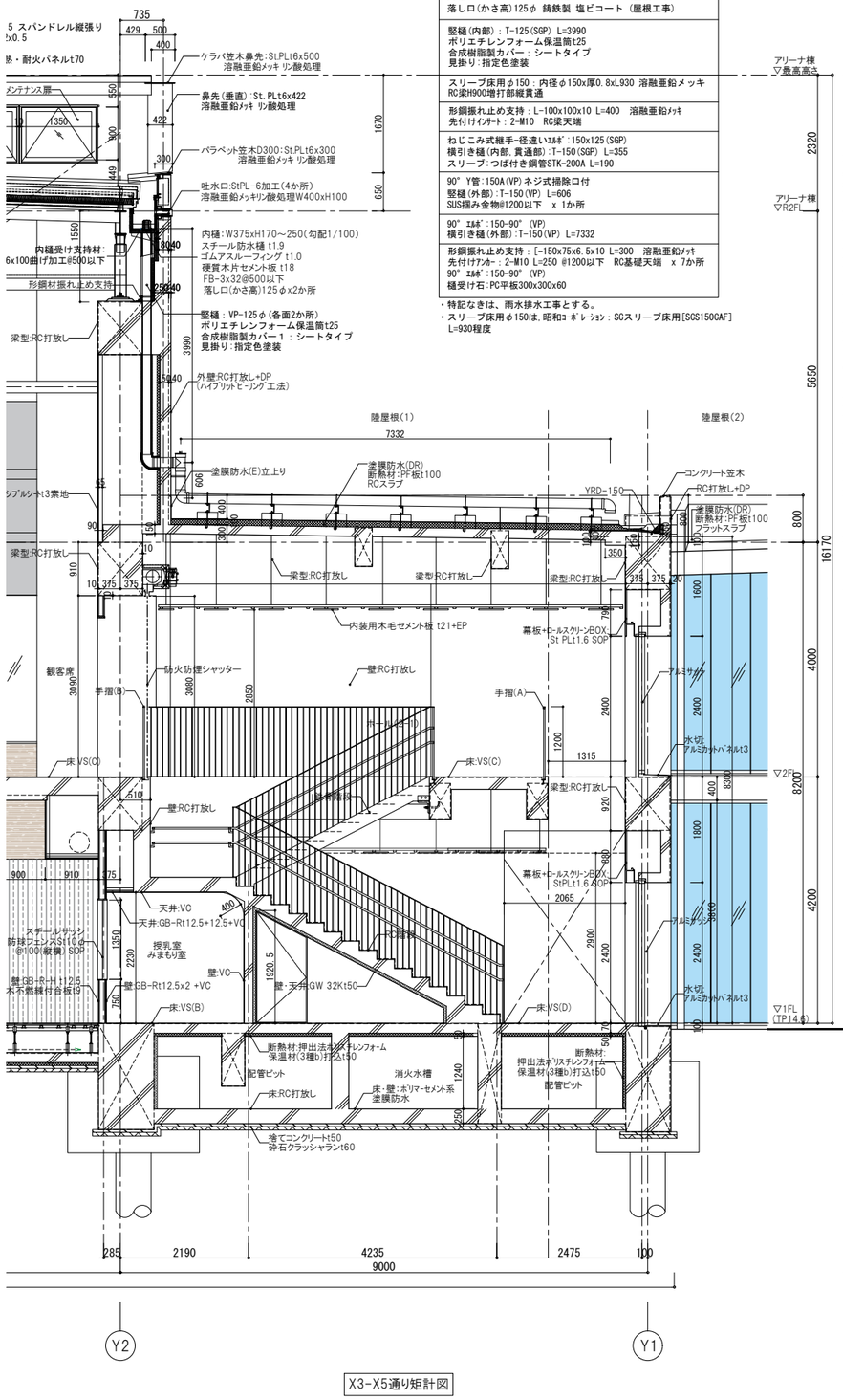




株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	矩計図(2)メインアリーナ北面	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/50 A3:1/100
					通し番号 002

Y2通り内樋用竪樋経路仕様 x 2組　(1組あたりの形状・寸法)
内樋：W375xH170～250（勾配1/100）　(屋根工事) 落しロ(かさ高)125φ 鋳鉄製 塩ビコート (屋根工事)
竪樋(内部)：T-125(SGP) L=3990 ポリエチレンフォーム保温筒t25 合成樹脂製カバー：シートタイプ 見掛り：指定色塗装
スリーブ床用φ150：内径φ150x厚0.8xL930 溶融亜鉛メッキ RC梁H900増打部縦貫通
形鋼振れ止め支持：L-100x100x10 L=400　溶融亜鉛メッキ 先付けインサート：2-M10　RC梁天端
ねじこみ式継手一径違いｴﾙﾎﾞ：150x125(SGP) 横引き樋(内部，貫通部)：T-150(SGP) L=355 スリーブ：つば付き鋼管STK-200A L=190
90°Y管：150A(VP) ネジ式掃除口付 竪樋(外部)：T-150(VP) L=606 SUS網み金物@1200以下　x 1か所
90°ｴﾙﾎﾞ：150-90°(VP) 横引き樋(外部)：T-150(VP) L=7332
形鋼振れ止め支持：[-150x75x6.5x10 L=300　溶融亜鉛メッキ 先付けｱﾝｶｰ：2-M10 L=250 @1200以下　RC基礎天端　x 7か所 90°ｴﾙﾎﾞ：150-90°(VP) 樋受け石：PC平板300x300x60

・特記なきは、雨水排水工事とする。
・スリーブ床用φ150は、昭和ｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ：SCスリーブ床用[SCS150CAF] L=930程度



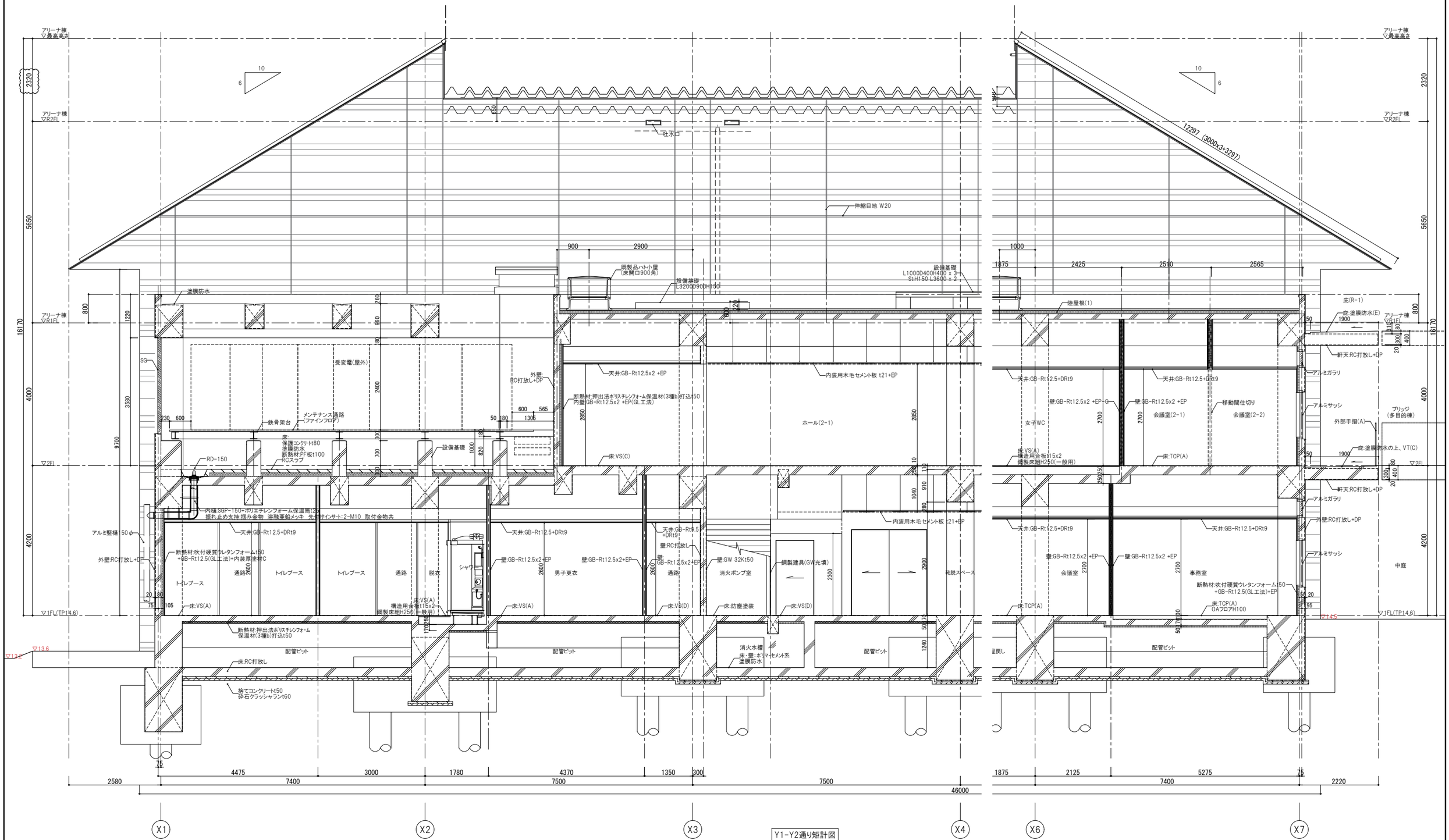
X3-X5通り矩計図

エントランスホール RD-100+T-100アルミ竪樋セットx3か所

RD-100:縦引き引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ打込み型（ﾄﾞﾚﾝ工事） ｽﾍﾟｰｻｰ(ｽﾘｰﾌﾞ)　φ140 L=333(ﾄﾞﾚﾝ付属品)
T-100:アルミ竪樋114φ 平均L=7880（樋工事） 高強度支持金具 ｱﾙﾐ押出形材 2階RCスラブ部分に設置（樋工事） (ｱﾝｶｰ W3/8×40　六角ﾎﾞﾙﾄ共) 掃除口：埋設管ﾒﾝﾃ用ｽﾗｲﾄﾞ管（樋工事）
VP-100 90°ｴﾙﾎﾞ(雨水排水地中埋設管工事) VP-100 114.3外径 L=1400（雨水排水地中埋設管工事） VP-100 90°ｴﾙﾎﾞ(雨水排水地中埋設管工事) VP-125 114.3外径 L=700（雨水排水地中埋設管工事）
・特記なき限りｱﾙﾐ型材(樋工事)は，U-BE指定色（ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ）とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは，井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

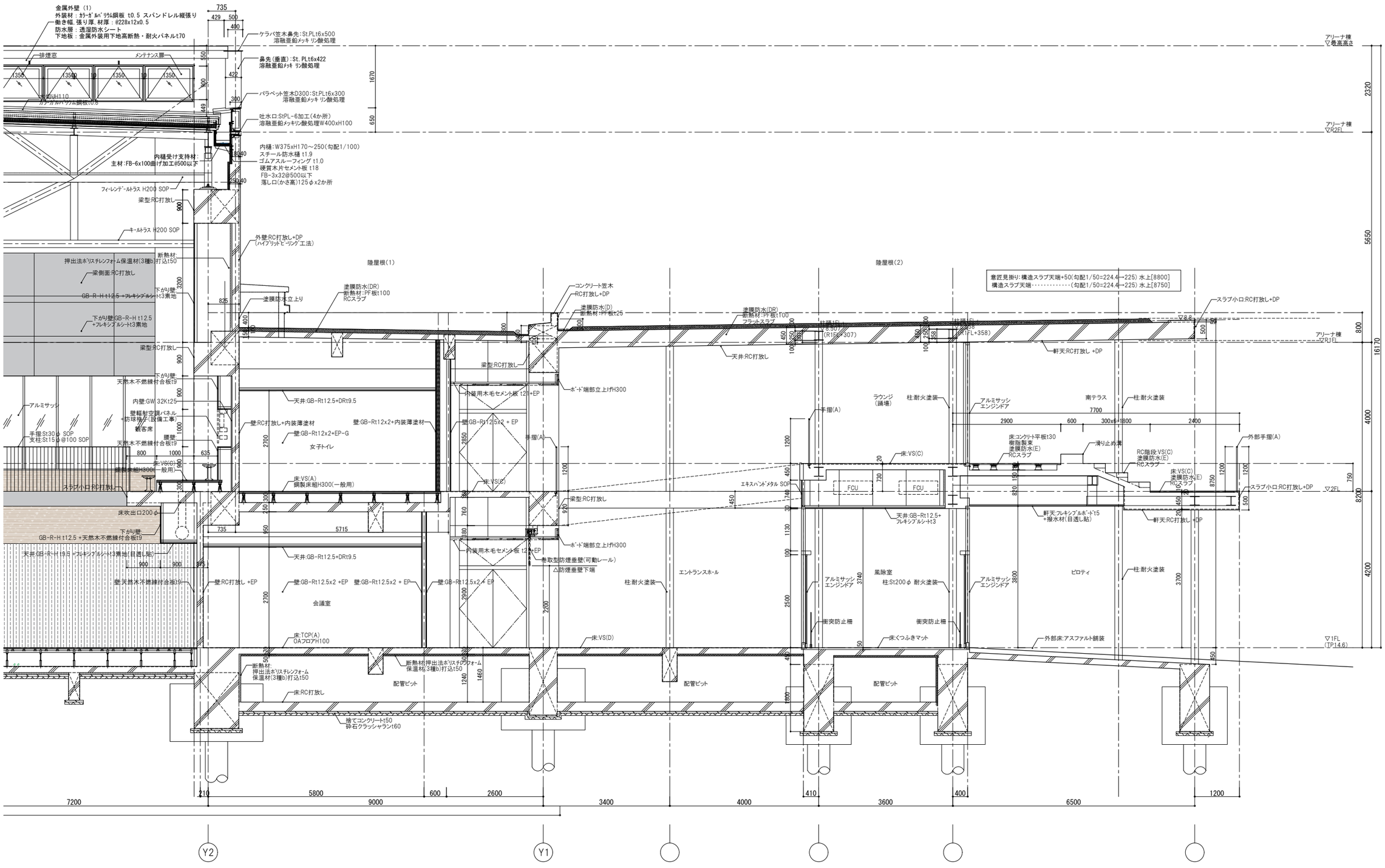
エントランスホール矩計図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	担当 一級建築士　第341413号　三井 貴文	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	図面名	矩計図(3)メインアリーナ南面	通し番号 003
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100



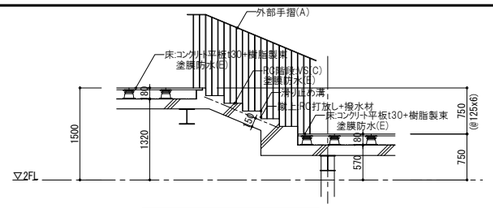
Y1-Y2通り矩計図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 矩計図(4)共用部 設計番号 04687-111 作成日 2025. 10 縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100	種別 D 通し番号 004

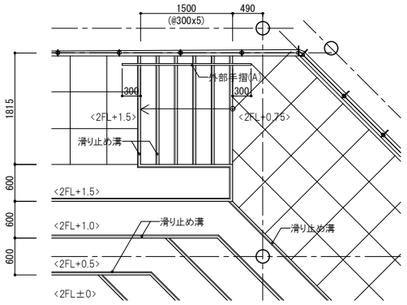


X6-X7通り矩計図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 矩計図(5)エントランスホール 設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100	種別 D 通し番号 005

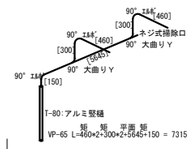


テラス階段(1) 断面図 S=1:50



テラス階段(1) 平面図 S=1:50

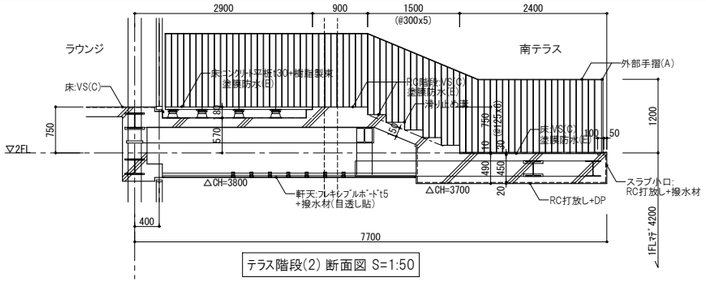
南テラス（最下部）B3通りT-80アルミ竪樋セット
YRD-65:ウレタンドレン 65Φ 内径46Φ(ﾄﾞﾚﾝ工事)x2 ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎｰｽ 外径60Φ L=600(ﾄﾞﾚﾝｰ体)x2 ｽﾍﾟｰｻｰ(ｽﾘｰﾌﾞ) VP-65 L=530(ﾄﾞﾚﾝ工事)x2 ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎｰｽ接続用VP-65ｿｹｯﾄ(ﾄﾞﾚﾝ工事)x2
軒天内配管 VP-65外径76Φ 合計 L=7300(ﾄﾞﾚﾝ工事) VP-65 90° ｴﾙﾎﾞ(ﾄﾞﾚﾝ工事)x3 VP-65 90° 大曲りY(ﾄﾞﾚﾝ工事)x2 ネジ式掃除口 JNO0 65 (ﾄﾞﾚﾝ工事)
T-80:アルミ竪樋89φ L=3900(樋工事) 高強度支持金具 ｱﾙﾐ押出形材 (ｱﾝｶｰ W3/8×40 六角ﾎﾞﾙﾄ共) W40xH110xD62 掃除口: 埋設管ﾒﾝﾃ用ｽﾗｲﾄﾞ管 (樋工事)
VP-75 90° ｴﾙﾎﾞ(雨水排水地中埋設管工事) VP-75 φ89.0外径 L=2000 (雨水排水地中埋設管工事)
・特記なき限りｱﾙﾐ型材(樋工事)は、U-BE指定色(ｸﾞﾗｽｸﾞﾚｰ)とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは井上商事ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。 ・ｳﾚﾀﾝﾄﾞﾚﾝは、TSオリジナル(高翔産業)改修工事用2重式ﾄﾞﾚﾝ工法用[品番]420-78同等品以上とする。



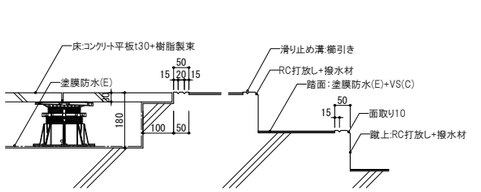
南テラス 浮床下 竪樋セットx2か所
RD-75:縦引き引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ打込み型 (ﾄﾞﾚﾝ工事) ｽﾄﾚｰﾅ75A共 塗膜防水用(ﾄﾞﾚﾝ付属品)
軒天内配管:VP-75 φ89.0外径 L=2400 (樋工事) 90° ｴﾙﾎﾞ2か所共(樋工事) 軒天付き放流口:SUS製グリル75φシルバー焼付塗装
・軒天付き放流口、ユニックスSUS製グリルSW75A5MBL 75φ 薄型 5メッシュ 同等品以上とする。

エントランスホール RD-100+T-100アルミ竪樋セットx3か所
RD-100:縦引き引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ打込み型 (ﾄﾞﾚﾝ工事) ｽﾍﾟｰｻｰ(ｽﾘｰﾌﾞ) φ140 L=333(ﾄﾞﾚﾝ付属品)
T-100:アルミ竪樋114φ 平均L=7880 (樋工事) 高強度支持金具 ｱﾙﾐ押出形材 2階RCスラブヌスミに設置(樋工事) (ｱﾝｶｰ W3/8×40 六角ﾎﾞﾙﾄ共) W40xH110xD62 掃除口: 埋設管ﾒﾝﾃ用ｽﾗｲﾄﾞ管 (樋工事)
VP-100 90° ｴﾙﾎﾞ(雨水排水地中埋設管工事) VP-100 114.3外径 L=1400 (雨水排水地中埋設管工事) VP-100 90° ｴﾙﾎﾞ(雨水排水地中埋設管工事) VP-125 114.3外径 L=700 (雨水排水地中埋設管工事)
・特記なき限りｱﾙﾐ型材(樋工事)は、U-BE指定色(ｸﾞﾗｽｸﾞﾚｰ)とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは、井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

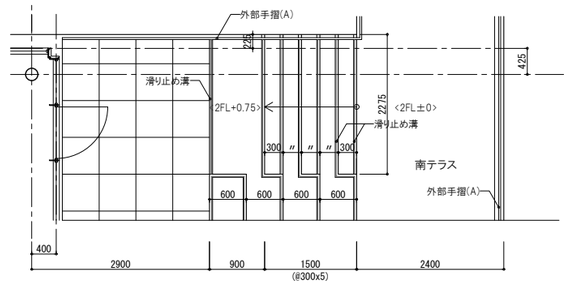
意匠見掛り:構造スラブ天端+50(勾配1/50=224.4→225) 水上[8800]-225= 水下8575
構造スラブ天端・・・・・・・・・・・・(勾配1/50=224.4→225) 水上[8750]-225= 水下8525



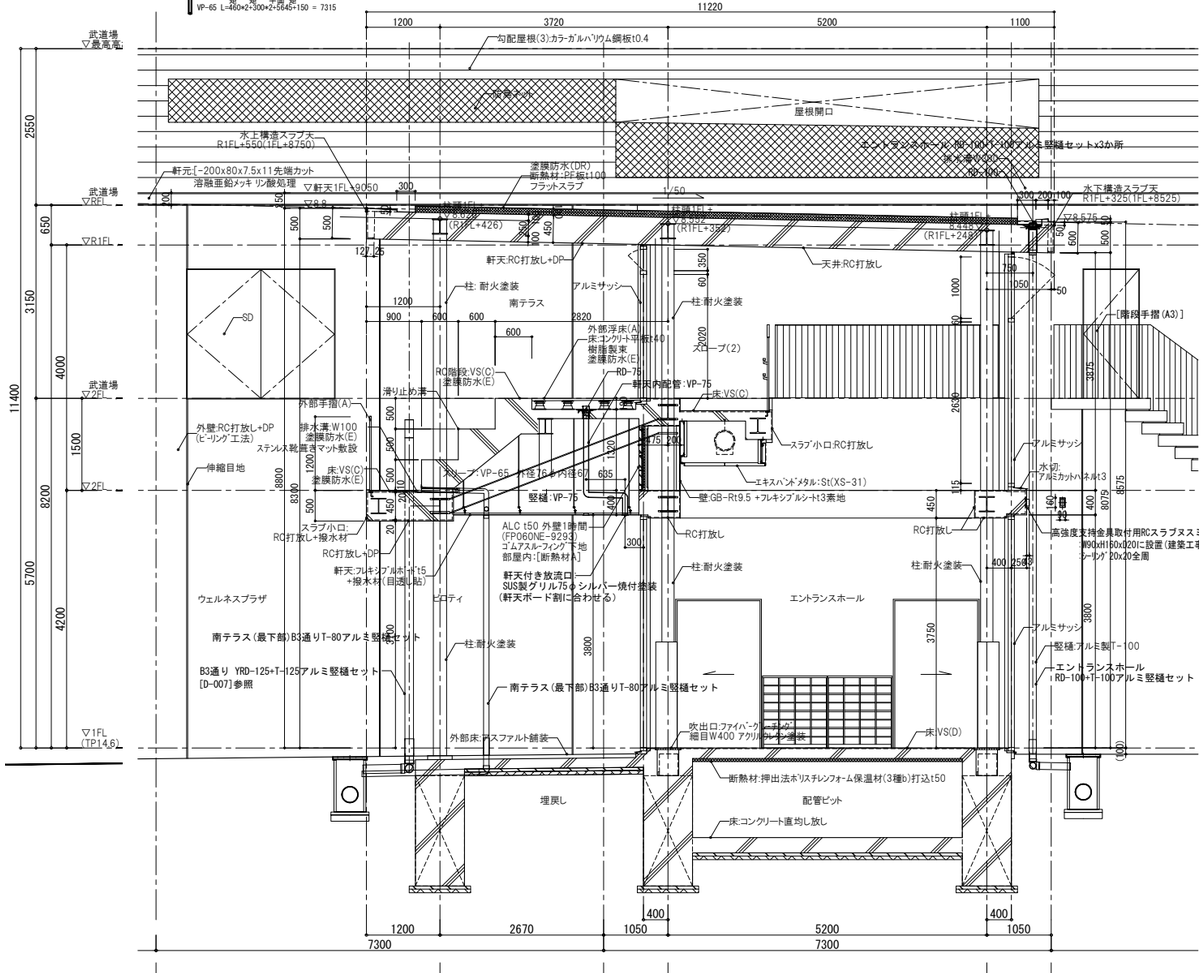
テラス階段(2) 断面図 S=1:50



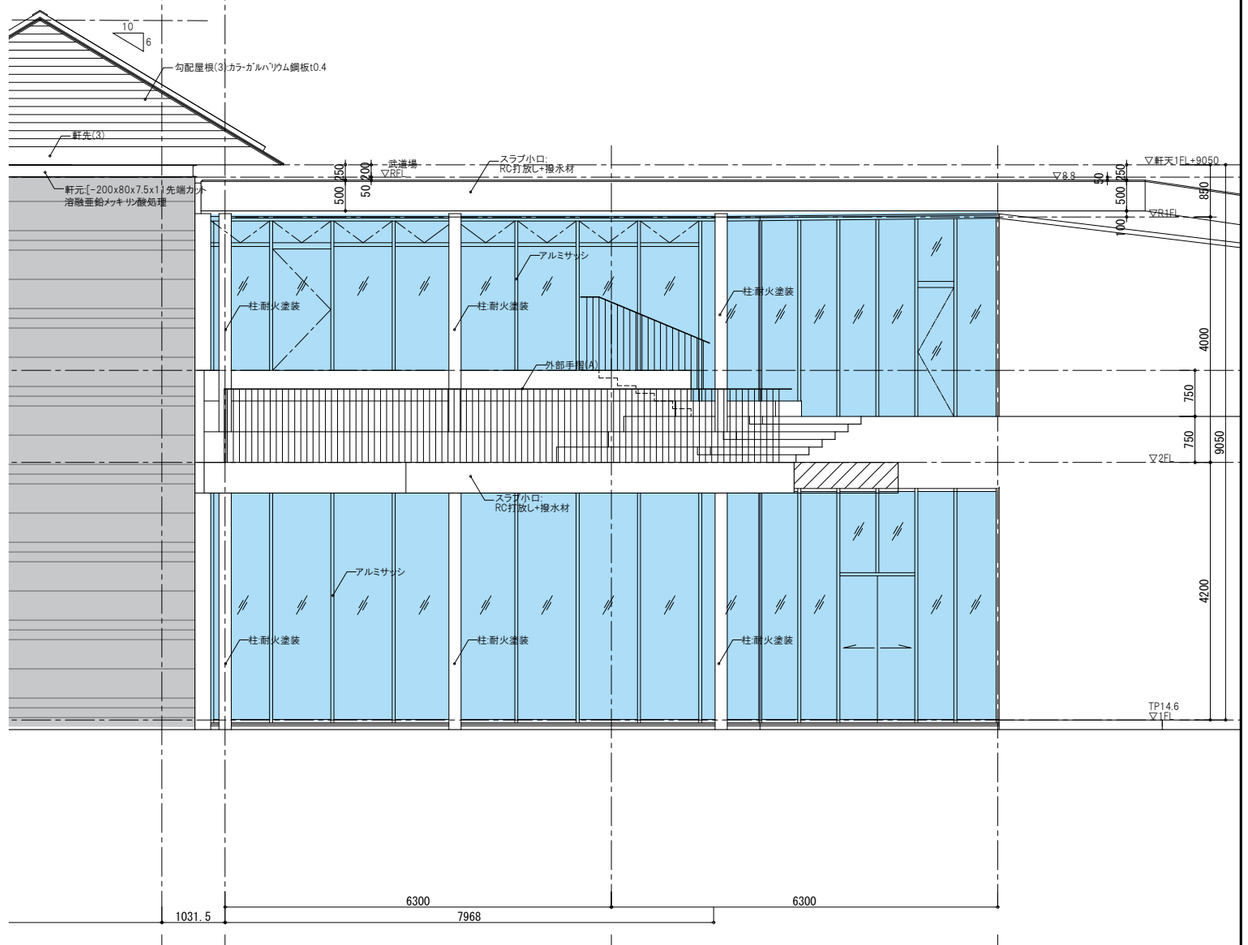
踏面・蹴上部 詳細図 S=1:10



テラス階段(2) 平面詳細図 S=1:50



南テラス 矩計図



東側立面図

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	矩計図(6)エントランスホール
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100
種別	D
通し番号	006

武道場 B1通り YRD-75+T-100ロアルミ竪樋セット x6か所
YRD-75:横引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ打込み型（ﾄﾞﾚﾝ工事） ｽﾍﾟｰｻｰ(ｽﾘｰﾌﾞ) φ106 L=810（ﾄﾞﾚﾝ付属品）
VP-75φ89外径（雨水排水管工事） VP-75 90°ｴﾙﾎﾞ（雨水排水管工事）
飾りますD型ｱﾙﾐ角型特注蓋付き（樋工事） T-100ロ:アルミ竪樋100ロ L=5370（樋工事） 狭小隙間金具：SUS, PL12.0 D=30 @1200以下（樋工事） (SUSﾎﾞﾙﾄ:2-M6, 先打ちｲﾝｻｰﾄ:W3/8x40別途) 掃除口:アルミ口100 スライドソケット（樋工事） 埋設管:アルミ口100 短管付角丸接続管 ドレン100用（樋工事）
VP-100 90°ｴﾙﾎﾞ（雨水排水地中埋設管工事） VP-100φ114外径 L=1400（雨水排水地中埋設管工事） VP-100 90°ｴﾙﾎﾞ（雨水排水地中埋設管工事） VP-100φ114外径 L=700（雨水排水地中埋設管工事）
・特記なき限りｱﾙﾐ型材（樋工事）狭小隙間金具は, U-BE指定色（ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ）とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは, 井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。 ・YRD-75は, ｶｽﾀｳ EXG-75同等品以上とする。

武道場 B1通り T-100ロ（ダミー）アルミ竪樋セット x4か所
飾りますD型ｱﾙﾐ角型特注蓋付き（樋工事） T-100ロ:アルミ竪樋100ロ L=5370（樋工事） 狭小隙間金具：SUS, PL12.0 D=30 @1200以下（樋工事） (SUSﾎﾞﾙﾄ:2-M6, 後打ちSUSﾌｧｰ:W3/8x40含む)
・特記なき限りｱﾙﾐ型材（樋工事）狭小隙間金具は, U-BE指定色（ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ）とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは, 井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

勾配屋根(3)内樋 + 竪樋セット
内樋：塩ビ鋼板 t1.9 W250XH150 L=13660 L=10720（屋根工事） 自在ドレン114φx2か所（屋根工事）
VP-100 φ114外径 竪管 L=355 x2か所（雨水排水管工事） 揚み金物：SUS HL x2か所（雨水排水管工事） VP-100 90°ｴﾙﾎﾞ x2か所（雨水排水管工事） VP-100 φ114外径 横引き管 L=850 x2か所（雨水排水管工事） VP-100 端部開放用 90°ｴﾙﾎﾞ x2か所（雨水排水管工事）

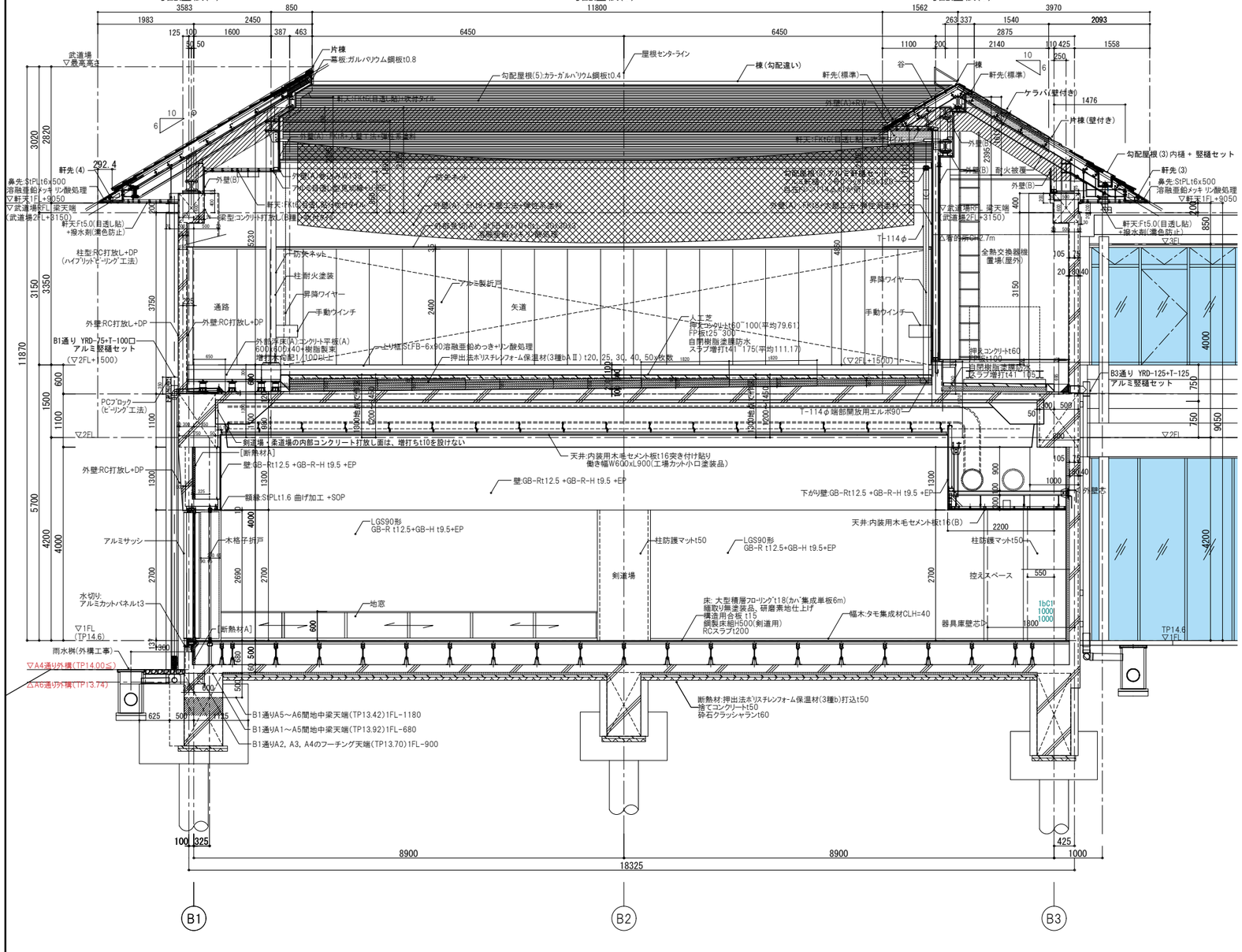
外壁凡例抜粋
外壁(A) ：FKt8+アスファルトフェルトt0.4+大壁工法+弾性系塗料
外壁(A)+RW：RW吹付t20+FKt8+アスファルトフェルトt0.4+大壁工法+弾性系塗料［外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304］
外壁(B) ：透湿防水シート+通気金具t15+サイディングt16+吹付タイル
外壁(B)+RW：RW吹付t20+FKt8+透湿防水シート+通気金具t15++サイディングt16 +吹付タイル ［外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304］ ※(天井張内外壁は吹付タイル不要)
吹付タイル：外装薄塗材Si ゆず肌状 ローラー塗り
弾性系塗料：ｱｲﾛﾀ工業:低汚染外装塗材ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄﾈオオレQ-650エンシェントブリック コテ塗り 標準色 同等品 t=約2.5 弾性系塗料は、可とう性がある塗料で塗布量3 kg/㎡以上。塗り厚約2.5~3mmとする。 サイディングは、ニチハ(株)モエンエクセラード16 無塗装品(シーラー品) ヨコ張り 16x455x3030 同等品以上とする。

武道場 B3通り YRD-125+T-125アルミ竪樋セット x1か所
YRD-125:横引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ打込み型（ﾄﾞﾚﾝ工事） ｽﾍﾟｰｻｰ(ｽﾘｰﾌﾞ) φ156 L=240(ﾄﾞﾚﾝ付属品)
ﾄﾞﾚﾝ継手:VP-125φ139.8外径 L=240(雨水排水管工事)
横引き用T字管, T字管ｷｬｯﾌﾟ付き（樋工事） T-125:アルミ竪樋140φ L=6200（樋工事） 高強度支持金具 ｱﾙﾐ押出形材 @3900以下以下（樋工事） (ｱﾝｶｰ W3/8×40 六角ﾎﾞﾙﾄ共) 掃除口:埋設管ﾊﾝﾁ用ｽﾗｲﾄﾞ管（樋工事）
VP-125 90°ｴﾙﾎﾞ（雨水排水地中埋設管工事） VP-125 139.8外径 L=1400（雨水排水地中埋設管工事） VP-125 90°ｴﾙﾎﾞ（雨水排水地中埋設管工事） VP-125 139.8外径 L=700（雨水排水地中埋設管工事）
・特記なき限りｱﾙﾐ型材（樋工事）は, U-BE指定色（ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ）とする。 ・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは, 井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。 ・YRD-125は, ｶｽﾀｳ EXG-125同等品以上とする。

勾配屋根(4)

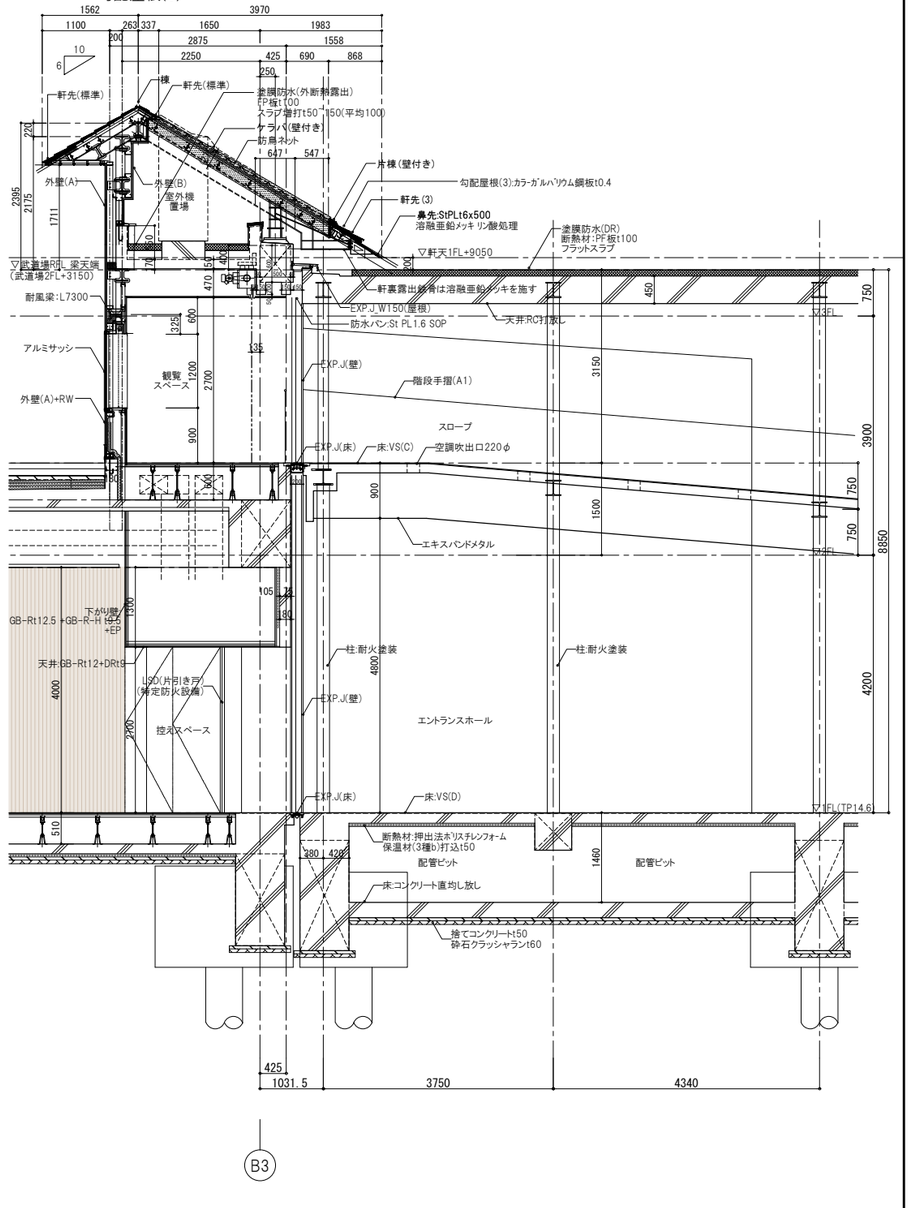
勾配屋根(5)

勾配屋根(3)



A2-A3通り矩計図

勾配屋根(3)

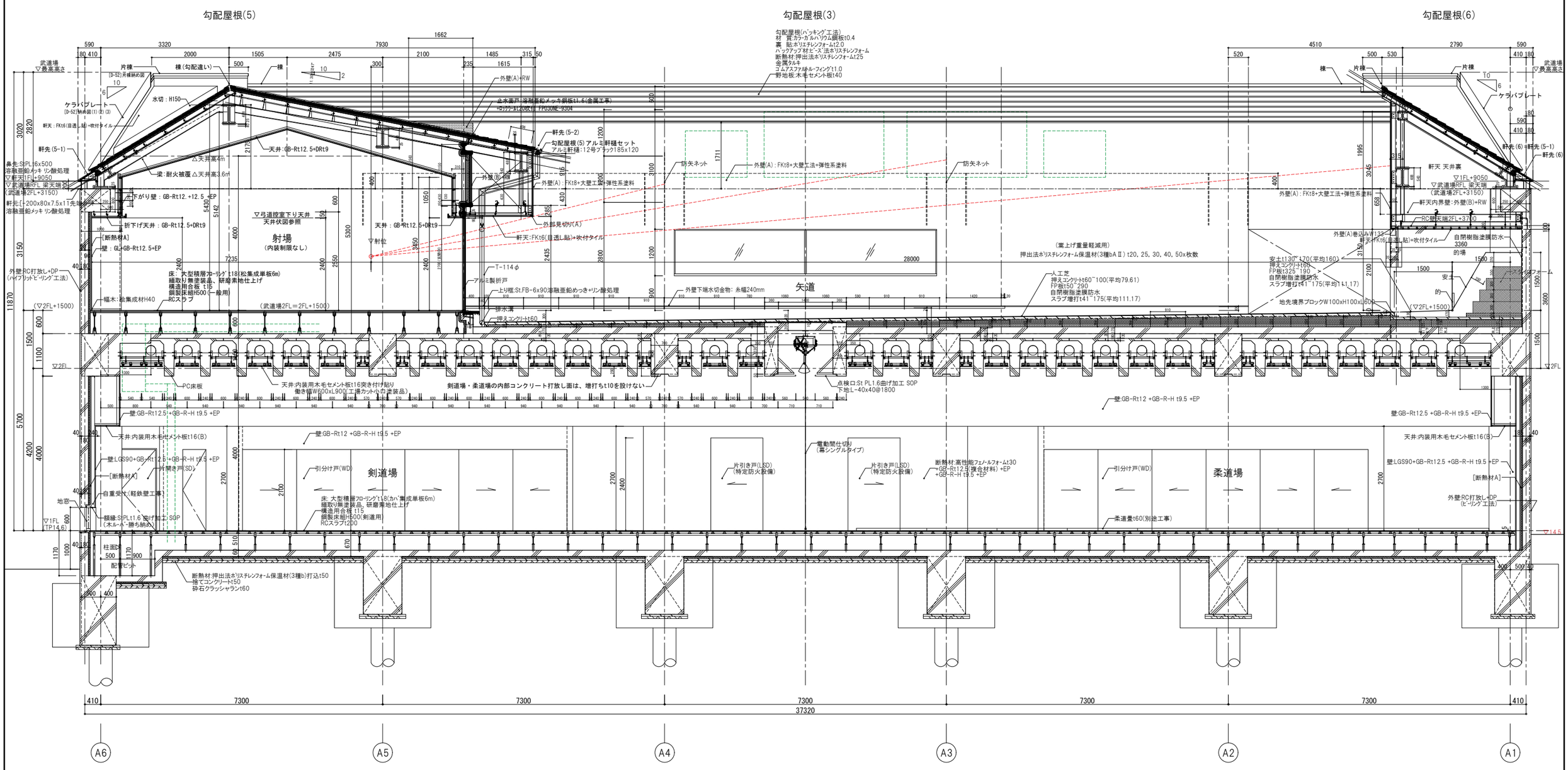


A3-A4通り矩計図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	矩計図(7)武道場 短手方向	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100
					通し番号 007

勾配屋根(5) アルミ軒樋セット x1か所
アルミ軒樋：12号ﾌﾞﾗｯｸ185x120　L=13490吊り金具 吊り金具：ｱﾙﾐ型材12号ﾌﾞﾗｯｸ, 2寸勾配, 鉄骨用@606以下 自在ドレン：SUS304焼付け塗装 114φx1か所 T-114φ 竪管　L=470　簡易連結金具+T字足 D=62 x1か所 T-114φ エルボ75° x1か所 T-114φ 横引き管　L=1750 ※(軒天内は防露巻t25を施す) T-114φ エルボ75° x1か所 T-114φ 竪管　L=3340　簡易連結金具+T字足 D=62@1200以下 T-114φ 端部開放用エルボ90° x1か所
・特記なき限りｱﾙﾐ型材電解着色ｽﾁﾝｶﾗｰとする。 ・簡易連結金具+T字足はSUS焼付け塗装とする。 ・ｱﾙﾐ軒樋ｾｯﾄは, 井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

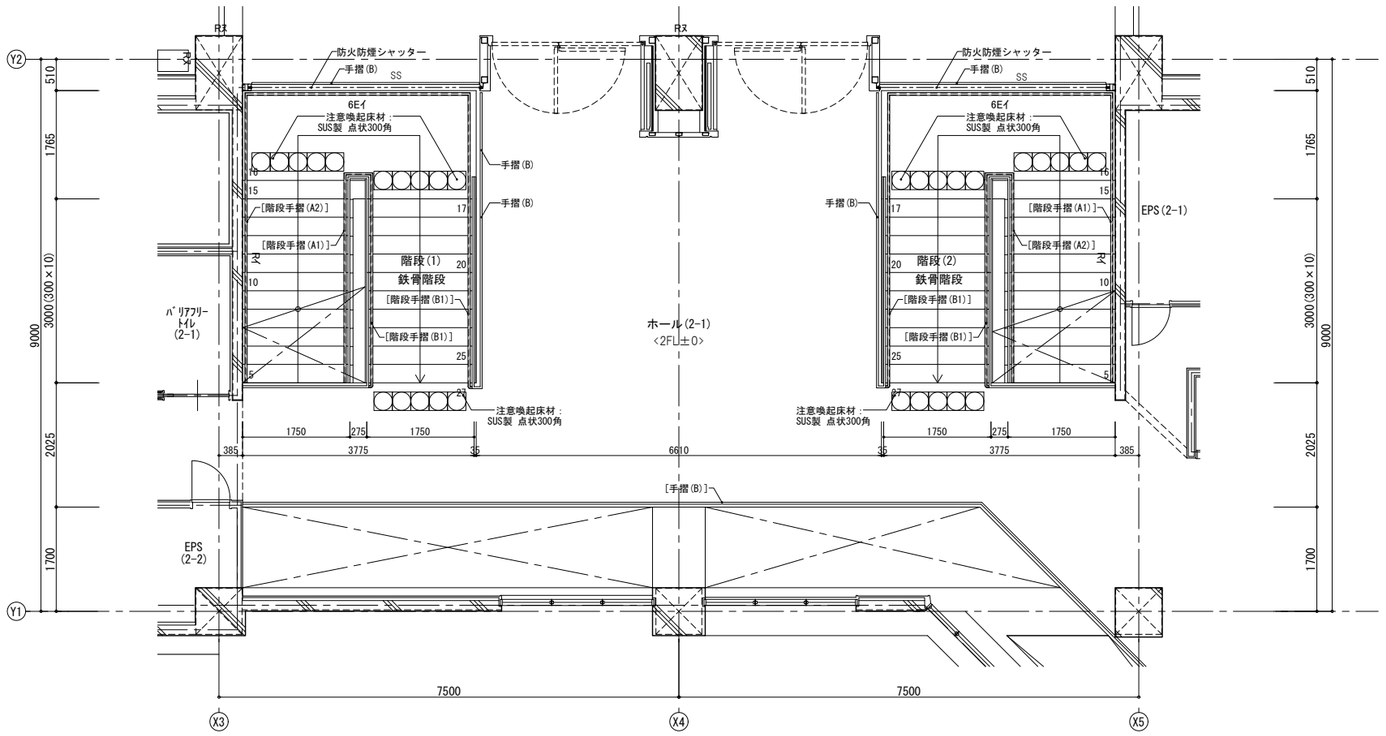
外壁凡例抜粋
外壁(A)　：FKt8+アスファルトフェルトt0.4+大壁工法+弾性系塗料 外壁(A)+RW：RW吹付t20+FKt8+アスファルトフェルトt0.4+大壁工法+弾性系塗料 [外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304] 外壁(B)　：透湿防水シート+通気金具t15+サイディングt16+吹付タイル 外壁(B)+RW：RW吹付t20+FKt8+透湿防水シート+通気金具t15++サイディングt16 +吹付タイル [外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304]　※(天井張内外壁は吹付タイル不要) 吹付タイル：外装薄塗材Si　ゆず肌状　ローラー塗り 弾性系塗料：ｱｲｶ工業:低汚染外装塗材ｼﾞｮﾘﾊﾟﾂﾅネオＪＱ-650エンシェントブリック コテ塗り 標準色 同等品　t=約2.5 弾性系塗料は、可とう性がある塗料で塗布量３kg/㎡以上。塗り厚約2.5～3mmとする。 サイディングは、ニチハ(株)モエンエクセラード16 無塗装品(シーラー品) ヨコ張り 16x455x3030 同等品以上とする。



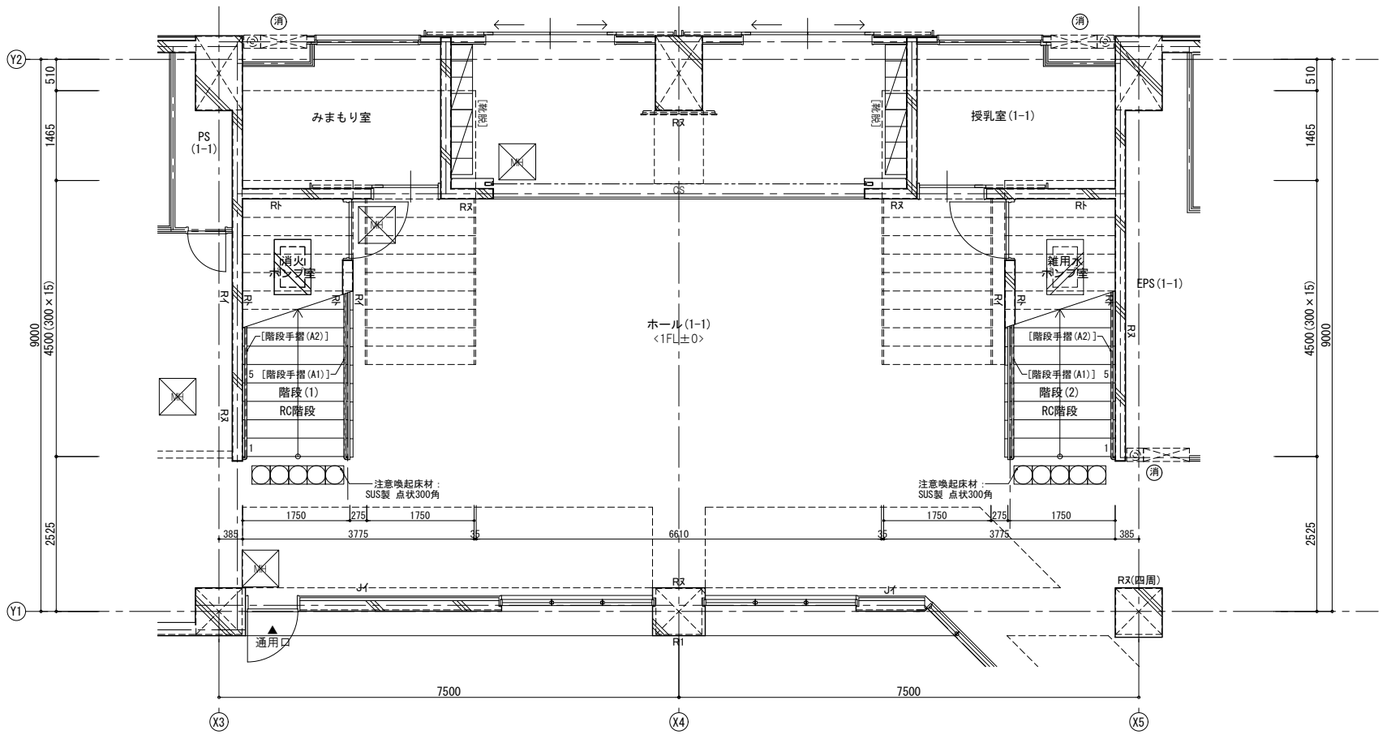
B1-B2通り矩計図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	断面詳細図(1)武道場 長手方向	通し番号 008
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100

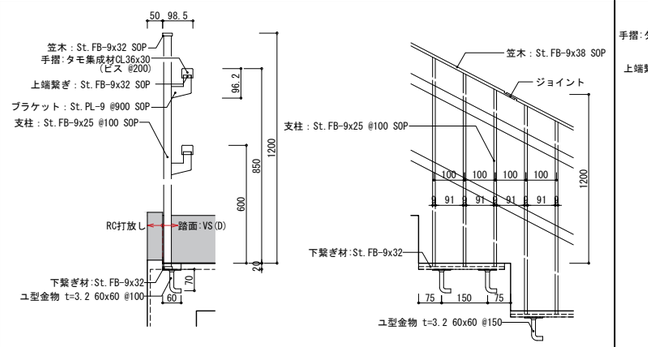
階段(1),(2)-2階 平面詳細図



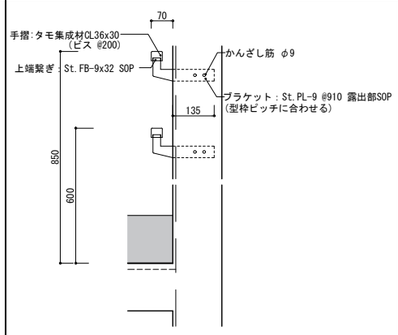
階段(1),(2)-1階 平面詳細図



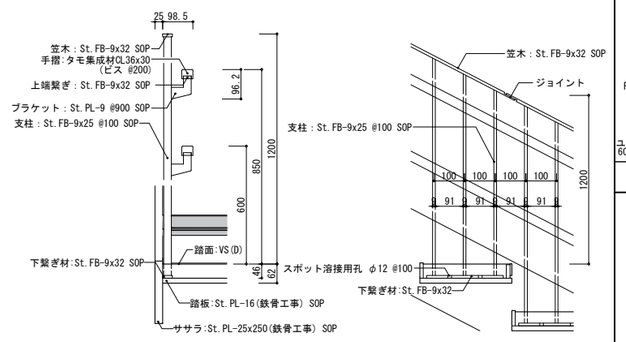
階段手摺(A1) 詳細図 S=1/10



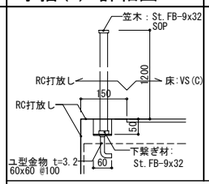
階段手摺(A2) 詳細図 S=1/10



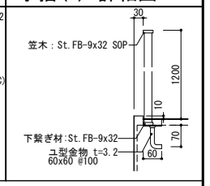
階段手摺(B1) 詳細図 S=1/10



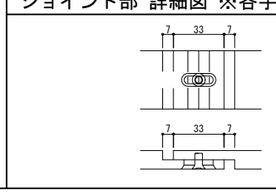
手摺(A) 詳細図



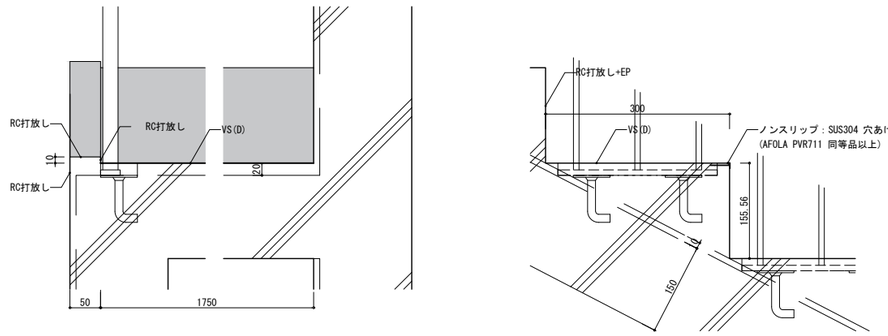
手摺(B) 詳細図



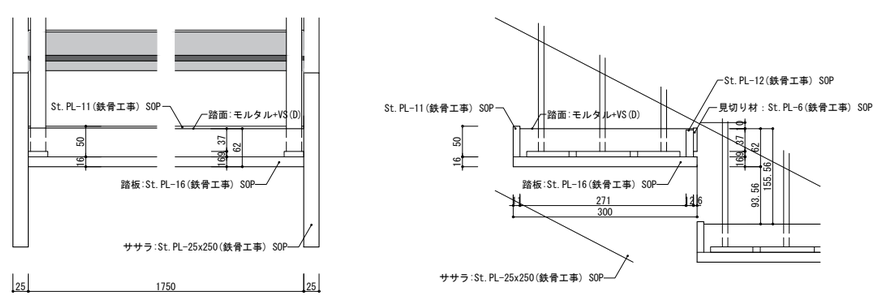
ジョイント部 詳細図 ※各手摺共通



RC階段部 詳細図 S=1/5

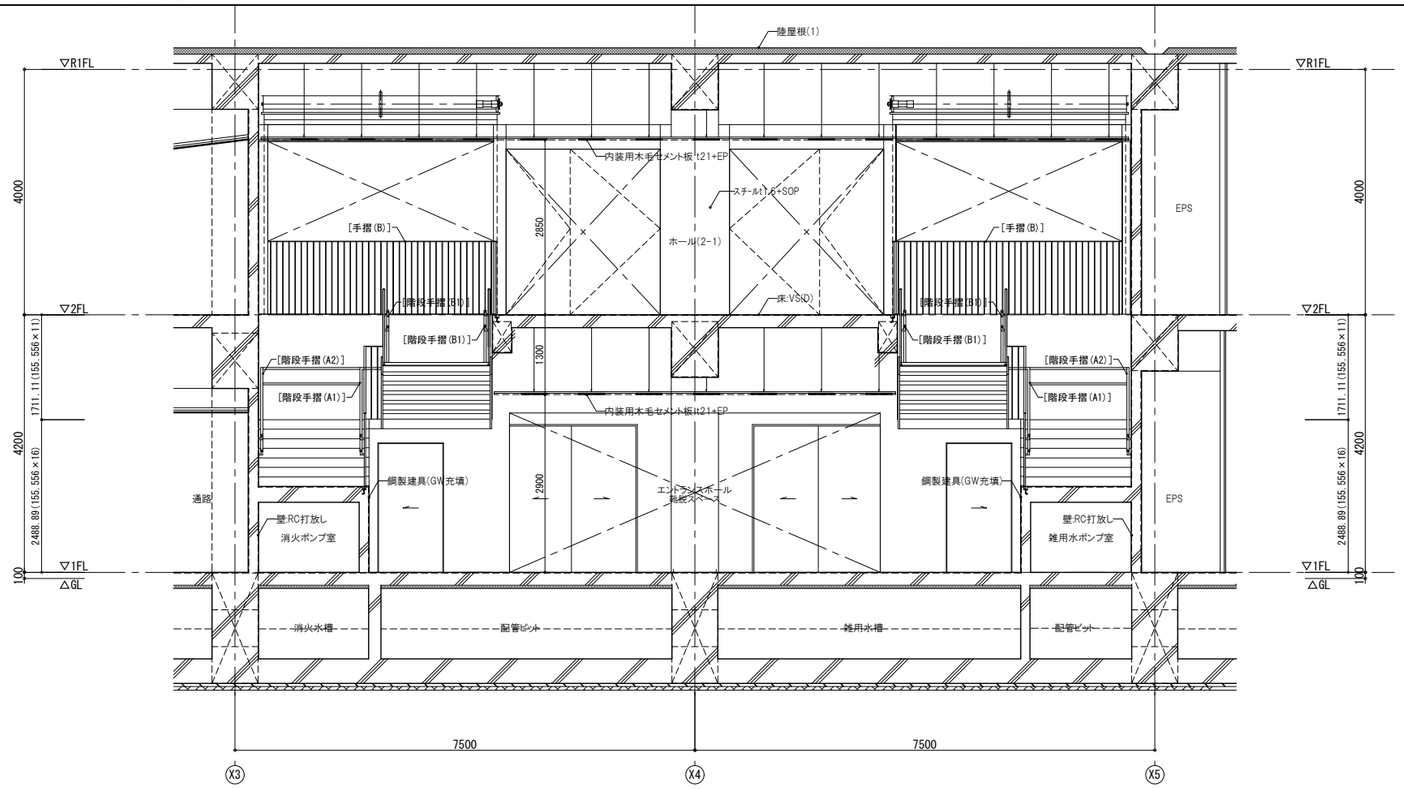


鉄骨階段部 詳細図 S=1/5

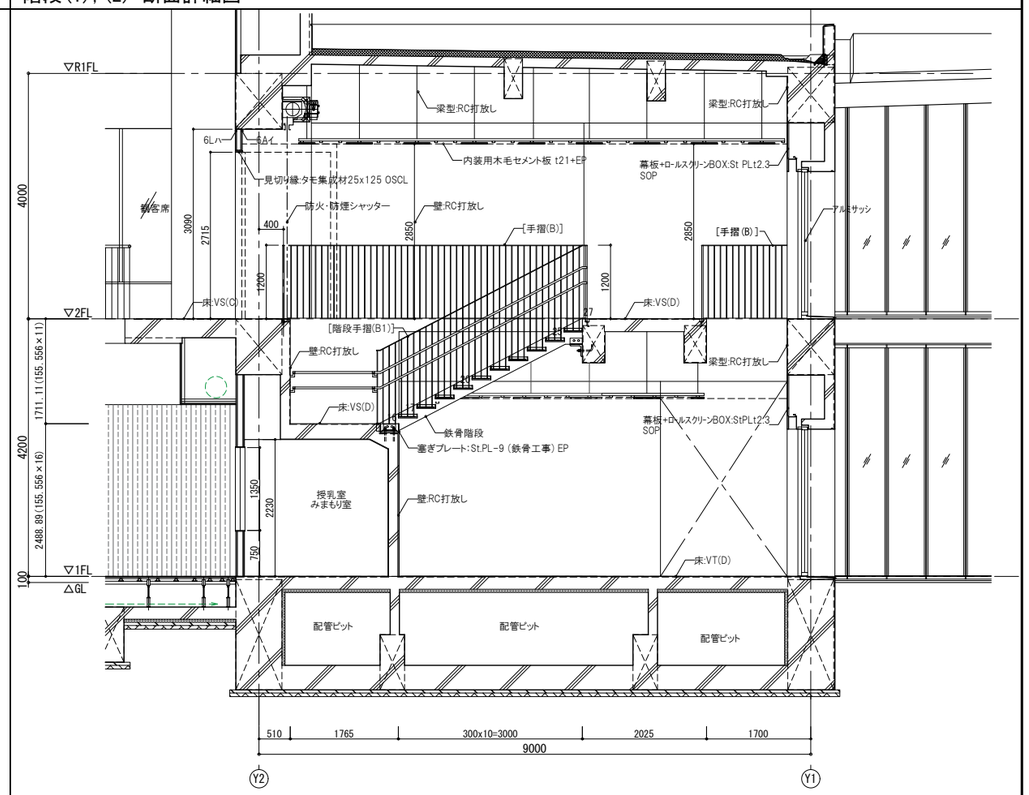


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	階段詳細図(1)-階段(1),(2)	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 10,20, 50 A3:1/ 20,40,100
					通し番号 009

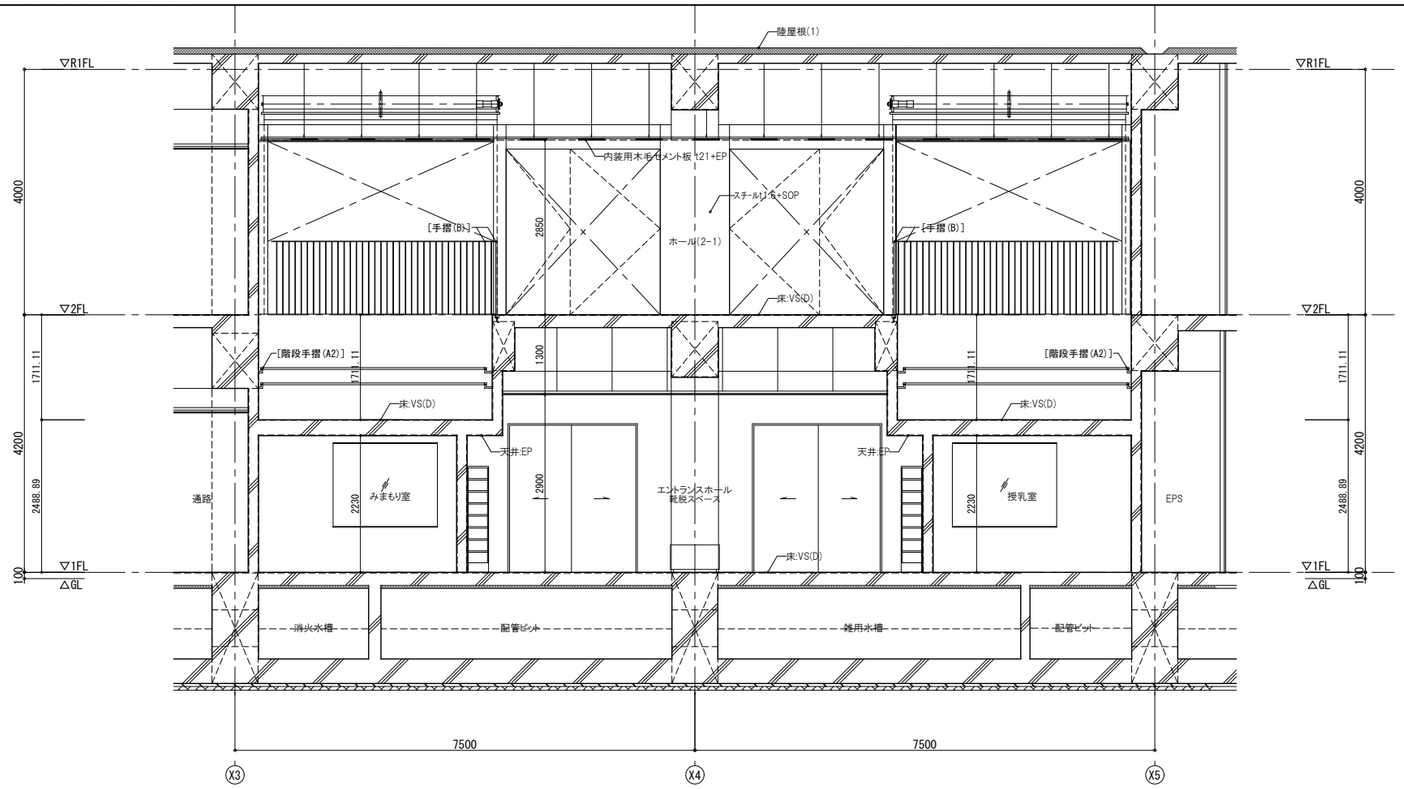
階段(1), (2)-断面詳細図



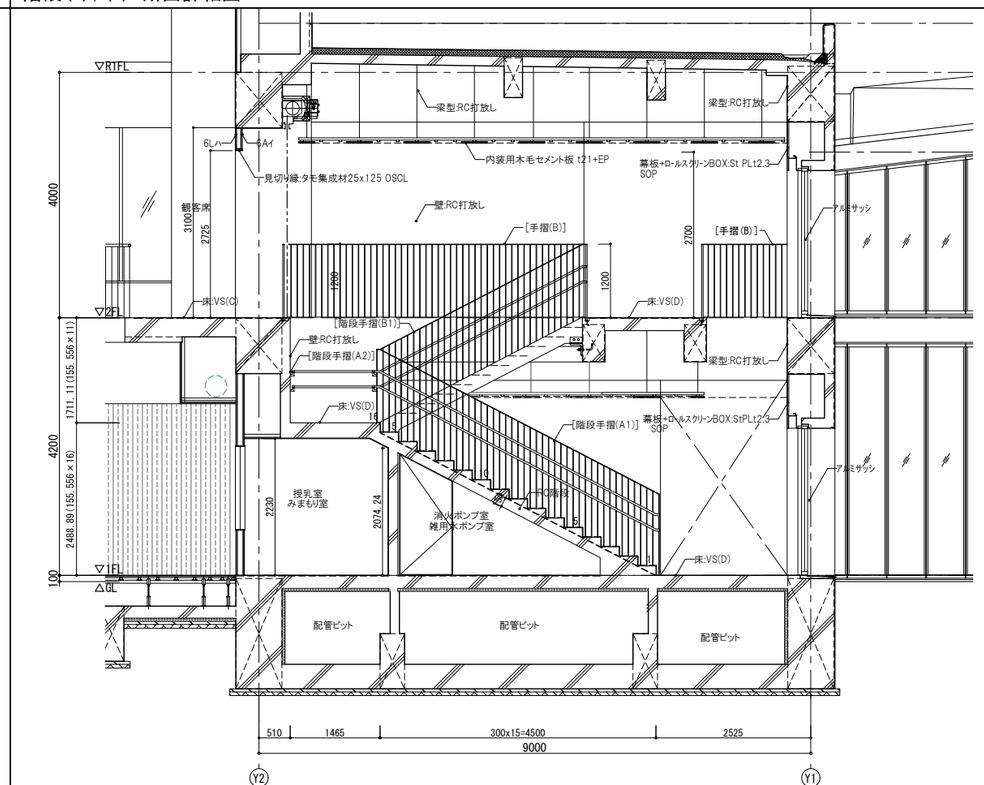
階段(1), (2)-断面詳細図



階段(1), (2)-断面詳細図



階段(1), (2)-断面詳細図



株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号

総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文

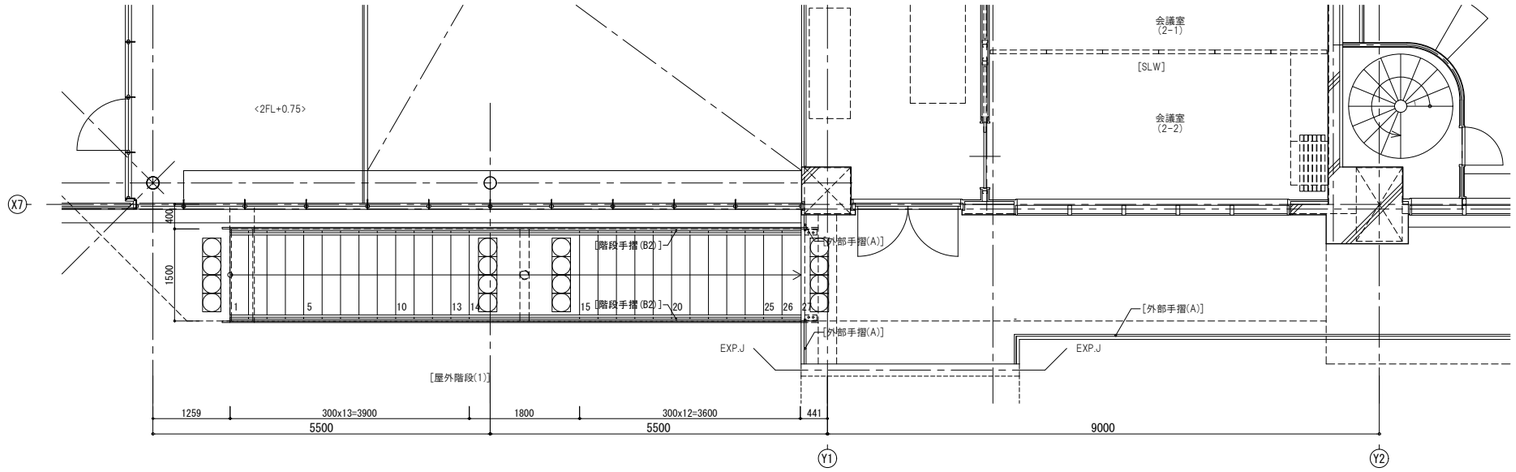
担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

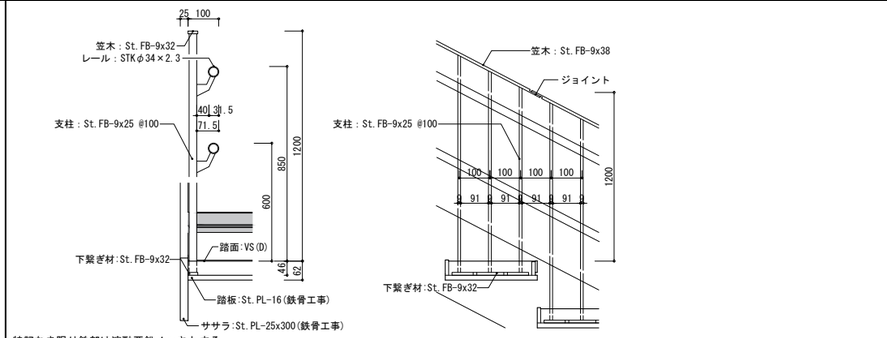
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	階段詳細図(2)-階段(1), (2)
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 10,20, 50 A3:1/ 20,40,100
種別	D
通し番号	010

屋外階段(1)-平面詳細図

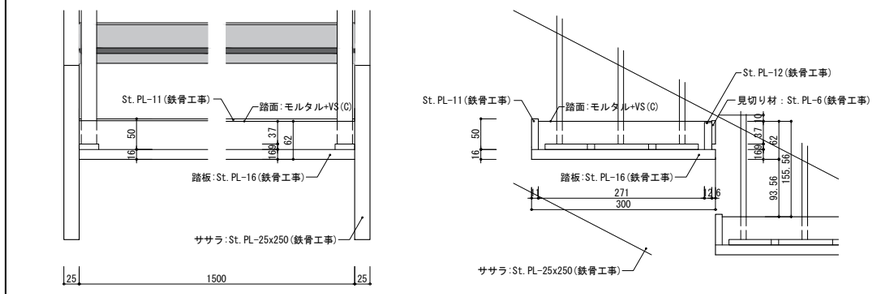


階段手摺(B2) 詳細図 S=1/10



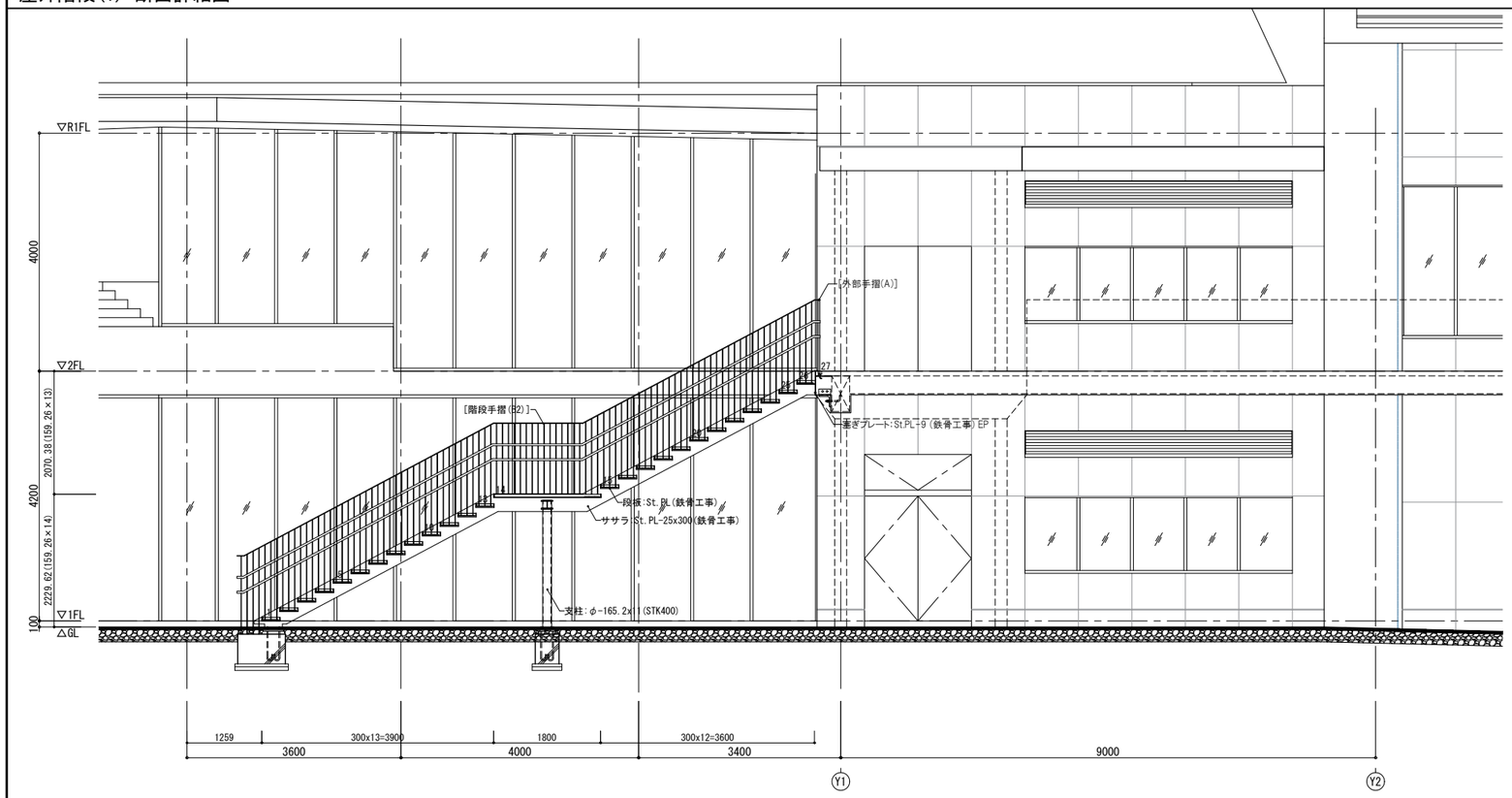
特記なき限り鉄部は溶融亜鉛メッキとする

段部 詳細図 S=1/5

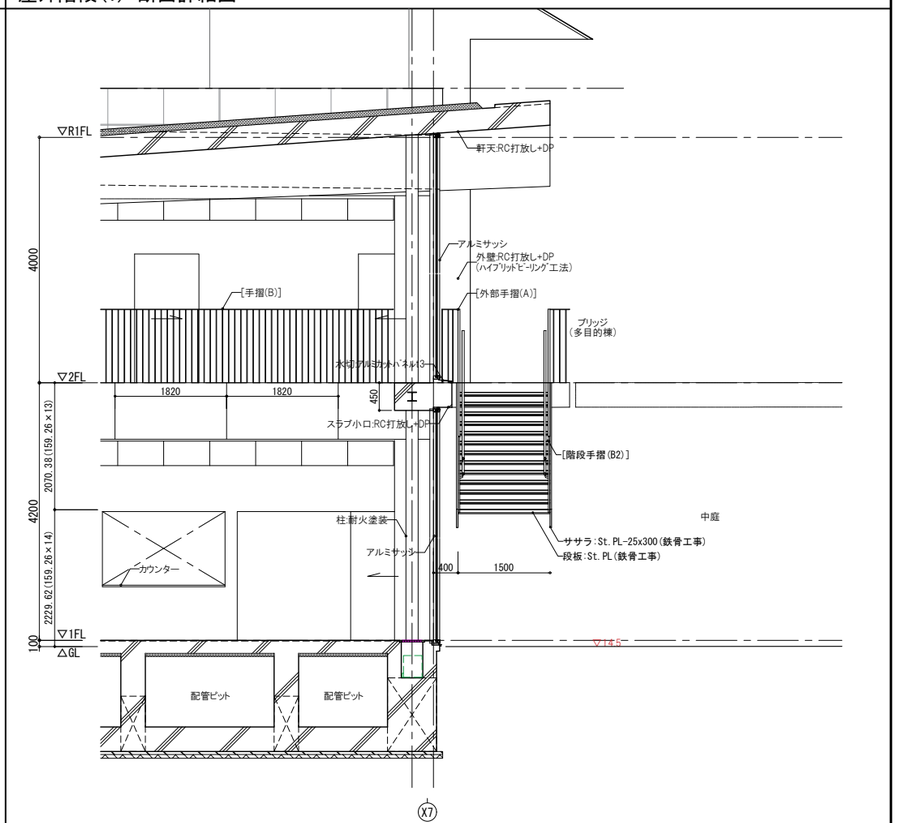


特記なき限り鉄部は溶融亜鉛メッキとする

屋外階段(1)-断面詳細図

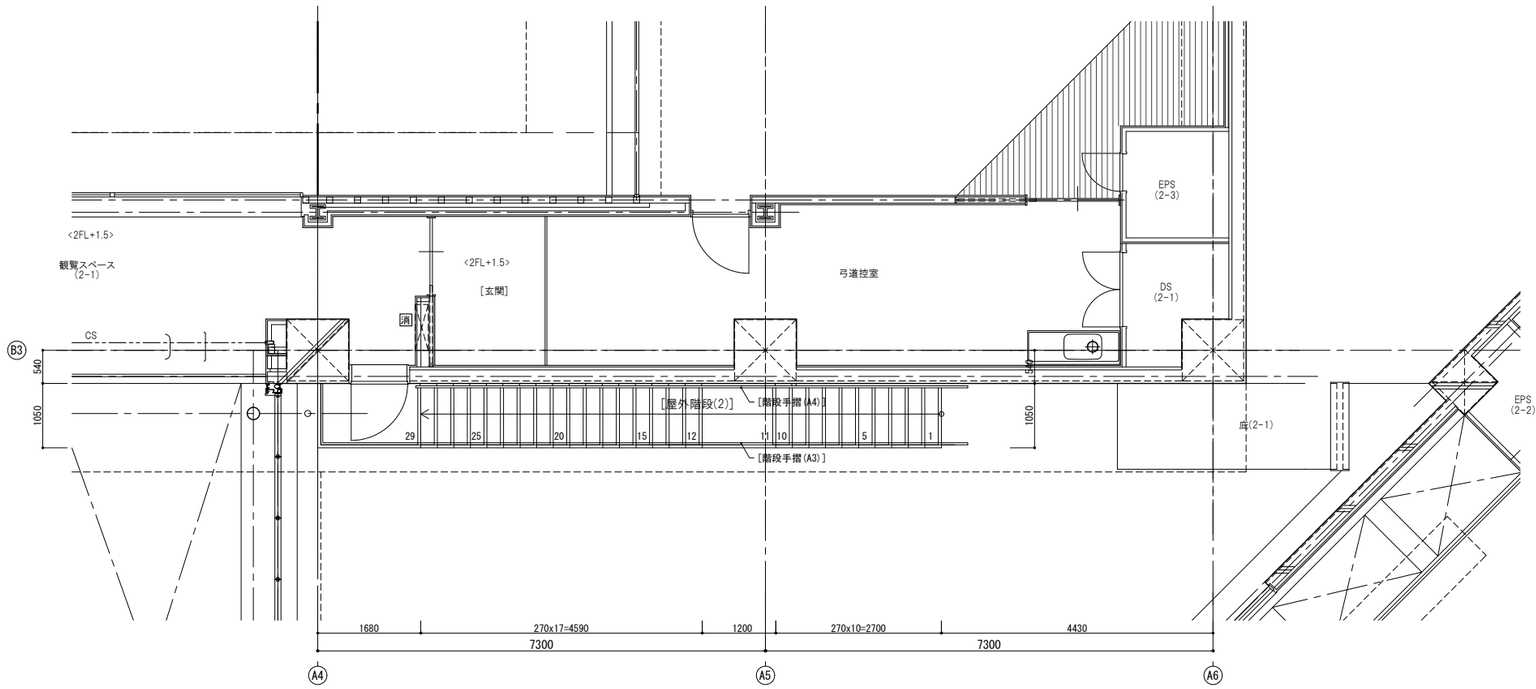


屋外階段(1)-断面詳細図

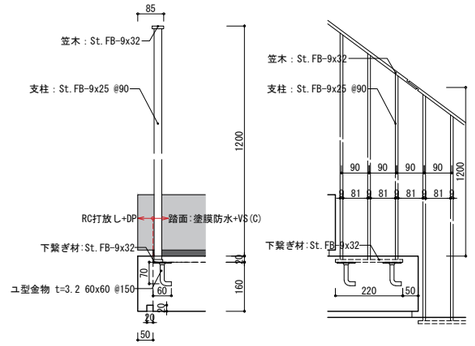


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	階段詳細図(3)-屋外階段(1)	通し番号 011
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 5,20, 50 A3:1/ 10,40,100

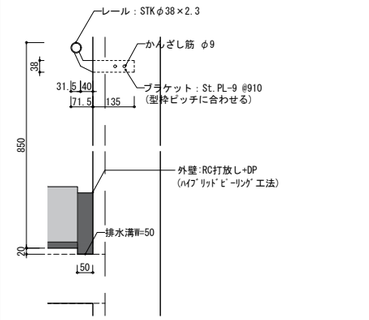
屋外階段(2)-平面詳細図



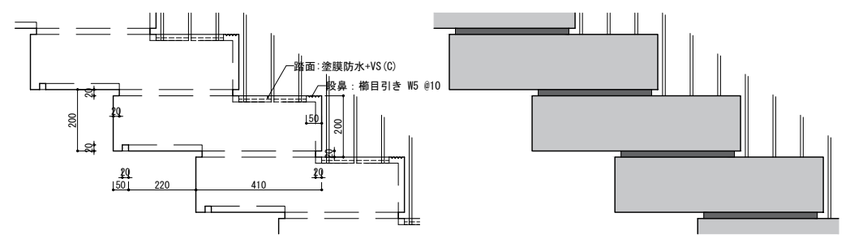
階段手摺(A3) 詳細図 S=1/10



階段手摺(A4) 詳細図 S=1/10

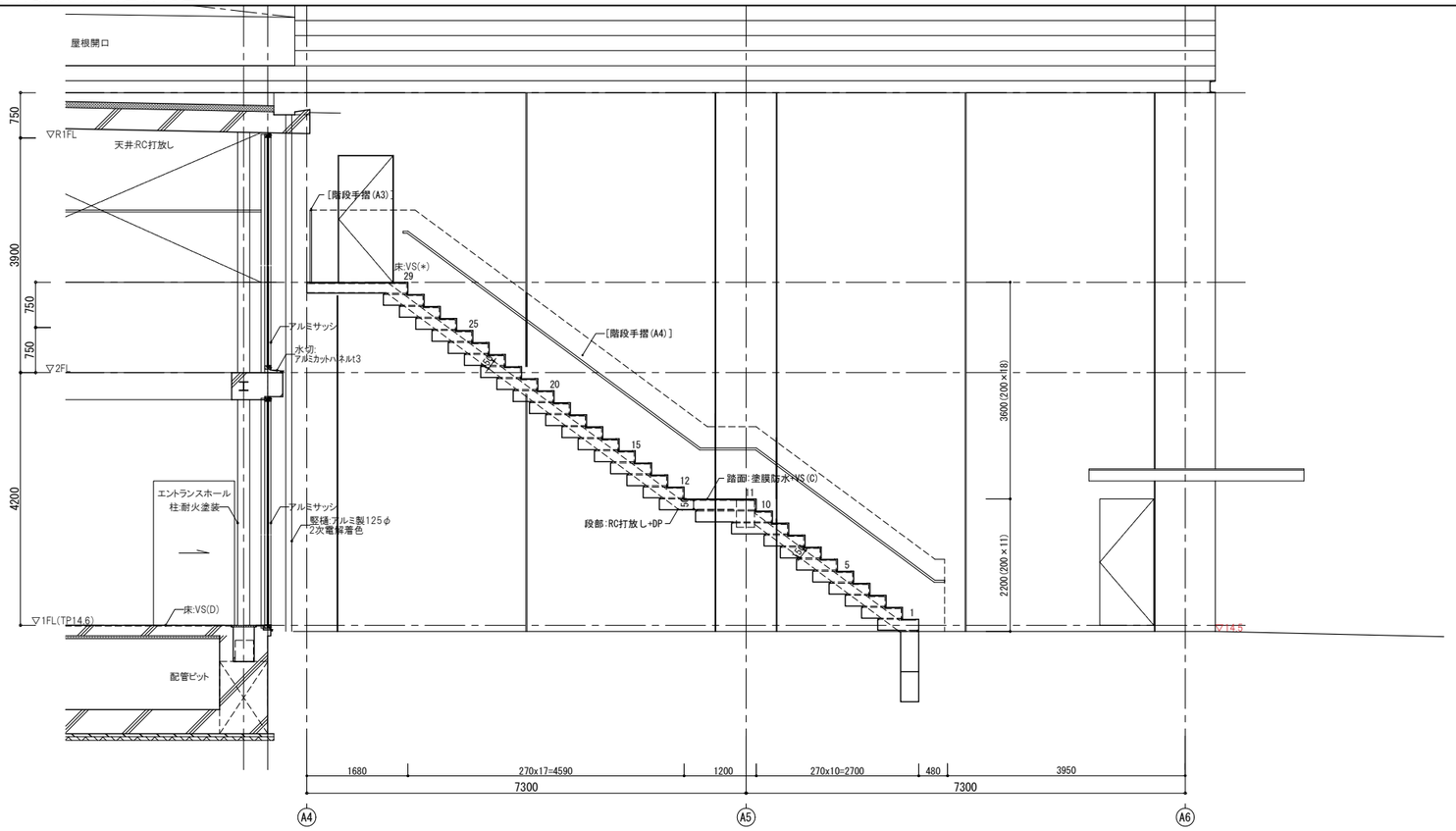


段部詳細図 S=1/10

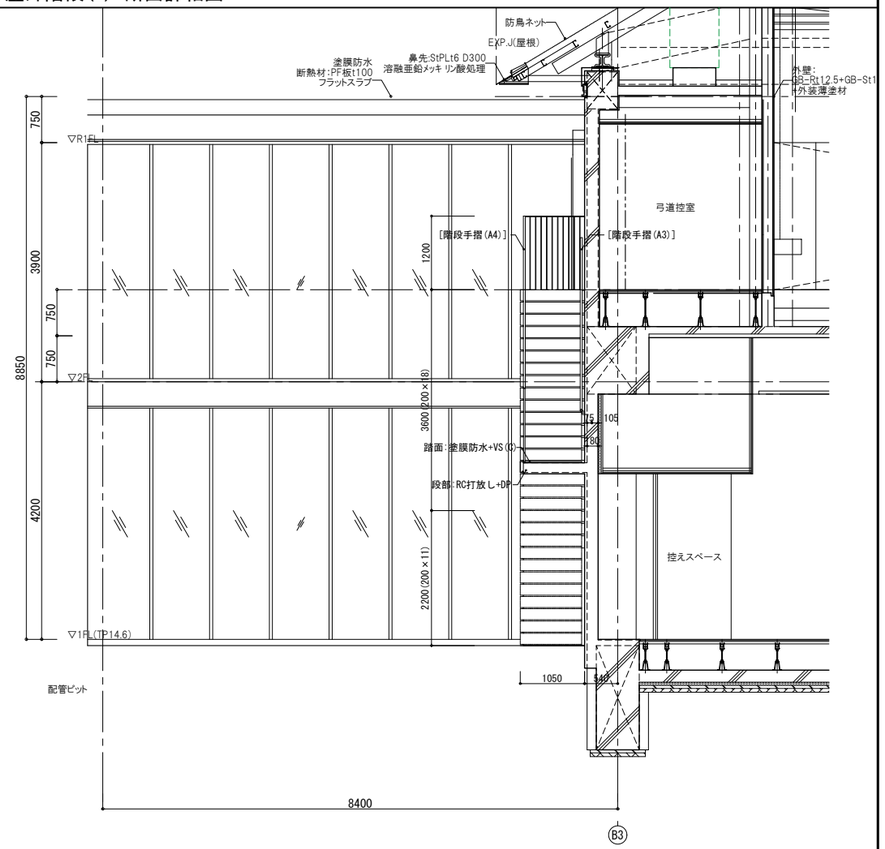


特記なき限りRC面の仕上げは、RC打放し+DPとする

屋外階段(2)-断面詳細図

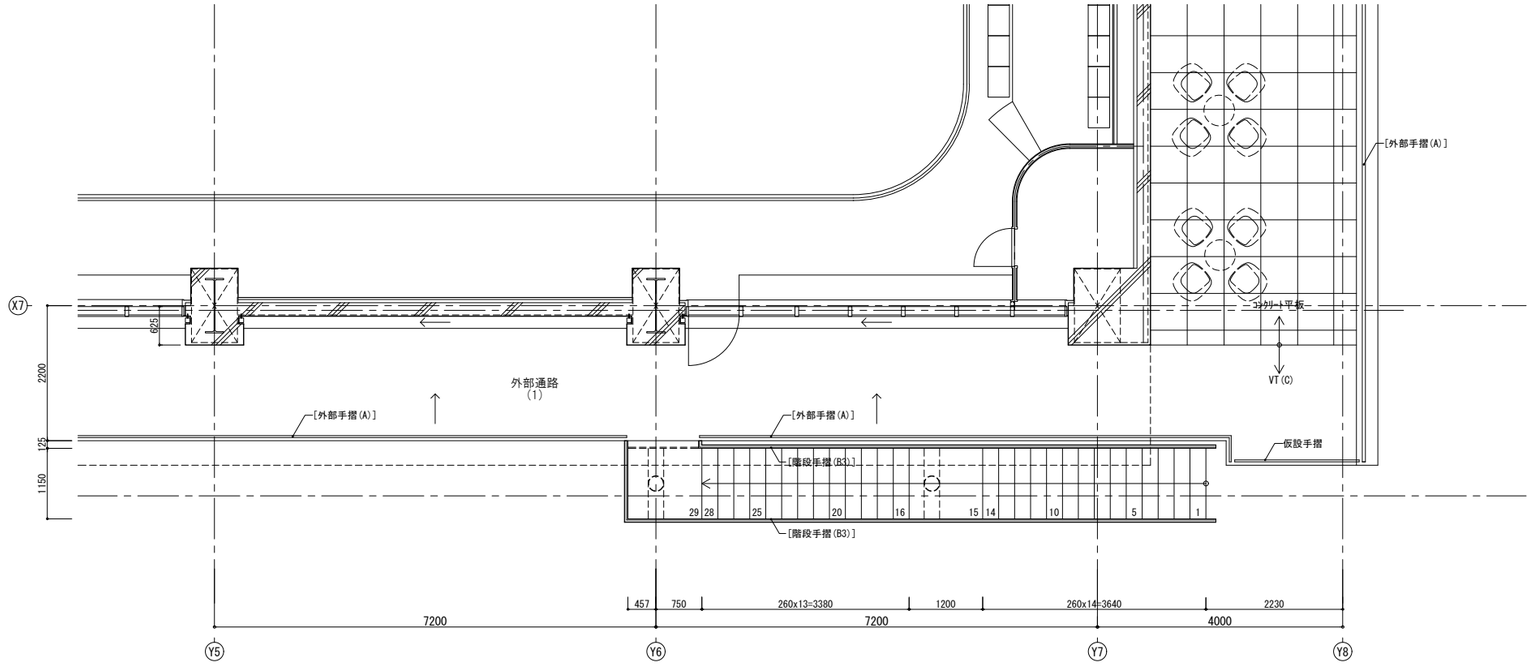


屋外階段(2)-断面詳細図

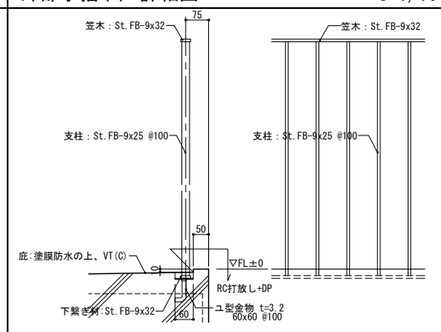


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	階段詳細図(4)-屋外階段(2)	通し番号 012
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 10, 50 A3:1/ 20, 100

屋外階段(3)-平面詳細図

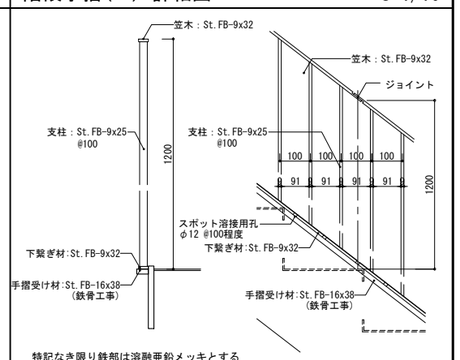


外部手摺(A) 詳細図 S=1/10



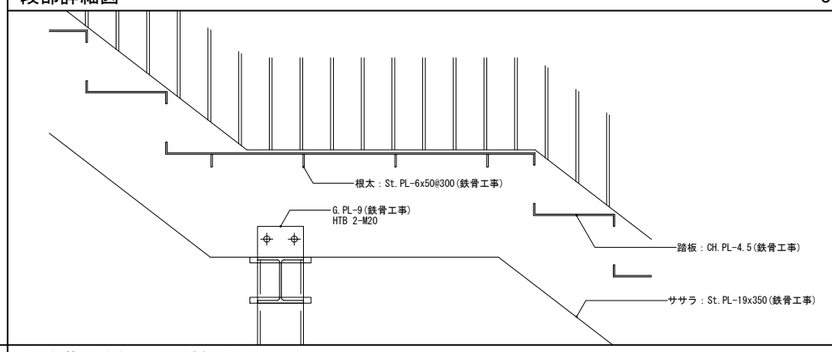
特記なき限り鉄部は溶融亜鉛メッキとする

階段手摺(B3) 詳細図 S=1/10

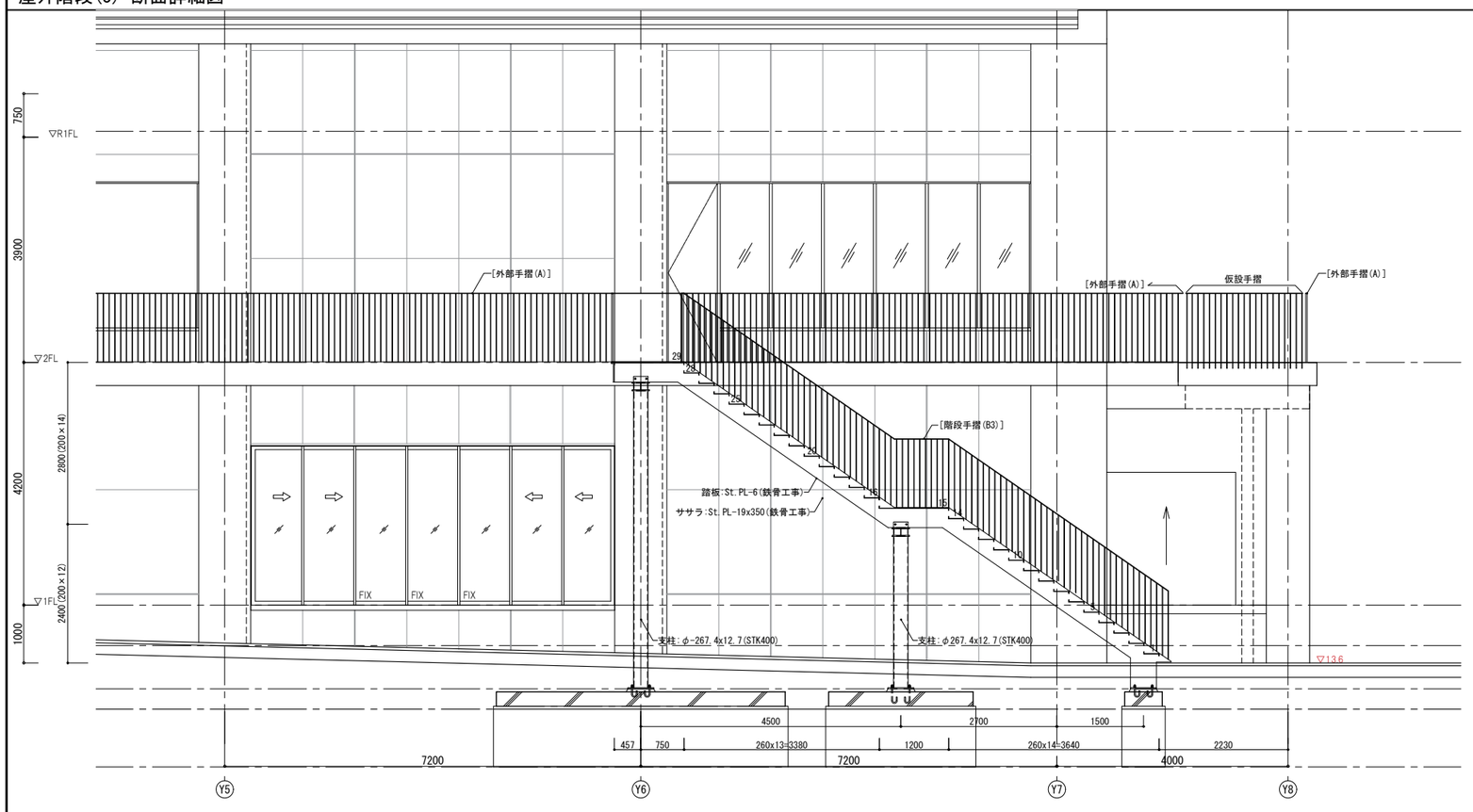


特記なき限り鉄部は溶融亜鉛メッキとする

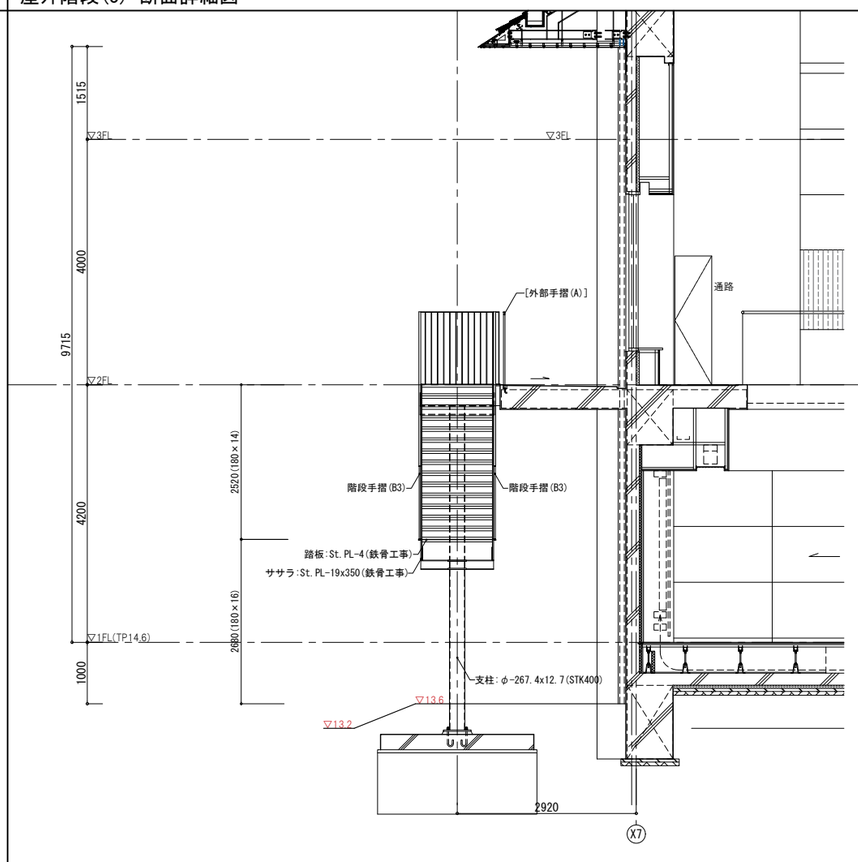
段部詳細図 S=1/10



屋外階段(3)-断面詳細図

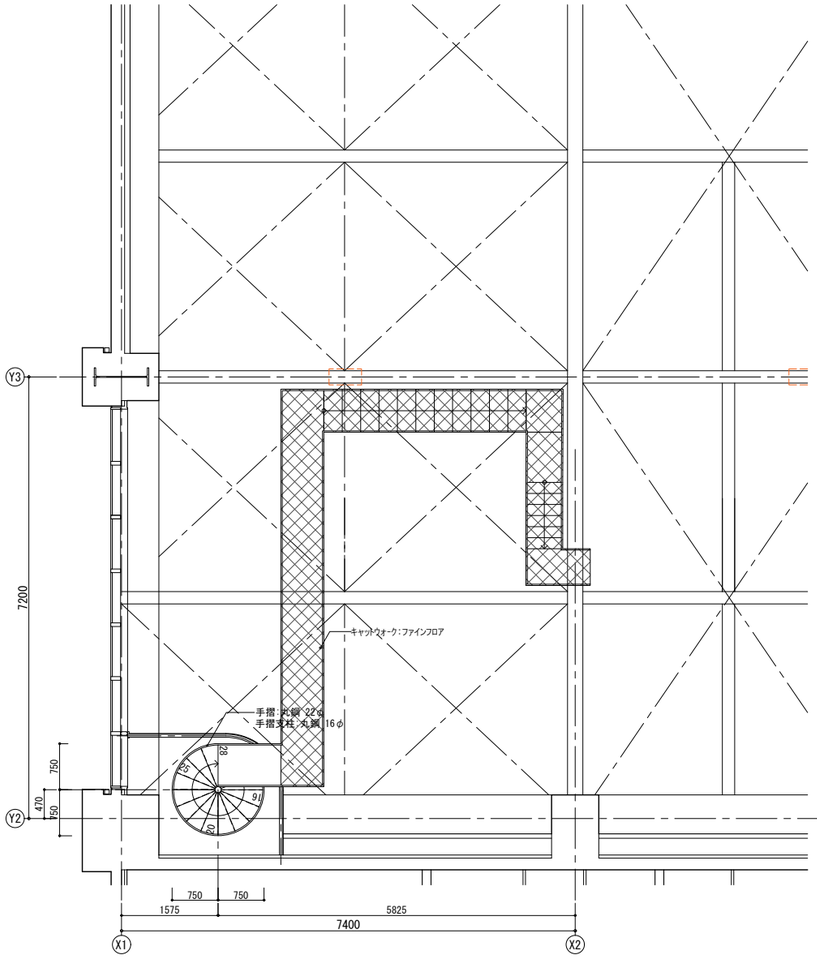


屋外階段(3)-断面詳細図

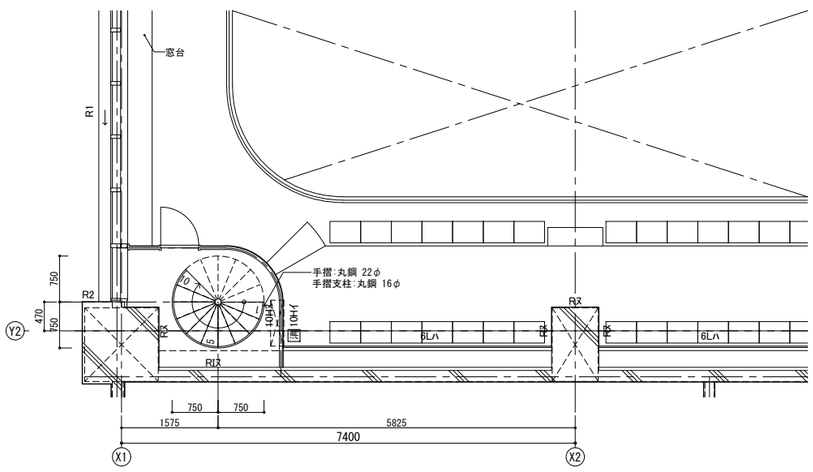


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 担当 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	階段詳細図(5)-屋外階段(3)	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/2,10,50 A3:1/4,20,100
					通し番号 013

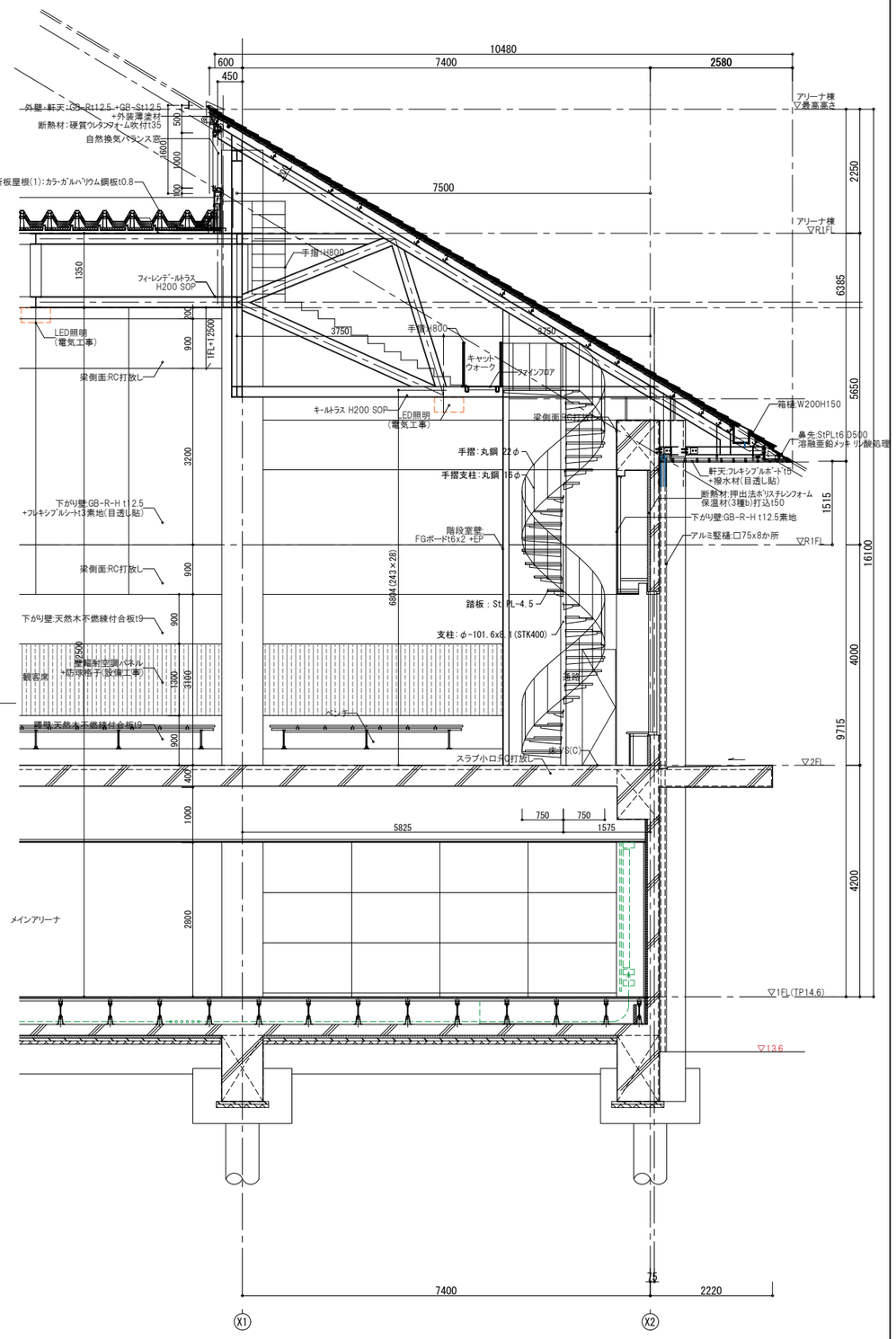
メンテナンス階段-R2FL 平面詳細図



メンテナンス階段-2階 平面詳細図

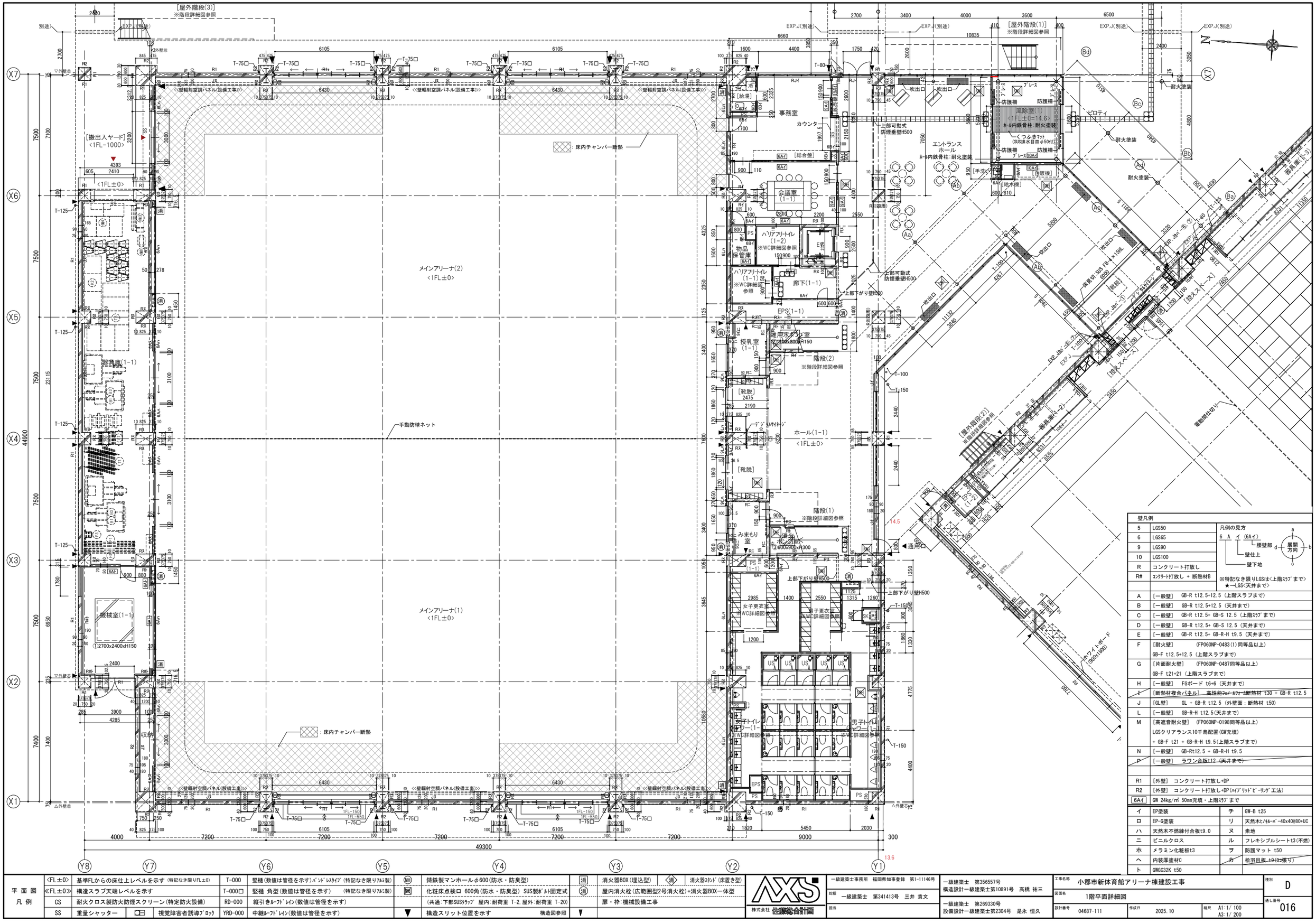


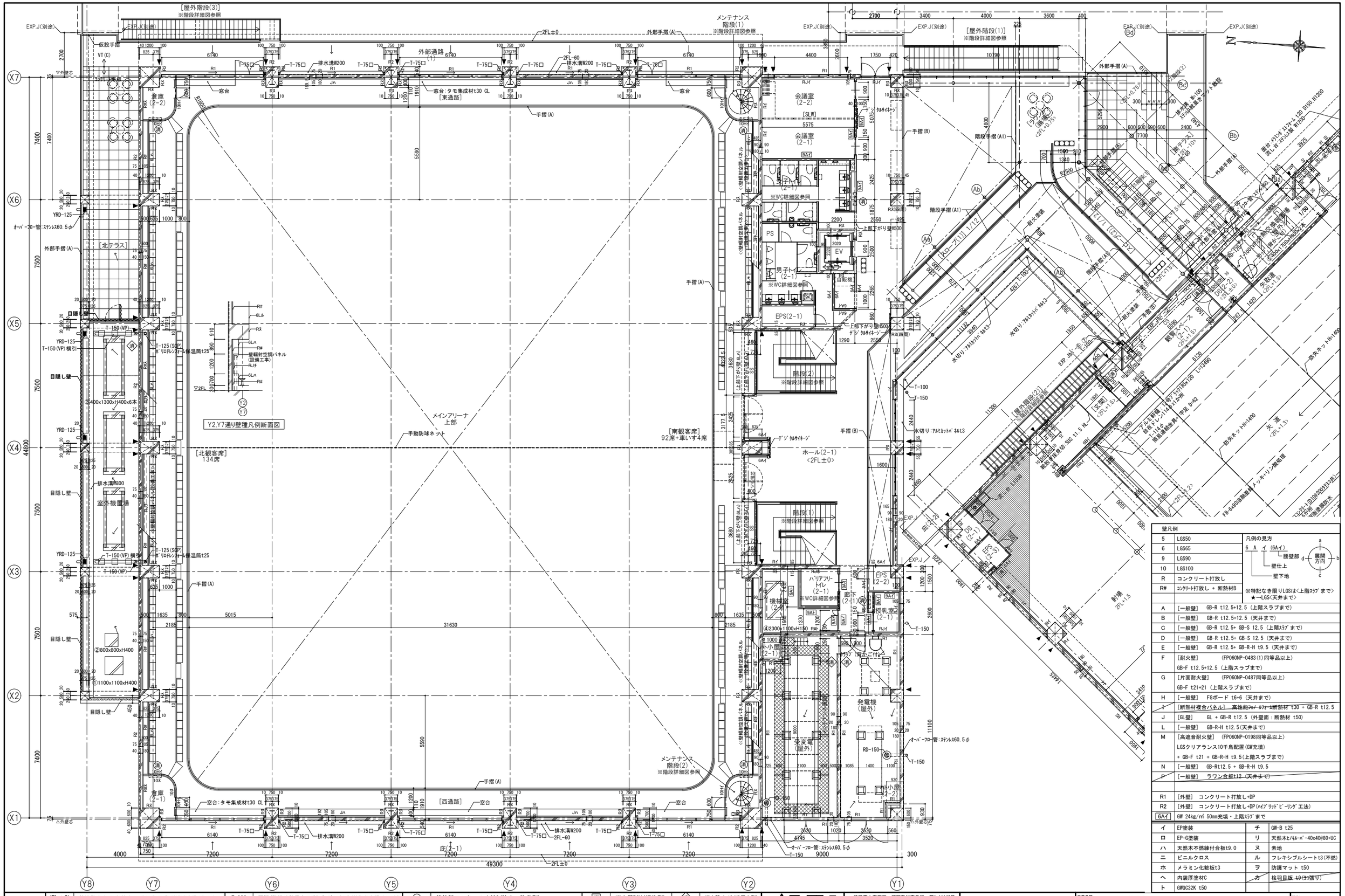
メンテナンス階段-断面詳細図



※特記なき限り鉄部は錆止塗装とする

AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	階段詳細図(7)-メンテナンス会談詳細図	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100
					通し番号 014


[屋外階段(3)]
※階段詳細図参照
[屋外階段(1)]
※階段詳細図参照
[屋外階段(2)]
※階段詳細図参照
EXP.J(別途)
[搬出入ヤード]
<1FL-1000>
<1FL±0>
メインアリーナ(2)
<1FL±0>
メインアリーナ(1)
<1FL±0>
ホール(1-1)
<1FL±0>
エントランスホール
ホール内鉄骨柱:耐火塗装
ピロティ
事務室
カウンター
会議室(1-1)
物品保管庫
ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(1-2)
※WC詳細図参照
ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(1-1)
※WC詳細図参照
廊下(1-1)
EPS(1-1)
授乳室(1-1)
遊具庫(1-1)
機械室(1-1)
倉庫(1-3)
倉庫(1-2)
倉庫(1-4)
倉庫(1-5)
倉庫(1-6)
倉庫(1-7)
倉庫(1-8)
倉庫(1-9)
倉庫(1-10)
倉庫(1-11)
倉庫(1-12)
倉庫(1-13)
倉庫(1-14)
倉庫(1-15)
倉庫(1-16)
倉庫(1-17)
倉庫(1-18)
倉庫(1-19)
倉庫(1-20)
倉庫(1-21)
倉庫(1-22)
倉庫(1-23)
倉庫(1-24)
倉庫(1-25)
倉庫(1-26)
倉庫(1-27)
倉庫(1-28)
倉庫(1-29)
倉庫(1-30)
倉庫(1-31)
倉庫(1-32)
倉庫(1-33)
倉庫(1-34)
倉庫(1-35)
倉庫(1-36)
倉庫(1-37)
倉庫(1-38)
倉庫(1-39)
倉庫(1-40)
倉庫(1-41)
倉庫(1-42)
倉庫(1-43)



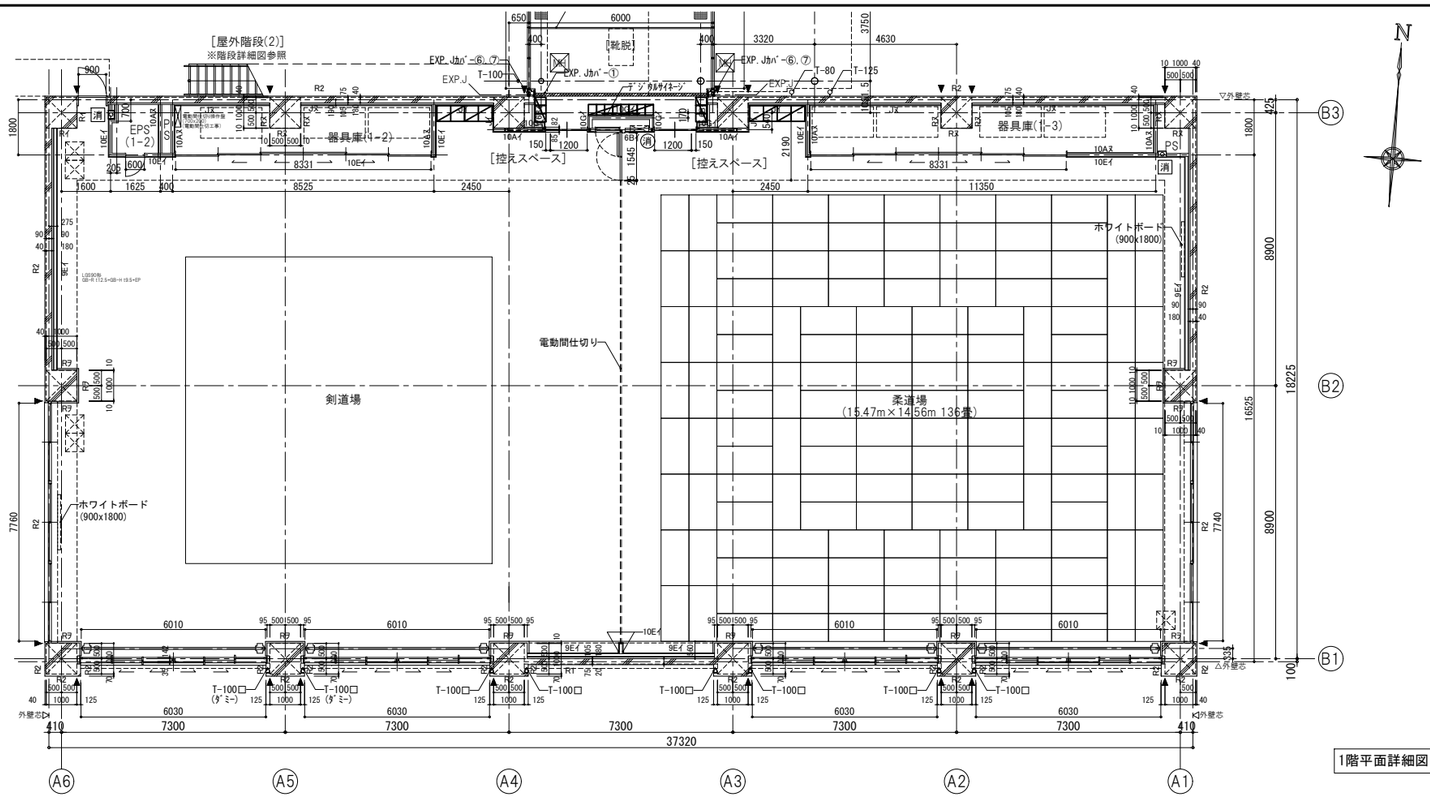
壁凡例			
5	LGS50	凡例の見方	6 A イ (6Aイ) 腰壁部 / 壁仕上 / 壁下地
6	LGS65		※特記なき限りLGSは<上階ｽﾗﾌﾞまで>
9	LGS90		★→LGS(天井まで)
10	LGS100		
R	コンクリート打放し		
R#	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し + 断熱材B		
A	[一般壁] GB-R t12.5+12.5 (上階ｽﾗﾌﾞまで)		
B	[一般壁] GB-R t12.5+12.5 (天井まで)		
C	[一般壁] GB-R t12.5+ GB-S 12.5 (上階ｽﾗﾌﾞまで)		
D	[一般壁] GB-R t12.5+ GB-S 12.5 (天井まで)		
E	[一般壁] GB-R t12.5+ GB-R-H t9.5 (天井まで)		
F	[耐火壁] (FP060NP-0483(1)同等品以上) GB-F t12.5+12.5 (上階ｽﾗﾌﾞまで)		
G	[片面耐火壁] (FP060NP-0487同等品以上) GB-F t21+21 (上階ｽﾗﾌﾞまで)		
H	[一般壁] FGボード t6+6 (天井まで)		
~~I~~	~~[断熱材複合ﾊﾟﾈﾙ] 高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材 t30 + GB-R t12.5~~		
J	[GL壁] GL + GB-R t12.5 (外壁面：断熱材 t50)		
L	[一般壁] GB-R-H t12.5(天井まで)		
M	[高遮音耐火壁] (FP060NP-0198同等品以上) LGSｸﾘｱﾗﾝｽ10千鳥配置(GW充填) + GB-F t21 + GB-R-H t9.5(上階ｽﾗﾌﾞまで)		
N	[一般壁] GB-Rt12.5 + GB-R-H t9.5		
~~P~~	[一般壁] ラワン合板t12 (天井まで)		
R1	[外壁] コンクリート打放し+DP		
R2	[外壁] コンクリート打放し+DP(ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ工法)		
6Aイ	GW 24kg/㎥ 50mm充填・上階ｽﾗﾌﾞまで		

イ	EP塗装	チ	GW-B t25
ロ	EP-G塗装	リ	天然木ﾋﾉｷﾙｰﾊﾞｰ-40x40@80+UC
ハ	天然木不燃練付合板t9.0	ヌ	素地
ニ	ビニルクロス	ル	フレキシブルシートt3(不燃)
ホ	メラミン化粧板t3	ヲ	防護マット t50
ヘ	内装厚塗材C	カ	檜羽目板 t9(ｲﾀ張り)
ト	GWGC32K t50		

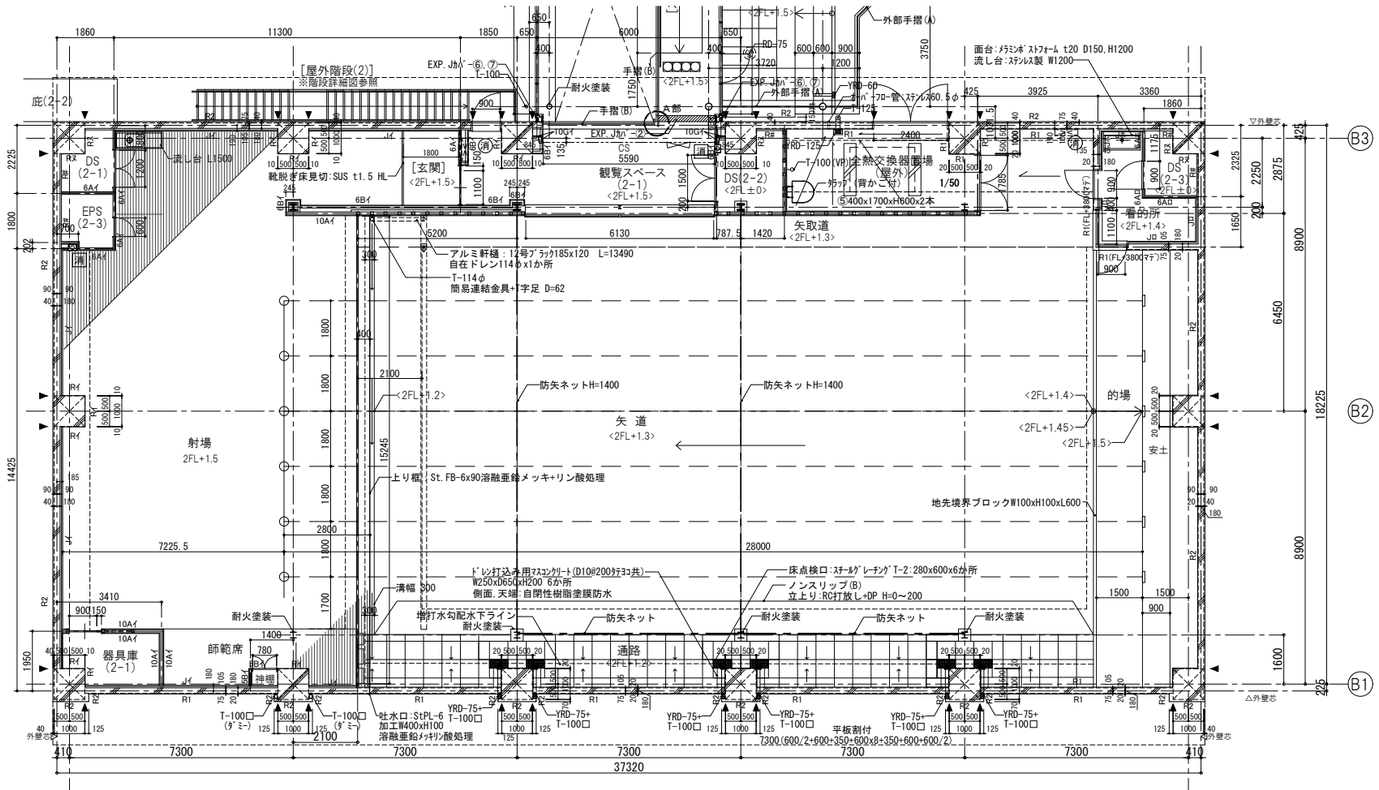
平面図凡例	<FL±0>	基準FLからの床仕上レベルを示す (特記なき限りFL±0)	T-000	竪樋(数値は管径を示す)ﾊﾞﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾌﾟ (特記なき限りTAS製)	(M)	錆鉄製マンホールφ600(防水・防臭型)	(消)	消火器BOX(埋込型) (消) 消火器ｽﾀﾝﾄﾞ(床置き型)
	≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す	T-000□	竪樋 角型(数値は管径を示す) (特記なき限りTAS製)	(M)	化粧床点検口 600角(防水・防臭型) SUS製ﾎﾞﾙﾄ固定式	(消)	屋内消火栓(広範囲型2号消火栓)+消火器BOX一体型
	CS	耐火クロス製防火防煙スクリーン(特定防火設備)	RD-000	縦引きﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(数値は管径を示す)		(共通:下部SUSﾌﾗｯﾌﾟ 屋内:耐荷重 T-2, 屋外:耐荷重 T-20)		扉・枠:機械設備工事
	SS	重量シャッター		視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ	YRD-000	中継ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ(数値は管径を示す)	▼	構造スリット位置を示す 構造図参照

株式会社	久米設計	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	
担当		総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	
		一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	
		一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	

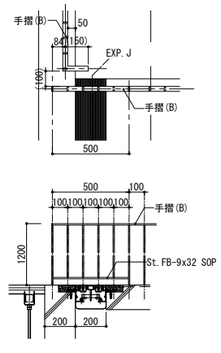
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	D
図面名	2階平面詳細図		
設計番号	04687-111	作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200	通し番号	017



1階平面詳細図(武道場)



2階平面詳細図(武道場)



A部 詳細図 S=1/20

壁凡例		
5	LGS50	凡例の見方 6 A イ (6Aイ) 腰壁部 壁仕上 壁下地 展開方向 a b c d
6	LGS65	
9	LGS90	
10	LGS100	
R	コンクリート打放し	
R#	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し + 断熱材B	※特記なき限りLGSは<上階ｽﾗﾌﾞまで> ★→LGS<天井まで>
A	[一般壁] GB-R t12.5+12.5 (上階スラブまで)	
B	[一般壁] GB-R t12.5+12.5 (天井まで)	
C	[一般壁] GB-R t12.5+ GB-S 12.5 (上階ｽﾗﾌﾞまで)	
D	[一般壁] GB-R t12.5+ GB-S 12.5 (天井まで)	
E	[一般壁] GB-R t12.5+ GB-R-H t9.5 (天井まで)	
F	[耐火壁] (FP060NP-0483(1)同等品以上) GB-F t12.5+12.5 (上階スラブまで)	
G	[片面耐火壁] (FP060NP-0487同等品以上) GB-F t21+21 (上階スラブまで)	
H	[一般壁] FGボード t6+6 (天井まで)	
~~I~~	~~[断熱材複合パネル] 高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材 t30 + GB-R t12.5~~	
J	[GL壁] GL + GB-R t12.5 (外壁面:断熱材 t50)	
L	[一般壁] GB-R-H t12.5(天井まで)	
M	[高遮音耐火壁] (FP060NP-0198同等品以上) LGSクリアランス10千鳥配置(GW充填) + GB-F t21 + GB-R-H t9.5(上階スラブまで)	
N	[一般壁] GB-Rt12.5 + GB-R-H t9.5	
~~P~~	~~[一般壁] ラワン合板t12 (天井まで)~~	
R1	[外壁] コンクリート打放し+DP	
R2	[外壁] コンクリート打放し+DP(ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ工法)	
6Aイ	GW 24kg/㎥ 50mm充填・上階ｽﾗﾌﾞまで	

イ	EP塗装	チ	GW-B t25
ロ	EP-G塗装	リ	天然木ﾋﾉｷﾙｰﾊﾞ-40x40880+UC
ハ	天然木不燃練付合板t9.0	ヌ	素地
ニ	ビニルクロス	ル	フレキシブルシートt3(不燃)
ホ	メラミン化粧板t3	ヲ	防護マット t50
ヘ	内装厚塗材C	~~カ~~	~~檜羽目板 t9(1ﾂ張り)~~
ト	GWGC32K t50		

勾配屋根(5)アルミ軒樋セット x1か所

アルミ軒樋:12号ﾌﾞﾗｯｸ185x120 L=13490
自在ドレン114φx1か所
T-114φ 竪管 L=470 簡易連結金具+T字足 D=62 x1か所
T-114φ エルボ75° x1か所
T-114φ 横引き管 L=1750
T-114φ エルボ75° x1か所
T-114φ 竪管 L=3340 簡易連結金具+T字足 D=62@1200以下
T-114φ 端部開放用エルボ90° x1か所
・特記なき限りｱﾙﾐ型材電解着色ｽﾃﾝｶﾗｰとする。
・簡易連結金具+T字足はSUS焼付け塗装とする。
・ｱﾙﾐ軒樋ｾｯﾄは、井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

武道場 B1通り YRD-75+T-100□アルミ竪樋セット x6か所

YRD-75:横引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ打込み型 (ﾄﾞﾚﾝ工事)
ｽﾊﾟｰｻｰ(ｽﾘｰﾌﾞ) φ106 L=810 (ﾄﾞﾚﾝ付属品)
VP-75φ89外径 (雨水排水管工事)
VP-75 90° ｴﾙﾎﾞ (雨水排水管工事)
飾りますD型ｱﾙﾐ角型特注差付き (樋工事)
T-100□:アルミ竪樋100□ L=5370 (樋工事)
狭小隙間金具:SUS.PLt2.0 D=30 @1200以下 (樋工事)
(SUSﾎﾞﾙﾄ:2-M6,後打ちSUSｱﾝｶｰ:W3/8x40含む)
掃除口:アルミ□100 スライドソケット (樋工事)
埋設管:アルミ□100 短管付角丸接続管 ドレン100用(樋工事)
VP-100 90° ｴﾙﾎﾞ (雨水排水地中埋設管工事)
VP-100φ114外径 L=1400 (雨水排水地中埋設管工事)
VP-100 90° ｴﾙﾎﾞ (雨水排水地中埋設管工事)
VP-100φ114外径 L=700 (雨水排水地中埋設管工事)
・特記なき限りｱﾙﾐ型材(樋工事)狭小隙間金具は、U-BE 指定色 (ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ)とする。
・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは、井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。
・YRD-75は、ｶﾅｲｿｳ EXG-75同等品以上とする。

武道場 B1通り T-100□(ダミー)アルミ竪樋セット x4か所

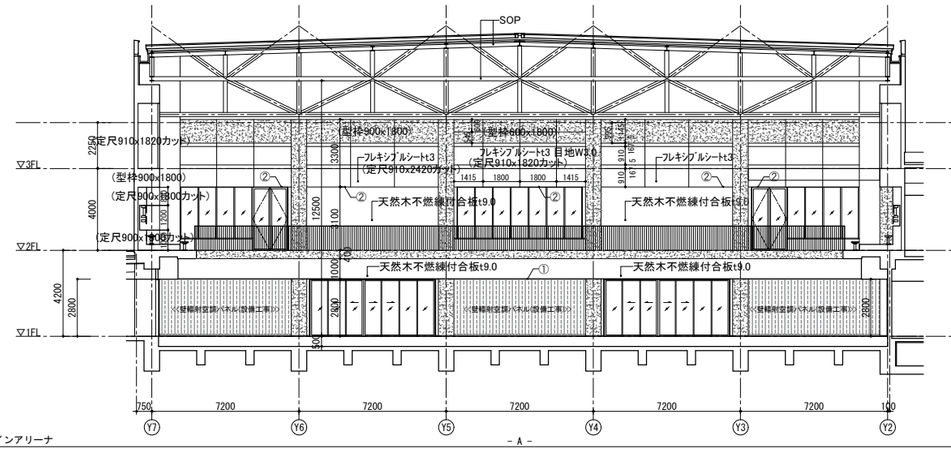
飾りますD型ｱﾙﾐ角型特注差付き (樋工事)
T-100□:アルミ竪樋100□ L=5370 (樋工事)
狭小隙間金具:SUS.PLt2.0 D=30 @1200以下 (樋工事)
(SUSﾎﾞﾙﾄ:2-M6,後打ちSUSｱﾝｶｰ:W3/8x40含む)
・特記なき限りｱﾙﾐ型材(樋工事)狭小隙間金具は、U-BE 指定色 (ﾀﾞｽｸｸﾞﾚｰ)とする。
・ｱﾙﾐ竪樋ｾｯﾄは、井上商事 ｼﾙﾊﾞｰﾗｲﾝ同等品以上とする。

凡例									
平面図	⟨FL±0⟩	基準FLからの床仕上レベルを示す (特記なき限りFL±0)	T-000	竪樋(数値は管径を示す)	ｳ	錆鉄製マンホール φ600(防水・防臭型)	消	消火器BOX(埋込型)	消 消火器ｽﾀﾝﾄﾞ(床置き型)
	≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す	T-000□	竪樋 角型(数値は管径を示す) (特記なき限りｱﾙﾐ製)	床	化粧床点検口 600角(防水・防臭型) SUS製ﾎﾞﾙﾄ固定式	消	屋内消火栓(広範囲型2号消火栓)+消火器BOX一体型	
	CS	耐火クロス製防火防煙スクリーン(特定防火設備)	RD-000	縦引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ(数値は管径を示す)		(共通:下部SUSﾌﾗﾝﾌﾞ 屋内:耐荷重 T-2, 屋外:耐荷重 T-20)		扉・枠:機械設備工事	
	SS	重量シャッター		視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ	YRD-000	中継ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ(数値は管径を示す)	▼	構造スリット位置を示す 構造図参照	▼

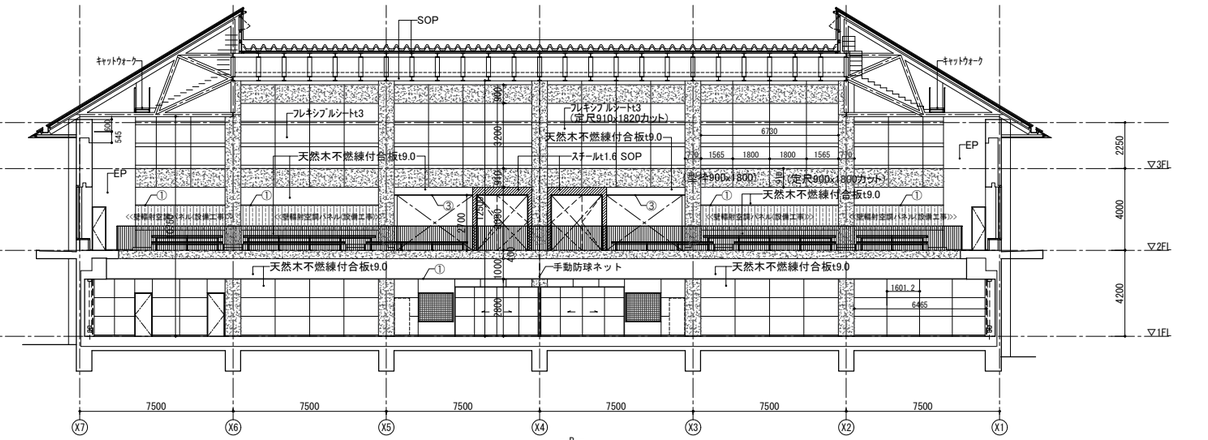
AXS 株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名 武道場平面詳細図
担当		設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200

種別 D 通し番号 018

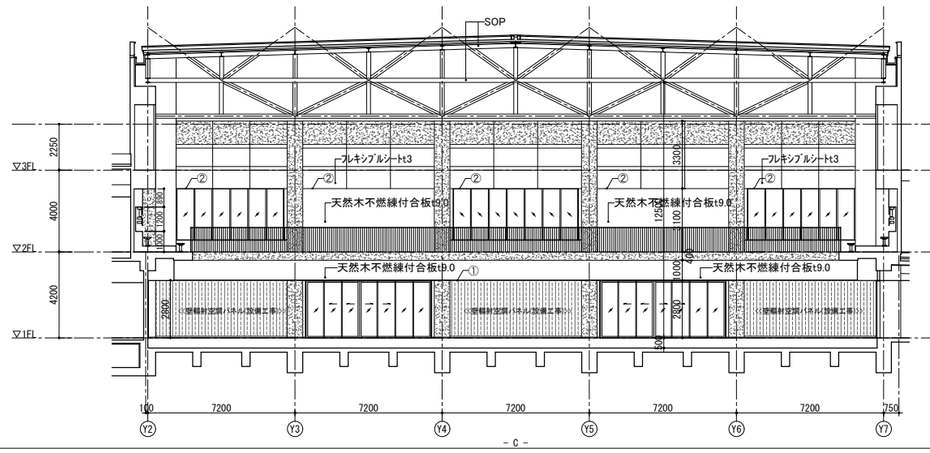


- A -

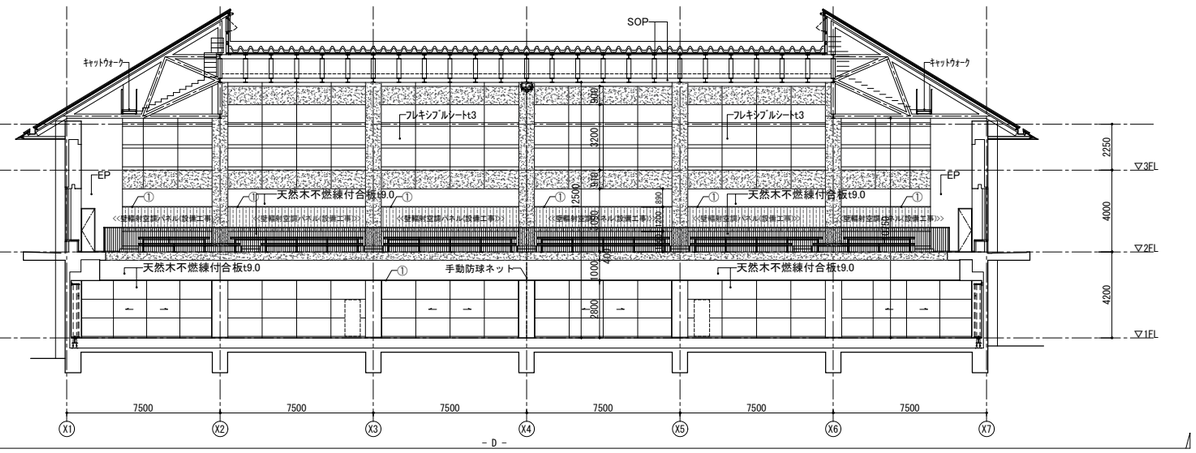


- B -

メインアリーナ



- C -

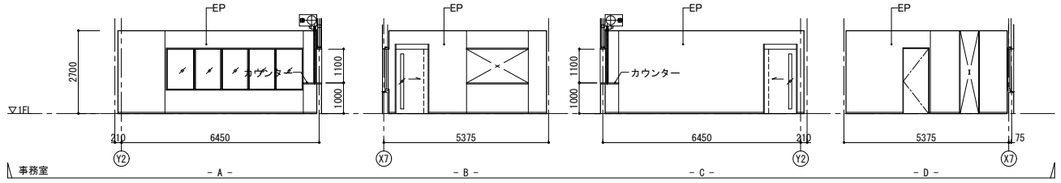


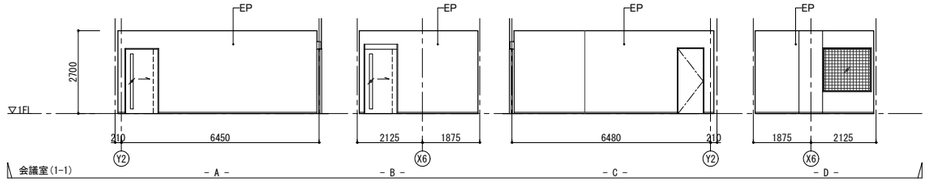
- D -

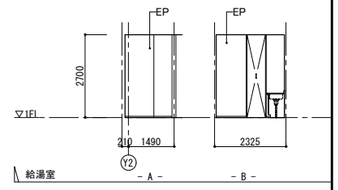
凡 例				
記号	名称	下り壁	天井	備考
①	天井見切り縁:タモ集成材25x25xt9+OSCL	天然木不燃練付合板t9	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄt3素地(目透し貼)	[4Di-11]
②	天井見切り縁:アルミ25x13+焼付塗装	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄt3素地(目透し貼)	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄt3素地(目透し貼)	[4Di-12]
③	天井見切り縁:タモ集成材25x125+OSCL			

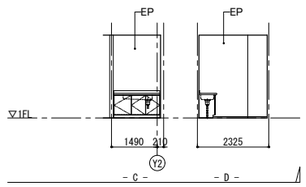


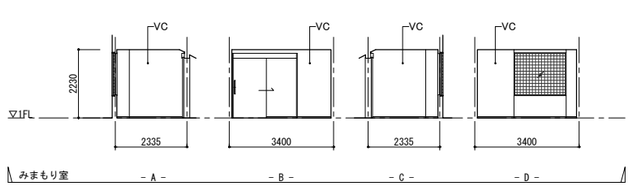
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	D
			図面名	展開図(1)	通し番号	019
			設計番号	04687-111	作成日	2025.10
			縮尺	A1:1/ 150 A3:1/ 300		

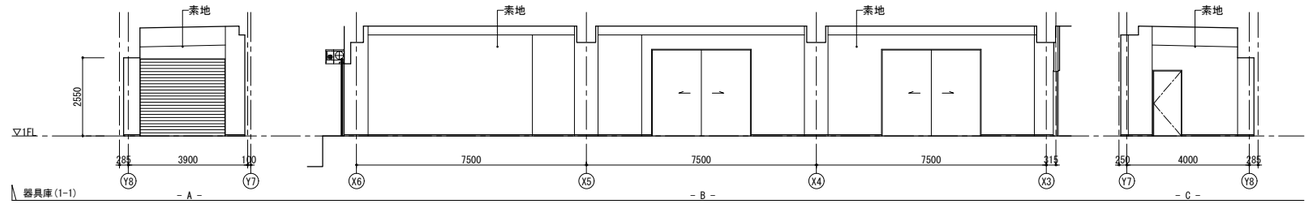


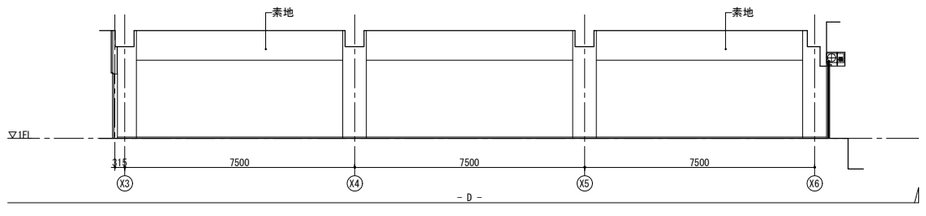


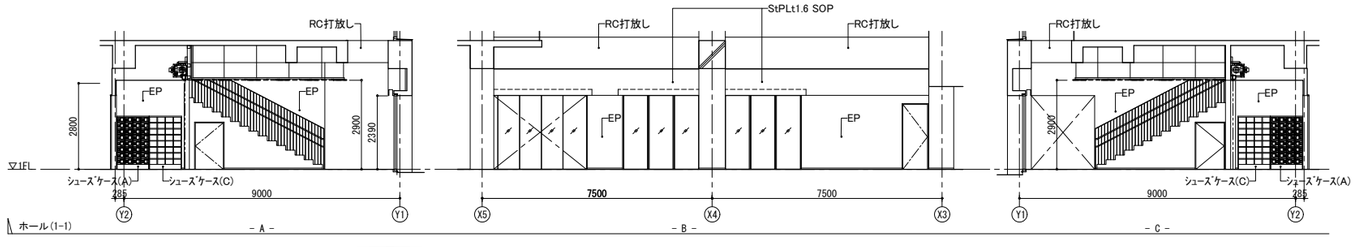


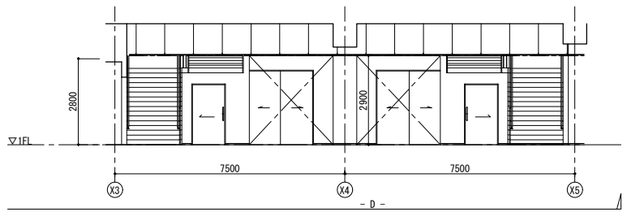


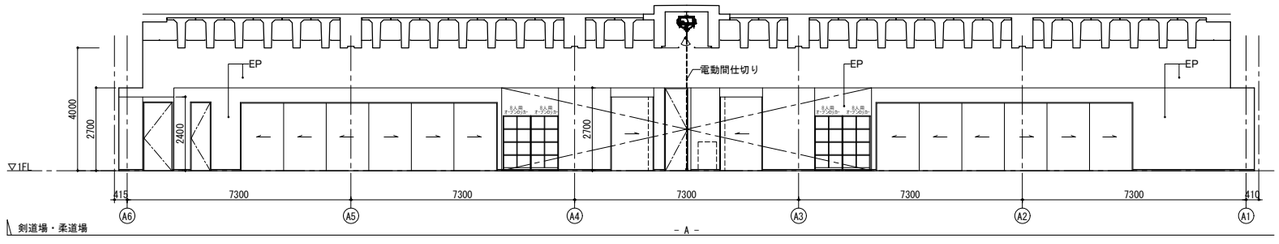


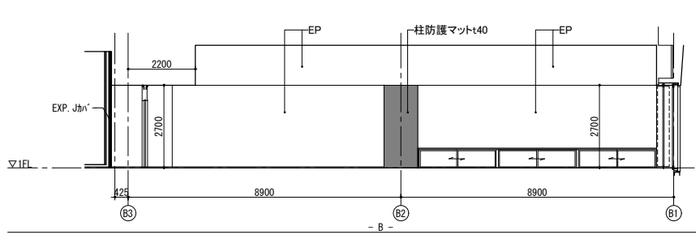


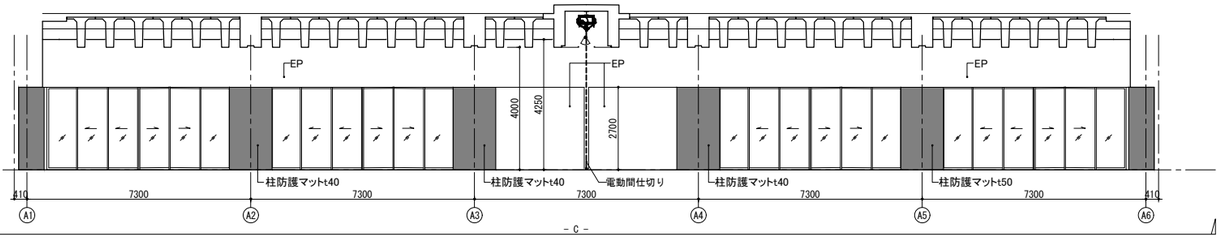


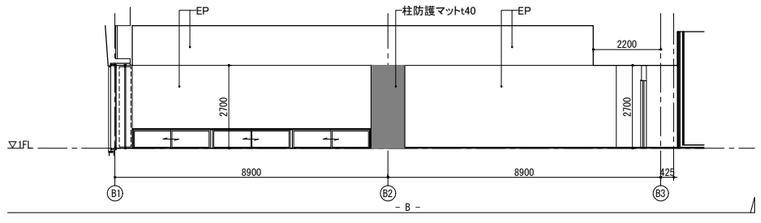


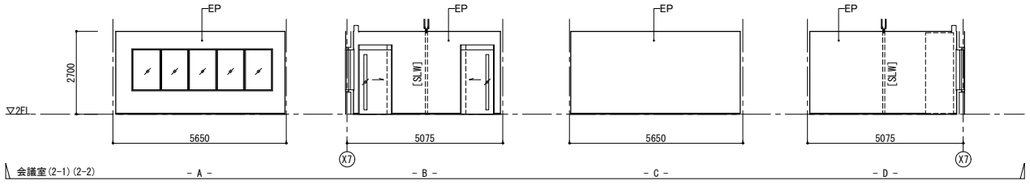




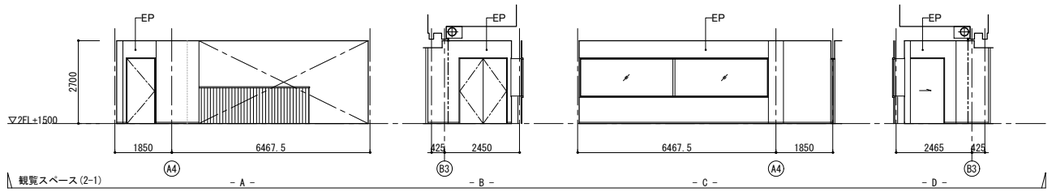


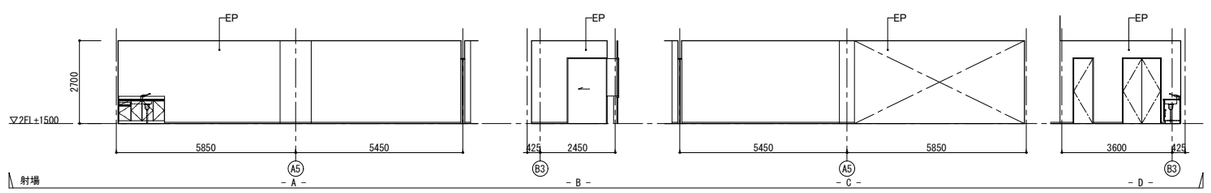


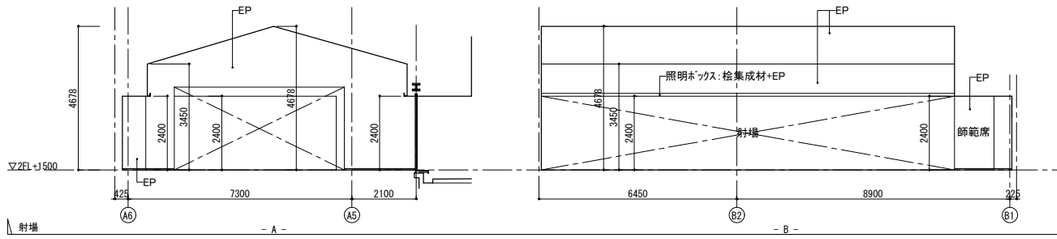


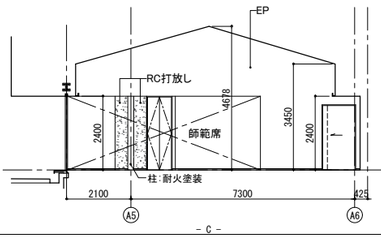


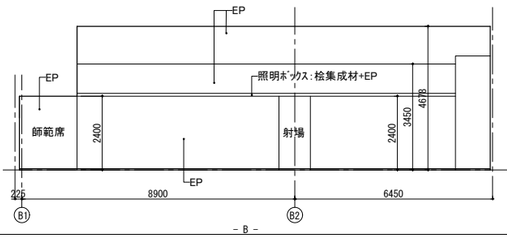
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	展開図(2)	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/100 A3:1/200
					通し番号 020

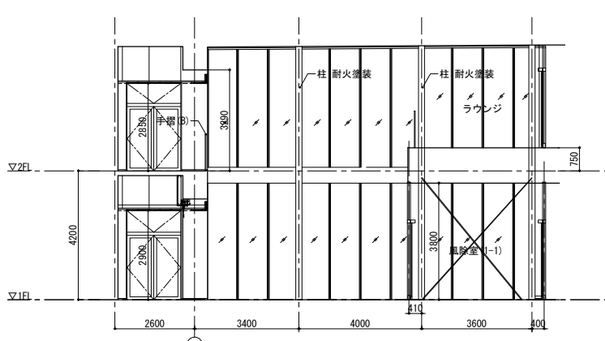


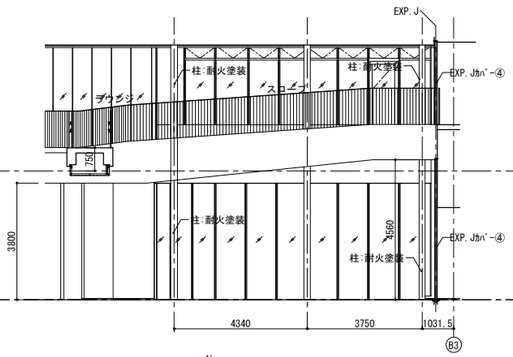


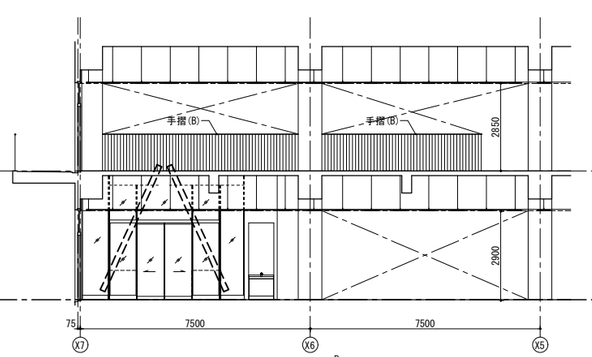


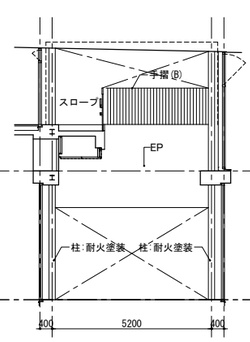


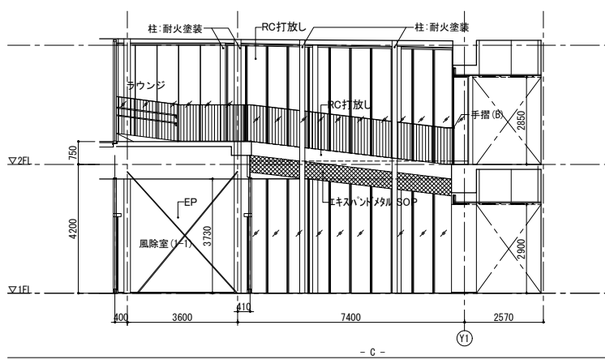


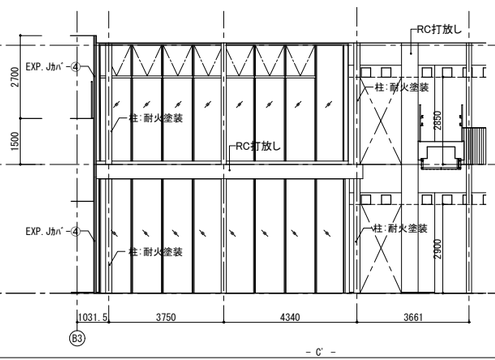


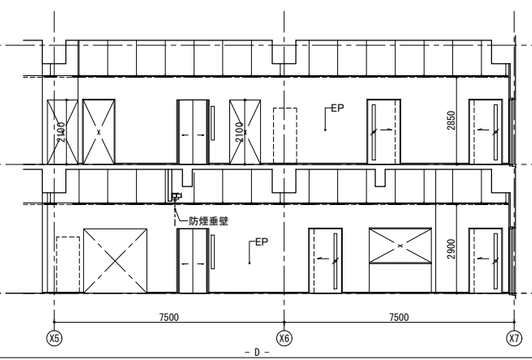


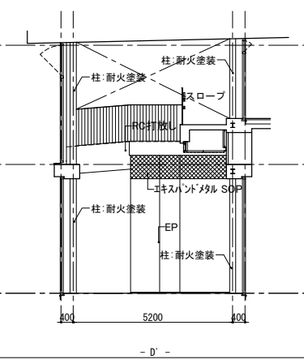








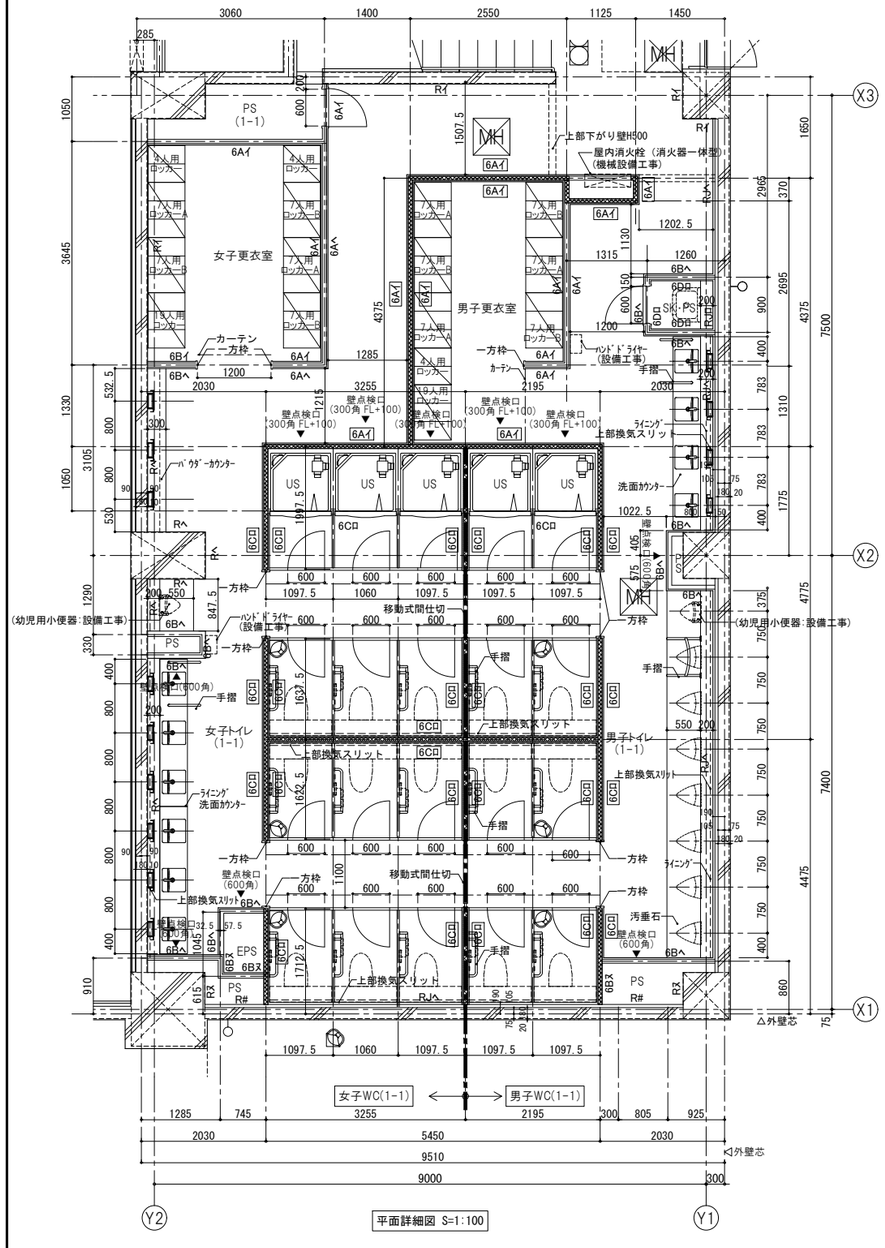






株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	展開図(3)	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/100 A3:1/200
					通し番号 021

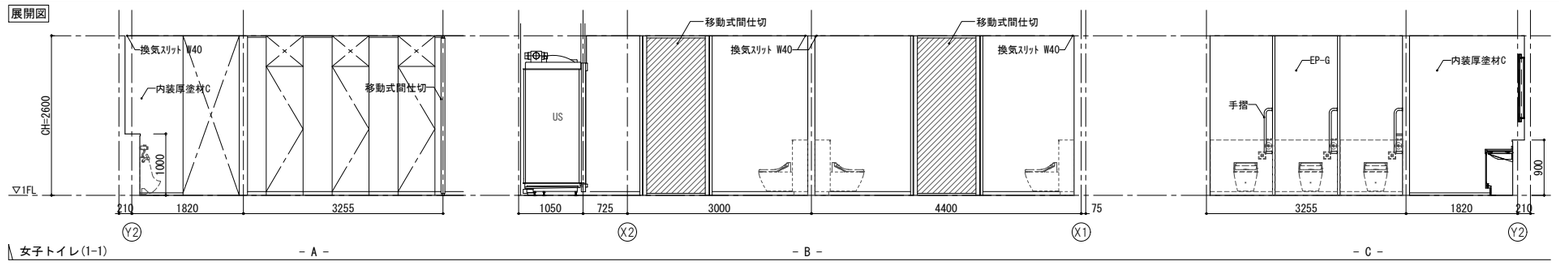
1 女子WC(1-1)，男子WC(1-1) 詳細図

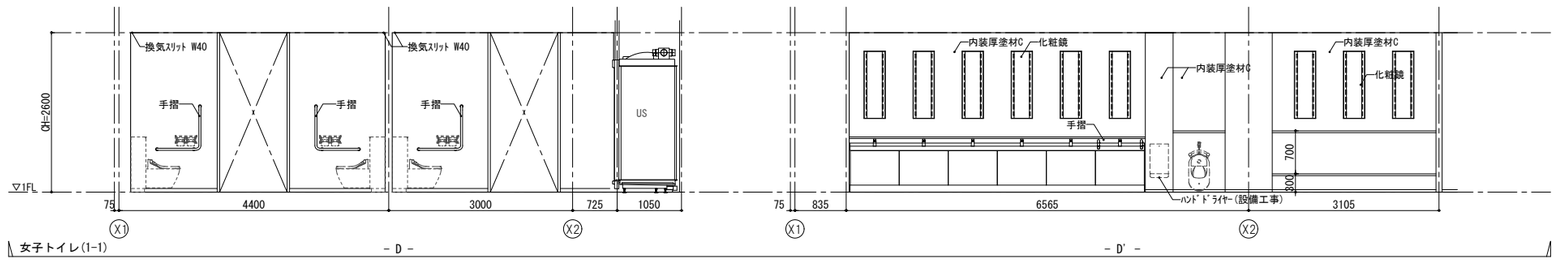


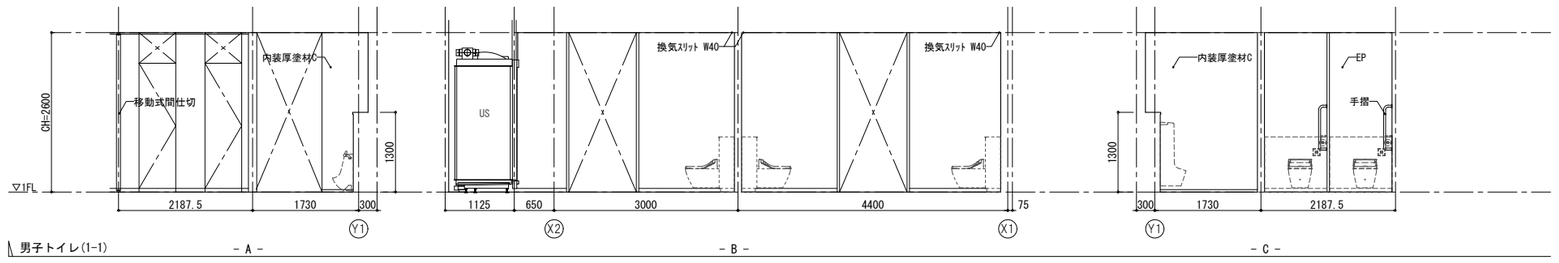
◆ 図中表記例 6A イ
- 壁仕上（平面詳細図に準ずる）
- 壁下地（平面詳細図に準ずる）

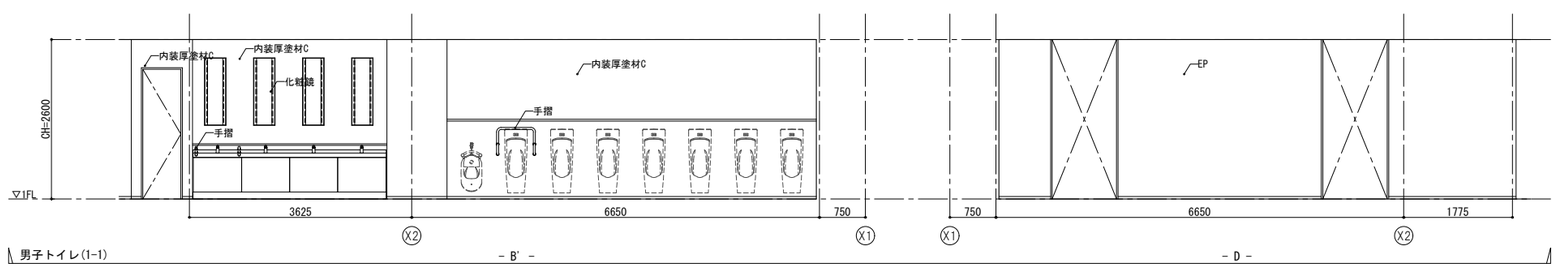
展開方向

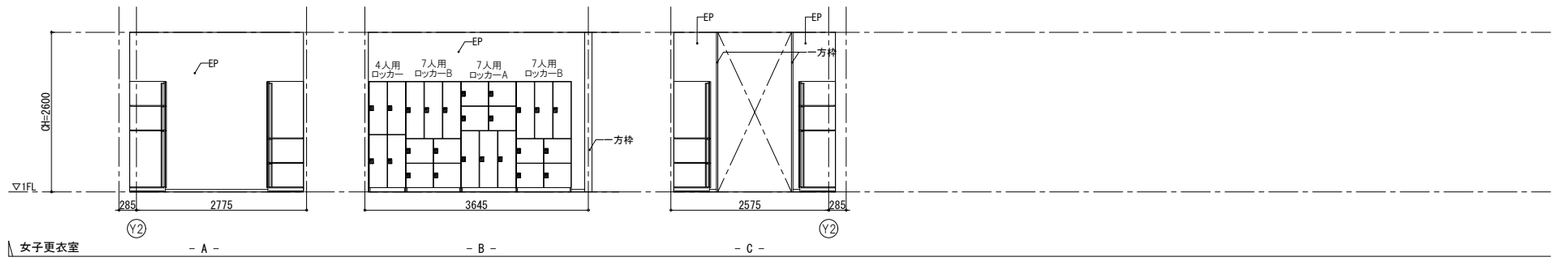
展開図

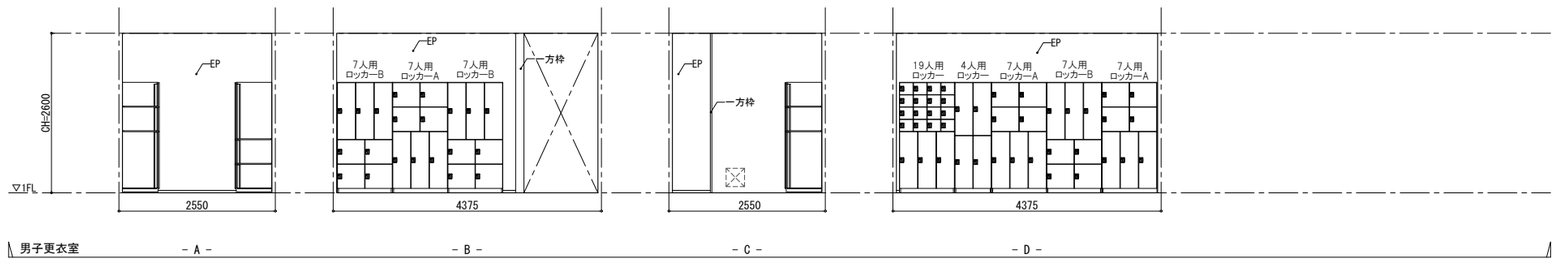






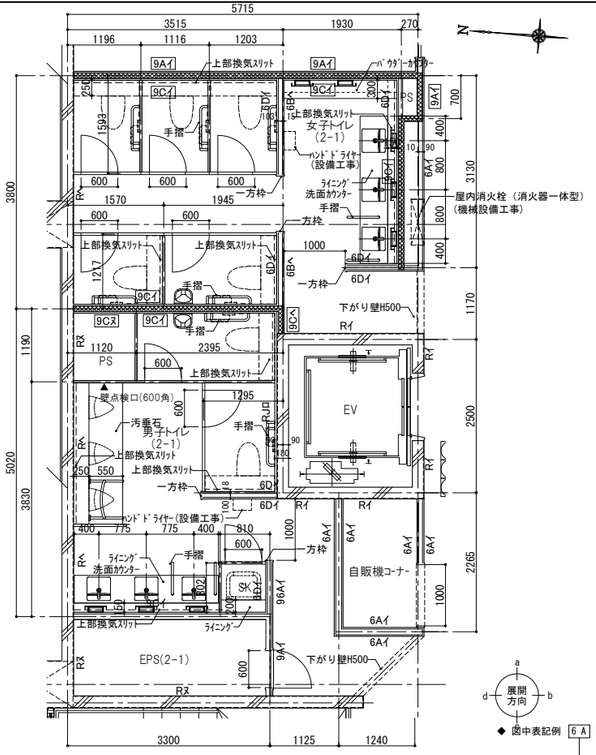






株式会社 岩瀬総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 トイレ詳細図(1)	種別 D 通し番号 024
			設計番号 04687-111 / 作成日 2025. 10 / 縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200	

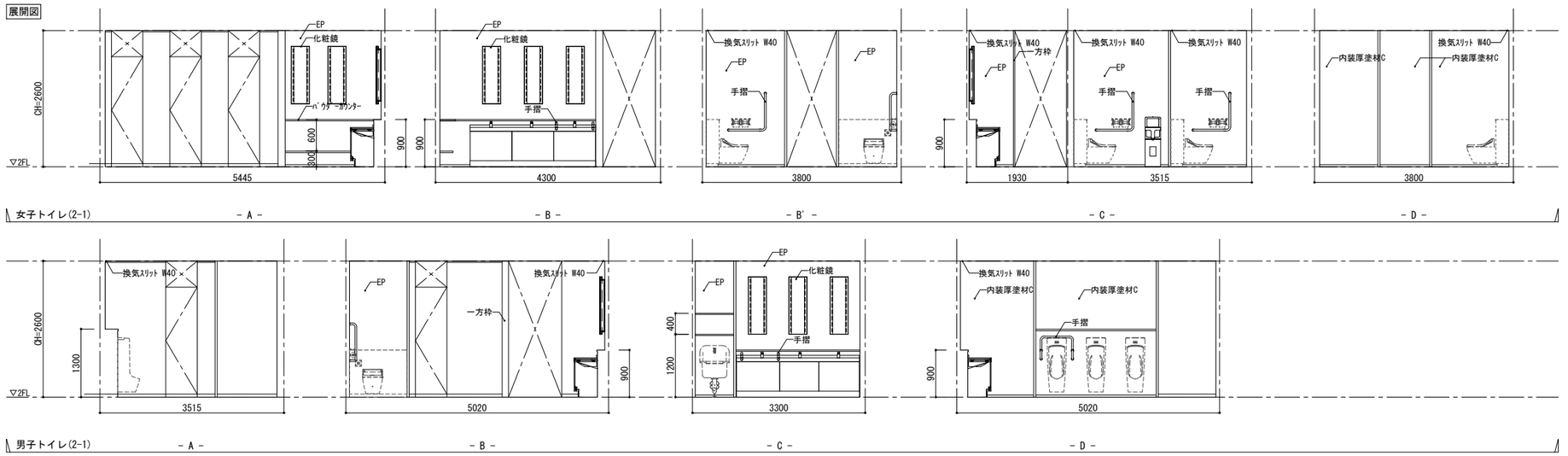
1 女子WC(2-1)，男子WC(2-1) 詳細図



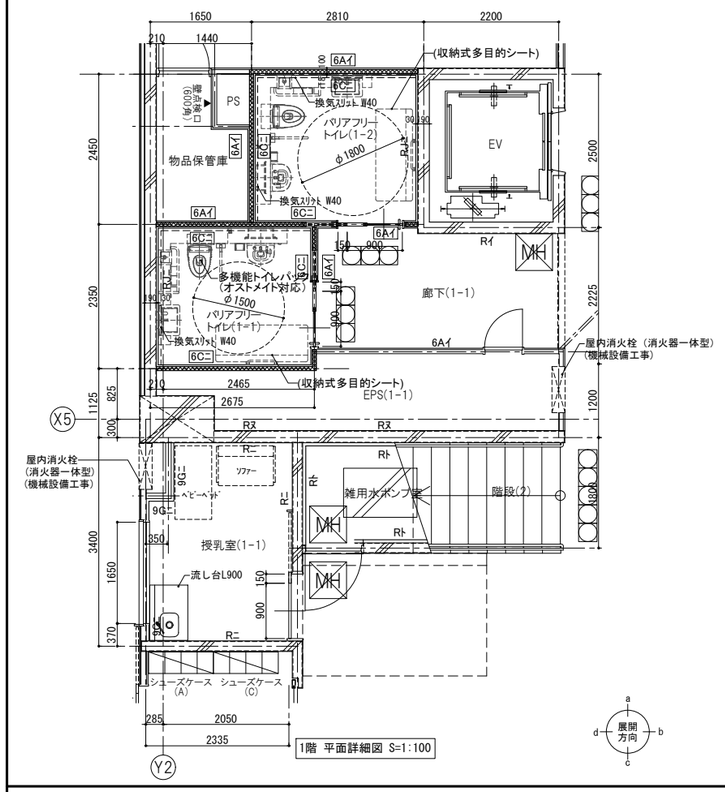
2階 平面詳細図 S=1:100

◆ 図中表記例 6A イ
- 壁仕上（平面詳細図に準ずる）
- 壁下地（平面詳細図に準ずる）

展開図

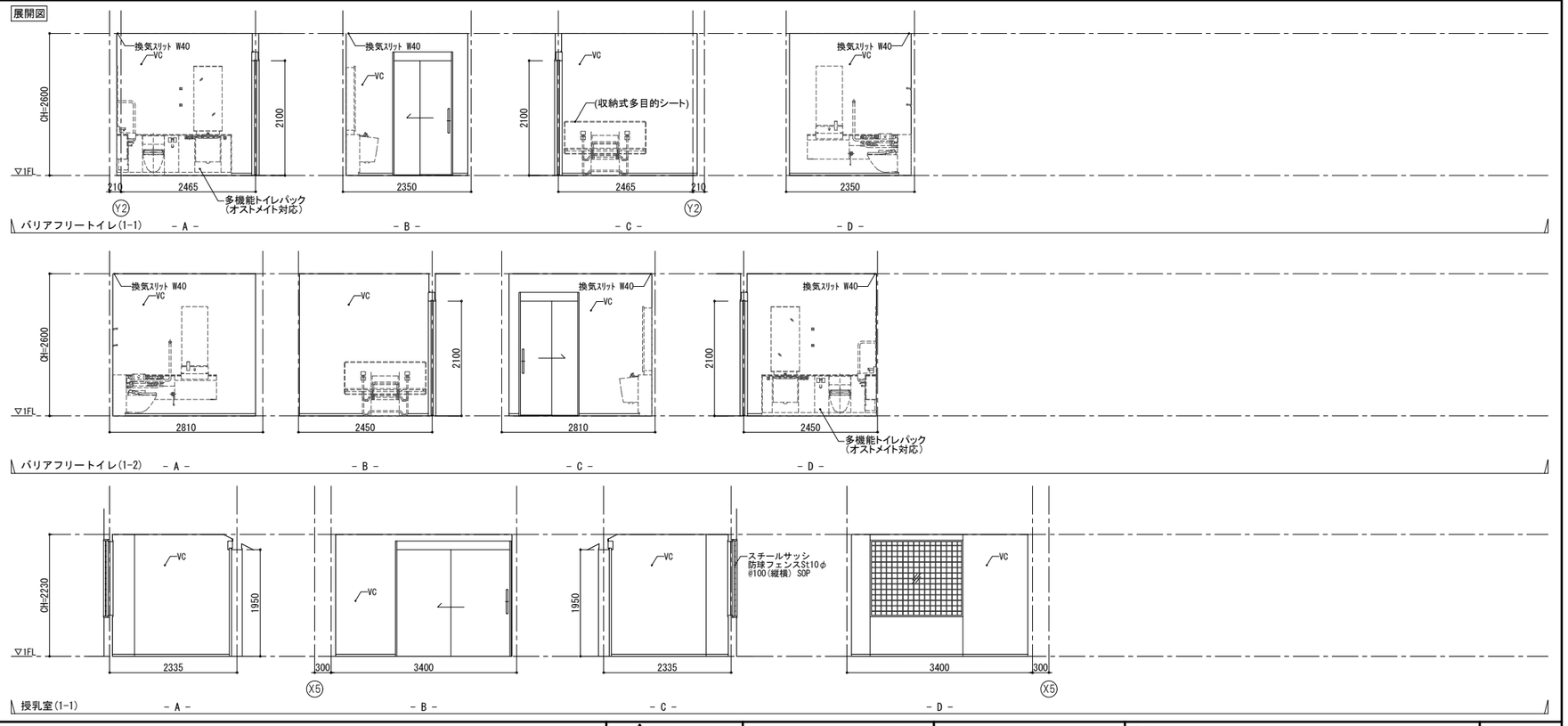


2 バリアフリートイレ(1-1)(1-2) 、授乳室(1-1)詳細図



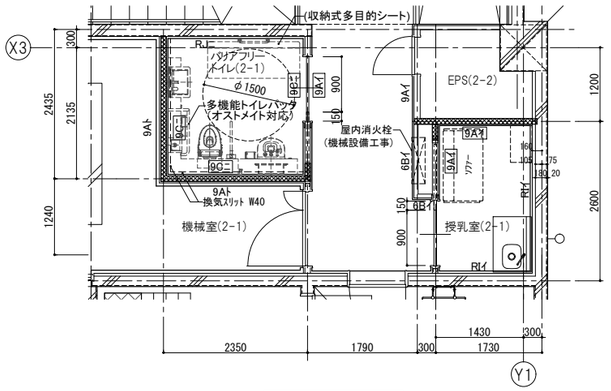
1階 平面詳細図 S=1:100

展開図



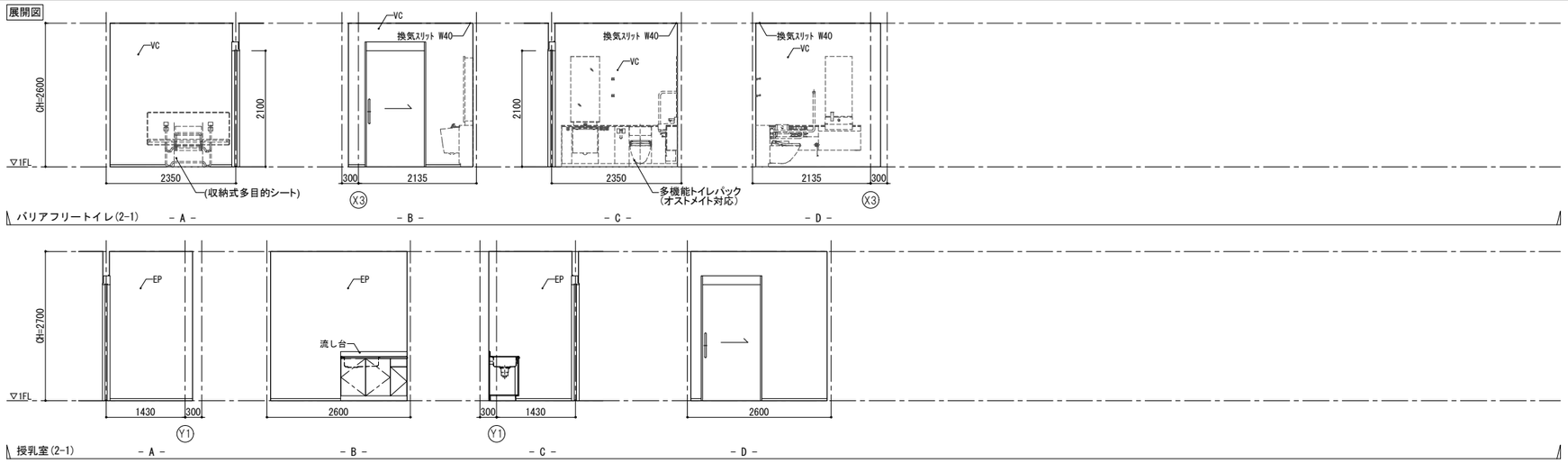
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 トイレ詳細図(2) 設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200	種別 D 通し番号 025

1 バリアフリートイレ(2-1) 、授乳室(2-1)詳細図



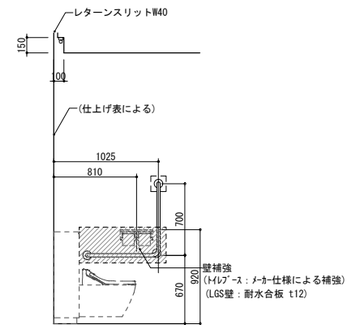
2階 平面詳細図 S=1:100

展開図

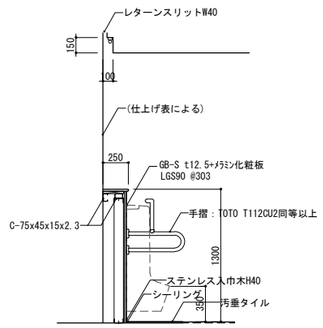


◆ 図中表記例 6A イ
- 壁仕上(平面詳細図に準ずる)
- 壁下地(平面詳細図に準ずる)

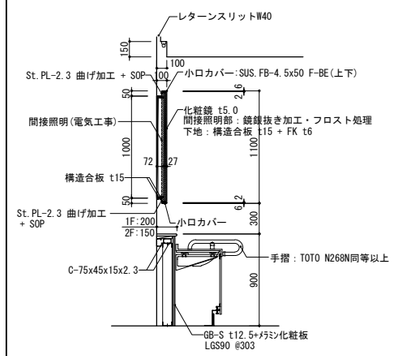
A 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式 1/30



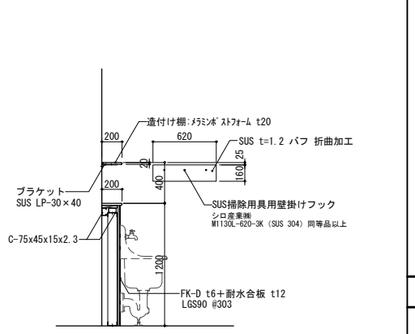
B 小便器ライニング 1/30



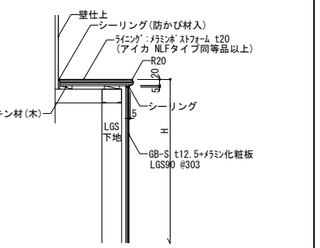
C 洗面カウンターライニング,化粧鏡 1/30



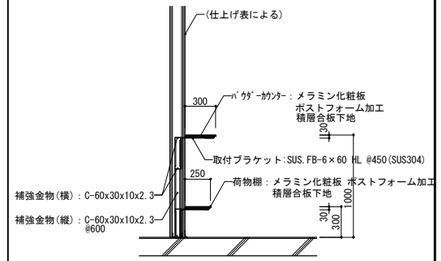
D 掃除用流しライニング・モップ掛け 1/30



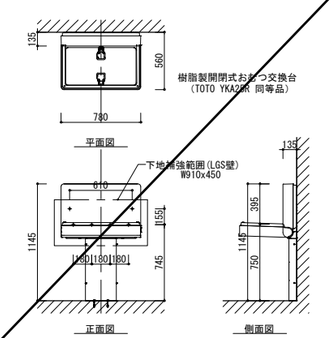
E ライニング詳細図 1/10



F パウダーカウンター・荷物棚 詳細図 1/30



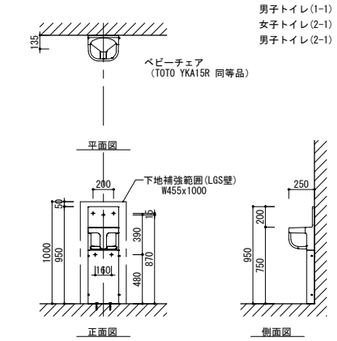
G ベビーシート 下地補強図 1/30



※取付下地壁補強は建築工事とする。

H ベビーチェア 下地補強図 1/30

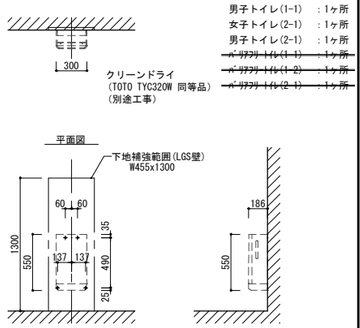
女子トイレ(1-1) ：3ヶ所
男子トイレ(1-1) ：3ヶ所
女子トイレ(2-1) ：1ヶ所
男子トイレ(2-1) ：1ヶ所



※取付下地壁補強は建築工事とする。

I ハンドドライヤー(別途工事) 下地補強図 1/30

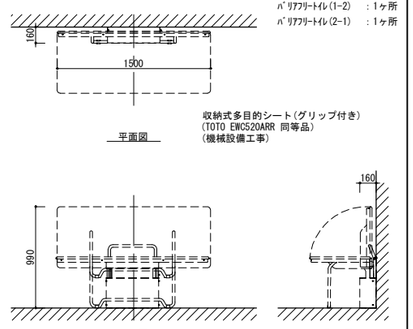
女子トイレ(1-1) ：1ヶ所
男子トイレ(1-1) ：1ヶ所
女子トイレ(2-1) ：1ヶ所
男子トイレ(2-1) ：1ヶ所
~~ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(1-1) ：1ヶ所~~
~~ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(1-2) ：1ヶ所~~
~~ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(2-1) ：1ヶ所~~



※取付下地壁補強は建築工事とする。

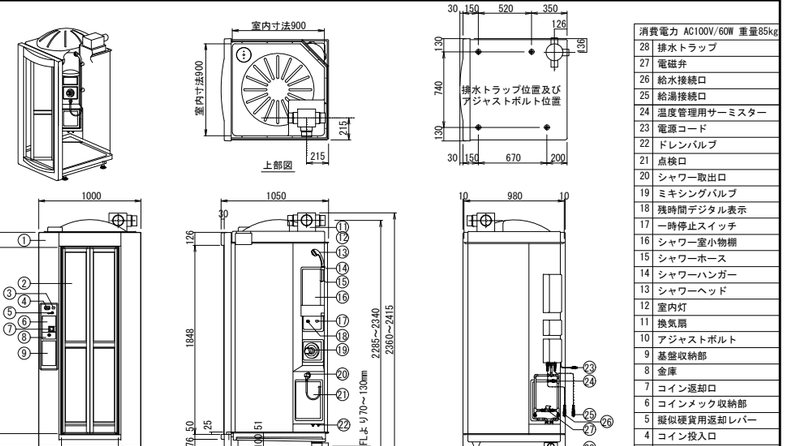
J 収納式多目的ｼｰﾄ(機械設備工事) 下地補強図 1/30

ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(1-1) ：1ヶ所
ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(1-2) ：1ヶ所
ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ(2-1) ：1ヶ所



※固定方法:床アンカーボルト4本固定(壁固定無し)。

K コインシャワー 詳細図 1/30



	消費電力 AC100V/60W 重量85kg
28	排水トラップ
27	電磁弁
26	給水接続口
25	給湯接続口
24	温度管理用サーミスター
23	電源コード
22	ドレンバルブ
21	点検口
20	シャワー取出口
19	ミキシングバルブ
18	残時間デジタル表示
17	一時停止スイッチ
16	シャワー室小物棚
15	シャワーホース
14	シャワーハンガー
13	シャワーヘッド
12	室内灯
11	換気扇
10	アジャストボルト
9	基盤収納部
8	金庫
7	コイン返却口
6	コインメック収納部
5	擬似硬貨用返却レバー
4	コイン投入口
3	残時間デジタル表示
2	シャワー室中折れドア
1	**シャワー室本体**

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	トイレ詳細図(3)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 20,30,100 A3:1/ 40,60,200
種別	D
通し番号	026

共通事項

【 共通 】
1) 建具枠の枠回り記号は建具枠回り詳細の記号による。
2) 特記以外の建具金物は「建築工事標準仕様書」の表16.8.1～表16.8.5による。ただし、既製又はこれに準じる建具用金物のうち機能上必要な最小限のものについては、記がなければ建具製作所の仕様による。
3) 扉の寸法は特記なき限り有効開口寸法とする（引戸は引残し寸法も図記する）。
4) 建具寸法は、タイル等の割付けにより寸法調整がある。
5) 建具枠見込の寸法調整がある。
6) 金物類は特記無き限り付属金物一式とする。また把手・ヒンジ・付属金物類は特記無き限りSUS製とする。
7) 請負者、専門業者との連名の施工要領書、性能書を提出し、監督員の承認を受けること。
8) 外装窓周りの取り合い（サッシ・CW・PC・ガラス・シール）については、外装委員会を設置し、専門知識を持つ責任者を定め、施工者の責任においてまとめること。
9) 製作図に有効排煙及び有効採光面積を記入し、建築基準法及び関連法の基準を満たすか確認すること。
10) 建具類の補強金物は製作図により決定する。
11) 全個所についてガラス厚検討を行い、監督職員に資料を提出すること。
12) 強化ガラスは全数熱割れ試験を行うこと。
13) ガラス面に設置する衝突防止マークはSUS製φ30（FL＋1500、@600程度）とする。
14) 強化ガラス使用部には飛散防止フィルムを貼ること
15) シリンダー錠はグランドマスターキー一方式とする。
16) FD：ファイヤーダンパー仕様
17) SFD：煙感知器連動閉鎖型ファイヤーダンパー仕様
18) 外部に面する建具には結露受けを設ける
19) Low-Eガラスは遮蔽型とする

【 窓 】
1) 外部AWの引き戸（窓）にはｸﾚｾﾝﾄを設ける。
2) 外部AWはアルミ製水切板付きとする。水切の出は壁面から20を標準とし、両端は10mm以上の立上りを付ける。
3) 額縁、縦板、ブラインドボックスは、特記なき限り鋼板製ｔ1.6 SOP仕上げとする。
4) 網戸の材質はガラス繊維入り合成樹脂製とし、中桟なしとする。
5) 排煙装置は隠蔽型とし、監督職員と協議の上適宜オペレーターを設置する。
6) 排煙窓のクレセントは床から1500mm以下、排煙装置の高さは床から800mm～1500mm以下とし、監督職員との協議の上設置する。
7) 排煙オペレーター及び配管は全て埋込型とし、ダンパー・ステー部を全て隠蔽型とする
8) 引違い窓のクレセントは全て大型・錠付きとする。
9) 引違い窓は開口制限ストッパーを取り付ける。
10) 片開き窓、縦すべり出し窓、縦軸及び横軸回転窓は大型引寄せハンドルとする。
11) 縦軸及び横軸回転窓、縦すべり出し窓は一時ストップ付（開口幅10cm未満）のアームストッパーを設ける。
12) サッシの片引戸は全て外動型とする
13) 連窓の連結部中間方立の根元の水仕舞（塞ぎ方）について検討図を作成し、監督職員に提出すること。
14) 方立上部のアンカー、上下ガラリ連窓の中間方立の収まりについて耐風圧強度を検討し監督職員に資料を提出すること。
15) H1600mm以下は中桟なしとする。
16) 網戸は特記なき限り可動網戸とし、現場にて再度調整する
17) 外部に面するガラスフィルムはPET100μm以下とする。
18) B1,B2,B3,B4の額縁、縦板は StPL1.6曲げ加工 + SOP 、シャッターが取付く縦板はSt t=2.3 + SOPとし、< >記号とする
19) カーテンボックス、ぜん板、額縁(木製を除く)は建具工事とする
20) 外倒し排煙窓の開き角度は45°以上とする
21) 外部に面する外壁同面のサッシ枠形状は、二重シーリング充填が可能なタイプの枠形状とする。
22) 外部に面するサッシは、他工種取合い用フラッシングを設ける。アルミ曲げ加工で制作し建具工事とする。

【 扉 】
1) 戸は特記なき限り両面フラッシュとする。
2) 開き戸は全て戸当りを設ける。また壁当りとなる開き戸は、壁面からの逃げ寸法を100mm程度とする。
3) 外部扉は特記なき限り簡易気密型とし、枠・沓摺とも水返し・クロロプレンゴム付とすし、支持金物はSUS製とする。
4) 簡易気密型、気密型の気密材取合い部はSUS鋼板t1.5mmとする。
5) ガラリを除く外部に面する建具は、特記なき限り簡易気密型（SAT）以上とする。
6) EPS、PS、DSの点検扉の取付け位置は巾木の上を原則とする。
7) 軽量スチールドアの召し合わせ及び縦小口包み板はSUSとする。
8) 沓摺は特記なき限り、SUS FB-3x12HLとする。
9) 沓摺下端に床防水層が立上がる個所はSUS製フラッシングh100mm以上を溶接で取り付ける。
10) 把手類は点検口及び壁埋込型（常開）防火戸を除き、両面取付とする。
11) 把手・サムターン等金物の取付位置は、現場指示とする
12) 握玉、把手類は床面から900mm、押板類は中心1000mmとする。
13) 自動扉の安全光線は２ケ所（H300、900）とし、さらに無目に閉じ込み防止センサーを取り付ける。
14) 自動ドアセンサーは、無目及び天井に埋め込みとする。
15) 自動扉の電源壁スイッチは、近接の壁へ埋め込みとし、無目には設けない。総合図に位置、仕様を記載すること。
16) ピボットヒンジは特記なき限り持ち出し吊型とする。
17) フロアヒンジ、ヒンジクローザーは防火戸又は防煙区画上にある扉を除きストッパー付とする。
18) ドアクローザーは特記なき限りパラレル型とし、室内側に取付ける。
19) 吊戸の点検口は、上端を引っ掛け式、両端をマグネット留めとし、丁番とビスを使用しない収まりとする。
20) SD・LD・WDの枠は、防音型扉を除き緩衝ゴムφ10を仕上げ塗装完了後に取り付ける。
21) SD・LDの建具枠は、特記なき限りスチール t1.6 SOPとする。
22) 箱錠は、特記なき限り掘り込み型とする。
23) 電気錠及び自動ドア開閉装置は火災報知設備と連動して解錠する方式とする。
24) 常時開放型（壁埋込型）防火戸は隠蔽型ヒンジクローザーとする。
25) 常時開放型防火戸及び防火防煙シャッターは、特記なき限り煙感知連動式とする。
（リミットスイッチ・電磁レリーズ等の作動装置まで建築工事、配管・配線は電気工事）
26) 防火戸は3㎡を超える場合は子扉付きとし、同面収まり、下枠無しとする。
27) 防火戸は全てドアクローザー付とする。（親子戸・両開き戸は2ヶ所とし、閉鎖順位調整器を取付け）
28) SD, LD, SF, SS、SGの仕上げは特記なき限りSOPとし、扉付ガラリは鋼板製SOPとする。
29) 化粧シート貼りは、工場貼りとする。
30) 塩ビ鋼板扉は、特記なき限り枠も塩ビ鋼板とする。
31) 外部建具のドアチェックは、バックチェック機能付きとする
32) 鋼製建具で、片開き、親子及び両開き戸の一枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2400mmを越える場合の、出入口（枠類一般部分）に使用する鋼板類の厚さは2.3mmとする。
33) 水廻りの木製建具の材種は、耐水性とする。
34) 木製建具の合板、集成材及び単板積層材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※F☆☆☆☆
35) 引き戸は全て上吊りとし、自閉装置付き、ソフトクローズ機能付きとする。
36) 小窓・ドアガラリは額入枠とし、ドア主材と同材、同仕上とする。
37) 避難経路上の扉に施錠装置を設ける場合、非常時に自動的に解錠できる機能又は、屋内から鍵を用いることなく容易に解錠できる構造とする。
38) 電気錠のﾃﾝｷｰﾕﾆｯﾄは電気工事とし、ｶｰﾄﾞﾕﾆｯﾄは別途工事とする。

【 ガラリ 】
1) 内部はⅡ型とし、外部はⅠ型とする。
2) ガラリの必要面積は、計画風量及び設備設計者の指示する風速により算出し、監督員の確認を受けること。
3) 外部ガラリは全てSUS製防鳥網付とし、ダクト受アングルまで建築工事とする。
4) ダクト接続ガラリのフランジ(建築工事)は St.PL t1.6 + SOPとする
5) W=1500以上のガラリは方立を設ける。

【 カーテンウォール 】
1) 発音・金属摩擦音等の防止：予想される風圧力、躯体の変形、外気温の変化などにより生じる変形、発音及び磨耗音の発生を抑えること。
2) 要検討事項 ： マリオン・バックルの強度、部材接触部のコーティング等の仕様、マリオンジョイント位置と仕口周り図、シール切れ時の排水経路、目地巾　等
3) 外部に面するカーテンウォールは、他工種取合い用フラッシングを設ける。アルミ曲げ加工で制作し建具工事とする。
4) カーテンウォールのバックパネルは、熱抵き穴を適宜設ける。

略号・記号

建具符号略号表

SD	スチールドア	ACW	アルミカーテンウォール	F	戸フスマ
LSD	軽量スチールドア	G	ガラススクリーン	BT	防煙垂壁
LHD	軽量引き戸(自動)	AW	アルミマド	TP	トップライト
LS	軽量スチールシャッター	AD	アルミドア	SPT	スチールパーティション
SW	スチールマド	AG	アルミガラリ	SLW	スライディングウォール
SF	スチール三方枠	WD	木製ドア	TB	トイレブース
SS	スチールシャッター				
SSD	ステンレスドア				
SSW	ステンレスマド				

電気錠 / 遮音性能 / 符号番号 / 防火性能 / 感知器

特：特定防火設備
防：防火設備
煙：煙感知器連動
電：電気錠
T1：建具遮音性能：T-1
T2：建具遮音性能：T-2
T3：建具遮音性能：T-3

建具金物略号

DL	シリンダー箱錠	LH	レバーハンドル	DC	面付ドアクローザー
L	本締り錠（片面フラッシュ戸用）	LH(T)	レバーハンドル(着脱式)	DC(S)	面付ドアクローザー(ストッパー付)
ML	円筒錠(モノロック)	OH	ケースハンドル	CDC	コンシールド型ドアクローザー
N	空錠	PL	引手	CDC(S)	コンシールド型ドアクローザー(ストッパー付)
EL	電気錠	PS	押板	FH	フロアヒンジ
HL	ホテル錠	K	キーハンドル	PH	ピボットヒンジ
PL	非常錠	N	握り玉	BH	バーヒンジ
KL	引戸錠(鎌錠サムターン付含)	GR	グレモンハンドル	AH	オートヒンジ
CH	ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ錠	GR(T)	グレモンハンドル(着脱式)	H	丁番
TL	点検口錠(埋込型平面ﾊﾝﾄﾞﾙ錠)	DHB	ドアハンドル(棒タイプ)	IH	隠し丁番
TL(C)	点検口錠(丸型)	DHP	ドアハンドル(プレートタイプ)	DS	ドアストッパー（戸当り）
G	グレモン錠（本締り錠+引き付けロッド付）	DHR	ドアハンドル(ラッチタイプ)	F	フランス落し
CL	クレセント錠	RH	堀込引手	FD	ファイヤーダンパー（熱感）
TR	強化ガラス扉用錠			SFD	ファイヤーダンパー（煙感）
SL	引違い戸錠	RT	回転取手	AS	アームストッパー
CL	カード錠(キーレス錠)			SH	スプリングヒンジ
				DH	ドアハンガー
				M	順位調整機
				C	丸落とし
				HC	ヒンジクローザー

ガラス種別略号

F	型板ガラス	FN	ひし網入型板ガラス	DG	複層ガラス
FL	フロート板ガラス	FW	線入型板ガラス	FT	耐熱強化ガラス
PN	ひし網入磨板ガラス	T	強化ガラス	FK	耐熱板ガラス
PW	線入磨板ガラス	HAF	熱線吸収フロート板ガラス	LE	低放射率ガラス（LOW-Eガラス）
F	型板ガラス	HR	熱線反射板ガラス	A	空気層

仕上げ略号

B-1種	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	SOP	合成樹脂調合ペイント	AL	アルマイト
B-2種	着色陽極酸化塗装複合皮膜	U-BE	ウレタン焼付塗装	2E	２次電解着色
DP	耐候性塗装塗り	F-BE	フッ素樹脂焼付塗装	3E	３次電解着色
DP(FR)	ｼﾘｺﾝ樹脂系塗料[多色]DP-2級	CL	クリアラッカー塗装	HL	ヘアライン仕上
EP	合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗装	OSCL	ｵｲﾙｽﾃｲﾝﾅｸﾘｱﾗｯｶｰ塗装	VB	バイブレーション仕上
EP-G	つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗装			WS	不燃天然木シート

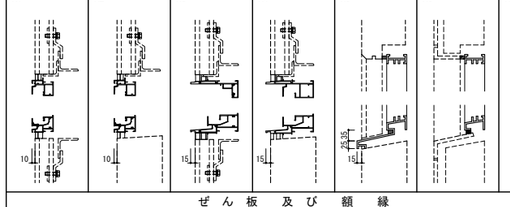
防火認定番号

面積3㎡以内の鋼製建具：建設省告示2564号
耐熱強化ガラスt6mm入り　鋼製FIX窓：EA-0132
耐熱強化ガラスt6mm入り　鋼製2連FIX窓：EA-0120
耐熱強化ガラスt6mm入り　鋼製開き戸：EA-0135
耐熱強化ガラスt8mm入り　鋼製FIX窓：EA-0120　W≦1300
耐熱強化ガラスt8mm入り　鋼製FIX窓：EA-0223　W≧1300
耐熱強化ガラスt8mm入り　鋼製開き戸：EA-0169
耐熱強化ガラスt8mm入り　SUS製FIX窓：EA-0231
耐熱強化ガラスt8mm入り　SUS製開き戸：EA-0230

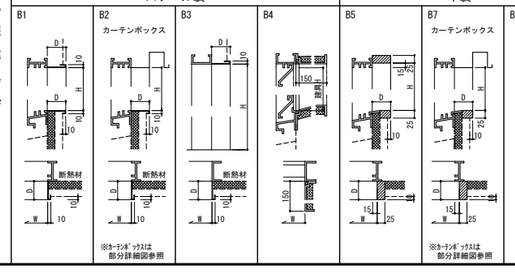
EV前鋼製ｼｬｯﾀｰ、鋼製開き戸、鋼製折たたみ戸：CAS-0257、CAS-0258
防火・防煙シャッター：CAS-0692
防火・防煙シャッター(W=5mを越える)：CAS-0466
ｼｰﾄｼｬｯﾀｰ：EA-0184、EA-0189、EA-0190、CAT-0254、CAS-0255
耐熱板ガラスt6.5mm入りSUS製片引戸(片開き機構付き)：EA-0286

建具枠廻り詳細及び記号

水切

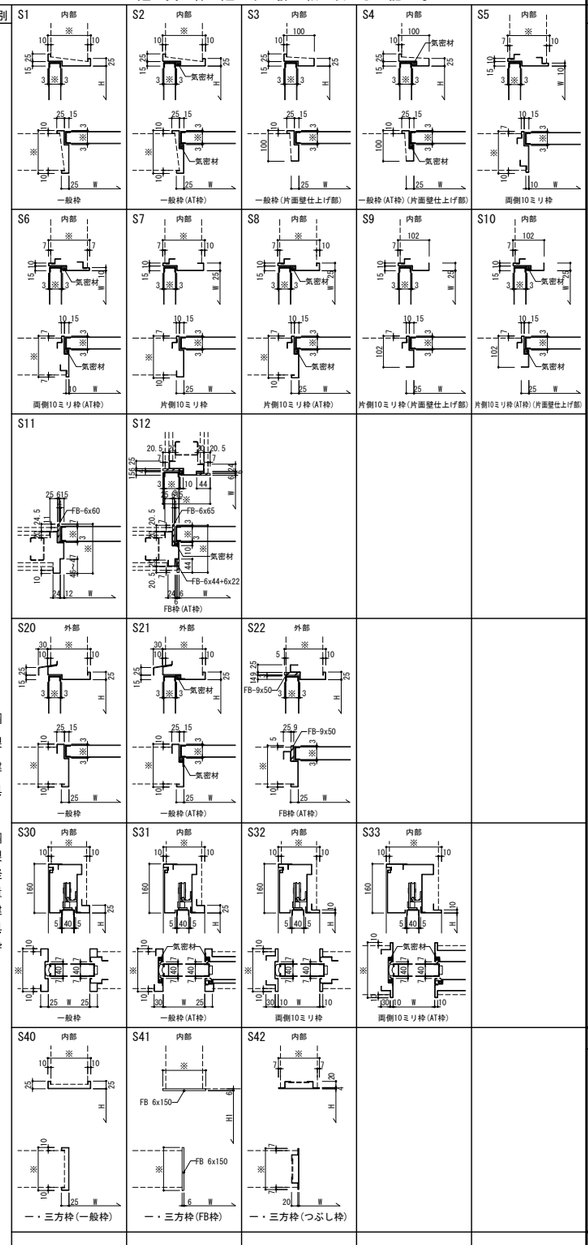


ぜん板及び額縁



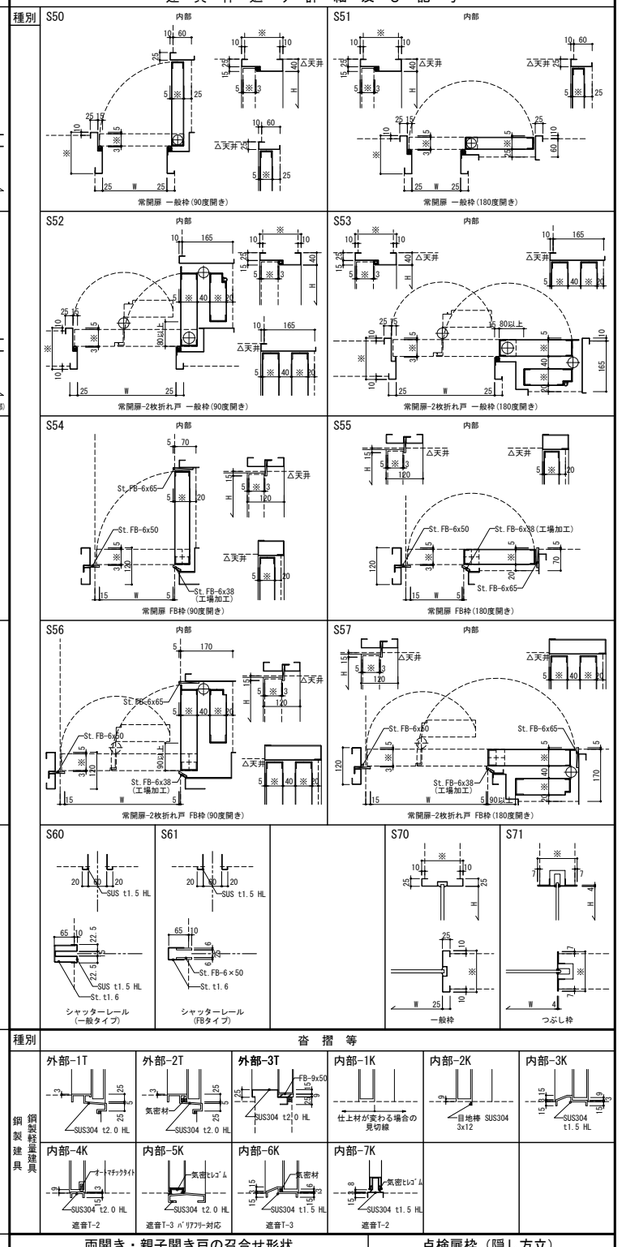
建具枠廻り詳細及び記号

種別：鋼製建具・鋼製軽量建具枠



建具枠廻り詳細及び記号

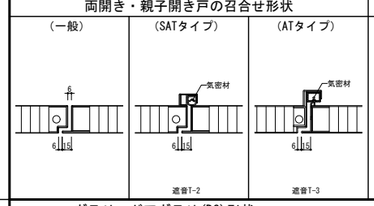
種別：鋼製建具・鋼製軽量建具枠



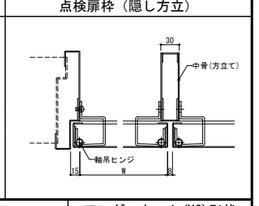
種別：鋼製軽量建具

沓摺等

両開き・親子開き戸の召合せ形状



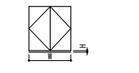
点検扉枠（隠し方立）



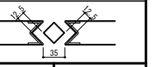
ガラリ・ドアガラリ(DG)形状

	Ⅰ型	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	姿図
形式				タテ型	
扉	開口率約30%	開口率約35%	開口率約25%	開口率約70%	W=1,500以上は方立を設ける
窓	開口率約30%	開口率約50%	開口率約30%		

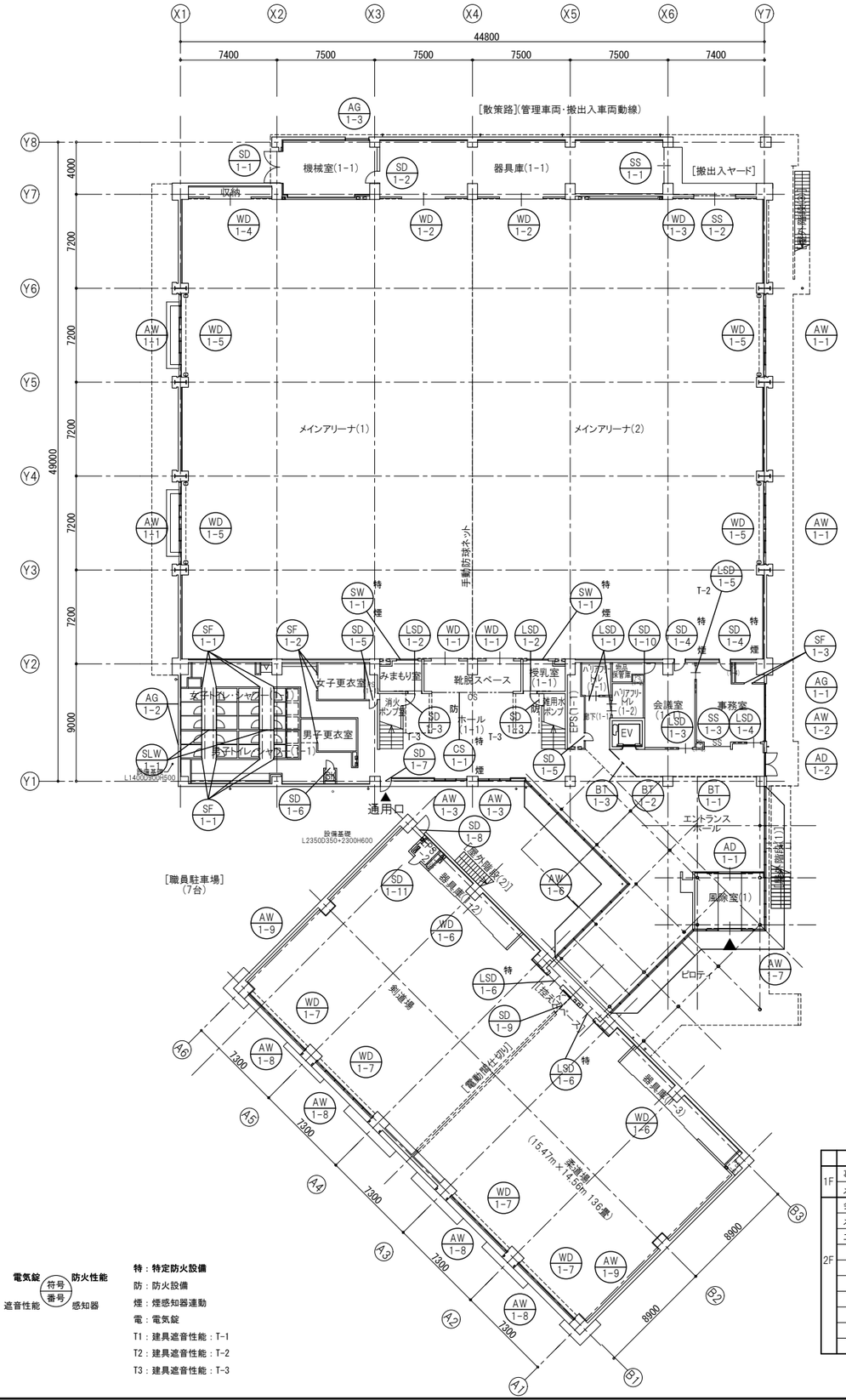
アンダーカット(UC)形状

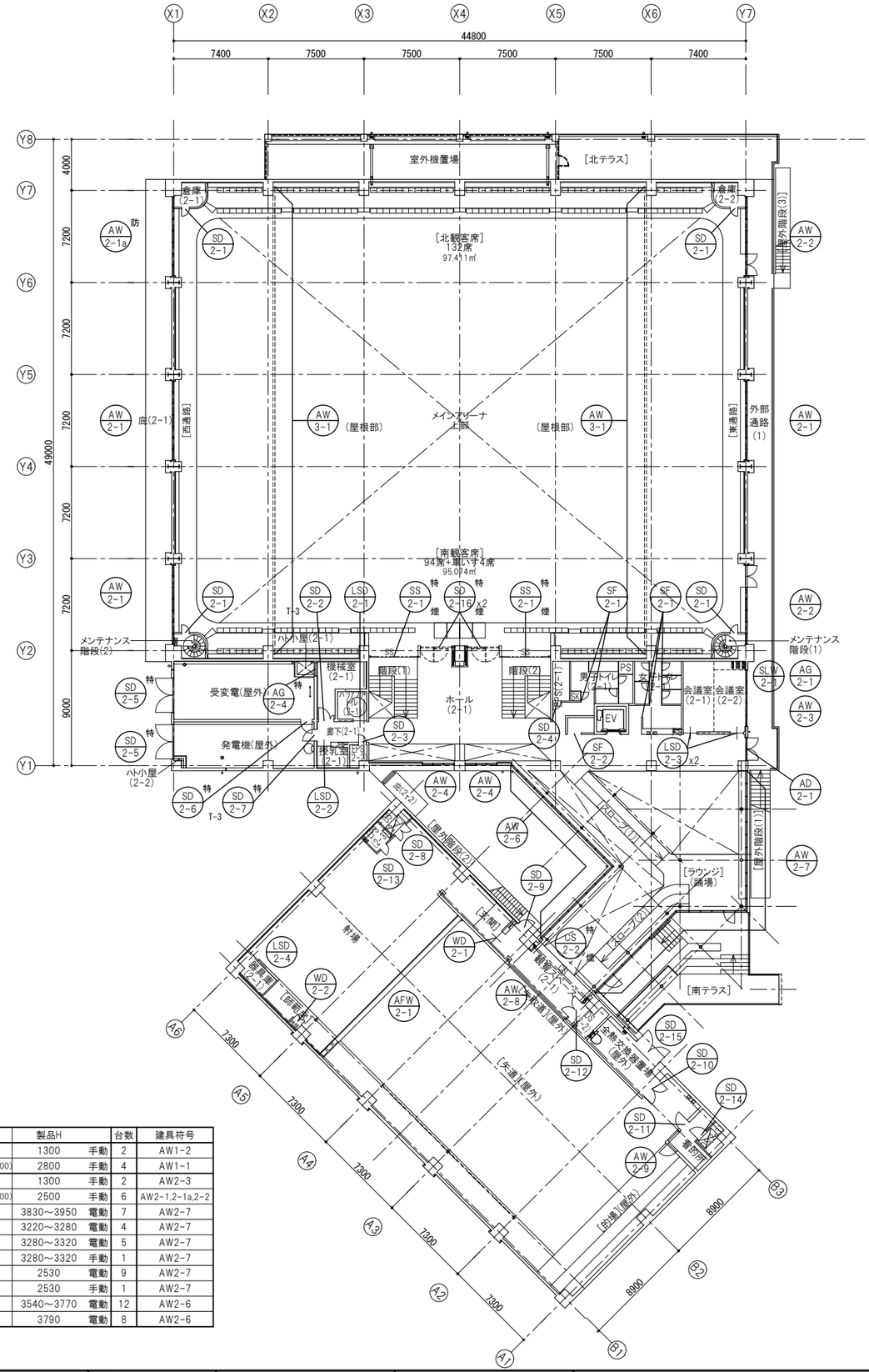


縦型スリット(DS)形状



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括 一級建築士　第341413号　三井 貴文	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	図面名	建具共通事項・凡例	
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ A3:1/ 通し番号 030





ロールスクリーン製品リスト

	室 名	製品W	製品H		台数	建具符号
1F	事務室	2200	1300	手動	2	AW1-2
	メインアリーナ	(1800+2700+1800)	2800	手動	4	AW1-1
2F	会議室(2-2)	2200	1300	手動	2	AW2-3
	メインアリーナ	(1800+2700+1800)	2500	手動	6	AW2-1,2-1a,2-2
	エントランスホール(AW2-7 東面北側)	1000	3830～3950	電動	7	AW2-7
	(AW2-7 東面南側)	1000	3220～3280	電動	4	AW2-7
	(AW2-7 南テラス南面)	900	3280～3320	電動	5	AW2-7
	(AW2-7 南テラス扉部)	1000	3280～3320	手動	1	AW2-7
	(AW2-7 南テラス南西面)	1000	2530	電動	9	AW2-7
	(AW2-7 南テラス南西面扉部)	1000	2530	手動	1	AW2-7
	(AW2-6 北面)	960	3540～3770	電動	12	AW2-6
	(AW2-6 南面)	1000	3790	電動	8	AW2-6

電気錠 符号 番号 / 防火性能 / 遮音性能 / 感知器

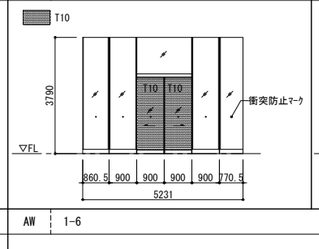
特：特定防火設備
防：防火設備
煙：煙感知器連動
電：電気錠
T1：建具遮音性能：T-1
T2：建具遮音性能：T-2
T3：建具遮音性能：T-3

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 建具キープラン 設計番号 04687-111 作成日 2025. 10 縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400	種別 D 通し番号 031

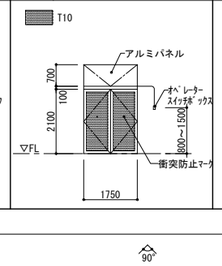
建具符号	設置場所	建具分類 性能	建具分類 種別方式	数量	建具寸法 W	建具寸法 H	建具枠 枠見込	建具枠 沓摺	仕上げ	ガラス 種別	ガラス 厚さ	附属金物 錠前・取手・支持金物	附属金物 その他	備考(特記事項)
AD 1-1	1F 風除室		FIX付両引き分け自動扉	1	5,231	3,790	100		B-2種	T	10	本締りｼﾘﾝﾀﾞｰ錠	ｴﾝｼﾞﾝBOX、安全ｾﾝｻｰ	附属金物一式
										*	*	停電時非常時手動開錠	光電式	飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AD 1-2	1F ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ		排煙窓付両開き框扉	1	1,750	2,900	100		B-2種	T	10	DL、LH	DC、PH	附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AD 2-1	2F ホール(2-1)		排煙窓付両開き框扉	1	1,750	2,850	100		B-2種	T	10	DL、LH	DC、PH	附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AW 1-1	1F ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ		FIX窓付両引き分け窓	4	6,015	2,790	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6		CL		附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 1-2	1F 事務室		FIX窓	1	4,400	1,300	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 1-3	1F ホール(1-1)		FIX窓	2	2,440	2,285	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AW 1-6	1F ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ		FIX窓	1	19,033.5	3,720	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AW 1-7	1F ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ		FIX付両引き分け自動扉	1	25,042.5	3,720	100		B-2種	T	10	本締りｼﾘﾝﾀﾞｰ錠	ｴﾝｼﾞﾝBOX、安全ｾﾝｻｰ	附属金物一式
	風除室(1)									Low-E6+A10+FL6		停電時非常時手動開錠	光電式	飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AW 1-8	1F 剣道場		FIX窓付両引き分け窓	2	6,030	2,690	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
	1F 柔道場			2										飛散防止フィルム貼
AW 1-9	1F 剣道場		引き違い窓	1	7,760	600	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6		CL		附属金物一式
	1F 柔道場			1										飛散防止フィルム貼
AW 2-1	2F 東、西通路		FIX窓	3	6,140	2,490	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 2-1a	2F 西通路	防	FIX窓	1	6,140	2,490	100		B-2種	Low-E6-A10-PW6.8				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 2-2	2F 東通路		両開き戸付FIX窓	2	6,140	3,090	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6		DL、LH	DC、H	附属金物一式
										T	10			飛散防止フィルム貼

建具符号	設置場所	建具分類 性能	建具分類 種別方式	数量	建具寸法 W	建具寸法 H	建具枠 枠見込	建具枠 沓摺	仕上げ	ガラス 種別	ガラス 厚さ	附属金物 錠前・取手・支持金物	附属金物 その他	備考(特記事項)
AW 2-3	2F 会議室(2-2)		FIX窓	1	4,400	1,300	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 2-4	2F ホール(2-1)		FIX窓	2	2,440	2,285	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 2-6	2F ホール(2-1)		FIX窓	1	19,033.5	図示	100		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
			外倒し窓							Low-E5+A10+FL5				飛散防止フィルム貼
														排煙オペレーター
AW 2-7	2F ホール(2-1)		片開き戸付FIX窓	1	25,042.5	図示	100		B-2種	T	10	DL、LH	DC、PH	附属金物一式
	ラウンジ									Low-E6+A10+FL6				飛散防止フィルム貼
														衝突防止マーク
AW 2-8	2F 観覧ｽﾍﾟｰｽ(2-1)		FIX窓	1	6,130	1,200	70		B-2種	Low-E6+A10+FL6				附属金物一式
														飛散防止フィルム貼
AW 2-9	2F 看的所		FIX窓付片開き戸	1	2,000	2,100	70		B-2種	T	10	DL、LH	DC、PH	**附属金物一式**
														飛散防止フィルム貼
AW 3-1	RF ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ上部		片開き窓、自然換気バランス窓付	2	35,180	900	70		B-2種	Low-E6+A10+FL6		CL	排煙オペレーター	附属金物一式
			突き出し窓、アルミガラリ											
AG 1-1	1F 事務室	外部	ガラリ	1	4,350	400	70		B-2種					附属金物一式
														ガラリ形状：Ⅰ型 B-2種
														ダクト接続枠,SUS防虫網付き
AG 1-2	1F 女子ﾄｲﾚ(1-1)	外部	ガラリ	1	2,680	300	70		B-2種					附属金物一式
	1F 男子ﾄｲﾚ(1-1)			1										ガラリ形状：Ⅰ型
														ダクト接続枠,SUS防虫網付き
AG 1-3	1F 機械室(1-1)	外部	ガラリ	1	1,780	1,800	70		B-2種					附属金物一式
														ガラリ形状：Ⅰ型
														ダクト接続枠,SUS防虫網付き
AG 2-1	2F 会議室(2-2)	外部	ガラリ	1	4,350	400	70		B-2種					附属金物一式
														ガラリ形状：Ⅰ型
														ダクト接続枠,SUS防虫網付き
AG 2-2														
AG 2-3														
AG 2-4	2F 機械室(2-1)	外部	ガラリ	1	1,000	2,000	70		B-2種					附属金物一式
		特防												ガラリ形状：Ⅰ型,FD付
														ダクト接続枠,SUS防虫網付き

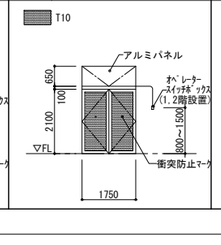
記号 AD 1-1



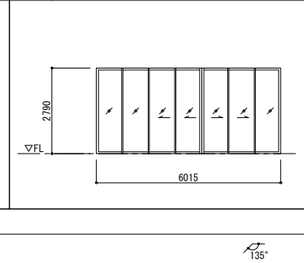
記号 AD 1-2



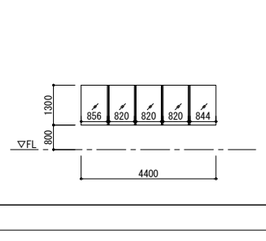
記号 AD 2-1



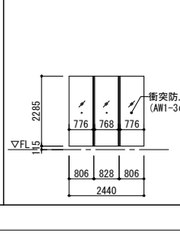
記号 AW 1-1



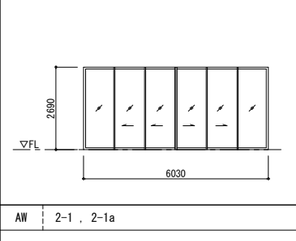
記号 AW 1-2 , 2-3



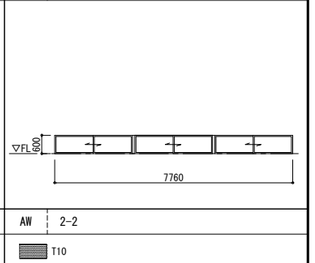
記号 AW 1-3 , 2-4



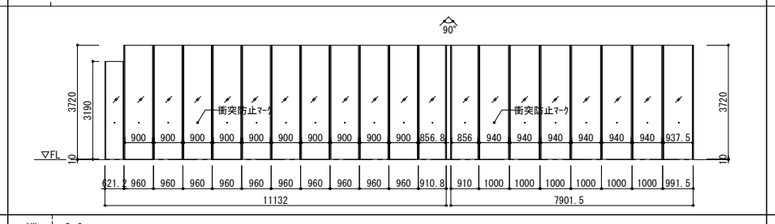
記号 AW 1-8



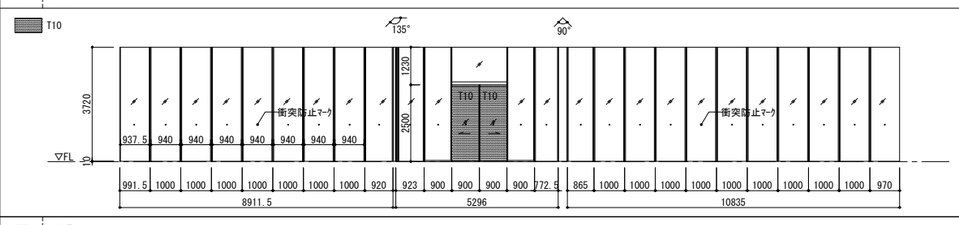
記号 AW 1-9



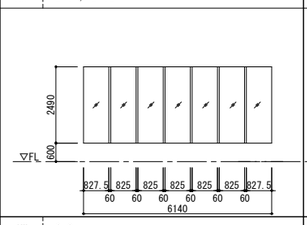
記号 AW 1-6



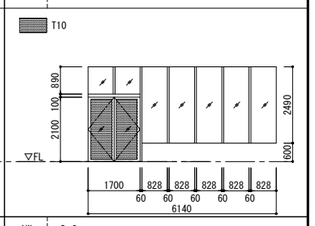
記号 AW 1-7



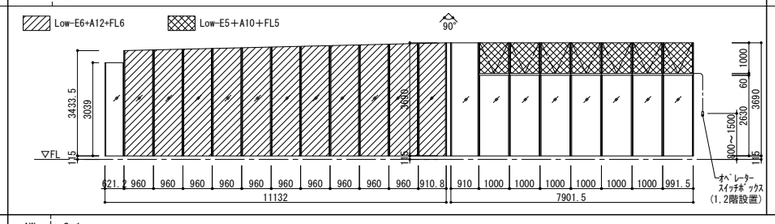
記号 AW 2-1 , 2-1a



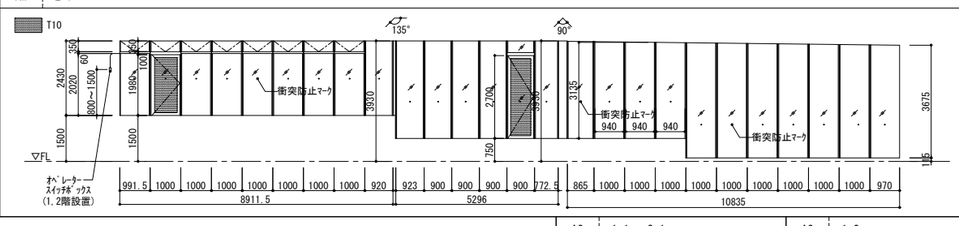
記号 AW 2-2



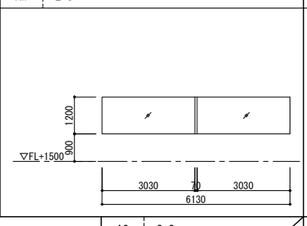
記号 AW 2-6



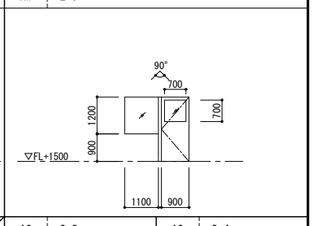
記号 AW 2-7



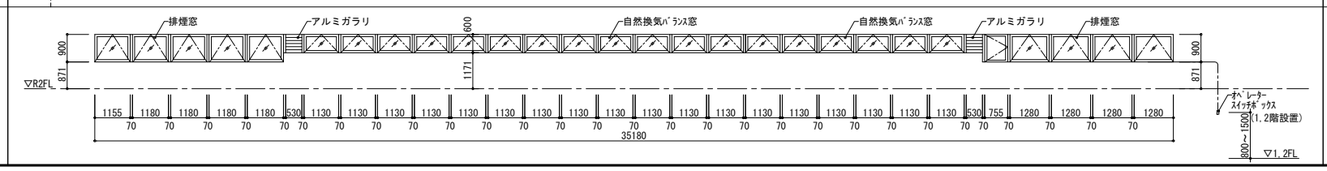
記号 AW 2-8



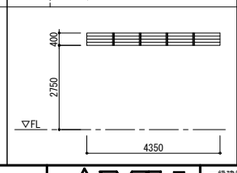
記号 AW 2-9



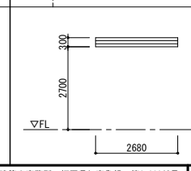
記号 AW 3-1



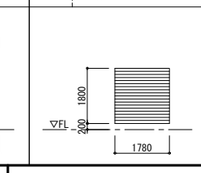
記号 AG 1-1 , 2-1



記号 AG 1-2

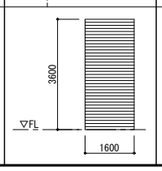


記号 AG 1-3

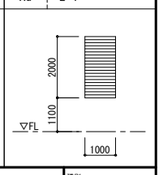


記号 AG 2-2

記号 AG 2-3



記号 AG 2-4

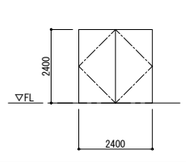


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 建具表(1) AD,AW,AG	種別 D 通し番号 032
				設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200	

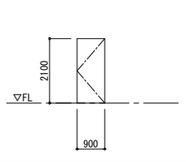
	設置場所	建具分類 性能	建具分類 種別方式	数量	建具寸法 W	建具寸法 H	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 枠	建具枠 枠回り記号 召摺	仕上げ	ガラス 種別	ガラス 厚さ	附属金物 錠前・取手・支持金物	附属金物 その他	備考(特記事項)
SD 1-1	1F 機械室(1-1)	外部	両開き両面フラッシュ扉	1	2,400	2,400	245	S21	2T	DP			DL、LH	DC、H、DS、F	附属金物一式
															扉内部：RW充填(80kg/m3)
															自閉式
SD 1-2	1F 器具庫(1-1)		片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	160	S6	6K	SOP			DL、LH	DC、PH、DS	附属金物一式
SD 1-3	1F 消火ﾎﾟﾝﾌﾟ室	AT	片開き両面フラッシュ扉	2	900	1,500	140	S33	6K	SOP			TL	DC、IH	附属金物一式
	空調機械室	防													扉内部：RW充填(80kg/m3)
															自閉式
SD 1-4	1F 事務室	特防	片開き両面フラッシュ扉	1	800	2,100	140	S6	2K	SOP	FT	8.0	DL、LH	DC、PH	附属金物一式
	1F 会議室(1-1)			1											CAS-1173
SD 1-5	1F PS(1-1)		片開き片面フラッシュ扉	1	600	2,100	110	S11	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
	1F EPS(1-1)			1											
SD 1-6	1F SK		片開き片面フラッシュ扉	1	600	2,100	110	S11	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
SD 1-7	1F ホール(1-1)	外部	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	235	S21	2T	DP			DL、LH	DC、H、DS	附属金物一式
SD 1-8	1F 剣道場	外部	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,200	265	S21	2T	DP			DL、LH	DC、PH、DS	附属金物一式
SD 1-9	1F 剣道場		2枚折れ戸	1	1,545	2,960	185	S57	2K	SOP					附属金物一式
SD 1-10	1F 物品保管庫		片開き両面フラッシュ扉	1	800	2,100	135	S6	2K	SOP			DL、LH	DC、PH、DS	附属金物一式
SD 1-11	1F EPS(1-2)		片開き片面フラッシュ扉	1	600	2,200	142	S11	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
SD 1-12															
SD 2-1	2F ﾒﾝﾃﾅﾝｽ階段(1)(2)		片開き片面フラッシュ扉	2	600	2,100	110	S11	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
	2F 倉庫(2-1)(2-2)			2											
SD 2-2	2F 機械室(2-1)	AT	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	160	S6	6K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
															扉内部：RW充填(80kg/m3)
SD 2-3	2F EPS(2-2)		片開き片面フラッシュ扉	1	600	2,100	110	S11	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
SD 2-4	2F EPS(2-1)		片開き片面フラッシュ扉	1	600	2,100	110	S11	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
SD 2-5	2F 発電機	特防	両開き扉	2	2,620	2,660	100		2T	DP			DL、LH	DC、H、F	附属金物一式
	受変電														自閉式
SD 2-6	2F 受変電置場	外部	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	180	S20	2T	DP			DL、LH	DC、H	附属金物一式
		特防													自閉式

建具符号	設置場所	建具分類 性能	建具分類 種別方式	数量	建具寸法 W	建具寸法 H	建具枠 枠見込	建具枠 召摺	仕上げ	ガラス 種別	ガラス 厚さ	附属金物 錠前・取手・支持金物	附属金物 その他	備考(特記事項)
SD 2-7	2F 廊下(2-1)	外部	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	245	2T	DP			DL、LH	DC、H	附属金物一式
		特防												扉内部：RW充填(80kg/m3)
														自閉式
SD 2-8	2F DS(2-1)		両開き片面フラッシュ扉	1	1200	2,100	110	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
SD 2-9	2F 観覧ｽﾍﾟｰｽ	外部	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	285	2T	DP			DL、LH	DC、H、DS	附属金物一式
	(2-1)													
SD 2-10	2F 全熱交換器置場	外部	両開き両面フラッシュ扉	1	1,785	2,000	210	2T	DP			DL、LH	DC、H、DS、F	附属金物一式
SD 2-11	2F 看的所	外部	片開き両面フラッシュ扉	1	900	2,100	295	2T	DP	FL	5	DL、LH	DC、H、DS	附属金物一式
SD 2-12	2F DS(2-2)		両開き片面フラッシュ扉	1	1,500	2,100	110	2T	SOP			TL	DC、IH、DS、F	附属金物一式
SD 2-13	2F EPS(2-2)		片開き片面フラッシュ扉	1	600	2,100	110	2K	SOP			TL	DC、IH、DS	附属金物一式
SD 2-14	2F DS(2-3)		片開き片面フラッシュ扉	1	900	2,100	110	2K	SOP			TL	DC、H、DS	附属金物一式
SD 2-15	2F 全熱交換器置場	外部	両開き両面フラッシュ扉	1	2,400	2,100	260	2T	DP			DL、LH	DC、H、DS、F	附属金物一式
SD 2-16	2F ホール(2-1)	特防	随時閉鎖式片開き両面ﾌﾗｯｼｭ扉	2	2,425	2,700	185	2K	SOP			RH	AH	附属金物一式
		防煙												
SW 1-1	1F みまもり室	特防	FIX窓	1	1,650	1,350	100		SOP	FT	8			附属金物一式
	1F 授乳室			1										EA-0492
SW 1-2														
SS 1-1	1F 器具庫(1-1)	外部	シャッター	1	2,410	2,400			SOP				シャッター危害防止装置	附属金物一式
														電動式
SS 1-2	1F ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ(2)	外部	シャッター	1	3,200	2,500			SOP				シャッター危害防止装置	附属金物一式
														電動式
SS 1-3	1F 事務室	内部	シャッター	1	1,997.5	1,690			SOP				シャッター危害防止装置	附属金物一式
														電動式
SS 2-1	2F ホール(2-1)	特防	防火防煙シャッター	2	3,680	3,080			SOP				手動閉鎖装置	附属金物一式
														電動式
CS 1-1	1F ホール(1-1)	特防	防火防煙スクリーン	1	6,230	2,890			SOP				シャッター危害防止装置	附属金物一式
														CAS-0461
CS 2-1														
CS 2-2	2F 観覧ｽﾍﾟｰｽ(2-1)	特防	防火防煙スクリーン	1	5,340	2,690			SOP				シャッター危害防止装置	附属金物一式
														CAS-0461

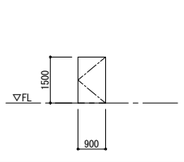
記号 SD 1-1



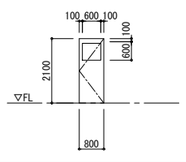
記号 SD 1-2



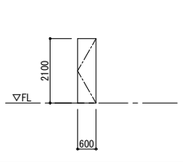
記号 SD 1-3



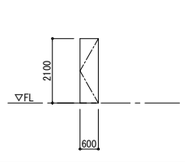
記号 SD 1-4



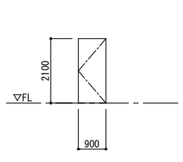
記号 SD 1-5



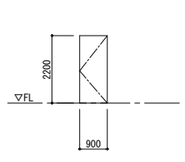
記号 SD 1-6



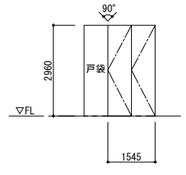
記号 SD 1-7



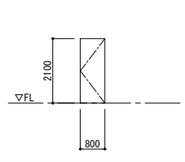
記号 SD 1-8



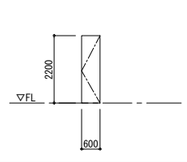
記号 SD 1-9



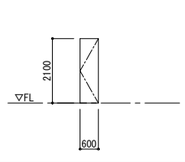
記号 SD 1-10



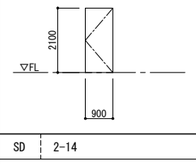
記号 SD 1-11



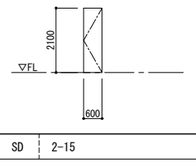
記号 SD 2-1



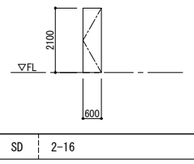
記号 SD 2-2



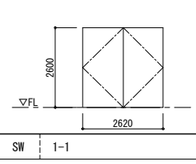
記号 SD 2-3



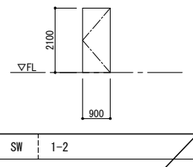
記号 SD 2-4 , 2-13



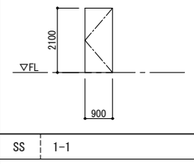
記号 SD 2-5



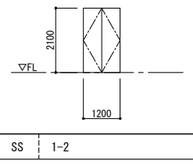
記号 SD 2-6



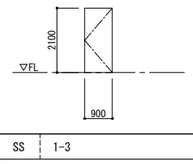
記号 SD 2-7



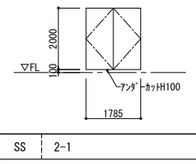
記号 SD 2-8



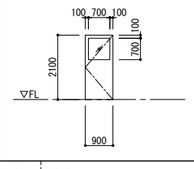
記号 SD 2-9



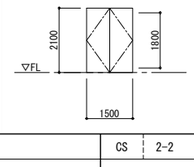
記号 SD 2-10



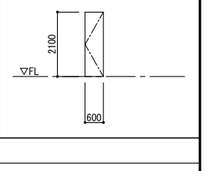
記号 SD 2-11



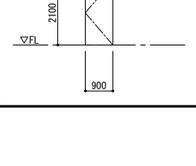
記号 SD 2-12



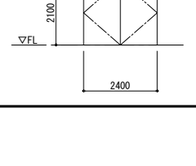
記号 SD 2-13



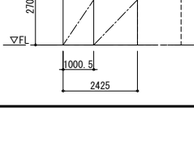
記号 SD 2-14



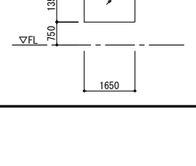
記号 SD 2-15



記号 SD 2-16

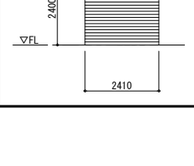


記号 SW 1-1

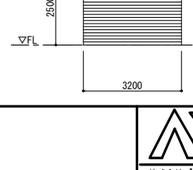


記号 SW 1-2

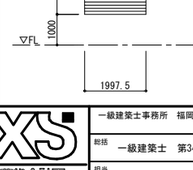
記号 SS 1-1



記号 SS 1-2



記号 SS 1-3



記号 SS 2-1



記号 CS 1-1



記号 CS 2-2



株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号

総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文

担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事

図面名 建具表(2) SD,SW,SS,AFW,CS

設計番号 04687-111

作成日 2025.10

縮尺 A1:1/ 100
A3:1/ 200

種別 D

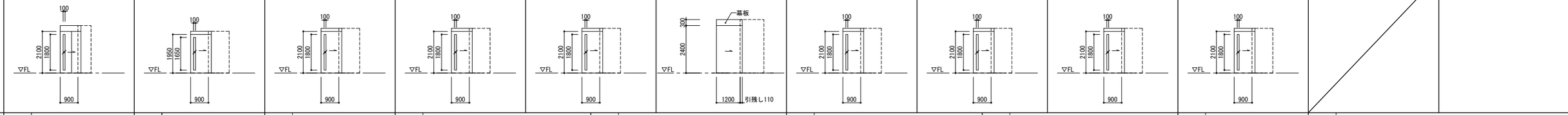
通し番号 033

	設置場所	建具分類 性能	建具分類 種別方式	数量	建具寸法 W	建具寸法 H	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 枠	建具枠 枠回り記号 沓摺	仕上げ	ガラス 種別	ガラス 厚さ	附属金物 錠前・取手・支持金物	附属金物 その他	備考(特記事項)
LSD 1-1	1F ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ (1-1) (1-2)	T-2	二連引込み両面フラッシュ戸	2	900	2,100	135	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 1-2	1F みまもり室 1F 授乳室		片引き両面フラッシュ戸	1 1	900	1,950	270	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式
LSD 1-3	1F 会議室(1-1)	T-2	片引き両面フラッシュ戸	1	900	2,100	160	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 1-4	1F 事務室		片引き両面フラッシュ戸	1	900	2,100	135	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 1-5	1F 会議室(1-1)	T-2	片引き両面フラッシュ戸	1	900	2,100	160	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 1-6	1F 剣道場 柔道場	特防	片引き両面フラッシュ戸	2	1200	2,400	185	S33	2K	SOP			KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式
LSD 2-1	2F ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ (2-1)	T-2	片引き両面フラッシュ戸	1	900	2,100	160	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 2-2	2F 授乳室(2-1)	T-2	片引き両面フラッシュ戸	1	900	2,100	160	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 2-3	2F 会議室(2-1) 会議室(2-2)	T-2	片引き両面フラッシュ戸	2	900	2,100	160	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
LSD 2-4	2F 器具庫(2-1)		片引き両面フラッシュ戸	1	900	2,100	135	S33	2K	SOP	FL	5	KL、PL(両面)	DH、DS	附属金物一式 ガラスフィルム貼
AFW 2-1	2F 射場	外部	折戸	1	15,245	2,390							詳細図による		
SF 1-1	1F 男子WC(1-1) 1F 女子WC(1-1)		一方枠	4 4		2,700	135	S42		SOP					
SF 1-2	1F 男女更衣室		一方枠	3		2,700	135	S42		SOP					
SF 1-3	1F 事務室		一方枠	2		2,700	135	S42		SOP					
SF 2-1	2F 男子WC(2-1) 2F 女子WC(2-1)		一方枠	2 3		2,700	135	S42		SOP					
SF 2-2	2F 自販機置場		三方枠	1	1,000	2,100	135	S42		SOP					

建具符号	設置場所	建具分類 性能	建具分類 種別方式	数量	建具寸法 W	建具寸法 H	建具枠 枠見込	建具枠 沓摺	仕上げ	ガラス 種別	ガラス 厚さ	附属金物 錠前・取手・支持金物	附属金物 その他	備考(特記事項)
SLW 1-1	1F 男女トイレ		スライディングウォール	2	1,100	2,600						詳細図による		
SLW 2-1	2F 会議室(2-1)		スライディングウォール	1	5,573	2,700						詳細図による		
WD 1-1	1F ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ		両引き分け戸	2	1,860	2,400	155		OSCL			RH		附属金物一式 SUSレール
WD 1-2	1F 器具庫(1-1)		両引き分け戸	2	3,100	2,800	135		OSCL			RH		附属金物一式 SUSレール
WD 1-3	1F ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ		両引き分け戸	1	3,000	2,800	135		OSCL			RH		附属金物一式 SUSレール
WD 1-4	1F 収納		両引き分け戸	1	3,000	2,800	135		OSCL			RH		附属金物一式 SUSレール
WD 1-5	1F ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ		横引折れ戸	4	6,430	2,790			OSCL					附属金物一式
WD 1-6	1F 器具庫(1-2) 器具庫(1-3)		6枚引き分け戸	2	8,331	2,200	165		OSCL			RH		附属金物一式 SUSレール
WD 1-7	1F 剣道場 柔道場		横引折れ戸	2 2	6,010	2,690			OSCL					附属金物一式
WD 2-1	2F 観覧ｽﾍﾟｰｽ (2-1)		片引き戸	1	1,100	2,100	135		OSCL			RH		附属金物一式 SUSレール
WD 2-2	2F 師範席		両開き戸	1	780	2,375	135		OSCL				H	附属金物一式
TP 3-1														
BT 1-1	1F ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ		可動式防煙垂壁(ｽｸﾘｰﾝ巻取り方式)	1	6,185	800								附属金物一式 煙感知器連動
BT 1-2	1F ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ		可動式防煙垂壁(ｽｸﾘｰﾝ巻取り方式)	1	3,545	800						詳細図による	詳細図による	附属金物一式 煙感知器連動
BT 1-3	1F ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ		可動式防煙垂壁(ｽｸﾘｰﾝ巻取り方式)	1	2,870	800						詳細図による	詳細図による	附属金物一式 煙感知器連動

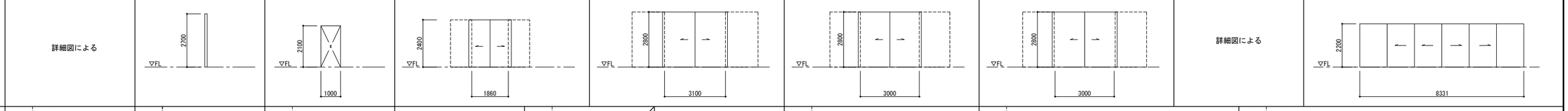
記号 LSD 1-1 / LSD 1-2 / LSD 1-3 / LSD 1-4 / LSD 1-5 / LSD 1-6 / LSD 2-1 / LSD 2-2 / LSD 2-3 / LSD 2-4 / LSD 2-5

姿図



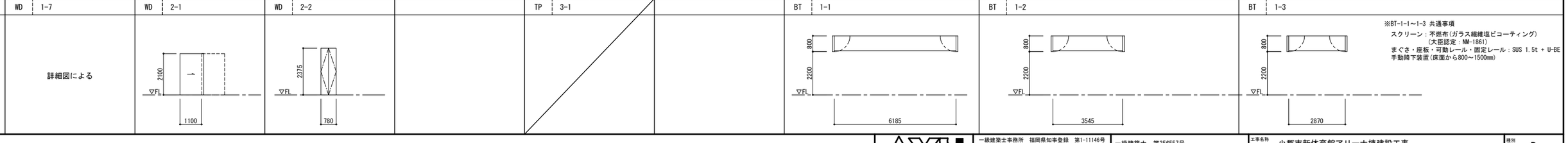
記号 AFW 2-1 / SF 1-1 , 1-2 , 1-3 , 2-1 / SF 2-2 / WD 1-1 / WD 1-2 / WD 1-3 / WD 1-4 / WD 1-5 / WD 1-6

姿図



記号 WD 1-7 / WD 2-1 / WD 2-2 / TP 3-1 / BT 1-1 / BT 1-2 / BT 1-3

姿図



※BT-1-1～1-3 共通事項
スクリーン：不燃布(ガラス繊維塩ビコーティング)
(大臣認定：NM-1861)
まぐさ・座板・可動レール・固定レール：SUS 1.5t + U-BE
手動降下装置(床面から800～1500mm)

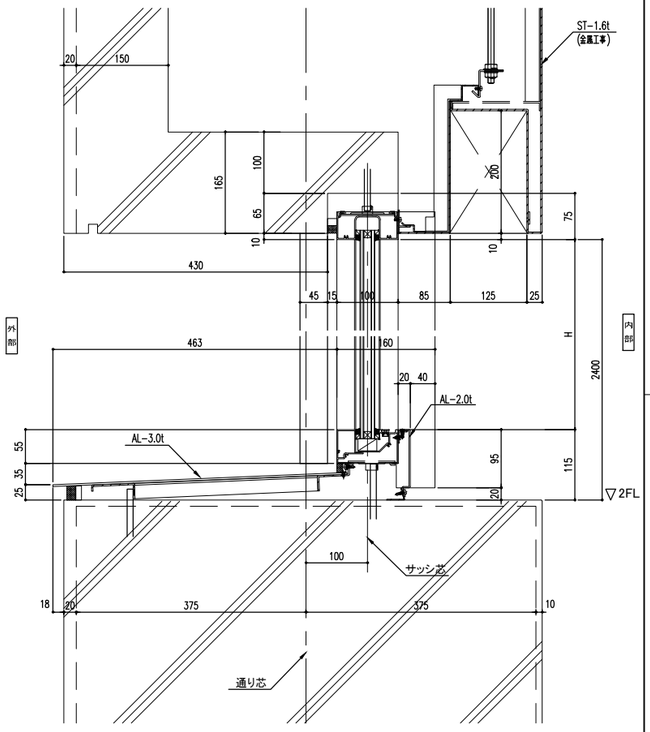
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当

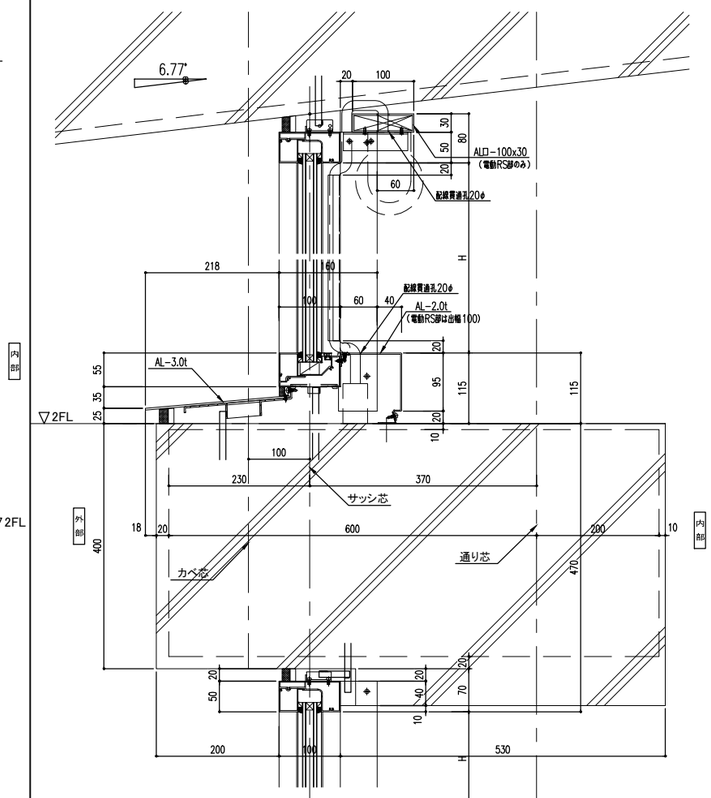
一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名 建具表(3) LSD, SF, SLW, WD, BT
設計番号 04687-111
作成日 2025.10
縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別 D
通し番号 034

AW-1-3 縦断面詳細図 Ⓐ部 S=1:5

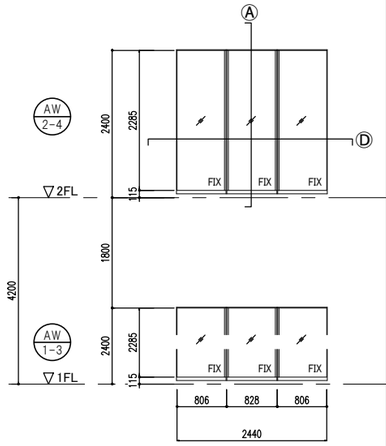


AW-2-4 縦断面詳細図 ⒷⒸ部 S=1:5



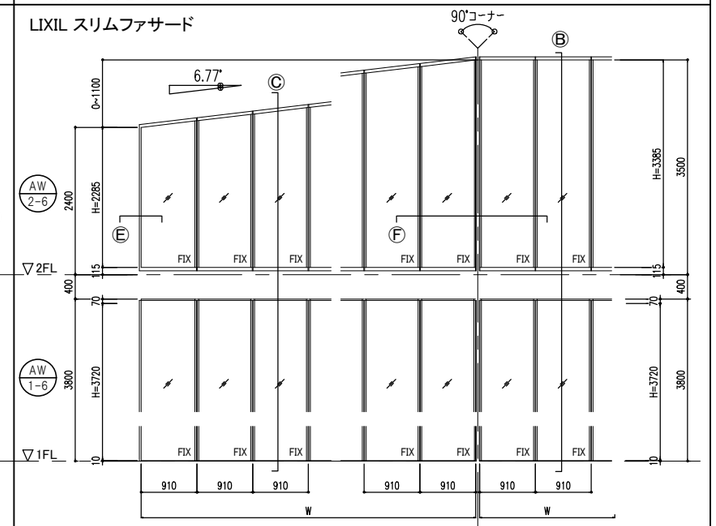
AW-1-3，2-4 外観姿勢 S=1:50

LIXIL スリムファサード



AW-1-6，2-6 外観姿勢 S=1:50

LIXIL スリムファサード



〈 設計条件・仕様 〉

■設計風圧力 「告示第1458号による」

+1515 N/㎡(正圧 一般部)

−967 N/㎡(負圧 一般部)

−1181 N/㎡(負圧 隅角部)

・建設地：福岡県小郡市　・地表面粗度区分：Ⅲ

・建築物の高さ h1：16.1m　・再現期間：100年

・軒の高さ h2：16.1m　・閉鎖型建物

・建築物の平均高さ H：16.1m　・取付高さ Z：8.3m

・基準風速 Vo：32m/s　・建築物の短辺長さ:− m

■ガラス厚：姿図図示

・ガラスサイズ・ガラス厚・ガラスかかり代等は参考値です。

・ガラスメーカー・ガラス施工会社と別途御打合せ願います。

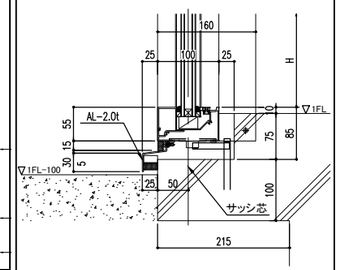
・清掃計画：−

■表面処理：二次電解着色(ダスクグレー)

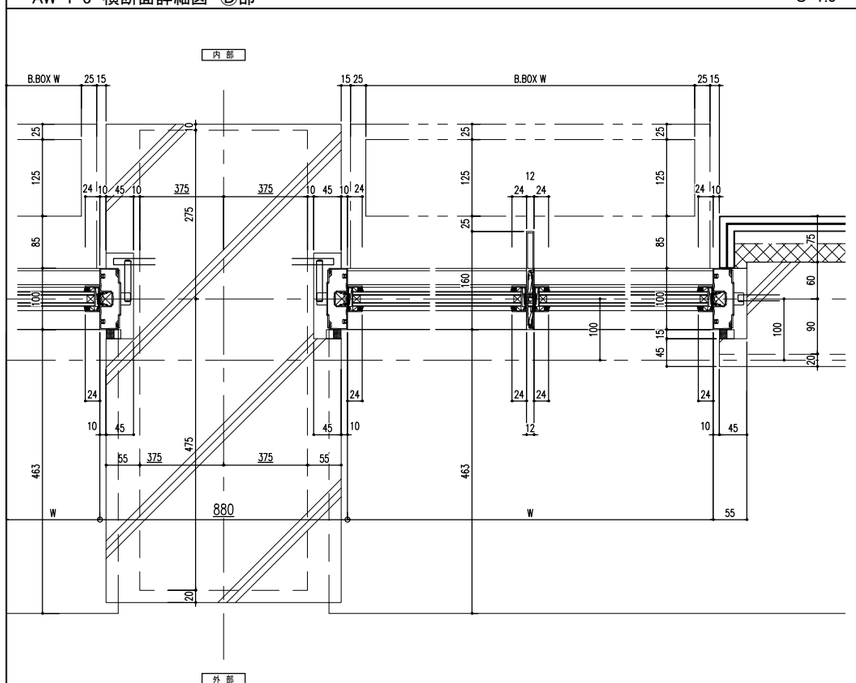
■実効温度差：70℃

■水密性能： W-5

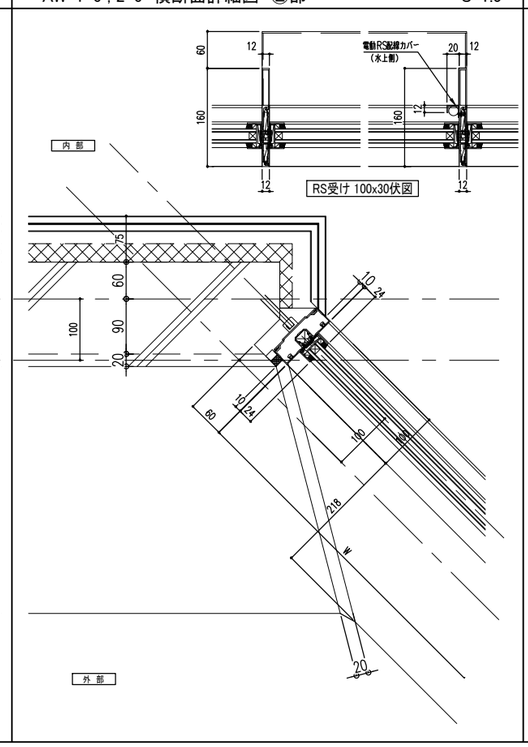
1F下枠納まり S=1:5



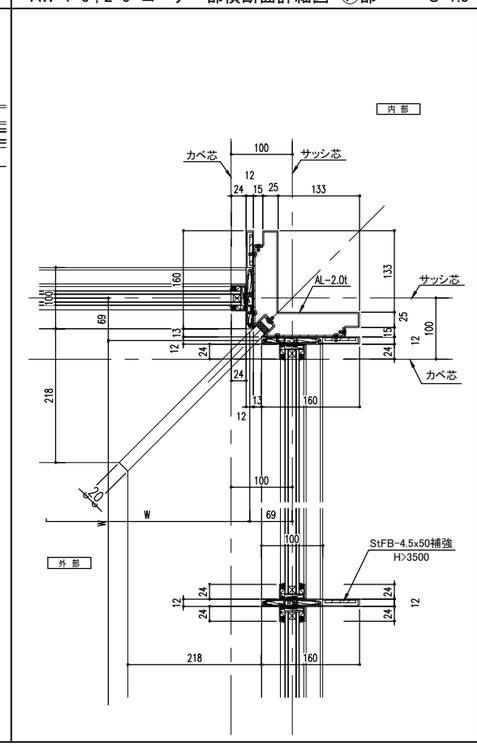
AW-1-3 横断面詳細図 Ⓓ部 S=1:5



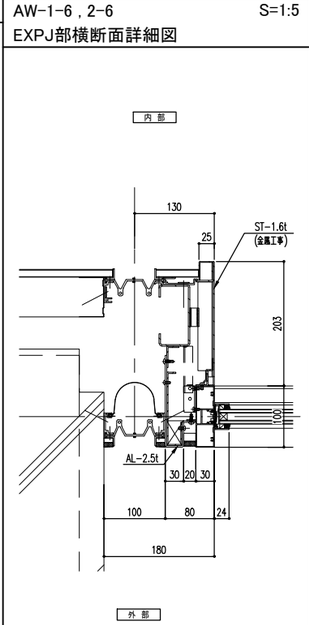
AW-1-6，2-6 横断面詳細図 Ⓔ部 S=1:5



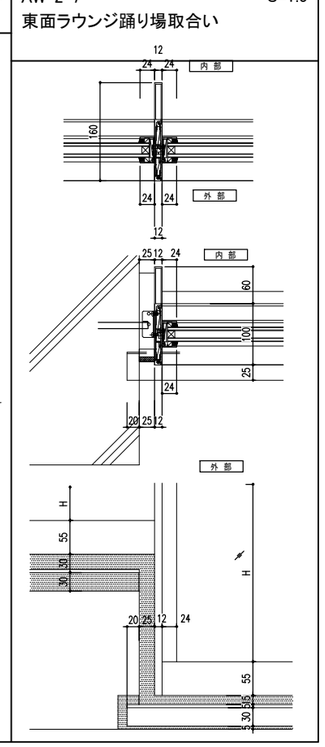
AW-1-6，2-6 コーナー部横断面詳細図 Ⓕ部 S=1:5



AW-1-6，2-6 EXPJ部横断面詳細図 S=1:5



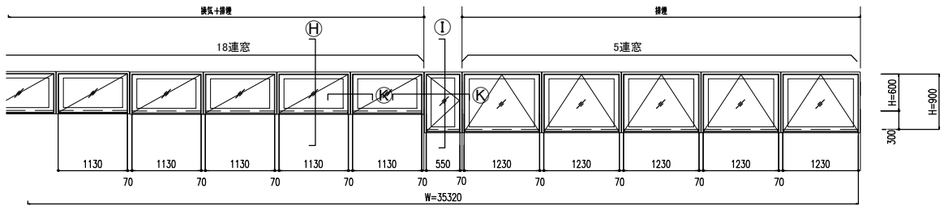
AW-2-7 東面ラウンジ踊り場取合い S=1:5



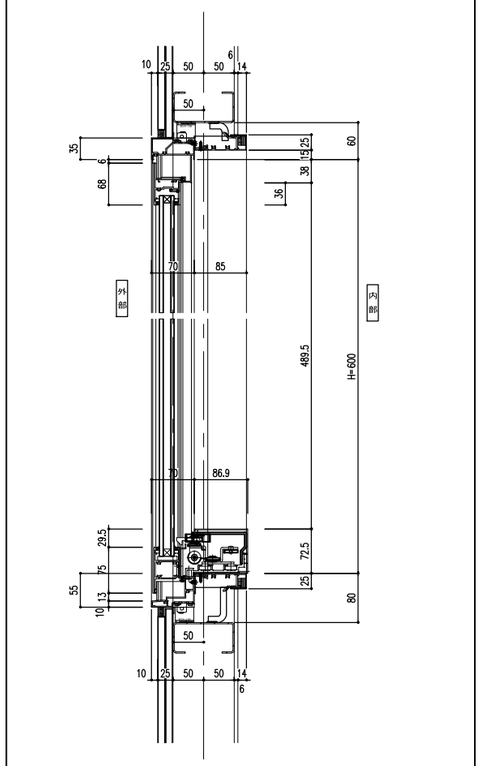
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 AW詳細図(1)[参考図] 設計番号 04687-111　作成日 2025.10　縮尺 A1:1/ 5, 50 A3:1/ 10,100	種別 D 通し番号 035

AW-3-1 外観姿図 S=1:50

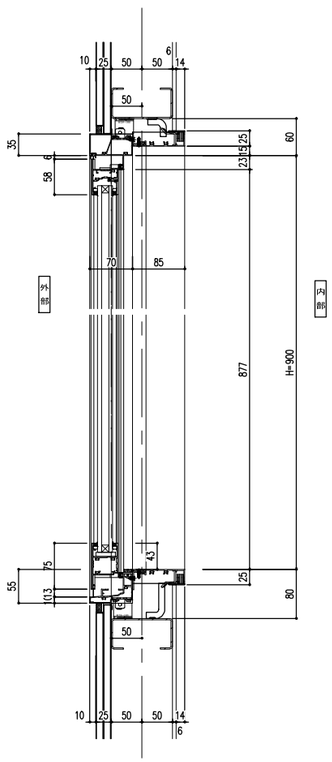
LIXIL PRO-SE SEGEL STEP・突出し窓・開き窓（内外ハンドル）



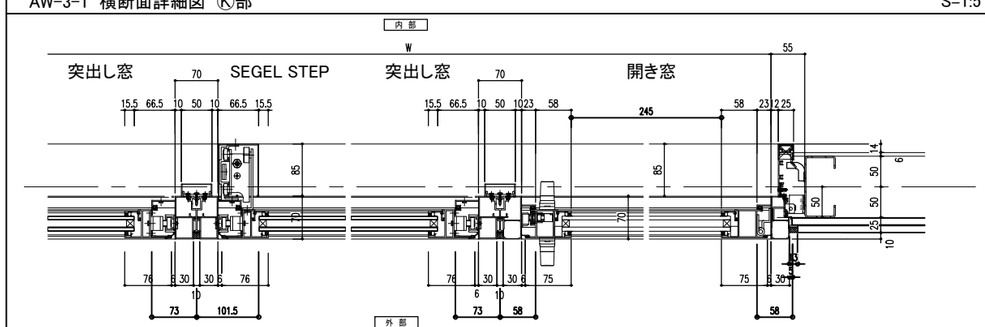
AW-3-1 縦断面詳細図 Ⓗ部（SEGEL STEP） S=1:5



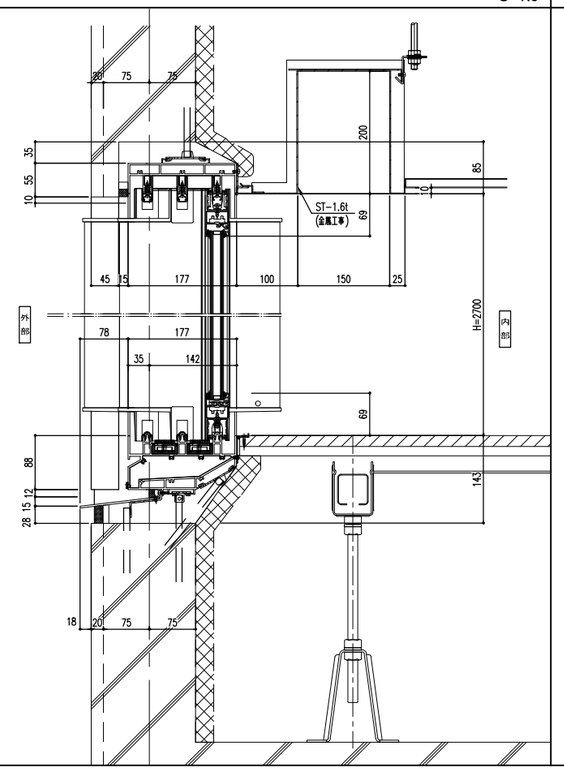
AW-3-1 縦断面詳細図 Ⓘ部（突出し窓） S=1:5



AW-3-1 横断面詳細図 Ⓚ部 S=1:5

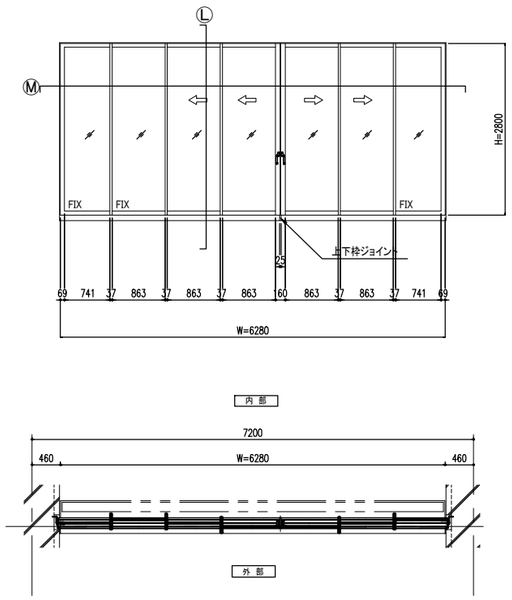


AW-1-1 縦断面詳細図 Ⓛ部 S=1:5

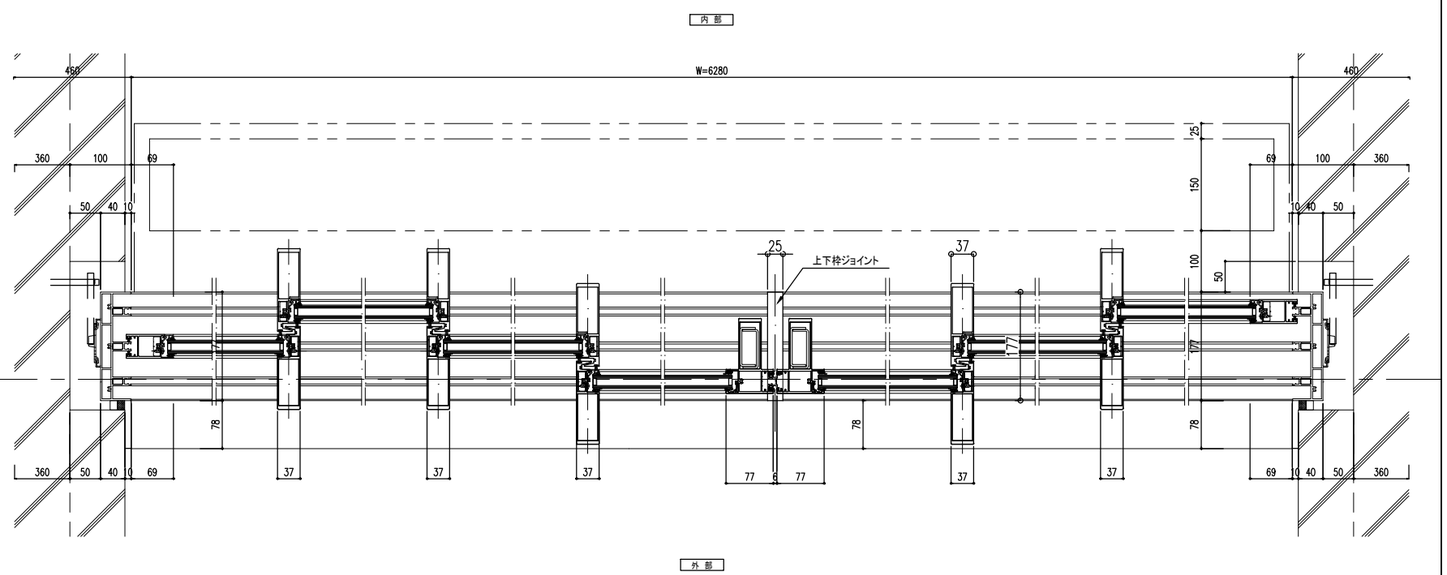


AW-1-1 外観姿図 S=1:50

シューコー AS39

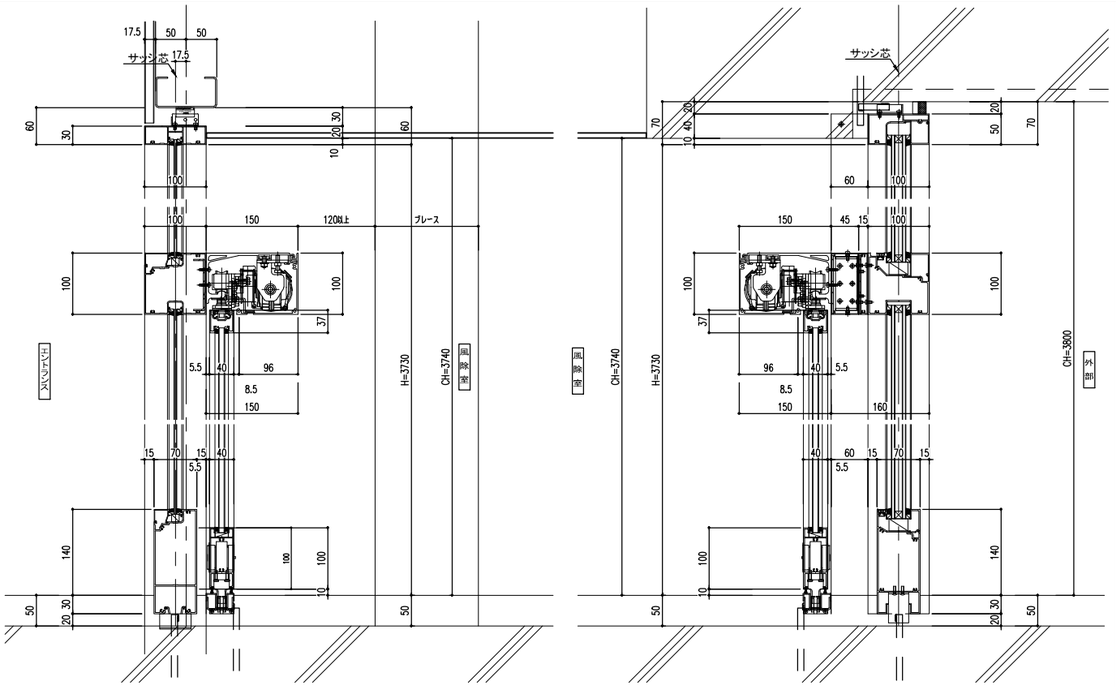


AW-1-1 縦断面詳細図 Ⓜ部 S=1:5

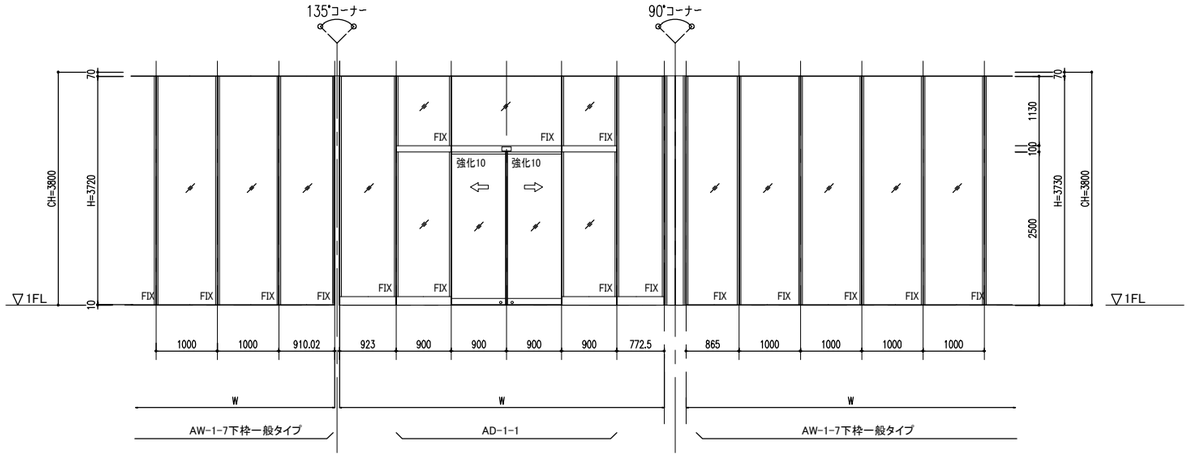


株式会社 岳藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 AW詳細図(2)[参考図] 設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/ 5, 50 A3:1/ 10,100	種別 D 通し番号 036

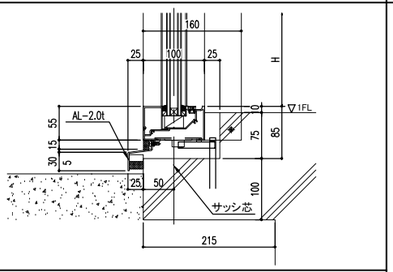
AD-1 縦断面詳細図　S=1:5



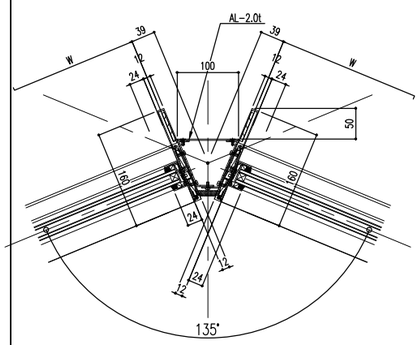
AW-1-7・AD-1-1 外観姿図　S=1:50



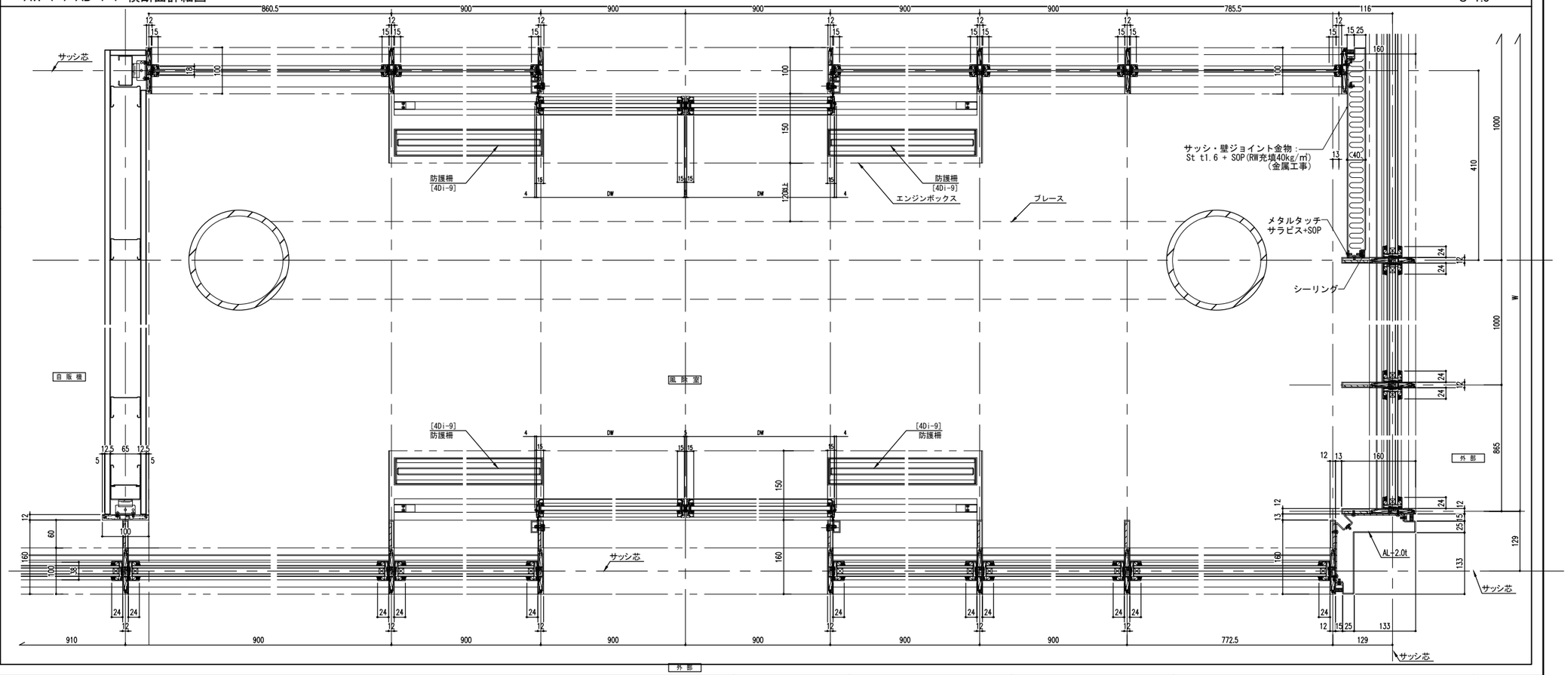
AW-1-7 1F下枠納まり　S=1:5



AW-1-7，2-7 135° コーナー納まり　S=1:5

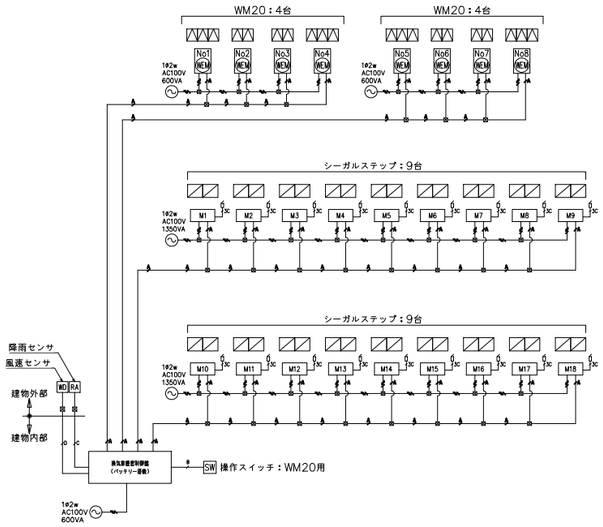


AW-1-7・AD-1-1 横断面詳細図　S=1:5



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称　小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名　AW詳細図(3)[参考図] 設計番号　04687-111　作成日　2025.10　縮尺　A1:1/ 5, 50　A3:1/ 10,100	種別　D 通し番号　037

配線系統図



施工区分

施 工 内 容	建築工事	電気設備工事
電源供給（AC100V）		○
一次側の配管配線・結線工事		○
二次側の配管配線工事		○
防雨入線カバー又はジョイントボックス供給・取付・結線工事		○
埋込用スイッチボックスの供給・取付工事		○
電動駆動装置の供給・取付・結線工事	○	
換気排煙窓制御盤の供給・取付・結線工事	○	
操作スイッチの供給・取付・結線工事	○	
降雨・風速センサの供給・取付・結線工事	○	
窓廻り部品取付	○	

凡 例

No* MEM	電動駆動装置（排煙仕様） WM20
M*	電動駆動装置（排煙仕様） シーガルステップ
	換気開リミット
SW	操作スイッチ WN4500+SW11
RA	降雨センサ
WD	風速センサ
	電源 AC100V
	防雨入線カバー又はジョイントボックス（別途工事）

線 種

	電源線 2C+E
A	信号線 HP 1.2-8C（耐熱電線）
B	信号線 HP 1.2-6C（耐熱電線）
C	信号線 VCT 1.25mm²-3C （一般電線） MAX：100M
D	信号線 シールド付 1.25mm²-1P （一般電線） MAX：100M

1.オペレーター装置の機種
1）電動オペレーター（WM20：排煙仕様）
2）電動オペレーター（シーガルステップ：排煙仕様）
・換気開放時角度 30° （最大）
・排煙開放時角度 45°
・作動風速 5~6m/sec

2.概略
1）換気排煙窓制御盤面の切替スイッチで連動/遮断を切替える。
2）連動/遮断に関わらず、操作スイッチ又は盤面操作スイッチの非常開操作で強制開放する。
3）連動/遮断に関わらず、操作スイッチ又は盤面操作スイッチにて換気目的の開閉操作を行う。
4）連動選択時に降雨、風速センサ作動時に強制閉鎖する。

3.作動詳細
1）操作スイッチ、盤面操作スイッチによる基本動作
・「非常開」スイッチを押すと窓が開放します。 （排煙目的）
・「開」スイッチを押すと窓が開放します。 （換気目的）
・「停」スイッチを押すと開動作中の窓が途中停止します。（換気目的）
・「閉」スイッチを押すと窓が閉鎖します。 （換気目的）
・開ランプは窓が少しでも開いた状態で点灯し、全閉位置で消灯するものとする。
復帰するには、本体からカバーを外し、中の押ボタンを手前に引き戻します。
次にオレンジ色のカバーを元に戻してから本体を収めてください。
・換気排煙窓制御盤面の切替スイッチで連動を選択時の優先順位
非常開操作 ＞ 降雨、風速センサによる強制閉鎖 ＞ 開閉操作
※強制閉鎖の条件が解除となっても自動で開放は行わないものとする。
・換気排煙窓制御盤面の切替スイッチで遮断を選択時の優先順位
非常開操作 ＞ 開閉操作
※遮断側を選択時は降雨、風速センサによる強制閉鎖の運転は行わない。
（雨漏の浸入、防犯等には弊社では責任を負いかねますので十分にご注意ください。）

2）停電時について
停電時は換気排煙窓制御盤内のバッテリー（DC24V）からの電源供給により
非常開スイッチを押すと電動駆動装置が作動し、排煙窓が開放します。

3）降雨センサについて
降雨センサが降雨を検知すると窓の強制閉鎖を行います。

4）風速センサについて
風速センサが設定風速以上の強風を検知すると強制閉鎖を行います。（初期設定10m/sec）
風速の設定は任意で行えます。（但し最大10m/secまでとする）

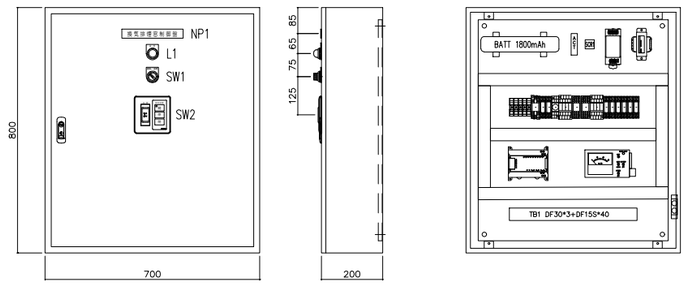
5）降雨、風速センサによる強制閉鎖について
降雨、風速センサが検知時に強制閉鎖を行います。
降雨、風速センサが検知していない状態が30分継続したときに強制閉鎖を解除します。
（但し、強制閉鎖の条件が解除となっても自動では開放しないものとする。）

4.給給電源
・換気排煙窓制御盤 1φ2w AC100V 600VA
・電動駆動装置（WM20・シーガルステップ） 1φ2w AC100V 3900VA

5.配線の基準事項
・配線の耐熱基準は、「新排煙設備技術指針1987年度版」及び
「防災設備の電源と配線に関する指針・昭和57年度版」による。
・配線の一般基準は「電気設備技術基準」「内線規程」による。

6.その他
・電気設備工事（配管・配線）一次側・二次側ともに電気設備工事にて行うものとする。
・電源線の線径は電圧降下（5%以下）を考慮の上、電気設備工事にて決定するものとする。
・換気排煙窓制御盤、操作スイッチ、電動駆動装置は水滴・結露等の影響がない場所に設置するものとする。
・操作スイッチは避難通路側で水滴、結露等の無い場所に設置するものとする。
・換気排煙窓制御盤は火災等による熱の影響が無い場所に設置するものとする。

換気排煙窓制御盤 姿図



部品リスト

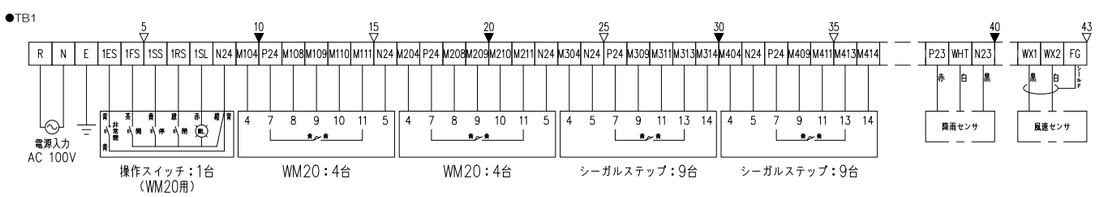
記 号	内 容	記 入 文 字	寸 法	備 考
NP1	ネームプレート	換気排煙窓制御盤	30x200xt2	
L1	電源ランプ	電源	φ30	ランプ（乳白）
SW1	切替スイッチ	連動/遮断	φ30	
SW2	盤面操作スイッチ			WN4500+SW11

※ネームプレートはアクリル製、裏面より彫刻 文字黒色 下地白色

キャビネット仕様

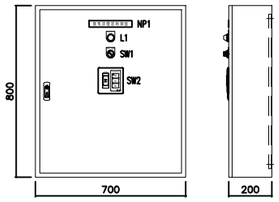
形 式	屋内用
ボディ	鋼板 t1.6
ド ア	鋼板 t1.6
基 板	鋼板 t2.3
塗装色	クリーム（2.5Y9/1半艶）
鍵No.	No.200

換気排煙窓制御盤 端子台接続図



機器姿図

換気排煙窓制御盤 姿図



部品リスト

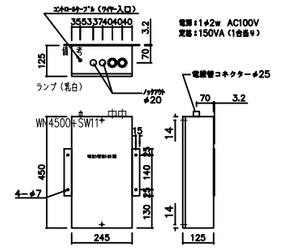
記 号	内 容	記 入 文 字	寸 法	
NP1	ネームプレート	換気排煙窓制御盤	30x200xt2	
L1	電源ランプ	電源	φ30	
SW1	切替スイッチ	連動/遮断	φ30	
SW2	盤面操作スイッチ			

※ネームプレートはアクリル製、裏面より彫刻 文字黒色 下地白色

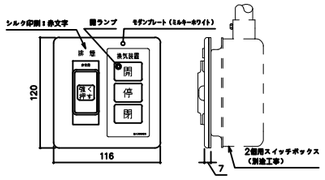
キャビネット仕様

形 式	屋内用
ボディ	鋼板 t1.6
ド ア	鋼板 t1.6
基 板	鋼板 t2.3
塗装色	クリーム（2.5Y9/1半艶）
鍵No.	No.200

電動駆動装置（排煙仕様）姿図
WM20・シーガルステップ

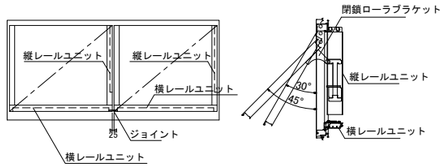


操作スイッチ姿図（WN4500+SW11）

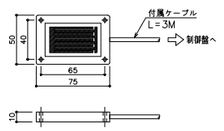


機能：
【強く押す】を押し込むと、窓が開放します。：非常開スイッチ
※非常用スイッチはON保持型です。（復帰するまで窓は開錠できません。）
復帰するには、本体からカバーを外し中の押釦を手前に引き戻します。
次にオレンジ色のカバーを元に戻してから本体におさめて下さい。
【 開 】を押すと、窓が開放します。：換気開スイッチ
【 閉 】を押すと、窓が閉鎖します。：換気閉スイッチ
【 停 】を開動作中に押すと、窓が途中停止することが出来ます。：換気停スイッチ

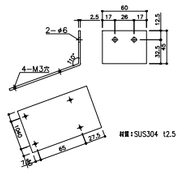
開閉装置
PRO-SE シーガルステップ 排煙兼自然風力換気窓



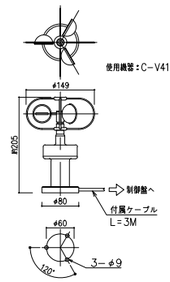
降雨センサ姿図



降雨センサブラケット



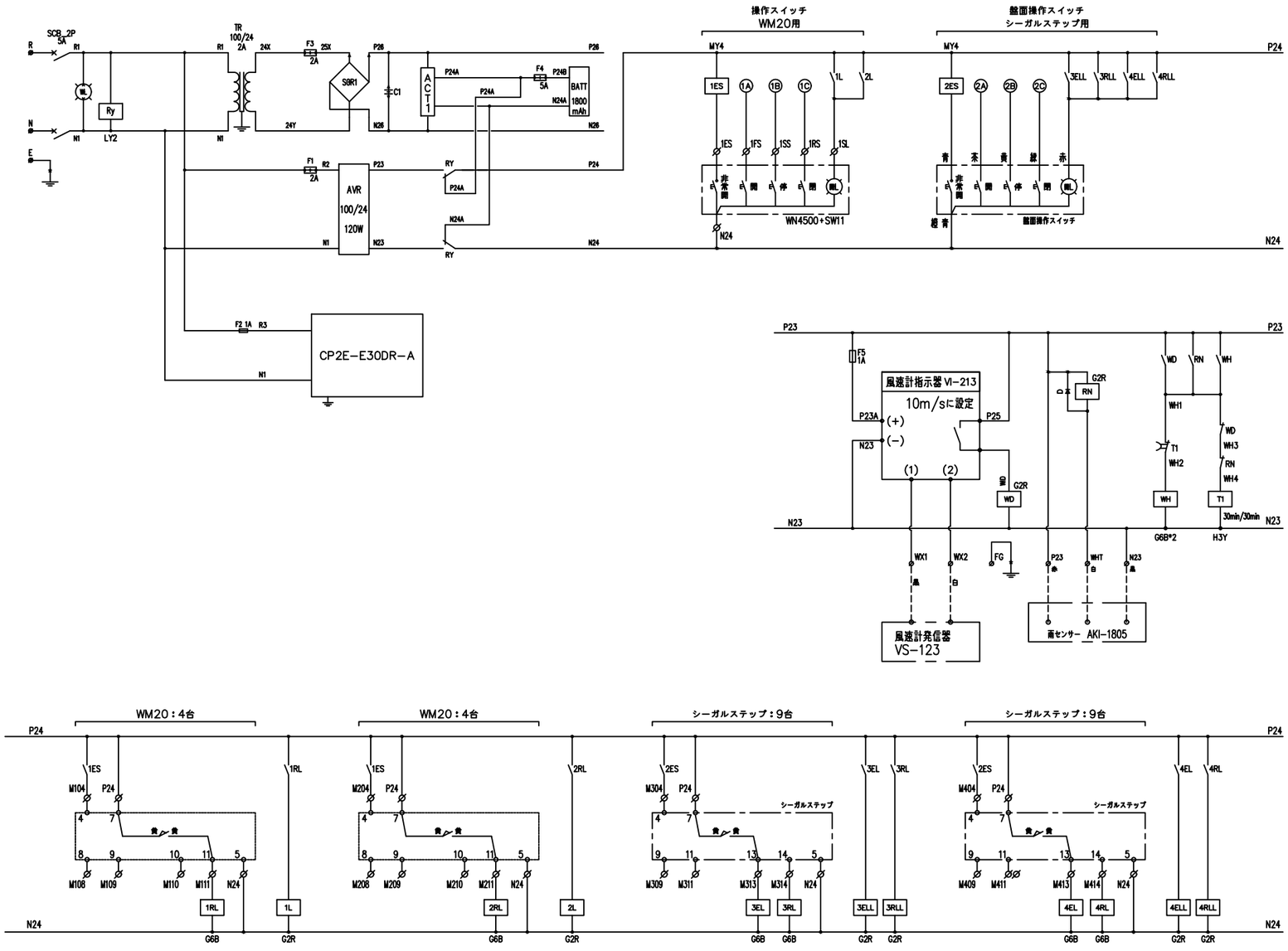
風速センサ姿図

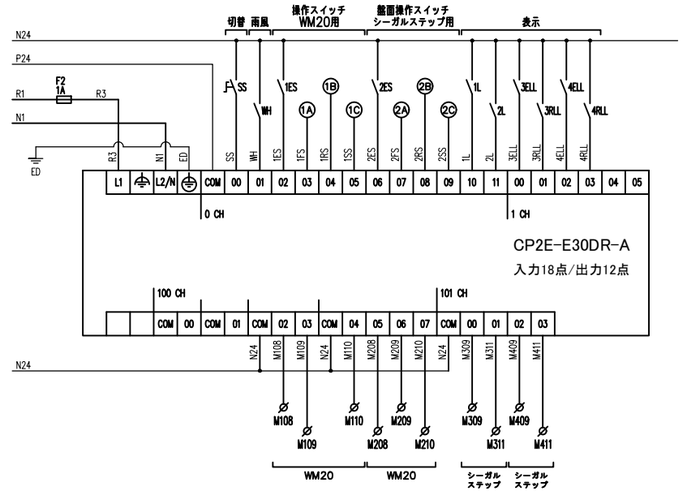


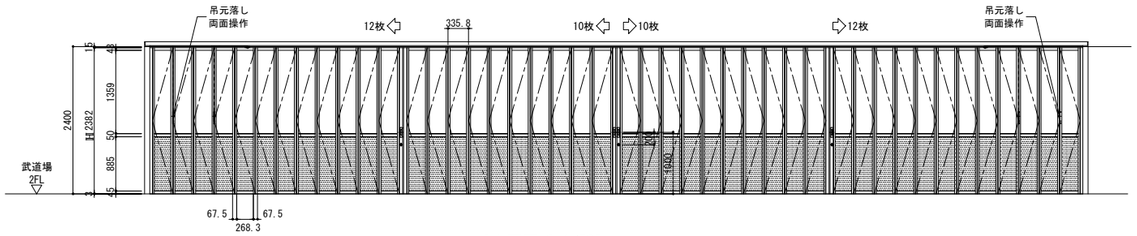
※各センサの取付位置・設置場所及び形状については
御打合せの上、決定願います。

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	AW詳細図(4)排煙・自然換気窓システム(1)[参考図]	通し番号 038
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025. 10	縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400

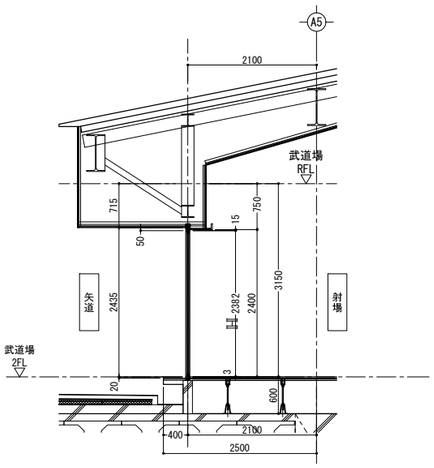
換気排煙窓制御盤　回路図1







【立面図 S:1/50】



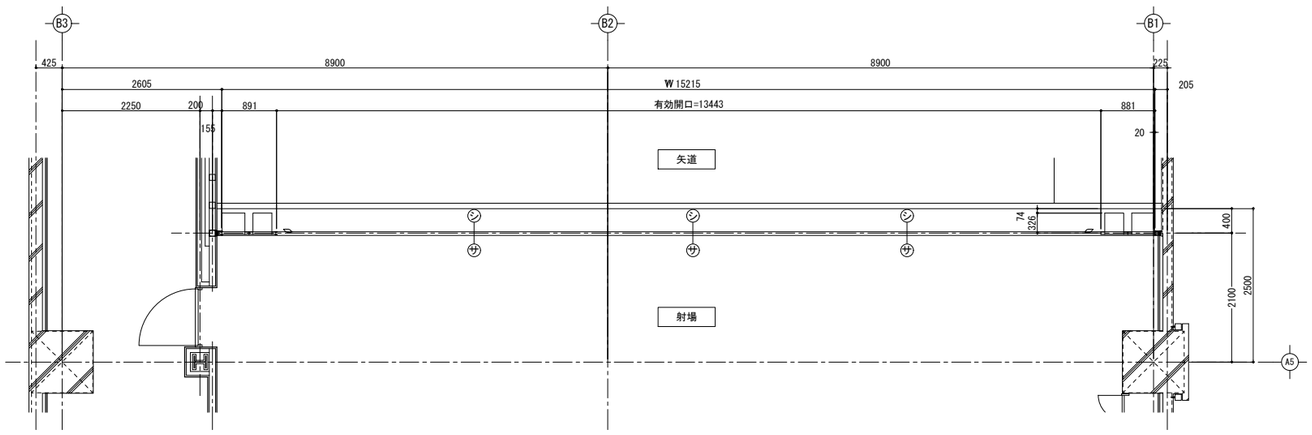
【断面図 S:1/50】

取付場所：２階　射場

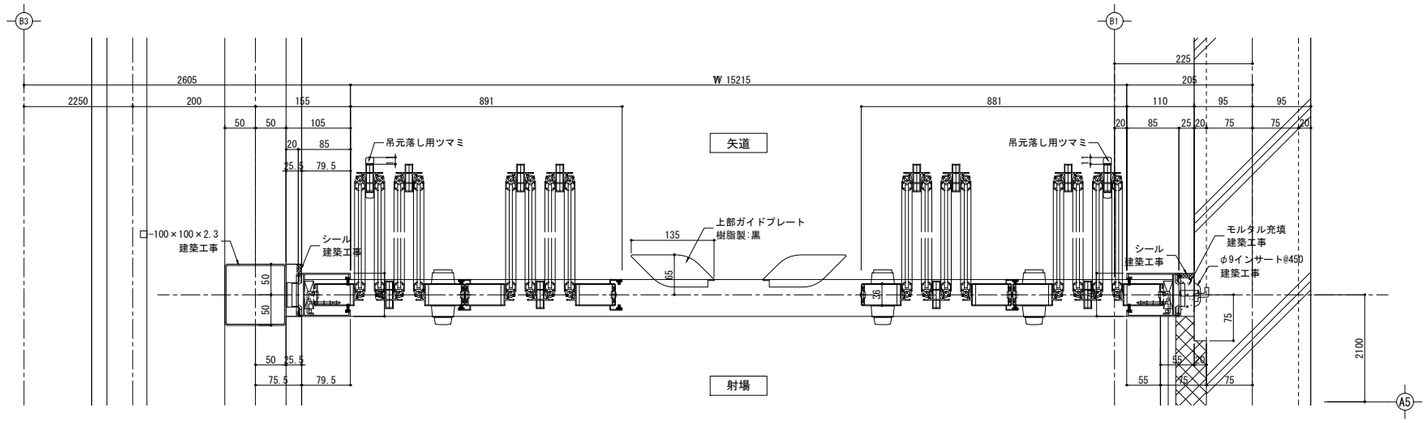
符号	AFW 2-1	製品名	イスターカーテン
		タイプ	屋外スリムタイプ
色	当社標準カラー色	数	1
	艶：当社標準仕様 / 部品色：当社標準仕様		
下レール	35D型　SUS1.5tHL	水抜き	横抜き外部
嵌込材	3mm透明ガラス（工場組込）	ガラス押え	グレチャン
	3mmアルミ樹脂複合板（工場組込）		
錠前	美和：FN-1		

耐風圧性	790Pa
気密性	—
水密性	—
遮音性	—

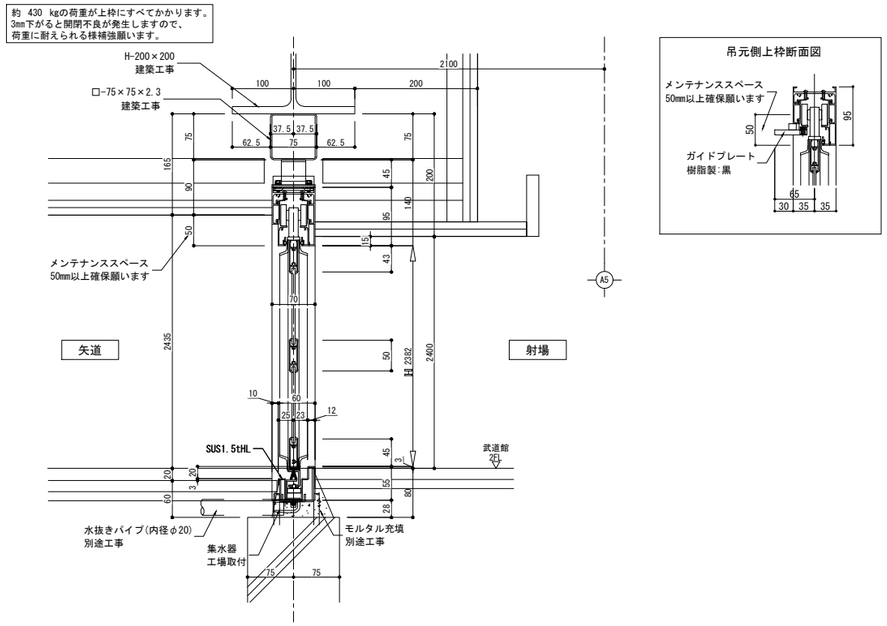
＞未試験のため性能値はありません。



【平面図 S:1/50】



【平面詳細図 S:1/5】



【断面詳細図 S:1/5】

株式会社 佐藤総合計画

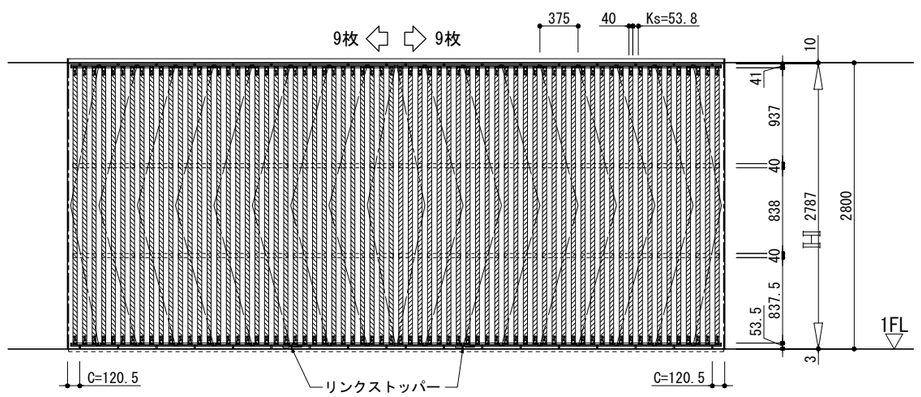
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

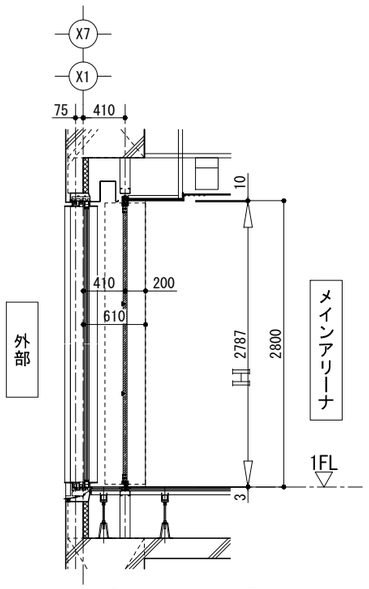
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事			種別	D
図面名	AFW詳細図 弓道場[参考図]			通し番号	040
設計番号	04687-111	作成日	2025.10	縮尺	A1:1/ 5, 50 A3:1/ 10,100

取付場所：１階　メインアリーナ

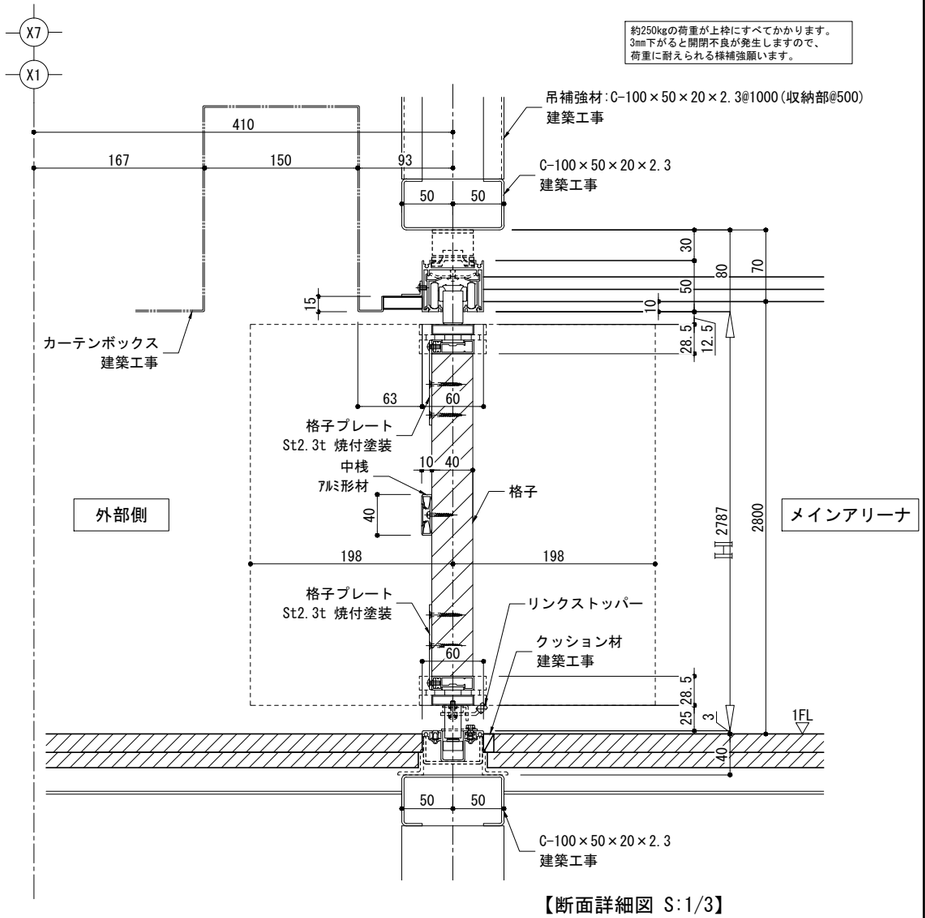
符号	WD 1-5	製品名 タイプ	イスターカーテン うららぎ
色	当社標準ﾀﾞｰｸﾌﾞﾛﾝｽﾞ(BKC)色	数	4
パネルタイプ	4本格子		
下レール	規格30型　A-6063S・T5		
格子	杉無垢材(□-40×40)福岡県産材 仕上:ウレタン塗装(クリア)		
	材料支給・工場組込		



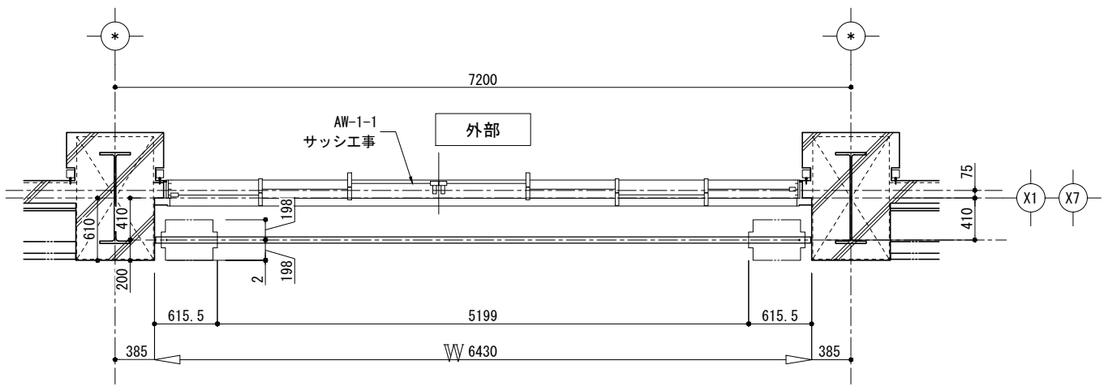
【立面図 S:1/30】



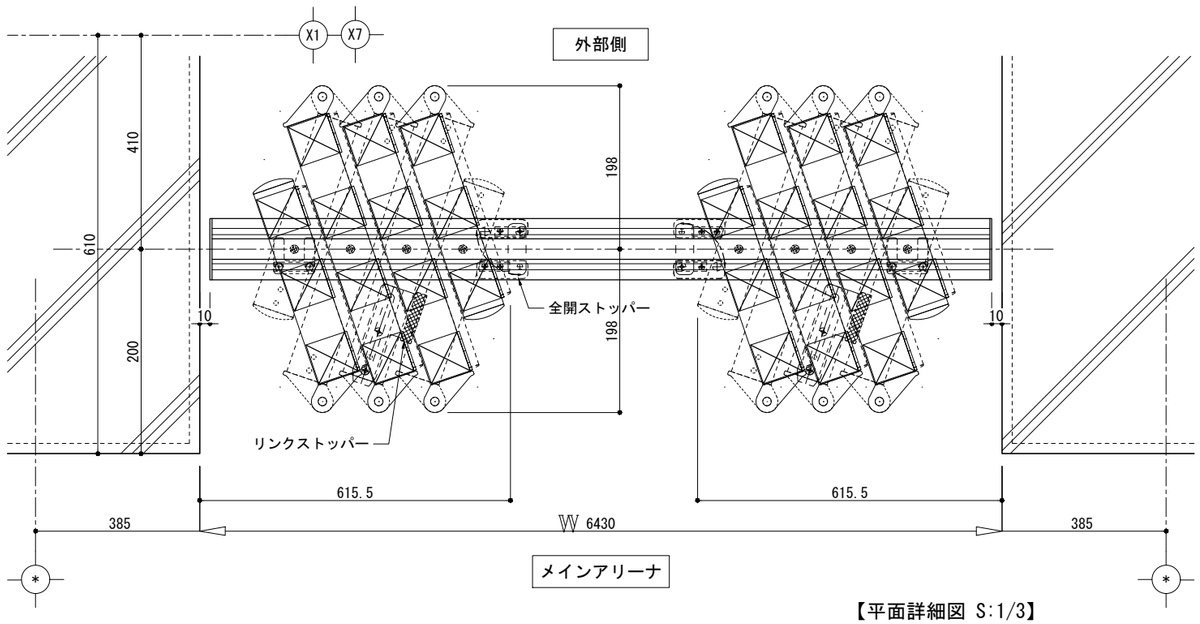
【断面図 S:1/30】



【断面詳細図 S:1/3】



【平面図 S:1/30】

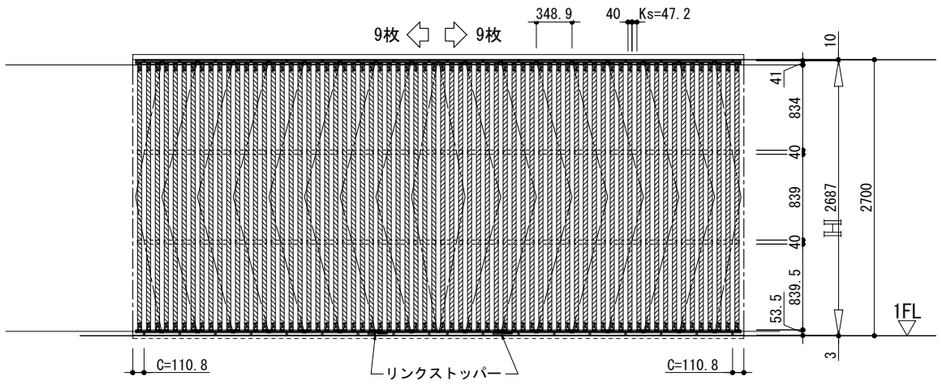


【平面詳細図 S:1/3】

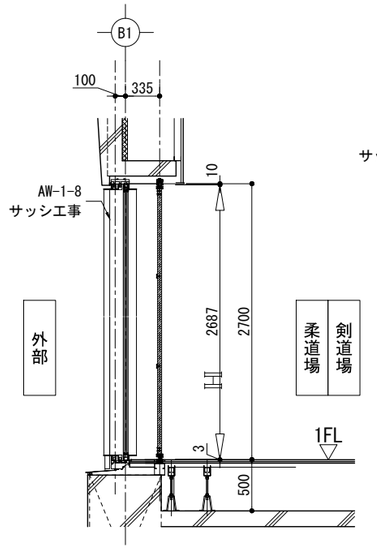
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	WD詳細図(1)[参考図]	通し番号 041
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/3.30 A3:1/6.60

取付場所：１階　柔道場・剣道場

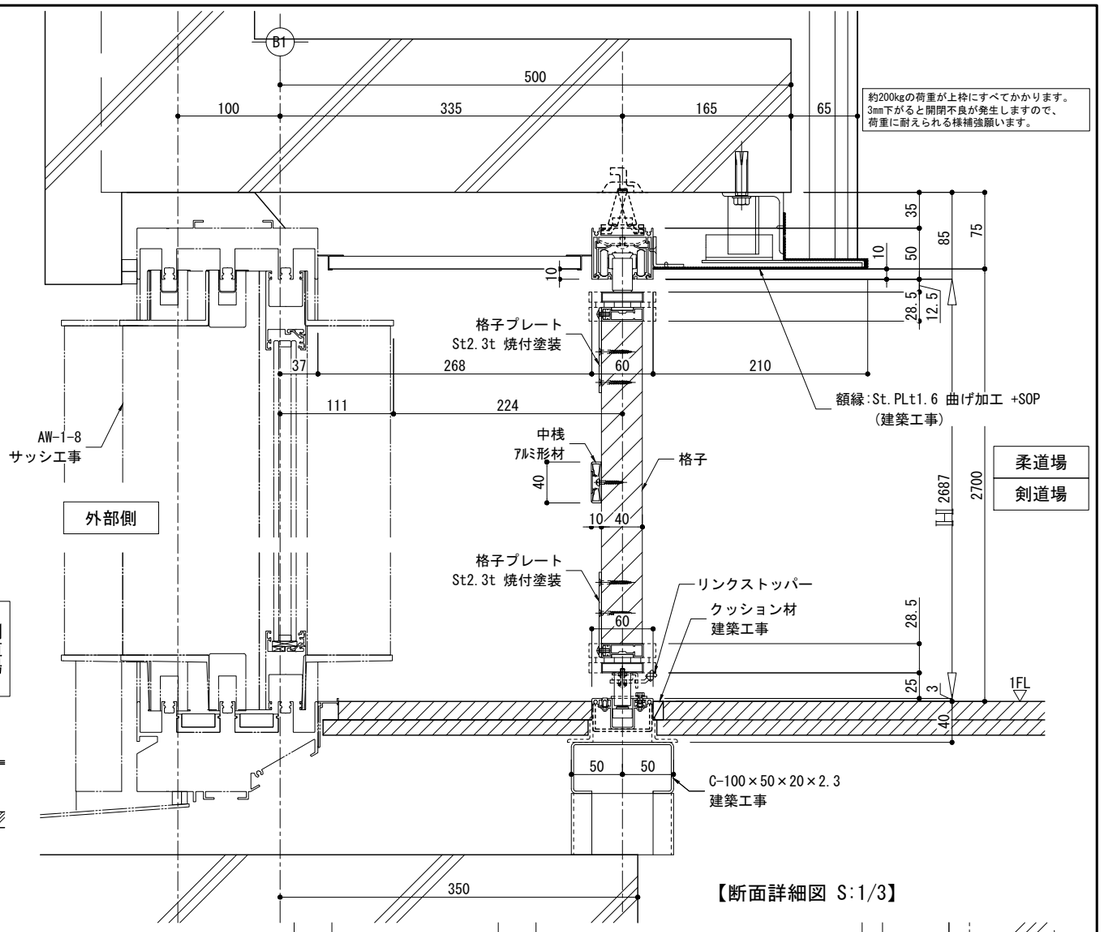
符号	WD 1-7	製品名 タイプ	イスターカーテン うららぎ	
色	当社標準ﾀﾞｰｸﾌﾞﾛﾝｽﾞ(BKC)色	数	4	
パネルタイプ	4本格子			
下レール	規格30型　A-6063S・T5			
格子	杉無垢材(□-40×40)福岡県産材 仕上:ウレタン塗装(クリア)			
	材料支給・工場組込			



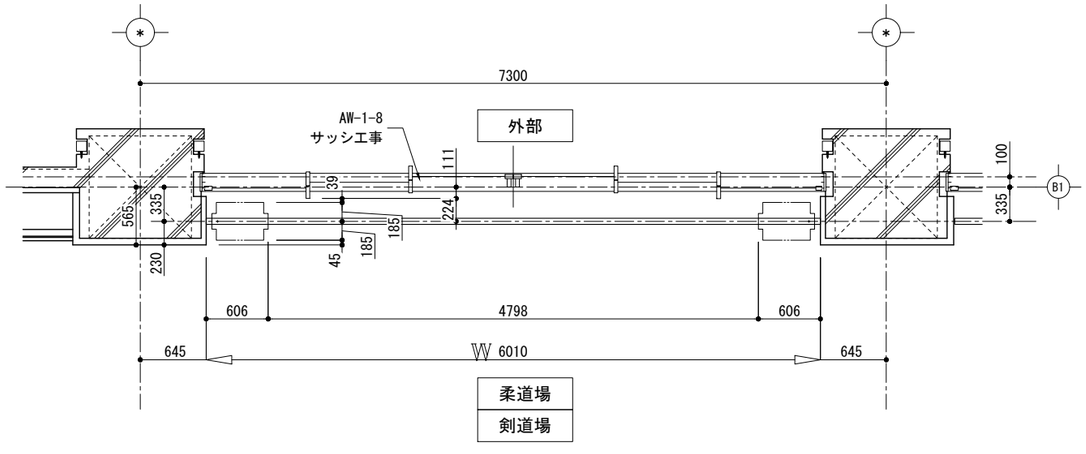
【立面図 S:1/30】



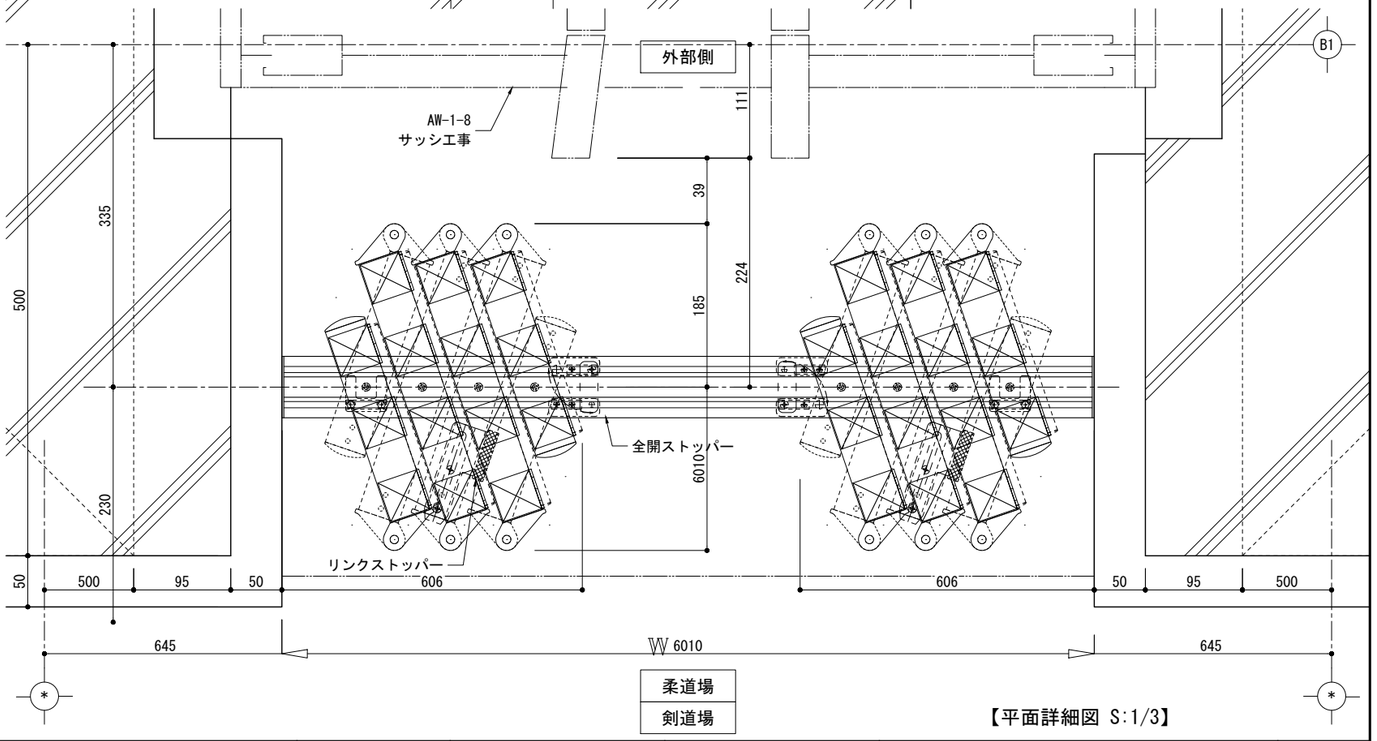
【断面図 S:1/30】



【断面詳細図 S:1/3】



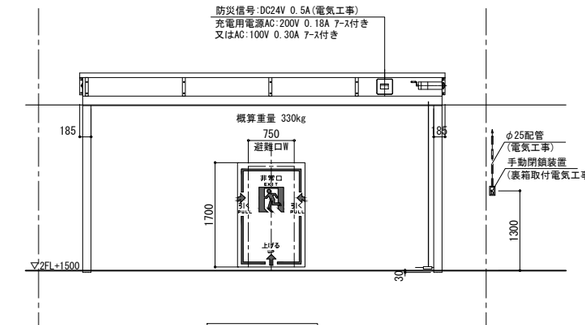
【平面図 S:1/30】



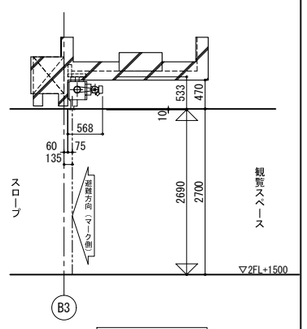
【平面詳細図 S:1/3】

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	WD詳細図(2)[参考図]	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/3.30 A3:1/6.60
					通し番号 042

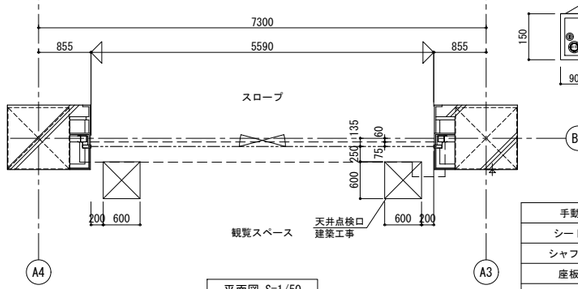
CS 2-2 手動耐火クロス製防火防煙スクリーン 詳細図　S=1:50



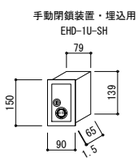
立面図 S=1/50



断面図 S=1/50



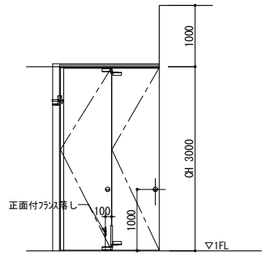
平面図 S=1/50



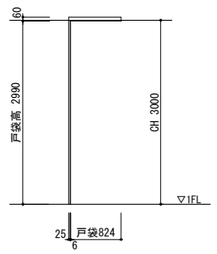
※「閉鎖作動時の危険防止に関する防火シャッター等の技術基準」
に基づき、下記の表示を行うこと。
・「さけん！くぐるな！」の表示
位置：シャッター両面の下端から40cm以内　文字サイズ：10cm×10ｃｍ以上
・シャッター降下位置の表示
位置：シャッターが設置する床面　表示幅：6cm以上

手動耐火クロス製防火防煙スクリーン(特定防火設備)・ＢＣＷ型				
シート	シリカクロス	開閉機	型式	EGR-40XSH
シャフト	4B		手動時	ハンドル
座板	ステンレス仕様	連動中継器		SRB-1SF-S
障害物感知装置	コードリール	自動閉鎖装置		MCA-60B-L
		ハーネス		L-04
		押釦・手動閉鎖装置		EHD-1U-SH

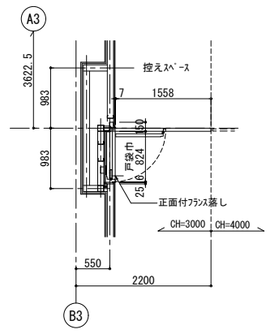
SD 1-9 鋼製建具 詳細図　S=1:5, 50



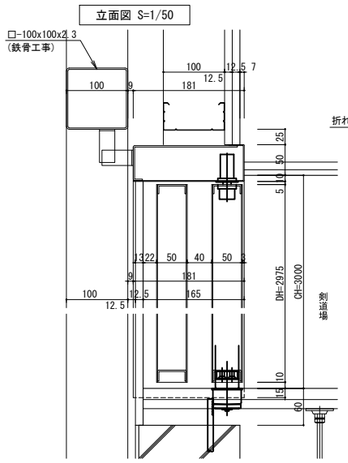
立面図 S=1/50



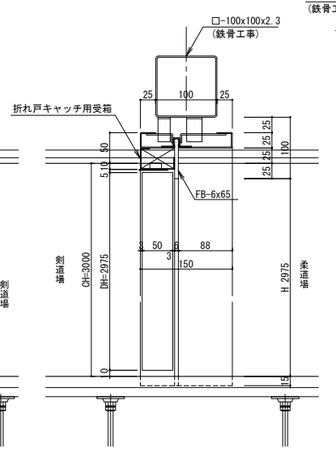
立面図 S=1/50



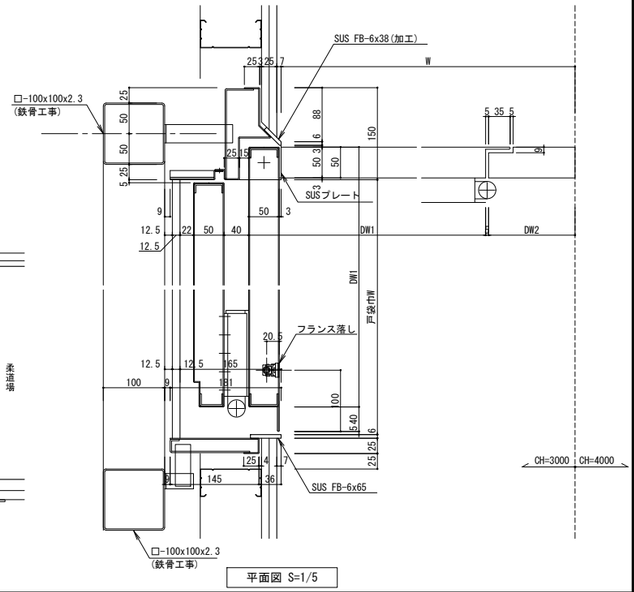
平面図 S=1/50



断面図 S=1/5

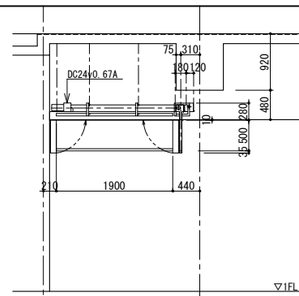


断面図 S=1/5

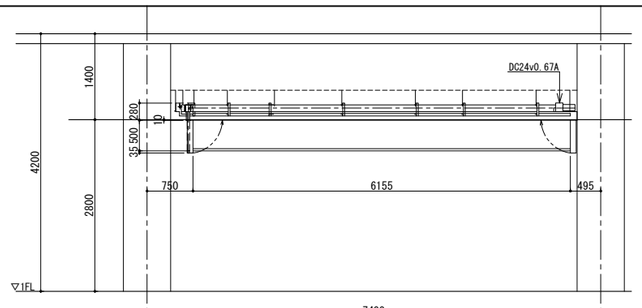


平面図 S=1/5

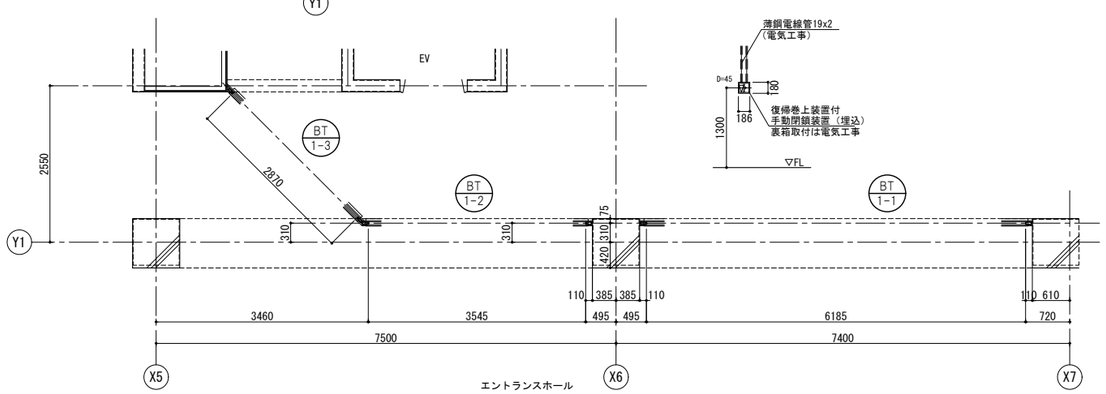
BT 1-1 BT 1-2 BT 1-3 巻取り式防煙垂れ幕 詳細図　S=1:5, 50



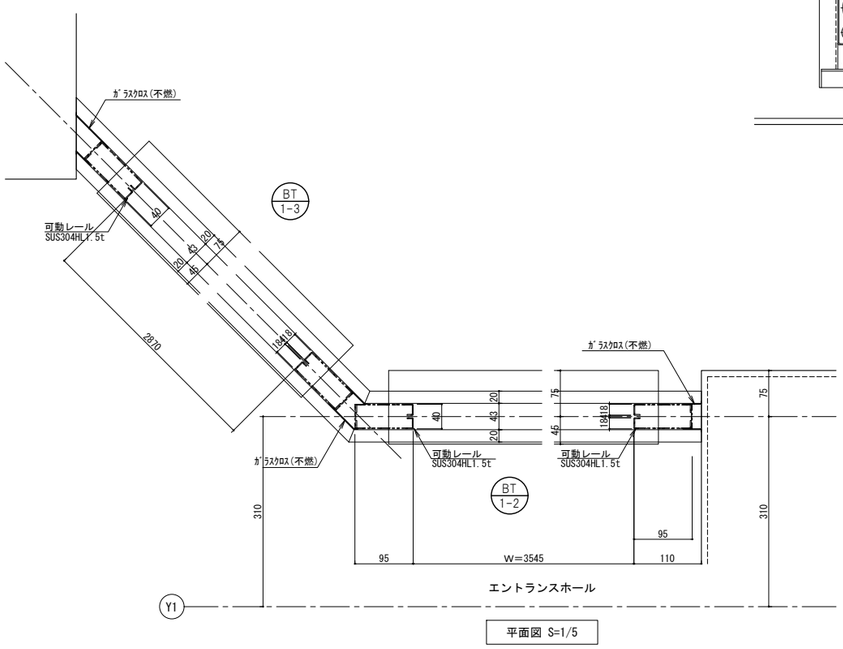
立面図 S=1/50



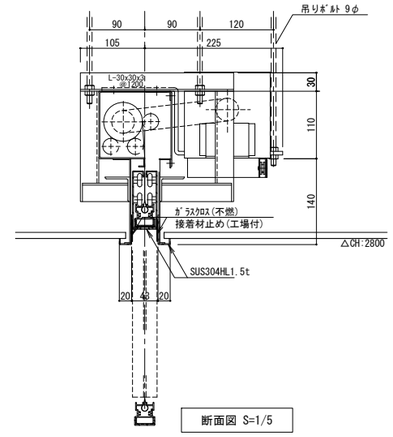
立面図 S=1/50



平面図 S=1/50



平面図 S=1/5



断面図 S=1/5

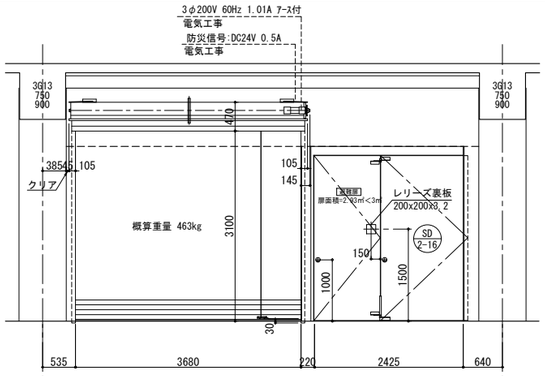
巻取り式防煙垂れ幕
煙感知器連動（手動復帰）

シャッター部品表					符号	BT-1
					符号	BT-2
					符号	BT-3
スラット		不燃ｶﾞﾗｽｸﾛｽ 0.37mm		開閉機	型式	TWF-100
					手動時	フック
座板		SUS	1.5mm	シャフト		垂れ幕用
レール	可動	SUS	1.5mm	ブラケット		垂れ幕用
マグサ		SUS	1.5mm	自動閉鎖装置		開閉機内蔵
ケース		スチール	1.6mm	押釦・手動閉鎖装置		RF-2UBN

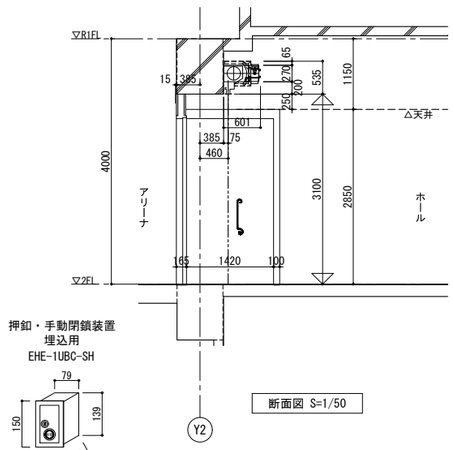
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	CS, BT, SD詳細図(1)[参考図]	
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200
					通し番号 043a

SS 2-1 / SD 2-16 防火防煙シャッター・防火扉 詳細図

S=1:50

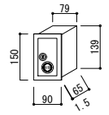


立面図 S=1/50



断面図 S=1/50

押釦・手動閉鎖装置
埋込用
EHE-1UBC-SH



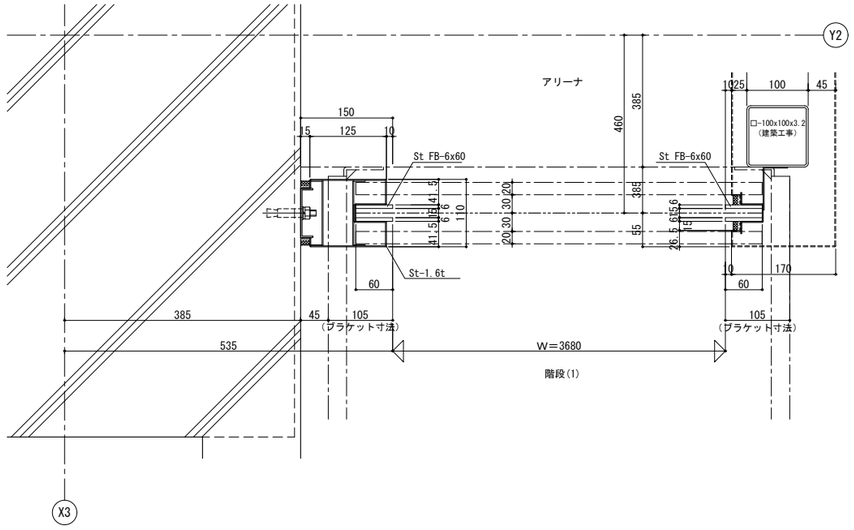
符 号	数 量
SS 2-1	2

電動、特定防火設備(防火防煙)					
スラット	F-66（防煙）		開閉機	型 式	EGLM-30
	St-1.6mm			手動時	ハンドル
ケース	R（L）ケース		連動中継器		SRB-1SJ
シャフト	3.5B-3030		自動閉鎖装置		MCA-60B-LS
ブラケット	Dサイド	BRL-135-30	ハーネス		L-10
	Fサイド	BRL-135-30			-
非常時安全装置	有り		押釦・手動閉鎖装置		EHE-1UBC-SH
障害物感知装置	コードリール				-
			増設リミットSW		無し

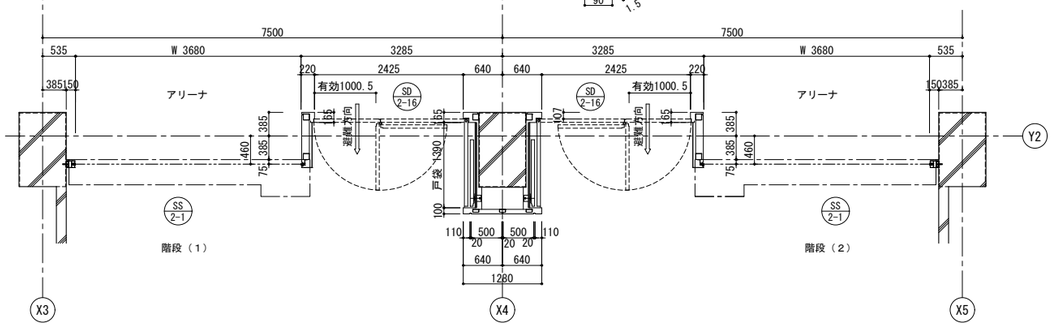
符 号	数 量	内外仕様	内 部	外 部
SD 2-16	2	枠形状	ＳＴ	ＳＡＴ　ＰＡＴ
		防火性能	一般　防火	特定防火
		充填材	無し	
		扉重量	(DW2)114+(DW1)154kg　計268kg	

仕 上		
	枠	ＳＯＰ
	扉	ＳＯＰ

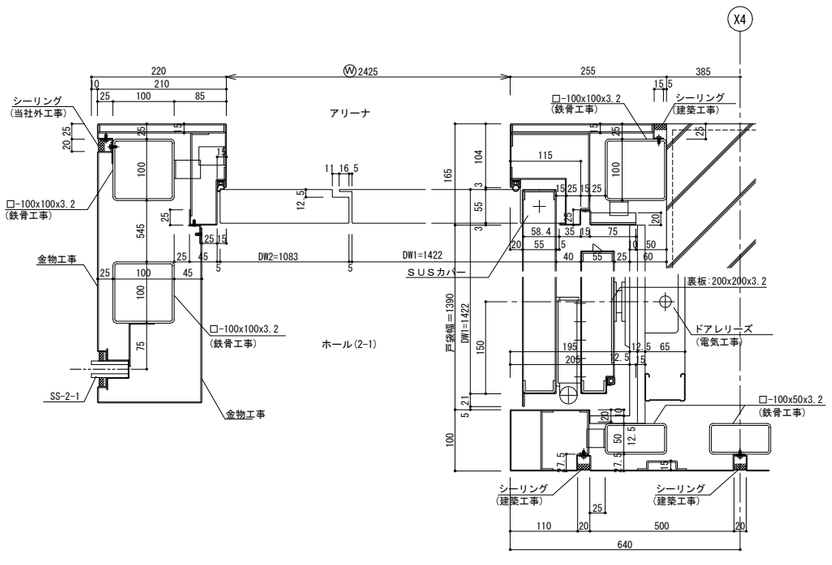
金具品名	メーカー	品番型式	単位 数量	備考
ケースハンドル	ミワ	OMCC(ラッチ付)	2	ＢＳ／６４
ケースハンドル	ミワ	OMCC-Z(ラッチなし)	1	ＢＳ／６４
オートヒンジ	日東工器	BX-AFD-35A-M	1	650Ｋｇ以下
セカンドヒンジ	日東工器	N2B-AFD-14H	1	130Ｋｇ以下
ドアキャッチ	日東工器	Ｎ－５１Ｃ	1	
ＡＴゴム（枠）	末栄	ＢＵ－３００	1	
ＡＴゴム（扉）	末栄	ＦＳ－４	1	
レリーズ				電気工事



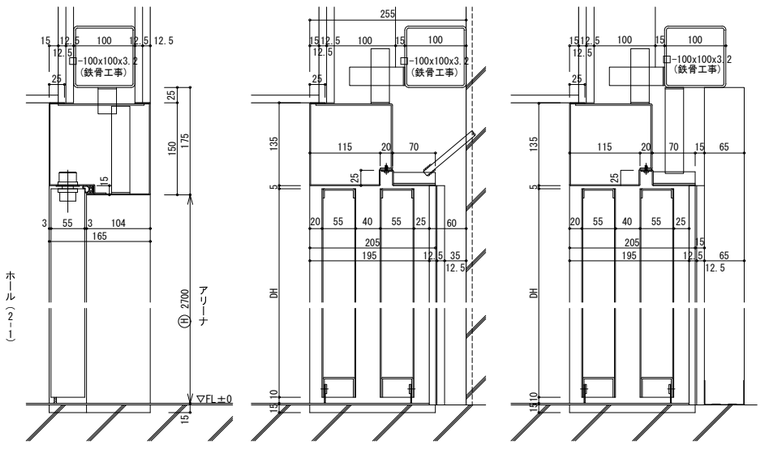
SS-2-1 平面図 S=1/5



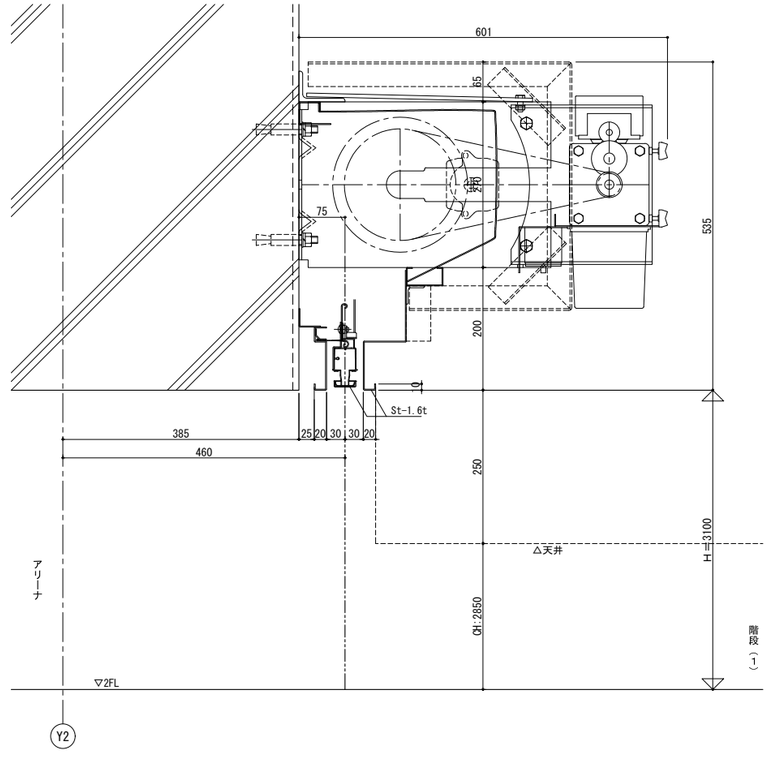
平面図 S=1/50



SD-2-16 平面図 S=1/5



SD-2-16 断面図 S=1/5



SS-2-1 断面図 S=1/5

株式会社 佐藤総合計画

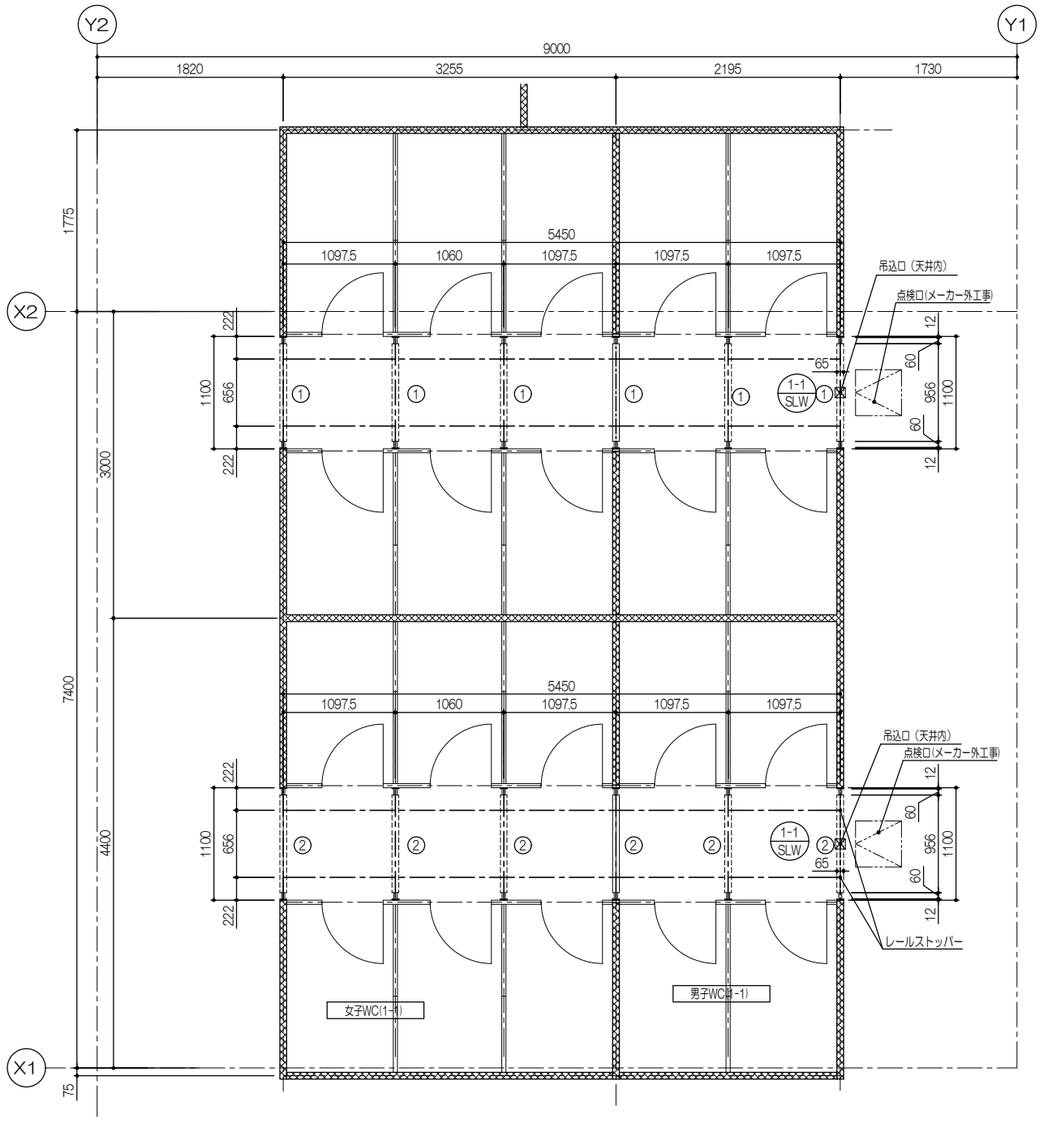
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

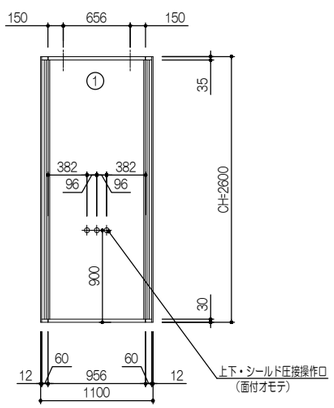
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	CS,SD詳細図(2)[参考図]
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	D
通し番号	043b

1階平面図・展開図

S=1:30

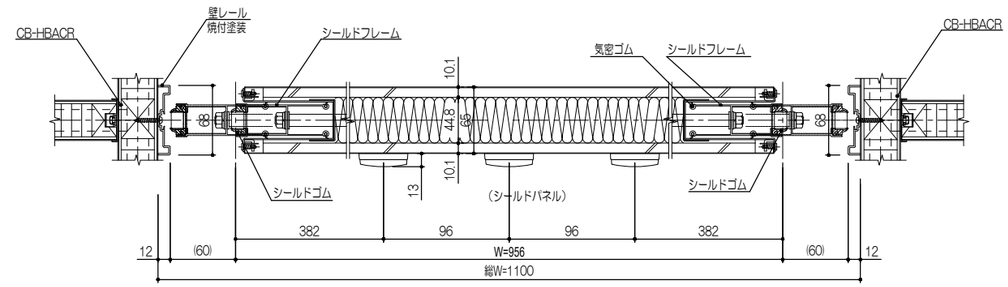


1-1 SLW シールドパネル重量89.5kg

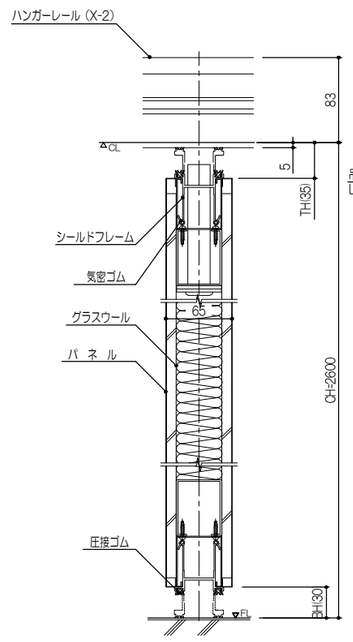


詳細図

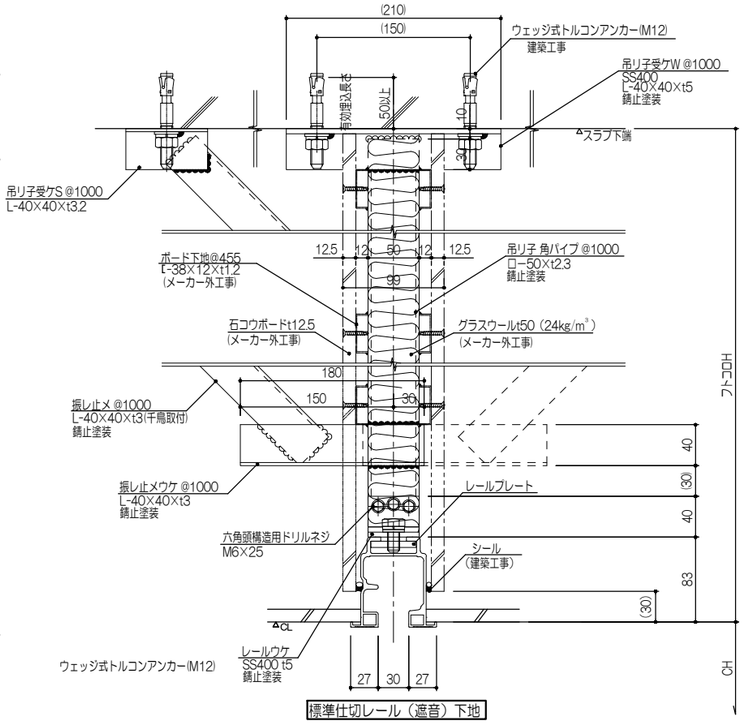
S=1:3



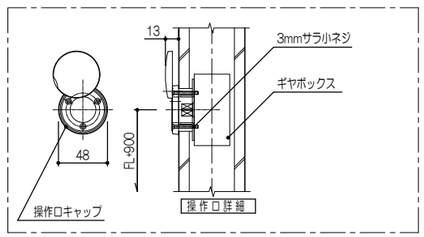
パネル横断面



普通パネル縦断面



標準仕切レール（遮音）下地



薄型遮音スライディングウォール

パネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板（SGCC）t0.6mm（焼付塗装仕上）
	裏打材	石膏ボード（不燃）t9.5mm
	枠　材	溶融亜鉛めっき鋼板（SGCC）t1.6mm
	充填材	グラスウール（32kg／m³）t40mm
シールドフレーム　パネルエッジ 壁レール		アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）
気密ゴム		合成ゴム（EPDM）　塩化ビニール（PVC）
圧接ゴム		オレフィン樹脂（TPE）
吊レール		アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）
ランナー		ポリアセタール樹脂（ラジアルベアリング内蔵）
金 物	天井 床シールド	ワンタッチ圧接装置
	サイドシールド	回転ハンドル式圧接装置
遮音性能		パネル性能：500Hz時 54.0dB減衰（パネル単体）
備考		パネル現地組立方式　　エッジレス仕様
特記		コマニー（株）DP-60S同等品

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称　小郡市新体育館アリーナ棟建設工事

図面名　SLW1-1詳細図[参考図]

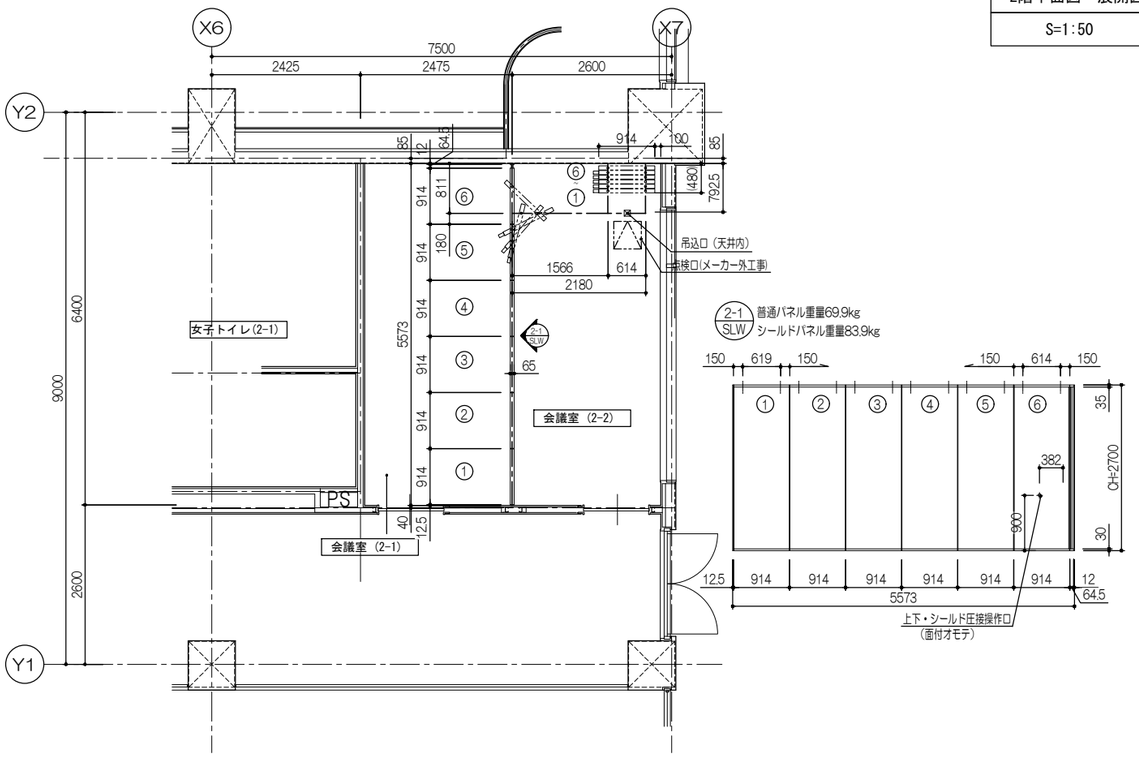
設計番号　04687-111　作成日　2025. 10　縮尺　A1:1/ 3　A3:1/ 6

種別　D

通し番号　044

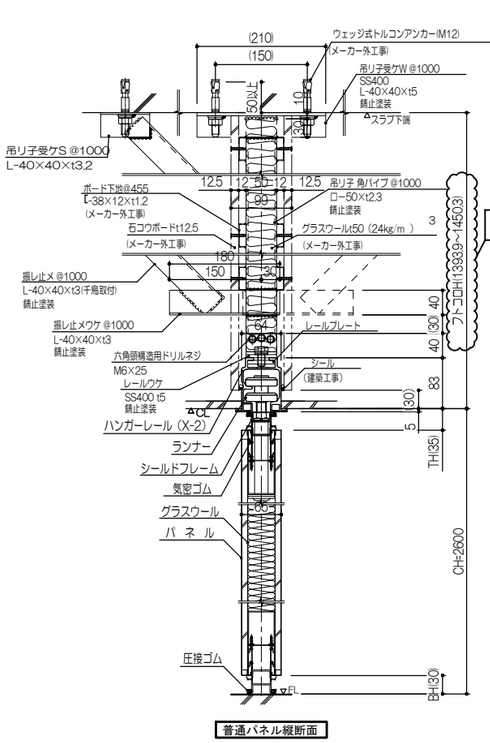
2階平面図・展開図

S=1:50

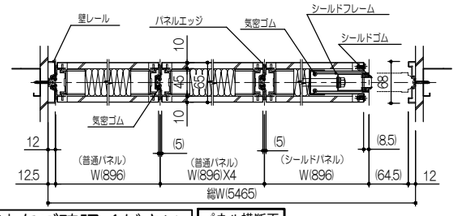


詳細図

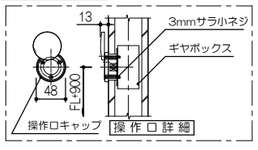
S=1:5



普通パネル縦断面



寸法をご確認ください　パネル横断面



薄型遮音スライディングウォール

パネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板（SGCC）t0.6mm（焼付塗装仕上）
	裏打材	石膏ボード（不燃）t9.5mm
	枠　材	溶融亜鉛めっき鋼板（SGCC）t1.6mm
	充填材	グラスウール（32kg／m³）t40mm
シールドフレーム　パネルエッジ 壁レール		アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）
気密ゴム		合成ゴム（EPDM）　塩化ビニール（PVC）
圧接ゴム		オレフィン樹脂（TPE）
吊レール		アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）
ランナー		ポリアセタール樹脂（ラジアルベアリング内蔵）
金　物	天井 床シールド	ワンタッチ圧接装置
	サイドシールド	回転ハンドル式圧接装置
遮音性能		パネル性能：500Hz時 54.0dB減衰（パネル単体）
備考		パネル現地組立方式　　エッジレス仕様
特記		コマニー（株）DP-60S同等品

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

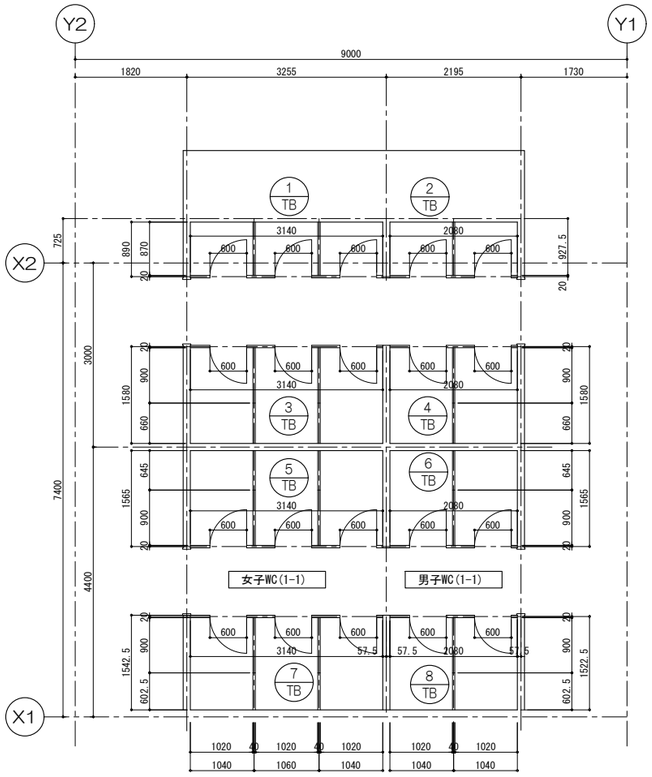
一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

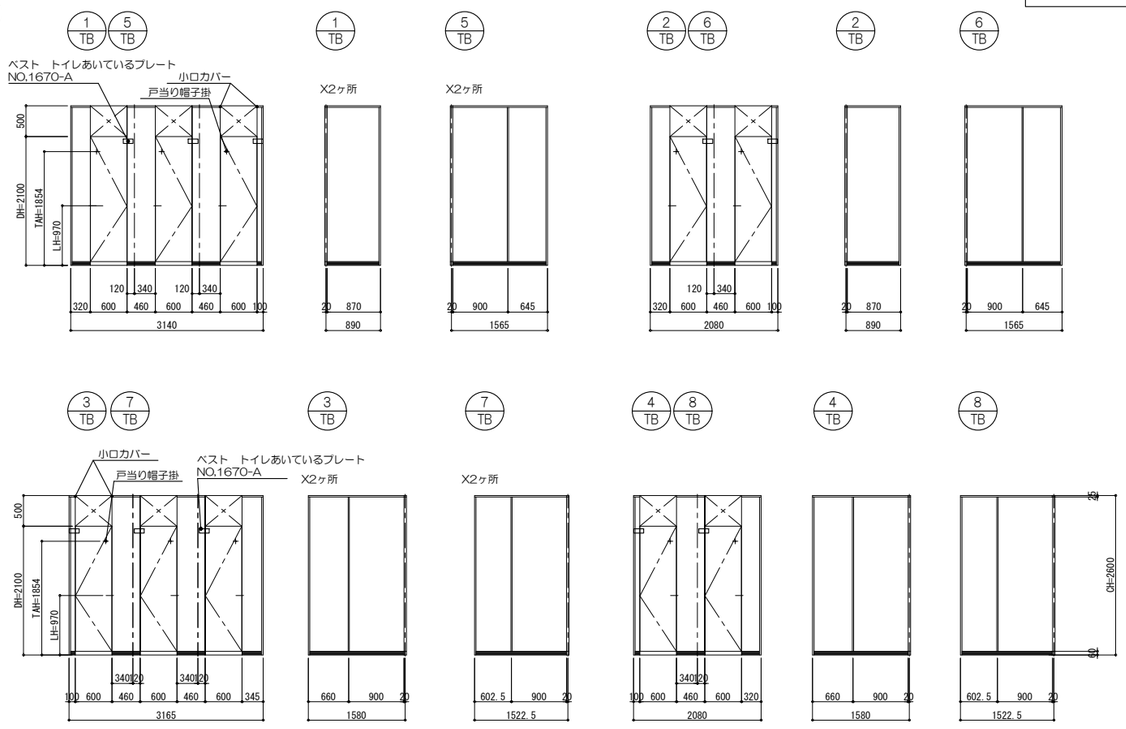
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	SLW詳細図(2)［参考図］
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100
種別	D
通し番号	045

1階平面図・展開図

S=1:50

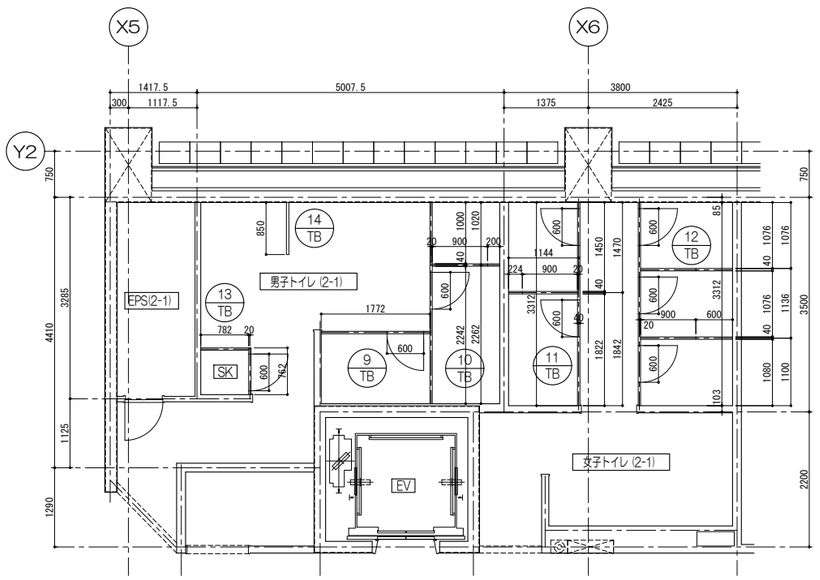


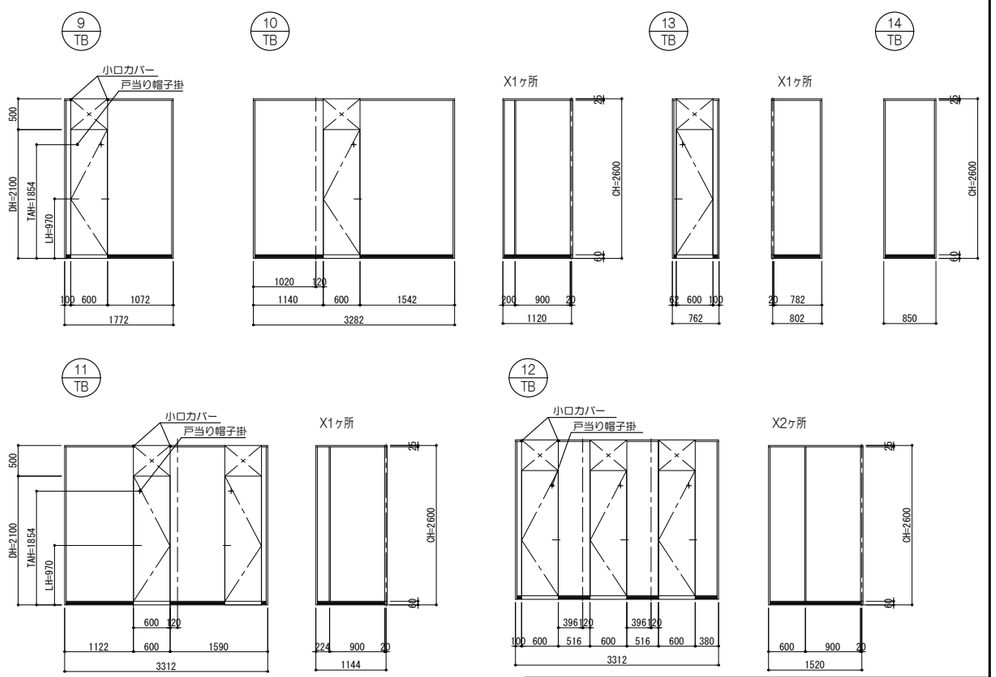


天井までのパネルの上は、天レール取付用に天井内補強とする

2階平面図・展開図

S=1:50

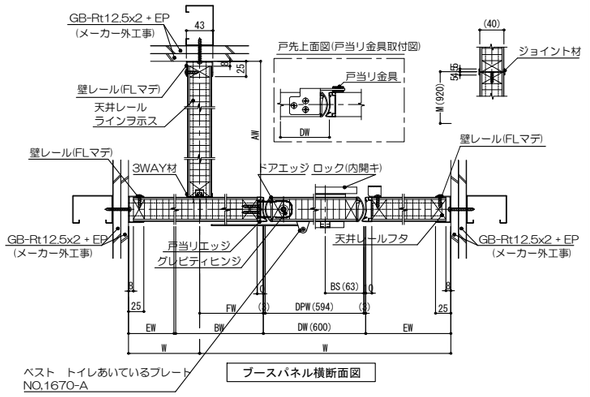


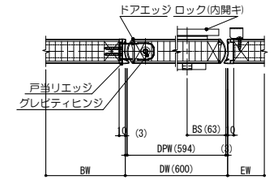


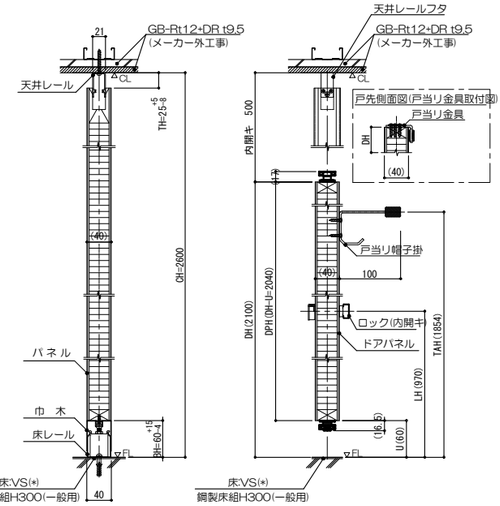
天井までのパネルの上は、天レール取付用に天井内補強とする

詳細図

S=1:5







トイレブース仕様一覧表

パネル・ドア (40ミリ厚)	表面材	高圧メラミン樹脂化粧板（BMDエンボス仕上げ）
	枠材	木製
	芯材	ペーパーコア
	エッジ（ビスレス）	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）（焼付塗装仕上）（抗菌・抗ウイルスコーティング）
2・3WAY材　ジョイント材 笠木　壁レール		アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）（焼付塗装仕上）（抗菌・抗ウイルスコーティング）
グレビティヒンジ		ステンレス製
ロック		ステンレス製（表示錠付）
巾木		SUS（ヘアーライン仕上）
特記	コマニー（株）CB-HBACR同等品	
空室表示	ベストNO.1670-A（男女比率可動間仕切りを移動させる際は扉を閉めること）	

株式会社 佐藤総合計画

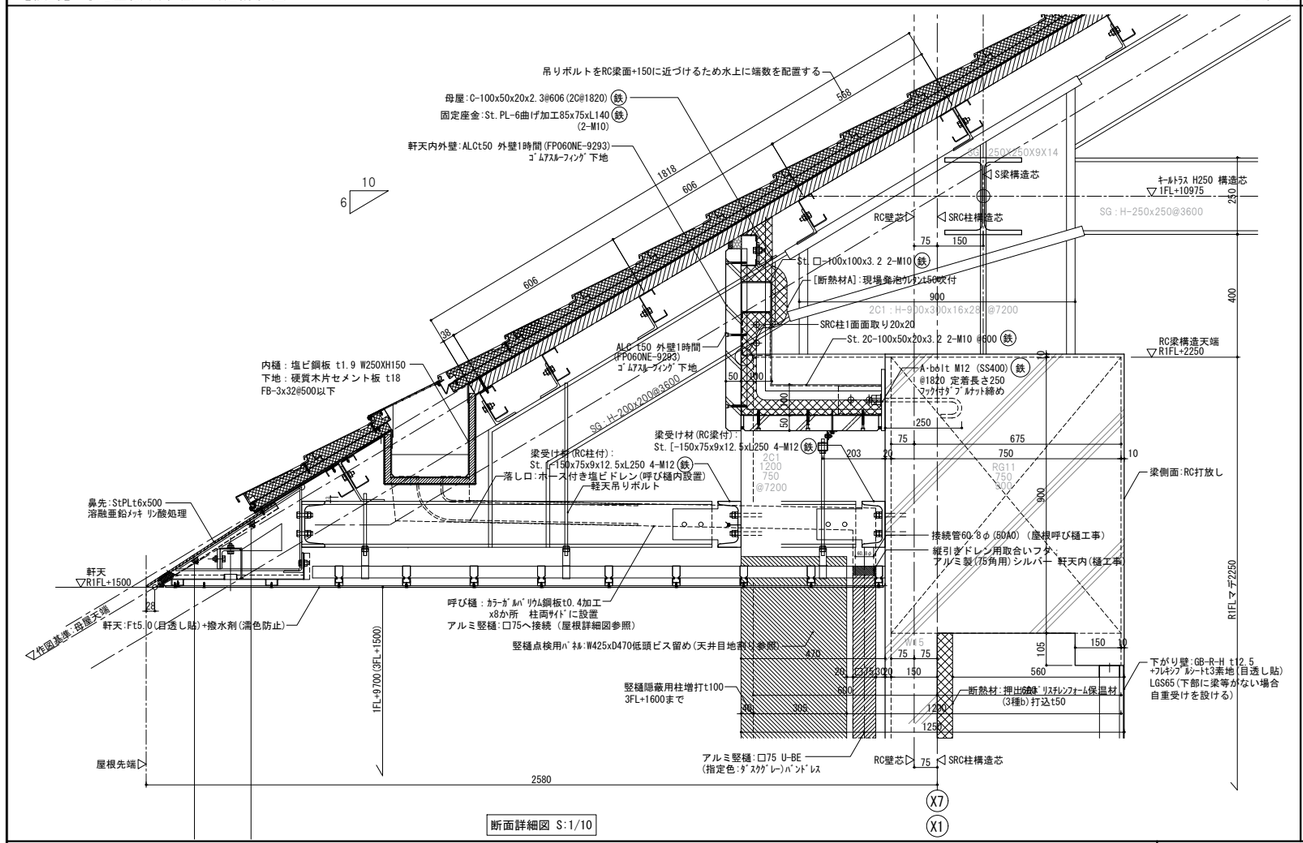
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	TB詳細図[参考図]
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 5, 50 A3:1/ 10, 100
種別	D
通し番号	046

【横葺】勾配屋根(1),(2) 断面詳細図　S:1/10

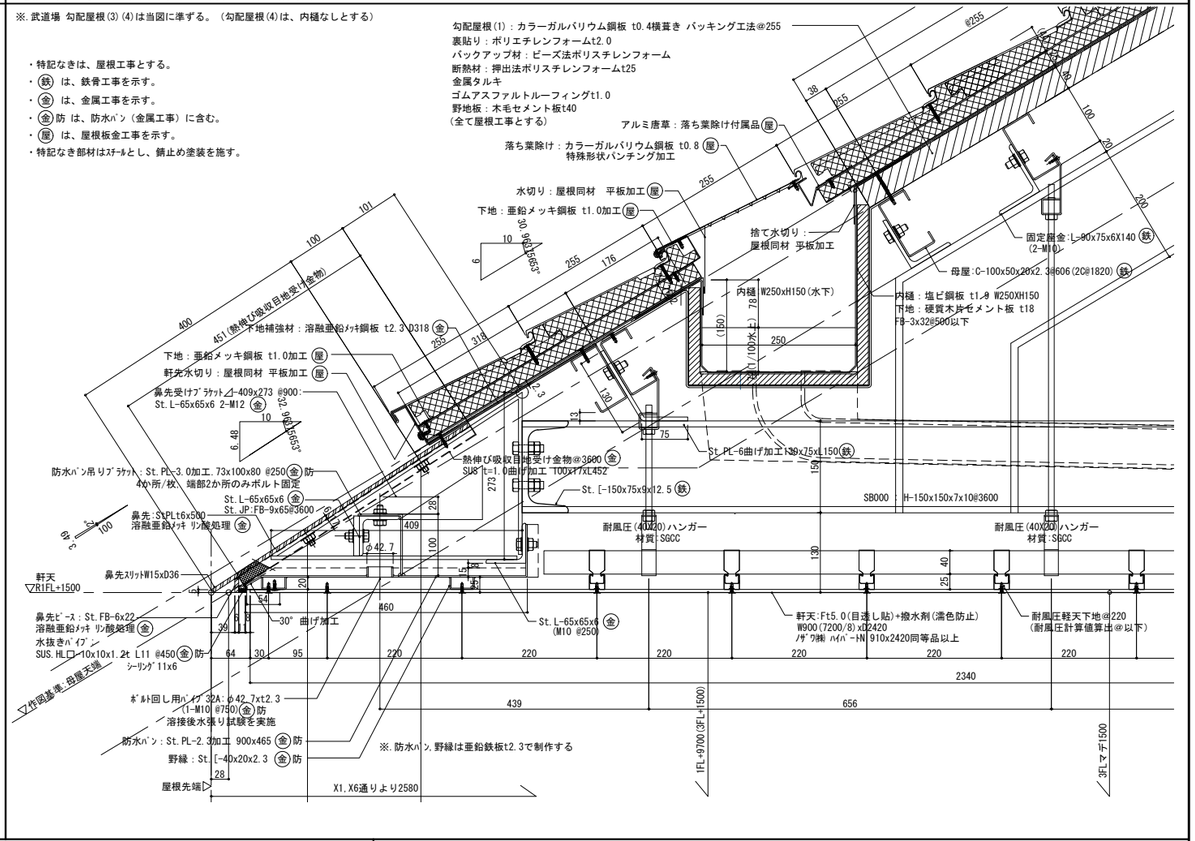


断面詳細図 S:1/10

【横葺】勾配屋根(1),(2) 軒先 断面詳細図　S:1/5

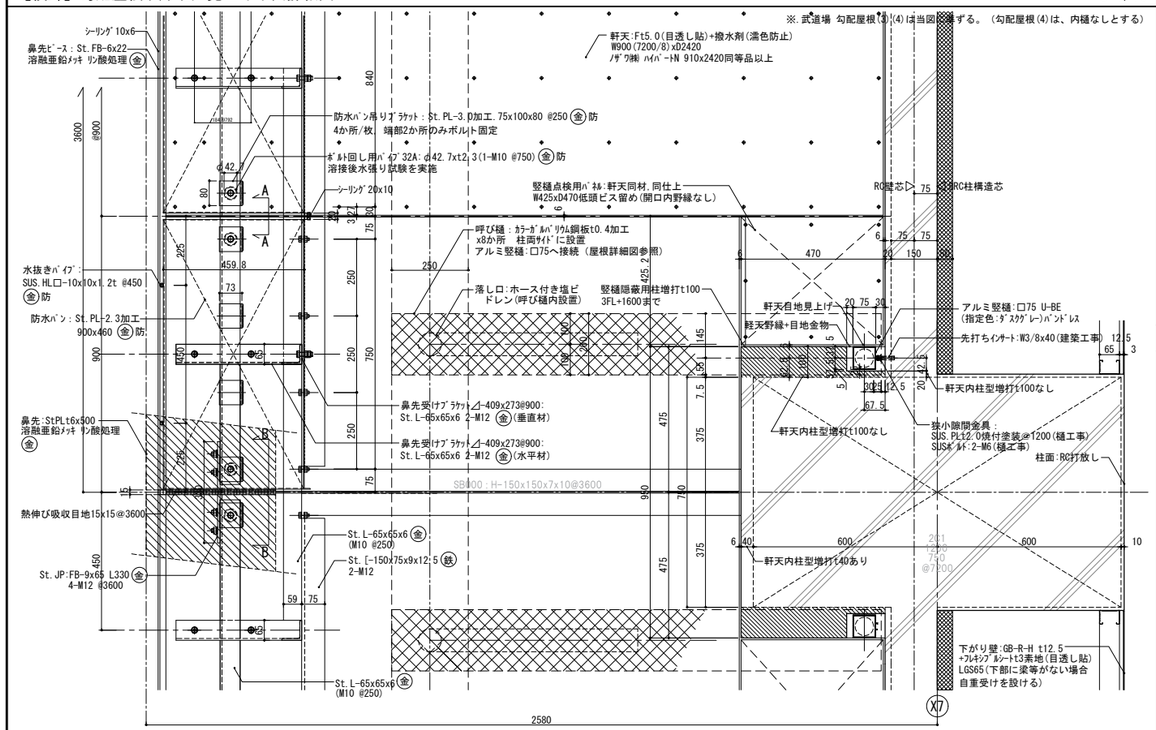
※.武道場 勾配屋根(3)(4)は当図に準ずる。（勾配屋根(4)は、内樋なしとする）

・特記なきは、屋根工事とする。
・(鉄) は、鉄骨工事を示す。
・(金) は、金属工事を示す。
・(金)防 は、防水ﾊﾟﾝ（金属工事）に含む。
・(屋) は、屋根板金工事を示す。
・特記なき部材はｽﾁｰﾙとし、錆止め塗装を施す。



【横葺】勾配屋根(1),(2) 見上げ平面詳細図　S:1/10

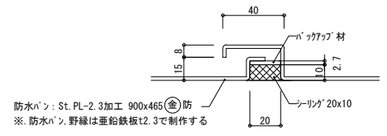
※.武道場 勾配屋根(3)(4)は当図に準ずる。（勾配屋根(4)は、内樋なしとする）



見上げ平面詳細図 S:1/10

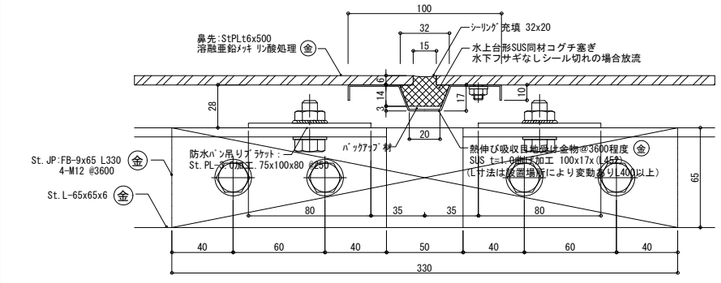
A-A 防水ﾊﾟﾝｼﾞｮｲﾝﾄ詳細図　S:1/2

※.武道場 勾配屋根(3)(4)は当図に準ずる。

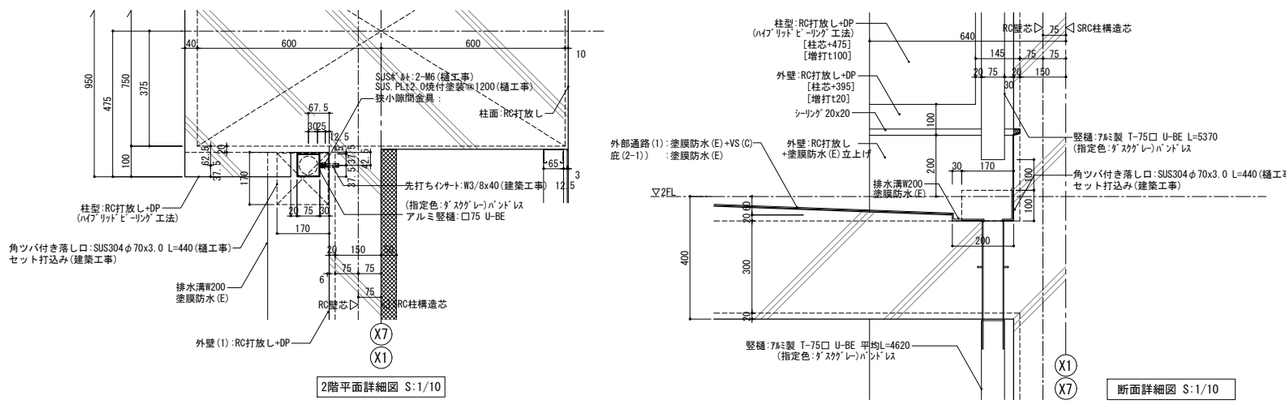


B-B 鼻先熱伸び吸収目地詳細図　S:1/2

※.武道場 勾配屋根(3)(4)は当図に準ずる。



庇(2-1) 外部通路(1)・庇(2-1)　竪樋　詳細図　S:1/10

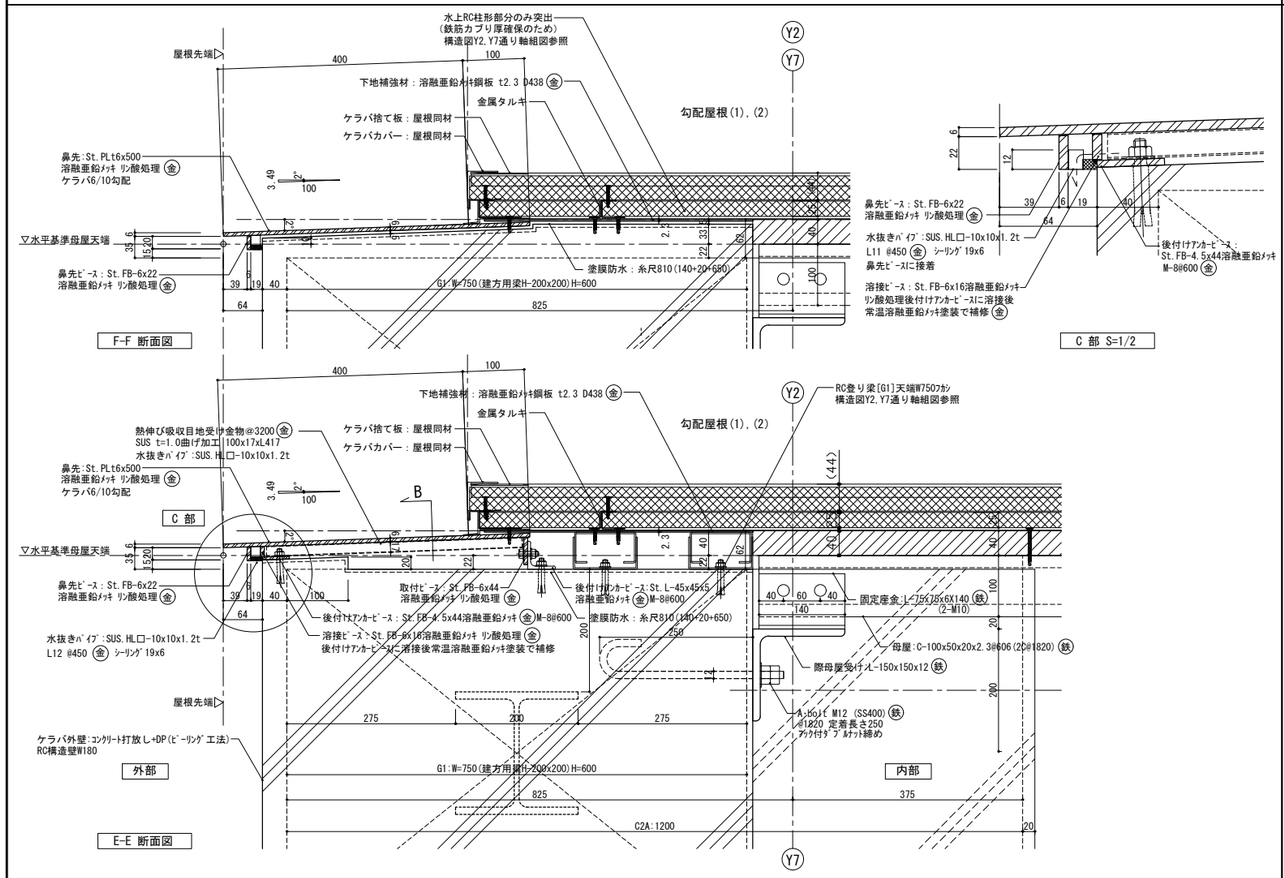


2階平面詳細図 S:1/10

断面詳細図 S:1/10

株式会社 監理総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	屋根詳細図(1)メインアリーナ	通し番号 049
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/2, 5,10 A3:1/4,10,20

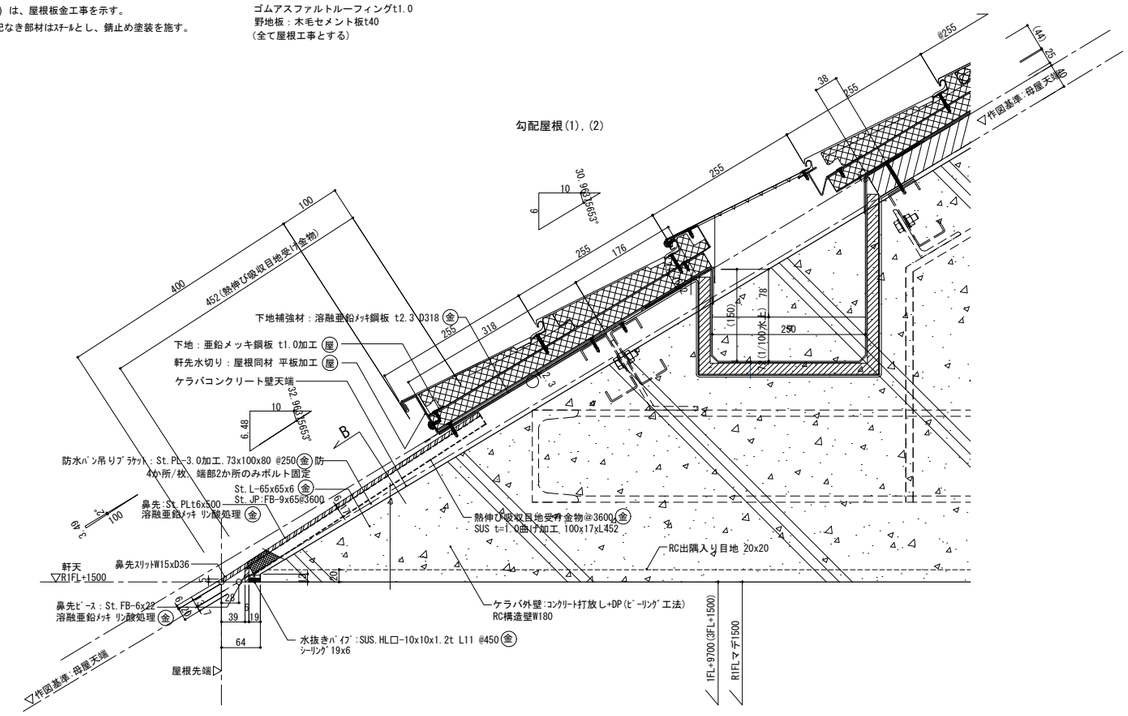
【横葺】ケラバ笠木　RC登り梁　納め図　S:1/5



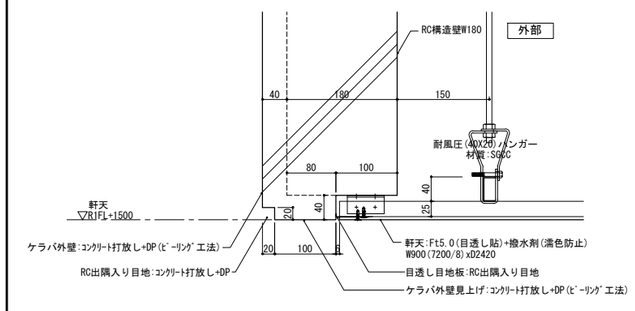
【横葺】軒先　ケラバ外壁部分　納め図　S:1/5

・特記なきは、屋根工事とする。
・(鉄) は、鉄骨工事を示す。
・(金) は、金属工事を示す。
・(金)防 は、防水ﾊﾞﾝ（金属工事）に含む。
・(屋) は、屋根板金工事を示す。
・特記なき部材はｽﾁｰﾙとし、錆止め塗装を施す。

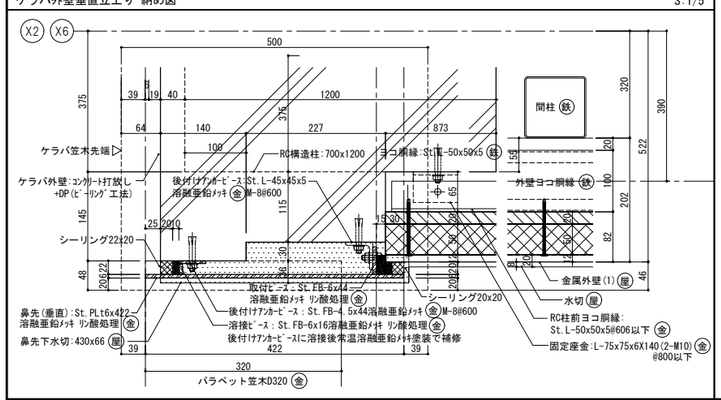
勾配屋根(1)(2)：カラーガルバリウム鋼板 t0.4横葺き バッキング工法@255
裏貼り：ポリエチレンフォームt2.0
バックアップ材：ビーズ法ポリスチレンフォーム
断熱材：押出法ポリスチレンフォームt25
金属タルキ
ゴムアスファルトルーフィングt1.0
野地板：木毛セメント板t40
(全て屋根工事とする)



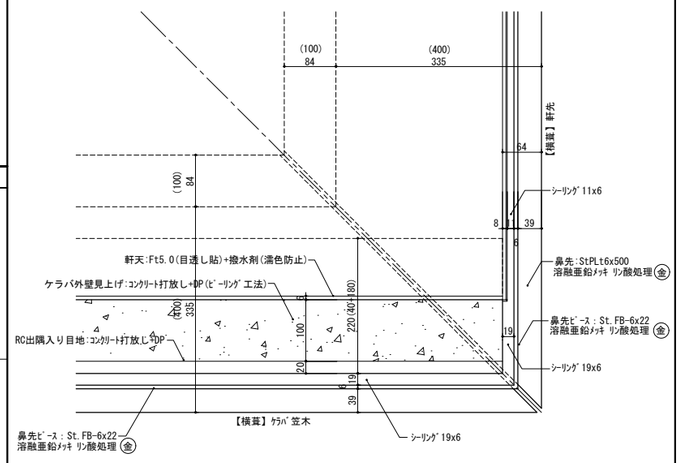
ケラバ外壁下端　軒天　納め図　S:1/5



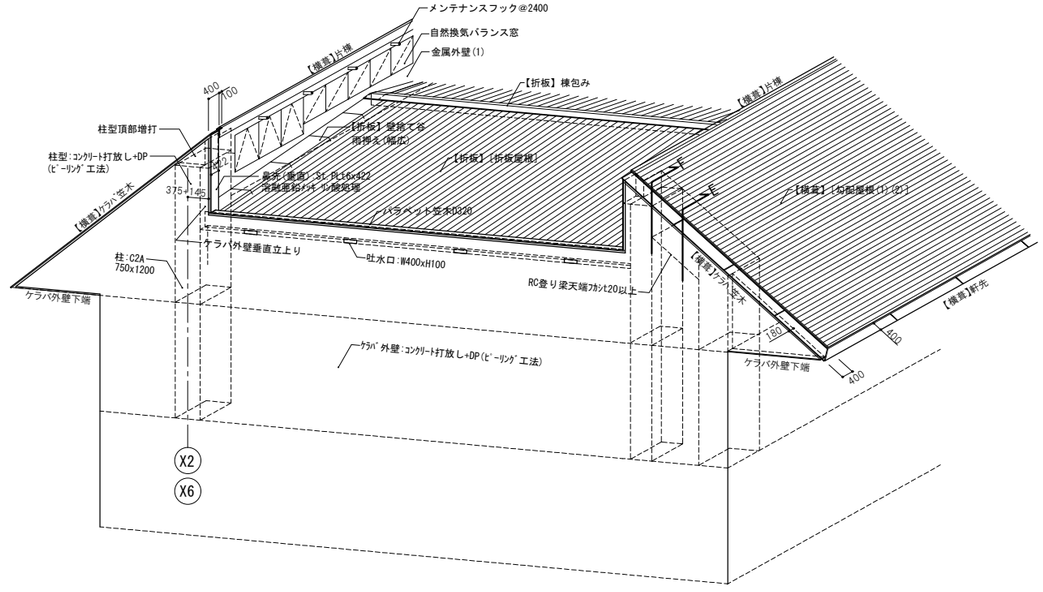
ケラバ外壁垂直立上り　納め図　S:1/5



【横葺】軒先コーナー天井伏図　S:1/5



アクソメ図　nonscale

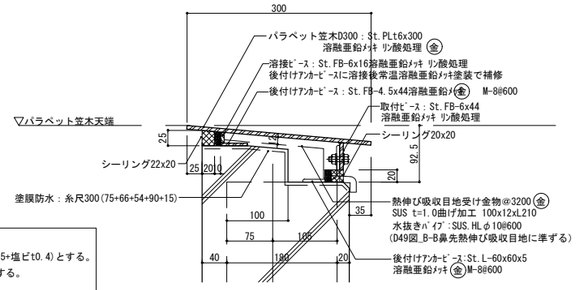


株式会社 岩瀬総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	図面名	屋根詳細図(2)メインアリーナ	通し番号 050
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/5 A3:1/10

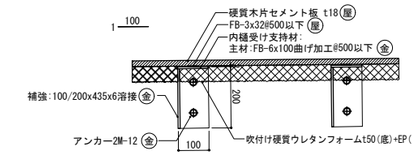
【折板】軒先・棟・内樋・吐水口・パラペット笠木　納め図　S:1/10

・特記なきは、屋根工事とする。
・(鉄)は、鉄骨工事を示す。
・(金)は、金属工事を示す。
・(金)防 は、防水ﾊﾝ（金属工事）に含む。
・(屋)は、屋根板金工事を示す。
・特記なき部材はｽﾁｰﾙとし、錆止め塗装を施す。

・内樋部の屋根30分耐火構造は、耐火No　FP030RF-1837-2とする。
・スチール防水樋 t1.9は、高耐候塩ビ防水積層鋼板t1.9(鋼板t1.5+塩ビt0.4)とする。
・硬質木片セメント板は、ニチハ㈱センチュリーボード同等品とする。
・漏水止水用ﾋﾞﾆｰﾙｱﾝｸﾞﾙは、ﾌｸﾋﾞ：36024同等品とする。
・吹付け硬質ウレタンフォーム及び押出法ポリスチレンフォームに塗装する際は、EPの一種であるAEP(水性アクリル系エマルションペイント)で塗装する。

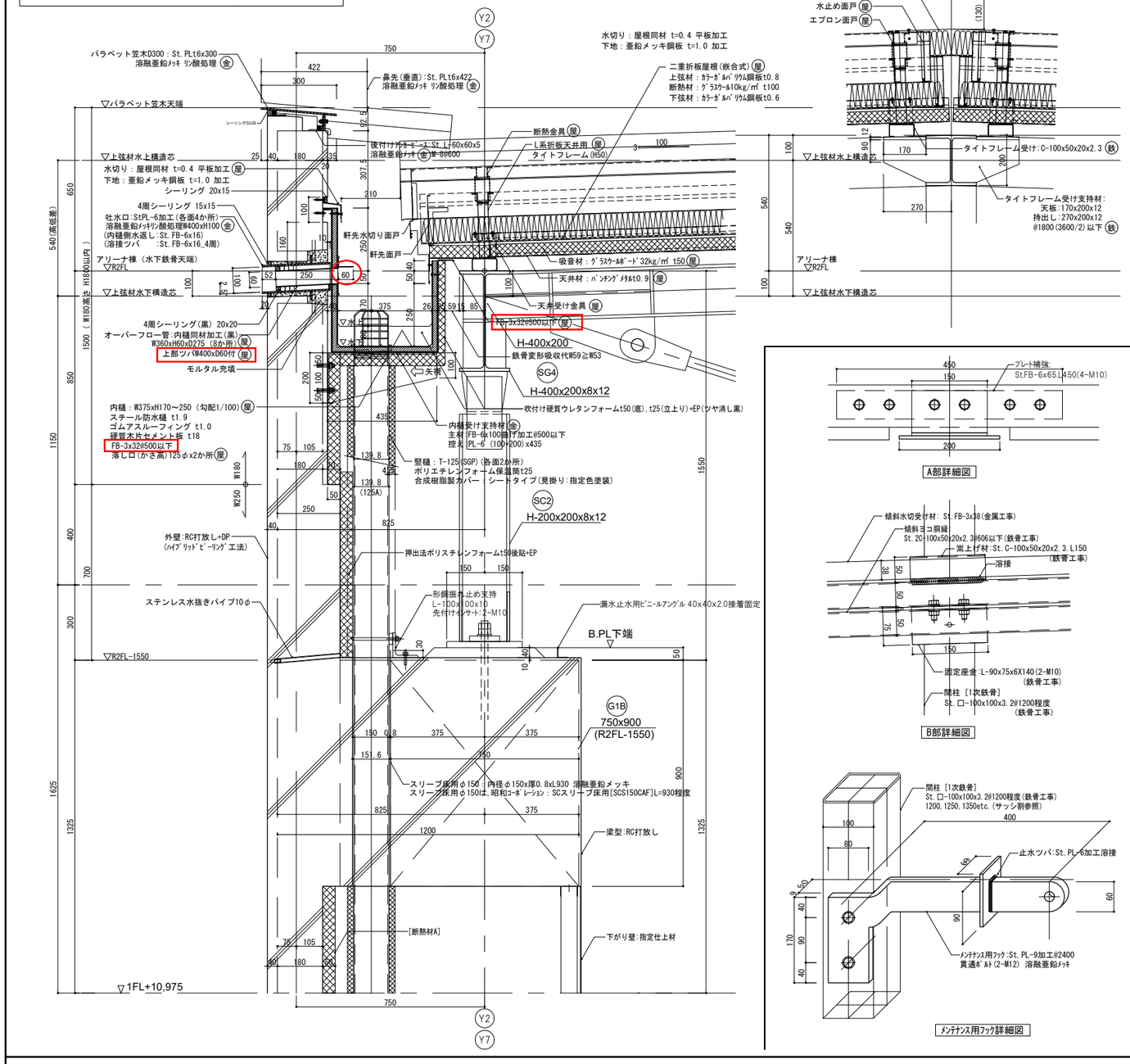


パラペット笠木詳細図　S:1/5



内樋受け支持材 矢視図

・内樋受け勾配1/100に合わせて@500以下で配置する

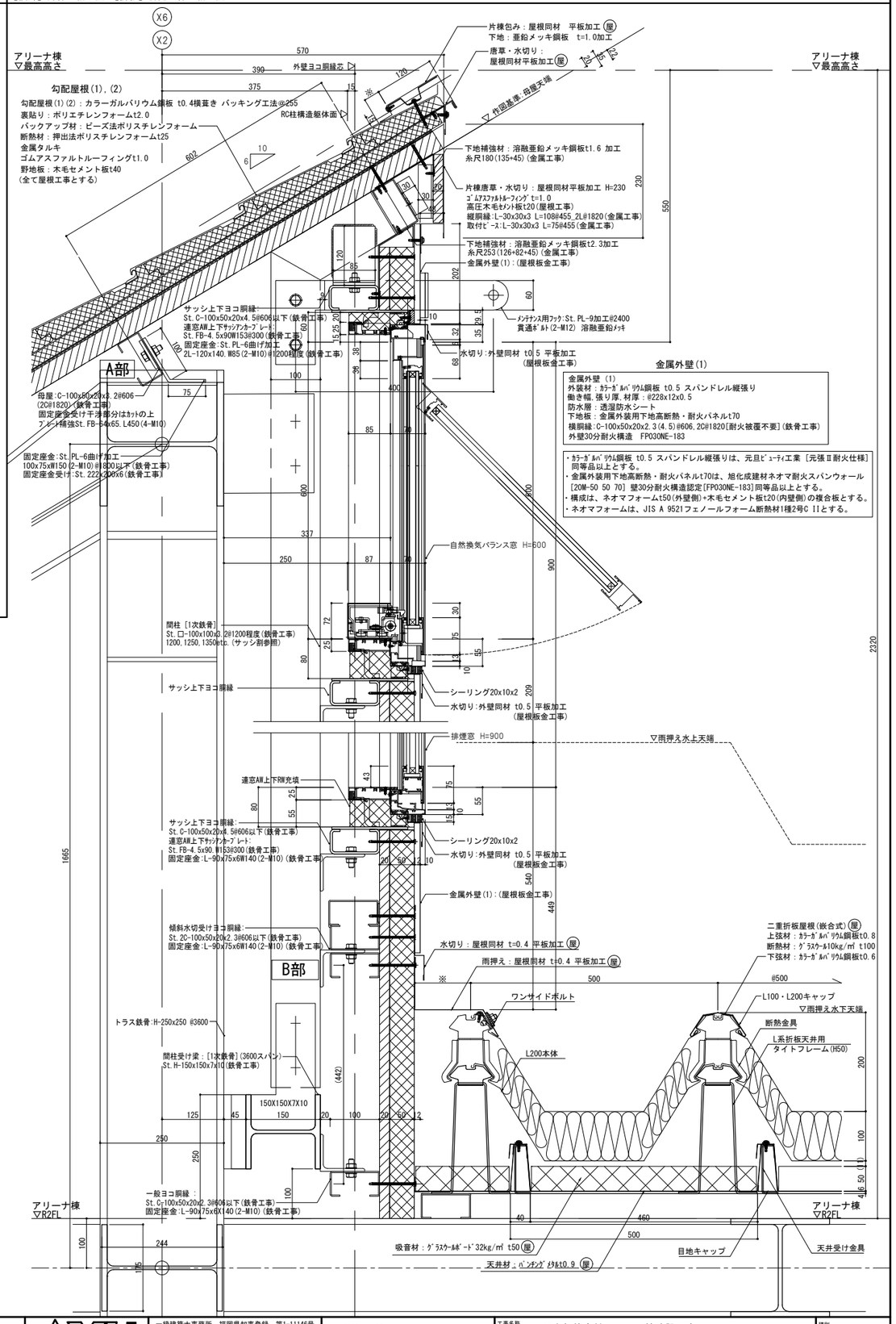


A部詳細図

B部詳細図

メンテナンス用フック詳細図

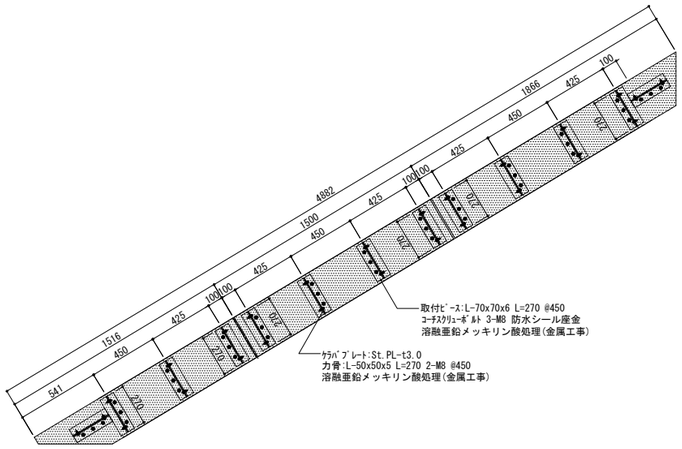
【横葺】片棟　納め図 【折板】軒先・棟　納め図　S:1/5



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	屋根詳細図(3)メインアリーナ	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A12.1/5, 10 A34.1)/0, 20
					通し番号 051

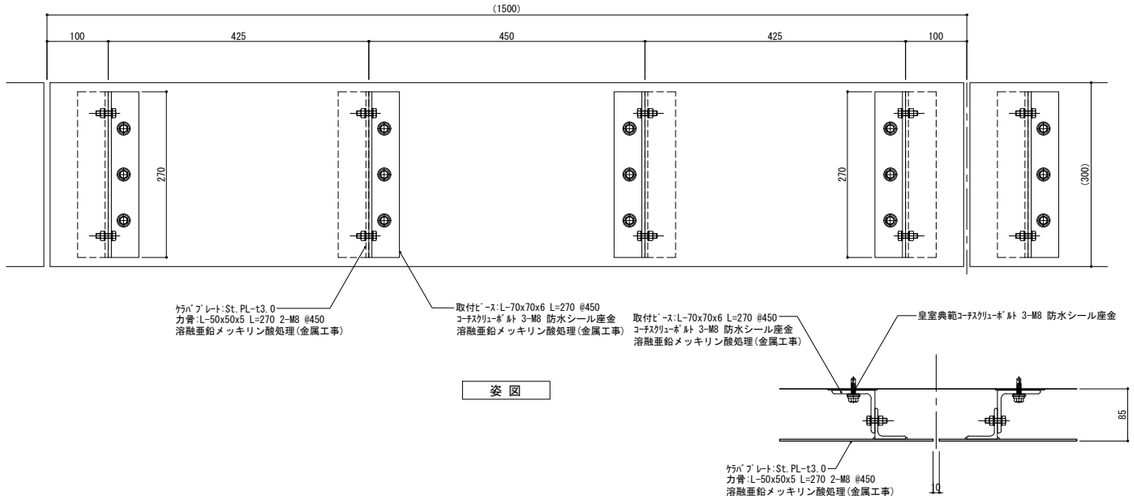
□ ケラバ プレート 納め図 (1)　S:1/20

・勾配屋根(3)(4)　A1,A6通り　計4か所



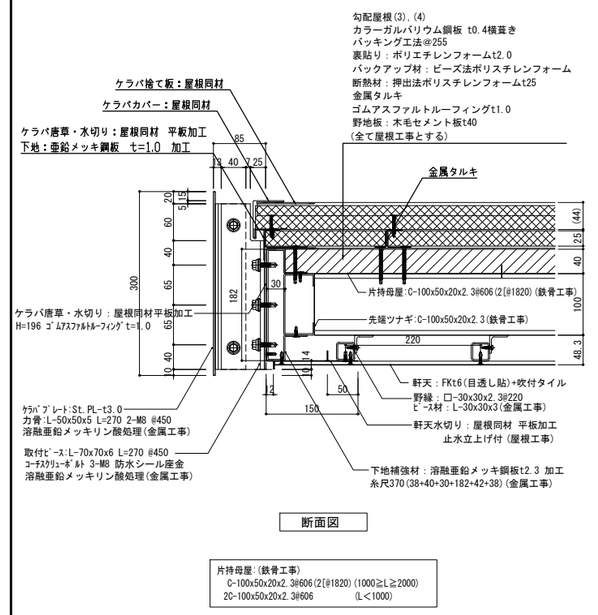
□ ケラバ プレート 納め図 (2)　S:1/5

・勾配屋根(3)(4)　A1,A6通り　計4か所



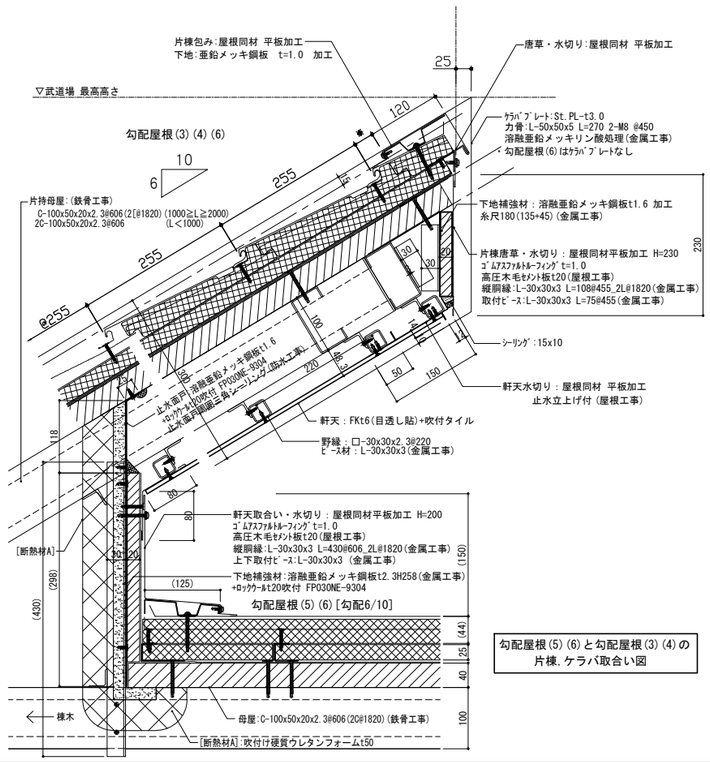
□ ケラバ プレート 納め図 (3)　S:1/5

・勾配屋根(3)(4)　A1,A6通り　計4か所



□ 片棟 納め図　S:1/5

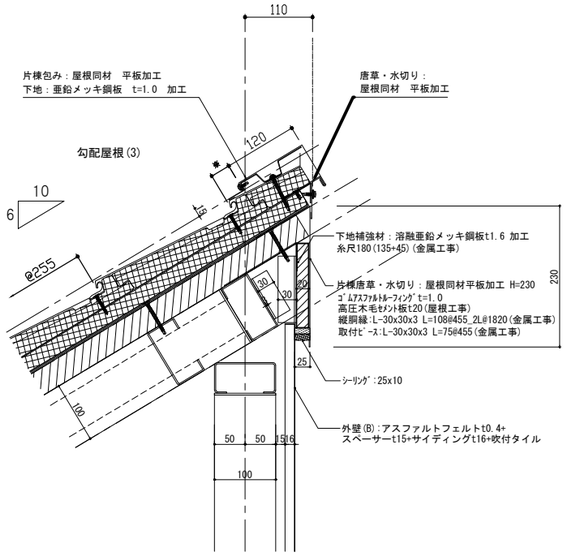
・勾配屋根(3)(4)　A1,A6通り　計4か所
・勾配屋根(6)　計1か所　(ｹﾗﾊﾞﾌﾟﾚｰﾄなし)



勾配屋根(5)(6)と勾配屋根(3)(4)の片棟，ケラバ取合い図

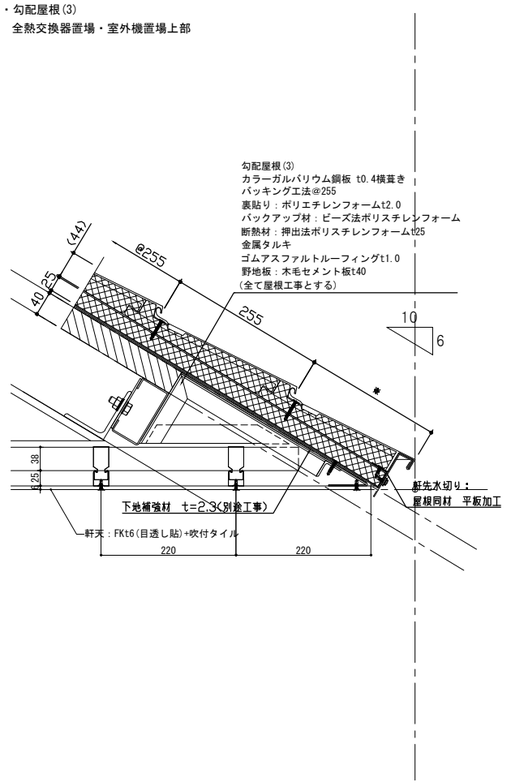
□ 片棟 (壁付き) 納め図　S:1/5

・勾配屋根(3)
全熱交換器置場・室外機置場上部



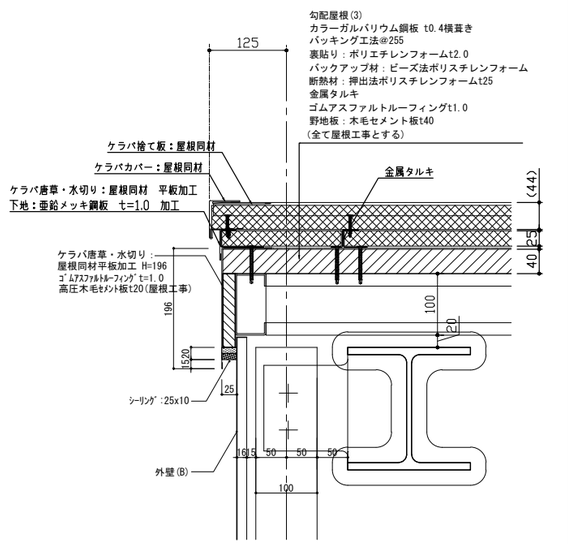
□ 軒先 (標準) 納め図　S:1/5

・勾配屋根(3)
全熱交換器置場・室外機置場上部



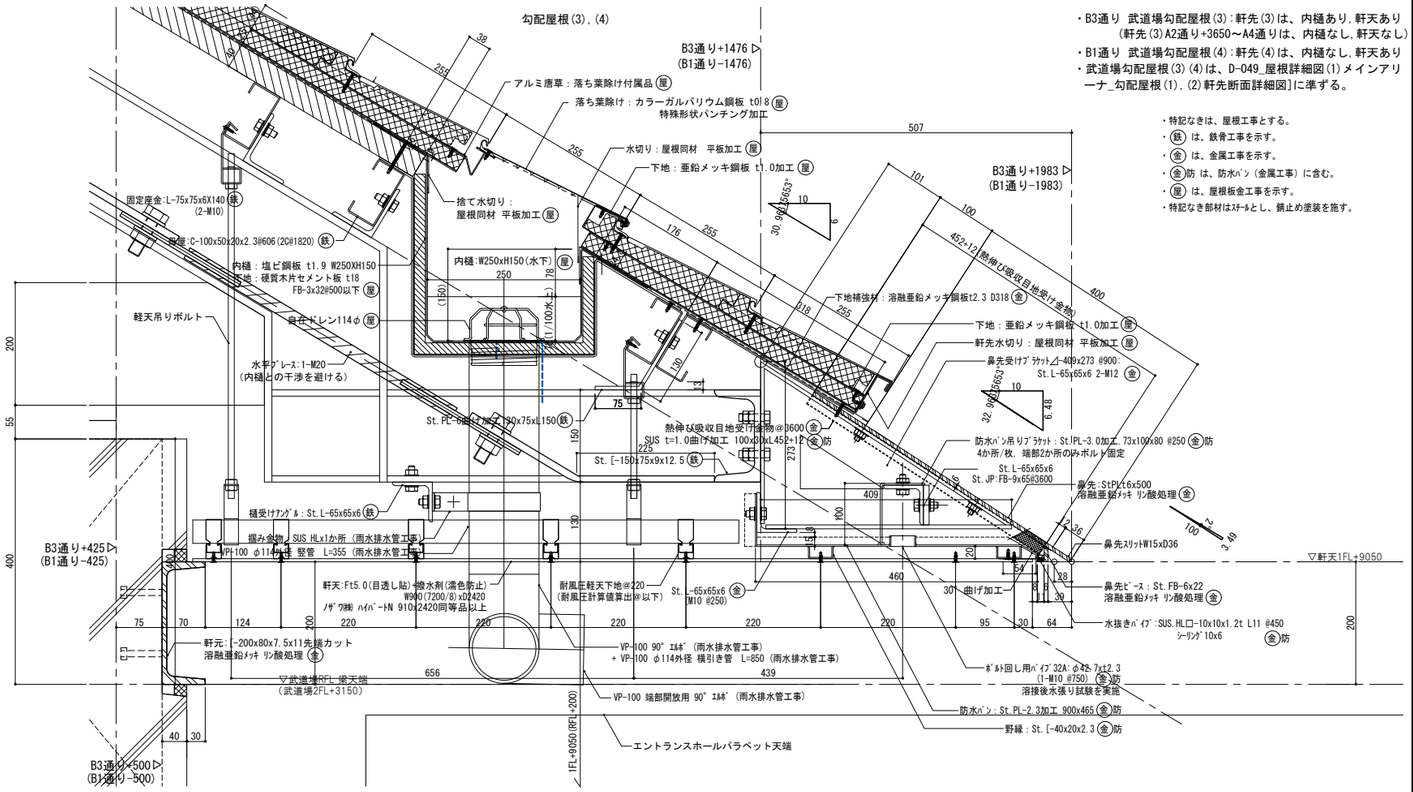
□ ケラバ (壁付き) 納め図　S:1/5

・勾配屋根(3)
全熱交換器置場・室外機置場上部

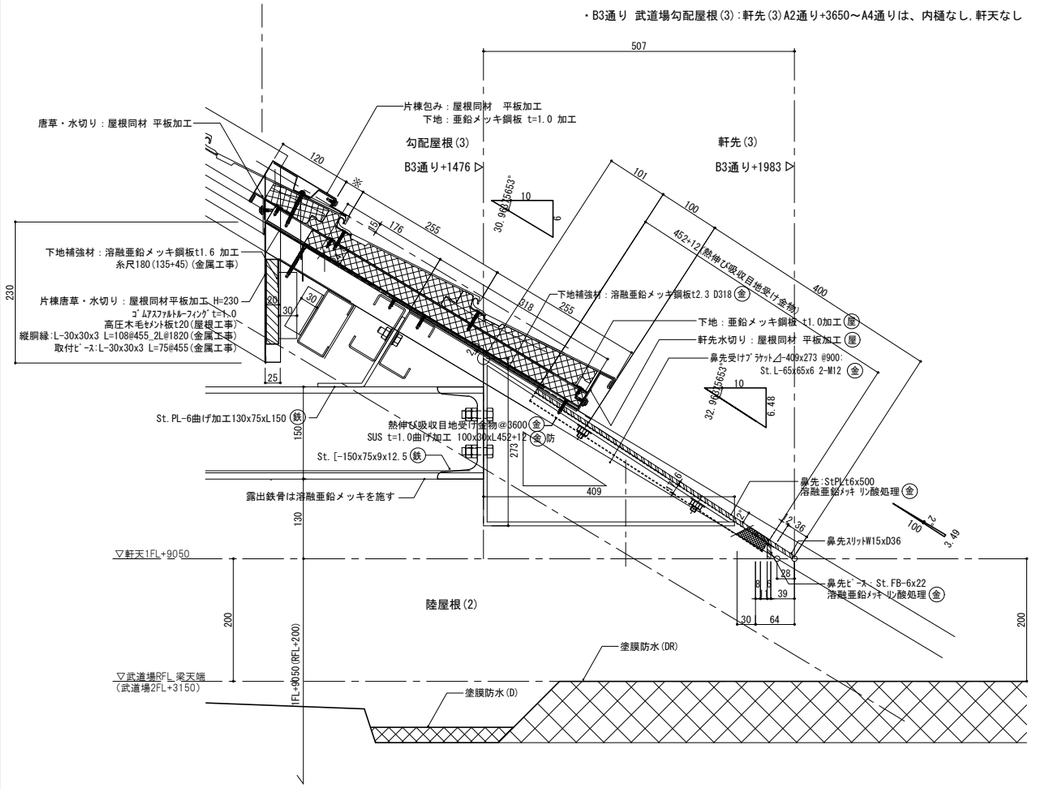


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称　小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名　屋根詳細図(4)武道場 設計番号　04687-111　作成日　2025.10　縮尺　A1:1/ 5,20 A3:1/ 10,40	種別　D 通し番号　052

□ 軒先(3) 軒先(4) 納め図 S:1/5



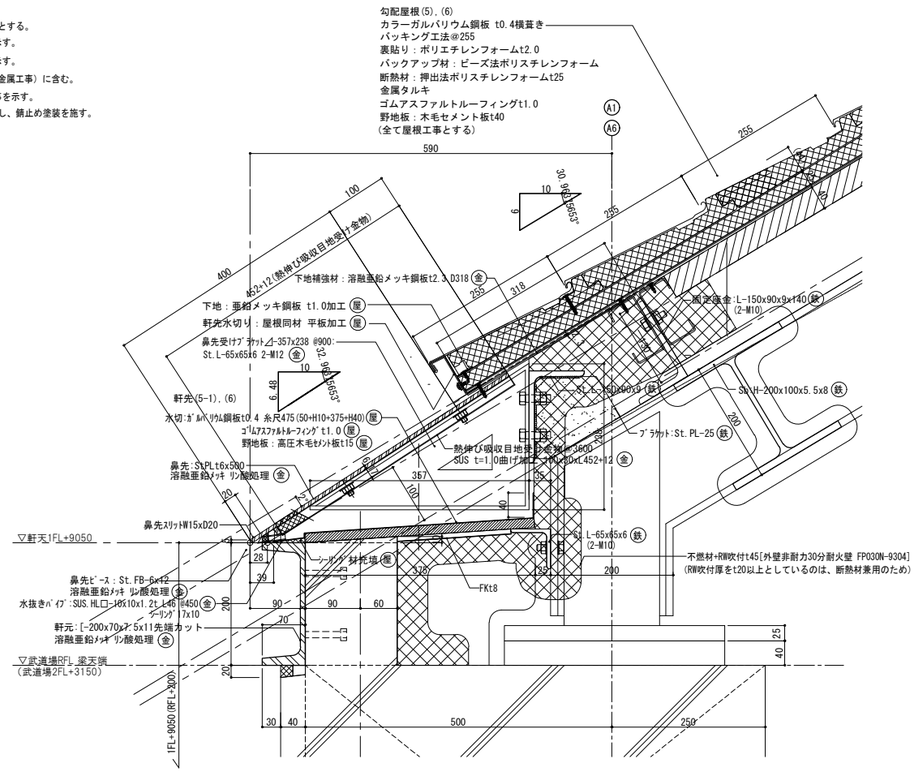
□ 軒先(3) A2通り+3650～A4通り 納め図 S:1/5



□ 軒先(5-1) 軒先(6) 納め図 S:1/5

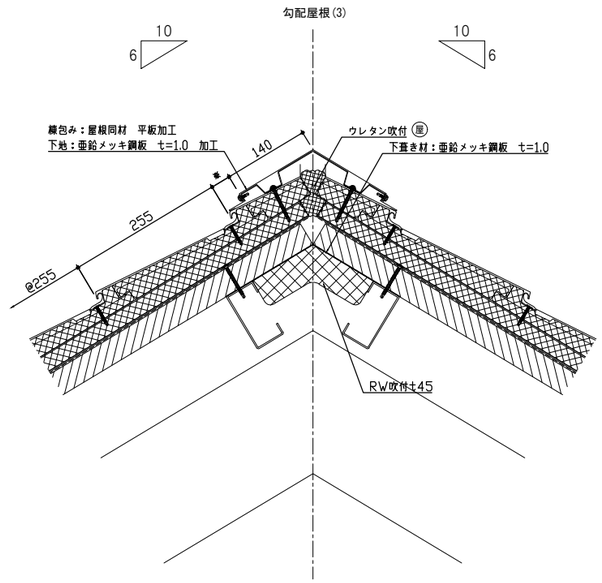
・勾配屋根(5):軒先(5-1), 勾配屋根(6) 軒先(6)

※.軒先(5-2)は、D067_部分詳細図 外部(2)[2Do-4]軒先(5-2) 詳細図を参照



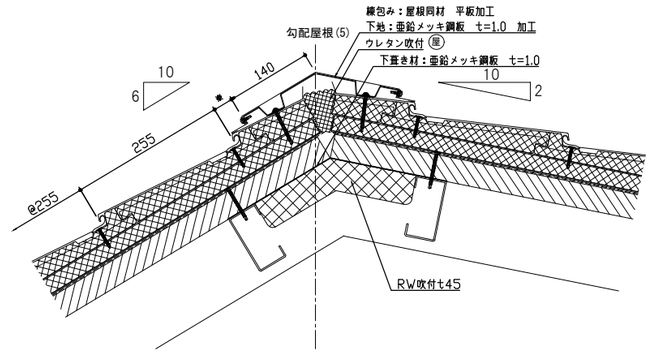
□ 棟 納め図 S:1/5

・勾配屋根(3)



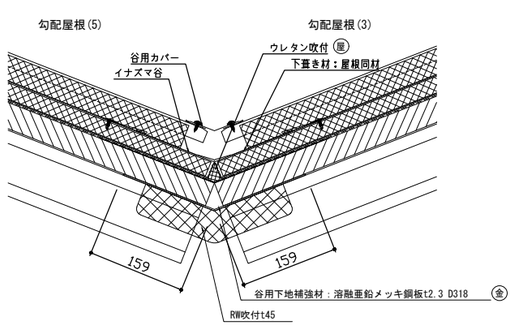
□ 棟（勾配違い） 納め図 S:1/5

・勾配屋根(5)



□ 谷 納め図 S:1/5

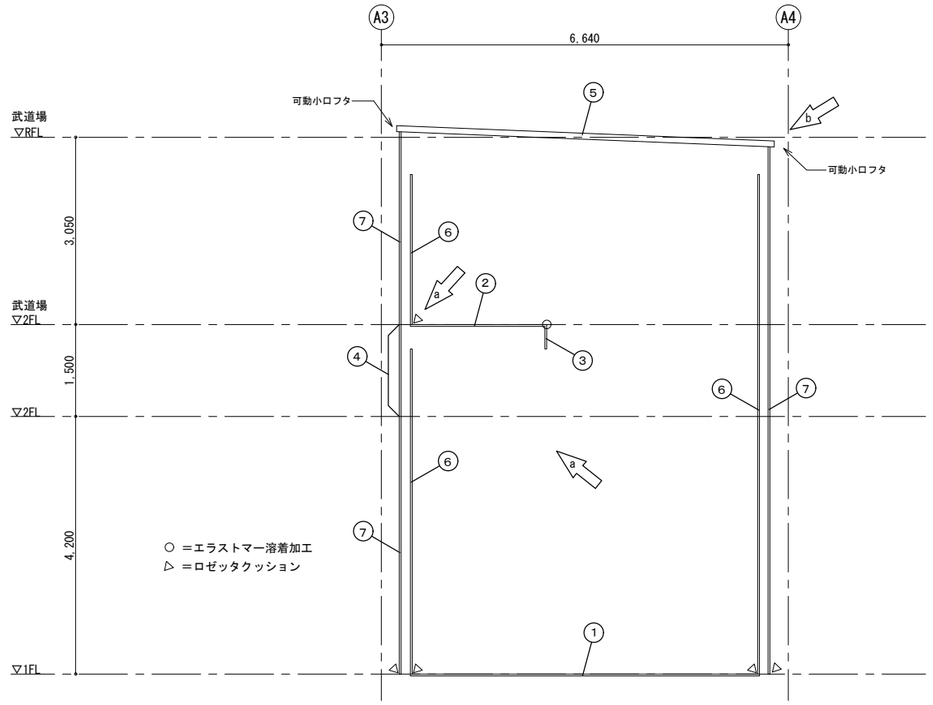
・勾配屋根(3) + 勾配屋根(5)

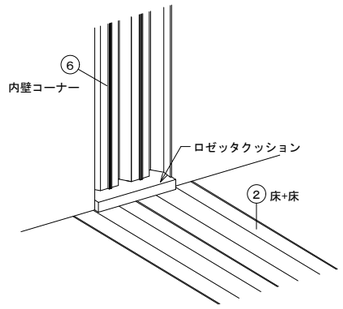


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 屋根詳細図(5)武道場 設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/ 5 A3:1/ 10

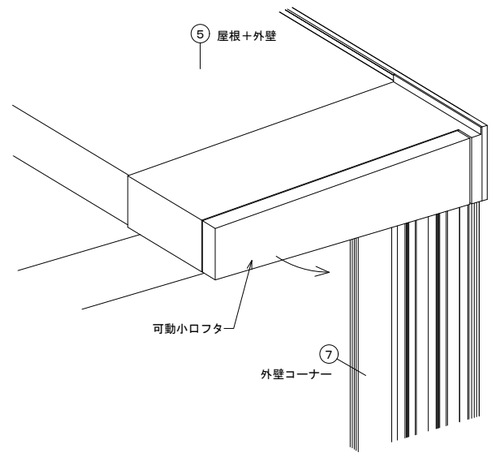
種別 D
通し番号 053

キープラン、詳細図





ａ視図

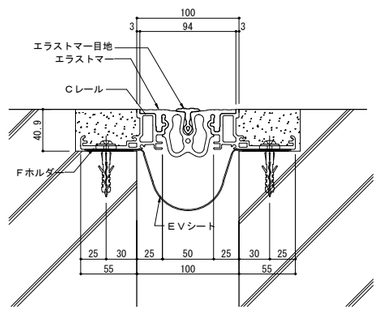


ｂ視図

(共通仕様)
・一般社団法人 日本免震構造協会（ＪＳＳＩ）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標Ａ種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
(エラストマー製品仕様)
・2.4mm以上の厚みを有すること。
・樹脂製Exp.J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
・促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
・気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m3/(h･m2)以下の性能を有する製品とする。
・動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
・意匠性・漏水危険性・施工安定性・気密性を考慮し、樹脂本体は最小15mを1本物とし、樹脂同士のジョイント部を極力少なくすること。（2m又は３m定尺物は不可）
・ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

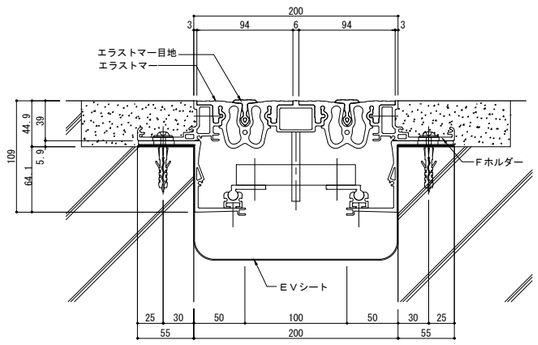
① 床+床(熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ製) S=1:3

ｸﾘｱﾗﾝｽ	100
可動量(X)	+30-30



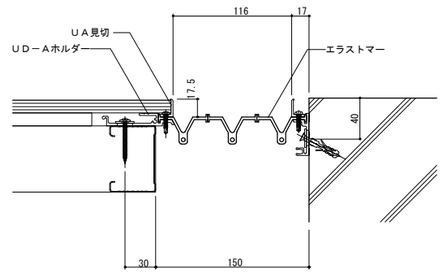
② 床+床(熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ製) S=1:3

ｸﾘｱﾗﾝｽ	200
可動量(X)	+60-60



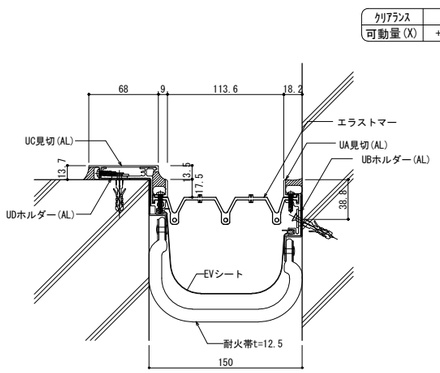
③ 内壁コーナー(熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ製) S=1:3

ｸﾘｱﾗﾝｽ	150
可動量(X)	+75-75



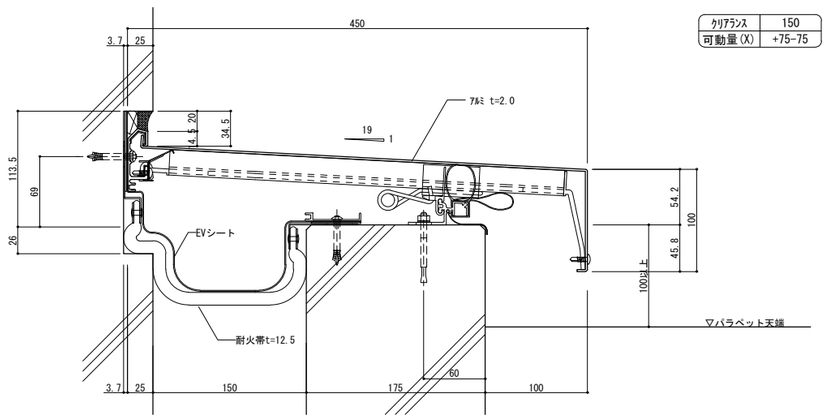
④ 外壁コーナー(熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ製)耐火仕様 S=1:3

ｸﾘｱﾗﾝｽ	150
可動量(X)	+75-75



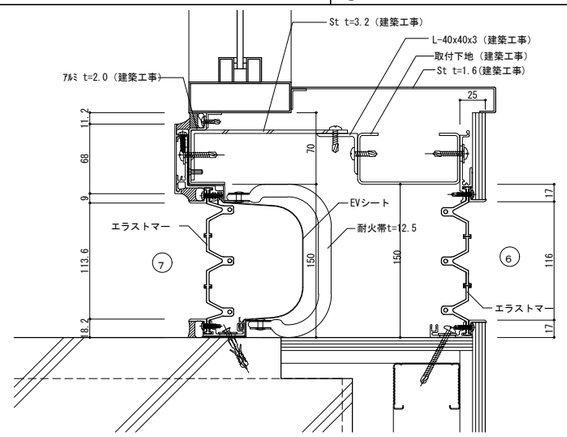
⑤ 屋根＋外壁(アルミ製)耐火仕様 S=1:3

ｸﾘｱﾗﾝｽ	150
可動量(X)	+75-75

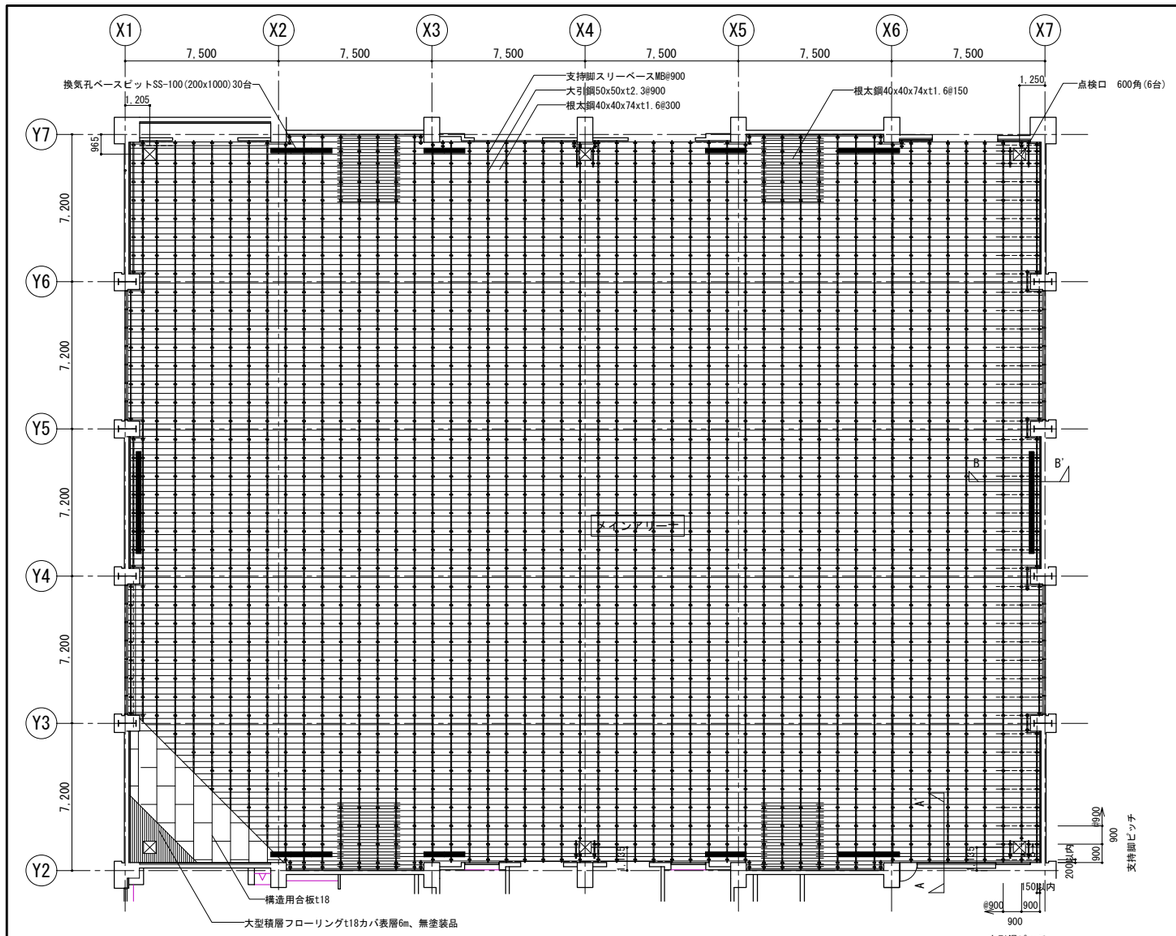


⑦ 外壁コーナー（熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ製） ⑥ 内壁コーナー（熱可塑性ｴﾗｽﾄﾏｰ製） S=1:3

ｸﾘｱﾗﾝｽ	150
可動量(X)	+75-75

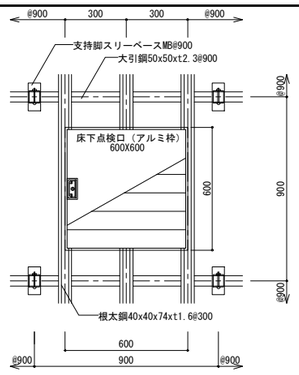


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 EXP.J詳細図 設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/3 A3:1/6	種別 D 通し番号 054

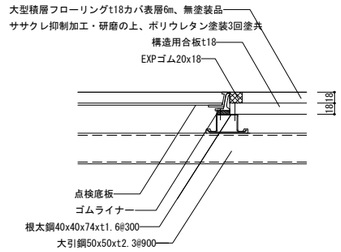


鋼製床組平面割付図(メインアリーナ) S=1/150

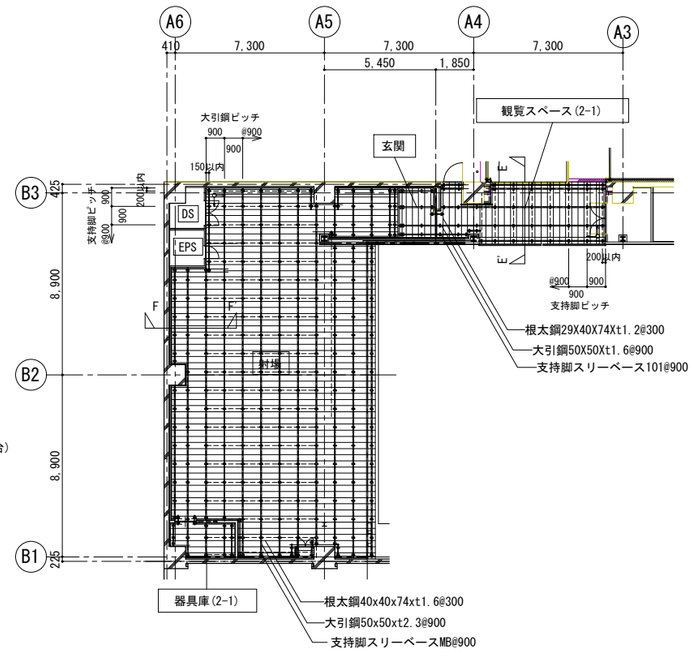
鋼製床組平面割付図(メインアリーナ) S=1/150



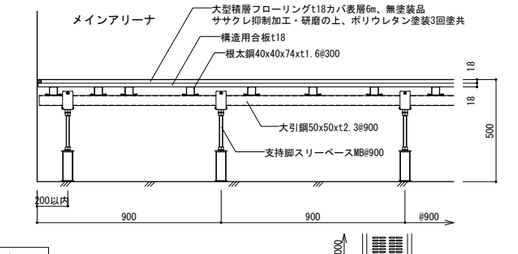
床下点検口 納まり図 S=1/15



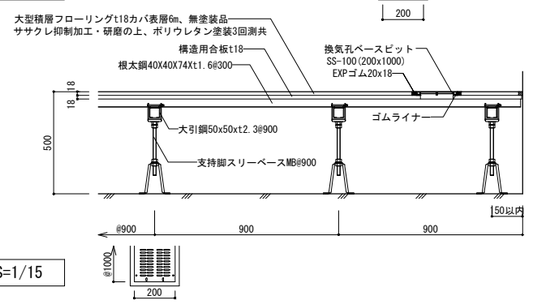
床下点検口 取付詳細図 S=1/5



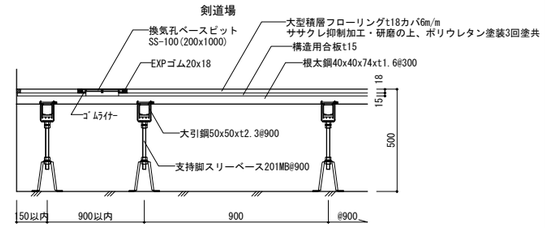
鋼製床組平面割付図(射場・観覧スペース) S=1/150



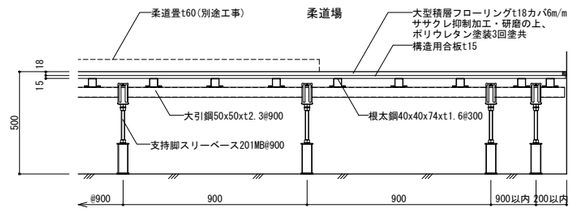
A-A' 断面図 S=1/15



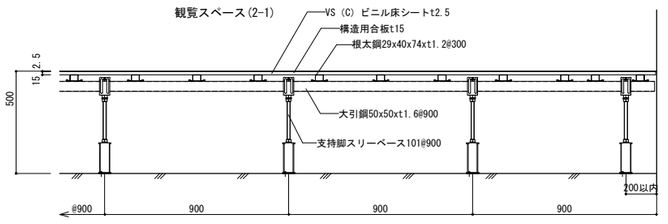
B-B' 断面図 S=1/15



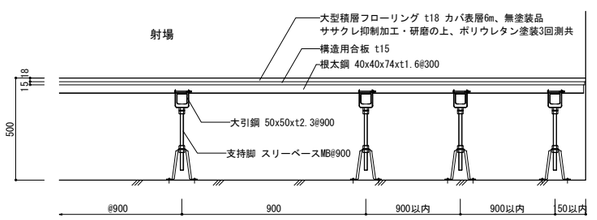
C-C' 断面図 S=1/15



D-D' 断面図 S=1/15

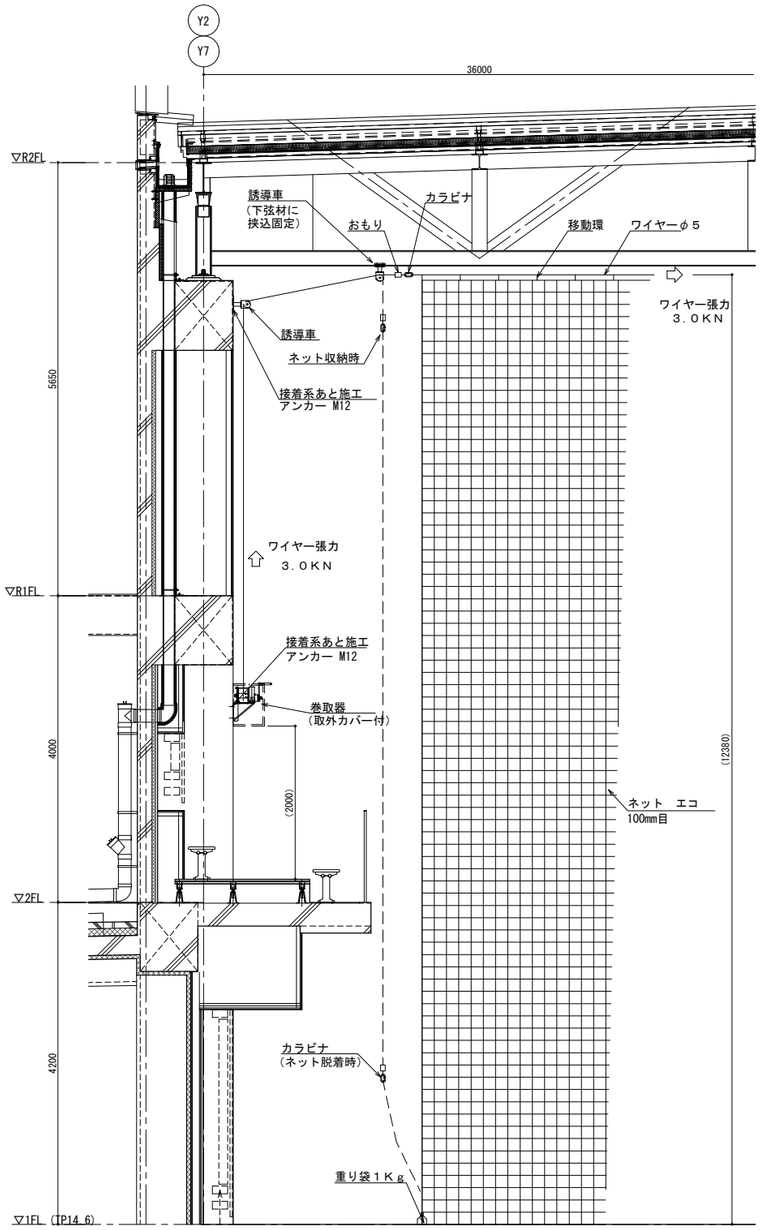


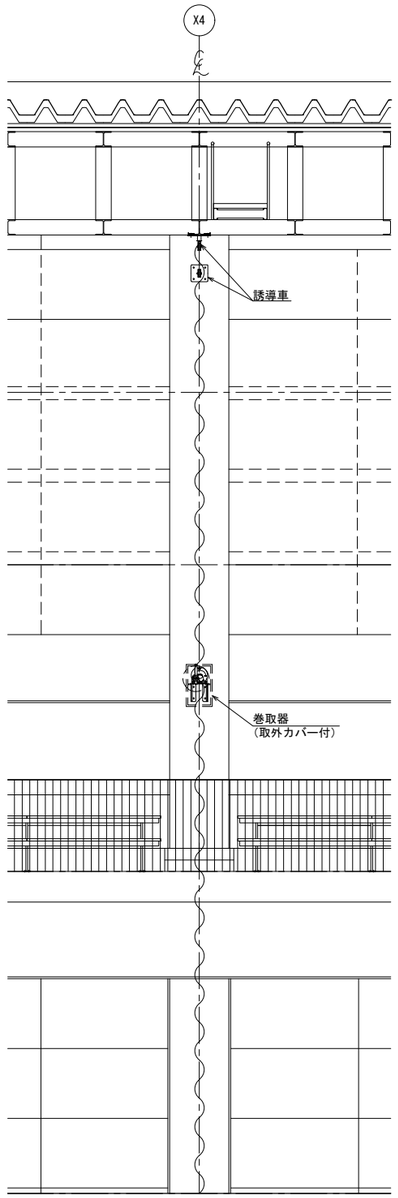
E-E' 断面図 S=1/15



F-F' 断面図 S=1/15

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文		図面名	鋼製床組詳細図	通し番号 055
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/





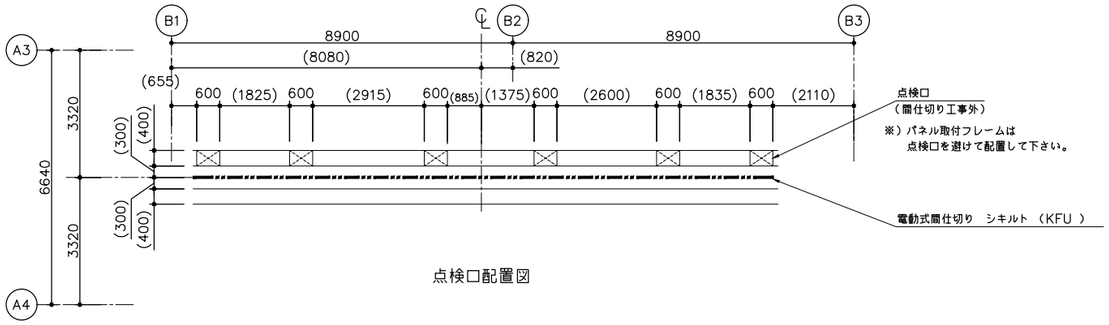
セパレーターネット：1張
ハンドル操作・取外し式　S=1/40

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	メインアリーナ手動防球ネット詳細図	通し番号 056
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/40 A3:1/80

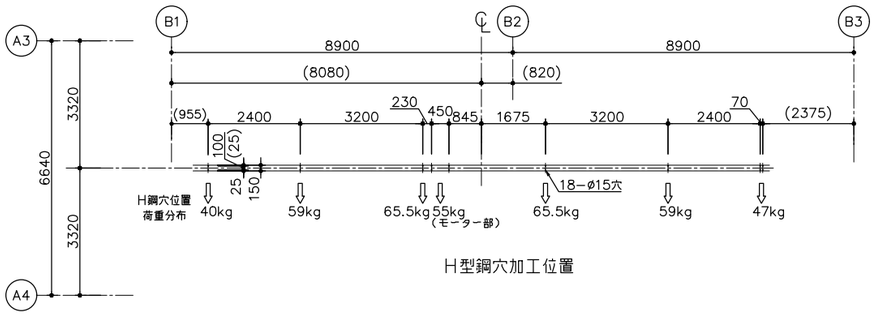
電動式間仕切り　シキルト　FOLD−UP（ KFU ）　同等品以上		
間口	14840 mm	
高さ	4552 mm	動作時間　約 1 分
本体総重量	390 kg	
台数	1 台	
本体主要部材		
布地(ソリッド)	ポリエステル （防炎性能試験適合品）	
その他		
制御盤	W：500 D：200 H：800	ライトベージュ
駆動モーター	三相200V 0.4 KW 1 台	
操作方法	無線式リモコン	（ 制御盤でもボタン操作可能 ）

間仕切り工事外	
建築工事	
間仕切り取付用H型鋼　※.穴加工も間仕切り工事外	
高所作業用リフト	
電気工事	
一次側電気配線	三相200V 3 KVA（アース込み）
二次側配線・配管（材工共）	
駆動モーター部から制御盤まで	
動力用：	VCTF 3.5sq−4C ×1本
信号用：	VCTF 0.75sq−16C ×1本
※ 駆動モーターと制御盤との設置距離により配線の種類は変わります。	
設置階数	1 階

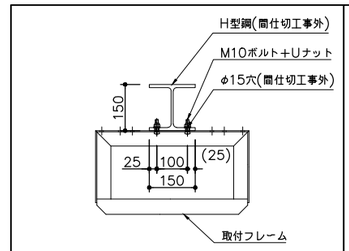
B304131−20038



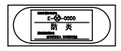
点検口配置図



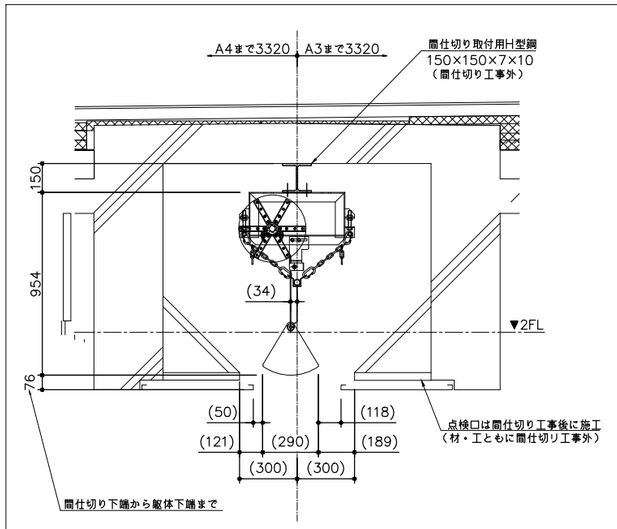
H型鋼穴加工位置



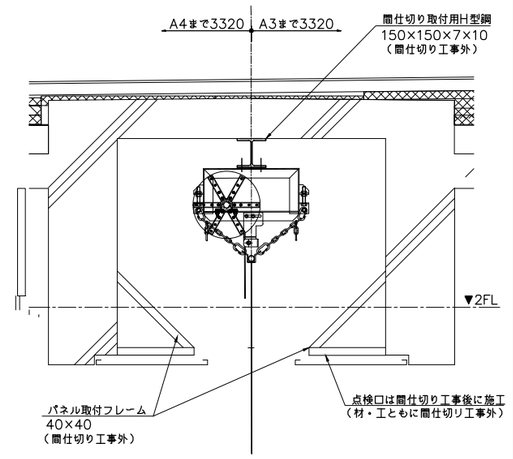
フレーム取付詳細図　S=1/10



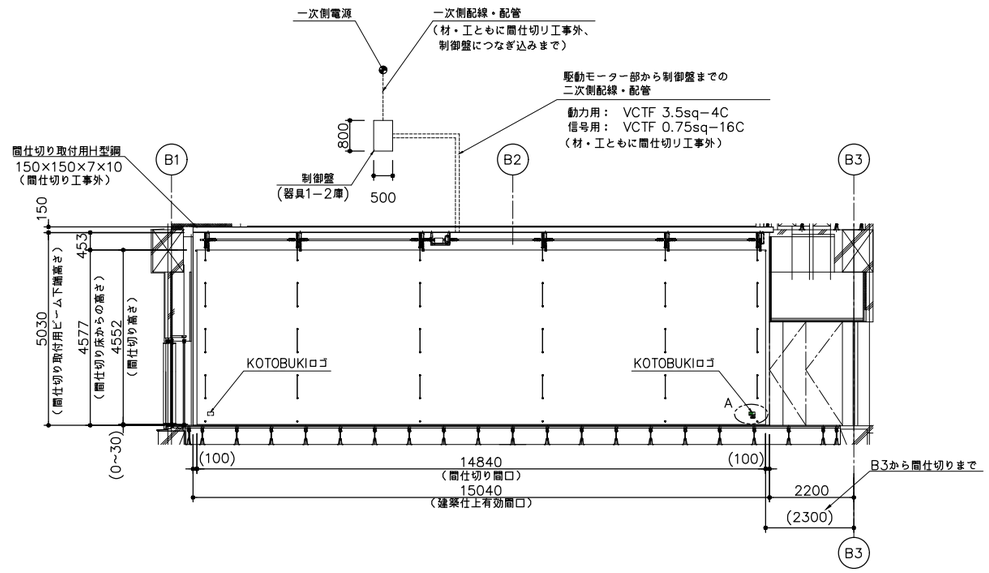
A部拡大図（S=1/3）

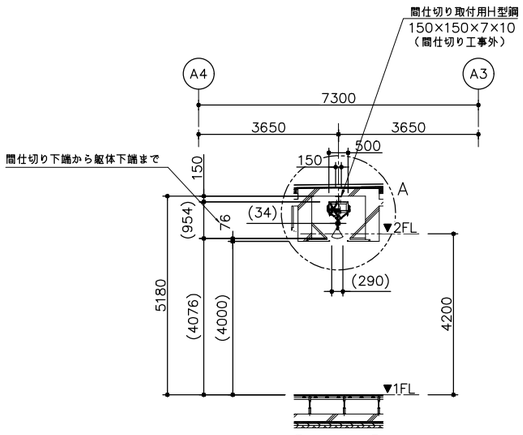


A部拡大図（S=1/16）

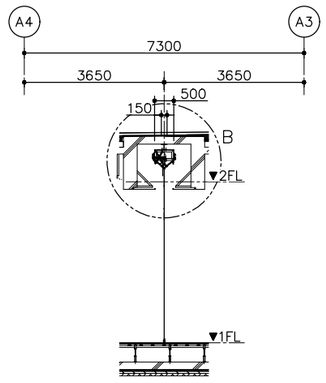


B部拡大図（S=1/16）





［収納状態］

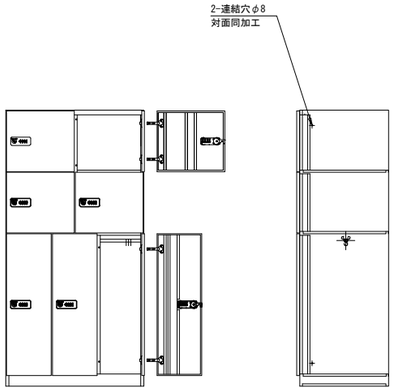


［使用状態］

AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1−11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	D
			図面名	武道場電動間仕切り詳細図	通し番号	057
			設計番号	04687−111	作成日	2025. 10
			縮尺	A1:1/ 80 A3:1/ 160		

７人用更衣ロッカー（Ａ）

S=1/20



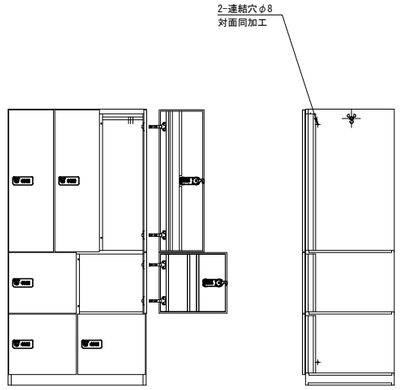
扉シート：リアテック ＴＣシリーズより選定

番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13	Ｓ　管	9	丸　鋼	めっき
12	パ イ プ	3	ABS巻き　φ19	
11	戸当りゴム	14	PVC	
10	ｽﾗｲﾄﾞﾋﾝｼﾞ	14		ｷｬｯﾁ有 ｷｬｯﾁ無 ｷｰ ﾛｯｸｾｯﾄ錠 NW200
9	錠	7	ABS樹脂	
8	扉 補 強	14	SECC 0.6t	
7	扉	7	SECC 0.8t	化粧ｼｰﾄ貼
6	横中仕切板	3	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	3	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	SECC 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	本体:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ) 扉　:化粧ｼｰﾄ貼
数量	5 台	製品記号	

７人用更衣ロッカー（Ｂ）

S=1/20



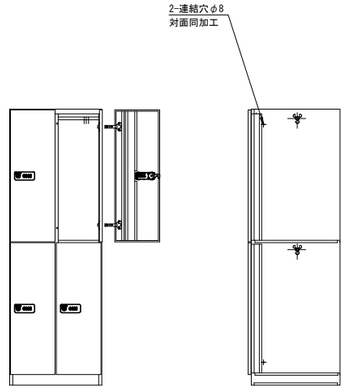
・エンドパネル
Ｈ１８０５×Ｗ６００×ｔ２０㎜：４枚
扉シート：リアテック ＴＣシリーズより選定

番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13	Ｓ　管	9	丸　鋼	めっき
12	パ イ プ	3	ABS巻き　φ19	
11	戸当りゴム	14	PVC	
10	ｽﾗｲﾄﾞﾋﾝｼﾞ	14		ｷｬｯﾁ有 ｷｬｯﾁ無 ｷｰ ﾛｯｸｾｯﾄ錠 NW200
9	錠	7	ABS樹脂	
8	扉 補 強	14	SECC 0.6t	
7	扉	7	SECC 0.8t	化粧ｼｰﾄ貼
6	横中仕切板	3	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	3	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	SECC 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	本体:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ) 扉　:化粧ｼｰﾄ貼
数量	6 台	製品記号	

２列２段４人用更衣ロッカー

S=1/20



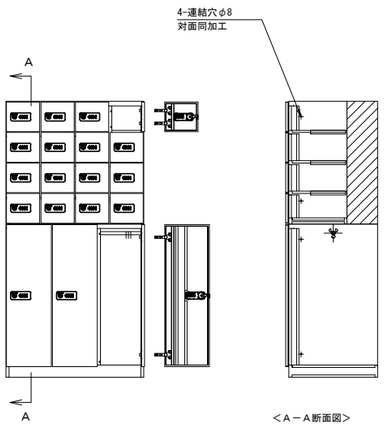
扉シート：リアテック ＴＣシリーズより選定

番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13	Ｓ　管	12	丸　鋼	めっき
12	パ イ プ	4	ABS巻き　φ19	
11	戸当りゴム	8	PVC	
10	ｽﾗｲﾄﾞﾋﾝｼﾞ	8		ｷｬｯﾁ有 ｷｬｯﾁ無 ｷｰ ﾛｯｸｾｯﾄ錠 NW200
9	錠	4	ABS樹脂	
8	扉 補 強	8	SECC 0.6t	
7	扉	4	SECC 0.8t	化粧ｼｰﾄ貼
6	横中仕切板	2	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	1	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	SECC 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	本体:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ) 扉　:化粧ｼｰﾄ貼
数量	3 台	製品記号	

１９人用ロッカー

S=1/20

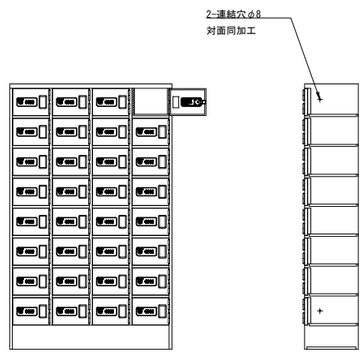


番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15	目 隠 し	1	SECC 0.8t	
14	棚　受	6	SECC 0.8t	
13	Ｓ　管	9	丸　鋼	めっき
12	パ イ プ	3	ABS巻き　φ19	
11	戸当りゴム	38	PVC	
10	ｽﾗｲﾄﾞﾋﾝｼﾞ	38		ｷｬｯﾁ有 ｷｬｯﾁ無 ｷｰ ﾛｯｸｾｯﾄ錠 NW200
9	錠	19	ABS樹脂	
8	扉 補 強	22	SECC 0.6t	
7	扉	19	SECC 0.8t	化粧ｼｰﾄ貼
6	横中仕切板	12	ZAM 0.8t	
5	縦中仕切板	5	ZAM 0.8t	棚爪 (抜き絞り)
4	裏　板	2	SECC 0.8t	
3	底　板	2	ZAM 0.8t	
2	側　板	4	ZAM 0.8t	
1	天　板	2	ZAM 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装:エポキシ・ポリエステル仕様		
塗装色	本体:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ) 扉　:化粧ｼｰﾄ貼	鋼板仕様	－
数量	2 セット	製品記号	

シューズケース(A)_４列８段３２人

S=1/20

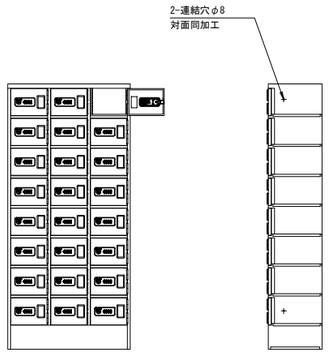


番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13				
12				
11	ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ	32	ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗﾊﾞｰ	KMS-4-1000 ｽｶｼﾈ
10	蝶　番	64	SPCC 1.6t	
9	透 か し 窓	32	ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ	ｳｨﾝﾄﾞｰ10 85x50
8	錠	32	ABS樹脂	ｷｰ ﾛｯｸｾｯﾄ錠 NW200
7	扉	32	SECC 0.8t	
6	横中仕切板	28	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	3	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	SECC 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	本体:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ) 扉　:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ)
数量	2 台	製品記号	

シューズケース(B)_３列８段２４人用

S=1/20

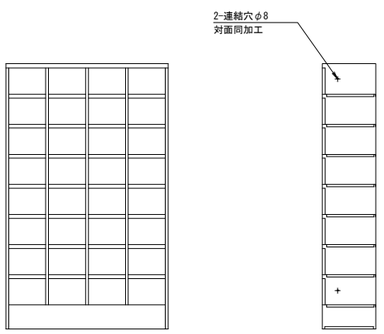


番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13				
12				
11	ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗｯﾁ	24	ﾏｸﾞﾈｯﾄﾗﾊﾞｰ	KMS-4-1000 ｽｶｼﾈ
10	蝶　番	48	SPCC 1.6t	
9	透 か し 窓	24	ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ	ｳｨﾝﾄﾞｰ10 85x50
8	錠	24	ABS樹脂	ｷｰ ﾛｯｸｾｯﾄ錠 NW200
7	扉	24	SECC 0.8t	
6	横中仕切板	21	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	2	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	SECC 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	本体:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ) 扉　:KC-950(ｸﾘｰﾐｨ)
数量	2 台	製品記号	

オープンシューズケース(C)_４列８段３２人用

S=1/20

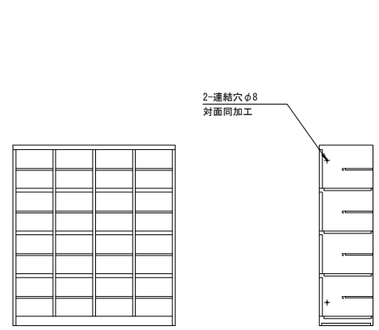


番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13				
12				
11				
10				
9				
8				
7				
6	横中仕切板	28	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	3	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	SECC 0.8t	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	KC-950(ｸﾘｰﾐｨ)
数量	2 台	製品記号	

オープンシューズケース(D)_４列４段１６人用

S=1/20



番号	部品名	本当り数量	材質	備考
20				
19				
18				
17				
16				
15				
14				
13				
12				
11				
10				
9				
8				
7	棚　板	16	SECC 0.8t	固定棚
6	横中仕切板	12	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	3	SECC 0.8t	
4	裏　板	1	SECC 0.8t	
3	底　板	1	SECC 0.8t	
2	側　板	2	SECC 0.8t	
1	天　板	1	KMS	

塗装	粉体焼付塗装	塗装色	KC-950(ｸﾘｰﾐｨ)
数量	2 台	製品記号	

株式会社 岳藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

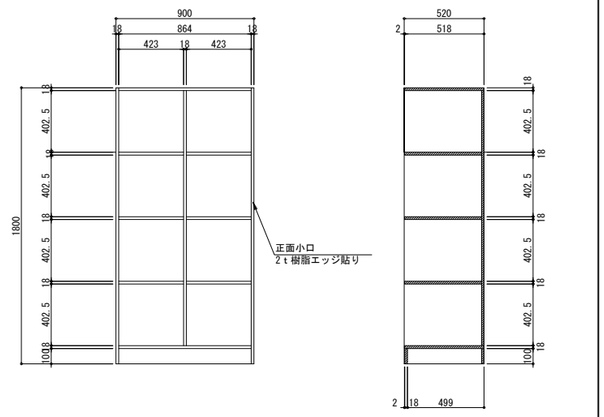
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	鋼製家具詳細図
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 20 A3:1/ 40
種別	D
通し番号	058

展示ケース

木製２列４段８人用オープンロッカー　S=1/20

本体	18ｔ低圧メラミン
正面小口	2ｔ樹脂エッジ
内部小口	0.5ｔ樹脂エッジ

数量：４台

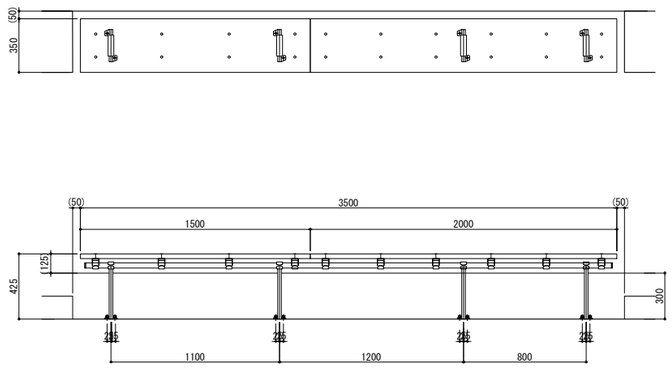


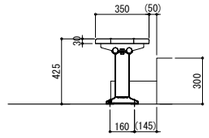
メインアリーナ観覧席　(W=3500)　S=1/20

メインアリーナ　2F観覧席製品図
【ABM-SO-FF】

座板	集成材　福岡県産材　(杉)
	ウレタンクリア塗装
受け金具	鋼板　焼付塗装
クランプ	鋼板　焼付塗装
連結材	鋼管　焼付塗装
脚	アルミダイカスト　焼付塗装

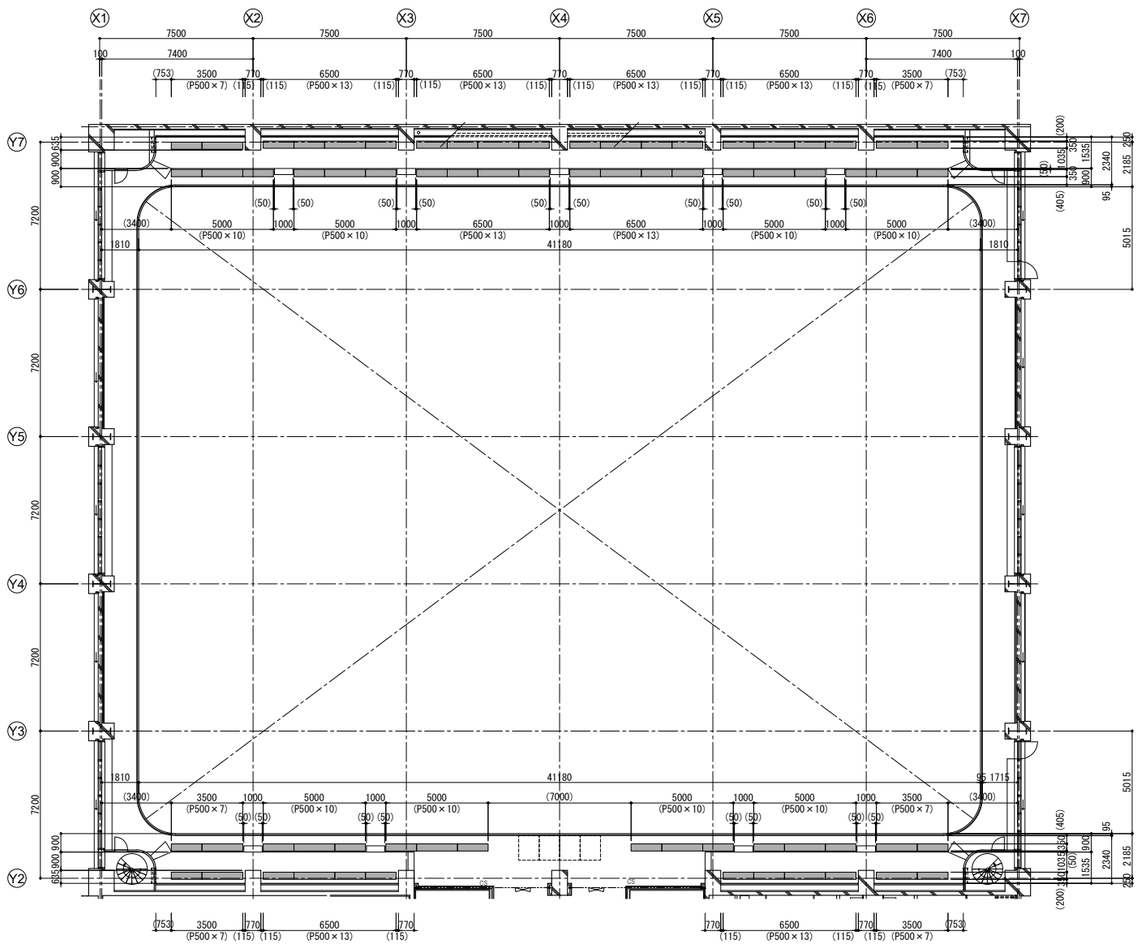
W3500mm　：6台
W5000mm　：8台
W6500mm　：8台



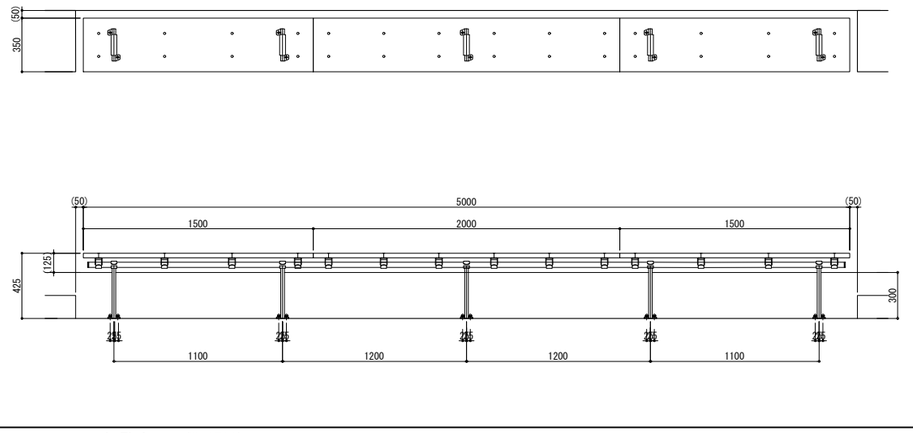


メインアリーナ観覧席 平面図　S=1/150

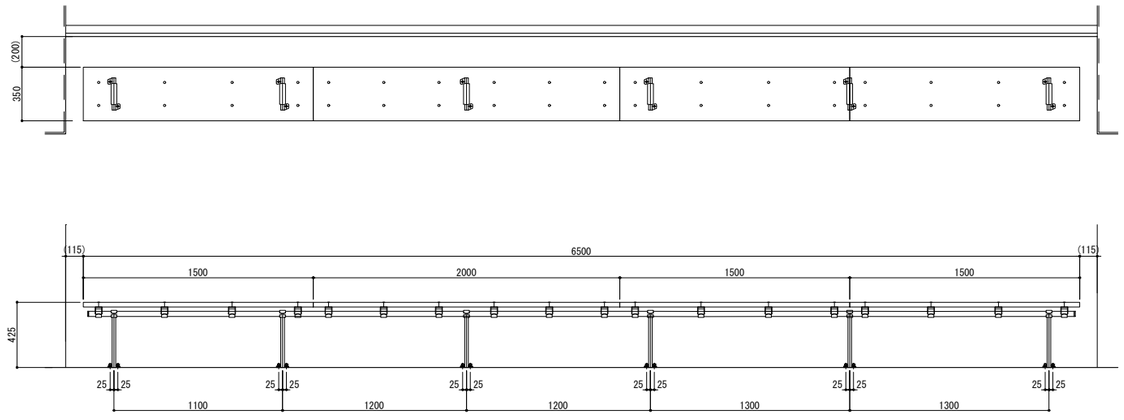
席数	226席
芯々寸法	500mm



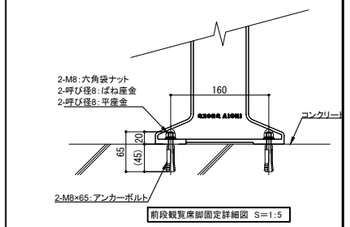
メインアリーナ観覧席　(W=5000)　S=1/20

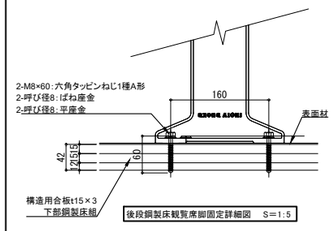


メインアリーナ観覧席　(W=6500)　S=1/20



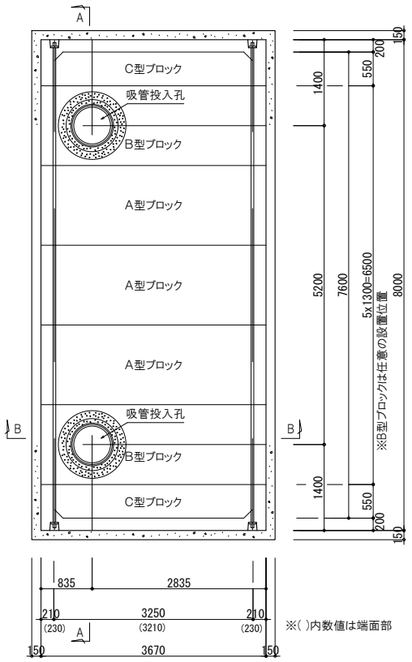
メインアリーナ観覧席 脚固定詳細図　S=1/5



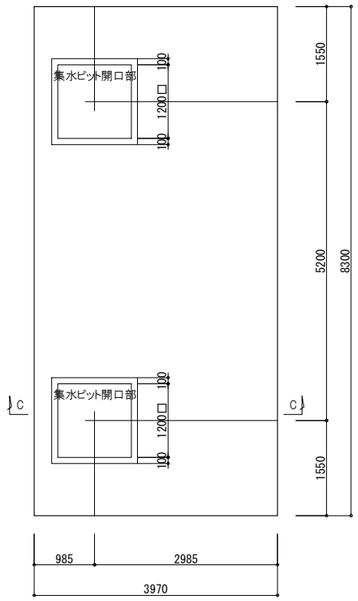


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文		図面名	木製家具詳細図	
	担当	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/ 通し番号 059

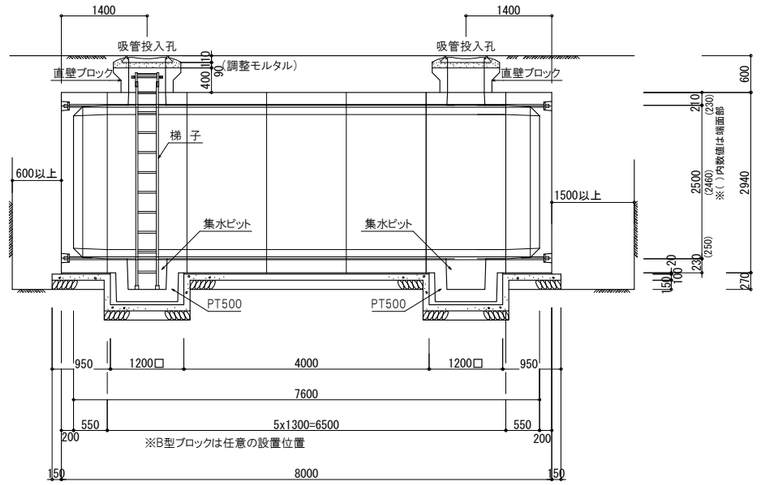
平 面 図



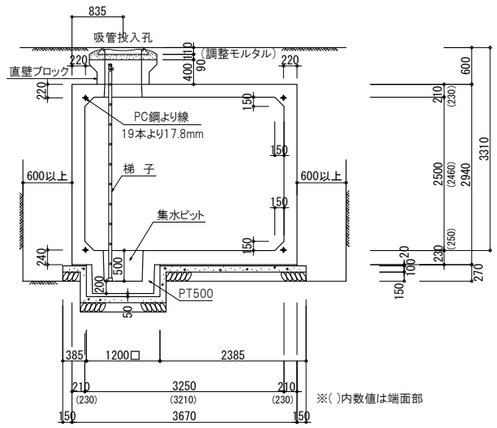
基礎平面図



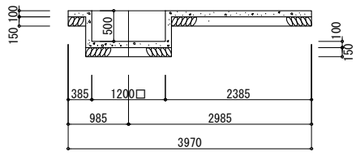
A－A



B－B



C－C



設 置 場 所	土 被 り	水槽容量
空地・道路(T-20)	0.60m	60m³

吸管投入孔設置仕様

土 被 り	調整モルタル	調整ブロック	直壁ブロック
h＝600	90	——	400

耐震性貯水槽 ６０㎥ 型（吸管投入孔2箇所） 組立材料表

種 別		規 格	単位	数 量	摘 要	接合(固定)	防水仕様
水槽本体（プレキャスト）	A型ブロック	f'ck=40N/mm², W=8805kg	個	3	——	PC鋼より線 19本より17.8mm 緊張荷重245kN	(内面・外面) ポリウレタン系 シーリング材
	B型ブロック	f'ck=40N/mm², W=8470kg		2			
	C型ブロック	f'ck=40N/mm², W=9570kg		2			
吸管投入孔（プレキャスト）	鉄蓋(口環付)	錆 鉄 製	組	2	——	ボルト M16	——
	調整ブロック	f'ck=40N/mm², h=100 , W=165kg					(内面・外面) ポリウレタン系 シーリング材
	直壁ブロック	f'ck=40N/mm², h=400 , W=270～1055kg					
	梯 子	FRP製 , L=3310	基	1	オプション	支持金具固定	——
集水ピット（プレキャスト）	PT300	f'ck=40N/mm², W=490kg	個	2	——	PC鋼棒 C種1号 9.2mm 緊張荷重 49kN	(内面) ポリウレタン系 シーリング材
	PT500	f'ck=40N/mm², W=730kg					

耐震性貯水槽 ６０㎥ 型（吸管投入孔2箇所） 材料表

種 別		規 格	単位	数 量	摘 要
基礎コンクリート	PT300	f'ck=16N/mm², t=100	m³	3.62	t=100以上
	PT500			3.84	
基 礎 材		クラッシャーラン（割栗石） , t=150	m³	4.94	t=150以上
敷きモルタル		1:3配合 , t=20	m³	0.53	——
よこ組接合	PC鋼より線	19本より17.8mm L=8.700m	本	4	——
	アンカーグリップ	グリッパー17.8mm用	個	8	——
	グラウト		m³	0.032	——

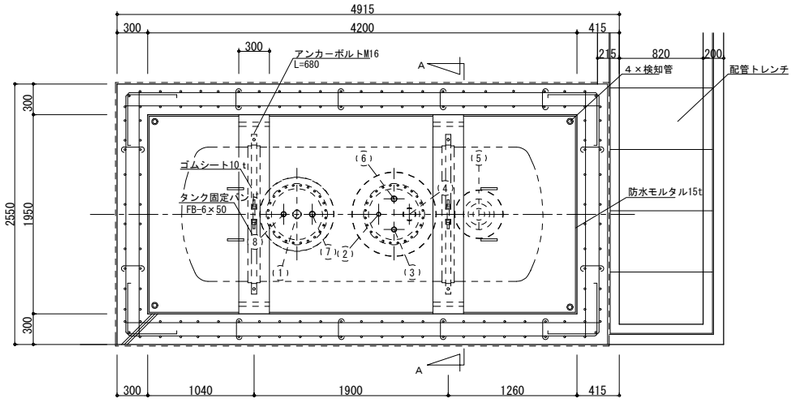
MWT60-Ⅰ-1.50, T60-Ⅰ-B-1.0/1.5 同等品以上とする

株式会社 佐藤総合計画

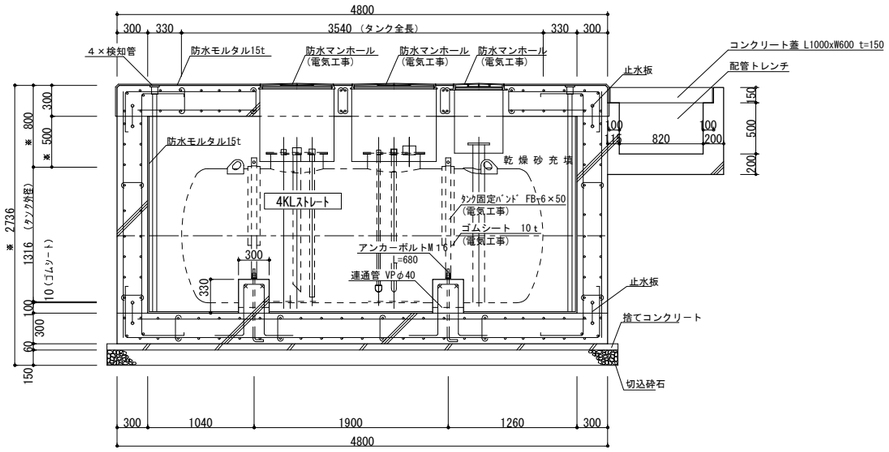
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

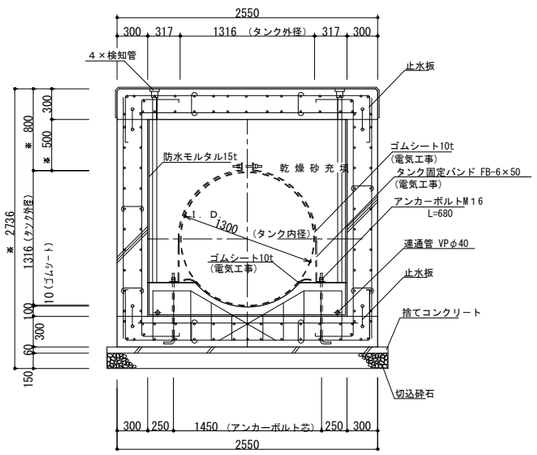
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	緊急排水槽詳細図
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/50 A3:1/100
種別	D
通し番号	060



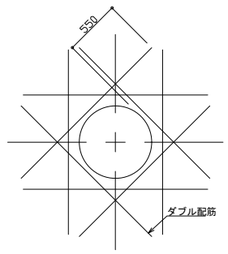
地下タンク配置図



地下タンク側面図



Ａ－Ａ断面図

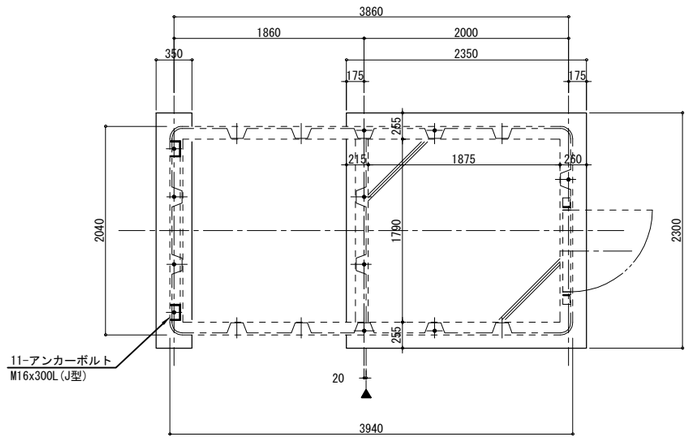


開口部補強要領

Ｌ及び配筋サイズ、本数はJASS5に準ずる

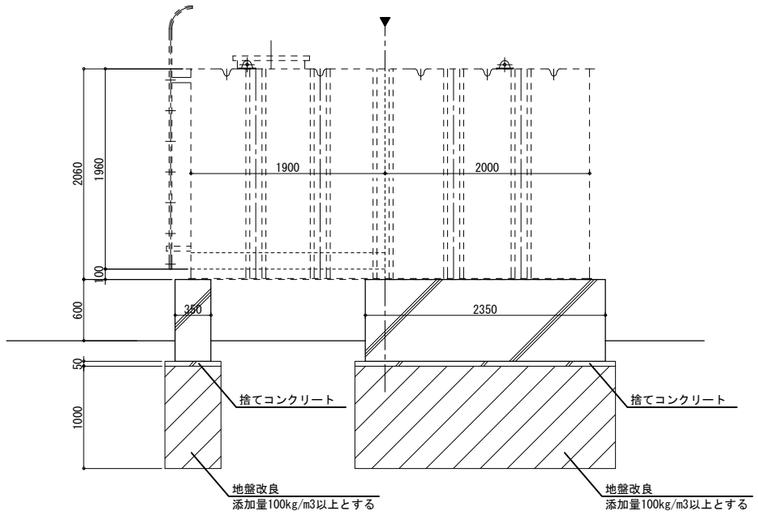
※コンクリート ：Fc=24N/mm2
※埋設深さは、現場の油配管勾配により決定すること。
注）タンク付近は火気厳禁の事

配筋に関しては、平成18年５月9日発行　消防危第１１２号
「地下貯蔵タンク及びタンク室の構造例について」を参考とし、
安全側に検討のこと

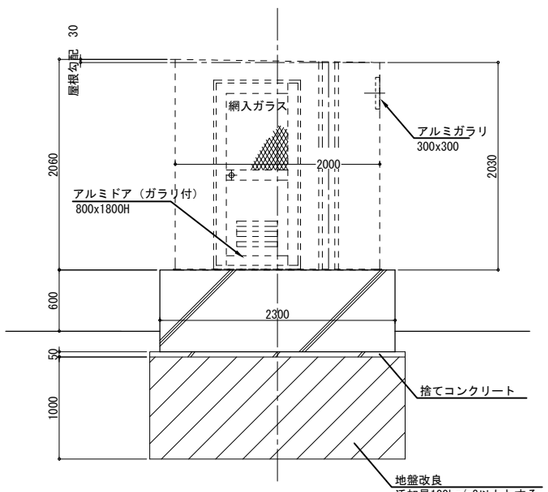


アンカーボルト位置図

※ポンプ室内基礎の埋設配管は，斜線部内とする



長手立面図



短手立面図

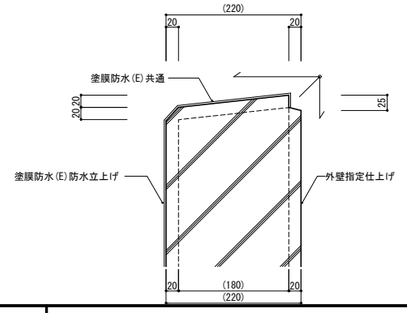
受水槽仕様書(機械設備工事)

槽の仕様	建設省告示構造基準適合品 鋼板製一体型水槽	
	材質	ＳＳ４００
	容量	呼称= 有効=4.0m³
	板厚	屋根=6.0mm 側=4.5mm 底=6.0mm
	製品質量	2200ｋｇ
防食仕様	材質	厚生省告示２０号　合格エポキシ樹脂
	内面施工	加熱硬化型エポキシライニング
		NE-２０４　厚さ=０．４mm以上
	外面施工	加熱硬化型エポキシライニング
		NE-２０４　厚さ=０．２mm以上
	施工法	無溶剤型ホットエアーレススプレー
外装色		指定色
設計用震度		ＫＨ＝１．５　ＫＶ＝０．７５
内梯子		合成樹脂製
外梯子		溶融亜鉛メッキ仕上（ＨＤＺＴ４９）
結露防止		ポンプ室内水槽面：ウレタン吹付１０mm
ボルト・ナット		ＳＵＳ３０４

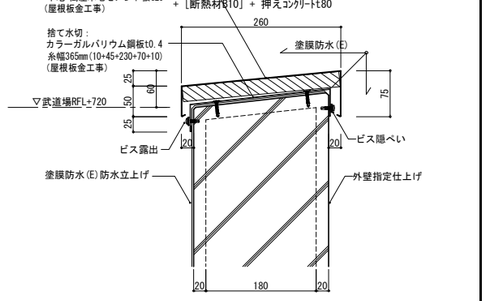
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当
一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	オイルタンク躯体図・受水槽基礎図
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 30 A3:1/ 60
種別	D
通し番号	061

[1Do-1] コンクリート笠木 詳細図 S:1/5

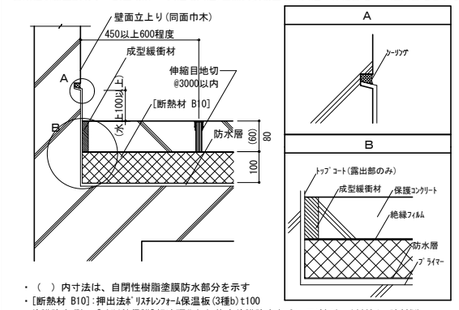


[1Do-2] 金属笠木 詳細図 S:1/5



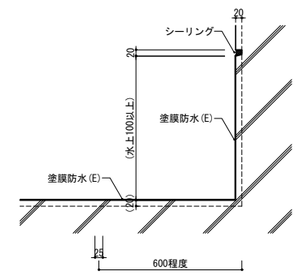
[1Do-3] 塗膜防水(B), 自閉性樹脂塗膜防水 詳細図 S:1/10

塗膜防水(B) 設置場所 : アリーナ北テラス, 受変電(屋外), 発電機(屋外)
自閉性樹脂塗膜防水 設置場所 : 武道場矢道, 全熱交換機置場 (矢道の伸縮目地のみ注入目地とする)



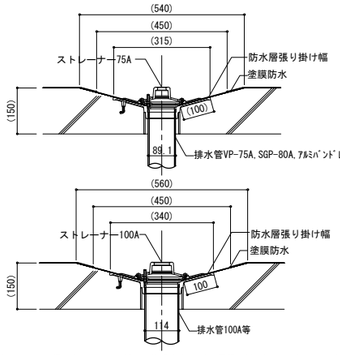
・( ) 内寸法は、自閉性樹脂塗膜防水部分を示す
・[断熱材 B10]:押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板(3種b)t100
・塗膜防水(B):[外断熱保護]超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水(ｽﾌﾟﾚｰ工法)は、AGCｹﾐﾘｰﾏｰ建材(株) NC-WK30DH工法同等以上とし、立上りは、塗膜防水(E)とする。

[1Do-4] 塗膜防水(E) 詳細図 S:1/10



塗膜防水(E):[露出]超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水(ｽﾌﾟﾚｰ工法)は、AGCｹﾐﾘｰﾏｰ建材(株) NC-RK30RMF 同等品以上とし、立上り,AGCｹﾐﾘｰﾏｰ建材(株) NC-R立上り25RMF工法 同等品以上とする。

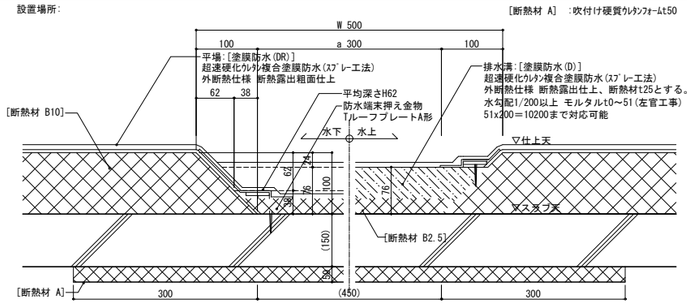
[1Do-5] 塗膜防水(露出) 縦型ドレン納まり 詳細図 S:1/10



※防水性能の向上のため、鍋の広いドレンの採用を推奨する。(防水層張り掛け幅100mmタイプのドレンを推奨)

[1Do-6] 塗膜防水 排水溝部 横断面詳細図 S:1/5

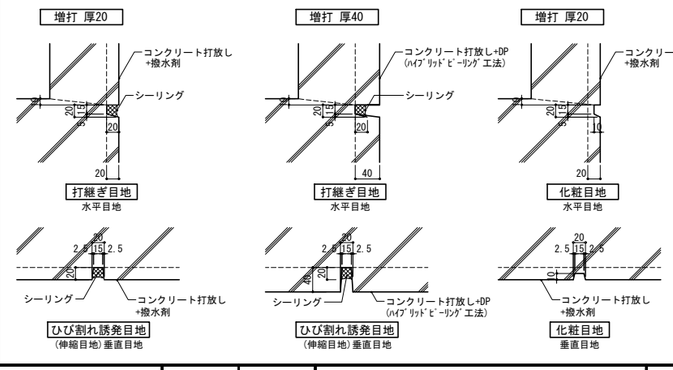
設置場所:



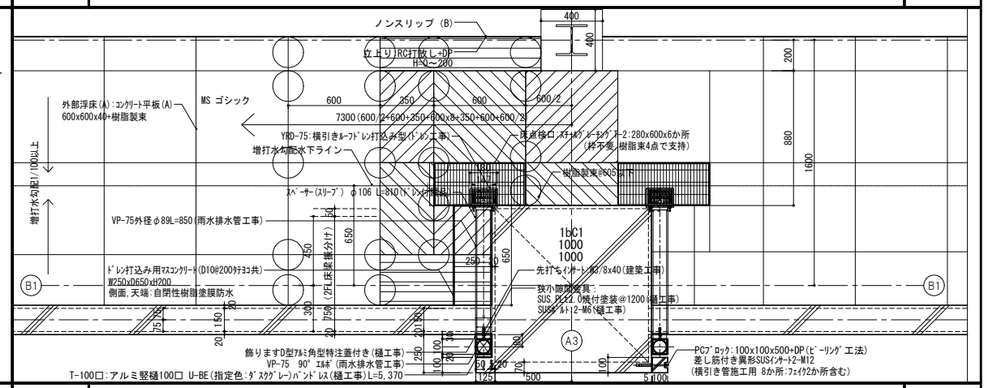
[断熱材 A] :吹付け硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑt50
排水溝:[塗膜防水(D)]
超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水(ｽﾌﾟﾚｰ工法)
外断熱仕様 断熱露出仕上、断熱材t25とする。
水勾配1/200以上 モルタルt0～51(左官工事)
51x200＝10200まで対応可能

[塗膜防水(DR)]は、超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水(ｽﾌﾟﾚｰ工法)[断熱露出粗面仕上]:AGCｹﾐﾘｰﾏｰ建材(株) :AIM-RR3ORMFﾅｰENS工法同等以上とする。
[塗膜防水(D)]は、超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水(ｽﾌﾟﾚｰ工法)[断熱露出仕上]排水溝部分:AGCｹﾐﾘｰﾏｰ建材(株) :AIM-RR3ORMFﾅｰENS工法同等以上とする。
[塗膜防水(DR)(D)]の立上りは、塗膜防水(E) とする。/ [塗膜防水(D)]の防水端末抑え金物:ｱｰｷﾃｯﾁﾝﾃﾞ(FL鋼板) FLP-4 同等品以上
[断熱材 B10] : 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板(3種b)t100 / [断熱材 B2.5] : 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板(3種b)t25

[1Do-7] 外壁 コンクリート打放し S:1/5

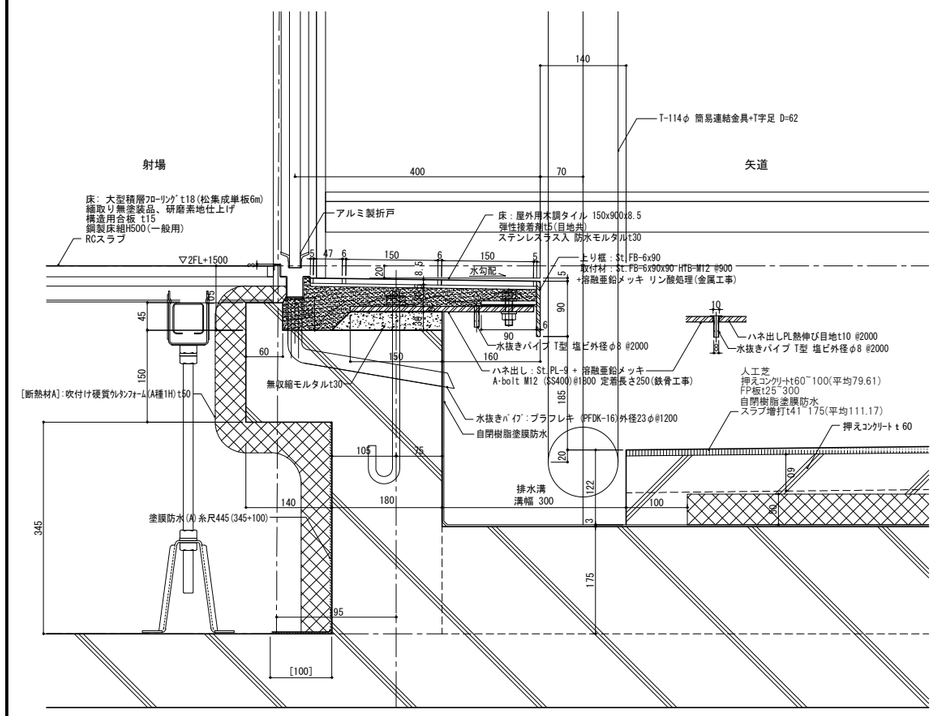


[1Do-8] 武道場 通路 横引きドレン納まり・外部浮床(A) 平面詳細図 S:1/20



[1Do-11] 射場・矢道 排水溝部 横断面詳細図 S:1/5

[塗膜防水(D)]の立上り, 設備基礎, 排水溝は、超速硬化ｳﾚﾀﾝ複合塗膜防水(ｽﾌﾟﾚｰ工法)露出仕上:㈱AGC:AIM-RR3ORMFﾅｰENS工法同等密着仕様 UPM-10L 同等品以上

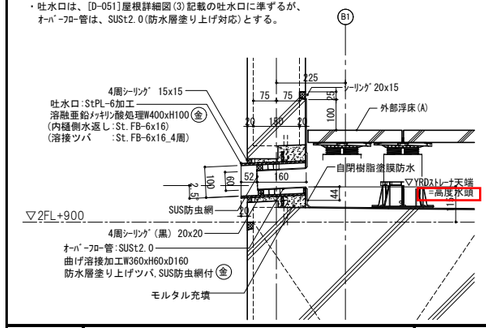


・ 屋外用木調タイルは、磁器質無釉 ﾀｲﾙﾘｯｿ MH7FN 同等品以上

[1Do-12] 武道場 通路 吐水口 + オーバーフロー管 断面詳細図 S:1/10

設置場所 : 武道場通路B1通り外壁 (1か所)

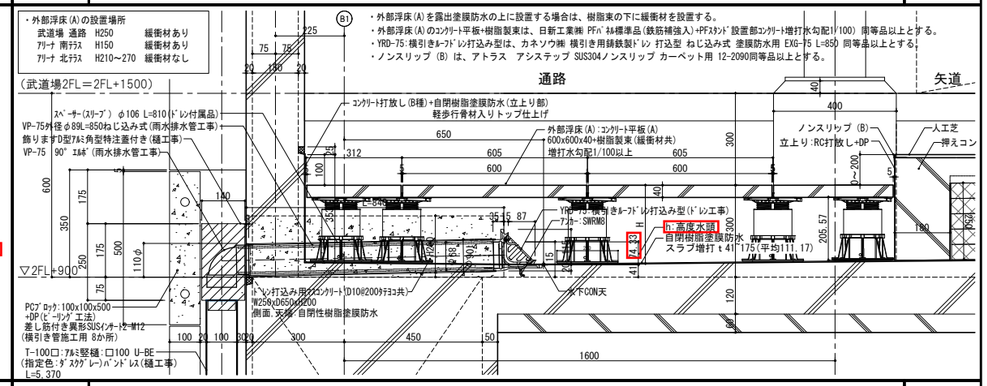
・(金) は、金属工事を示す。
・吐水口は、[D-051]屋根詳細図(3)記載の吐水口に準ずるが、
オーバーフロー管は、SUSt2.0(防水層塗り上げ対応)とする。



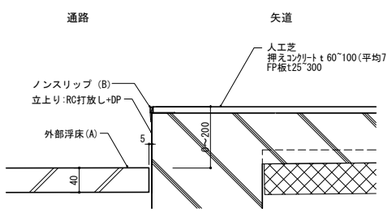
[1Do-9] 武道場 通路 横引きドレン納まり・外部浮床(A) 断面詳細図 S:1/10

・外部浮床(A)の設置場所
武道場 通路 H250 緩衝材あり
ｱﾘｰﾅ 南ﾃﾗｽ H150 緩衝材あり
ｱﾘｰﾅ 北ﾃﾗｽ H210～270 緩衝材なし

・外部浮床(A)を露出塗膜防水の上に設置する場合は、樹脂束の下に緩衝材を設置する。
・外部浮床(A)のｺﾝｸﾘｰﾄ平板・樹脂製束は、日新工業㈱ PFﾊﾞﾈﾙ標準品(鉄筋補強入)+PFｽﾀｯﾝﾄﾞ設置部ｺﾝｸﾘｰﾄ増打水勾配1/100) 同等品以上とする。
・YRD-75:横引き用樋鋳製ﾄﾚﾝ 打込型 ねじ込み式 塗膜防水用 EXG-75 L=850 同等品以上とする。
・ノンスリップ (B) は、アトラス アシステップ SUS304ノンスリップ カーペット用 12-2090同等品以上とする。

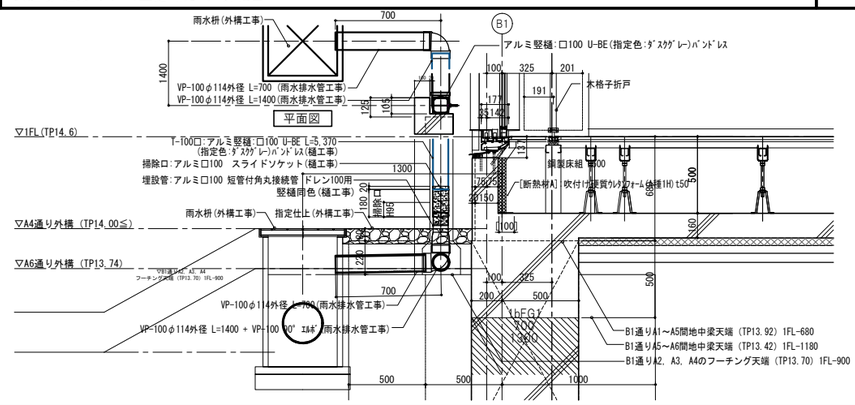


[1Do-13] 弓道場 通路 ノンスリップ(B) 詳細図 S:1/5



ノンスリップ(B)は,アトラス アシステップ SUS304 ノンスリップ カーペット用 12-2090 同等品以上

[1Do-10] 武道場 通路 アルミ竪樋 納まり 詳細図 S:1/20



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	部分詳細図 外部(1)	通し番号 070
			設計番号	04687-111	作成日 2025.10
			縮尺	A1:1/ 図示 A3:1/	

[2Do-1] 外壁(A),外壁(A)+RW ： 大壁工法 詳細図 S:1/10

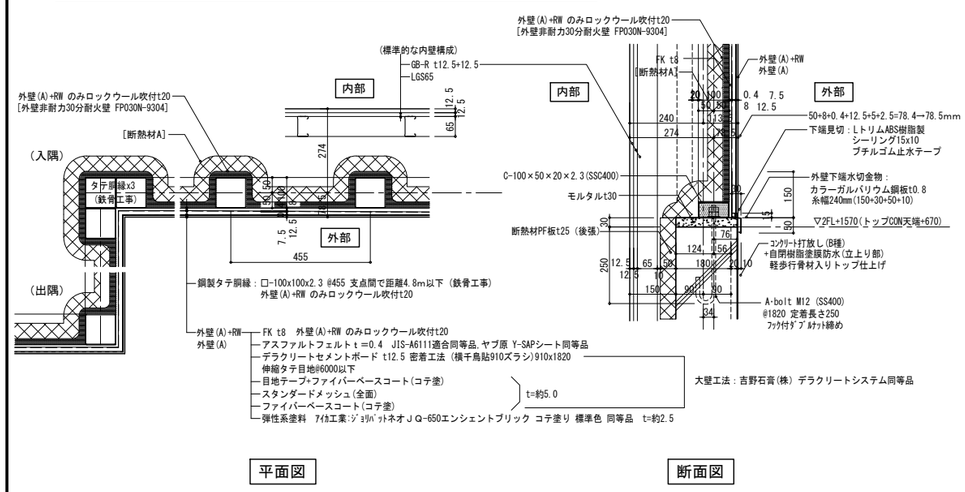
外壁凡例抜粋

外壁(A) ： FKt8+アスファルトフェルトt0.4+大壁工法+弾性系塗料

外壁(A)+RW ： RW吹付t20+FKt8+アスファルトフェルトt0.4+大壁工法+弾性系塗料 [外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304]

弾性系塗料：ｱｲｶ工業:低汚染外装塗材ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄﾈｵｎＪＱ-650エンシェントブリック コテ塗り 標準色 同等品 t=約2.5

弾性系塗料は、可とう性がある塗料で塗布量３kg/㎡以上。塗り厚約2.5～3mmとする。



平面図　　断面図

[2Do-2] 外壁(B),外壁(B)+RW 詳細図 S:1/10

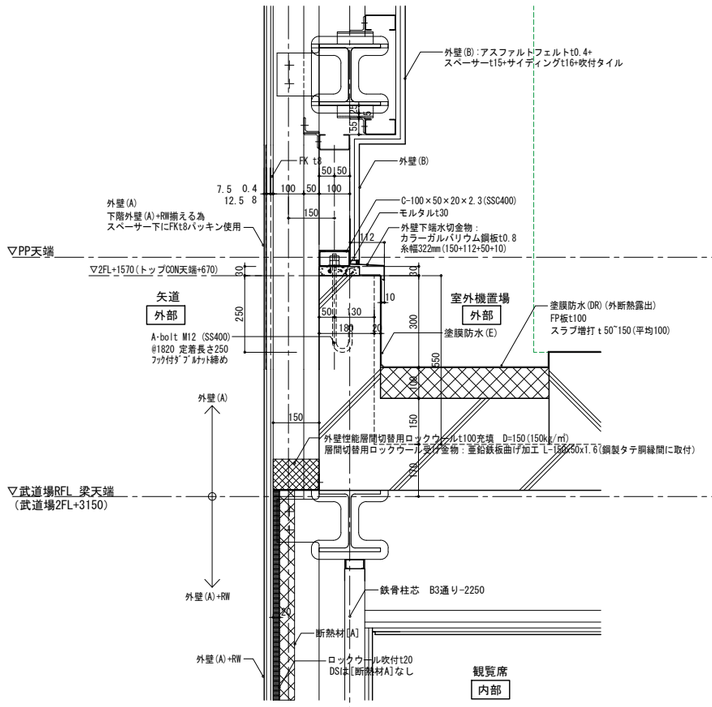
外壁凡例抜粋

外壁(B) ： 透湿防水シート+通気金具t15+サイディングt16

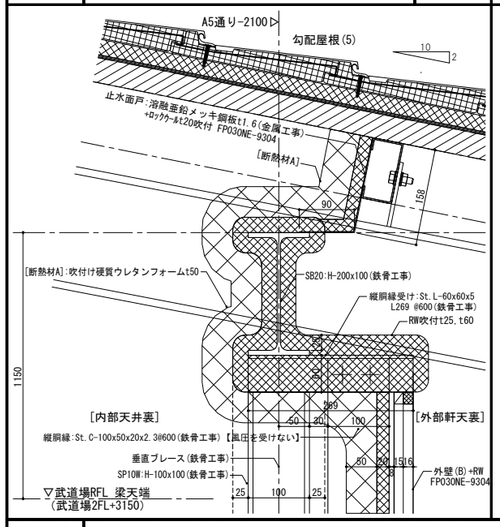
外壁(B)+RW ： RW吹付t20+FKt8+透湿防水シート+通気金具t15+サイディングt16+吹付タイル
[外壁非耐力30分耐火壁 FP030N-9304]　※(天井張内外壁は吹付タイル不要)

吹付タイル：外装薄塗材Si ゆず肌状 ローラー塗り

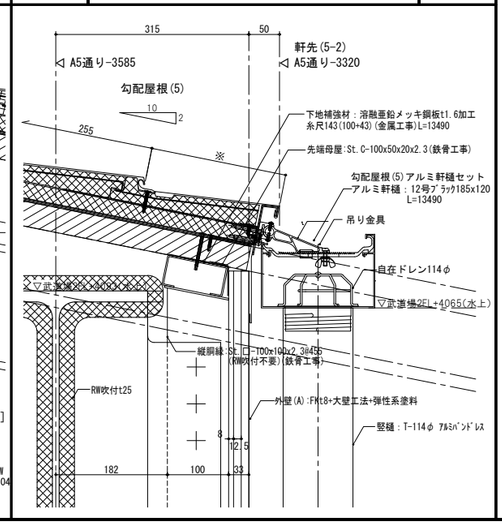
サイディングは、ニチハ(株)モエンエクセラーF16 無塗装品(シーラー品) ヨコ張り 16x455x3030 同等品以上とする。



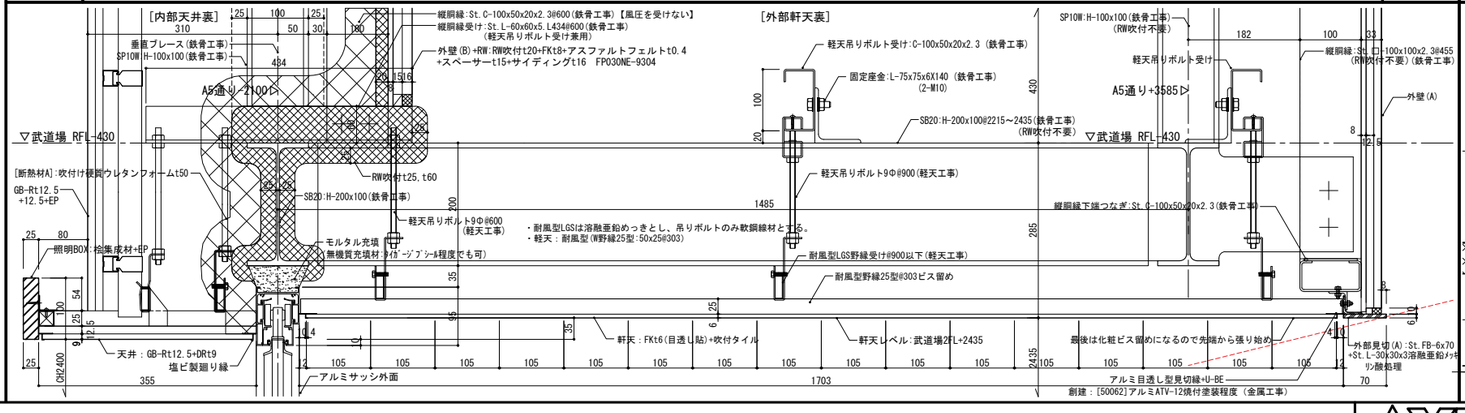
[2Do-3] 外部軒天裏 外壁(B)+RW(A5通り-2100) 詳細図 S:1/5



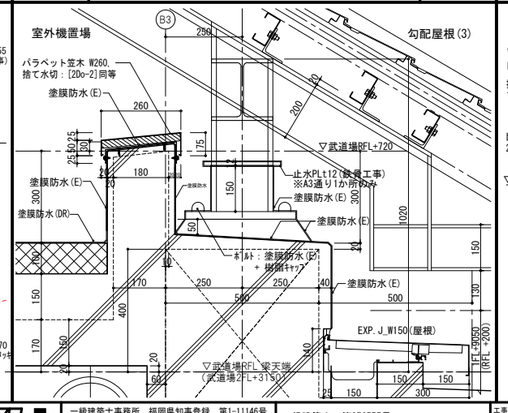
[2Do-4] 軒先(5-2) (A5通り-3585) 詳細図 S:1/5



[2Do-5] 外部軒天裏 外壁(B)+RW(A5通り-2100) ・FKt6(目透し貼) 軒天 ・ 外部見切(A)(A5通り+3585) 詳細図 S:1/5



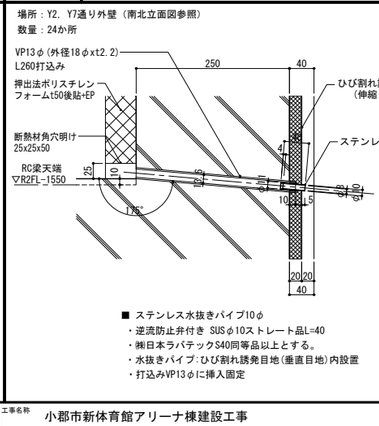
[2Do-6] 武道場室外機置場 B3通り柱脚廻り詳細図 S:1/10



[2Do-7] 水抜きパイプ 詳細図 S:1/5

場所：Y2, Y7通り外壁（南北立面図参照）

数量：24か所



■ ステンレス水抜きパイプ10φ
- 逆流防止弁付き SUSφ10ストレート品L=40
- 雌日本ラバテック S40同等品以上とする。
- 水抜きパイプ:ひび割れ誘発目地(垂直目地)内設置
- 打込みVP13φに挿入固定

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号

総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文

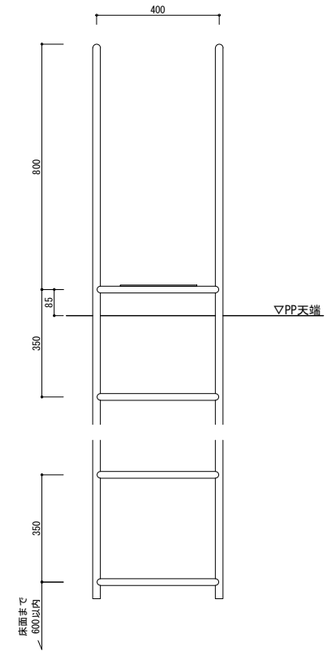
担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三

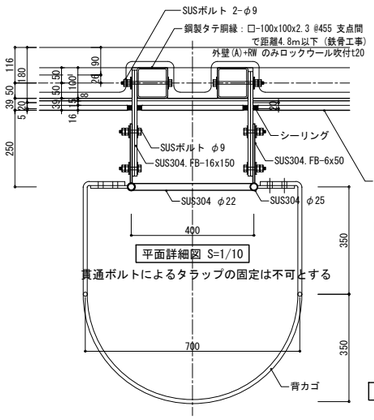
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	部分詳細図 外部(2)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 図示 A3:1/
種別	D
通し番号	071

[3Do-1] タラップ 詳細図　S:1/10, 20

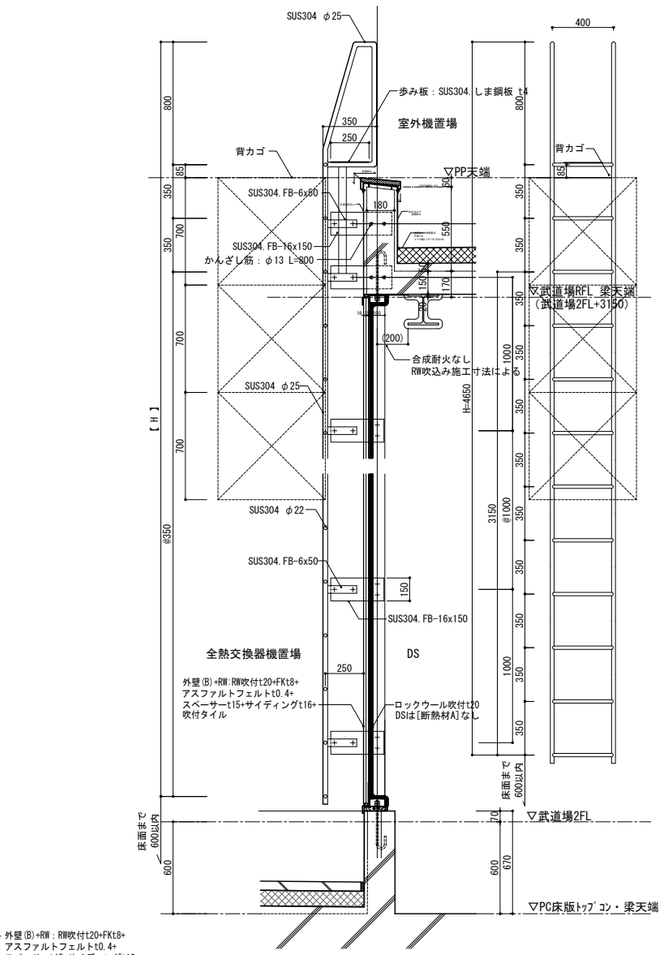


立面図 S=1/10



平面詳細図 S=1/10

貫通ボルトによるタラップの固定は不可とする

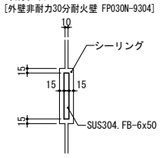


断面詳細図 S=1/20

立面図 S=1/20

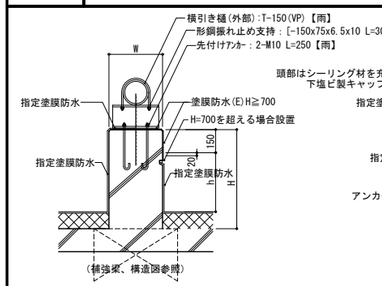
設置場所	H	段数	個数	ﾀｲﾌﾟ
武道場 室外機置場	4,650	12	1	B
アリーナ 発電機(屋外)	4,650	12	1	B

タイプ Aは背カゴなし、タイプ Bは背カゴありとする

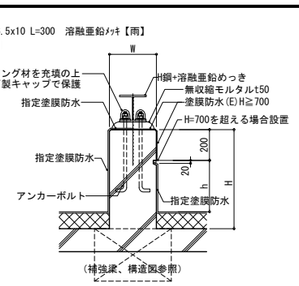


打込み部立面図 S=1/10

[3Do-03] 屋外-設備機械基礎 詳細図・リスト　S:1/20



外部-設備機械基礎(Aoタイプ)



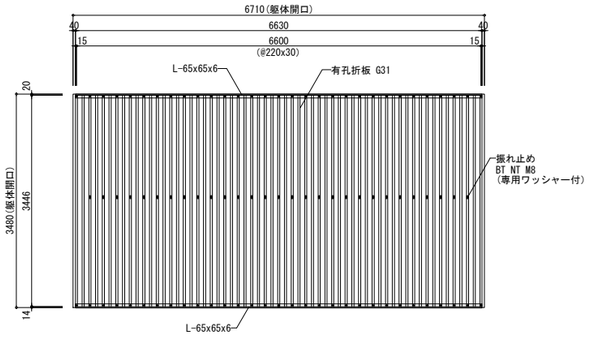
外部-設備機械基礎(Boタイプ)

※ 特記事項
- 配筋はD13@200 カゴ筋とする
- 指定塗膜防水は、塗膜防水(E)とする。
- 【雨】 は、雨水排水工事とする。

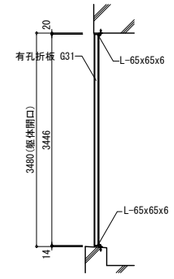
設備機械基礎(Bタイプ)H鋼共について
- 工事区分は、建築工事とする。
- 配置、長さはR階平面図及び平面詳細図による。
- 配筋、アンカーは構造図による。

階	室名	基礎ﾀｲﾌﾟ	寸法 W	寸法 L	寸法 H	個数	H鋼 (H150)
2	室外機置場	Ao	1100	1100	400	1	
		Ao	800	800	400	1	
		Ao	400	1300	400	6	
		Ao	350	350	300	6	
	受変電置場	Bo	400	400	1000	6	10m x2本
		Bo	600	400	1000	2	
	発電機置場	Ao	400	400	1000	10	
	全熱交換器機置場	Bo	400	1700	600	2	2200 x2本
R	陸屋根(1)	Ao	900	3200	250	1	
		Ao	800	800	250	1	
		Bo	400	1000	500	3	3000 x2本
		Ao	350	350	300	14	
	室外機置場(武道場)	Bo	400	1000	400	1	6300 x2本

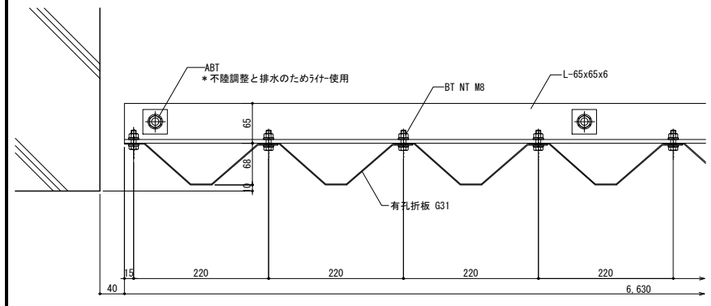
[3Do-2] 目隠し壁(有孔折板)詳細図　S:1/5, 10, 50



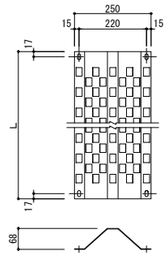
姿図 S=1:50



断面図 S=1:50

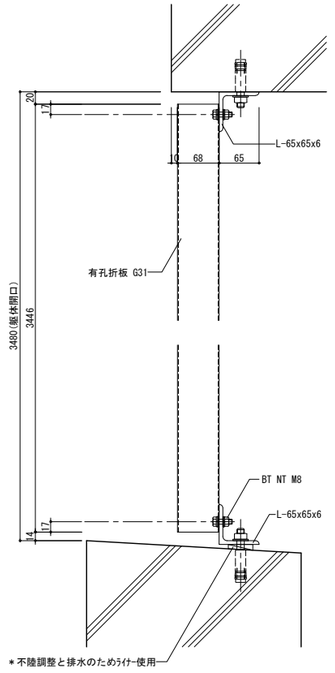


平面詳細図 S=1:5



姿図 S=1:10

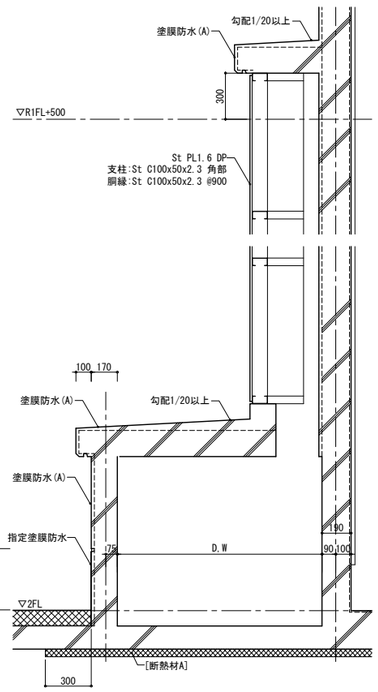
有孔折板AW WG31 開口率=31%



断面詳細図 S=1:5

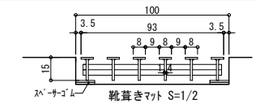
[3Do-04] 壁付ハト小屋 詳細図　S:1/20

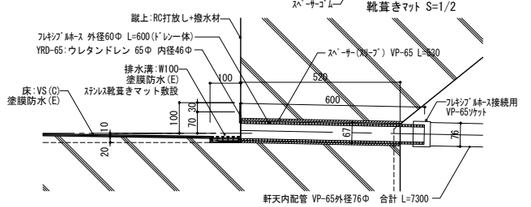
階	名称	寸法 W	寸法 D	寸法 H
2	ハト小屋(2-1)	1300	1000	900
	ハト小屋(2-2)	600+600	200	900
R	ハト小屋(R-1)	1300	300	300
	ハト小屋(R-2)	1300	300	300



[3Do-5] 排水溝ウレタンドレン 詳細図　S:1/2, 1/10

場所：南テラス（平面図, 矩計図(6)参照）
数量：13.4m





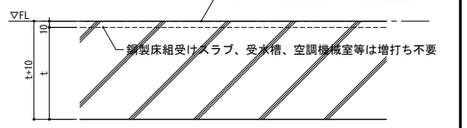
・ｳﾚﾀﾝﾄﾞﾚﾝは, TSオリジナル(高翔産業)改修工事用2重式ﾄﾞﾚﾝ工法用[品番]420-78同等品以上とする。
・ｽﾊﾟｰｻｰ打込み角度は1.145°(1/50) atan(1/50)≒1.14576284° とする。
・靴蒸きﾏｯﾄは、93x1172/枚 総長さ13.4m (12枚) ブレーンタイプ一般歩行用玄関マット H=15 すき芯9mm（枠はなしとする）特注サイズとする。
・靴蒸きﾏｯﾄは、カネソウ㈱ MYR-15 93x1172 ブレーンタイプ一般歩行用玄関マット特注サイズ同等品とする。

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	部分詳細図 外部(3)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 図示 A3:1/
種別	D
通し番号	072

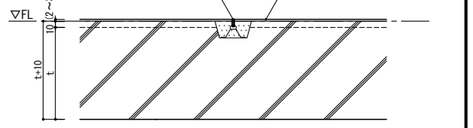
[1Di-1] コンクリート直均し,防塵塗装 詳細図 S:1/5

※コンクリート天端 FL±0



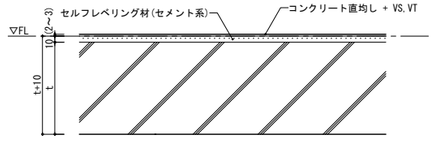
[1Di-2] コンクリート直均し + VS,VT 詳細図 S:1/5

※コンクリート天端 FL±0



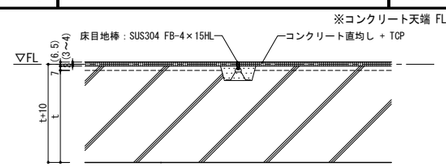
[1Di-3] コンクリート直均し(ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ) + VS,VT 詳細図 S:1/5

・エントランスホール,廊下等 ※コンクリート天端 FL-10

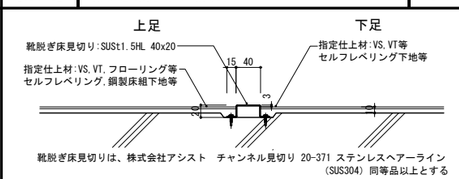


[1Di-4] コンクリート直均し + TCP 詳細図 S:1/5

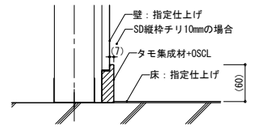
※コンクリート天端 FL-3



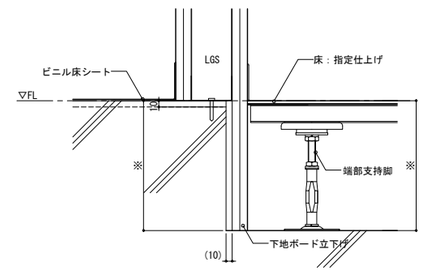
[1Di-5] 靴脱ぎ床見切り 詳細図 S:1/5



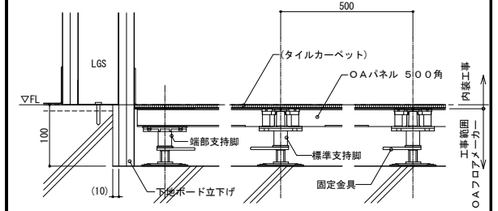
[1Di-6] 木製幅木 詳細図 S:1/5



[1Di-7] 鋼製床組(壁際取合) 詳細図 S:1/5

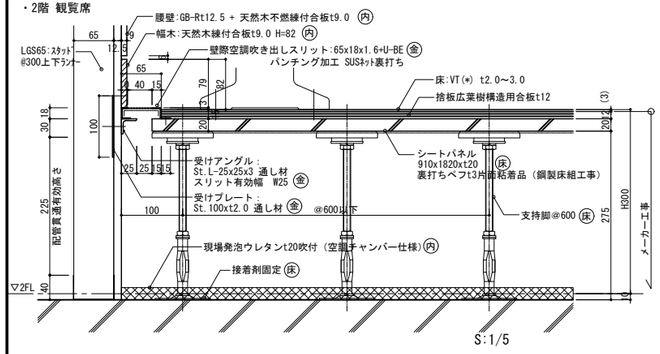


[1Di-8] OAフロア (H=100) 詳細図 S:1/5



[1Di-9] 鋼製床組(根太,大引きレス) H300 空調吹き出しスリット 詳細図 S:1/5

・2階 観覧席



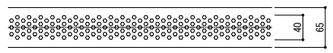
S:1/5

・三洋工業 メタルベース 同等品 ・広葉樹は耐水(タイプII)とする

工事区分凡例

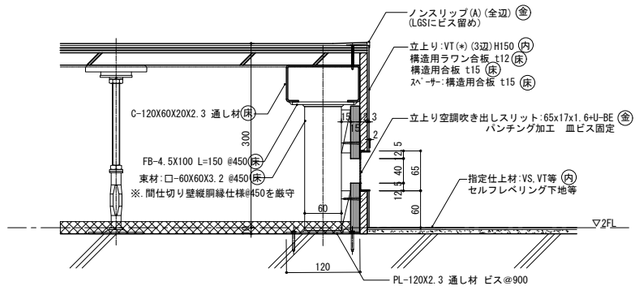
(金) ：(金属工事)
(床) ：(鋼製床組工事)
(木) ：(木工事)
(内) ：(内装工事)

パンチング加工 D5.0xP8.0 千鳥配置 開口率 34.7%
1m当たり開口面積：0.04x1.0x0.347=0.01388㎡



パンチング加工 共通姿図

※コンクリート天端 FL-10
※耐荷重 3000N



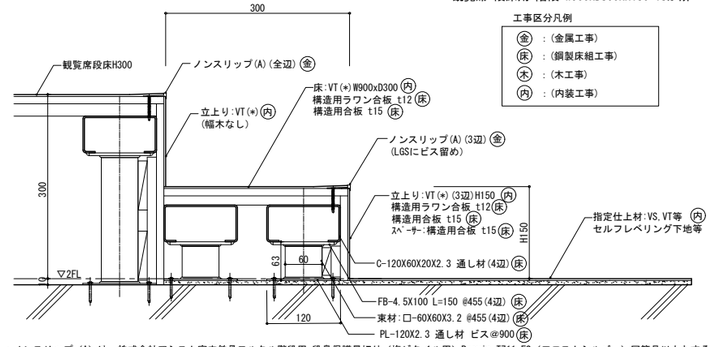
・ノンスリップ (A) は、株式会社アシスト室内鉄骨モルタル階段用 段鼻保護見切り(塩ビタイル用) Previo T711-FS (フロストシルバー) 同等品以上とする

[1Di-10] 観覧席 段床用 階段 詳細図 S:1/5

・観覧席 段床用 階段 W900xD300xH150 13か所

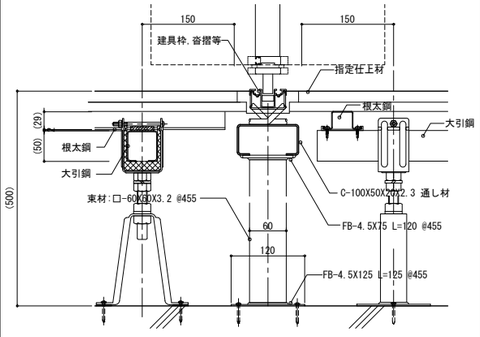
工事区分凡例

(金) ：(金属工事)
(床) ：(鋼製床組工事)
(木) ：(木工事)
(内) ：(内装工事)

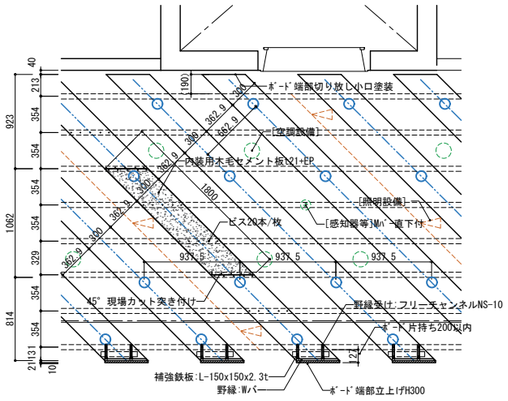


・ノンスリップ (A) は、株式会社アシスト室内鉄骨モルタル階段用 段鼻保護見切り(塩ビタイル用) Previo T711-FS (フロストシルバー) 同等品以上とする

[1Di-11] 鋼製床組内建具受け下地 詳細図 S:1/5



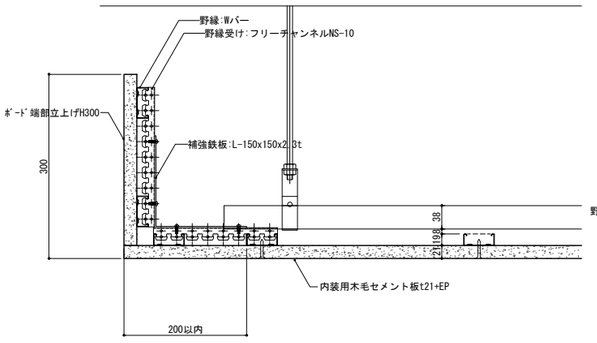
[1Di-12] エントランスホール 天井吸音ルーバー 内装用木毛セメント板t21 軽天下地 詳細図 S:1/5,1/30



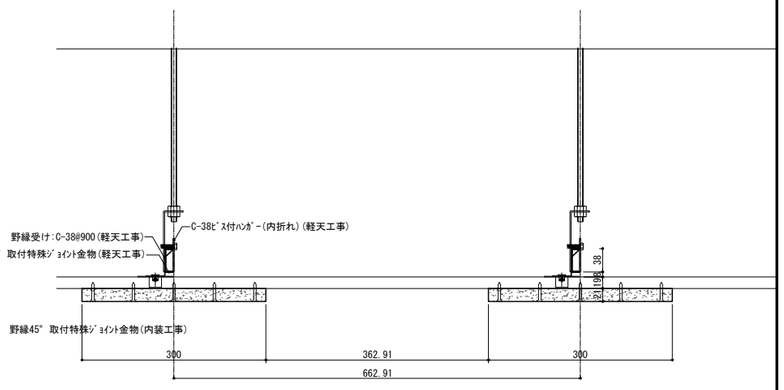
天井伏せ図 1/30

凡例:

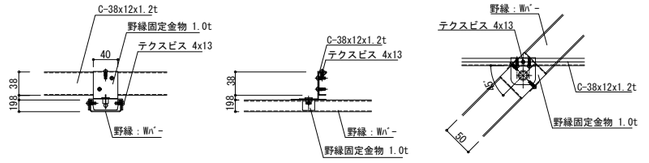
- 天井軽鉄下地 野縁受け(C-38@1000程度)
- 天井軽鉄下地 野縁(Mバー19型t0.5_W50xH19)
- 吊ボルト + ハンガー
- 内装用木毛セメント板t21+EP



縦断面図 S=1/5



横断面図 S=1/5



野縁45° 取付特殊ｼﾞｮｲﾝﾄ金物 詳細図 S=1/5

・ 内装用木毛セメント板t21 施工場所：エントランスホール天井
・ 内装用木毛セメント板t21は、300x1800工場カット無塗装品、突き付け貼りとする。
・ 内装用木毛セメント板t21は、竹村工業ﾎﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞ無塗装品300x1800工場カット同等品以上とする。比重：0.64 [準不燃認定番号：QM-9020]
・ 内装用木毛セメント板t21に使用するEP塗装[不燃材料：NM-8585]は見掛り,小口面に現場塗装とし、吸音性能を保つためローラー塗りとする。(吹付塗装は不可)
・ 軽天下地 は全て溶融亜鉛めっきとする。

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	D
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	部分詳細図 内部(1)	通し番号	073
	担当		設計番号	04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/

[2Di-11] 軽量鉄骨壁下地仕様

■ JIS認定品壁スタッドの仕様

標準部部材表							
種類	H(m)	スタッド ⊔	スタッドの間隔 P(mm)				ランナー ⊔
			片面ボード		両面ボード		
			1枚張	2枚張	1枚張	2枚張	
50形	H≦2.7	50x45x0.8	300	(300) 450	300	(300) 450	52x40x0.8
65形	2.7<H≦4.0	65x45x0.8	300	(300) 450	300	(300) 450	67x40x0.8
90形	4.0<H≦4.5	90x45x0.8	300	(300) 450	300	(300) 450	92x40x0.8
100形	4.5<H≦5.0	100x45x0.8	300	(300) 450	300	(300) 450	102x40x0.8
100形	5.0<H≦6.0	100x45x0.8	300	450	300	225	102x40x0.8
100形	6.0<H≦7.0	100x45x0.8	300	300	300	150	102x40x0.8

※. P=(300)は、アリーナ(2階観客席,通路),武道場等衝撃強度が必要な部分に用いる。

開口部補強材 部材表				
種類	W≦600	600<W≦1200	1200<W≦2000	開口部補強材取付金物
50形	スタッドシングル	スタッドダブル	□-50x30x10x1.6	L-30x30x3
65形	スタッドシングル	スタッドダブル	□-60x30x10x2.3	
90形	スタッドシングル	スタッドダブル	□-75x45x15x2.3	L-50x50x4
100形	スタッドシングル	スタッドダブル	□-100x50x20x3.2 2□-75x45x15x2.3	

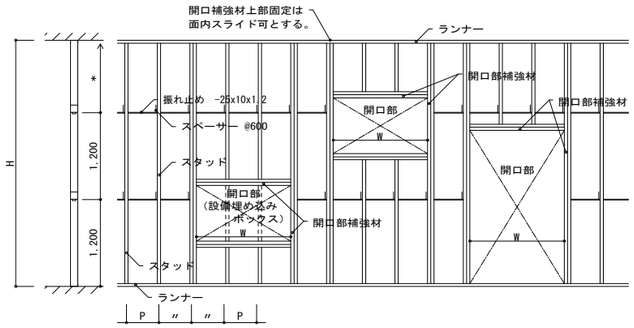
■ 高強度壁スタッドの仕様

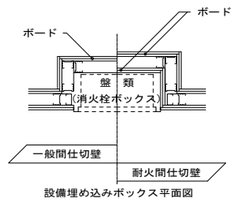
・スタッド壁見込み厚さ65mmで、高さが4.0mを超え5.0m以下の場合
※高強度壁スタッド65形(JIS規格外品)を使用する。
※4mを超える壁の施工に当っては、事前に計算を行い使用する部材、ピッチを選定する。

・スタッドの高さが5.0mを超える場合
※高強度壁スタッド100形(JIS規格外品)を使用する。
※5mを超える壁の施工に当っては、事前に計算を行い使用する部材、ピッチを選定する。

・共通
※計算に際して、設計用水平震度、許容変位量等を設定し、壁の許容変形量についてはは仕上材の剥落を考慮して変形追従性について確認する。
※遮音壁等千鳥配置の場合は振れ止めは無しとする。

※特記なき場合は下記の条件で計算する。
・設計用水平震度 1.0
・地震時の慣性力による変形の許容変形量 壁の高さの1/200以下
・耐面外力 150kg/m
・耐面外力による変形の許容変形量 壁の高さの1/200以下



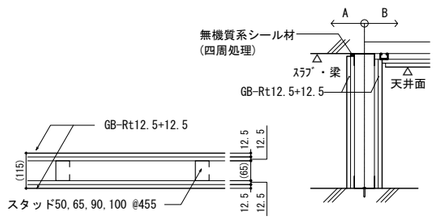


設備埋め込みボックス平面図

*振れ止めは、床面ランナー下端から1,200mmごとに設ける。ただし、上部ランナー上端から400mm以内に振れ止めが位置する場合は、その振れ止めを省略することができる。
*ボードの重量は75.6kg/㎡以下とする。
*ボードは全てスラブ又は梁下まで仕上ること。開口部上部も同様に仕上ること。

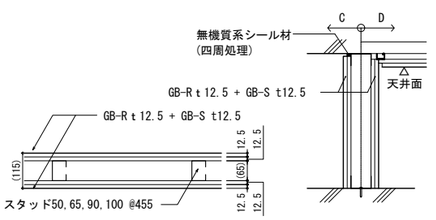
[2Di-2] 一般壁・ふかし壁 平面詳細図 凡例:A・B S:1/10

A	[一般壁] LGS(上階スラブまで)+GB-R t12.5+12.5(上階スラブまで)
B	[ふかし壁] LGS(天井まで)+GB-R t12.5+12.5(天井まで)(片面)



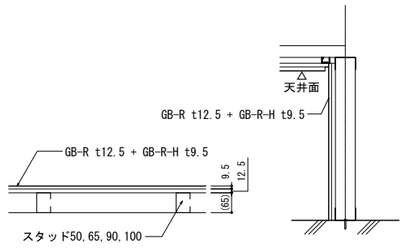
[2Di-3] 一般壁・ふかし壁(防水) 平面詳細図 凡例:C・D S:1/10

C	[一般壁] LGS(上階スラブまで)+GB-Rt12.5+GB-St12.5(上階スラブまで)
D	[ふかし壁] LGS(天井まで)+GB-R t12.5+GB-S t12.5(天井まで)(片面)



[2Di-4] 一般壁・ふかし壁 平面詳細図 凡例:C・D S:1/10

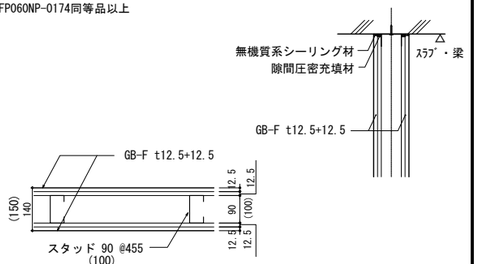
E	[一般壁] LGS(上階スラブまで)+GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5(天井まで)



[2Di-5] 耐火壁 平面詳細図 凡例:F S:1/10

F	[耐火壁] LGS(上階スラブまで)+GB-F t12.5+12.5(上階スラブまで)

耐火構造(1時間)
FP060NP-0174同等品以上

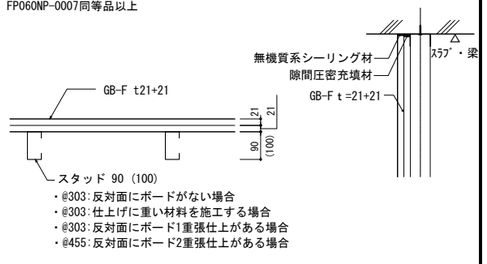


※・耐火壁の四周処理の施工に関してはメーカーの行う実技研修を修了した者が指導又は施工を行うものとする
・ｺﾝｾﾝﾄﾎﾞｯｸｽ取付の場合、耐火性能を確保すること(製造所認定仕様による)

[2Di-6] 片面耐火壁 平面詳細図 凡例:G S:1/10

G	[片面耐火壁] LGS(上階スラブまで)+GB-F t21+21(上階スラブまで)

耐火構造(1時間)
FP060NP-0007同等品以上



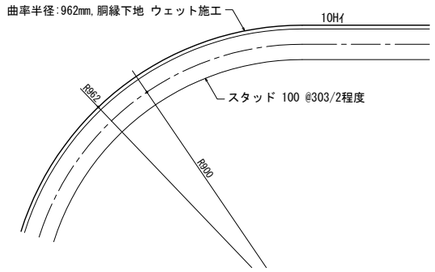
・@303:反対面にボードがない場合
・@303:仕上げに重い材料を施工する場合
・@303:反対面にボード1重張仕上がある場合
・@455:反対面にボード2重張仕上がある場合

※・耐火壁の四周処理の施工に関してはメーカーの行う実技研修を修了した者が指導又は施工を行うものとする
・ｺﾝｾﾝﾄﾎﾞｯｸｽ取付の場合、耐火性能を確保すること(製造所認定仕様による)

[2Di-6] 一般壁・曲面壁 S:1/10

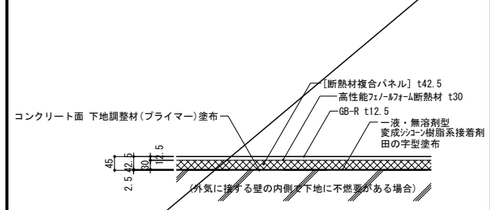
H	[曲面壁] LGS + FG t6+6

アリーナ2階:メンテナンス 階段(1)(2),倉庫(2-1)(2-2)



[2Di-8] 断熱材複合パネル 直張り壁 平面詳細図 凡例:I S:1/10

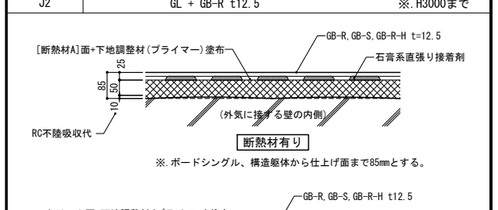
I	断熱材複合パネル 直張り壁



・施工高さ規制はなし
・下地の不陸は2000mmスパンで2mm以内とする
・石膏系直張り接着剤は、t2～3程度 とする
・[断熱材複合パネル]は、高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材 t30 + GB-R t12.5 とする
・[断熱材複合パネル]は、旭化成建材㈱ ネオマフォームFS-30 (不燃:NM-3558) 同等品以上

[2Di-9] GL工法 詳細図 平面詳細図 凡例:J S:1/10

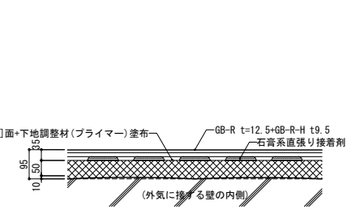
J	[断熱材A] + GL + GB-R t12.5	※.H3000まで
J2	GL + GB-R t12.5	※.H3000まで



・施工高さはFL+3000まで(メーカー推奨値)とする
・[断熱材A]:吹付け硬質ウレタンフォーム(A種1H) t50吹付
[断熱材※]:押出法ﾎﾞﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種bAⅡ) t50打込

[2Di-10] GL工法 詳細図 平面詳細図 凡例:K S:1/10

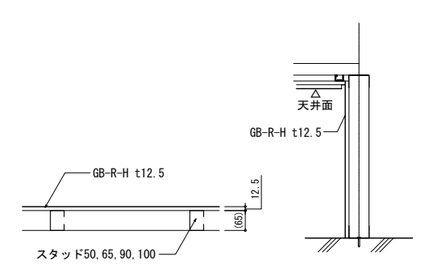
K	[断熱材A] + GL + GB-R t12.5 + GB-R-H t9.5	※.H3000まで



・施工高さはFL+3000まで(メーカー推奨値)とする
・[断熱材A]:吹付け硬質ウレタンフォーム(A種1H) t50吹付
[断熱材※]:押出法ﾎﾞﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材(3種bAⅡ) t50打込

[2Di-11] 一般壁・ふかし壁 平面詳細図 凡例:L S:1/10

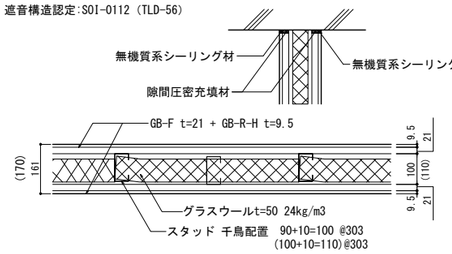
L	[一般壁] LGS+GB-R-H t12.5(天井まで)



[2Di-12] 高遮音耐火壁 平面詳細図 凡例:M S:1/10

M	[高遮音耐火壁] LGSクリアランス10千鳥配置(GW充填・上階スラブまで)
	+GB-F t21+GB-R-H t9.5(上階スラブまで)

耐火構造(1時間) FP060NP-0198同等品以上
遮音構造認定:SOI-0112 (TLD-56)



※・耐火壁の四周処理の施工に関してはメーカーの行う実技研修を修了した者が指導又は施工を行うものとする
・継目処理,四周処理は吉野石膏 A-2000・WI工法に準ずる。

[2Di-13] 一般壁・ふかし壁 平面詳細図 凡例:N S:1/10

N	[一般壁] GB-Rt12.5 + GB-R-H t9.5

武道場1階:柔道場,剣道場

[3Di-5] 武道場 木格子折戸廻り 詳細図 参照

[2Di-14] 一般壁・ふかし壁 平面詳細図 凡例:P S:1/10

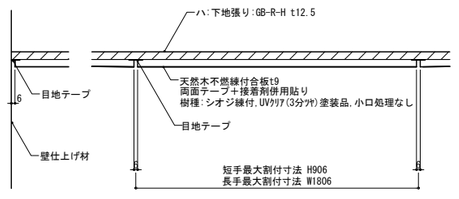
P	GB-P t12.5 + 木胴縁30x45(ﾖｺ) + ラワン合板t12 (天井まで)

武道場2階:弓道場射場

[3Di-1] 壁・天井羽目板 詳細図 参照

[2Di-15] 壁 天然木不燃練付合板 詳細図 平詳凡例:ハ S:1/5

ハ	GB-R-H t12.5 + 天然木不燃練付合板 t9

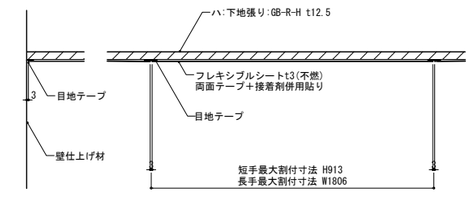


※避難経路においては,腰壁が1.2m以下でも,全て不燃材料で仕上げなければならない(開口部除く)。

・天然木不燃練付合板 は、日進防火板工業㈱ NSウッディDK,UVｸﾘｱ(3分ﾂﾔ)塗装品
表面材 : シオジ柾目 規格寸法900x1800 同等品以上とする。
・不燃認定番号は、t9.0 [NM-1310]とする。

[2Di-16] 壁 フレキシブルシートt3(不燃) 詳細図 S:1/5

ル	フレキシブルシートt3(不燃)

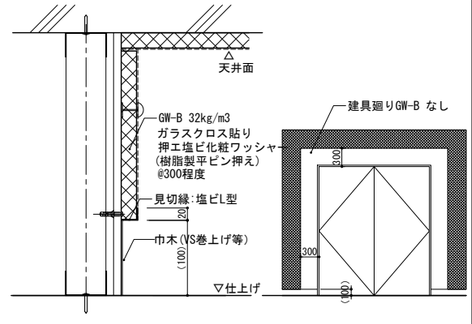


※長手最大割付寸法 W1806は、天然木不燃練付合板定尺寸法都合による。

・ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄt3(不燃)は、FL-S(内装用)繊維強化ｾﾒﾝﾄ板t3とする。
・ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼｰﾄt3(不燃)は、ﾉｻﾞﾙﾜ(特) ﾅﾁｭﾚｰﾍﾞｰｼｯｸ,ﾀｲﾌﾟD,3mm,ﾌﾟﾚｺｰﾄなし(910x1820)同等品以上とし、ﾅﾁｭﾚ施工要領書記載の接着材、両面ﾃｰﾌﾟ(表面染み予防)を使用する。
・不燃認定番号は [NM-8576] とする。

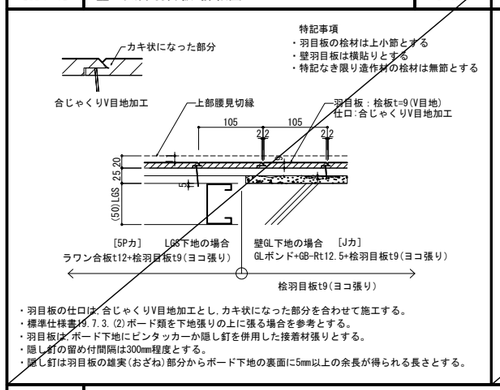
[2Di-17] グラスウール張り 平面詳細図 凡例:チ S:1/5

ト	[吸音壁仕上] GW-B t50 (32kg/m3) FL+100以上 押エ塩ビ化粧ワッシャー
チ	[吸音壁仕上] GW-B t25 (32kg/m3) FL±0 樹脂製平ピン押え



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名 部分詳細図 内部(2)
	担当		設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/ / 種別 D / 通し番号 074

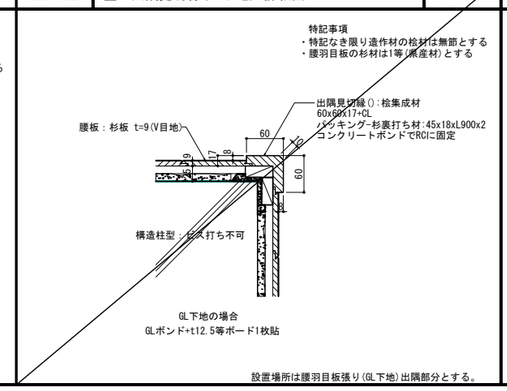
[3Di-1] 壁・天井羽目板 詳細図 S:1/5



特記事項
・羽目板の桧材は上小節とする
・壁羽目板は横貼りとする
・特記なき限り造作材の桧材は無節とする

・羽目板の仕口は,合じゃくりV目地加工とし,カキ状になった部分を合わせて施工する。
・標準仕様表J9.7.3.(2)ボード類を下地張りの上に張る場合を参考とする。
・羽目板は,ボード下地にピンタッカール隠し釘を併用した接着材張りとする。
・隠し釘の留め付間隔は300mm程度とする。
・隠し釘は羽目板の雄実(おざね)部分からボード下地の裏面に5mm以上の余長が得られる長さとする。

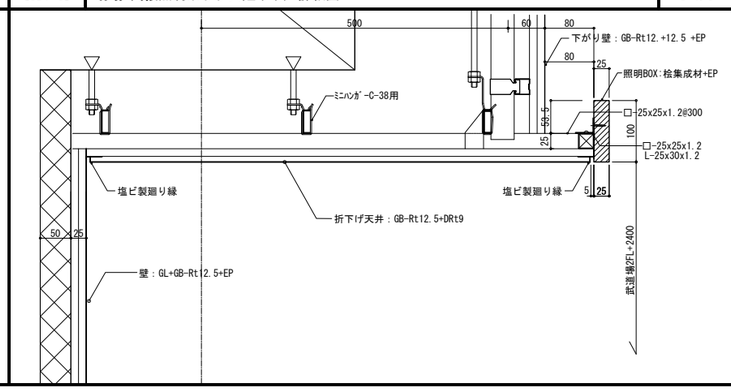
[3Di-2] 壁・出隅見切縁(GL下地) 詳細図 S:1/5



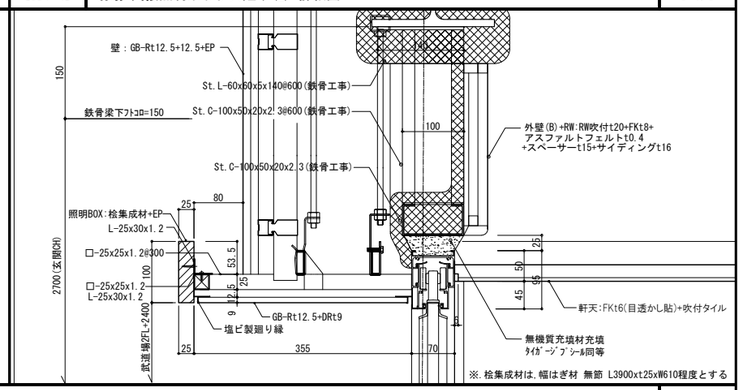
特記事項
・特記なき限り造作材の桧材は無節とする
・腰羽目板の杉材は1等(無産材)とする

設置場所は腰羽目板張り(GL下地)出隅部分とする。

[3Di-3] 射場 間接照明ボックス廻り(1) 詳細図 S:1/5

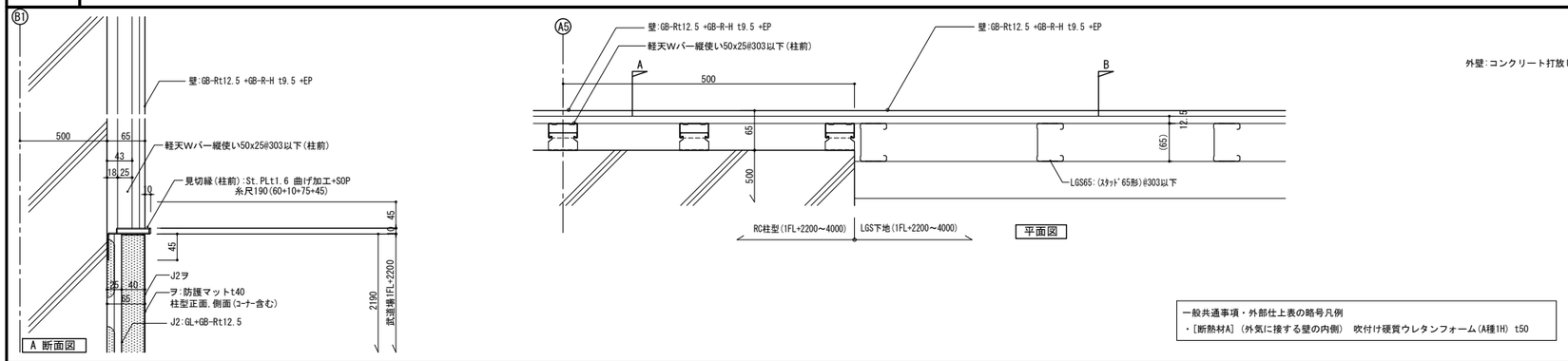


[3Di-4] 射場 間接照明ボックス廻り(2) 詳細図 S:1/5

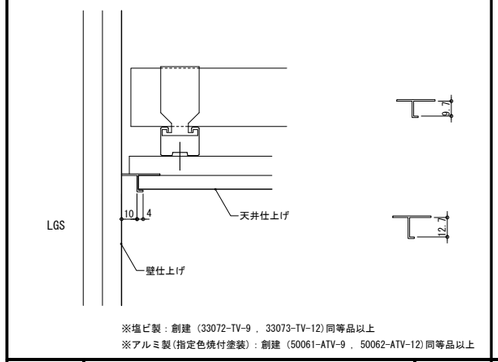


※.桧集成材は,幅はぎ材 無節 L3900xt25xW610程度とする

[3Di-5] 武道場 木格子折戸廻り 詳細図 S:1/5

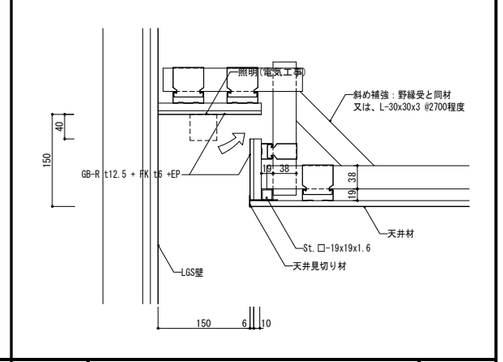


[3Di-6] 塩ビ製・アルミ製 廻り縁 詳細図 S:1/2

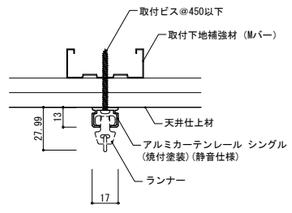


※塩ビ製：創建 (33072-TV-9 , 33073-TV-12)同等品以上
※アルミ製(指定色焼付塗装)：創建 (50061-ATV-9 , 50062-ATV-12)同等品以上

[3Di-7] 天井スリット(1) 照明用ボックス兼用 詳細図 S:1/5

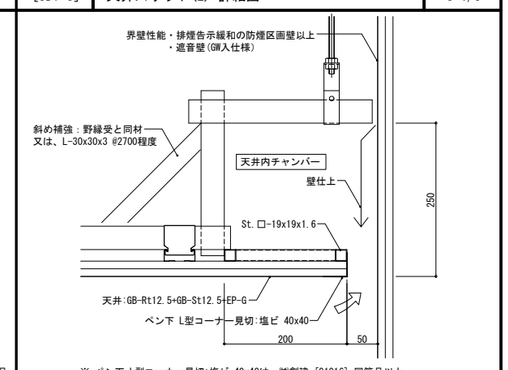


[3Di-9] カーテンレール取付 詳細図 S:1/2



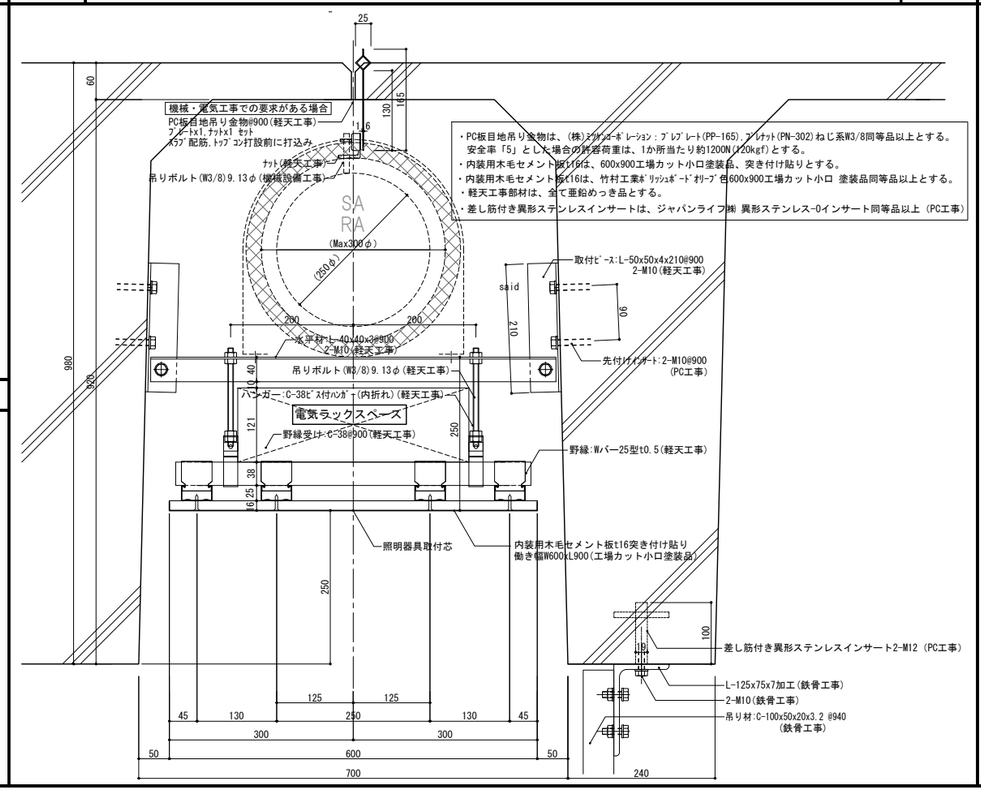
※TOSO:ウィンピア+ウィンピアランナー 同等品

[3Di-8] 天井スリット(2) 詳細図 S:1/5



※.ペン下 L型コーナー見切:塩ビ 40x40は、㈱創建 [01016] 同等品以上。

[3Di-11] 内装用木毛セメント板t16 天井 詳細図 S:1/5

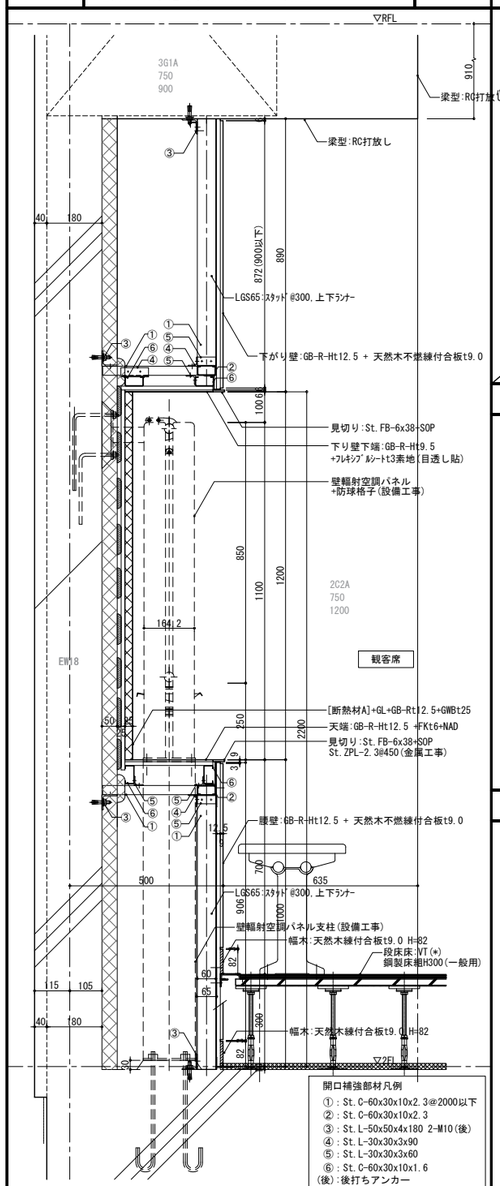


・PC板目地吊り金物は、(株)ﾒﾘｰｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ：ﾌﾞﾚﾌﾞﾚｰﾄ(PP-165)、ﾌﾞﾚｹｯﾄ(PN-302)ねじ系W3/8同等品以上とする。
安全率「5」とした場合の許容荷重は、1か所当たり約1200N(120kgf)とする。
・内装用木毛セメント板t16は、600x900工場カット小口塗装品、突き付け貼りとする。
・内装用木毛セメント板t16は、竹村工業ｷﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞｵﾘｰﾌﾞ色600x900工場カット小口 塗装品同等品以上とする。
・軽天工事部材は、全て亜鉛めっき品とする。
・差し筋付き異形ステンレスインサートは、ジャパンライフ㈱ 異形ステンレス-Oインサート同等品以上 (PC工事)

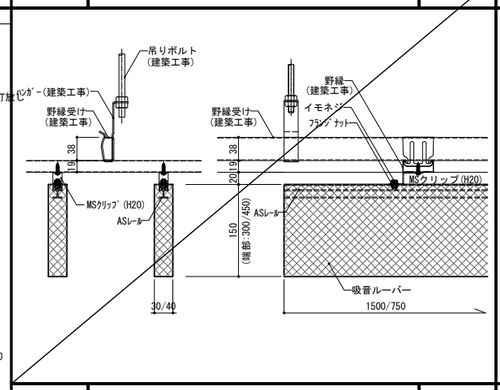
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 部分詳細図 内部(3) 設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/

種別 D
通し番号 075

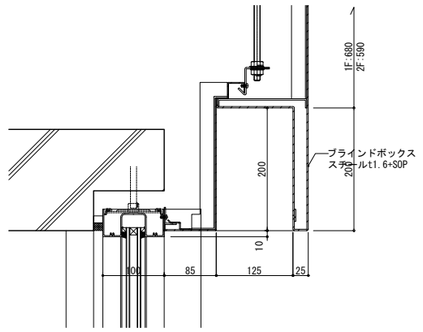
[4Di-1] 輻射パネル(2階観覧席)廻り詳細図 S:1/10



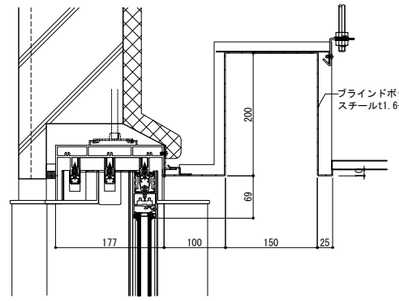
[4Di-2] 天井吸音ルーバー詳細図 S:1/5



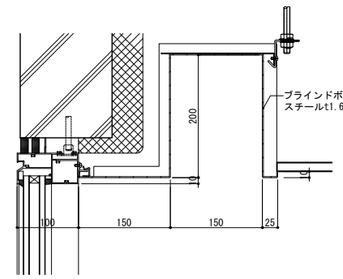
[4Di-3] ブラインドボックス(1) 詳細図 CB(1) S:1/5



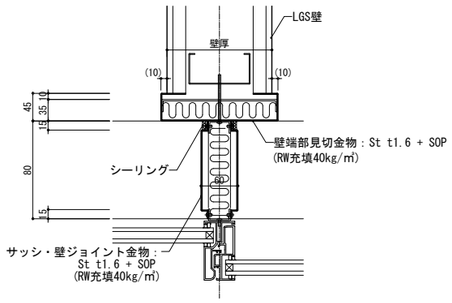
[4Di-4] ブラインドボックス(2) 詳細図 CB(2) S:1/5



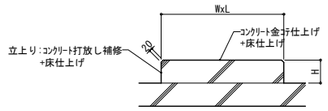
[4Di-5] ブラインドボックス(3) 詳細図 CB(3) S:1/5



[4Di-6] 壁端部見切・サッシ・壁ジョイント金物 S:1/5



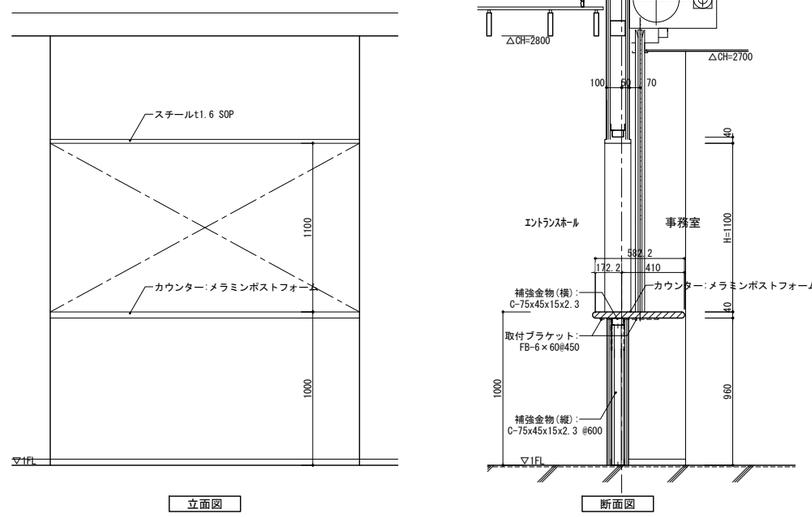
[4Di-7] 屋内-設備機械基礎 詳細図・リスト S:1/20



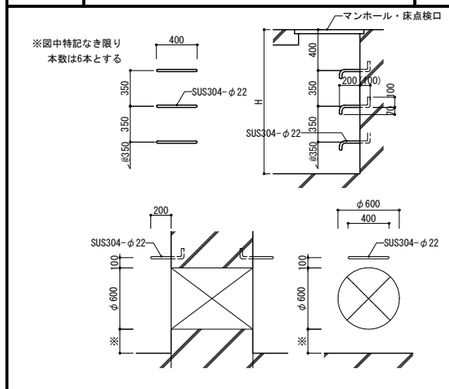
Aiタイプ

階	室名	基礎タイプ	寸法 W	寸法 L	寸法 H	個数
1	機械室(1-1)	Ai	2700	2400	150	1
	雑用水ﾎﾟﾝﾌﾟ室	Ai	1200	800	150	1
	消火ポンプ室	Ai	600	900	300	1
2	機械室(2-1)	Ai	2300	1100	150	1

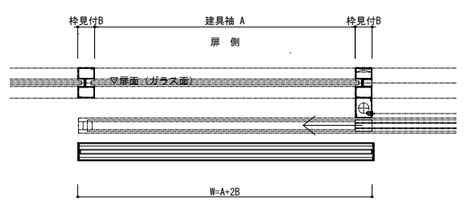
[4Di-8] 受付カウンター 詳細図 S:1/20



[4Di-9] タラップ(ピット)・人通口取手 詳細図 S:1/30

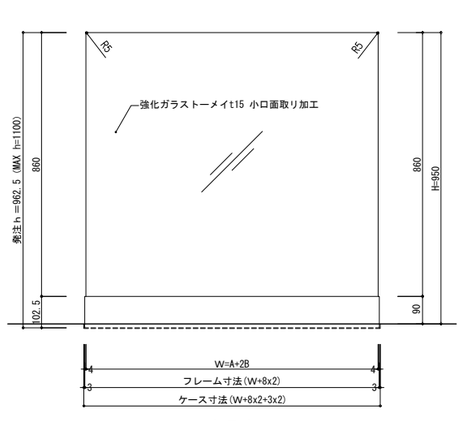


[4Di-10] 防護柵(自立ガラス手摺(追突防止)) 詳細図 S:1/10

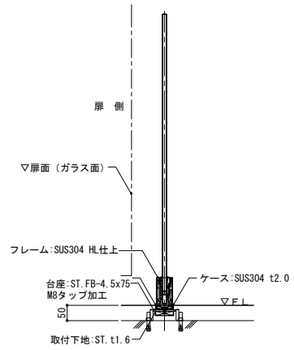


【平面図】

建具符号	W x H	数量
AD-1-1	950 x 950	2
AW-1-7	950 x 950	2

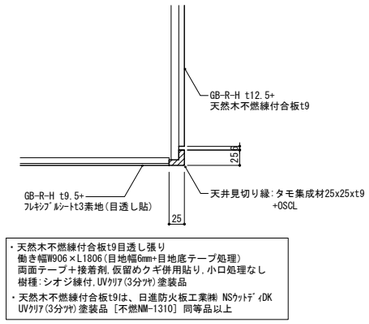


【立面図】



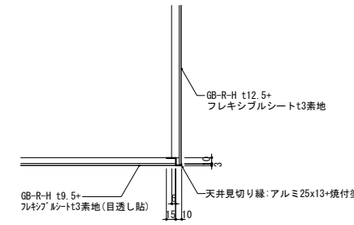
・ガラス、ステンレスフレーム等全て自立ガラス手摺(追突防止)[仕上げユニット]工事とする。
・自立ガラス手摺(追突防止)フルテック㈱フィックスサイドガードZero(JIS A 4722適合)同等品以上とする。

[4Di-11] 天井見切り縁(練付合板+フレキ) 詳細図 S:1/5



・天然木不燃練付合板t9目透し張り
働き幅W906×L1806(目地幅6mm+目地底テープ処理)
両面テープ+接着剤,仮留めクギ併用貼り,小口処理なし
樹種:シオジ練付,UVｸﾘｱ(3分ﾂﾔ)塗装品
・天然木不燃練付合板t9は、日進防火板工業㈱ NSｳｯﾄﾞﾃﾞｨｸ UVｸﾘｱ(3分ﾂﾔ)塗装品 [不燃NM-1310] 同等品以上

[4Di-12] 天井見切り縁(フレキ+フレキ) 詳細図 S:1/5

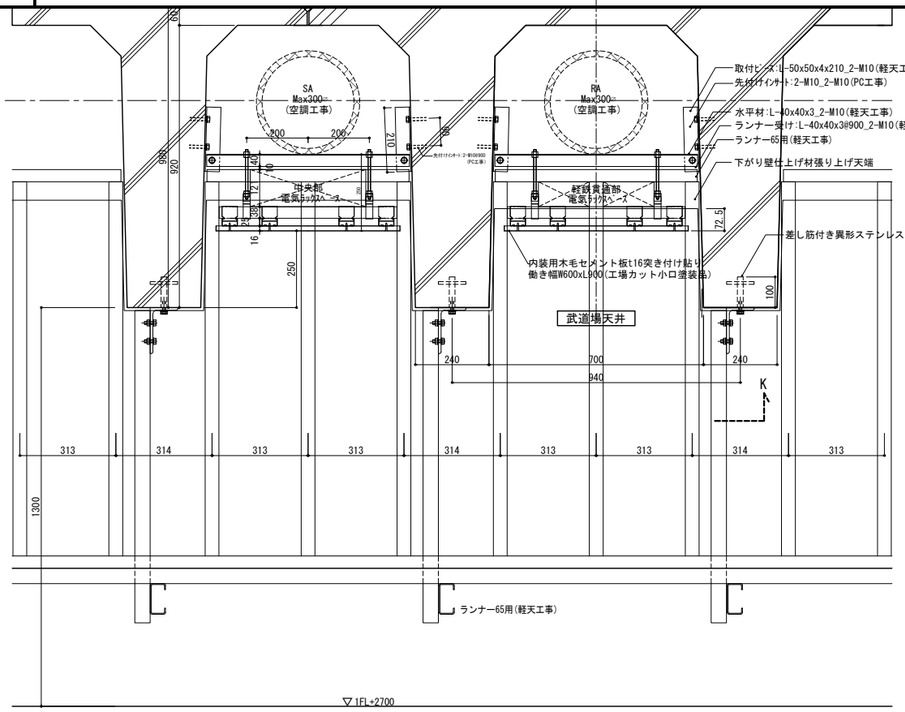


創建:5819 アルミBZ-10焼付塗装 同等品以上

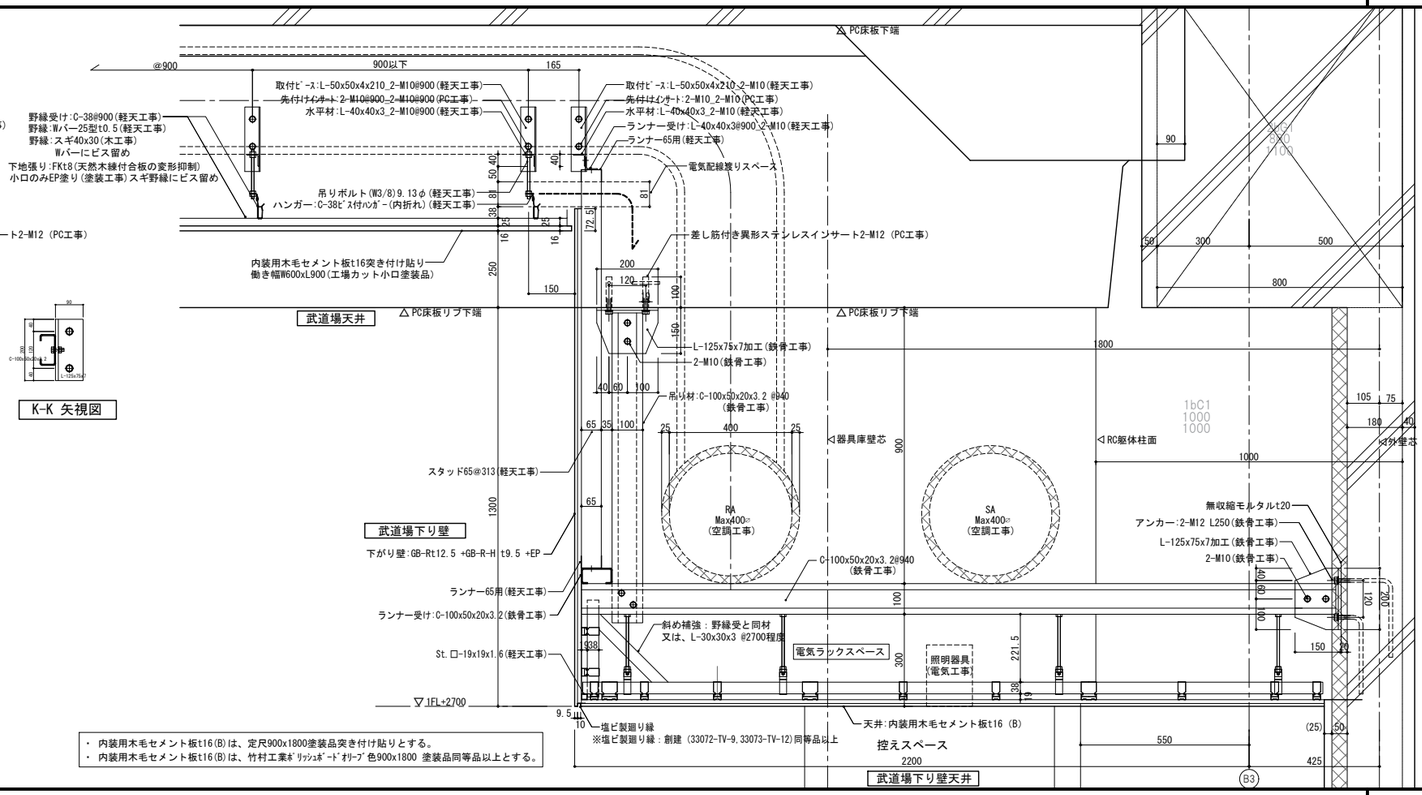
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当
一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	部分詳細図 内部(4)
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 図示 A3:1/
種別	D
通し番号	076

[5Di-1] 武道場下り天井 詳細図 S:1/10

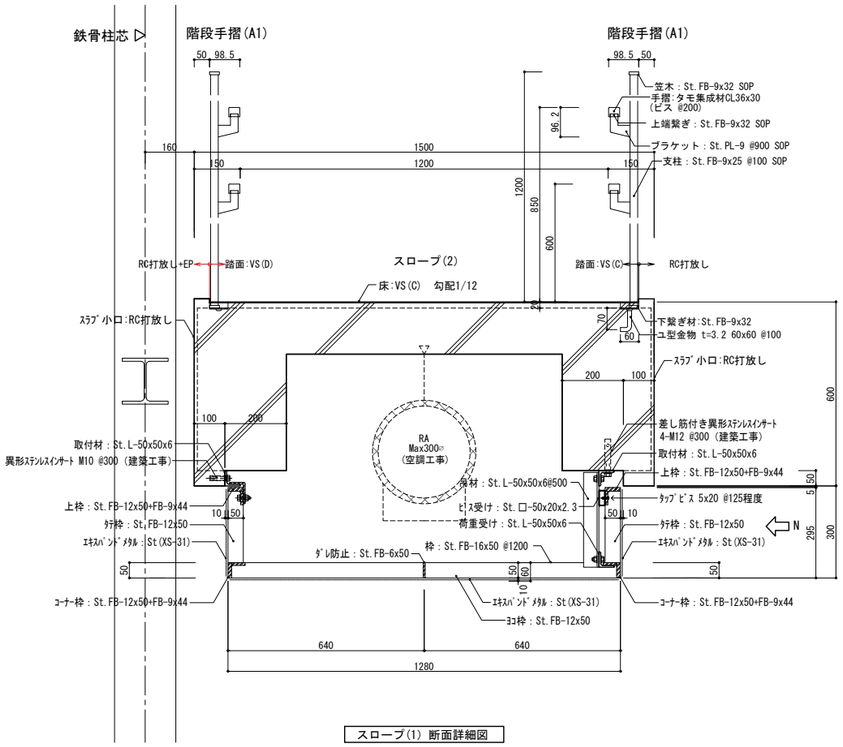


・内装用木毛セメント板t16は、600x900工場カット小口塗装品、突き付け貼りとする。
・内装用木毛セメント板t16は、竹村工業ｶﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞｵﾘｰﾌﾞ色600x900工場カット小口 塗装品同等品以上とする。

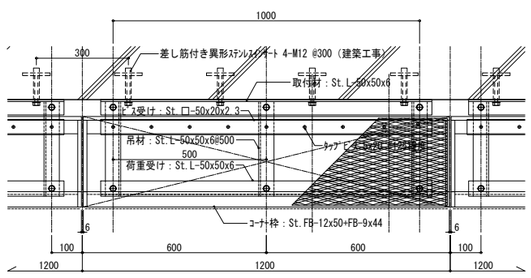


・内装用木毛セメント板t16(B)は、定尺900x1800塗装品突き付け貼りとする。
・内装用木毛セメント板t16(B)は、竹村工業ｶﾞﾘｯｼｭﾎﾞｰﾄﾞｵﾘｰﾌﾞ色900x1800 塗装品同等品以上とする。

[5Di-2] エキスパンドメタル天井 詳細図 S:1/10



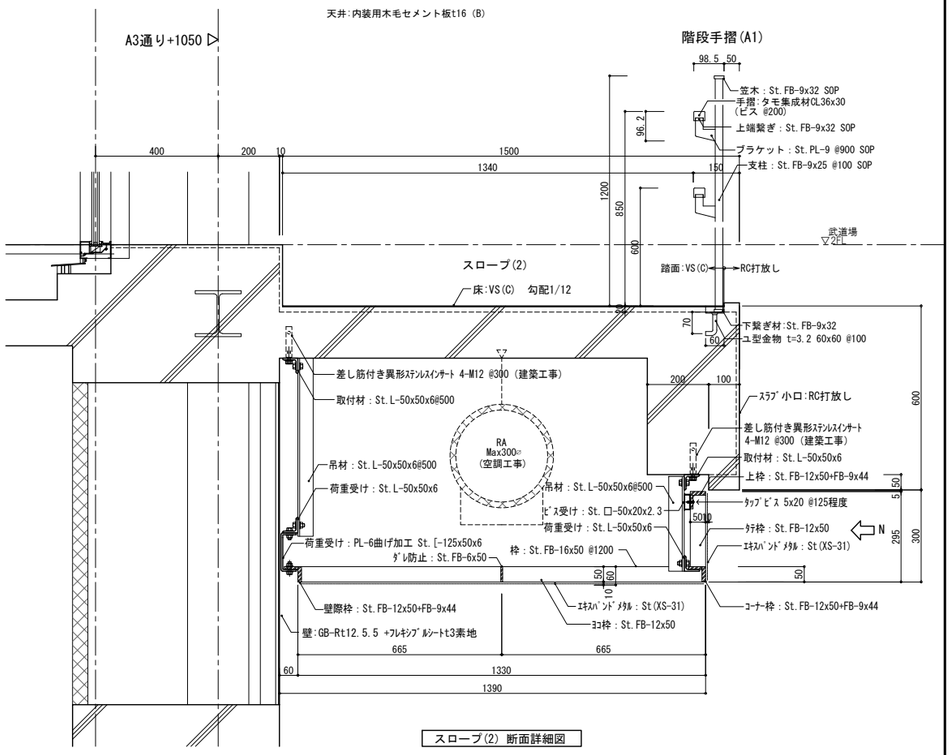
スロープ(1) 断面詳細図



N 矢視図
・水平部分矢視図とする

※ 共通事項

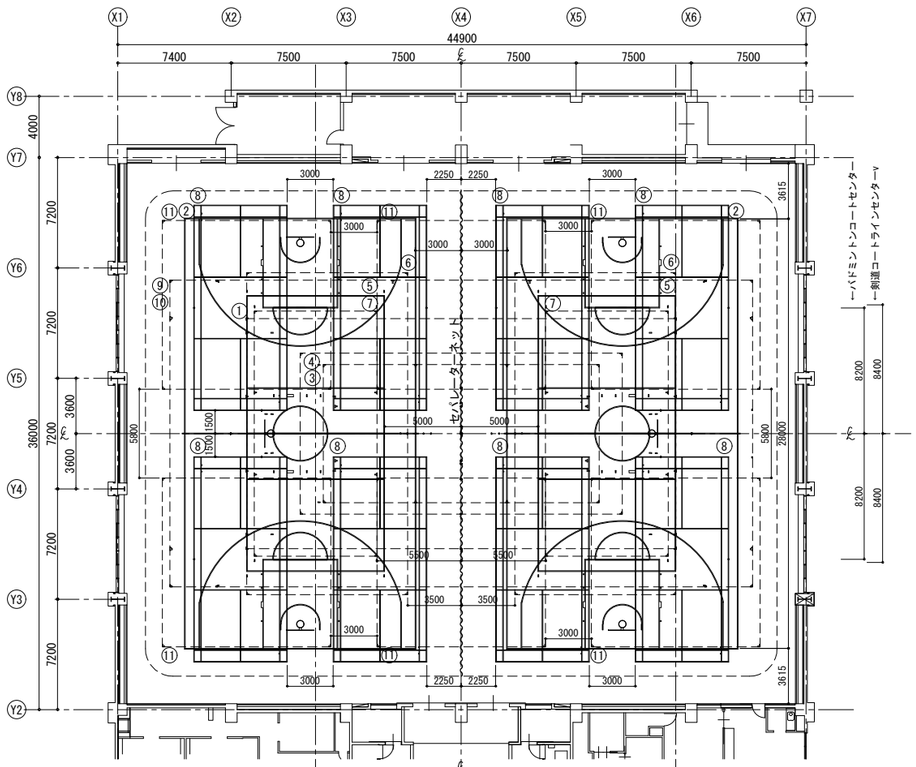
・特記なき限り鉄部は、SOP塗装とする。
・勾配部分タテ枠は、鉛直とする。
・ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ:St(XS-31)は、定尺1219×2438以上を採用する。



スロープ(2) 断面詳細図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
			図面名	部分詳細図 内部(5)	通し番号 077
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/

メインアリーナ コート配置図　S=1/200

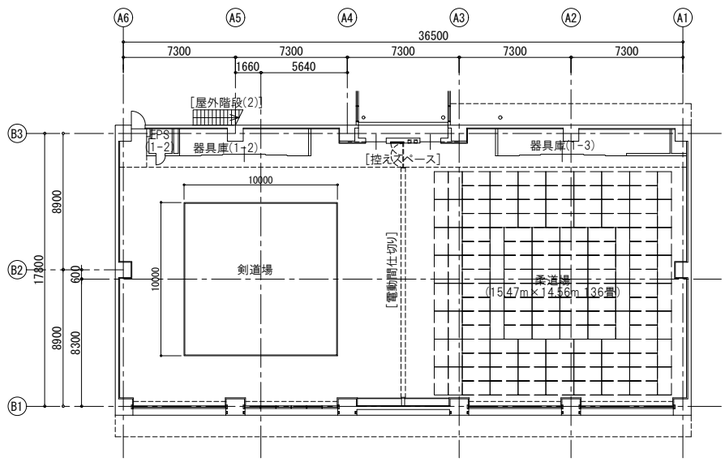


コートライン内訳表

記号	種別	寸法	面数	備考	ﾗｲﾝ色	優先順位
1	メインバスケットボールコート	28000×15000	1面	ポイント　ライン幅50㎜		
2	サブバスケットボールコート	28000×15000	2面	実線　ライン幅50㎜		
3	メインバレーボールコート（6人制）	18000× 9000	1面	ポイント　ライン幅50㎜		
4	メインバレーボールコート（9人制）	21000×10500	1面	ポイント　ライン幅50㎜		
5	サブバレーボールコート（6人制）	18000× 9000	2面	実線　ライン幅50㎜		
6	サブバレーボールコート（9人制）	21000×10500	2面	ポイント　ライン幅50㎜		
7	サブバレーボールコート（小学生）	16000× 8000	2面	ポイント　ライン幅50㎜		
8	バドミントンコート	13400× 6100	8面	実線　ライン幅50㎜		
9	ハンドボールコート	38000×20000	1面	ポイント　ライン幅50㎜		
10	フットサルコート（一部ﾊﾝﾄﾞと兼用）	38000×20000	1面	ポイント　ライン幅50㎜		
11	剣道コートライン	11000×11000	6面	ポイント　ライン幅50㎜		

※支柱は6人制と兼用
※移動式（基礎不要）

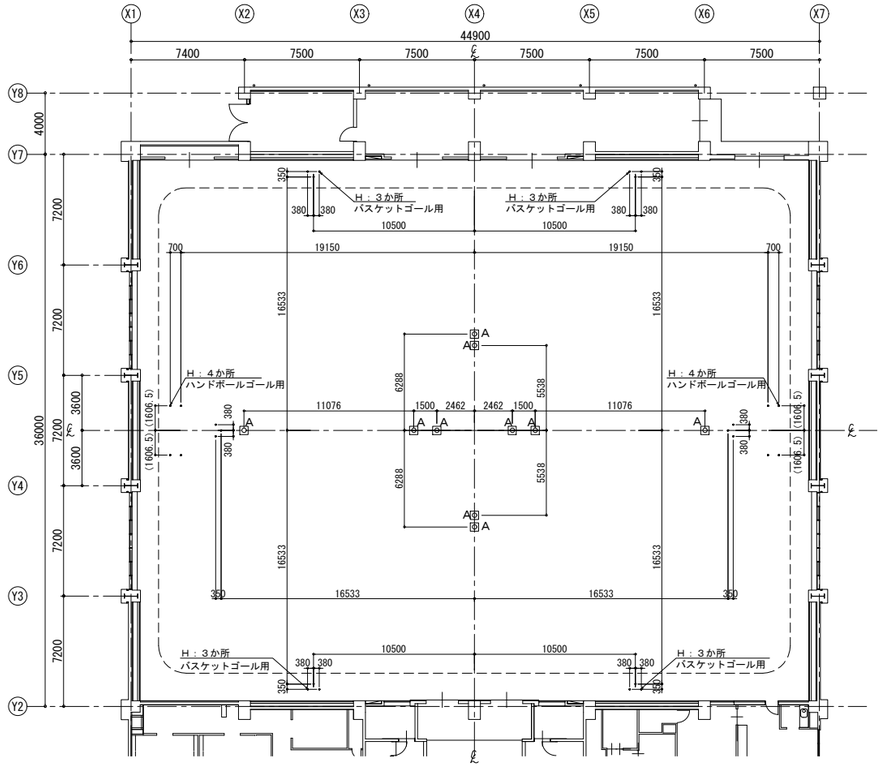
武道場 コート配置図　S=1/200



コートライン内訳表

記号	種別	寸法	面数	備考	ﾗｲﾝ色
1	剣道コート	10000×10000	1面	実践　ライン幅50㎜	

メインアリーナ 基礎配置図　S=1/200



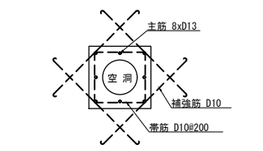
基礎内訳表

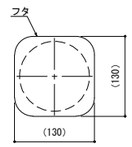
A	バレーボール用基礎	10個
合計		10個

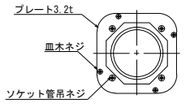
H型床金具　内訳表

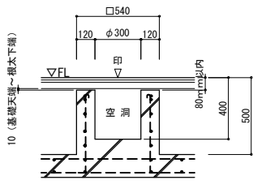
H	バスケットボール用　H型床金具	18個
	ハンドボール用　H型床金具	8個
合計		26個

※H：H金具は基礎不要

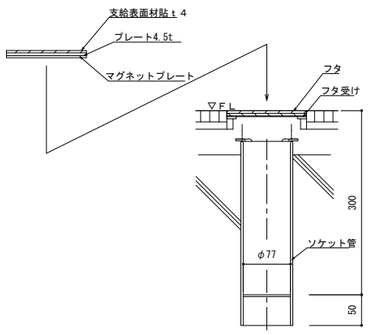




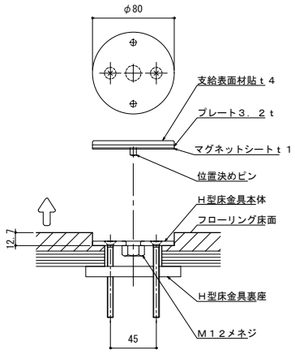




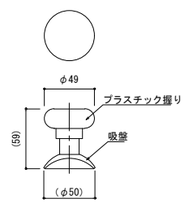
基礎参考 S=1/20
体育器具工事外



表面フローリング貼フタ（取り外し式） S=1/5
（バレー・テニス支柱用）



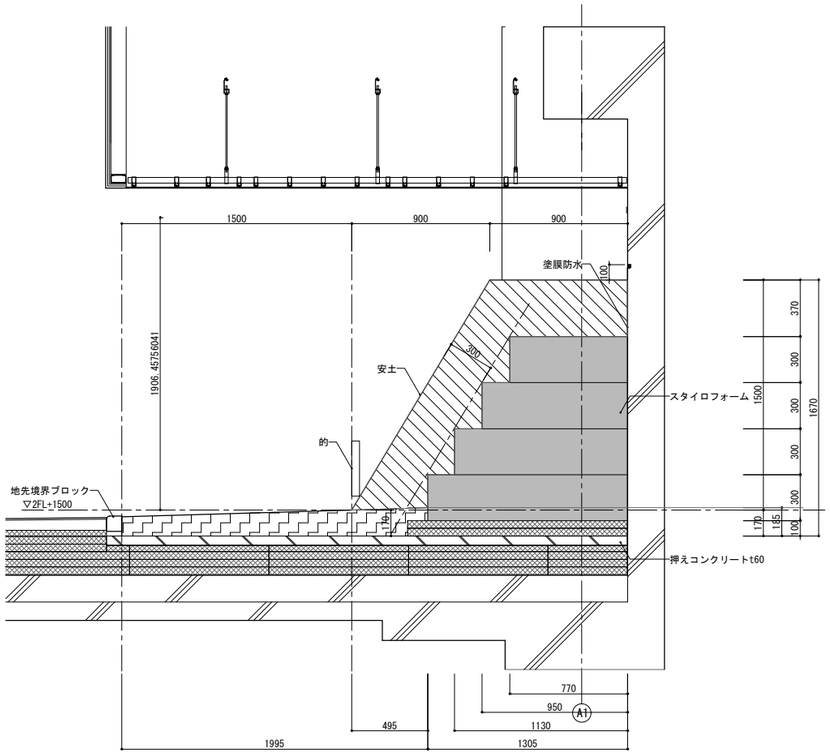
H型床金具 表面フローリング張りフタ　S=1/3
板張床用　（平行棒・ハンドボール・バスケット・バトミントン兼用）



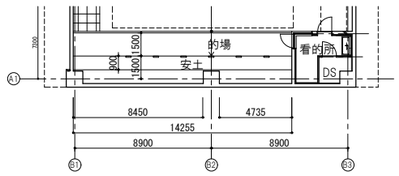
蓋取り外し工具
フローリング張り床金具用　S=1/3

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 D
	総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文		図面名	部分詳細図　内部(6)　-メインアリーナ	
	担当	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	設計番号	04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	通し番号 078

安土 詳細図　S=1/20



安土断面図　S=1/20

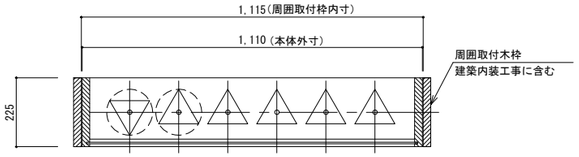


安土平面図　S=1/200

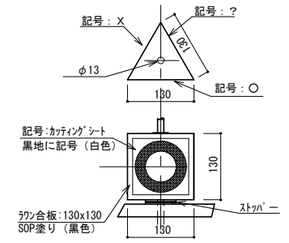
●面積表(断面積)　(CADによる)

記号	名 称・仕 様	単位	数 値
	安土A(黒土3：砂5：オガ屑2)	㎥	0.87
	安土B(黒土3：砂7)	㎥	0.30
	スタイロフォーム	㎥	1.25

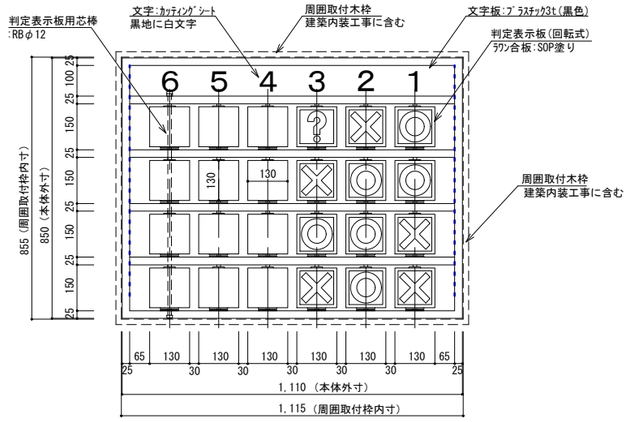
看的盤 詳細図　S=1/10



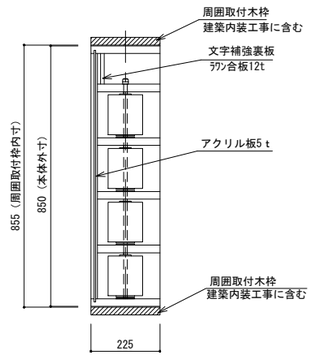
平面図　S=1/10



判定表示板詳細　S=1/6

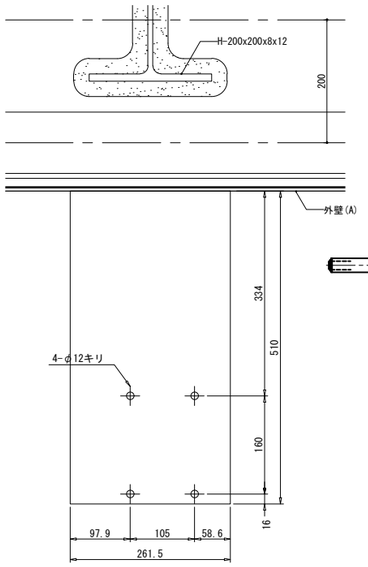


正面図　S=1/10

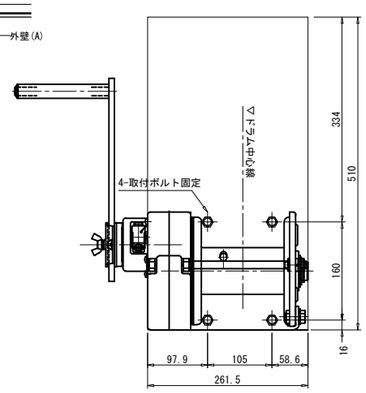


断面図　S=1/10

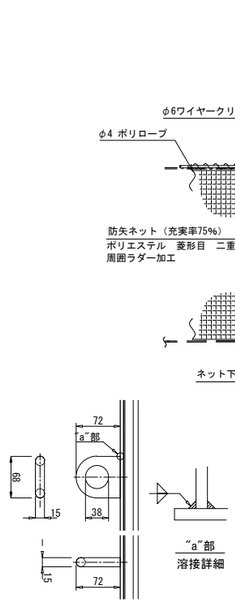
防矢ネット 詳細図　S=1/5



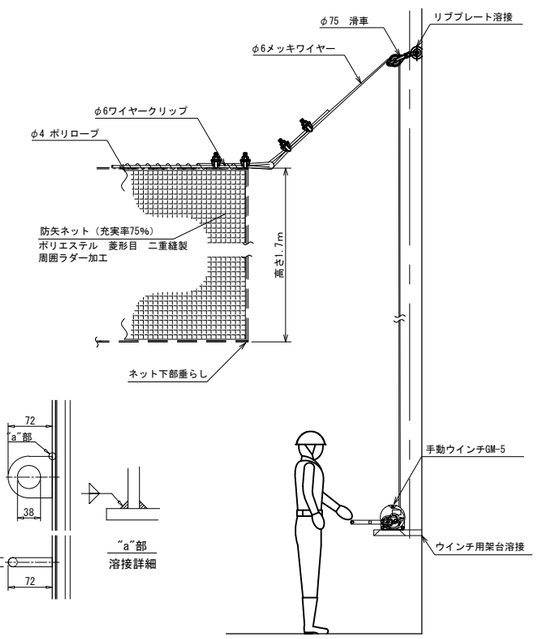
手動ウインチ架台 平面詳細図　S=1/10



手動ウインチ架台 参考図　S=1/10



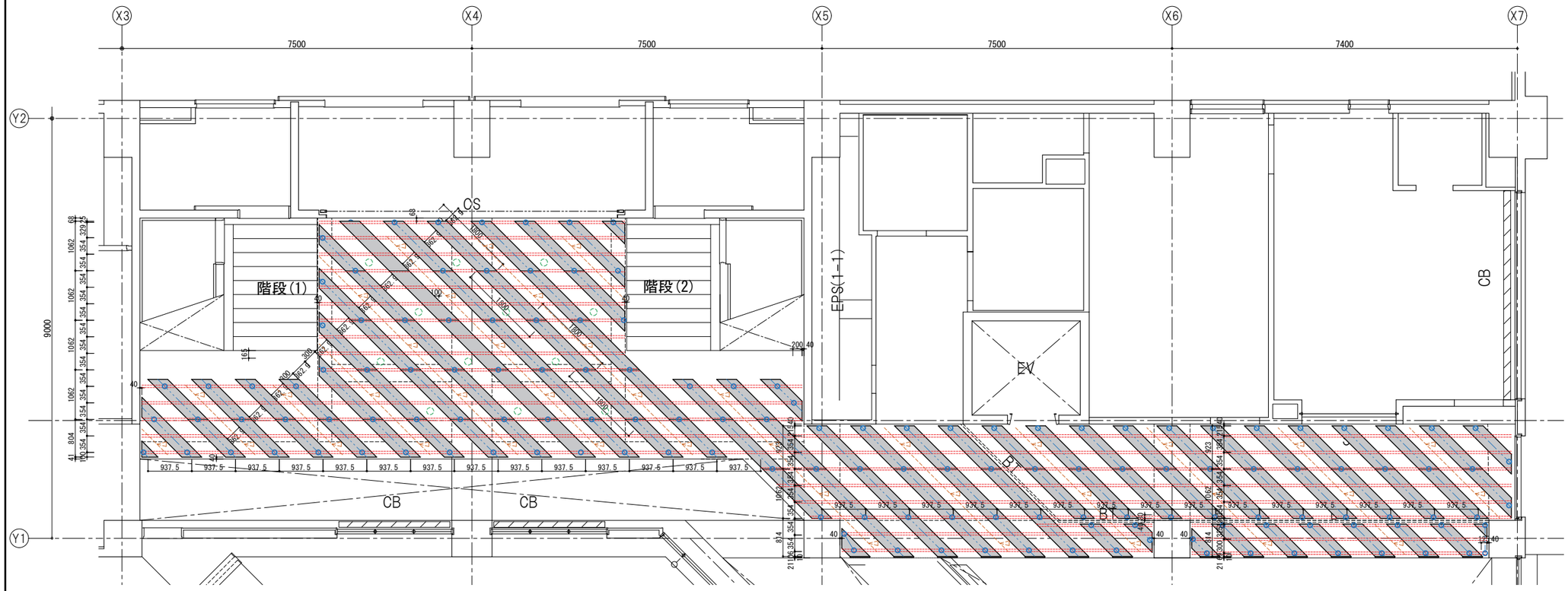
ﾘﾌﾞﾌﾟﾚｰﾄ詳細図　S=1/10



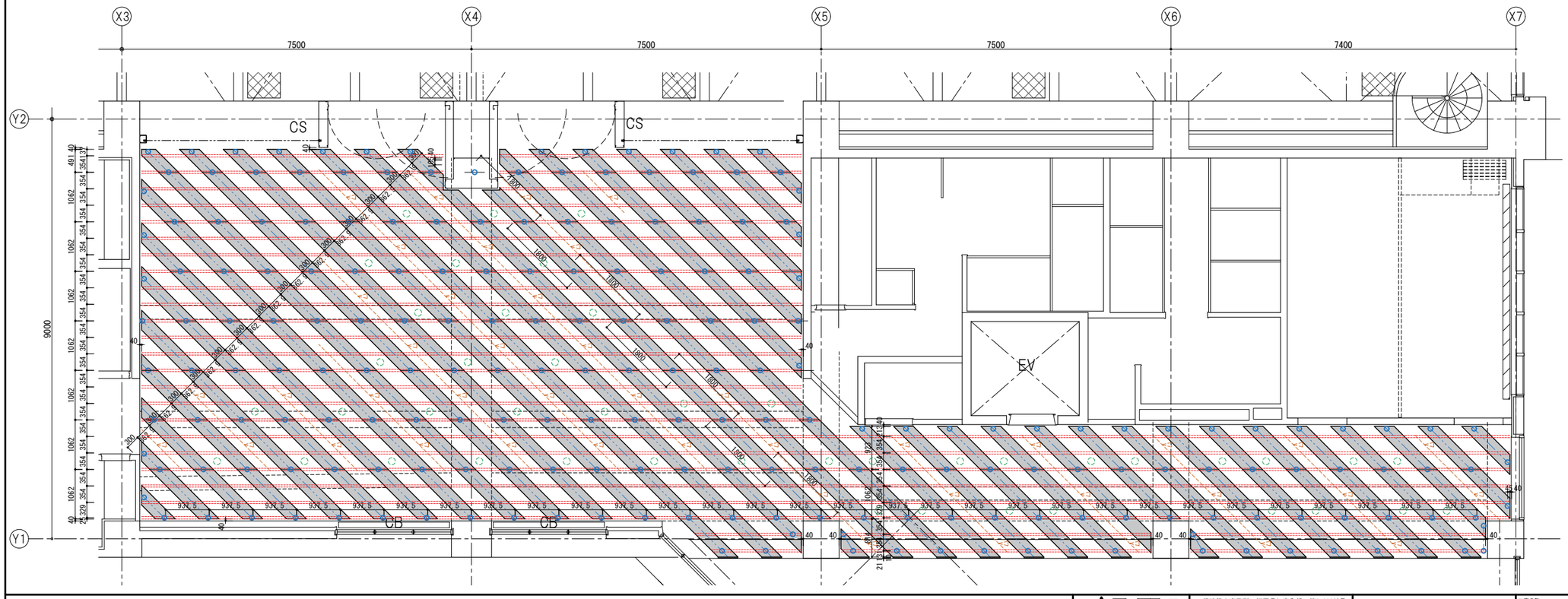
防矢ネット詳細図　S=1/30

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称　小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 / 種別　D
	総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	図面名　部分詳細図　内部(7)　-弓道場 / 通し番号　079
	担当		設計番号　04687-111 / 作成日　2025.10 / 縮尺　A1:1/ 図示 A3:1/

1 1F吸音ルーバー詳細図 1/50



2 2F吸音ルーバー詳細図 1/50



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 部分詳細図 内部(8) -天井吸音ルーバー詳細図 設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100

種別 D
通し番号 080

エレベーター仕様

基本仕様	号機名		NO.1
	型式		機械室レスエレベーター P−15−C045
	用途		乗用兼車いす用
	定格積載質量/定員		1000kg/15人乗
	定格速度		45m/min
	運転方式		乗合全自動方式（乗り捨て方式）
	制御方式		インバータ制御方式（マイコン制御）
	停止階		2箇所（1,2階）
	かご寸法		間口1600mm 奥行1500mm 天井高さ2450mm
	出入口寸法		幅900mm 高さ2100mm
	戸型式		2枚戸中央開き
	電動機		AC 4.6kW
	動力用電源		AC 3φ 210V 60Hz
	照明用電源		AC 1φ 100V 60Hz
	連絡装置		同時通話式インターホン
	設置場所		設置場所：1階事務室
	監視装置		リモートメンテナンスインターフェース付 （リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約をしていただく必要があります）
管制運転	地震		有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災		有り（火報と連動した接点による自動式）
	停電		有り
	自家発		無し
乗場仕様	三方枠	1,2階	スマートフレーム 化粧鋼板
	乗場戸	1,2階	化粧鋼板
	扉板	1,2階	無し
	敷居	1,2階	硬質アルミ
	ホールランタン	1,2階	ロ50レンズ カバー：ステンレスバイブレーション仕上
	インジケーター	1,2階	カラー液晶表示（背景色：白） カバー：ステンレスバイブレーション仕上
	ホールボタン	1,2階	抗菌凸文字ボタン（φ45）（SIAA認証） インジケーターに組込
かご仕様	天井		デラックスタイプ（天井照明色：白色）
	前側板		鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	側板		鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	戸		鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	出入口上部		鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	床		荷重用樹脂タイル（2T）
	幅木		化粧鋼板
	敷居		硬質アルミ
	操作盤 ボタン		抗菌凸文字ボタン（φ33）（SIAA認証）
	操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	インジケーター		カラー液晶表示（背景色：白）操作盤に組込
	車いす用操作盤 ボタン		抗菌凸文字ボタン（φ33）（SIAA認証）
	車いす用操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	気くばり操作盤 ボタン		無し
	気くばり操作盤 カバー		無し
	鏡		ガラス製
	ハンドレール		ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上（3方向）
監視盤			無し
耐震クラス			A1₄

標準型エレベーターの荷役制限について

・軽台車などで荷物を運搬する場合には、500kg以下/回。

手垢汚れ防止用クリアフィルムについて

・クリアフィルムは、爪や指輪、バッグなどによる剥がれや傷、経年による摩耗など、外的要因によるダメージは保証できません。

特記仕様

NO.1

昇降機技術基準の解説 2016年版対応

ピット冠水退避運転（基本仕様）

250kg超台車搬出入対応

音声案内装置（福祉のまちづくり条例対応）付

多光軸ドアセンサー（お知らせサイン付）

遮煙性能付乗場戸（大臣認定品）（火災、停電付）（1,2階）CAS−1232 [2]

点字注意銘板付（横型）

車いす仕様付

視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）

運転休止スイッチ（1階に取付）

インジケーターに全階休止灯付

インターホン応答表示灯付

フェッシャプレート付

かご内防犯カメラ付（記録装置付）

昇降路内同軸ケーブル付（昇降路外は電気工事）

戸開き時間延長ボタン付

車いす呼び戸開き時間延長

一般呼び戸開き時間延長

発音式ボタン（かご）

非常放送用スピーカー付（かご天井上）

かご戸袋引き込まれ低減機能付

かご床強度増し対応

かご側板保護マット（高さ：床面から1800mm）付

かご床マット付

かご内操作盤非常ボタンに誤操作防止カバー（アクリル製）付，ガイドはステンレスヘアライン仕上

車いす操作盤（主・副）非常ボタンに誤操作防止カバー（アクリル製）付，ガイドはステンレスヘアライン仕上

天井高さ200UP

高調波抑制リアクトル付

警報ブザーをかご上に取付

故障情報の無電圧接点支給付

非常ボタン連動 無電圧接点支給

煙感知器点検扉用ドアスイッチ付

公共建築工事標準仕様書適用

4mレール使用

ステンレス材一式：SUS304

乗り場側利用者検知機能付

空気清浄機能付（イオン発生機能同等品）

レールブラケット各階床下固定

低行程対応（雛準）

ホールボタン、インジケーター、ホールランタン：鏡長一体型カバー
（1階：W100XH1200、2階：W100XH1100）

−W−

・三方枠が大枠の場合、枠幅が300mm、扉板高さ1250mm以上を超える時は別途見積りとなります。
・工事使用有：10日未満（10日以上使用の場合、また積載量：1000kg以上場合は別途見積りとなります）
・エレベーター出入口側の壁がALCの場合、エレベーター機器と干渉しないよう、ALC留め金具がエレベーターシャフト側へ出張らないよう施工お願いします。

電気設備

号機名	NO.1			
動力用電源	AC 3φ 210V 60Hz 14mm²×1回路（CV）/台			
	線サイズ（mm²）	8	14	22
	最大引込距離（m）	60	104	160
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
	起動KVA	17kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 60Hz 5.5mm²×1回路/台			
アース線	3.5mm²（D種）/台			
インターホン用配管配線	FCPEV0.9−7P/台（200mまで）			
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	CPEV0.9−1P，配管サイズφ25/台（MDF〜昇降路間）			
ピット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 （最下階FL+200の出入口付近に設置）			
インターホン連動用の無電圧α接点支給及び配管配線	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下			
火災報知信号無電圧α接点支給及び配管配線	印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1.2−3C/台			
故障情報の無電圧α接点支給及び配管配線	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下/台			
防犯カメラ用配管配線（昇降路外）	同軸ケーブル 5C−2V/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

労基法適用（本設用）： 有（設置届・設置報告）・ ㊒

工事区分

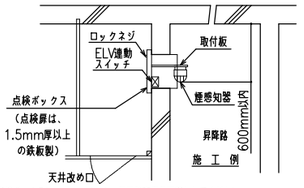
号機名		NO.1				
	項目	工事名	建築	電気	空衝	ELV
昇降路	1	昇降路の乗造と誤差修正工事 1) 壁または囲いは隙間なきものとする 2) 昇降路の壁又は囲い及び出入口の戸は、任意の5cm²の面にこれと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと 3) コンクリート厚さは150mm以上とする 4) コンクリート基準圧縮強度 21N/mm²以上とする	○			
	2	各階出入口床の敷居取り付け用かき込みまたは敷居受け持ち出し工事	○			
	3	各階出入口まわり壁の穴あけ工事（出入口、ホールボタン、インジケータ、ホールモニターなど）	○			
	4	エレベーター据付後の出入口壁および床その他建築仕上及び補修工事	○			
	5	三方枠、インジケータなどと壁囲の防火区画処理	○			
	6	三方枠、インジケータなどと壁囲のすきま塞ぎ工事（ふさぎ板またはラス材）				○
	7	ピット内防水仕上工事（ピット仕上面の水平度は1/200以下）	○			
	8	並設されたエレベーターの最下階が異なる場合のピット囲仕切り工事（H=1800以上）	○			
	9	オーバーヘッド・ピット寸法が図面と異なる場合のはつり・埋め戻し工事	○			
	10	ピット点検用クラップまたは梯子の設置工事				○
	11	ピット点検用コンセント設置工事（1ヶ/台）		○		
	12	インターホンならびにその他の機器（放送（一般・非常）・自家発商用電源識別接点・火災時管制用接点・防犯カメラ等）用配管、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○		
	13	昇降路最上階の受電制御盤への動力電源、照明用電源およびアース線の引き込みならびにつなぎ込み工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○		
	14	監視盤がある場合の監視盤用配管配線工事（監視盤配置場所より昇降路最上階の制御盤位置まで引き込み）		○		
	15	昇降路頂部の煙感知器の設置工事（昇降路外部から保守点検可能な構造）（点検扉は、厚さ1.5mm以上の鉄板製）		○		
	16	昇降路頂部の煙感知器点検扉ELV連動停止スイッチ取付				○
	17	リモートメンテナンス用として電話中継盤から昇降路最上階までの配管（最小直径25mm）、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○		
	18	昇降路出入口側内壁（敷居下および出入口上部）とかご前端が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート取付用下地設置工事	○			
	19	昇降路出入口側内壁（敷居下および出入口上部）とかご前端が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート設置工事				○
	20	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事		○		
	21	昇降路頂部への吊りフックの設置工事	○			
	22	昇降路内への中間ビーム設置工事（コンクリート階）				○
	23	PC構造に於けるインサート埋め込み工事またはプレート設置工事	○			
	24	不停止階の昇降路救出口扉の設置工事（施行令129条の7の1による）	○			
	25	かごドレン式クーラー設置時のピット排水管工事	○			
	26	昇降路内温度が40℃超過の場合のガラリ設置工事	○			
	27	昇降路内温度が40℃超過の場合の換気扇設置工事		○		
	28	昇降路内温度が5℃未満40℃超過の場合の空調設備設置工事			○	
その他	1	エレベーター部品搬入経路の確保（必要に応じてコンクリートの穴あおよび埋め戻し工事）	○			
	2	エレベーター重量部品搬入の際の仮設揚重機の貸与	○			
	3	エレベーター据付工事員現場詰所および材料置場の確保	○			
	4	エレベーター据付工事用電力の供給（動力用および照明用電源）	○	○		
	5	エレベーター運転調整用電力の供給（動力線および照明用電源線はエレベーター着工前までに本設電源配管経路で引き込み）	○	○		
	6	医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事		○		
	7	昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音および防振工事	○			
	8	昇降路内建築工事仮設床（水平養生）用の金網・デッキプレートなどの撤去工事	○			
	9	エレベーター着工前の各階出入り口開口部の養生材支給および施工	○			
	10	出入口が直接外気と接する乗場における雨水よけ工事（庇、水切り等）	○			
	11	昇降路内仮設足場の設置および解体工事	○			
	12	エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し	○			
	13	昇降路がガラスの場合の養生施工および塗装工事	○			
	14	ALC敲目の補修、コンクリート型枠抑え用セパボルト（Pコン）の撤去	○			
	15	非常用エレベーター全階乗場への避難経路板設置工事	○			
	16	非常用エレベーター乗場水勾配、排水溝、グレーチング施工	○			
	17	監視盤用電源の監視盤までの引き込み工事		○		

遮煙性能付乗場戸設置上の条件

・遮煙性能付乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。
設置義務の無い建物であっても、必ず設けてください。
・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、遮煙性能付乗場戸設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器設置し、
火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。

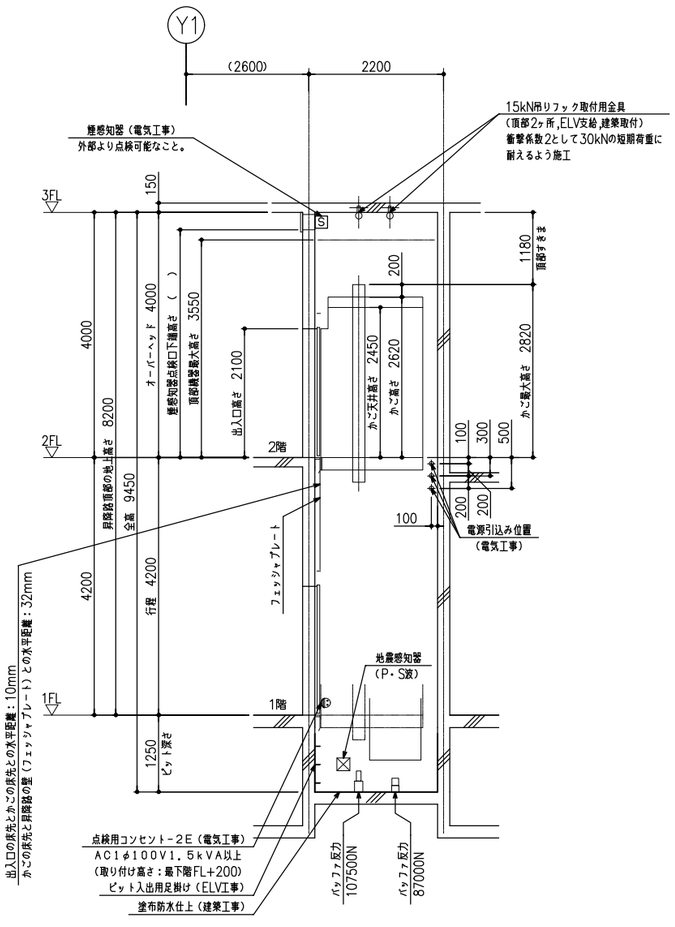
特定防火設備：防犯窓ガラス設置不可（防犯あみ入りガラス窓付きの場合は防火設備となります）

煙感知器施工例



点検ボックスは下記エレベーター昇降路専用品同等としてください。
・ホーチキ （KUS−1C）
・能美防災 （FXS J001A−HU）
・ニッタン （NID−T−G）
・パナソニック（BV95351+BV95381H）
（点検扉を開いた場合はエレベーターは停止します。）

・煙感知器取付高さがかご天井高さ＋1800mmを超える場合は当社技術員にご相談ください。
・エレベーター出入口側に煙感知器を設置する場合はかご出入口縦梁と干渉する恐れがあるので事前にご相談ください。



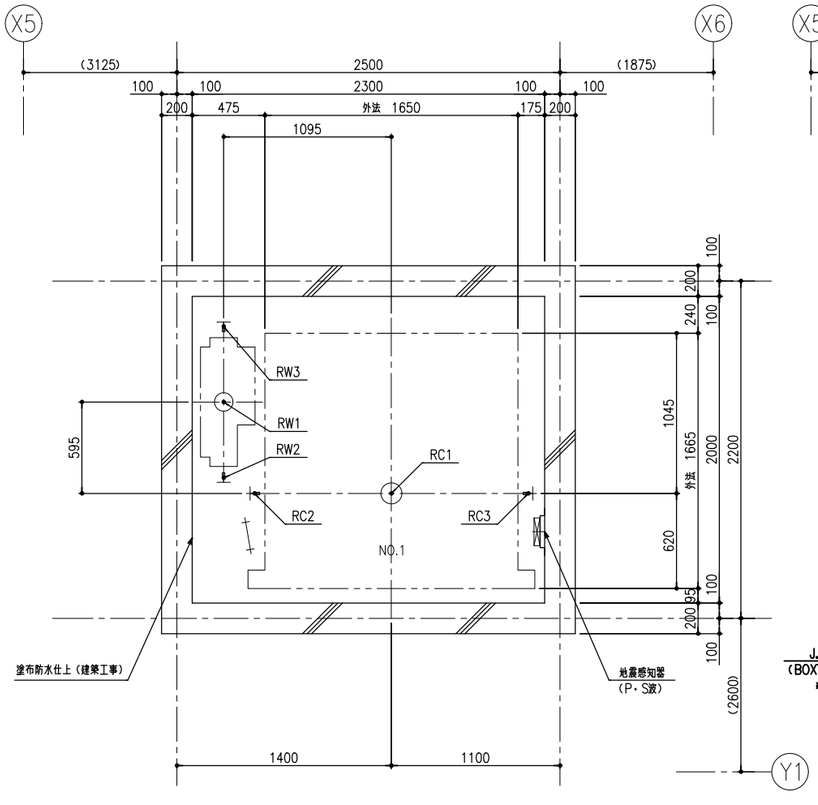
NO.1 昇降路断面図（1：50）

株式会社 佐藤総合計画

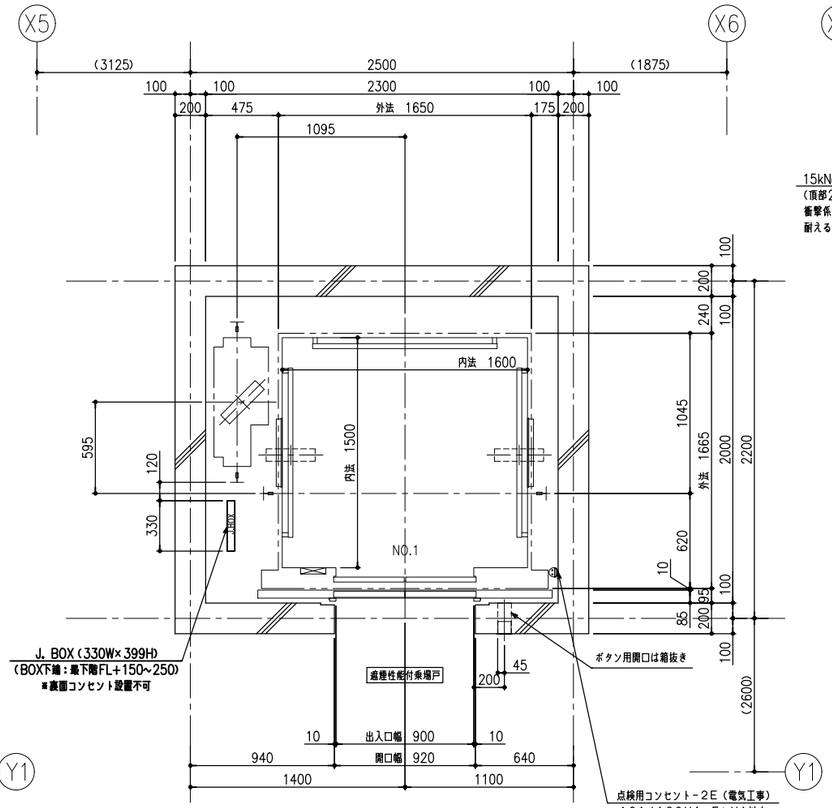
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1−11146号
総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文
担当

一級建築士 第356557号
構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
一級建築士 第269330号
設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

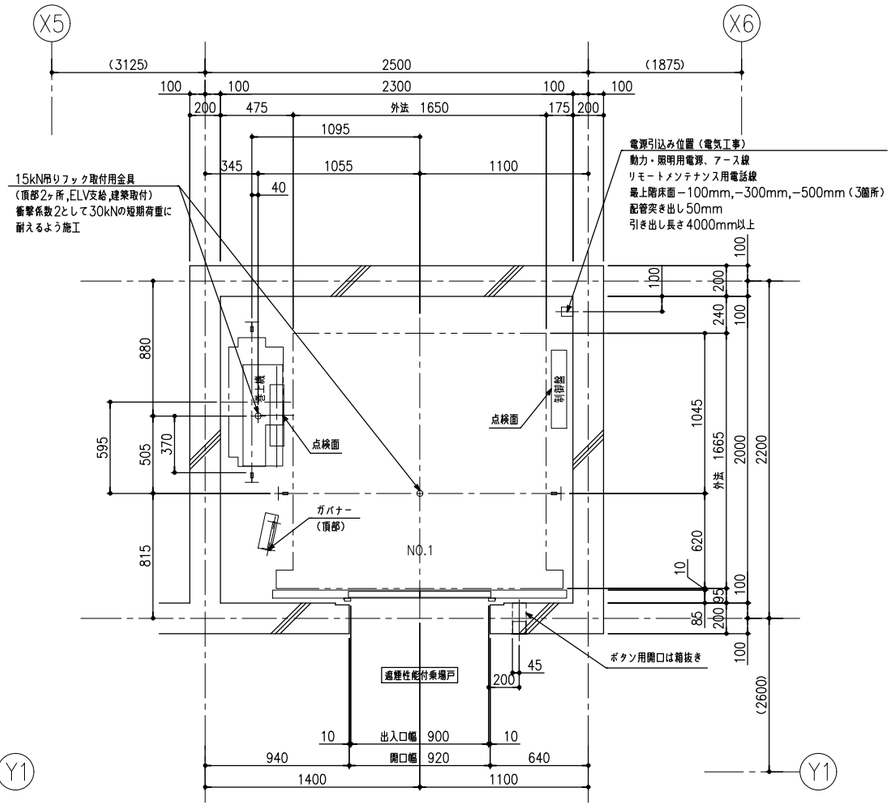
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	EV
図面名	EV詳細図(1) 断面図・仕様書	通し番号	001
設計番号	04687−111	作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100		



ピット平面図（1：20）



1階 昇降路平面図（1：20）



2階 昇降路平面図（1：20）

ピット反力値（N）

	短期荷重		長期荷重			
号機名	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO.1	107500	87000	6000	29500	45500	33500

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする

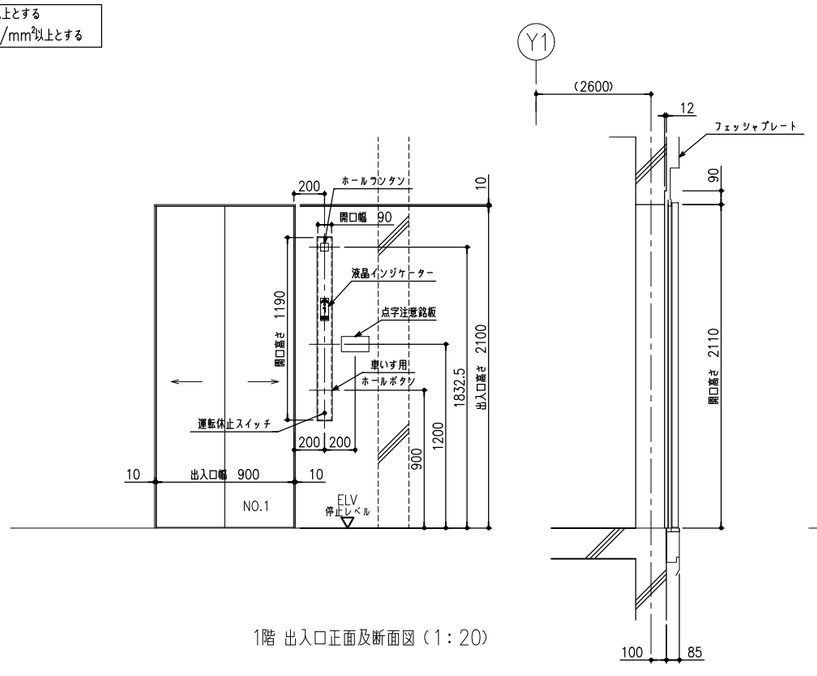
耐震クラス：A１４



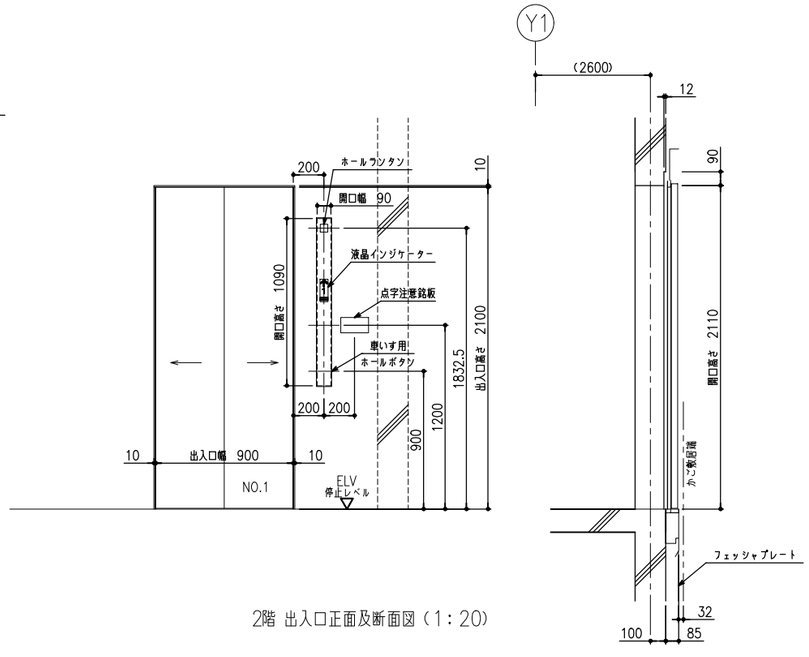
ガイドレール 部分荷重（N）	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO.1	5550	3450	8850	4450

注） 上記荷重により柱及びはりのたわみは
５ｍｍ以下になるよう部材を設計下さい

地震時建物に掛る荷重

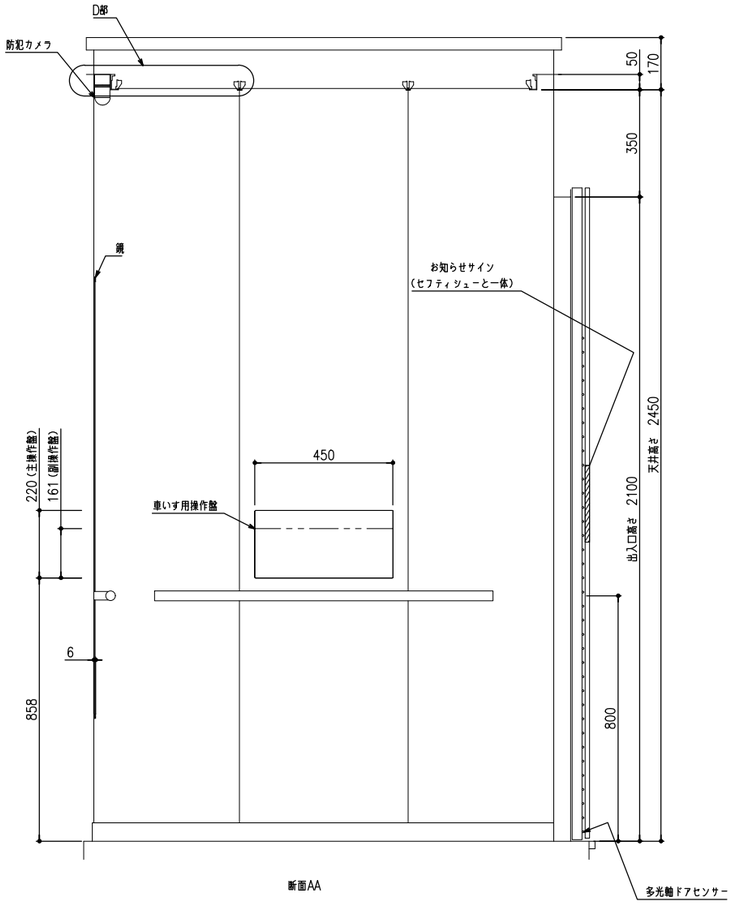


1階 出入口正面及断面図（1：20）

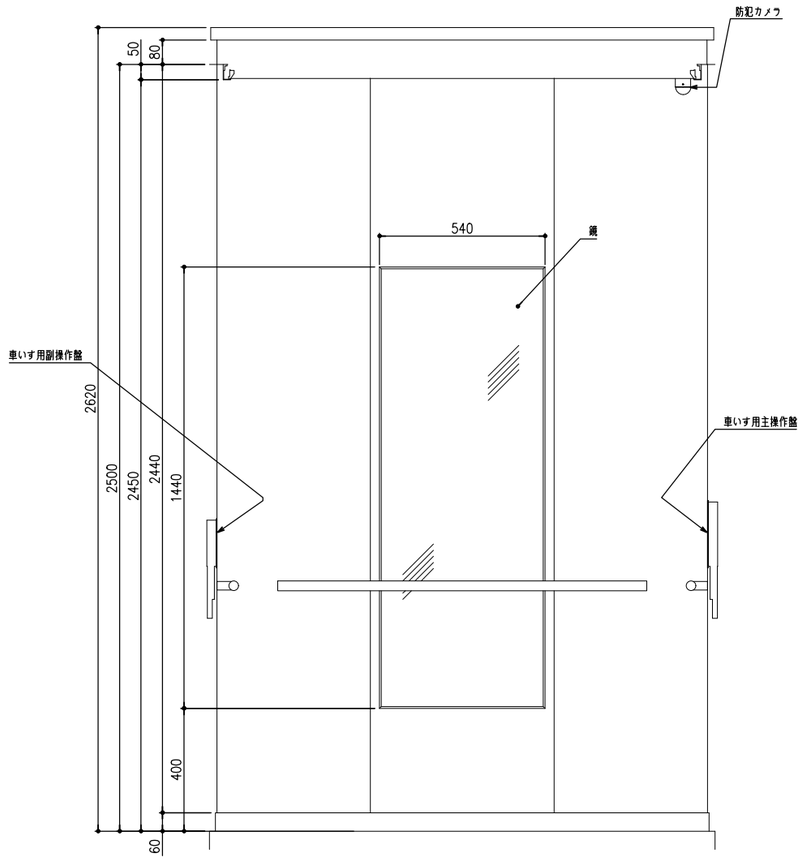


2階 出入口正面及断面図（1：20）

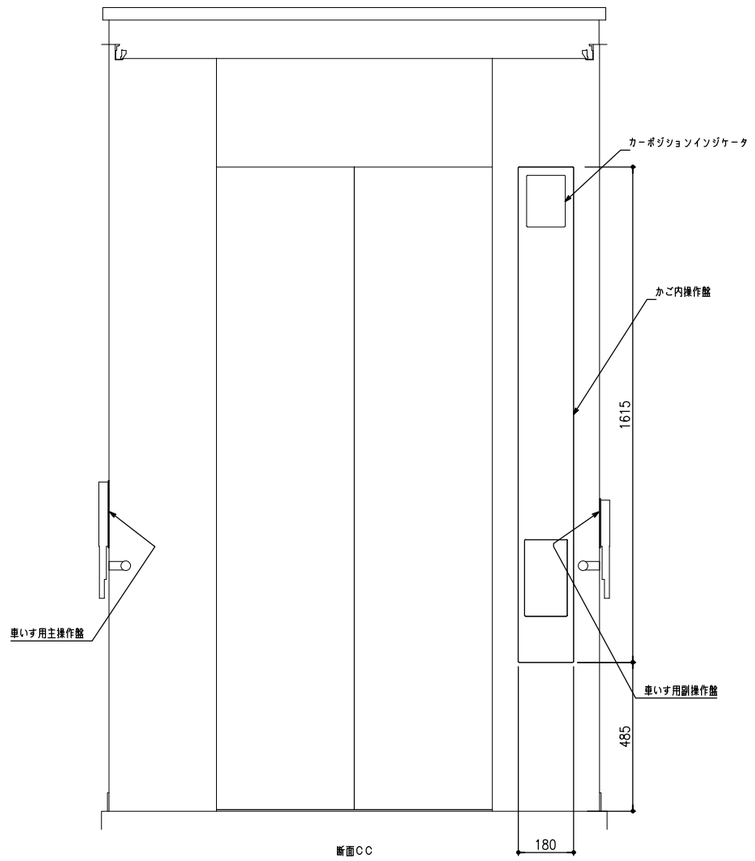
AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 EV
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	EV詳細図(2) 平面図・乗場詳細図	通し番号 002
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/20 A3:1/40



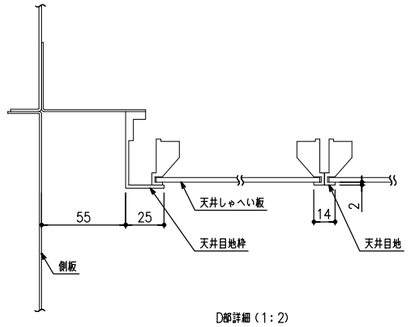
断面AA



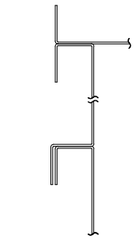
断面BB



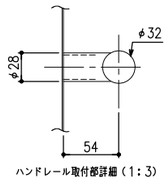
断面CC



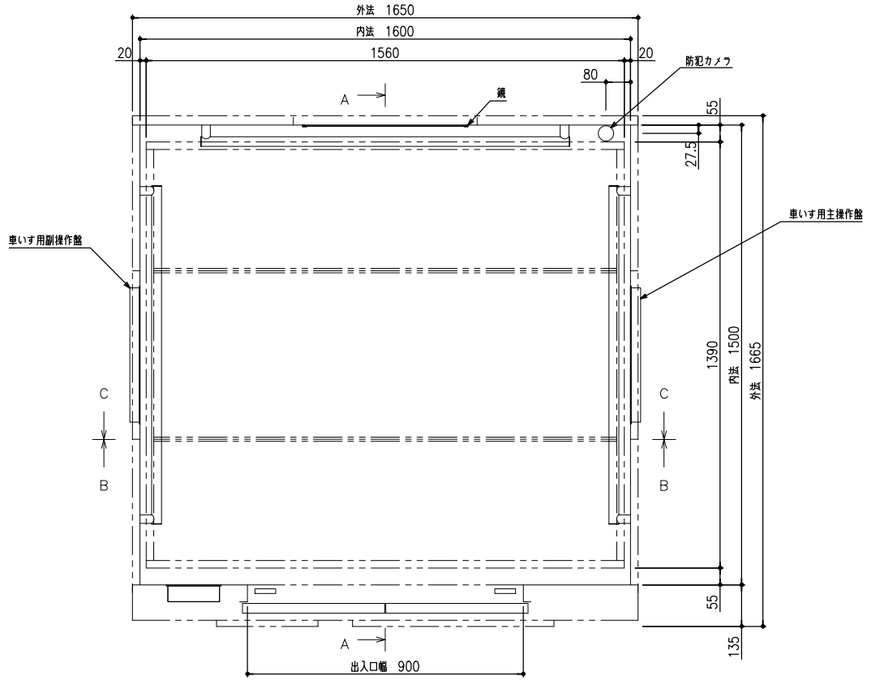
D部詳細(1:2)
(天井しゃへい板部)



側板コーナー及び中間継目詳細(1:2)

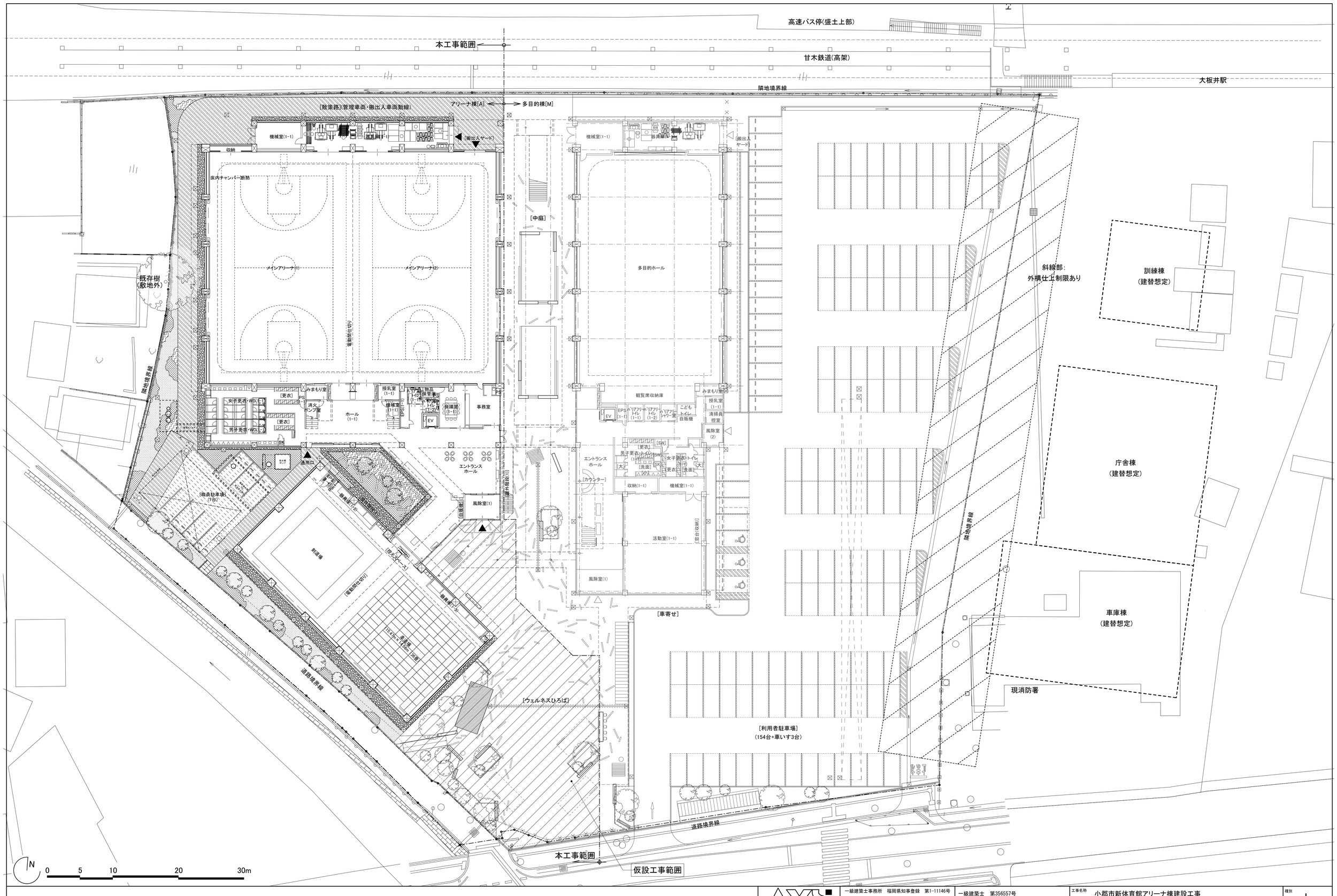


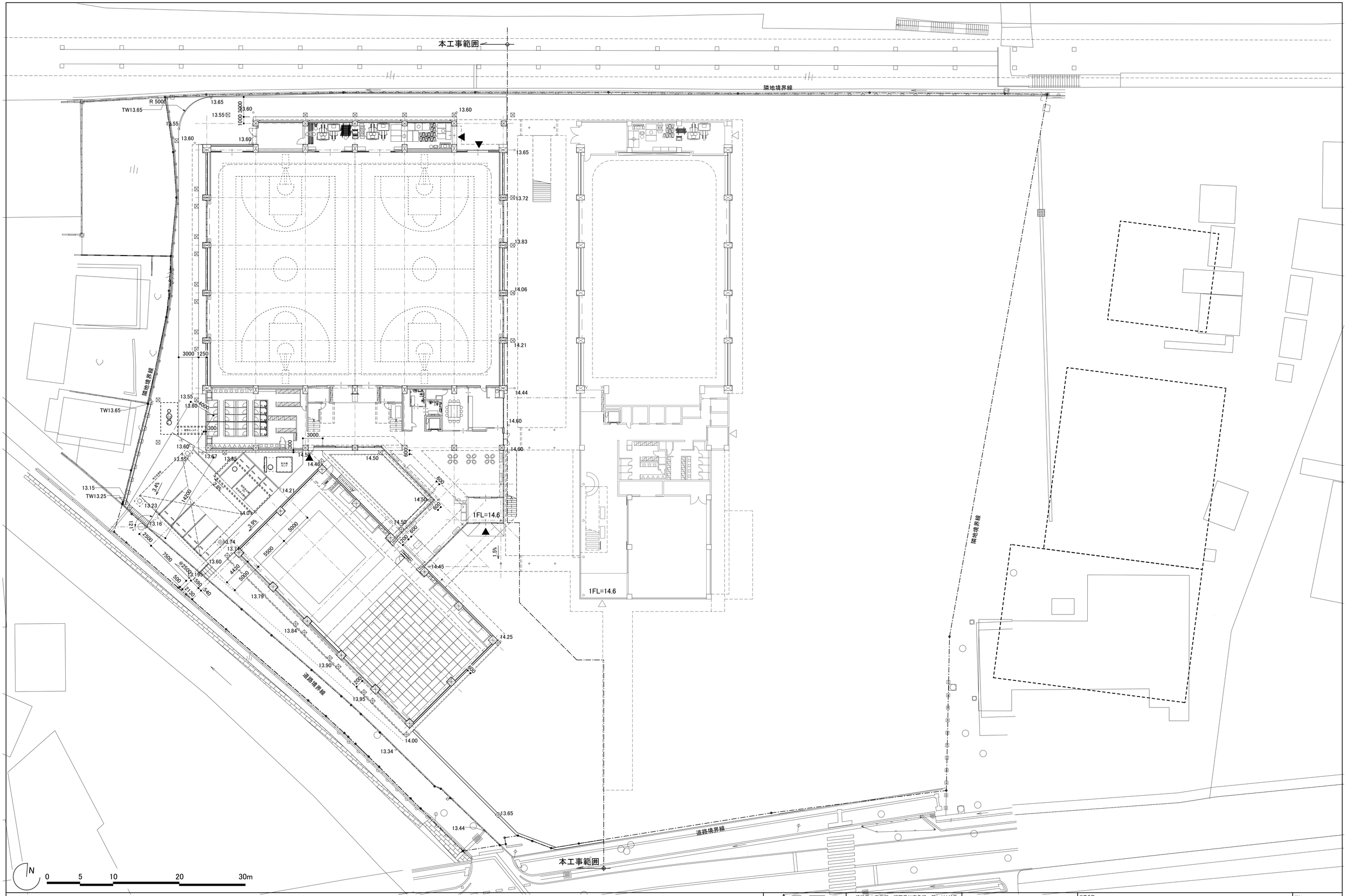
ハンドレール取付部詳細(1:3)



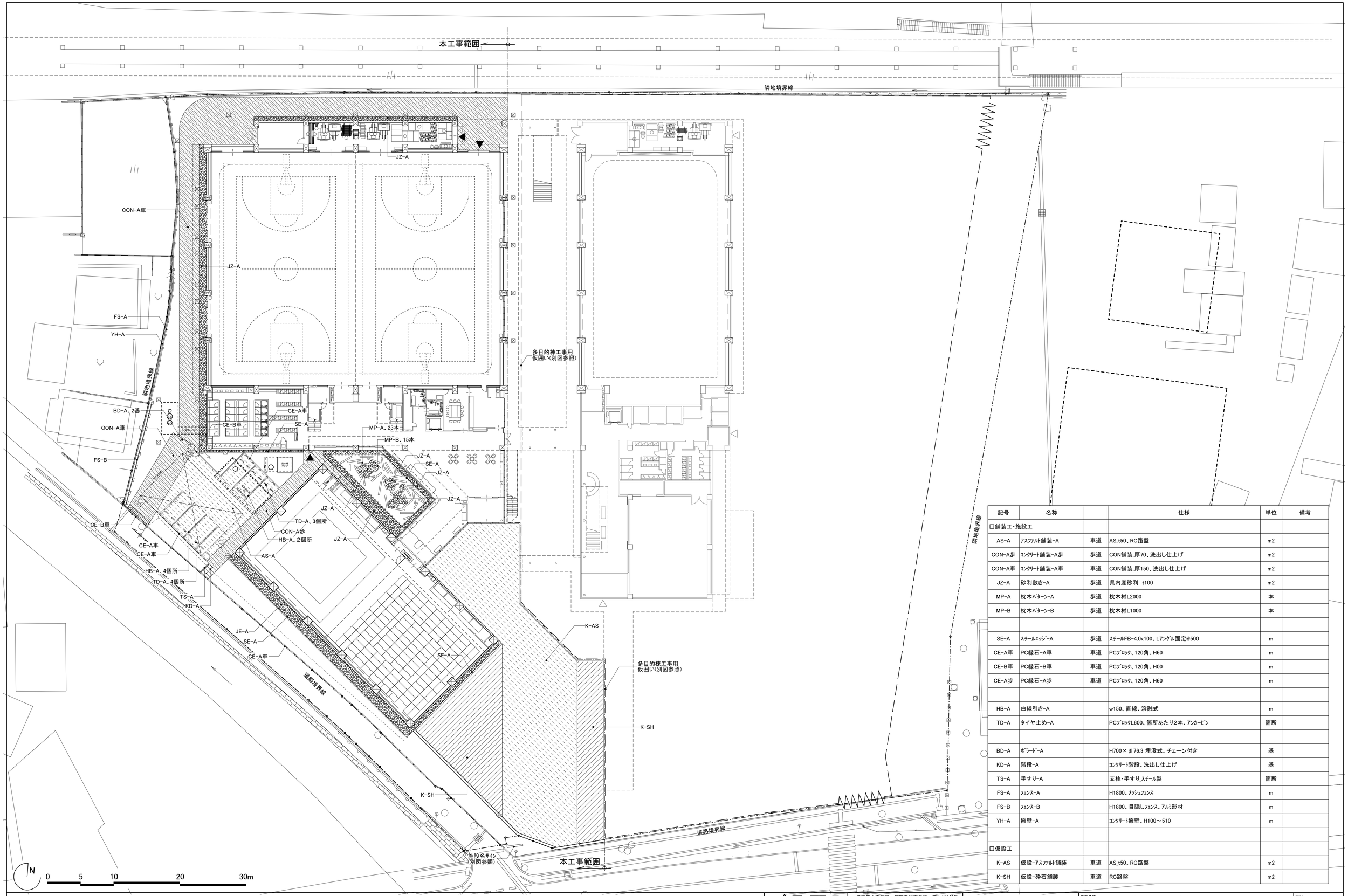
品 名	仕 様
前側板，出入口上部枠	鋼板塗装仕上（半ツヤ）
幅 木	化粧鋼板
側板，戸	鋼板塗装仕上（半ツヤ）
天井目地枠，天井目地	アルミアルマイト仕上
天井しゃへい板	乳白色アクリル
照 明	LED（天井照明色：白色）
停電灯	LED
換 気	ファン
床	荷重用樹脂タイル（2T）
敷 居	硬質アルミ
鏡	額縁付 ガラス製鏡
ハンドレール	ステンレスパイプ（ヘアライン仕上）
光電装置	多光軸ドアセンサー（お知らせサイン付）
付属品	車いす仕様付，視覚障がい者仕様付，防犯カメラ付
	乗り場側利用者検知機能付，かご戸袋引き込まれ低減機能付
	空気清浄機能付（イオン発生機能同等品），音声案内装置付
	非常放送用スピーカー付，かご側板保護マット付
	かご床マット付，かご天井高さ200mmUP

AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 EV
			図面名	EV詳細図(3) カゴ室詳細図	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/10 A3:1/20
					通し番号 003


高速バス停(盛土上部)
本工事範囲
甘木鉄道(高架)
大板井駅
隣地境界線
[敷地路](管理車両・搬出入車両動線)
アリーナ棟[A]
多目的棟[M]
機械室(1-1)
電気室(1-1)
[搬出入ヤード]
収納
床内チャンバー断熱
メインアリーナ(1)
メインアリーナ(2)
電動間仕切り
既存樹
(敷地外)
[中庭]
多目的ホール
観覧席収納庫
[搬出入ヤード]
みまもり室
授乳室
(1-1)
こども
トイレ
自販機
清掃員
控室
風除室
(2)
EV
EPS
(1-1)
ハリアフリー
トイレ
(1-1)
ハリアフリー
トイレ
(1-2)
ハリアフリー
シャワー室
[更衣]
[SW]
男子更衣
(1-1)
女子
トイレ
[大]
[洗面]
[SK]
[更衣]
女子更衣・WC(1-1)
[更衣]
男子更衣・WC(1-2)
[更衣]
SK
ホール
(1-1)
消火
ポンプ室
PS
倉庫
(1-1)
倉庫
(1-2)
物品
保管庫
物品
保管庫
倉庫
(1-3)
倉庫
(1-4)
授乳室
(1-1)
EPS
(1-2)
会議室
(1-1)
事務室
エントランス
ホール
[カウンター]
吸気
風除室(1)
吸気
吸気
吸気



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 L
			図面名	地割寸法図	通し番号 002
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500



記号	名称		仕様	単位	備考
□舗装工・施設工					
AS-A	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装-A	車道	AS_t50、RC路盤	m2	
CON-A歩	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装-A歩	歩道	CON舗装_厚70、洗出し仕上げ	m2	
CON-A車	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装-A車	車道	CON舗装_厚150、洗出し仕上げ	m2	
JZ-A	砂利敷き-A	歩道	県内産砂利 t100	m2	
MP-A	枕木ﾊﾟﾀｰﾝ-A	歩道	枕木材L2000	本	
MP-B	枕木ﾊﾟﾀｰﾝ-B	歩道	枕木材L1000	本	
SE-A	ｽﾁｰﾙｴｯｼﾞ-A	歩道	ｽﾁｰﾙFB-4.0x100、Lｱﾝｸﾞﾙ固定@500	m	
CE-A車	PC縁石-A車	車道	PCﾌﾞﾛｯｸ、120角、H60	m	
CE-B車	PC縁石-B車	車道	PCﾌﾞﾛｯｸ、120角、H00	m	
CE-A歩	PC縁石-A歩	車道	PCﾌﾞﾛｯｸ、120角、H60	m	
HB-A	白線引き-A		w150、直線、溶融式	m	
TD-A	タイヤ止め-A		PCﾌﾞﾛｯｸL600、箇所あたり2本、ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ	箇所	
BD-A	ﾎﾞﾗｰﾄﾞ-A		H700×φ76.3 埋没式、チェーン付き	基	
KD-A	階段-A		ｺﾝｸﾘｰﾄ階段、洗出し仕上げ	基	
TS-A	手すり-A		支柱・手すり_ｽﾁｰﾙ製	箇所	
FS-A	ﾌｪﾝｽ-A		H1800、ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ	m	
FS-B	ﾌｪﾝｽ-B		H1800、目隠しﾌｪﾝｽ、ｱﾙﾐ形材	m	
YH-A	擁壁-A		ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁、H100～510	m	
□仮設工					
K-AS	仮設-ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	車道	AS_t50、RC路盤	m2	
K-SH	仮設-砕石舗装	車道	RC路盤	m2	

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

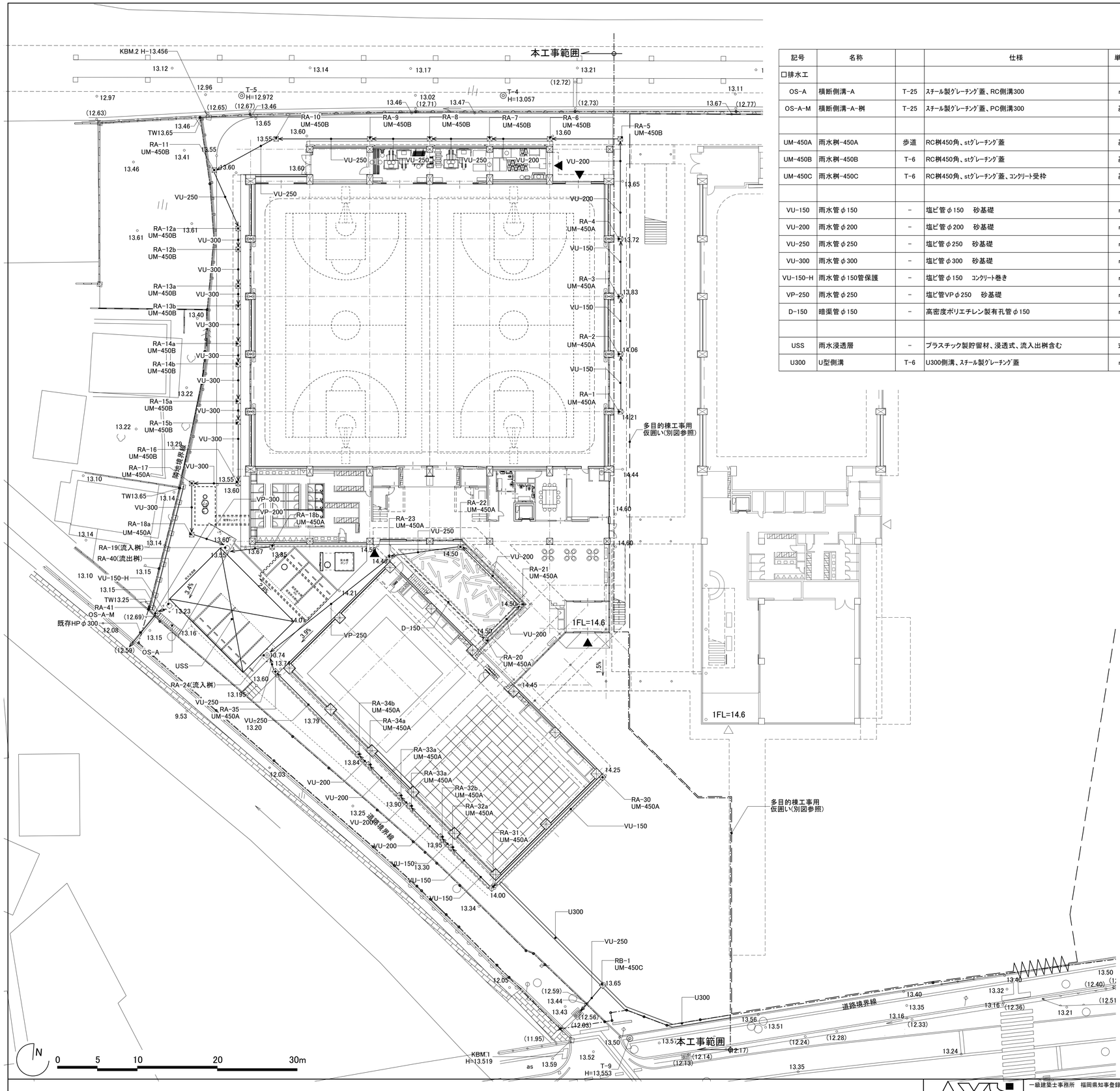
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	施設平面図
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:1/ 250 A3:1/ 500
種別	L
通し番号	003



記号	名称		仕様	単位	備考
口排水工					
OS-A	横断側溝-A	T-25	ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋、RC側溝300	m	
OS-A-M	横断側溝-A-桝	T-25	ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋、PC側溝300	基	
UM-450A	雨水桝-450A	歩道	RC桝450角、stｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	基	
UM-450B	雨水桝-450B	T-6	RC桝450角、stｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	基	
UM-450C	雨水桝-450C	T-6	RC桝450角、stｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋、ｺﾝｸﾘｰﾄ受枠	基	
VU-150	雨水管φ150	－	塩ビ管φ150　砂基礎	m	
VU-200	雨水管φ200	－	塩ビ管φ200　砂基礎	m	
VU-250	雨水管φ250	－	塩ビ管φ250　砂基礎	m	
VU-300	雨水管φ300	－	塩ビ管φ300　砂基礎	m	
VU-150-H	雨水管φ150管保護	－	塩ビ管φ150　ｺﾝｸﾘｰﾄ巻き	m	
VP-250	雨水管φ250	－	塩ビ管VPφ250　砂基礎	m	
D-150	暗渠管φ150	－	高密度ポリエチレン製有孔管φ150	m	
USS	雨水浸透層	－	プラスチック製貯留材、浸透式、流入出桝含む	式	
U300	U型側溝	T-6	U300側溝、ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	m	

口排水桝　築造表

桝記号	管種/側溝	寸法	延長	勾配	桝計画高	流入高	流出高	上流管底	下流管底	桝深さ	土被り	土被り
		(mm)	(m)	(0/00)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	入(m)	出(m)
RA-1					14.210		**13.610**		0.600	0.750		0.450
	VU	150	6.600	25.0								
RA-2					14.060	13.445	13.445	0.615	0.615	0.765	0.465	0.465
	VU	150	6.600	35.0								
RA-3					13.830	13.214	13.214	0.616	0.616	0.766	0.466	0.466
	VU	150	6.600	18.0								
RA-4					13.720	13.095	13.095	0.625	0.625	0.775	0.475	0.425
	VU	200	11.895	10.0								
RA-5					13.600	12.976	**12.800**	0.624	0.800	0.950	0.424	0.600
	VU	200	8.240	4.0								
RA-6					13.600	12.767	12.767	0.833	0.833	0.983	0.633	0.633
	VU	200	6.900	4.0								
RA-7					13.600	12.739	12.739	0.861	0.861	1.011	0.661	0.611
	VU	250	6.900	4.0								
RA-8					13.600	12.712	12.712	0.888	0.888	1.038	0.638	0.638
	VU	250	6.900	4.0								
RA-9					13.600	12.684	12.684	0.916	0.916	1.066	0.666	0.666
	VU	250	11.100	4.0								
RA-10					13.550	12.640	12.640	0.910	0.910	1.060	0.660	0.660
	VU	250	8.176	4.0								
RA-11					13.550	12.607	12.607	0.943	0.943	1.093	0.693	0.693
	VU	250	7.341	4.0								
RA-12a					13.600	12.578	12.578	1.022	1.022	1.172	0.772	0.722
	VU	300	2.000	4.0								
RA-12b					13.600	12.570	12.570	1.030	1.030	1.180	0.730	0.730
	VU	300	4.000	4.0								
RA-13a					13.600	12.554	12.554	1.046	1.046	1.196	0.746	0.746
	VU	300	2.000	4.0								
RA-13b					13.600	12.546	12.546	1.054	1.054	1.204	0.754	0.754
	VU	300	4.000	4.0								
RA-14a					13.600	12.530	12.530	1.070	1.070	1.220	0.770	0.770
	VU	300	2.000	4.0								
RA-14b					13.600	12.522	12.522	1.078	1.078	1.228	0.778	0.778
	VU	300	4.000	4.0								
RA-15a					13.600	12.506	12.506	1.094	1.094	1.244	0.794	0.794
	VU	300	2.000	4.0								
RA-15b					13.600	12.498	12.498	1.102	1.102	1.252	0.802	0.802
	VU	300	7.065	4.0								
RA-16					13.600	12.470	12.470	1.130	1.130	1.280	0.830	0.830
	VU	300	5.218	5.0								
RA-17					13.550	12.443	12.443	1.107	1.107	1.257	0.807	0.807
	VU	300	5.811	5.0								
RA-18a					13.550	12.414	12.414	1.136	1.136	1.286	0.836	0.836
	VP	300	3.917	5.0								
RA-19					13.550	12.395		1.155			0.855	
流入桝												
RA-18b					13.850		**13.050**		0.800	0.950		0.600
	VP	200	4.939	**60.7**								
RA-19					13.550	12.750		0.800			0.600	
流入桝												
流出桝												
RA-40					13.230		**12.700**		0.530	0.680		0.380
	VU-H	150	1.537	**6.5**								
RA-41					13.150	**12.690**	**12.690**	0.460	0.460	0.610	0.310	
最終桝												
RA-20					14.500		**13.900**		0.600	0.750		0.400
	VU	200	5.706	10.0								
RA-21					14.500	13.843	13.843	0.657	0.657	0.807	0.457	0.457
	VU	200	9.952	10.0								
RA-22					14.500	13.743	13.743	0.757	0.757	0.907	0.557	0.507
	VU	250	8.465	10.0								
RA-23					14.460	13.659	13.659	0.801	0.801	0.951	0.551	0.551
	VP	250	19.013	42.0								
RA-24					13.740	12.860		0.880			0.630	
流入桝												
RA-30					14.250		**13.800**		0.450	0.600		0.300
	VU	150	19.040	**13.1**								
RA-31					14.000	**13.550**	13.550	0.450	0.450	0.600	0.300	0.300
	VU	150	6.620	10.0								
RA-32a					13.950	13.484	13.484	0.466	0.466	0.616	0.316	0.316
	VU	150	1.240	10.0								
RA-32b					13.950	13.471	13.421	0.479	0.529	0.679	0.329	0.329
	VU	200	4.860	15.0								
RA-33a					13.900	13.349	13.349	0.552	0.552	0.702	0.352	0.352
	VU	200	1.240	15.0								
RA-33b					13.900	13.330	13.280	0.570	0.620	0.770	0.370	0.370
	VU	250	4.860	15.0								
RA-34a					13.840	13.207	13.207	0.633	0.633	0.783	0.383	0.383
	VU	250	1.240	15.0								
RA-34b					13.840	13.188	13.188	0.652	0.652	0.802	0.402	0.402
	VU	250	14.010	18.0								
RA-35					13.740	12.936	12.936	0.804	0.804	0.954	0.554	0.554
	VU	250	2.813	**25.3**								
RA-24					13.740	**12.865**		0.875			0.625	
RB-1					13.650	**13.350**	**12.800**	0.300	0.850	1.000		0.600
	VU	250	4.196	**57.2**								
既存マス					13.740	**12.560**		1.180			0.930	

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

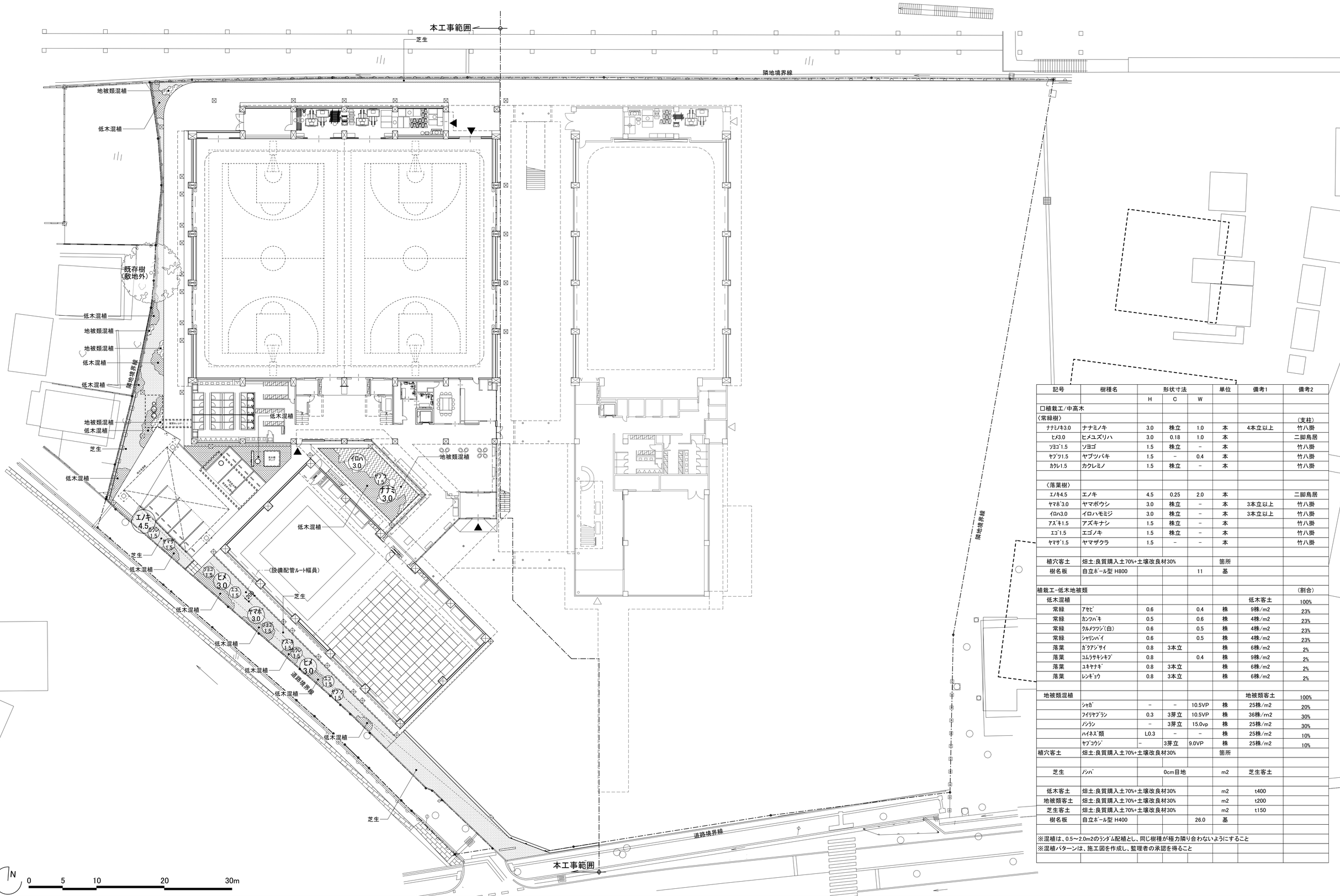
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事			種別 L
図面名	排水平面図			通し番号 004
設計番号	04687-111	作成日 2025.10	縮尺	A1:1/ 250 A3:1/ 500



記号	樹種名	形状寸法			単位	備考1	備考2
		H	C	W			
□植栽工/中高木							
〈常緑樹〉							(支柱)
ﾅﾅﾐ/ｷ3.0	ナナミノキ	3.0	株立	1.0	本	4本立以上	竹八掛
ﾋﾒ3.0	ヒメユズリハ	3.0	0.18	1.0	本		二脚鳥居
ｿﾖｺﾞ1.5	ソヨゴ	1.5	株立	-	本		竹八掛
ﾔﾌﾞﾂ1.5	ヤブツバキ	1.5	-	0.4	本		竹八掛
ｶｸﾚ1.5	カクレミノ	1.5	株立	-	本		竹八掛
〈落葉樹〉							
ｴﾉｷ4.5	エノキ	4.5	0.25	2.0	本		二脚鳥居
ﾔﾏﾎﾞ3.0	ヤマボウシ	3.0	株立	-	本	3本立以上	竹八掛
ｲﾛﾊ3.0	イロハモミジ	3.0	株立	-	本	3本立以上	竹八掛
ｱｽﾞｷ1.5	アズキナシ	1.5	株立	-	本		竹八掛
ｴｺﾞ1.5	エゴノキ	1.5	株立	-	本		竹八掛
ﾔﾏｻﾞ1.5	ヤマザクラ	1.5	-	-	本		竹八掛
植穴客土	畑土:良質購入土70%+土壌改良材30%				箇所		
樹名板	自立ﾎﾟｰﾙ型 H800			11	基		
植栽工-低木地被類							(割合)
低木混植						低木客土	100%
常緑	ｱｾﾋﾞ	0.6		0.4	株	9株/m2	23%
常緑	ｶﾝﾂﾊﾞｷ	0.5		0.6	株	4株/m2	23%
常緑	ｸﾙﾒﾂﾂｼﾞ(白)	0.6		0.5	株	4株/m2	23%
常緑	ｼｬﾘﾝﾊﾞｲ	0.6		0.5	株	4株/m2	23%
落葉	ｶﾞｸｱｼﾞｻｲ	0.8	3本立		株	6株/m2	2%
落葉	ｺﾑﾗｻｷｼｷﾌﾞ	0.8		0.4	株	9株/m2	2%
落葉	ﾕｷﾔﾅｷﾞ	0.8	3本立		株	6株/m2	2%
落葉	ﾚﾝｷﾞｮｳ	0.8	3本立		株	6株/m2	2%
地被類混植						地被類客土	100%
	ｼｬｶﾞ	-	-	10.5VP	株	25株/m2	20%
	ﾌｲﾘﾔﾌﾞﾗﾝ	0.3	3芽立	10.5VP	株	36株/m2	30%
	ﾉｼﾗﾝ	-	3芽立	15.0vp	株	25株/m2	30%
	ﾊｲﾈｽﾞ類	L0.3	-	-	株	25株/m2	10%
	ﾔﾌﾞｺｳｼﾞ	-	3芽立	9.0VP	株	25株/m2	10%
植穴客土	畑土:良質購入土70%+土壌改良材30%				箇所		
芝生	ﾉｼﾊﾞ		0cm目地		m2	芝生客土	
低木客土	畑土:良質購入土70%+土壌改良材30%				m2	t400	
地被類客土	畑土:良質購入土70%+土壌改良材30%				m2	t200	
芝生客土	畑土:良質購入土70%+土壌改良材30%				m2	t150	
樹名板	自立ﾎﾟｰﾙ型 H400			26.0	基		
※混植は、0.5～2.0m2のﾗﾝﾀﾞﾑ配植とし、同じ樹種が極力隣り合わないようにすること							
※混植パターンは、施工図を作成し、監理者の承認を得ること							

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 L
			図面名	植栽平面図	通し番号 005
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500

共通仕様

□使用するｺﾝｸﾘｰﾄは以下の仕様とし、各工種の共通とする。

・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ：　24-12-25

・無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ：　18-8-25

・均しｺﾝｸﾘｰﾄ：　18-8-25

□ｺﾝｸﾘｰﾄ面　撥水剤：
ｼﾗﾝ系浸透ﾀｲﾌﾟとし、2度塗り。塗布量0.4ﾘｯﾄﾙ/m2(1回0.2ﾘｯﾄﾙ/m2)を目安とする。

□路床設計CBRは3%を標準とする。
また、定められたCBR値が得られない場合は、 監理者に報告し、
監理者の指示に従って処理する。

□その他の仕様は、特記仕様書を参照すること。

AS-A　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装-A

〈耐荷重〉　車道用/駐車場

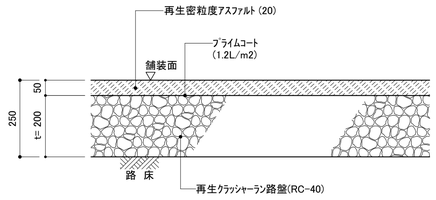
【車両対応】
t=200

大型車、5t～10t（大型ﾊﾞｽ・10tﾄﾗｯｸ）
0.5台/日

中型車、2t～5t（ｺﾞﾐ収集車・5tﾄﾗｯｸ）
5台/日

小型車、2t未満（普通車、軽自動車）
250台/日

※国土交通省監修「構内舗装・排水設計基準及び参考資料、H31年」に準拠



断面図　S=1/10

MAS-A　明色ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装-A

〈耐荷重〉　車道用/駐車場

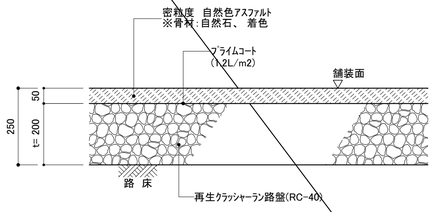
【車両対応】
t=200

大型車、5t～10t（大型ﾊﾞｽ・10tﾄﾗｯｸ）
0.5台/日

中型車、2t～5t（ｺﾞﾐ収集車・5tﾄﾗｯｸ）
5台/日

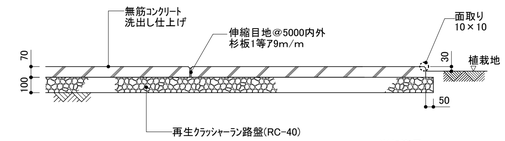
小型車、2t未満（普通車、軽自動車）
250台/日

※国土交通省監修「構内舗装・排水設計基準及び参考資料、H31年」に準拠



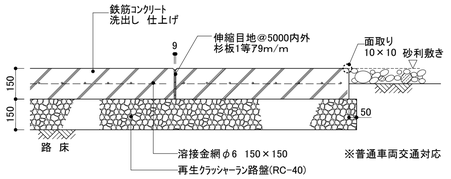
断面図　S=1/10

CON-A歩　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装-A歩　　CON-A車　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装-A車



CH-A歩　断面図　S=1/20

※歩道用
・伸縮目地の位置は、施設平面図による。



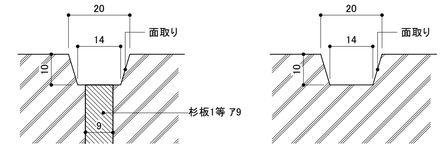
CH-A車　断面図　S=1/20

※　洗出し工法は、遅延剤を使用した洗出しとする

※　洗出し面は骨材が沈み込まないよう留意すること。

※化粧目地と伸縮目地の位置は、施工図を作成の上、監理者の承認を取ること。
また、現場監督員の指示以外に他の舗装・構造物と接続する箇所に適宜設けること。

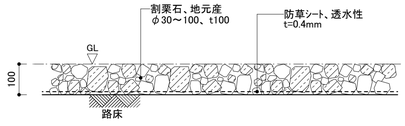
※伸縮目地の割り付け位置については割付施工図を作成し、監理者の承認を得た上で
施工すること。



伸縮目地
詳細図　S=1/1

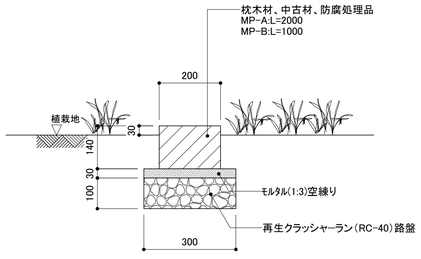
化粧目地
詳細図　S=1/1

JZ-A　砂利敷き



断面図　S=1/10

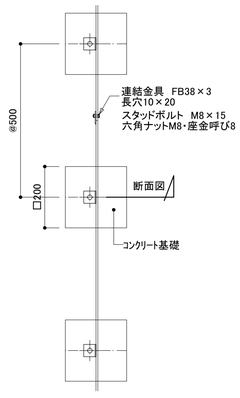
MP-A　枕木ﾊﾟﾀｰﾝ-A　　MP-B　枕木ﾊﾟﾀｰﾝ-B



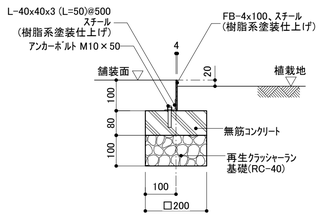
断面図　S=1/10

※施設平面図を参考に、配置すること

SE-A　ｽﾁｰﾙｴｯｼﾞ-A

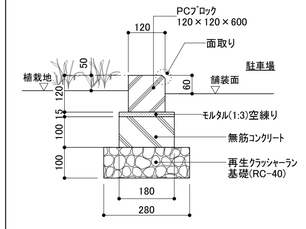


平面図 S=1/10

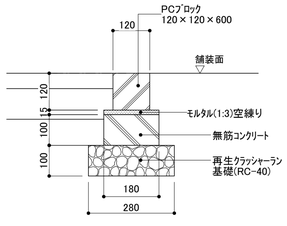


断面図　S=1/10

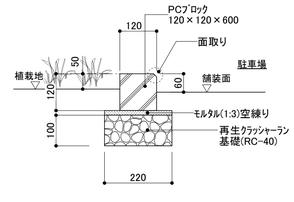
CE-A車　PC縁石-A車、　CE-B車　PC縁石-B車、　CE-A歩　PC縁石-A歩



CE-A車　断面図　S=1/10



CE-B車　断面図　S=1/10



CE-A歩　断面図　S=1/10

※目地モルタル1:2, 幅5mm とする。

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号

総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文

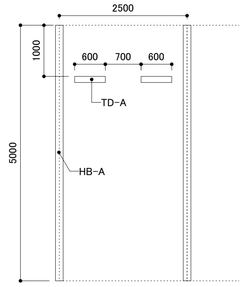
担当

一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三

一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

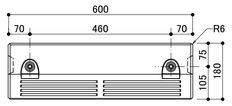
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	詳細図-1
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1:　図示 A3:　図示
種別	L
通し番号	006

HB-A　白線引き-A　　TD-A　タイヤ止め-A

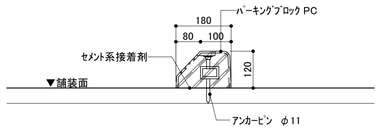


平面図　S=1/60

※白線引きは、すべて溶融塗布　厚1.5mmとする。
※特記なきものは、すべてw150とする。

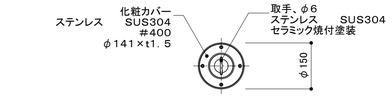


TD-A　平面図　S=1/10

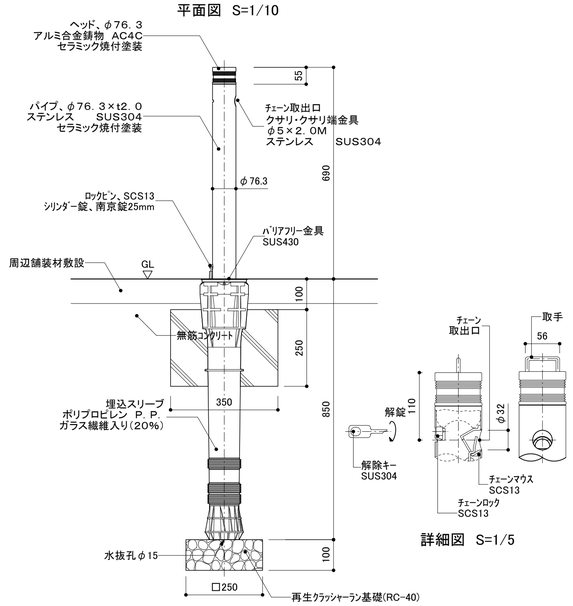


TD-A　断面図　S=1/10

BD-A　ボラード-A



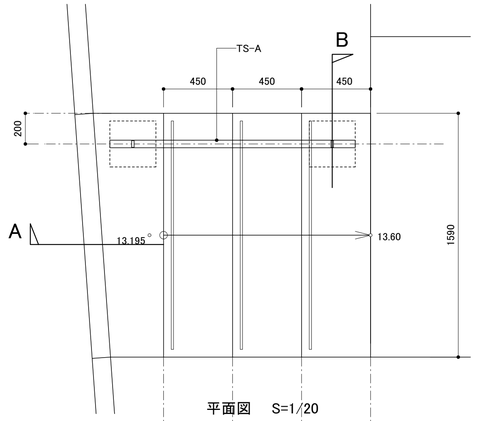
平面図　S=1/10



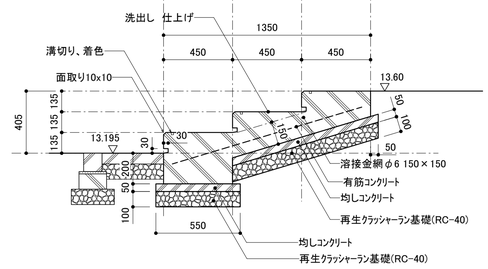
断面図　S=1/10　　詳細図　S=1/5

KD-A　階段-A　　TS-A　手すり-A

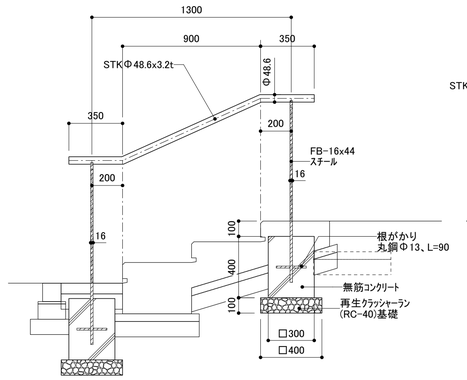
特記事項
＊鋼材は溶融亜鉛めっき処理後、低光沢仕上(リン酸塩処理、暗色N4～4.5程度)とする。
＊ISO9001認証取得企業の管理・製造品とする。
＊製造物責任法(PL法)に対応した保険加入品とする。
＊国土交通省が品質確保の重要性に基づき登録した公園施設の点検・診断を適正に実施・管理統括できる技術資格保有者（公園施設製品安全管理士）の管理・製造品とする。



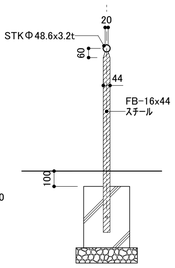
平面図　S=1/20



断面図-A　S=1/20



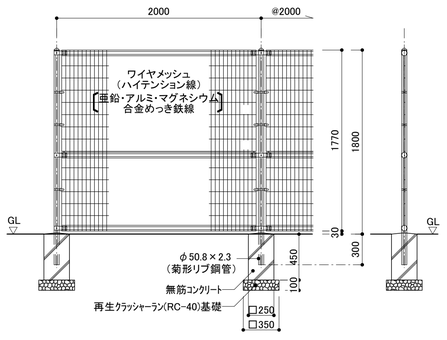
TS-A断面図　S=1/20



断面図-B　S=1/20

FS-A　フェンス-A

※朝日スチール興業、UNフェンス同等品以上とする。



正面図 S=1/30　　断面図 S=1/30

設計条件
　設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　98kN／㎡（10t／㎡）

備考
1. 外装について
・主柱、ジョイント
　押え金具
　ワイヤメッシュ　…　亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上
　高耐候性樹脂粉体塗装
・バ ン ド　…　亜鉛・アルミ合金めっきの上
　高耐候性樹脂粉体塗装
・U 型 金 具　…　亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上
　防錆着色処理
・ボルト、ナット　…　溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

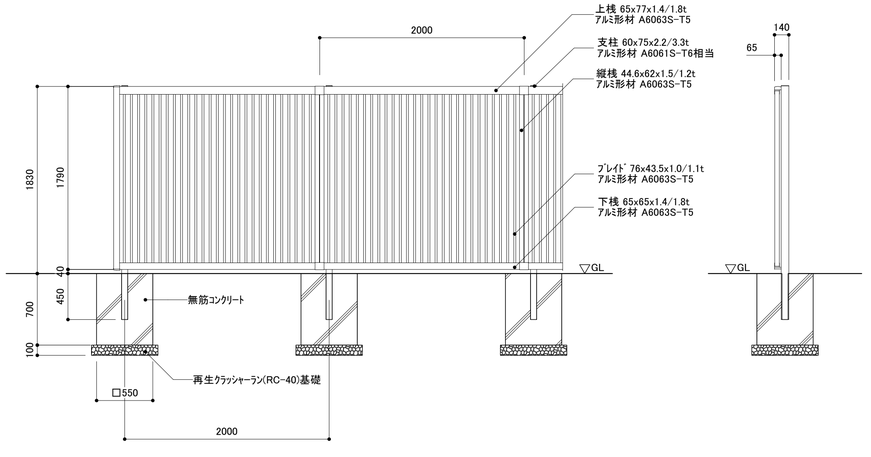
FS-B　フェンス-B

※株式会社リクシル、オブリークフェンスRD型 同等品以上とする。

主要部材寸法表

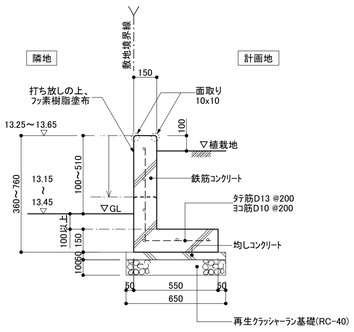
部 材 名	外径x厚さ	材　質	表面処理・塗装
支柱	60x75x2.2/3.3t	アルミ形材 JIS H 4100 A6061S-T6相当	陽極酸化塗装複合皮膜
上桟	65x77x1.4/1.8t	アルミ形材 JIS H 4100 A6063S-T5	
下桟	65x65x1.4/1.8t		
縦桟	44.6x62x1.5/1.2t		
ﾌﾞﾚｲﾄﾞ	76x43.5x1.0/1.1t		

（寸法単位:mm）



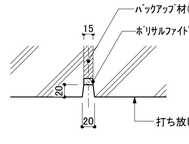
正面図 S=1/30　　断面図 S=1/30

YH-A　擁壁-A

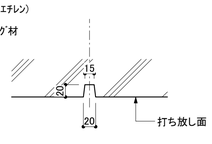


断面図　S=1/20

打継目地@10.0m以内、ポリエチレン独立発泡系目地材-幅10mm、ポリサルファイド系シーリング材とする。
誘発目地@3.0m以内とする。　　※形状は詳細図参照とする。



伸縮目地部　詳細図
S=1/5



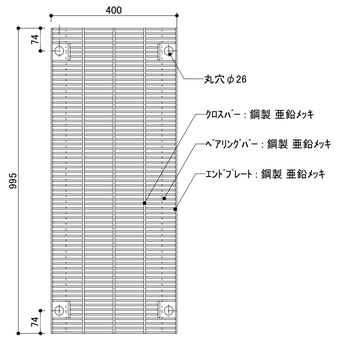
化粧目地部　詳細図
S=1/5

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 L
			図面名	詳細図-2	
			設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1: 図示 A3: 図示
					通し番号 007

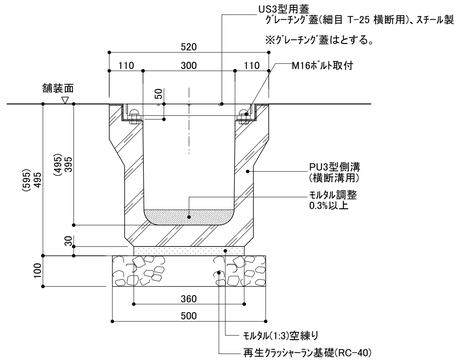
OS-A　横断側溝-A

・耐荷重:T-25用、横断用

・H寸法は、排水平面図を参照すること。



ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋平面図　S=1/10

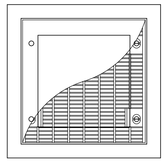


断面図　S=1/10

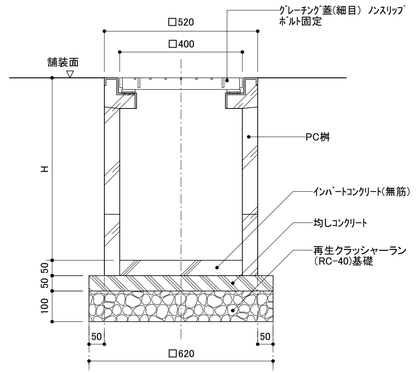
OS-A—M　横断側溝-A-桝

・耐荷重:T-25用

・H寸法は、排水平面図を参照すること。



平面図　S=1/10



断面図　S=1/10

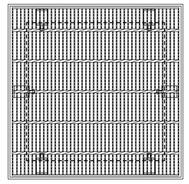
UM-450A　雨水桝-450A　　UM-450B　雨水桝-450B

UM-450A
・荷重条件:　歩道用

・H寸法は、排水平面図を
参照すること。

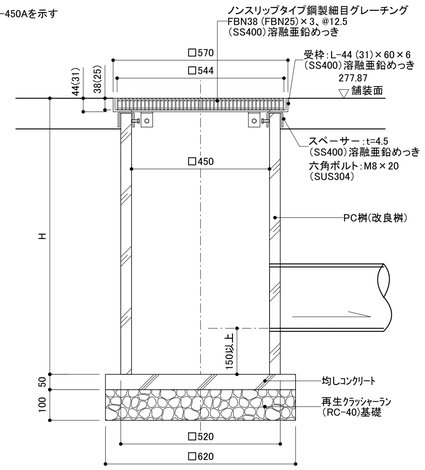
UM-450B
・荷重条件:　T-6用

・H寸法は、排水平面図を
参照すること。



桝蓋　平面図　S=1/10

※(　)内寸法は、UM-450Aを示す

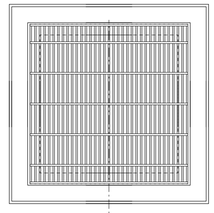


断面図　S=1/10

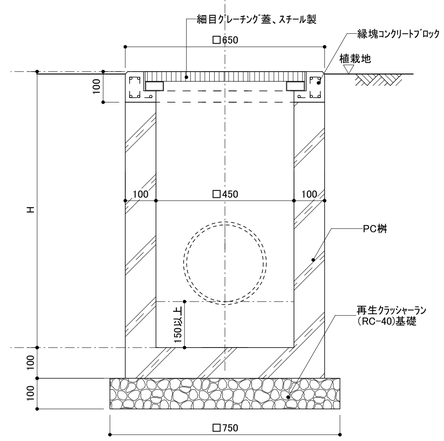
UM-450C　雨水桝-450C

・荷重条件:　T-6用

・H寸法は、
排水平面図を参照すること。

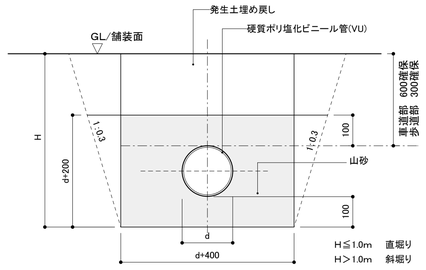


平面図　S=1/10



断面図　S=1/10

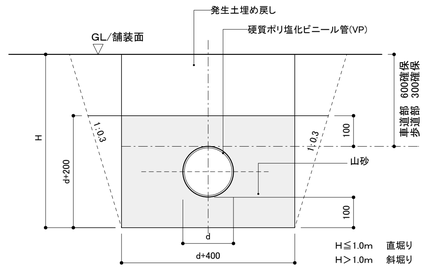
VU-150、200、250、300　雨水管φ150、200、250、300　　VP-250　雨水管φ250



断面図　S=1/10

寸法表

記　号	VU-150	VU-200	VU-250	VU-300	VU-350	VU-450	VU-500
d	165	216	267	318	370	470	520
t	5.1	6.5	7.8	9.2	10.5	13.2	14.6

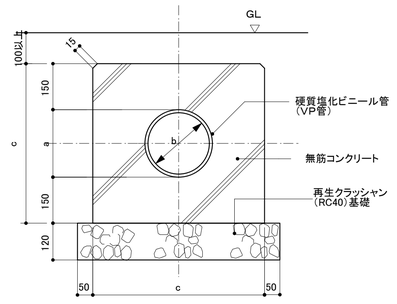


断面図　S=1/10

寸法表

記　号	VP-150	VP-200	VP-250	VP-300			
d	165	216	267	318			
t	8.9	10.3	12.7	15.1			

VU-150-H　雨水管φ150管保護

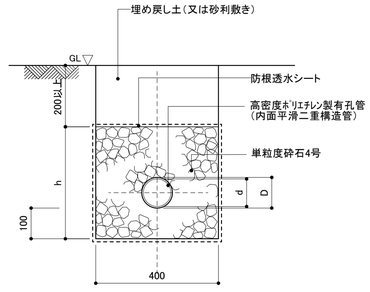


断面図　S=1/10

寸法表

記　号	a	b	c
VU-150-H	165	150	465
VU-200-H	216	200	516
VU-250-H	267	250	567
VU-350-H	370	350	670

D-150　暗渠管φ150



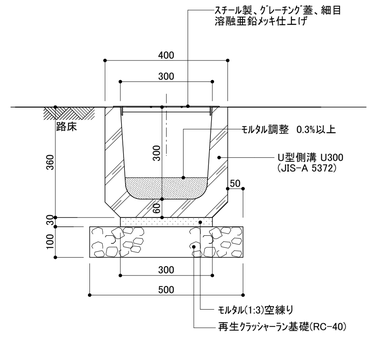
断面図　S=1/10

寸法表

記　号	D	d	h
D-100	118	100	420
D-150	177	150	480

※防根透水ｼｰﾄ:
透水係数10-2cm/sec以上、
引張り強度　250N/5cm以上とする

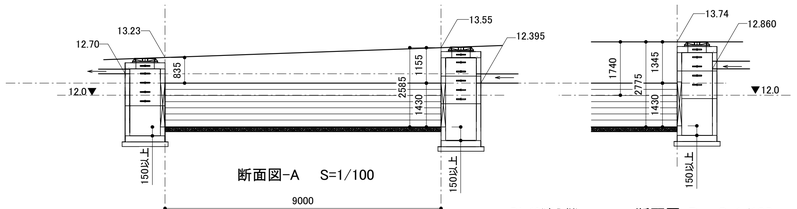
U300　U型側溝



断面図　S=1/10

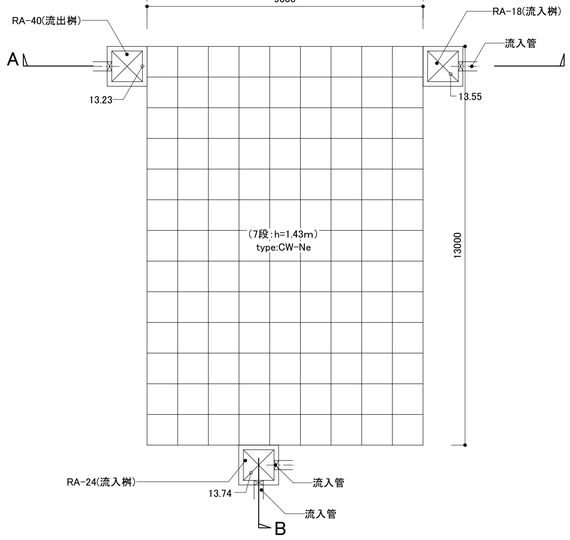
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 L
			図面名	詳細図-3	通し番号 008
			設計番号	04687-111	作成日 2025.10
			縮尺	A1:　図示 A3:　図示	

USS　雨水浸透槽

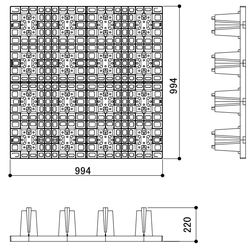


断面図-A　S=1/100

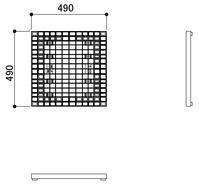
断面図-B　S=1/100



平面図　S=1/100



CW-Ne:フルサイズ



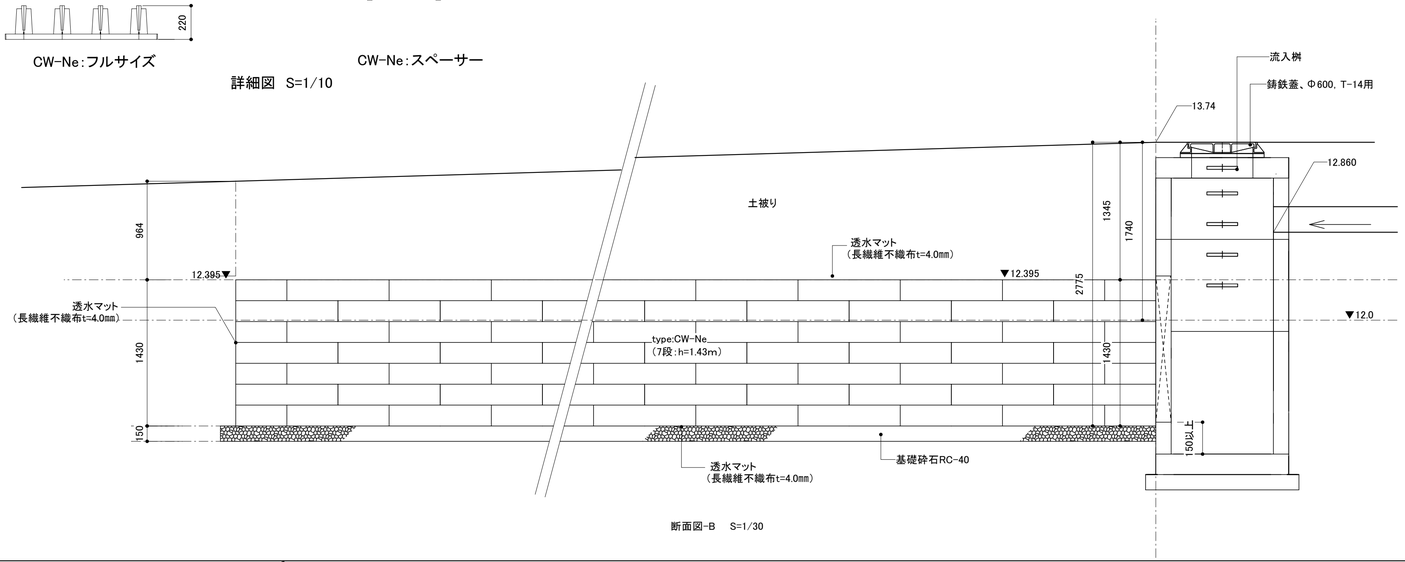
CW-Ne:スペーサー

詳細図　S=1/10

貯留面積（A）：9×13＝117m2

クロスウェーブ：CW-Ne　7段：h=1.43m　空隙率95%

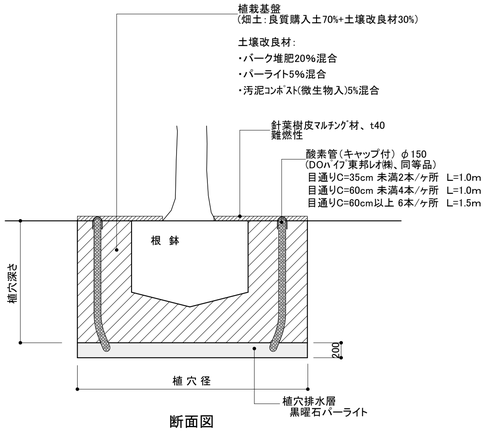
有効貯留量（V）：117×1.43×0.95≒158.94m3



断面図-B　S=1/30

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文 担当	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三 一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	工事名称　小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名　詳細図-4 設計番号　04687-111　作成日　2025.10　縮尺　A1:　図示　A3:　図示	種別　L 通し番号　009

高木植穴客土



断面図

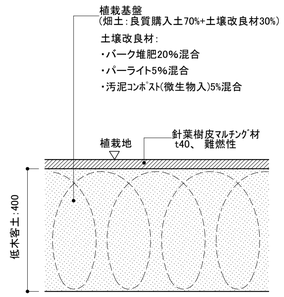
■根鉢及び植穴寸法表

区分	幹周 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m3)	植穴容量 (m3)	客土量 (m3)	植穴控除 (m2)
A	～10未満	33	25	69	37	0.017	0.090	0.070	0.374
B	10以上～15未満	38	28	75	40	0.028	0.140	0.110	0.442
C	15以上～20未満	47	33	87	46	0.061	0.270	0.210	0.594
D	20以上～25未満	57	39	99	53	0.110	0.440	0.330	0.770
E	25以上～30未満	66	45	111	59	0.170	0.650	0.480	0.968
F	30以上～35未満	71	48	117	62	0.210	0.760	0.550	1.075
G	35以上～45未満	90	59	141	75	0.400	1.340	0.940	1.561
H	45以上～60未満	113	74	171	90	0.740	2.280	1.540	2.297
I	60以上～75未満	141	91	207	109	1.320	3.700	2.380	3.365
J	75以上～90未満	170	108	243	128	2.080	5.450	3.370	4.638

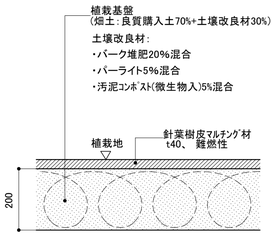
区分	樹高 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m3)	植穴容量 (m3)	客土量 (m3)	植穴控除 (m2)
a	～30未満	15	8	29	23	0.001	0.015	0.01	
b	30以上～50未満	17	10	33	26	0.002	0.022	0.02	
c	50以上～80未満	20	12	37	28	0.004	0.030	0.03	
d	80以上～100未満	22	13	41	31	0.005	0.040	0.04	
e	100以上～150未満	26	16	46	35	0.008	0.057	0.05	0.166
f	150以上～200未満	30	19	54	40	0.013	0.090	0.08	0.229
g	200以上～250未満	35	23	61	46	0.022	0.133	0.11	0.292
h	250以上～300未満	40	26	69	51	0.032	0.188	0.16	0.374

※耕転する層は、植物の生育に適する密度に均質に仕上げること。

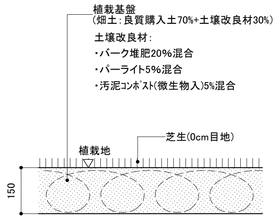
低木客土　地被類客土　芝生客土



低木客土　断面図



地被類客土　断面図



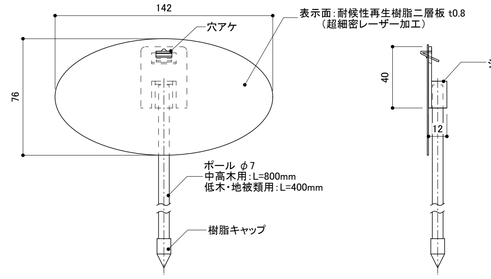
芝生客土　断面図

※耕転する層は、植物の生育に適する密度に
均質に仕上げること。

樹名板

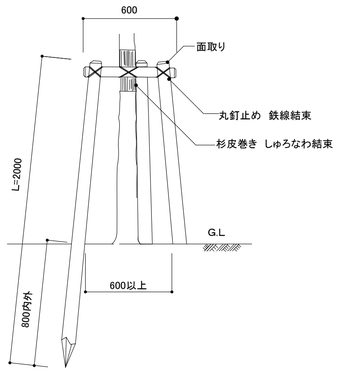


平面図 S=1/2

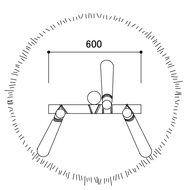


正面図 S=1/2　　側面図 S=1:2

二脚鳥居支柱



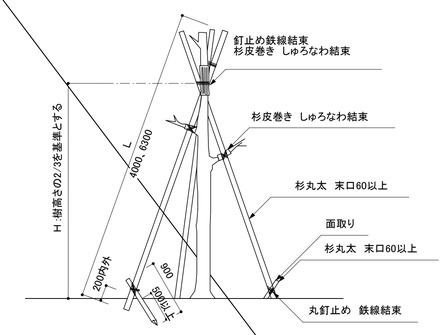
正面図



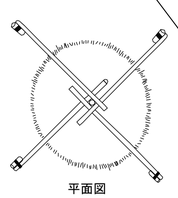
平面図

・杉丸太　末口75 L=1800
・杉丸太は防腐処理を行う。
・鉄線は、亜鉛めっき鉄線＃18又は、＃18より太いものを使用する。
・丸太相互の取付けは、釘止めを行い、鉄線綾掛けの上、割掛け結束とし、
2本どり3回巻以上とする。
・杉丸太は、面取りを行うこと。
・樹木と支柱の結束は、しゅろ縄綾掛けとし、2本どり3回巻き以上とする。

丸太八掛支柱



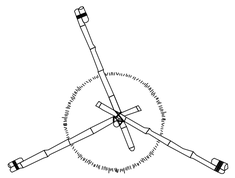
立面図



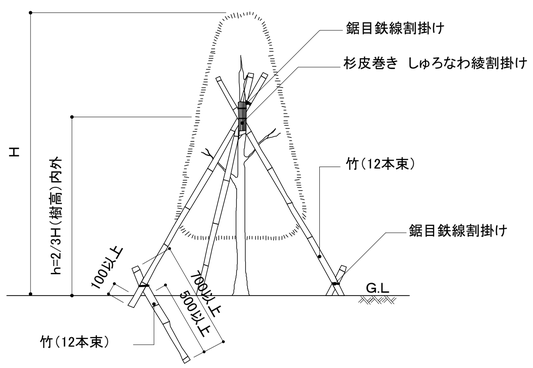
平面図

・杉丸太は、末口60内外、防腐処理を行う。
・支柱の丸太は、原則として、2箇所以上の幹に結束すること。
・鉄線は、亜鉛めっき鉄線＃18又は、＃18より太いものを使用する。
・丸太相互の取付けは、釘止めを行い、鉄線綾掛けの上、割掛け結束とし、2本どり3回巻以上とする。
・樹木と支柱の結束は、しゅろ縄綾掛けとし、2本どり3回巻き以上とする。

竹八掛支柱



平面図（独立）



立面図

・鉄線は、亜鉛めっき鉄線＃18又は、＃18より太いものを使用する。
・三脚支柱の唐竹は、原則として2箇所以上の幹又は枝に結束する。
・唐竹は、末口25mm内外とする。
・唐竹相互の結束は、結束部分にのこぎり目を入れ、鉄線割掛けとし、2本どり3回巻以上とする。
・樹木と支柱の結束は、しゅろ縄綾掛けとし、2本どり3回巻き以上とする。

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当
一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	詳細図-5
設計番号	04687-111
作成日	2025.10
縮尺	A1: 図示 A3: 図示
種別	L
通し番号	010



【アリーナ棟】

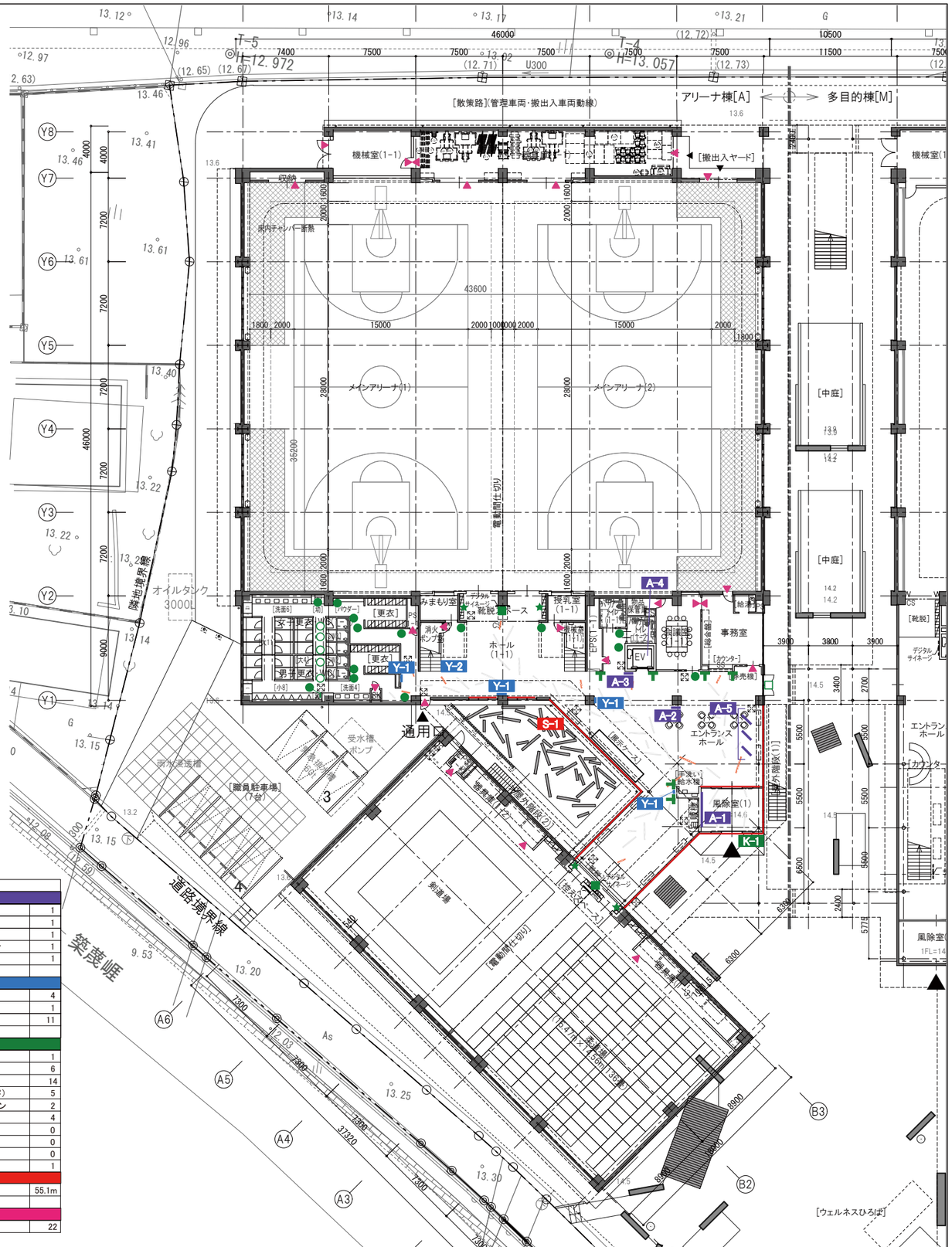
外部サイン		
記名サイン		
OK-1	施設名サイン	1
OK-2	関係者駐車場サイン	1
OK-5	インターホンサイン	1
OK-6	車椅子駐車場サイン(仮設)	1
OK-7	定礎板	1

【多目的棟】

外部サイン		
案内サイン		
OA-1	敷地案内サイン	1
誘導サイン		
OY-1	誘導サイン1	1
OY-2	誘導サイン2	1
記名サイン		
OK-8	駐車場入口サイン	1
OK-9	駐輪場サイン	2

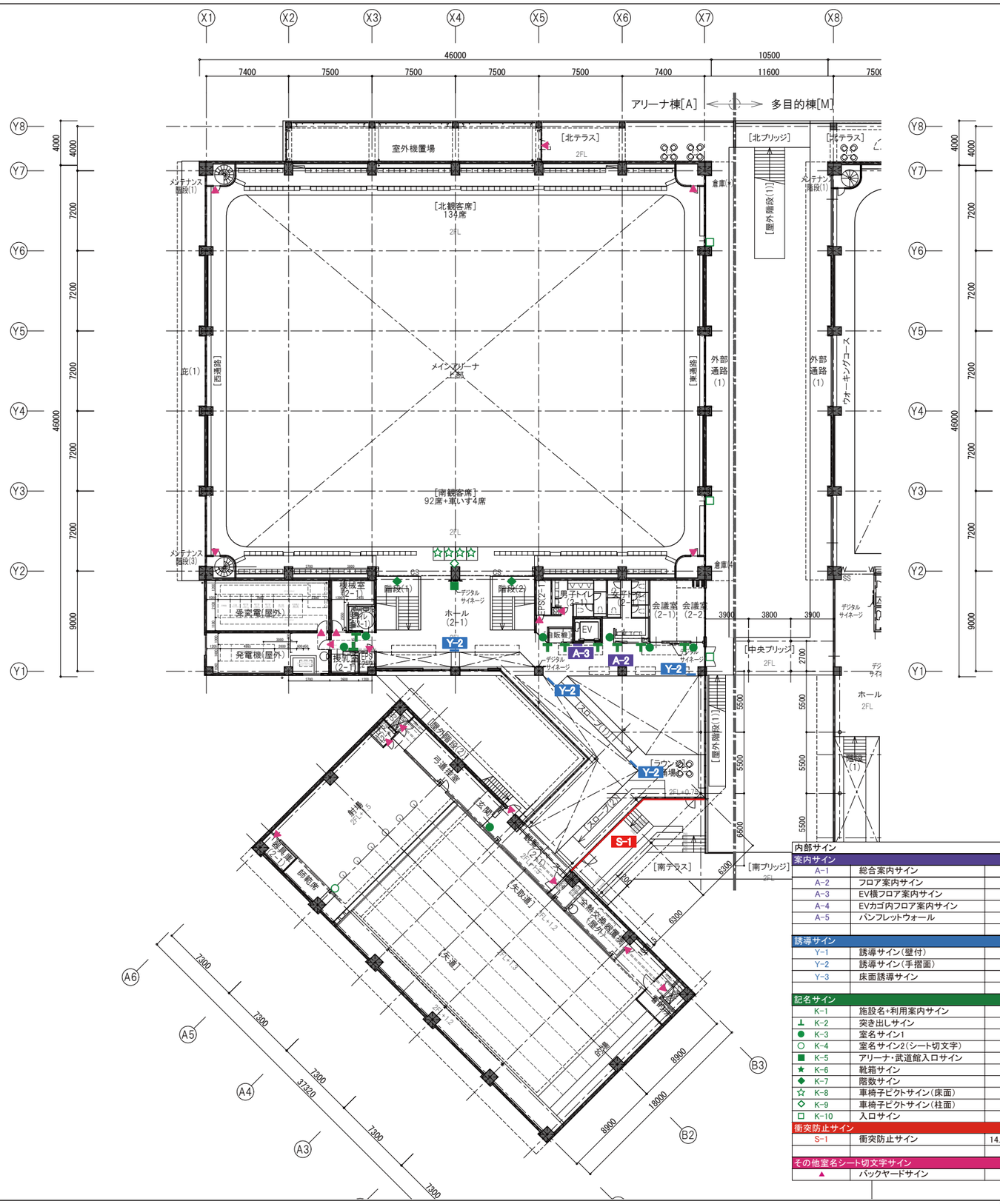
株式会社 辻藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 SN
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	外構サイン配置図	通し番号 001
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:1/250 A3:1/500





内部サイン		
案内サイン		
A-1	総合案内サイン	1
A-2	フロア案内サイン	1
A-3	EV横フロア案内サイン	1
A-4	EVカゴ内フロア案内サイン	1
A-5	パンフレットウォール	1
誘導サイン		
Y-1	誘導サイン(壁付)	4
Y-2	誘導サイン(手摺面)	1
Y-3	床面誘導サイン	11
記名サイン		
K-1	施設名+利用案内サイン	1
K-2	突き出しサイン	6
K-3	室名サイン1	14
K-4	室名サイン2(シート切文字)	5
K-5	アリーナ・武道館入口サイン	2
K-6	靴箱サイン	4
K-7	階数サイン	0
K-8	車椅子ピクトサイン(床面)	0
K-9	車椅子ピクトサイン(柱面)	0
K-10	入口サイン	1
衝突防止サイン		
S-1	衝突防止サイン	55.1m
その他室名シート切文字サイン		
▲	バックヤードサイン	22

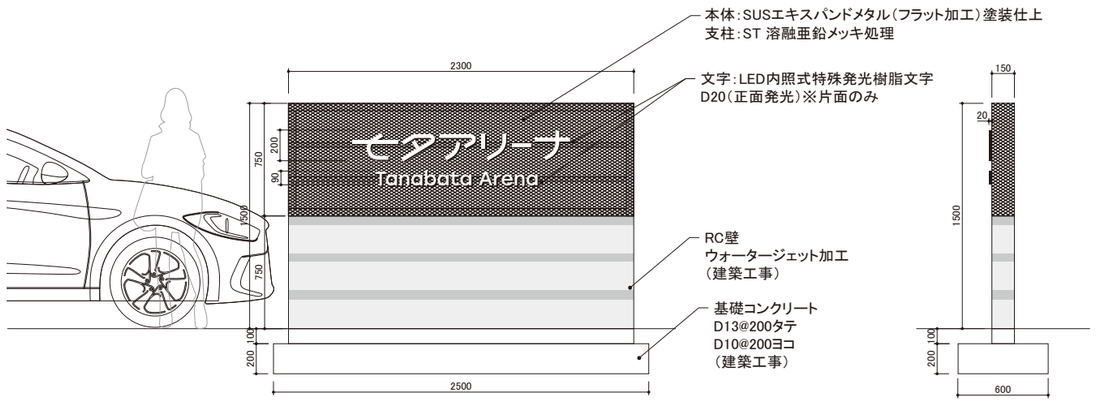
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 1階サイン配置図 設計番号 04687-111 作成日 2025.10 縮尺 A1:1/200 A3:1/400
			種別 SN 通し番号 002


X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
Y6
Y7
Y8
46000
10500
7400
7500
7500
7500
7500
7400
11600
アリーナ棟[A]
多目的棟[M]
室外機置場
[北テラス]
2FL
[北ブリッジ]
[北観客席]
134席
メインアリーナ
上部
[南観客席]
92席+車いす4席
[南テラス]
[南ブリッジ]
[中央ブリッジ]
[屋外階段(1)]
[屋外階段(2)]
[通路]
外部
通路
(1)
ウォーキングコース
メンテナンス
階段(1)
メンテナンス
階段(3)
倉庫(1)
倉庫(2)
倉庫(3)
機械室
(2-1)
階段(1)
階段(2)
受変電(屋外)
発電機(屋外)
ホール
(2-1)
デジタル
サイネージ
男子トイレ
(2-1)
女子トイレ
(2-1)
会議室
(2-1)
会議室
(2-2)
EV
車椅子
トイレ
(2-1)
Y-2
A-3
A-2
S-1
ホール
2FL
ラウンジ
(2-1)
前室
(2-1)
廊下
(2-1)
通路
(2-1)
多目的室
(2-1)
倉庫
(2-1)
会議室
(2-3)
会議室
(2-4)
多目的室
(2-2)
倉庫
(2-2)
通路
(2-2)
前室
(2-2)
ラウンジ
(2-2)
廊下
(2-2)
通路
(2-3)
前室
(2-3)
ラウンジ
(2-3)
廊下
(2-3)
通路
(2-4)
前室
(2-4)
ラウンジ
(2-4)
廊下
(2-4)
通路
(2-5)
前室
(2-5)
ラウンジ
(2-5)
廊下
(2-5)
通路
(2-6)
前室
(2-6)
ラウンジ
(2-6)
廊下
(2-6)
通路

OK-1 施設名サイン

数量 ×1

内照式 ※1 次側電気工事別途

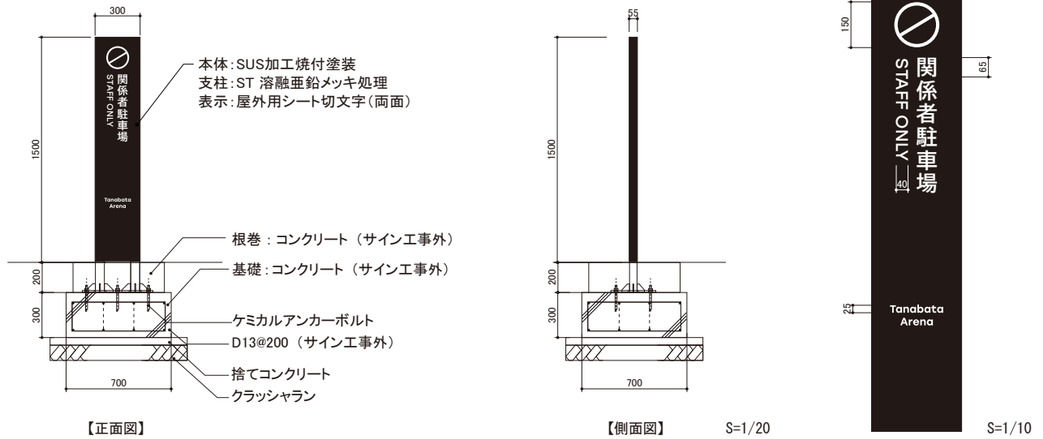


【正面図】 S=1/20 【側面図】 S=1/20

OK-2 関係者駐車場サイン

数量 ×1

※基礎工事別途

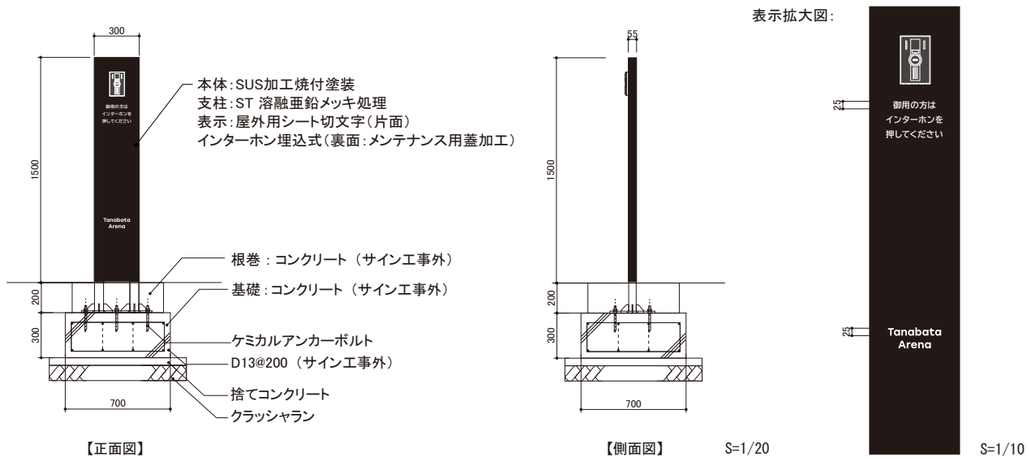


【正面図】 【側面図】 S=1/20 S=1/10

OK-5 インターホンサイン

数量 ×1

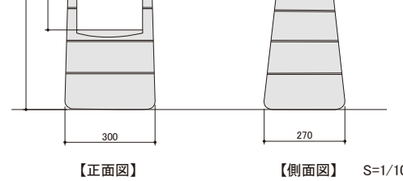
※基礎工事別途
※インターホン別途



【正面図】 【側面図】 S=1/20 S=1/10

OK-6 車椅子駐車場サイン(仮設)

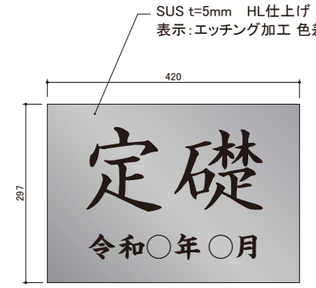
数量 ×1



【正面図】 【側面図】 S=1/10

OK-7 定礎板

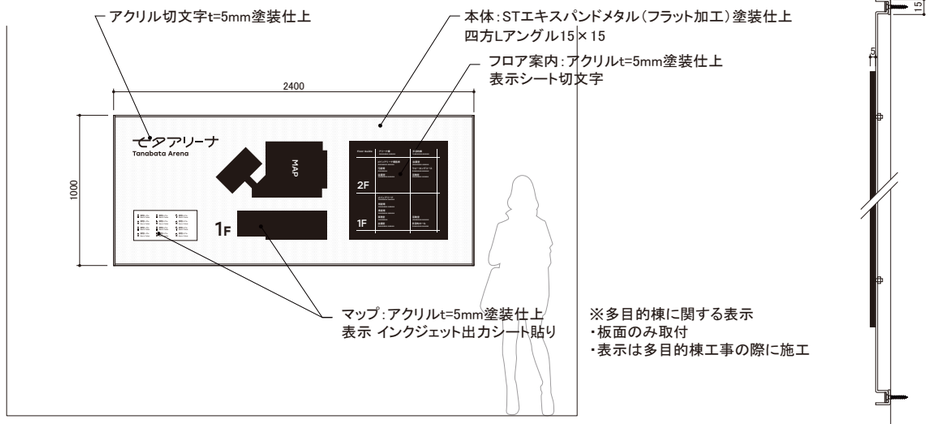
数量 ×1



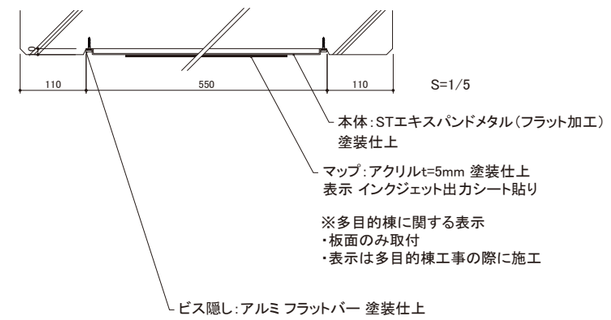
S=1/5

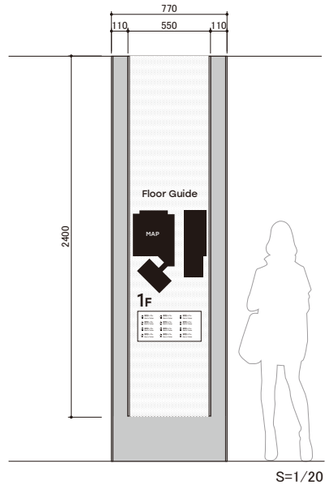
株式会社佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 SN
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名	サイン詳細図(1)	通し番号 004
	担当		設計番号 04687-111	作成日 2025.10	縮尺 A1:図示 A3:図示

A-1 総合案内サイン ×1

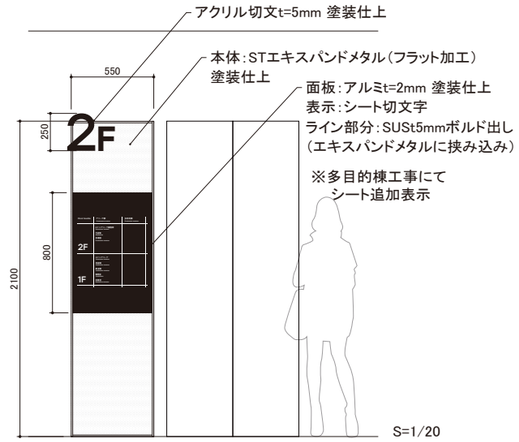


A-2 フロア案内サイン ×2

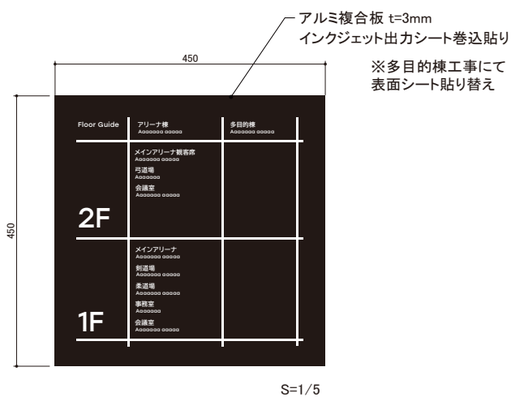




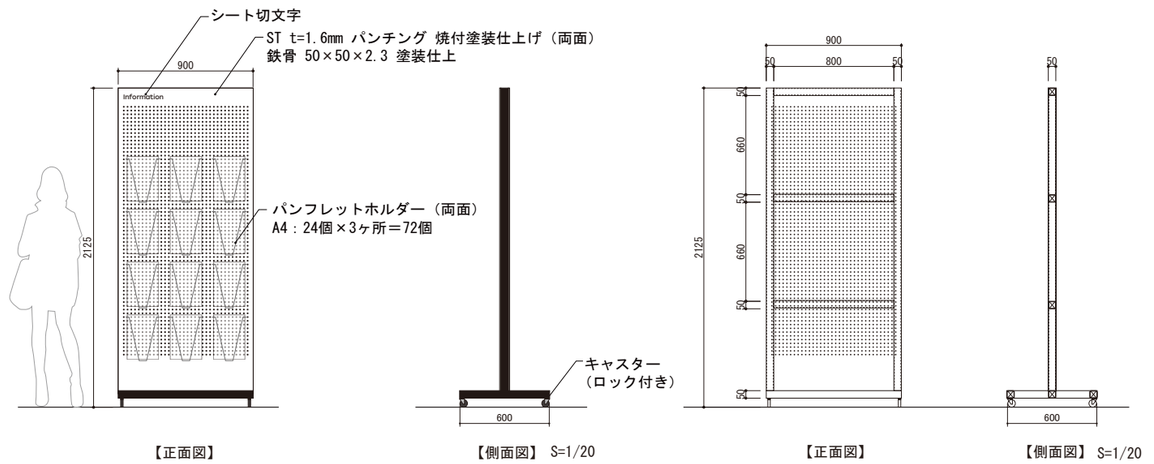
A-3 EV横フロア案内サイン ×2



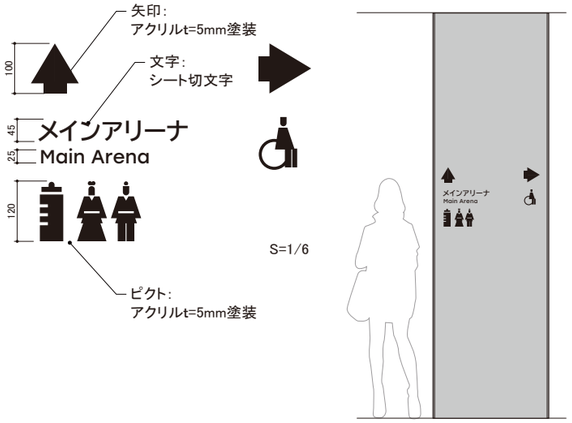
A-4 EVカゴ内フロア案内サイン ×1



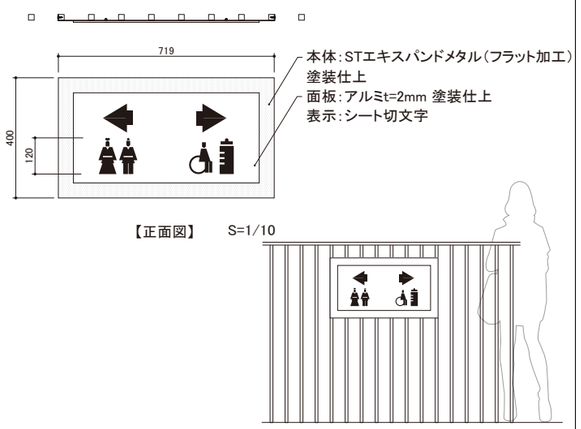
A-5 パンフレットウォール ×3



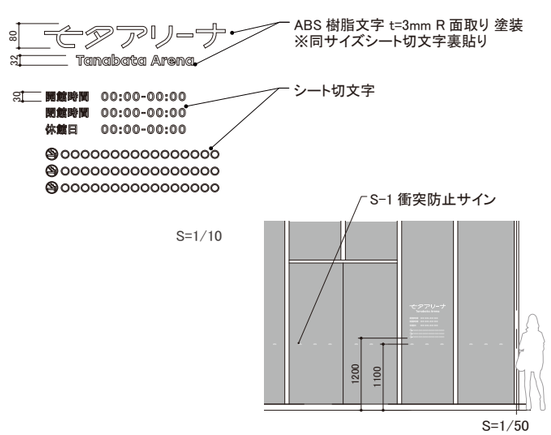
Y-1 誘導サイン(壁付) ×4



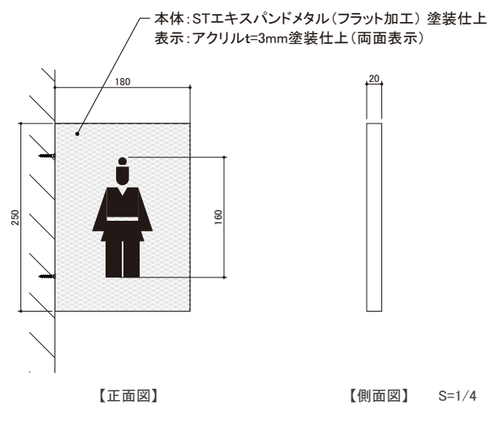
Y-2 誘導サイン(手摺面) ×5



K-1 施設名+利用案内サイン ×1

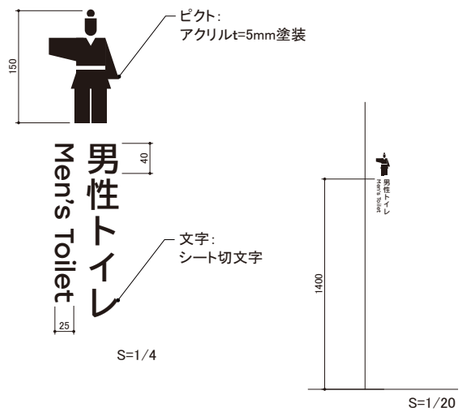


K-2(⊥) 突き出しサイン ×14

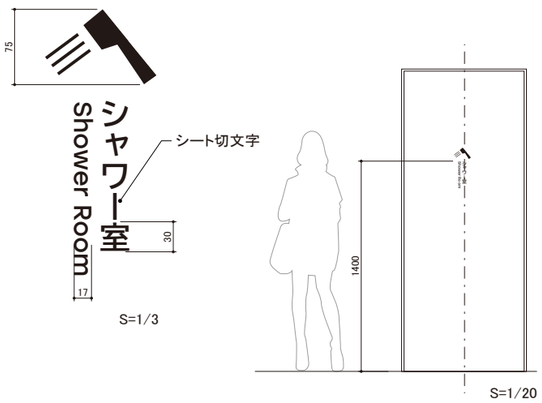


株式会社 佐藤総合計画	
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三
担当 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久
工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	サイン詳細図(2)
設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:図示 A3:図示	種別 SN / 通し番号 005

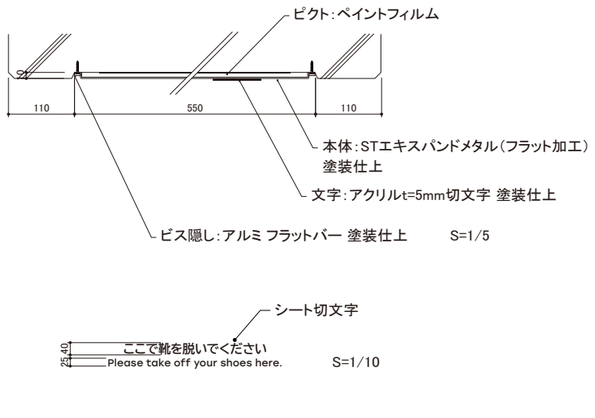
No. K-3(●) | sign name. 室名サイン1 | 数量 ×21

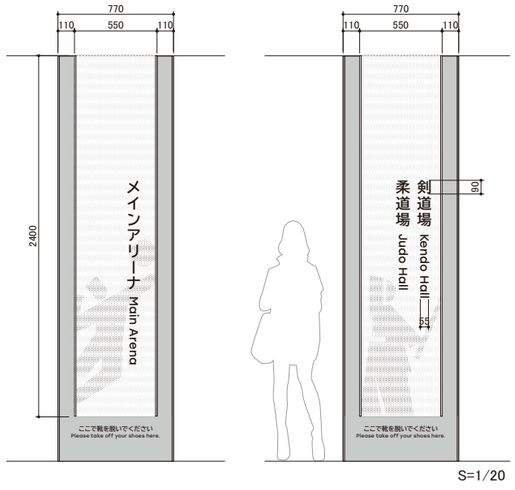


No. K-4(○) | sign name. 室名サイン2（シート切文字） | 数量 ×6

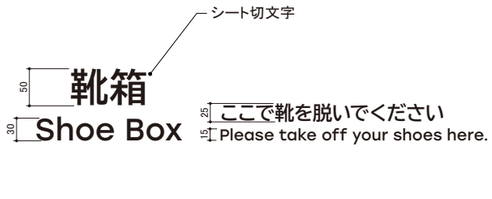


No. K-5(■) | sign name. アリーナ・武道館入口サイン | 数量 ×3

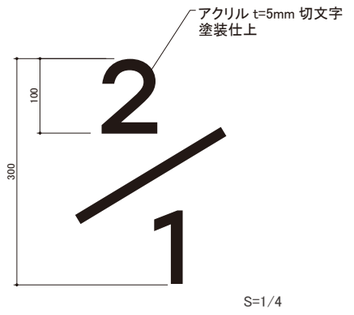




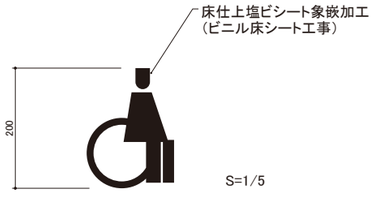
No. K-6(★) | sign name. 靴箱サイン | 数量 ×4



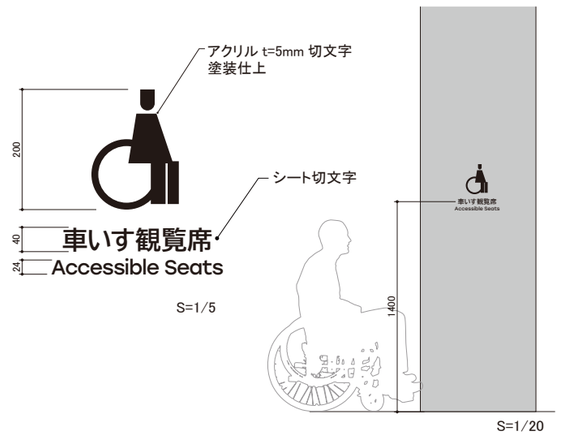
No. K-7(◆) | sign name. 階数サイン | 数量 ×2



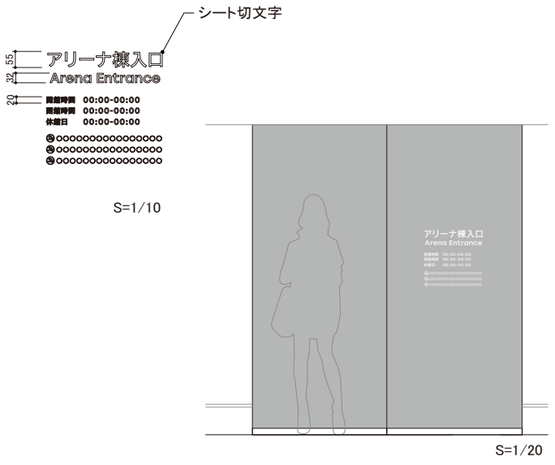
No. K-8(☆) | sign name. 車椅子ピクトサイン（床面） | 数量 ×4



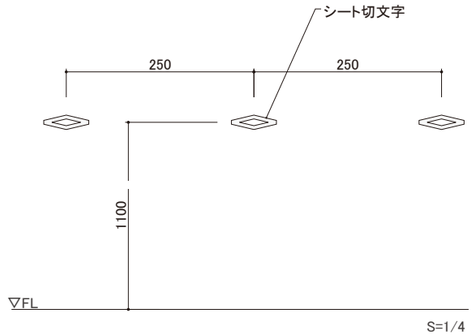
No. K-9(◇) | sign name. 車椅子ピクトサイン（柱面） | 数量 ×1



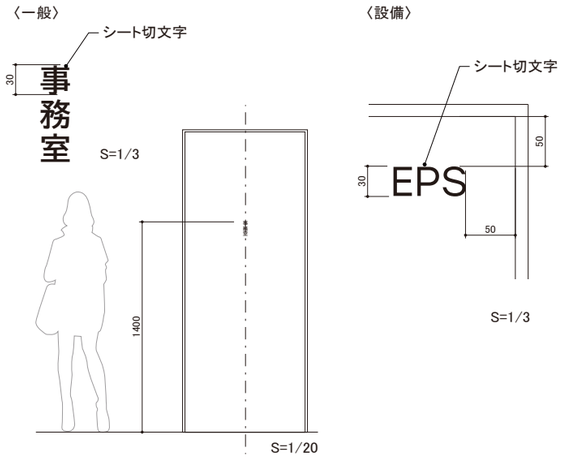
No. K-10(□) | sign name. 入口サイン | 数量 ×4



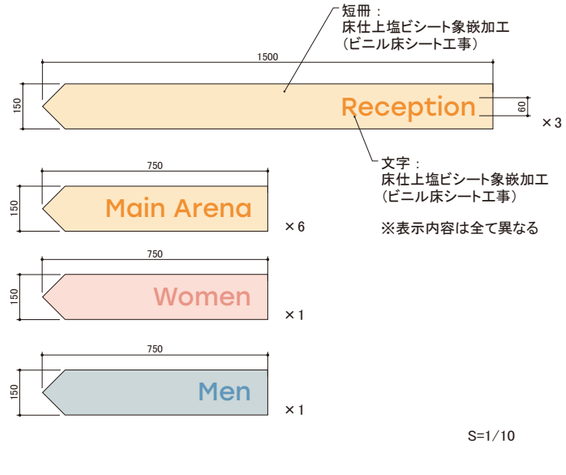
No. S-1 | sign name. 衝突防止サイン | 数量 69.7m



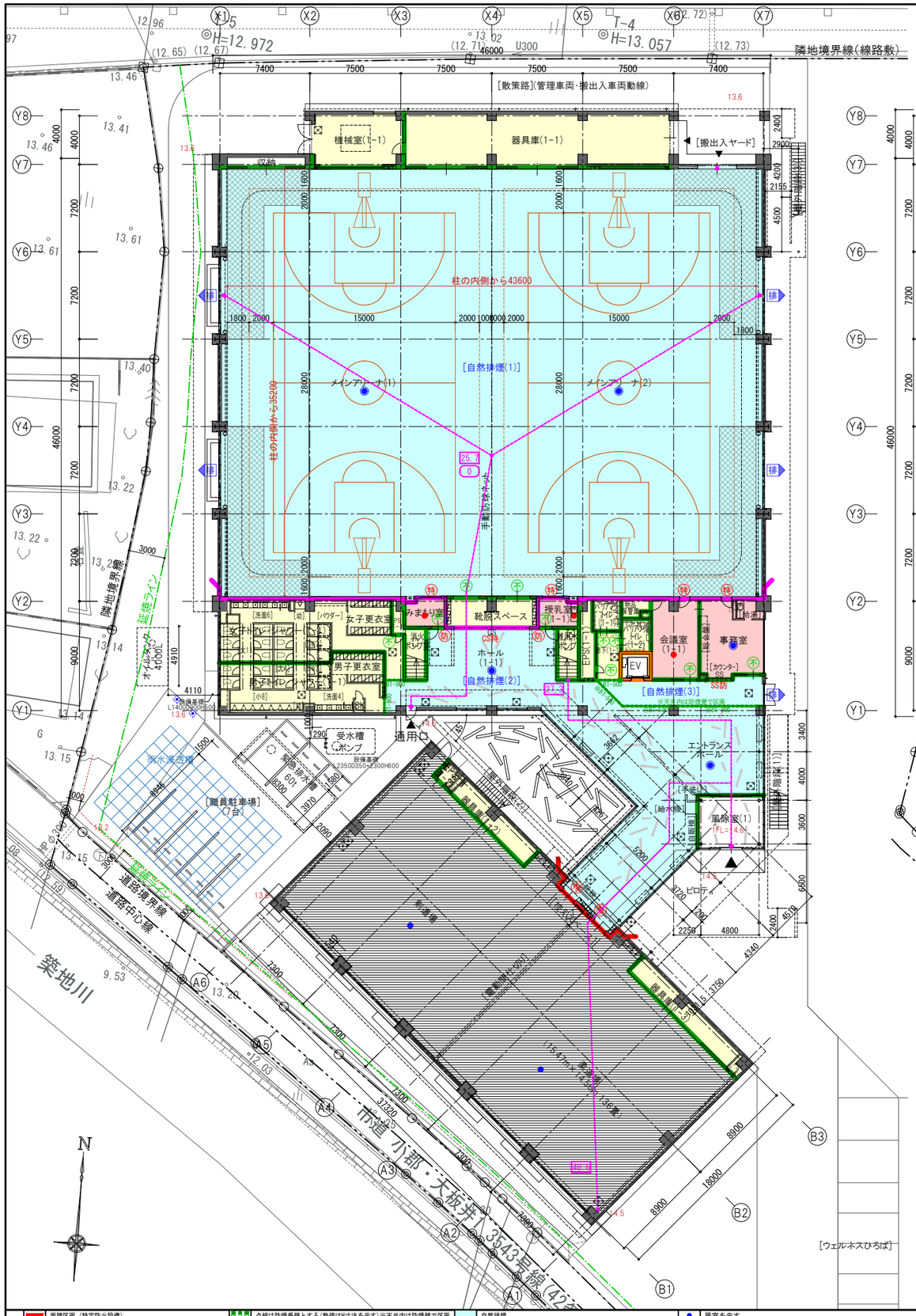
No. ▲ | sign name. バックヤードサイン | 数量 ×40

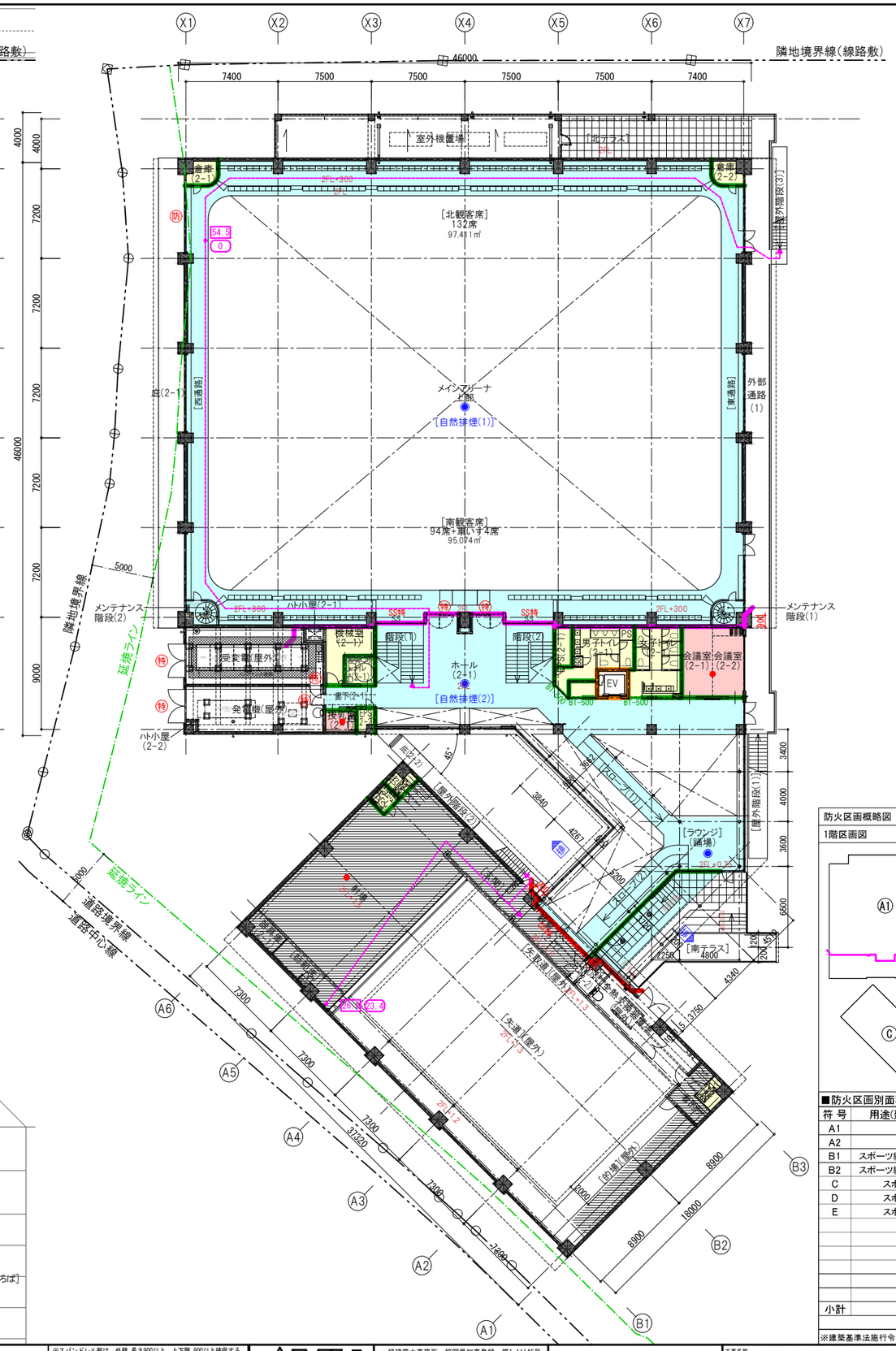


No. Y-3(▬) | sign name. 床面誘導サイン | 数量 ×11



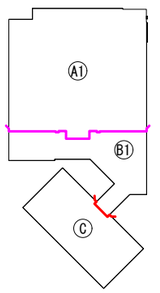
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別	SN
			図面名	サイン詳細図(3)	通し番号	006
			設計番号	04687-111	作成日	2025. 10
			縮尺	A1：図示 A3：図示		



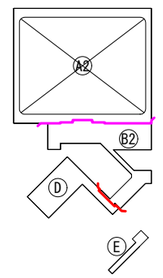


防火区画概略図

1階区画図



2階区画図



■防火区画別面積表

符号	用途(建基法)	分類(消防法)	面積(CAD求積)
A1	観覧場	(1)項イ	1,791.033
A2	観覧場	(1)項イ	374.862
B1	スポーツ練習場(共用)	(1)項イ	599.471
B2	スポーツ練習場(共用)	(1)項イ	364.140
C	スポーツ練習場	(1)項イ	678.030
D	スポーツ練習場	(1)項イ	217.000
E	スポーツ練習場	(1)項イ	35.367
		A	2165.895㎡
		B	963.611㎡
		C	678.030㎡
		D	217.000㎡
		E	35.367㎡
小計			4059.902㎡
		①～⑭	4059.90㎡

※建築基準法施行令112条1項一号によりA1は1500㎡以内の防火区画を免除とする

凡例

- 面積区画（特定防火設備）
- 竪穴区画 ＋ 面積区画（特定防火設備）
- その他防火区画(特定防火設備, 防火設備)
- 異種用途区画 ＋ 面積区画（特定防火設備）
- 防煙区画（防煙区画上の開口部は不燃とし、扉上部の垂壁は H300以上ﾄﾞﾗｲｳｫｰﾙ～なしとする。PS,DS,EPSはﾄﾞｱﾁｪｯｸ不要）
- 点線は防煙垂壁とする（数値はH寸法を示す）※天井内は防煙壁で区画
- (特) 特定防火設備（常時閉鎖式扉, 遮煙性能）
- (防) 防火設備（常時閉鎖式扉）
- SS特 特定防火設備（防火・防煙シャッター, 煙感知器連動）
- SS防 防火設備（防火・防煙シャッター, 煙感知器連動）
- (不) 不燃扉（常時閉鎖式扉）
- 自然排煙
- 告示 第1436号-4-ヘ-(2)による排煙緩和 (31m以下の室、防煙区画:100㎡以下、内装仕上:不燃以上)
- 告示 第1436号-4-ヘ-(5)による排煙緩和 (31m以下の居室、防煙区画:100㎡以下、内装下地・仕上:不燃以上)
- 建築基準法施行令 126条の2 第1項2号による排煙緩和
- 居室を示す
- 採光上の無窓居室を示す (無窓居室を区画する主要構造部は耐火構造 又は不燃材料とし、天井裏まで区画)
- 内装仕上げを準不燃材にした場合の避難距離制限に適用する有窓居室
- 避難ルート
- 最長歩行距離
- 最長重複距離
- 自然排煙口
- ※スパンドレル部は、外壁 長さ900以上、上下階 900以上確保する。
- ※EV, 階段室は 建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする
- ※特記なき限りPS, DS, EPSは水平区画とする
- ※エレベーターの扉は全て特定防火設備(常時閉鎖式扉, 煙感知器連動, OAS認定品)とする

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
	総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文	一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	図面名 法規チェック図
	担当		設計番号 04687-111 / 作成日 2025. 10 / 縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400
			種別 法 / 通し番号 001

■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

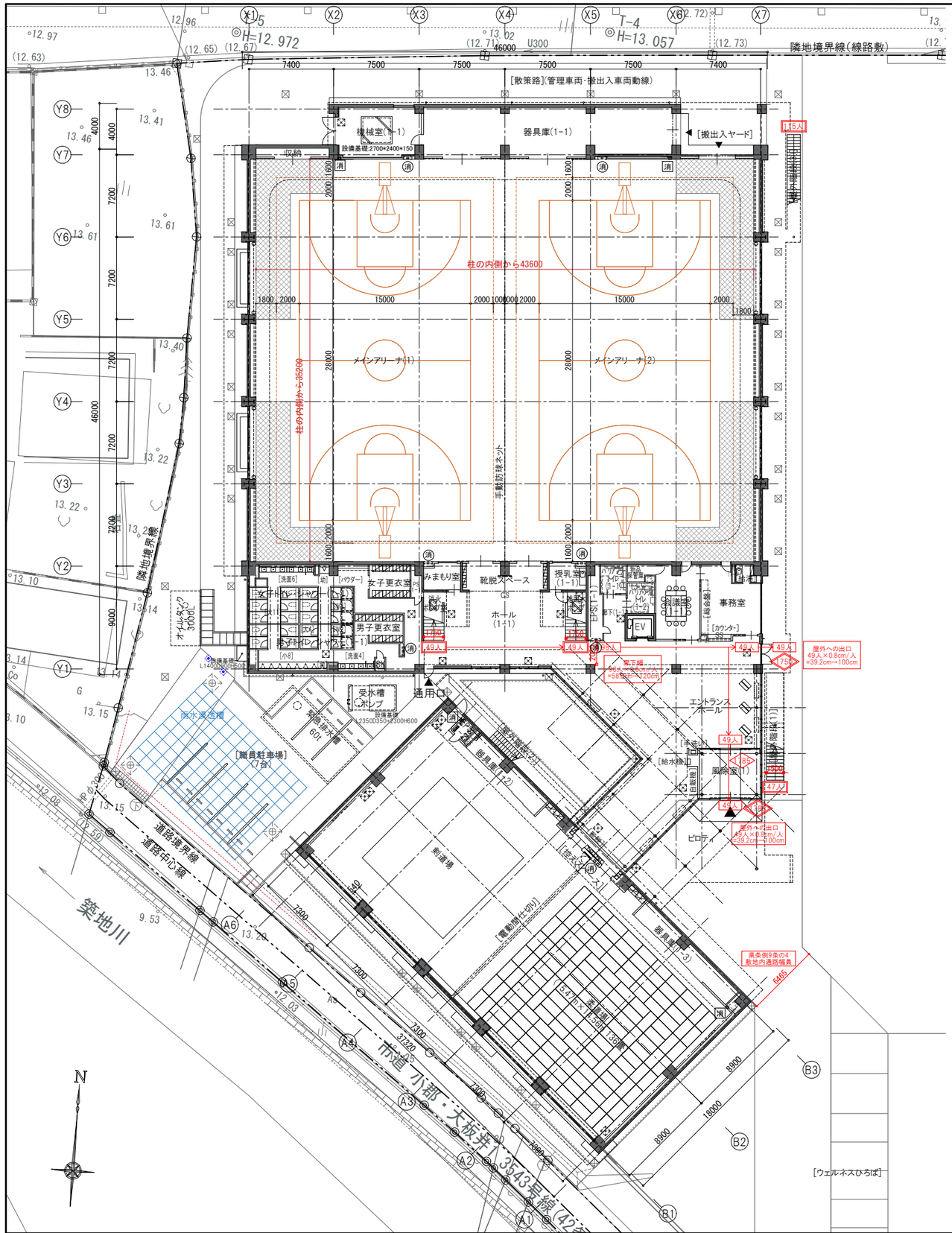
階		床面積(㎡)	居室	排煙計算								防火避難上の採光計算																														判定
				排煙種別	排煙範囲面積	必要排煙面積(P)	有効排煙面積				判定	必要採光面積(P)				有効採光面積(Q)																												
												有効採光率			必要採光面積(有効採光率×床面積㎡)	建具符号	有効採光面積計算式			W:窓面積(㎡)	窓面積計算式					A:採光補正係数≦3			採光補正係数計算式										有効採光面積小計(㎡)	軒出90cm以上による低減率:70%	有効採光面積(㎡)	(P)＜(Q)
							建具符号	有効排煙部分 W×H	数量	小計	合計(Q)	(P)＜(Q)						W		A		W		H		数				d		h		α		β						
1	エントランスホール	302.093	居室	自然排煙	自然排煙(2)[273.202㎡],自然排煙(3)[28.891㎡]に参入							1	/	20	15.1	AW1-3	10.53	×	2.54	10.53	0.77	×	2.28	×	6	3	≦	2.54	4.80	/	7.3	×	6	−	1.4	26.76	18.73	315.10	有窓
																AW1-6	1.79	×	3.00	1.79	0.56	×	3.19	×	1	3	≦	4.96	8.27	/	7.8	×	6	−	1.4	5.36	3.75		
																	33.48	×	3.00	33.48	0.90	×	3.72	×	10	3	≦	4.96	8.27	/	7.8	×	6	−	1.4	100.44	70.31		
																	6.32	×	3.00	6.32	0.85	×	3.72	×	2	3	≦	4.96	8.27	/	7.8	×	6	−	1.4	18.97	13.28		
																	20.98	×	3.00	20.98	0.94	×	3.72	×	6	3	≦	4.96	8.27	/	7.8	×	6	−	1.4	62.94	44.06		
																	3.65	×	3.00	3.65	0.98	×	3.72	×	1	3	≦	4.96	8.27	/	7.8	×	6	−	1.4	10.94	7.66		
																AW1-7	3.71	×	3.00	3.71	1.00	×	3.72	×	1	3	≦	7.52	11.60	/	7.8	×	6	−	1.4	11.13	7.79		
																	59.45	×	3.00	59.45	0.94	×	3.72	×	17	3	≦	7.52	11.60	/	7.8	×	6	−	1.4	178.34	124.84		
																	3.16	×	3.00	3.16	0.85	×	3.72	×	1	3	≦	7.52	11.60	/	7.8	×	6	−	1.4	9.49	6.64		
																	2.94	×	3.00	2.94	0.79	×	3.72	×	1	3	≦	7.52	11.60	/	7.8	×	6	−	1.4	8.82	6.17		
																	2.64	×	3.00	2.64	0.71	×	3.72	×	1	3	≦	7.52	11.60	/	7.8	×	6	−	1.4	7.92	5.55		
																	3.01	×	3.00	3.01	0.81	×	3.72	×	1	3	≦	7.52	11.60	/	7.8	×	6	−	1.4	9.04	6.33		
	風除室	23.237	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	靴脱スペース	17.746	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	男子更衣・トイレ（１－１）	61.503	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	女子更衣・トイレ（１－１）	76.008	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	廊下(1-1)	8.246	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	バリアフリートイレ（１－１）	6.286	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	バリアフリートイレ（１－２）	6.884	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	授乳室（１－１）	7.939	居室	告示 第1436号-4-へ-(5)								1	/	20	0.39	なし																									無窓	
	みまもり室	7.939	居室	告示 第1436号-4-へ-(5)								1	/	20	0.39	なし																									無窓	
	機械室（１－２）	7.997	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	消火ポンプ室（１－１）	8.010	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	EV	5.500	非居室																																						
	事務室（１－１）	34.591	居室	告示 第1436号-4-へ-(5)								1	/	20	1.72	AW1-2	1.11	×	3.00	1.11	0.85	×	1.3	×	1	3	≦	7.81	11.6	/	7.55	×	6	−	1.4	3.32	2.32	11.33	有窓
																	3.20	×	3.00	3.20	0.82	×	1.3	×	3	3	≦	7.81	11.6	/	7.55	×	6	−	1.4	9.59	6.72		
																	1.09	×	3.00	1.09	0.84	×	1.3	×	1	3	≦	7.81	11.6	/	7.55	×	6	−	1.4	3.28	2.29		
	会議室（１－１）	26.640	居室	告示 第1436号-4-へ-(5)								1	/	20	1.33	なし																									無窓	
	物品保管室	4.043	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	メインアリーナ（1）	798.573	居室	自然排煙	自然排煙(1)に参入							1	/	20	39.92	AW1-1	8.01	×	2.16	8.01	0.75	×	2.67	×	4	3	≧	2.16	4.52	/	7.6	×	6	−	1.4	17.30	12.11	45.21	有窓
																	21.89	×	2.16	21.89	0.82	×	2.67	×	10	3	≧	2.16	4.52	/	7.6	×	6	−	1.4	47.29	33.10		
	メインアリーナ（2）	799.677	居室	自然排煙	自然排煙(1)に参入							1	/	20	39.98	AW1-1	8.01	×	3.00	8.01	0.75	×	2.67	×	4	3	≦	7.75	11.6	/	7.6	×	6	−	1.4	24.03	16.82	62.80	有窓
																	21.89	×	3.00	21.89	0.82	×	2.67	×	10	3	≦	7.75	11.6	/	7.6	×	6	−	1.4	65.68	45.98		
	器具庫（１－１）	99.385	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	収納	7.440	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	機械室（１－１）	34.239	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	剣道場	320.029	居室	126条の2 第1項2号による排煙緩和								1	/	20	16	AW1-8	7.63	×	2.51	7.63	0.92	×	2.08	×	4	3	≧	2.51	5.08	/	7.78	×	6	−	1.4	19.16	13.41	48.53	有窓
																	7.99	×	2.51	7.99	0.96	×	2.08	×	4	3	≧	2.51	5.08	/	7.78	×	6	−	1.4	20.05	14.03		
																	7.82	×	2.51	7.82	0.94	×	2.08	×	4	3	≧	2.51	5.08	/	7.78	×	6	−	1.4	19.63	13.74		
																AW1-9	3.49	×	3.00	3.49	1.12	×	0.52	×	6	3	≦	6.64	11.73	/	8.75	×	6	−	1.4	10.48	7.34		
	柔道場	316.411	居室	126条の2 第1項2号による排煙緩和								1	/	20	15.82	AW1-8	7.57	×	1.56	7.57	0.91	×	2.08	×	4	3	≧	1.56	3.85	/	7.78	×	6	−	1.4	11.81	8.27	32.87	有窓
																	7.99	×	1.56	7.99	0.96	×	2.08	×	4	3	≧	1.56	3.85	/	7.78	×	6	−	1.4	12.46	8.72		
																	7.82	×	1.56	7.82	0.94	×	2.08	×	4	3	≧	1.56	3.85	/	7.78	×	6	−	1.4	12.20	8.54		
																AW1-9	3.49	×	3.00	3.49	1.12	×	0.52	×	6	3	≦	16.95	26	/	8.5	×	6	−	1.4	10.48	7.34		
	器具庫（１－２）	18.990	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)																																						
	器具庫（１－３）	22.608	非居室	告示 第1436号-4-へ-(2)												なし																										

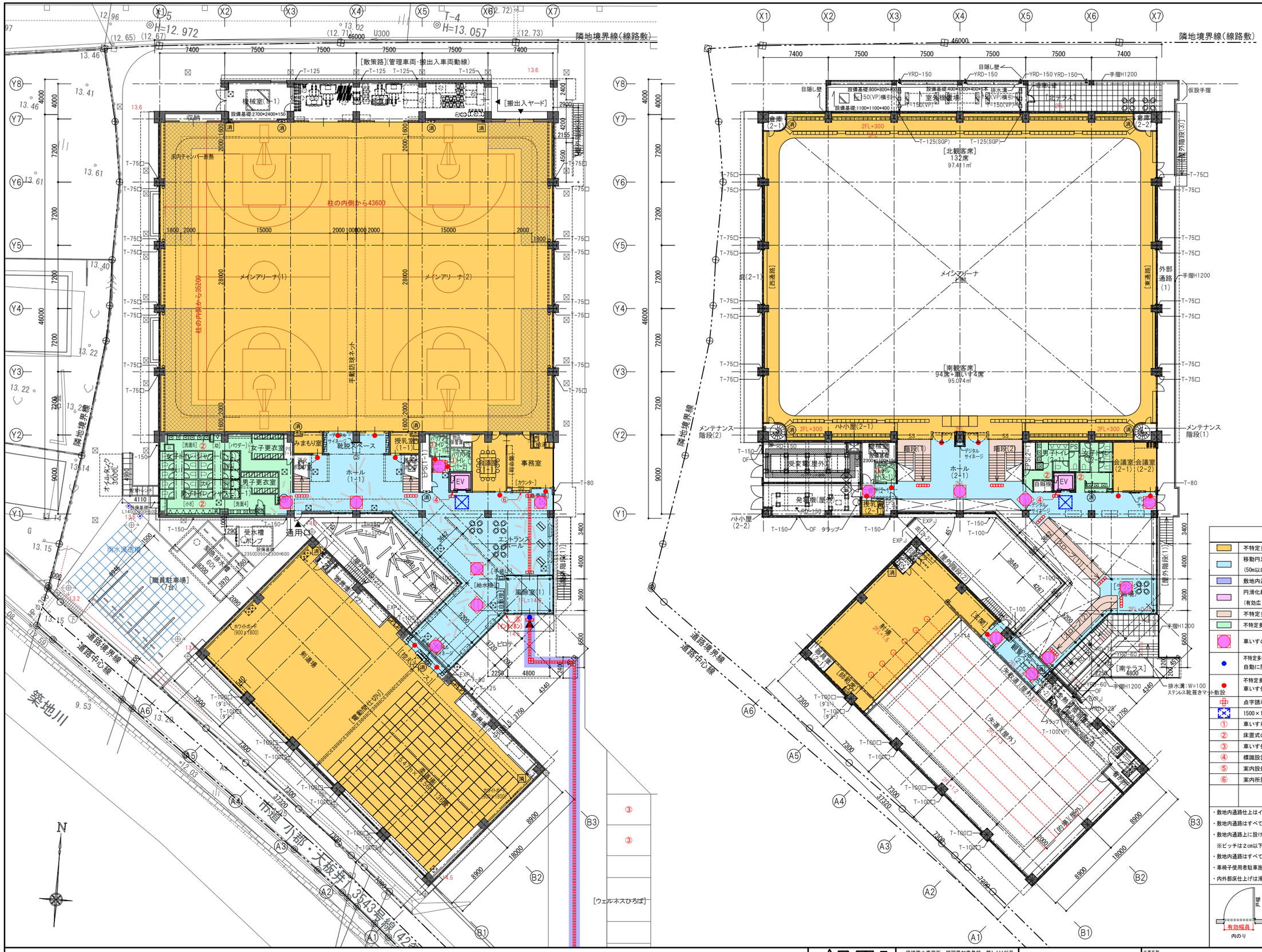
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 諸室法規チェック表(1)	種別 法 通し番号 002
			設計番号 04687-111 / 作成日 2025. 10 / 縮尺 A1:1/ A3:1/	

■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

| | | | | | 排煙計算 | | | | | | | | 防火避難上の採光計算 | | | | | | | |

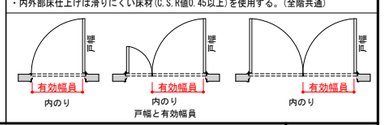

隣地境界線(線路敷)
[散策路](管理車両・搬出入車両動線)
機械室(1-1)
器具庫(1-1)
[搬出入ヤード]
収納
柱の内側から43600
柱の内側から35200
メインアリーナ(1)
メインアリーナ(2)
手動防球ネット
[更衣室]
[シャワー]
[洗面6]
[洗面4]
[小8]
女子更衣室
男子更衣室
みまもり室
靴脱スペース
授乳室(1-1)
ホール(1-1)
事務室
[カウンター]
EPS(1-1)
EPS(1-2)
EV
屋外への出口
49人×0.8cm/人
=39.2cm→100cm
廊下幅
98人×0.6cm/人
=58.8cm→205cm
エントランスホール
[事務室]
[給水槽]
風除室(1)
ピロティ
屋外への出口
49人×0.8cm/人
=39.2cm→100cm
受水槽
ポンプ
設備基礎
2350×350×2300H600
通用口
雨水浸透槽
[職員駐車場]
(7台)
発電機槽
801
オイルタンク
3000ℓ
設備基礎
L1400×600×H200
剣道場
[器具庫(1-2)]
[器具庫(1-3)]
[倉庫(1-2)]
[倉庫(1-1)]
[更衣室]
[倉庫(1-3)]
[倉庫(1-4)]
[倉庫(1-5)]
[倉庫(1-6)]
[倉庫(1-7)]
[倉庫(1-8)]
[倉庫(1-9)]
[倉庫(1-10)]
[倉庫(1-11)]
[倉庫(1-12)]
[倉庫(1-13)]
[倉庫(1-14)]
[倉庫(1-15)]
[倉庫(1-16)]
[倉庫(1-17)]
[倉庫(1-18)]
[倉庫(1-19)]
[倉庫(1-20)]
[倉庫(1-21)]
[倉庫(1-22)]
[倉庫(1-23)]
[倉庫(1-24)]
[倉庫(1-25)]
[倉庫(1-26)]
[倉庫(1-27)]
[倉庫(1-28)]
[倉庫(1-29)]
[倉庫(1-30)]
[倉庫(1-31)]
[倉庫(1-32)]
[倉庫(1-33)]
[倉庫(1-34)]
[倉庫(1-35)]
[倉庫(1-36)]
[倉庫(1-37)]
[倉庫(1-38)]
[倉庫(1-39)]
[倉庫(1-40)]
[倉庫(1-41)]
[倉庫(1-42)]



凡　例　・　特記事項

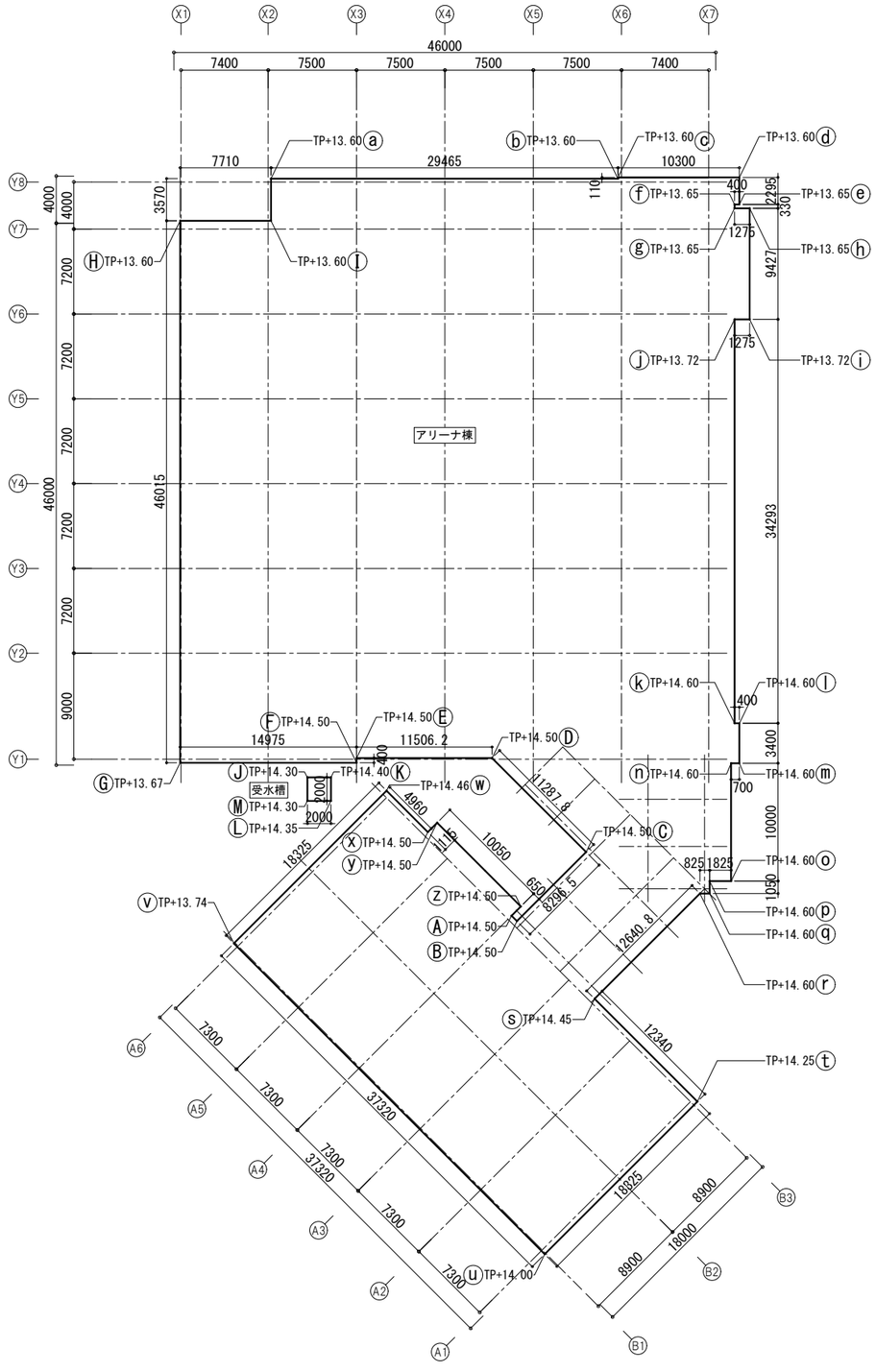
	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分
	移動円滑化経路（有効幅員1200以上） （50m以内ごとに車いすの転回場所を確保する）
	敷地内通路（有効幅員1200以上）
	円滑化経路を構成するエレベーター （有効広さ：1500以上、有効幅：1600以上、出入口有効幅：900以上）
	不特定多数又は高齢者が利用する階段、スロープ
	不特定多数又は高齢者が利用する便所（男女各1ヶ所以上腰掛式便座を設置）
	車いすの転回スペース　1400×1400（区間50m以内ごと）
	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の建物出入口：有効幅員900以上 自動に開閉し、前後に水平部分を設ける
	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の出入口：有効幅員800以上 車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設ける
	点字誘導、注意喚起床材
	1500×1500以上の平場を設ける
①	車いす利用者便房（別紙参照）出入口は有効幅員800以上
②	床置式の小便器その他これに類する小便器がある便所
③	車いす使用車用駐車場　幅3500以上
④	標識設置
⑤	案内設備設置
⑥	案内所設置

・敷地内通路仕上はインターロッキング、コンクリート舗装、アスファルト舗装とする。
・敷地内通路はすべて仕上見切り材の段差は10mm以下とする。
・敷地内通路上に設けられた排水溝の蓋は車いすの車輪、杖等が落ち込まない形状とする。
※ピッチは2cm以下とする
・敷地内通路はすべて水勾配は1/20以下とし身障者対応に支障の無い様にする。
・車椅子使用者駐車施設の幅員は最小3.5mとする。
・内外部床仕上げは滑りにくい床材(C.S.R値0.45以上)を使用する。(全階共通)



株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文
担当
一級建築士　第356557号
構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三
一級建築士　第269330号
設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久

工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事
図面名	バリアフリーチェック図
設計番号	04687-111
作成日	2025. 10
縮尺	A1:1/ 200 A3:1/ 400
種別	法
通し番号	005



■アリーナ棟 平均地盤面算定表

始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
a	b	13.60	13.60	29.465	801.448000
b	c	13.60	13.60	0.110	2.992000
c	d	13.60	13.60	10.300	280.160000
d	e	13.60	13.65	2.295	62.538750
e	f	13.65	13.65	0.400	10.920000
f	g	13.65	13.65	0.330	9.009000
g	h	13.65	13.65	1.275	34.807500
h	i	13.65	13.72	9.427	258.016990
i	j	13.72	13.72	1.275	34.986000
j	k	13.72	14.60	34.923	989.019360
k	l	14.60	14.60	0.400	11.680000
l	m	14.60	14.60	3.400	99.280000
m	n	14.60	14.60	0.700	20.440000
n	o	14.60	14.60	10.000	292.000000
o	p	14.60	14.60	1.825	53.290000
p	q	14.60	14.60	1.050	30.660000
q	r	14.60	14.60	0.825	24.090000
r	s	14.60	14.45	12.64081	367.215531
s	t	14.45	14.25	12.340	354.158000
t	u	14.25	14.00	18.325	517.681250
u	v	14.00	13.74	37.320	1035.256800
v	w	13.74	14.46	18.325	516.750000
w	x	14.46	14.50	4.960	143.641600
x	y	14.50	14.50	1.115	32.335000
y	z	14.50	14.50	10.050	291.450000
z	A	14.50	14.50	1.115	32.335000
A	B	14.50	14.50	0.650	18.850000
B	C	14.50	14.50	8.29650	240.598500
C	D	14.50	14.50	11.28777	327.345330
D	E	14.50	14.50	11.50621	333.680090
E	F	14.50	14.50	0.400	11.600000
F	G	14.50	13.67	14.975	421.845750
G	H	13.67	13.60	46.015	1254.829050
H	I	13.60	13.60	7.710	209.712000
I	a	13.60	13.60	3.570	97.104000
合計				328.601290	9221.740501

面積 / 建物周長 / 2 = 9221.740501 / 328.601290 / 2 = 14.03~~1800~~

平均地盤面 = 14.03

■受水槽 平均地盤面算定表

始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
A	B	14.30	14.40	2.000	58.000000
B	C	14.40	14.35	2.000	58.000000
C	D	14.35	14.30	2.000	58.000000
D	A	14.30	14.30	2.000	58.000000
合計				8.000000	229.400000

面積 / 建物周長 / 2 = 229.400000 / 8.000000 / 2 = 14.33~~0000~~

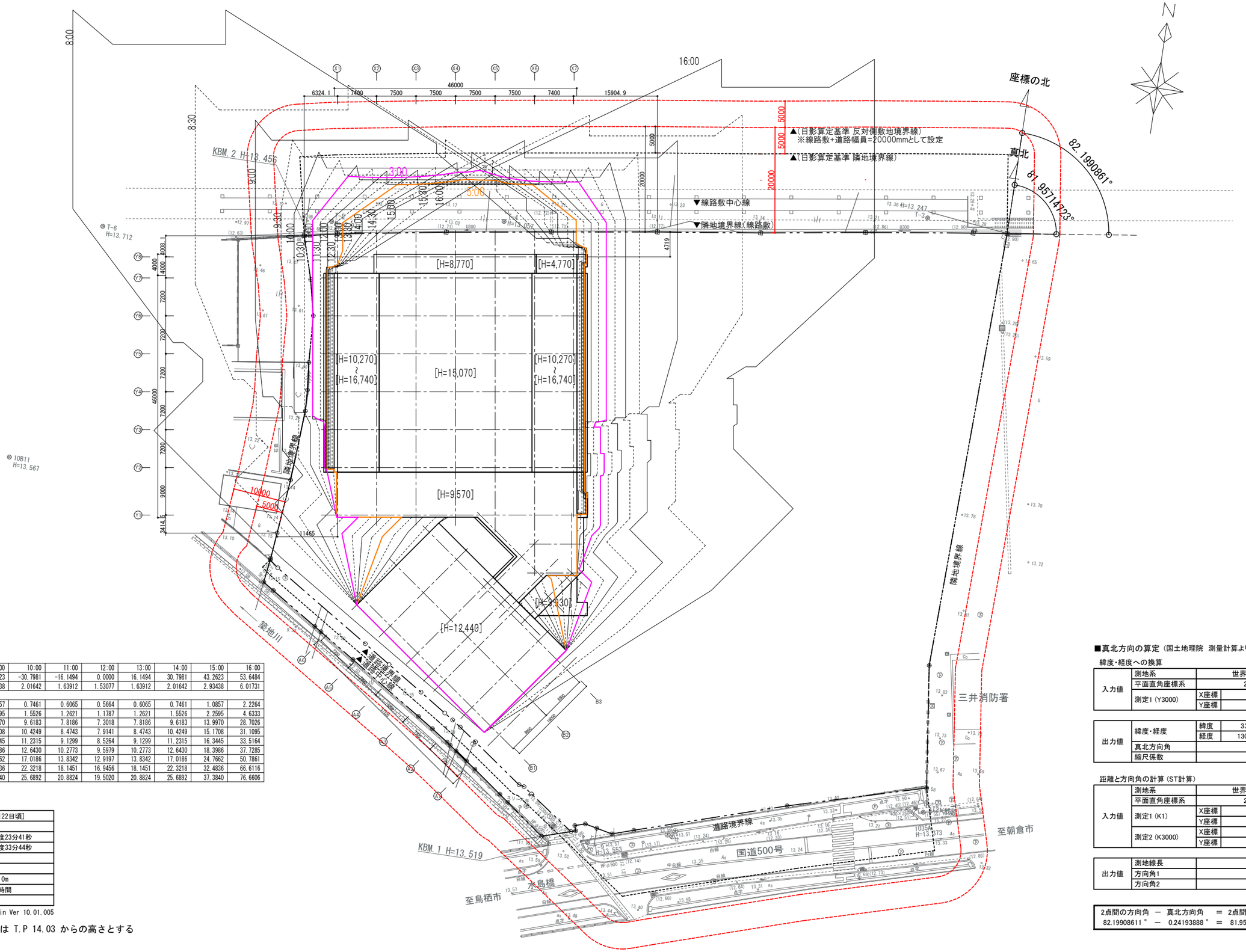
平均地盤面 = 14.33

■日影用 平均地盤面

面積 / 建物周長 / 2 = 9451.140501 / 336.601290 / 2 = 14.03~~9073~~

平均地盤面 = 14.03

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 総括 一級建築士 第341413号 三井 貴文 担当	一級建築士 第356557号 構造設計一級建築士第10891号 高橋 祐三 一級建築士 第269330号 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	工事名称 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事 図面名 平均地盤算定図 設計番号 04687-111 / 作成日 2025.10 / 縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500	種別 法 通し番号 006



■建物高倍率表

時刻	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
方位角	-53.6484	-43.2623	-30.7981	-16.1494	0.0000	16.1494	30.7981	43.2623	53.6484
倍率	6.01731	2.93438	2.01642	1.63912	1.53077	1.63912	2.01642	2.93438	6.01731
測定面高=4.000									
0.3700	2.2264	1.0857	0.7461	0.6065	0.5664	0.6065	0.7461	1.0857	2.2264
0.7700	4.6333	2.2595	1.5526	1.2621	1.1787	1.2621	1.5526	2.2595	4.6333
4.7700	28.7026	13.9970	9.6183	7.8186	7.3018	7.8186	9.6183	13.9970	28.7026
5.1700	31.1095	15.1708	10.4249	8.4743	7.9141	8.4743	10.4249	15.1708	31.1095
5.5700	33.5164	16.3445	11.2315	9.1299	8.5264	9.1299	11.2315	16.3445	33.5164
6.2700	37.7285	18.3986	12.6430	10.2773	9.5979	10.2773	12.6430	18.3986	37.7285
8.4400	50.7861	24.7662	17.0186	13.8342	12.9197	13.8342	17.0186	24.7662	50.7861
11.0700	66.6116	32.4836	22.3218	18.1451	16.9456	18.1451	22.3218	32.4836	66.6116
12.7400	76.6606	37.3840	25.6892	20.8824	19.5020	20.8824	25.6892	37.3840	76.6606

■日照計算条件

節気／日付	冬至[12月22日頃]
時刻法	真太陽時
緯度	北緯　33度23分41秒
経度	東経　130度33分44秒
測定開始時間	8時00分
測定終了時間	16時00分
測定ライン	10.0m　5.0m
日影規制条件	5時間　3時間
日影測定面	4.0m

ADS-win Ver 10.01.005

■日影計算上の建物高さは T.P 14.03 からの高さとする

■真北方向の算定（国土地理院　測量計算より）

緯度・経度への換算

入力値	測地系	世界測地系	
	平面直角座標系	2系	
	測定1(Y3000)	X座標	44273.450m
		Y座標	-40884.743m

出力値	緯度・経度	緯度	33° 23′ 54.42819″	
		経度	130° 33′ 37.73831″	
	真北方向角		+0° 14′ 30.98″	= 0.24193888 °
	縮尺係数		0.99992060	

距離と方向角の計算（ST計算）

入力値	測地系	世界測地系		
	平面直角座標系	2系		
	測定1(K1)	X座標	44272.578m	
		Y座標	-40891.108m	
	測定2(K3000)	X座標	44273.450m	
		Y座標	-40884.743m	

出力値	測地線長	6.425m	
	方向角1	82° 11′ 56.71″	= 82.19908611 °
	方向角2	262° 11′ 56.71″	= 262.19908611 °

2点間の方向角 － 真北方向角 ＝ 2点間の方位角
82.19908611 ° － 0.24193888 ° ＝ 81.95714723 °

AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号	一級建築士　第356557号 構造設計一級建築士第10891号　高橋 祐三	工事名称	小郡市新体育館アリーナ棟建設工事	種別 法
	総括　一級建築士　第341413号　三井 貴文		図面名	日影図	通し番号 007
	担当	一級建築士　第269330号 設備設計一級建築士第2304号　是永 恒久	設計番号	04687-111	作成日 2025. 10　縮尺 A1:1/ 350 A3:1/ 700